

---

**厚生労働省委託事業**  
**令和2年度 仕事と育児等の両立に関する実態把握の**  
**ための調査研究事業**

**仕事と育児等の両立支援に関するアンケート調査報告書**

**〈労働者調査〉**

---

令和3年3月

株式会社 日本能率協会総合研究所



# 目 次

I. 調査の概要	1
1. 調査の趣旨と目的	1
2. 調査概要	1
(1) 調査フロー	1
(2) 有識者ヒアリングの実施	2
II. 労働者調査の概要	3
1. 調査目的	3
2. 主な調査項目	3
3. 調査対象	4
4. 調査方法と調査期間	4
III. 調査結果	5
1. 回答者の概要	5
(1) 性別	5
(2) 年齢	6
(3) 小学校就学前の子どもの数	7
(4) 末子の年齢	8
(5) 居住する都道府県	9
(6) 同居している家族	10
(7) 年収	11
(8) 就労形態	12
① 現在の就労形態（本人）	12
② 現在の就労形態（配偶者・パートナー）	13
(9) 勤務先の従業員規模	14
① 勤務する会社の従業員規模	14
② 勤務する事業所の従業員規模	15
(10) 勤務先の業種	16
2. 末子妊娠判明当時の仕事の状況	17
(1) 末子妊娠判明時から現在までの就労継続状況	17
① 末子妊娠判明時から現在までの就労継続状況（本人）	17
② 末子妊娠判明時から現在までの就労継続状況（本人：夫が正社員）	19
③ 末子妊娠判明時から現在までの就労継続状況（配偶者・パートナー）	21
④ 末子妊娠判明時から現在までの就労継続状況（配偶者・パートナー：夫が正社員）	23
(2) 末子妊娠判明当時の就労形態	25
① 末子妊娠判明当時の就労形態（本人）	25
② 末子妊娠判明当時の就労形態（配偶者・パートナー）	26
(3) 末子妊娠判明当時の就労継続希望	28

(4) 末子妊娠判明当時の勤続年数および契約の状況（女性・非正社員）	30
① 末子妊娠判明当時の勤続年数（女性・非正社員）	30
② 末子妊娠判明当時の契約更新の見込み（女性・非正社員）	31
(5) 末子妊娠判明当時の仕事を辞めた理由	32
(6) 仕事と育児の両立の難しさで辞めた理由	34
3. 仕事と育児の両立のあり方に関する希望と実際	36
(1) 末子の年齢別にみた、仕事と育児の両立のあり方	36
① 末子が生まれてまもなくの頃	36
1) 希望する両立のあり方	36
2) 実際の両立のあり方	38
3) 両立のあり方希望と実際の一致状況	40
② 末子が1歳になるまで	41
1) 希望する両立のあり方	41
2) 実際の両立のあり方	43
3) 両立のあり方希望と実際の一致状況	45
③ 末子が2歳になるまで	46
1) 希望する両立のあり方	46
2) 実際の両立のあり方	48
3) 両立のあり方希望と実際の一致状況	50
④ 末子が3歳になるまで	51
1) 希望する両立のあり方	51
2) 実際の両立のあり方	53
3) 両立のあり方希望と実際の一致状況	55
⑤ 末子が小学校に入学するまで	56
1) 希望する両立のあり方	56
2) 実際の両立のあり方	58
3) 両立のあり方希望と実際の一致状況	60
⑥ 末子が小学校低学年の間	61
1) 希望する両立のあり方	61
2) 実際の両立のあり方	63
3) 両立のあり方希望と実際の一致状況	65
⑦ 通時的にみた、仕事と育児の両立のあり方	66
1-1) 通時的にみた、希望する両立のあり方（男性・正社員）	66
1-2) 通時的にみた、実際の両立のあり方（男性・正社員）	68
2-1) 通時的にみた、希望する両立のあり方（女性・正社員）	70
2-2) 通時的にみた、実際の両立のあり方（女性・正社員）	72
3-1) 通時的にみた、希望する両立のあり方（女性・非正社員）	74

3-2) 通時的にみた、実際の両立のあり方（女性・非正社員）	76
(2) 家計の経済的な役割分担	78
① 希望の分担	78
② 実際の分担	79
③ 家計の経済的な役割分担の希望と実際の一致状況	80
4. 育児のための休暇・休業について	81
(1) 妊娠・出産を会社に伝えた際に会社から受けた説明や働きかけ	81
(2) 書面や面談での制度等に関する会社からの通知	83
① 書面や面談で実際に通知されたこと	83
② 書面や面談の際に通知されなかったが、知りたかったこと	85
③ 妊娠・出産を会社に伝えた際に知りたかったこと	87
(3) 制度の認知状況	89
① 制度の認知状況_育児休業給付金	89
② 制度の認知状況_男性の育児休業の再取得	90
③ 制度の認知状況_パパ・ママ育休プラス	91
④ 制度の認知状況_育児休業期間の延長	92
⑤ 制度の認知状況_社会保険料の免除	93
(4) 法律上、制度利用可能であることの認知（女性・非正社員）	94
① 法律上、制度利用可能であることの認知_産前・産後休業（女性・非正社員）	94
② 法律上、制度利用可能であることの認知_育児休業（女性・非正社員）	95
③ 自身が育児休業制度の要件を満たしていたかどうか（女性・非正社員）	96
(5) 配偶者・パートナーの休暇・休業制度利用状況	97
① 産前・産後休業制度（男性のみ）	97
② 育児休業制度	98
③ 年次有給休暇制度（1日単位）	99
④ 年次有給休暇制度（時間単位）	100
⑤ 配偶者出産休暇制度（女性のみ）	101
⑥ 失効年次有給休暇制度の積立ての利用	102
⑦ 配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く育児目的休暇制度	103
⑧ その他の休暇・休業制度（育児目的以外）	104
(6) 労働者本人の休暇・休業制度別利用状況	105
① 産前・産後休業制度（女性のみ）	105
② 育児休業制度	106
③ 年次有給休暇制度（1日単位）	107
④ 年次有給休暇制度（時間単位）	108
⑤ 配偶者出産休暇制度（男性のみ）	109
⑥ 失効年次有給休暇制度の積立ての利用	110

⑦ 配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度...	111
⑧ その他の休暇・休業制度（育児目的以外）	112
(7) コロナ禍の制度利用状況	113
① 産前・産後休業制度（女性のみ）	113
② 育児休業制度	114
③ 年次有給休暇制度（1日単位）	115
④ 年次有給休暇制度（時間単位）	116
⑤ 配偶者出産休暇制度（男性のみ）	117
⑥ 失効年次有給休暇制度の積立ての利用	118
⑦ 配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度...	119
⑧ その他の休暇・休業制度（育児目的以外）	120
(8) 利用した休暇・休業制度の取得時期	121
① 育児休業制度	121
② 年次有給休暇制度（1日単位）	122
③ 年次有給休暇制度（時間単位）	123
④ 配偶者出産休暇制度（男性のみ）	124
⑤ 失効年次有給休暇制度の積立ての利用	125
⑥ 配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度...	126
⑦ その他の休暇・休業制度（育児目的以外）	127
(9) 末子の妊娠がわかってから出産前までの休暇・休業取得期間	128
(10) 末子出産後の制度別取得期間	130
① 育児休業制度	130
② 年次有給休暇制度（1日単位）	131
③ 年次有給休暇制度（時間単位）	132
④ 配偶者出産休暇制度（男性のみ）	133
⑤ 失効年次有給休暇制度の積立ての利用	134
⑥ 配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度...	135
⑦ その他の休暇・休業制度（育児目的以外）	136
⑧ 末子の育児のために取得した休暇・休業制度の合計期間	137
(11) いずれの休暇・休業制度も利用しなかった理由	138
(12) 育児休業制度を利用しなかった理由	140
(13) どのような制度であれば育児休業を取得できたか（育児休業を取得しなかった場合）	142
(14) 育児休業以外の休暇を取得した理由	143
(15) パパ・ママ育休プラスの利用状況	144
① パパ・ママ育休プラスの利用状況	144
② パパ・ママ育休プラスの利用状況（夫婦とも正社員）	145
(16) 育児休業制度の取得期間中の就労状況	146

(17) 育児休業期間の希望合致度.....	147
(18) どのような制度であれば育児休業を希望通りに取得できたか（育児休業期間が希望より短かった場合）	148
(19) コロナ禍の休暇・休業制度の利用しやすさ.....	149
(20) 妊娠・出産や育児のために休暇・休業制度を取得したことによる夫の変化.....	150
(21) 復職のタイミングで保育所入園が未定の場合の対応.....	152
① 復職のタイミングで保育所入園が未定の場合の対応（本人、女性回答者のみ）....	152
② 復職のタイミングで保育所入園が未定の場合の対応（配偶者・パートナー、男性回答者のみ）...	154
5. 両立支援制度（短時間勤務制度、所定外労働の免除制度）の利用状況・現在の働き方..	156
(1) 両立支援制度（短時間勤務制度、所定外労働の免除制度）の利用状況.....	156
① 両立支援制度の利用状況_短時間勤務制度.....	156
② 両立支援制度の利用状況_所定外労働の免除制度.....	157
(2) 両立支援制度を利用していない（したことがない）理由.....	158
(3) 両立支援制度の利用期間.....	160
① 会社で利用可能な最長期間.....	160
② 希望した利用期間.....	161
③ 実際に利用しそうな期間.....	162
(4) 週あたり実労働時間.....	163
① 末子妊娠判明当時の週あたり実労働時間.....	163
1) 本人.....	163
2) 配偶者・パートナー.....	165
② 現在の週あたり実労働時間.....	167
1) 本人.....	167
2) 配偶者・パートナー.....	168
(5) 現在の定時退社の頻度.....	169
(6) 柔軟な働き方を可能にする制度の利用状況.....	170
① 始業・終業時刻の繰り上げ・繰り下げ.....	170
② フレックスタイム制.....	171
③ 裁量労働制（みなし労働時間）.....	172
④ 短時間勤務制度、短日勤務制度（短時間正社員制度を含む）.....	173
⑤ 在宅勤務制度.....	174
⑥ テレワーク、サテライトオフィス、コワーキングスペース、シェアオフィス等....	175
(7) 末子の妊娠・出産前との仕事の変化.....	176
① 働き方の変化.....	176
② 末子の妊娠・出産前との働き方の変化のうち、不利益に感じるもの.....	178
6. 育児参加の状況.....	180
(1) 現在の生活時間.....	180
① 家事時間.....	180

② 育児時間.....	182
(2) 育児内容別、仕事のある5日間で育児を行った頻度.....	184
① 食事をさせる.....	184
② 風呂に入れる.....	185
③ 寝かしつける.....	186
④ おむつの交換やトイレの助け.....	187
⑤ 遊ぶ.....	188
⑥ 泣いたときや機嫌の悪い時にあやす.....	189
⑦ 寝支度.....	190
⑧ 保育所等への送り.....	191
⑨ 保育所等への迎え.....	192
⑩ 育児に関する予定の管理.....	193
⑪ 育児に関する情報収集.....	194
(3) この1年間に、子どもの病気や、感染予防で自宅待機する子どものために利用した制度等の日数..	195
① 子どもの病気のために利用した制度等の日数.....	195
② 自宅待機の子どものために利用した制度等の日数.....	197
(4) 入社後半年以内で、子どもの病気のために利用した制度等の日数.....	199
① 現在の勤続年数.....	199
② 入社半年以内で子どもの病気のために利用した制度等の日数.....	200
7. 介護について.....	202
(1) 仕事と介護に関する認知.....	202
① 介護休業.....	202
② 介護休暇.....	204
③ 介護休業給付.....	206
④ 40歳から介護保険に加入すること.....	208
⑤ 65歳から介護保険の認定が受けられること.....	210
⑥ 地域包括支援センター.....	212
8. クロス集計分析.....	214
(1) 有期契約労働者と休暇・休業制度の関係（女性・非正社員）.....	214
① 末子妊娠判明当時の勤務先における勤続年数×育児休業制度の利用状況.....	214
② 末子妊娠判明当時の契約更新の見込み×育児休業制度の利用状況.....	214
③ 法律上、制度利用可能であることの認知_産前・産後休業制度×産前・産後休業制度の利用状況..	215
④ 法律上、制度利用可能であることの認知_育児休業制度×育児休業制度の利用状況..	215
⑤ 末子の年齢別にみた、仕事と育児の両立のあり方の「希望と実際（見込み）」.....	216
(2) 家計の経済的な役割分担と両立の関係.....	217
① 家計の経済的な役割分担の希望と実際.....	217
② 実際の家計の経済的な役割分担×労働者本人の休暇・休業制度別利用状況（男性・正社員）	218

③ 実際の家計の経済的な役割分担×労働者本人の休暇・休業制度別利用状況（女性・正社員）	219
④ 実際の家計の経済的な役割分担×労働者本人の休暇・休業制度別利用状況（女性・非正社員）	220
⑤ 実際の家計の経済的な役割分担×休暇・休業を取得しなかった理由（男性・正社員）	221
⑥ 実際の家計の経済的な役割分担×育児休業制度を取得しなかった理由（男性・正社員）	222
⑦ 実際の家計の経済的な役割分担×仕事のある5日間で育児を行った頻度（男性・正社員）	223
⑧ 実際の家計の経済的な役割分担×復職のタイミングで保育所入園が未定の場合の対応（配偶者・パートナー）（男性・正社員）	228
(3) 妊娠・出産を会社に伝えた際に会社から受けた休暇・休業制度の説明や働きかけ	229
① 妊娠・出産を会社に伝えた際に会社から受けた説明や働きかけ×利用した休暇・休業制度（男性・正社員）	229
② 妊娠・出産を会社に伝えた際に会社から受けた説明や働きかけ×取得した休暇・休業制度の合計期間（男性・正社員）	230
③ 妊娠・出産を会社に伝えた際に会社から受けた説明や働きかけ×利用した休暇・休業制度（女性・正社員）	231
④ 妊娠・出産を会社に伝えた際に会社から受けた説明や働きかけ×取得した休暇・休業制度の合計期間（女性・正社員）	232
⑤ 妊娠・出産を会社に伝えた際に会社から受けた説明や働きかけ×利用した休暇・休業制度（女性・非正社員）	233
⑥ 妊娠・出産を会社に伝えた際に会社から受けた説明や働きかけ×取得した休暇・休業制度の合計期間（女性・非正社員）	234
(4) 育児休業制度を利用した人の育児休業給付金の認知状況	235
(5) 現在の定時退社の頻度と利用した休暇・休業制度（男性・正社員）	235
① 現在の定時退社の頻度×利用した休暇・休業制度	235
② 現在の定時退社の頻度×利用した休暇・休業制度の取得時期_末子の出産後8週以内	236
(6) 男性の家事・育児への参加と利用した休暇・休業制度（男性・正社員）	237
① 現在の生活時間_家事×利用した休暇・休業制度	237
② 現在の生活時間_家事×利用した休暇・休業制度の取得時期_末子の出産後8週以内	238
③ 現在の生活時間_育児×利用した休暇・休業制度	239
④ 現在の生活時間_育児×利用した休暇・休業制度の取得時期_末子の出産後8週以内	240
(7) 男性が仕事のある5日間で育児を行った頻度と利用した休暇・休業制度（男性・正社員）	241
① 食事をさせる×利用した休暇・休業制度	241
② 食事をさせる×利用した休暇・休業制度の取得時期_末子の出産後8週以内	241
③ 風呂に入れる×利用した休暇・休業制度	242
④ 風呂に入れる×利用した休暇・休業制度の取得時期_末子の出産後8週以内	242
⑤ 寝かしつける×利用した休暇・休業制度	243
⑥ 寝かしつける×利用した休暇・休業制度の取得時期_末子の出産後8週以内	243
⑦ おむつの交換やトイレの助け×利用した休暇・休業制度	244
⑧ おむつの交換やトイレの助け×利用した休暇・休業制度の取得時期_末子の出産後8週以内	244
⑨ 遊ぶ×利用した休暇・休業制度	245
⑩ 遊ぶ×利用した休暇・休業制度の取得時期_末子の出産後8週以内	245
⑪ 泣いたときや機嫌の悪い時にあやす×利用した休暇・休業制度	246
⑫ 泣いたときや機嫌の悪い時にあやす×利用した休暇・休業制度の取得時期_末子の出産後8週以内	246
⑬ 寝支度×利用した休暇・休業制度	247
⑭ 寝支度×利用した休暇・休業制度の取得時期_末子の出産後8週以内	247

⑮ 保育所等への送り×利用した休暇・休業制度	248
⑯ 保育所等への送り×利用した休暇・休業制度の取得時期_末子の出産後 8 週以内	248
⑰ 保育所等への迎え×利用した休暇・休業制度	249
⑱ 保育所等への迎え×利用した休暇・休業制度の取得時期_末子の出産後 8 週以内	249
⑲ 育児に関する予定の管理×利用した休暇・休業制度	250
⑳ 育児に関する予定の管理×利用した休暇・休業制度の取得時期_末子の出産後 8 週以内	250
㉑ 育児に関する情報収集×利用した休暇・休業制度	251
㉒ 育児に関する情報収集×利用した休暇・休業制度の取得時期_末子の出産後 8 週以内	251
(8) 取得した休暇・休業制度別による夫の変化 (男性・正社員)	252
① 休暇・休業制度の取得による夫の変化×利用した休暇・休業制度	252
② 休暇・休業制度の取得による夫の変化×利用した休暇・休業制度の組み合わせ別	253
③ 休暇・休業制度の取得による夫の変化×利用した休暇・休業制度の取得時期_末子の出産後 8 週以内	254
④ 休暇・休業制度の取得による夫の変化×取得した休暇・休業制度の合計期間	255
(9) 育児休業制度の取得期間と就労について	256
① 実際の取得期間_育児休業制度×育児休業制度の取得期間中の就労状況 (男性・正社員)	256
② 実際の取得期間_育児休業制度×育児休業制度の取得期間中の就労状況 (女性・正社員)	256
③ 実際の取得期間_育児休業制度×育児休業制度の取得期間中の就労状況 (女性・非正社員)	257
(10) 育児休業制度の取得期間と育児休業期間の希望合致度について	257
① 実際の取得期間_育児休業制度×育児休業期間の希望合致度 (男性・正社員)	257
② 実際の取得期間_育児休業制度×育児休業期間の希望合致度 (女性・正社員)	258
③ 実際の取得期間_育児休業制度×育児休業期間の希望合致度 (女性・非正社員)	258
(11) 休暇・休業制度を利用しなかった理由と育児休業の制度に望むこと (男性・正社員)	259
① いずれの休暇・休業制度も利用しなかった理由×どのような制度であれば育児休業を取得できたか	259
② 育児休業制度を利用しなかった理由×どのような制度であれば育児休業を取得できたか	260
〈参考資料〉 労働者アンケート調査票	261

# I. 調査の概要

## 1. 調査の趣旨と目的

人口減少社会が到来する中、男女ともに労働者が仕事と育児・介護を両立し、安心して働き続けられる環境の整備は、ますます重要な政策課題であり、「ニッポン一億総活躍プラン」においても、「希望出生率1.8」「介護離職ゼロ」の実現が掲げられている。

一方で、例えば男性の育児休業取得率は依然として低調である（7.48%）ことや、女性の半数弱が第一子出産を機に離職し、かつ正規社員と非正規社員との間で就業継続率に大きな差がある（正社員：69.1%、パート・派遣：25.2%）ことなど、両立に向けた希望と現実のギャップは未だ大きい。

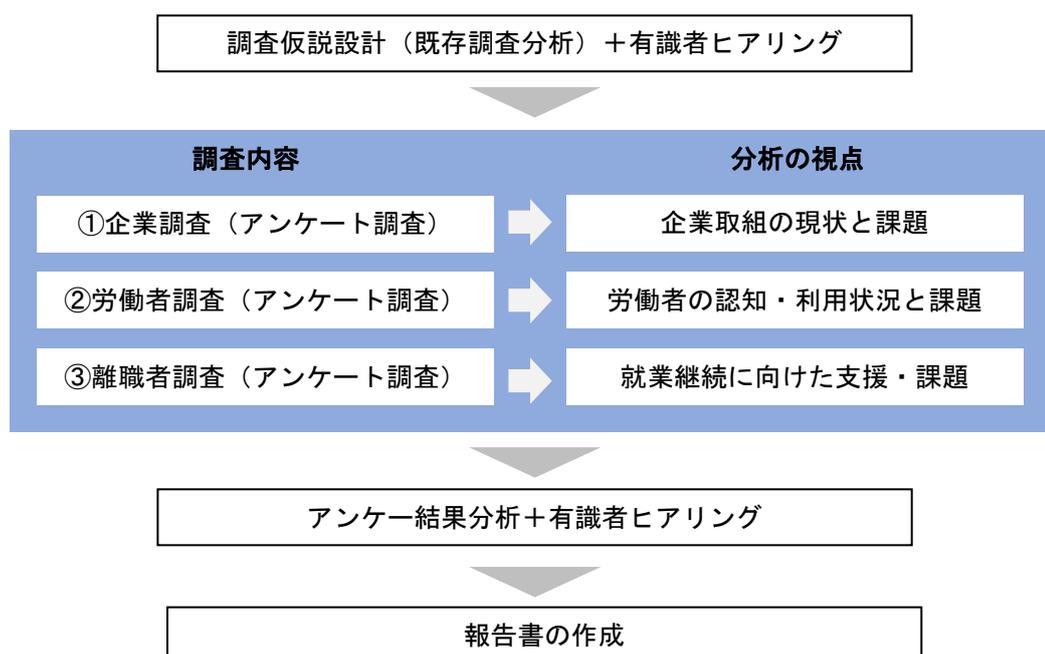
このため、育児・介護休業法の附帯決議等においても、改正育児・介護休業法の施行実態や労働者のニーズを把握・分析し、制度の検討を行うよう指摘されているところである。

本事業では、以上を踏まえた企業や労働者、妊娠・出産・育児を理由に離職した女性の実態・ニーズを把握し、更なる方策等の検討に役立てることを目的として調査を実施する。

## 2. 調査概要

### (1) 調査フロー

調査フローは以下の通りである。企業（人事担当）と労働者（子育て層）、離職した女性を対象とした3種類のアンケート調査を実施した。なお、このアンケート調査に先立って、既存調査結果の分析を基にした仮説設計及び有識者ヒアリングによる仮説確認を経て、アンケート調査の設計を行った。また、アンケート調査結果の分析において、有識者ヒアリングにより分析視点の確認を行い、これらの結果を踏まえ、調査報告書及び結果概要を作成した。



## (2) 有識者ヒアリングの実施

ヒアリングを実施した有識者は、以下2名である。ヒアリングは、調査票作成に係る意見収集、調査データの分析に係る意見収集を目的として2回実施した。ヒアリングは、各有識者に個別に行った。

〈有識者〉

氏名	所属
佐藤 博樹 氏	中央大学大学院 戦略経営研究科 教授
池田 心豪 氏	独立行政法人労働政策研究・研修機構 主任研究員

〈ヒアリング〉

日時	ヒアリング項目
第1回 令和2年12月 17、18日	<ul style="list-style-type: none"><li>・本調査研究のテーマ、調査方法について</li><li>・企業調査、労働者調査、離職者調査の調査票について</li></ul>
第2回 令和3年3月 ※メール。必要に応じて電話	<ul style="list-style-type: none"><li>・企業調査、労働者調査、離職者調査の結果及び今後の集計・分析について</li></ul>

## Ⅱ. 労働者調査の概要

### 1. 調査目的

労働者調査は、仕事と育児等の両立の実態やニーズを中心に把握するとともに、非正社員（有期契約社員・職員：フルタイム、パートタイム）の育児休業の取得状況、仕事と育児の両立が困難な理由、家計の経済的な役割分担、男性の育児休業の取得状況と取得した場合の家事・育児時間の変化、企業の育児休業に関する周知状況等を把握することを目的として実施した。

### 2. 主な調査項目

テーマ	項目
(1) 回答者の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・性別</li> <li>・年齢</li> <li>・子どもの数</li> <li>・末子の年齢</li> <li>・居住する都道府県</li> <li>・同居している家族</li> <li>・年収</li> <li>・就労形態（本人/配偶者・パートナー）</li> <li>・勤務先の従業員規模</li> <li>・勤務先の業種</li> </ul>
(2) 末子妊娠判明当時の仕事の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・末子妊娠判明当時から現在までの就労継続状況（本人/配偶者・パートナー）</li> <li>・末子妊娠判明当時の就労形態</li> <li>・末子妊娠判明当時の就労継続希望</li> <li>・末子妊娠判明当時の勤続年数および契約の状況（女性・非正社員）</li> <li>・末子妊娠判明当時の仕事を辞めた理由</li> <li>・仕事と育児の両立の難しさで辞めた理由</li> </ul>
(3) 仕事と育児の両立のあり方に関する希望と実際	<ul style="list-style-type: none"> <li>・末子の年齢別にみた、仕事と育児の両立のあり方（希望・実際）</li> <li>・家計の経済的な役割分担（希望・実際）</li> </ul>
(4) 育児のための休暇・休業について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妊娠・出産時に会社から受けた説明や働きかけ</li> <li>・書面や面談での制度等に関する会社からの通知</li> <li>・制度の認知状況</li> <li>・法律上、制度利用可能であることの認知（女性・非正社員）</li> <li>・配偶者・パートナーの休暇・休業制度利用状況</li> <li>・労働者本人の休暇・休業制度別利用状況</li> <li>・コロナ禍の制度別利用状況</li> <li>・利用した休暇・休業制度の取得時期</li> <li>・末子の妊娠がわかってから出産前までの休暇・休業取得期間</li> <li>・末子出産後の制度別取得期間</li> <li>・いずれの休暇・休業制度も利用しなかった理由</li> <li>・育児休業制度を利用しなかった理由</li> <li>・どのような制度であれば育児休業を取得できたか</li> <li>・育児休業以外の休暇を取得した理由</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パパ・ママ育休プラスの利用状況</li> <li>・育児休業制度の取得期間中の就労状況</li> <li>・育児休業期間の希望合致度</li> <li>・どのような制度であれば育児休業を希望通りに取得できたか</li> <li>・コロナ禍の休暇・休業制度の利用しやすさ</li> <li>・妊娠・出産や育児のために休暇・休業制度を取得したことによる夫の変化</li> <li>・復職タイミングで保育所入園が未定の場合の対応（本人/配偶者・パートナー）</li> </ul>
(5) 両立支援制度（短時間勤務、所定外労働の免除）の利用状況・現在の働き方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・両立支援制度（短時間勤務、所定外労働の免除）の利用状況</li> <li>・両立支援制度を利用していない（したことがない）理由</li> <li>・両立支援制度の利用期間</li> <li>・週あたり実労働時間（本人/配偶者・パートナー）</li> <li>・現在の定時退社の頻度</li> <li>・柔軟な働き方を可能にする制度の利用状況</li> <li>・末子の妊娠・出産前との仕事の変化</li> </ul>
(6) 育児参加の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の生活時間（家事・育児）</li> <li>・育児内容別、仕事のある5日間で育児を行った頻度</li> <li>・この1年間に、子どもの病気や、感染予防で自宅待機する子どものために利用した制度等の日数</li> <li>・入社後半年以内で、子どもの病気のために利用した制度等の日数</li> </ul>
(7) 介護について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕事と介護に関する認知</li> </ul>

### 3. 調査対象

育児のための休暇・休業の取得は、特に男性の場合、年々取得率が向上することから、子どもの年齢による差を受けやすい。このことから、末子が3歳未満である労働者を調査対象とした。

具体的には、20～40代で3歳未満の子どもを持つ、①男性正社員（1,000人）、②女性正社員（1,000人）、③女性非正社員（1,000人）である。

### 4. 調査方法と調査期間

インターネットモニターを利用した Web 調査方式にて実施した。

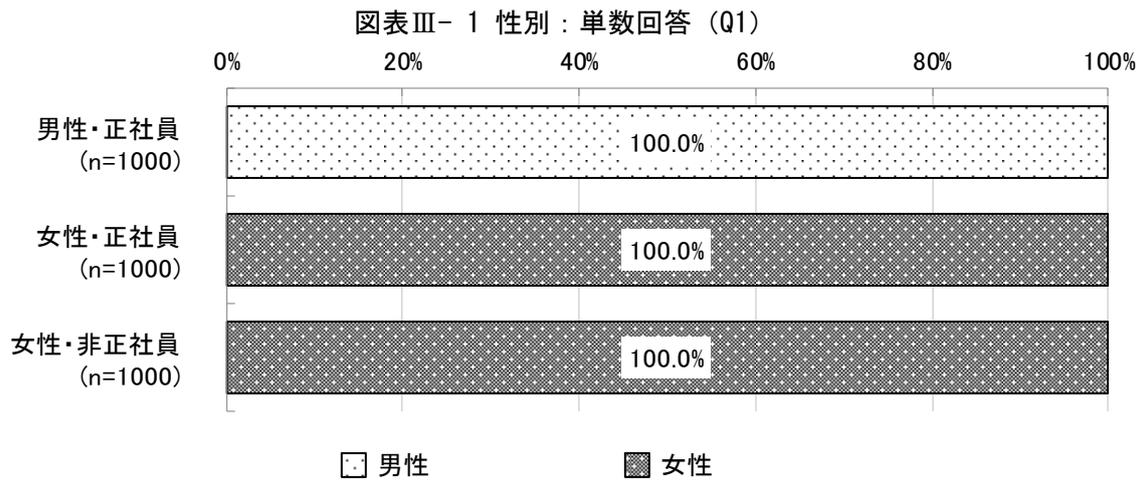
調査期間は令和3年1月20日～2月3日である。

### III. 調査結果

#### 1. 回答者の概要

##### (1) 性別

回答者の性別は以下の通りである。



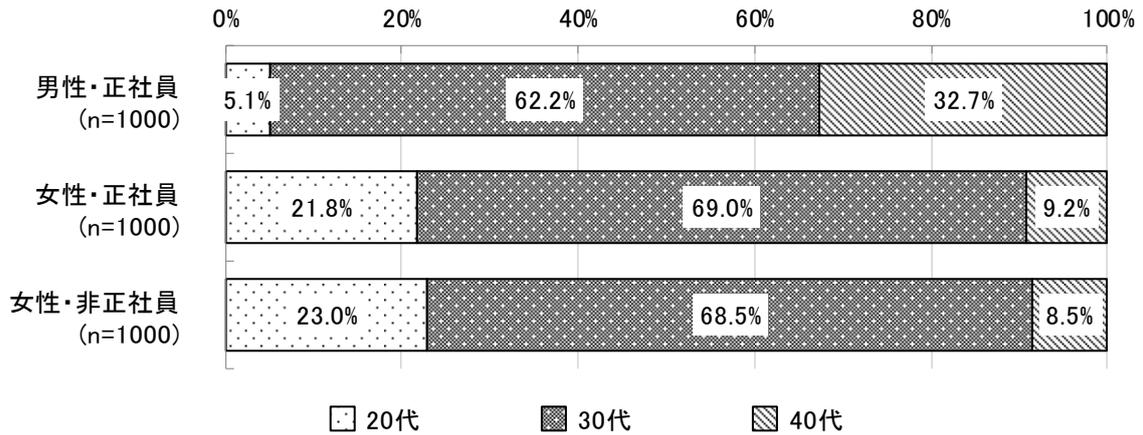
数表Ⅲ- 1

	合計	Q1. 性別	
		男性	女性
男性・正社員	1000	100.0	0.0
女性・正社員	1000	0.0	100.0
女性・非正社員	1000	0.0	100.0

(2) 年齢

「男性・正社員」では、「30代」が62.2%でもっとも回答割合が高く、次いで「40代」が32.7%となっている。「女性・正社員」では、「30代」が69.0%でもっとも回答割合が高く、次いで「20代」が21.8%となっている。「女性・非正社員」では、「30代」が68.5%でもっとも回答割合が高く、次いで「20代」が23.0%となっている。

図表Ⅲ- 2 年齢：単数回答（Q2）



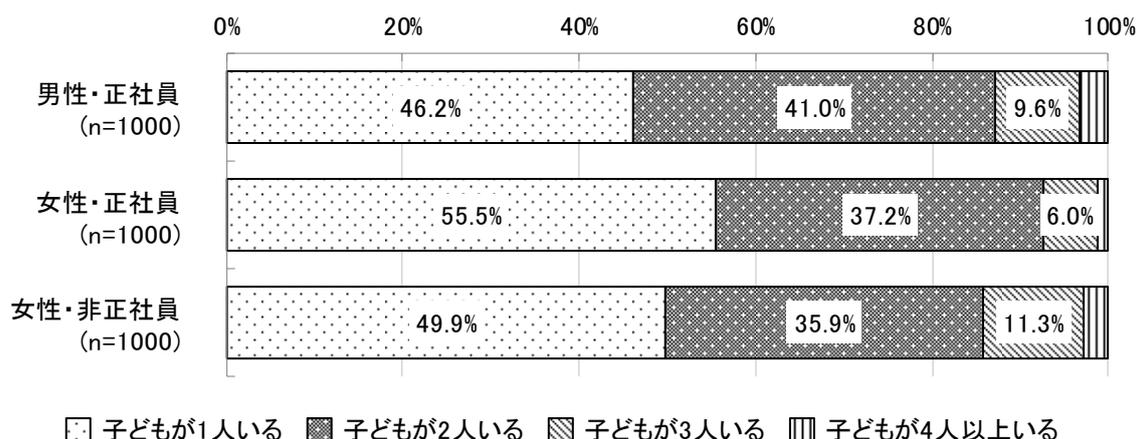
数表Ⅲ- 2

	合計	Q2. 年齢		
		20代	30代	40代
男性・正社員	1000	5.1	62.2	32.7
女性・正社員	1000	21.8	69.0	9.2
女性・非正社員	1000	23.0	68.5	8.5

### (3) 小学校就学前の子どもの数

「男性・正社員」では、「子どもが1人いる」が46.2%でもっとも回答割合が高く、次いで「子どもが2人いる」が41.0%となっている。「女性・正社員」では、「子どもが1人いる」が55.5%でもっとも回答割合が高く、次いで「子どもが2人いる」が37.2%となっている。「女性・非正社員」では、「子どもが1人いる」が49.9%でもっとも回答割合が高く、次いで「子どもが2人いる」が35.9%となっている。

図表Ⅲ- 3 小学校就学前の子どもの数：単数回答（Q3）

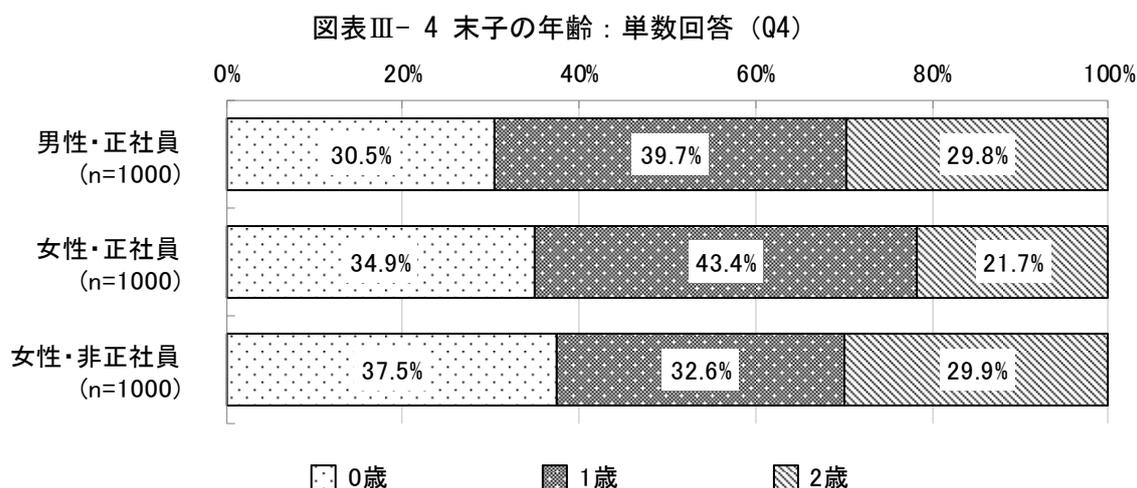


数表Ⅲ- 3

	合計	Q3. 小学校就学前の子どもの人数			
		子どもが1人いる	子どもが2人いる	子どもが3人いる	子どもが4人以上いる
男性・正社員	1000	46.2	41.0	9.6	3.2
女性・正社員	1000	55.5	37.2	6.0	1.3
女性・非正社員	1000	49.9	35.9	11.3	2.9

#### (4) 末子の年齢

「男性・正社員」では、「1歳」が39.7%でもっとも回答割合が高く、次いで「0歳」が30.5%となっている。「女性・正社員」では、「1歳」が43.4%でもっとも回答割合が高く、次いで「0歳」が34.9%となっている。「女性・非正社員」では、「0歳」が37.5%でもっとも回答割合が高く、次いで「1歳」が32.6%となっている。



数表Ⅲ- 4

	合計	Q4. 末子の年齢		
		0歳	1歳	2歳
男性・正社員	1000	30.5	39.7	29.8
女性・正社員	1000	34.9	43.4	21.7
女性・非正社員	1000	37.5	32.6	29.9

※本調査では、末子の生まれた年・月を聴取した（Q4\_1、Q4\_2）。末子の年齢は、調査実施時点である2021年1月を起点とし、末子の生まれた年・月にもとづいて算出した。

(5) 居住する都道府県

回答者が居住する都道府県は以下の通り。

数表Ⅲ- 5 居住する都道府県：単数回答（Q7）

	合計	Q7. 居住する都道府県							
		北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県
男性・正社員	1000	2.2	1.0	0.3	1.4	0.3	0.4	0.8	1.4
女性・正社員	1000	3.0	1.5	0.4	1.9	0.6	0.3	1.0	1.7
女性・非正社員	1000	4.1	1.0	0.7	2.2	0.4	0.2	0.9	2.5

	合計	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	富山県
男性・正社員	1000	1.6	1.1	7.7	6.5	14.7	8.6	1.2	0.6
女性・正社員	1000	0.2	0.6	6.2	5.2	13.8	8.6	1.9	1.0
女性・非正社員	1000	0.6	1.7	5.9	5.5	10.9	6.9	1.5	0.7

	合計	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県	三重県
男性・正社員	1000	1.0	0.8	0.4	0.9	1.8	2.8	7.8	1.3
女性・正社員	1000	1.3	0.7	0.2	1.1	1.2	2.4	7.7	1.2
女性・非正社員	1000	0.6	0.2	0.8	1.5	1.8	2.0	6.7	1.4

	合計	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県
男性・正社員	1000	2.0	1.8	7.7	5.8	1.0	0.5	0.7	0.4
女性・正社員	1000	0.9	1.9	8.1	6.0	1.6	0.6	0.5	0.3
女性・非正社員	1000	1.7	2.3	9.2	3.8	1.1	0.7	0.7	0.7

	合計	岡山県	広島県	山口県	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	福岡県
男性・正社員	1000	1.3	2.5	0.9	0.3	0.3	0.8	0.1	3.9
女性・正社員	1000	2.0	3.1	0.7	0.3	0.6	1.1	0.8	3.3
女性・非正社員	1000	1.8	3.2	1.1	0.2	0.9	1.1	0.1	5.2

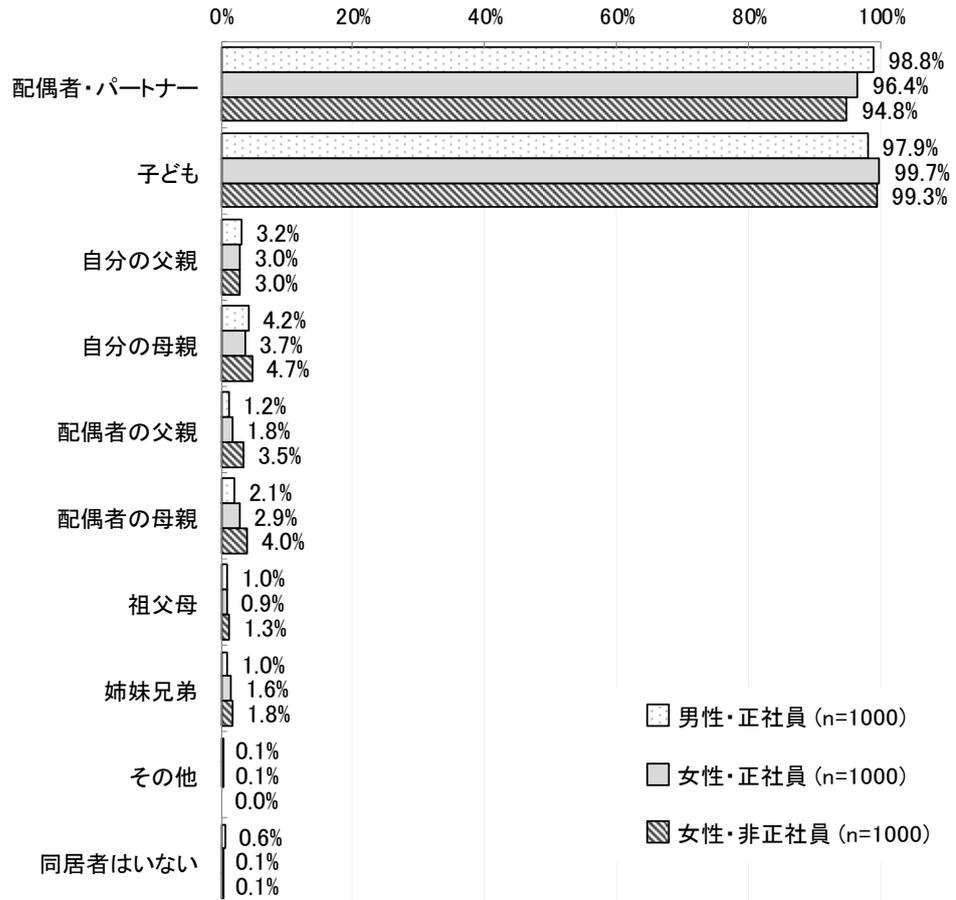
  

	合計	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県
男性・正社員	1000	0.2	0.3	0.8	0.5	0.3	0.9	0.4
女性・正社員	1000	0.6	0.5	0.7	0.4	0.7	0.7	0.9
女性・非正社員	1000	0.5	0.9	0.8	0.4	0.8	0.6	1.5

(6) 同居している家族

「男性・正社員」では、「配偶者・パートナー」が98.8%でもっとも回答割合が高く、次いで「子ども」が97.9%となっている。「女性・正社員」では、「子ども」が99.7%でもっとも回答割合が高く、次いで「配偶者・パートナー」が96.4%となっている。「女性・非正社員」では、「子ども」が99.3%でもっとも回答割合が高く、次いで「配偶者・パートナー」が94.8%となっている。

図表Ⅲ- 6 同居している家族：複数回答（Q8）



数表Ⅲ- 6

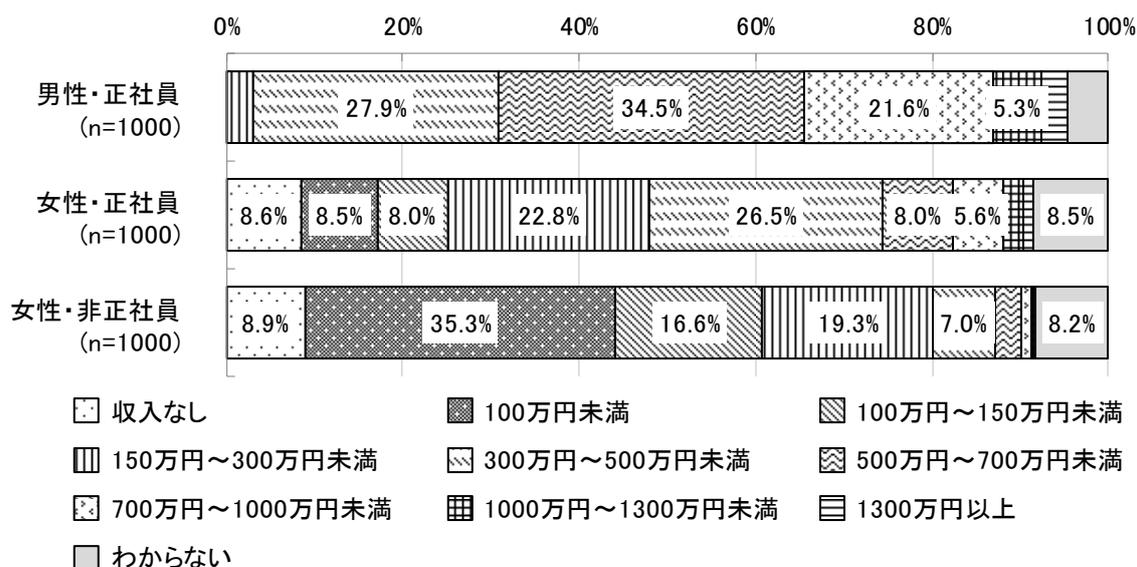
	合計	Q8. 同居している家族							
		配偶者・パートナー	子ども	自分の父親	自分の母親	配偶者の父親	配偶者の母親	祖父母	姉妹兄弟
男性・正社員	1000	98.8	97.9	3.2	4.2	1.2	2.1	1.0	1.0
女性・正社員	1000	96.4	99.7	3.0	3.7	1.8	2.9	0.9	1.6
女性・非正社員	1000	94.8	99.3	3.0	4.7	3.5	4.0	1.3	1.8

	合計	その他	同居者はいない
男性・正社員	1000	0.1	0.6
女性・正社員	1000	0.1	0.1
女性・非正社員	1000	0.0	0.1

(7) 年収

「男性・正社員」では、「500万円～700万円未満」が34.5%でもっとも回答割合が高く、次いで「300万円～500万円未満」が27.9%となっている。「女性・正社員」では、「300万円～500万円未満」が26.5%でもっとも回答割合が高く、次いで「150万円～300万円未満」が22.8%となっている。「女性・非正社員」では、「100万円未満」が35.3%でもっとも回答割合が高く、次いで「150万円～300万円未満」が19.3%となっている。

図表Ⅲ- 7 年収：単数回答 (Q9)



数表Ⅲ- 7

	合計	Q9. 昨年度の年収							
		収入なし	100万円未満	100万円～150万円未満	150万円～300万円未満	300万円～500万円未満	500万円～700万円未満	700万円～1000万円未満	1000万円～1300万円未満
男性・正社員	1000	0.0	0.0	0.2	2.8	27.9	34.5	21.6	5.3
女性・正社員	1000	8.6	8.5	8.0	22.8	26.5	8.0	5.6	2.3
女性・非正社員	1000	8.9	35.3	16.6	19.3	7.0	3.0	1.2	0.2

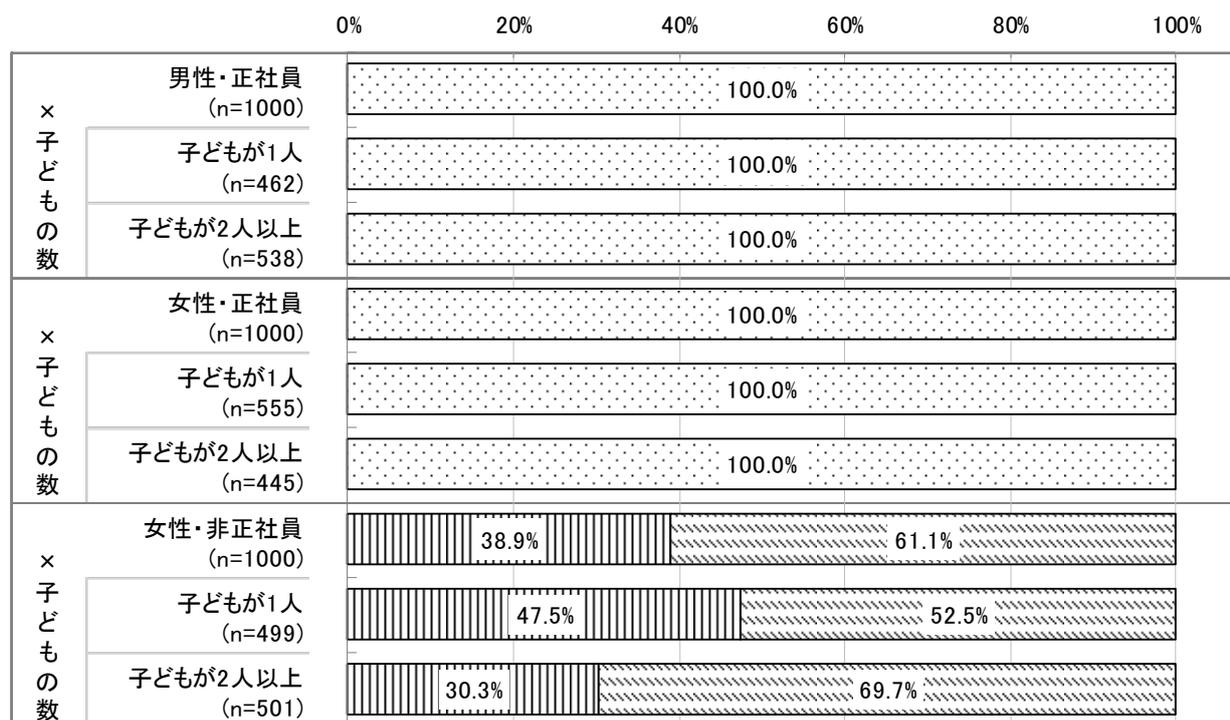
	合計	1300万円以上	わからない
男性・正社員	1000	3.1	4.6
女性・正社員	1000	1.2	8.5
女性・非正社員	1000	0.3	8.2

(8) 就労形態

① 現在の就労形態（本人）

本調査では、現在正社員である男性 1,000 名、現在正社員である女性 1,000 名、現在非正社員である女性 1,000 名より回答が得られた。なお、「女性・非正社員」の内訳は、「有期契約社員・職員（パートタイム）」が 61.1%、「有期契約社員・職員（フルタイム）」が 38.9%となっている。

図表Ⅲ- 8 現在の就労形態（本人）：単数回答（Q5\_1）



□ 正社員・職員    ▨ 有期契約社員・職員(フルタイム)    ▩ 有期契約社員・職員(パートタイム)

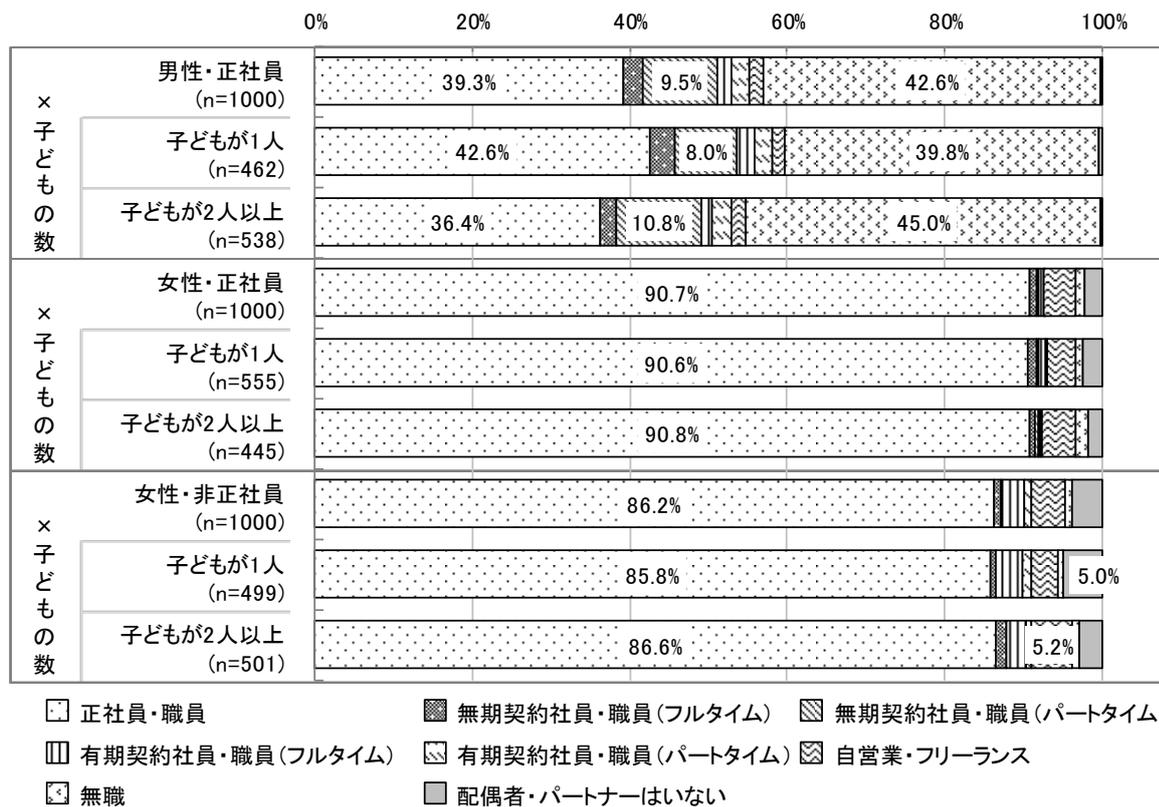
数表Ⅲ- 8

	合計	Q5.現在の就労形態 (1)あなた		
		正社員・職員	有期契約社員・職員(フルタイム)	有期契約社員・職員(パートタイム)
男性・正社員	1000	100.0	0.0	0.0
子どもが1人	462	100.0	0.0	0.0
子どもが2人以上	538	100.0	0.0	0.0
女性・正社員	1000	100.0	0.0	0.0
子どもが1人	555	100.0	0.0	0.0
子どもが2人以上	445	100.0	0.0	0.0
女性・非正社員	1000	0.0	38.9	61.1
子どもが1人	499	0.0	47.5	52.5
子どもが2人以上	501	0.0	30.3	69.7

② 現在の就労形態（配偶者・パートナー）

「男性・正社員」では、「無職」が42.6%でもっとも回答割合が高く、次いで「正社員・職員」が39.3%となっている。「女性・正社員」では、「正社員・職員」が90.7%でもっとも回答割合が高く、次いで「自営業・フリーランス」が3.9%となっている。「女性・非正社員」では、「正社員・職員」が86.2%でもっとも回答割合が高く、次いで「自営業・フリーランス」が4.3%となっている。

図表Ⅲ- 9 現在の就労形態（配偶者・パートナー）：単数回答（Q5\_2）



数表Ⅲ- 9

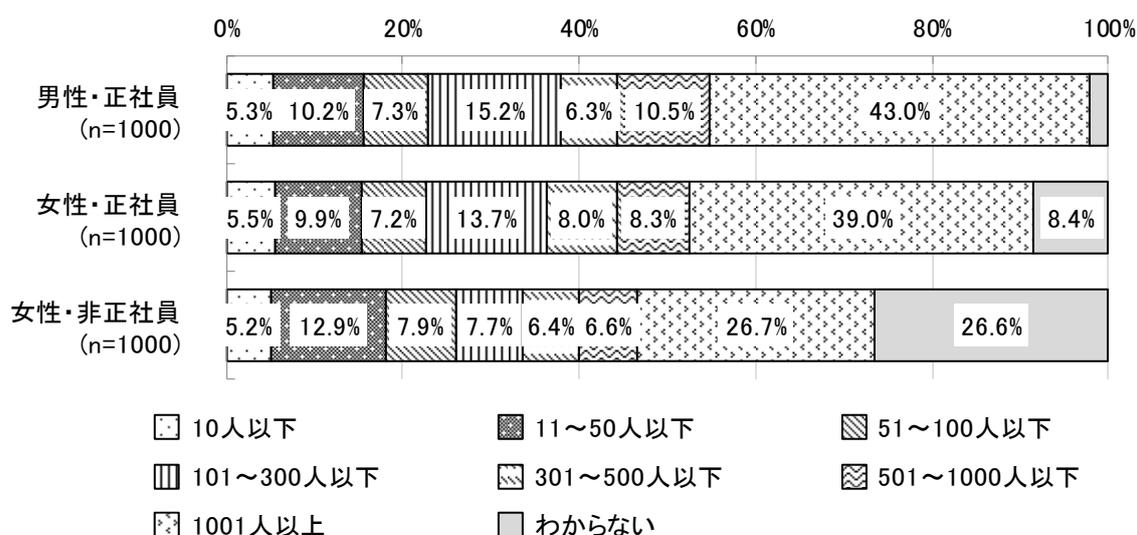
	合計	Q5.現在の就労形態 (2)配偶者・パートナー							
		正社員・職員	無期契約社員・職員(フルタイム)	無期契約社員・職員(パートタイム)	有期契約社員・職員(フルタイム)	有期契約社員・職員(パートタイム)	自営業・フリーランス	無職	配偶者・パートナーはいない
男性・正社員	1000	39.3	2.4	9.5	1.8	2.3	1.8	42.6	0.3
子どもが1人	462	42.6	3.0	8.0	2.2	2.2	1.7	39.8	0.4
子どもが2人以上	538	36.4	1.9	10.8	1.5	2.4	1.9	45.0	0.2
女性・正社員	1000	90.7	0.9	0.3	0.6	0.2	3.9	1.2	2.2
子どもが1人	555	90.6	1.1	0.2	0.9	0.2	3.6	0.9	2.5
子どもが2人以上	445	90.8	0.7	0.4	0.2	0.2	4.3	1.6	1.8
女性・非正社員	1000	86.2	1.0	0.0	2.9	0.9	4.3	0.8	3.9
子どもが1人	499	85.8	0.8	0.0	3.2	1.2	3.4	0.6	5.0
子どもが2人以上	501	86.6	1.2	0.0	2.6	0.6	5.2	1.0	2.8

(9) 勤務先の従業員規模

① 勤務する会社の従業員規模

「男性・正社員」では、「1,001人以上」が43.0%でもっとも回答割合が高く、次いで「101～300人以下」が15.2%となっている。「女性・正社員」では、「1,001人以上」が39.0%でもっとも回答割合が高く、次いで「101～300人以下」が13.7%となっている。「女性・非正社員」では、「1,001人以上」が26.7%でもっとも回答割合が高く、次いで「わからない」が26.6%となっている。

図表Ⅲ- 10 勤務する会社の従業員規模：単数回答 (Q10\_1)



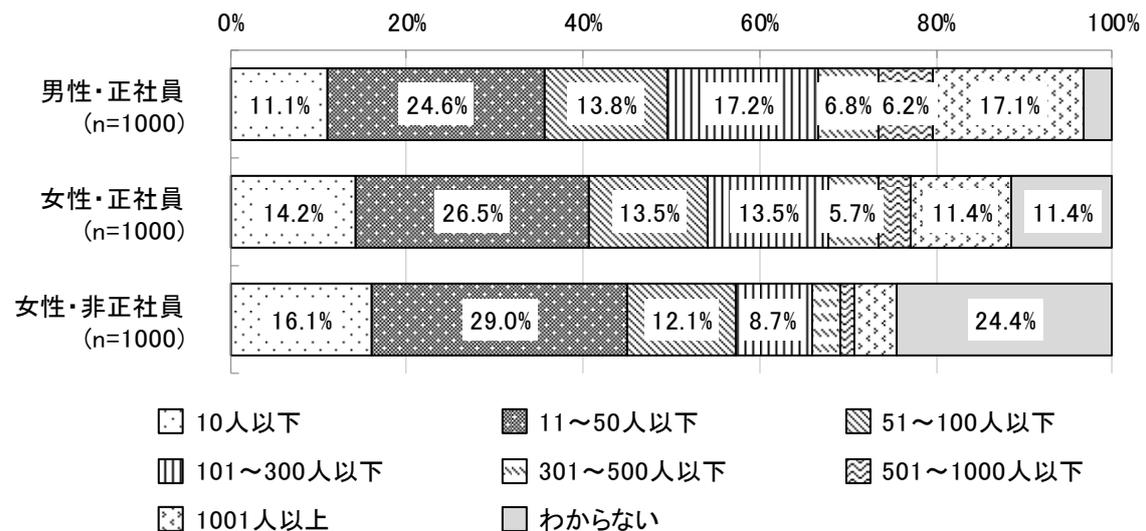
数表Ⅲ- 10

	合計	Q10.勤務先の従業員数 (1)会社							
		10人以下	11~50人以下	51~100人以下	101~300人以下	301~500人以下	501~1000人以下	1001人以上	わからない
男性・正社員	1000	5.3	10.2	7.3	15.2	6.3	10.5	43.0	2.2
女性・正社員	1000	5.5	9.9	7.2	13.7	8.0	8.3	39.0	8.4
女性・非正社員	1000	5.2	12.9	7.9	7.7	6.4	6.6	26.7	26.6

## ② 勤務する事業所の従業員規模

「男性・正社員」では、「11～50人以下」が24.6%でもっとも回答割合が高く、次いで「101～300人以下」が17.2%となっている。「女性・正社員」では、「11～50人以下」が26.5%でもっとも回答割合が高く、次いで「10人以下」が14.2%となっている。「女性・非正社員」では、「11～50人以下」が29.0%でもっとも回答割合が高く、次いで「わからない」が24.4%となっている。

図表Ⅲ- 11 勤務する事業所の従業員規模：単数回答 (Q10\_2)



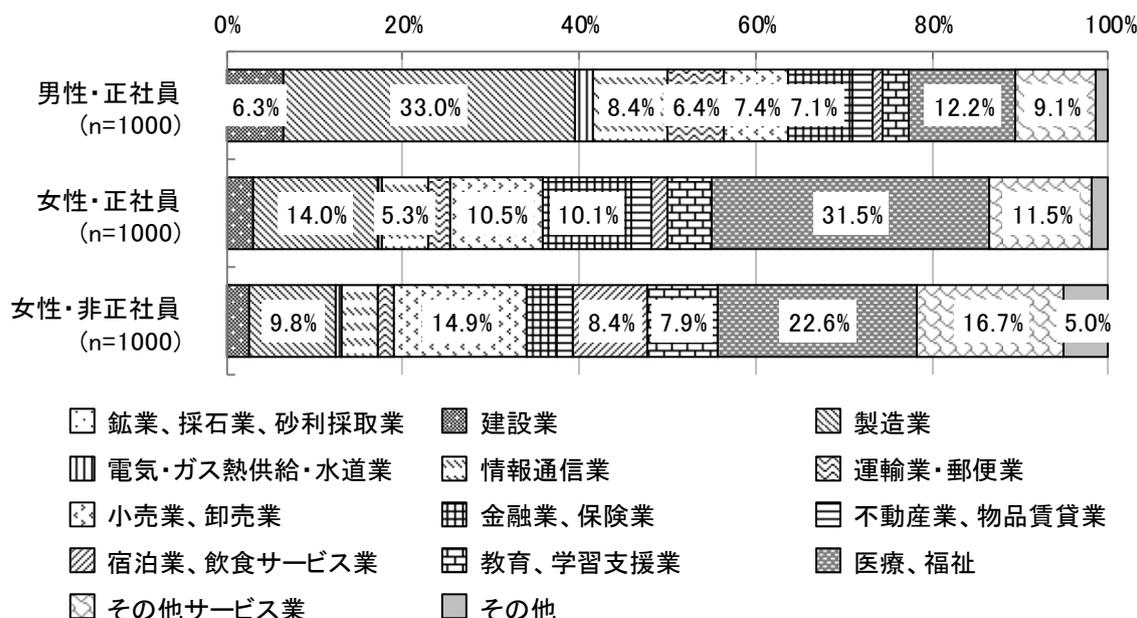
数表Ⅲ- 11

	合計	Q10.勤務先の従業員数 (2)事業所							
		10人以下	11～50人以下	51～100人以下	101～300人以下	301～500人以下	501～1000人以下	1001人以上	わからない
男性・正社員	1000	11.1	24.6	13.8	17.2	6.8	6.2	17.1	3.2
女性・正社員	1000	14.2	26.5	13.5	13.5	5.7	3.8	11.4	11.4
女性・非正社員	1000	16.1	29.0	12.1	8.7	3.3	1.6	4.8	24.4

(10) 勤務先の業種

「男性・正社員」では、「製造業」が33.0%でもっとも回答割合が高く、次いで「医療、福祉」が12.2%となっている。「女性・正社員」では、「医療、福祉」が31.5%でもっとも回答割合が高く、次いで「製造業」が14.0%となっている。「女性・非正社員」では、「医療、福祉」が22.6%でもっとも回答割合が高く、次いで「その他サービス業」が16.7%となっている。

図表Ⅲ- 12 勤務先の業種：単数回答（Q6）



数表Ⅲ- 12

	合計	Q6. 勤務先の業種							
		鉱業、採石業、砂利採取業	建設業	製造業	電気・ガス熱供給・水道業	情報通信業	運輸業・郵便業	小売業、卸売業	金融業、保険業
男性・正社員	1000	0.2	6.3	33.0	2.1	8.4	6.4	7.4	7.1
女性・正社員	1000	0.0	3.1	14.0	0.5	5.3	2.4	10.5	10.1
女性・非正社員	1000	0.1	2.6	9.8	0.6	4.1	1.9	14.9	3.5

	合計	不動産業、物品賃貸業	宿泊業、飲食サービス業	教育、学習支援業	医療、福祉	その他サービス業	その他
男性・正社員	1000	2.3	1.1	3.0	12.2	9.1	1.4
女性・正社員	1000	2.2	2.0	4.9	31.5	11.5	2.0
女性・非正社員	1000	1.9	8.4	7.9	22.6	16.7	5.0

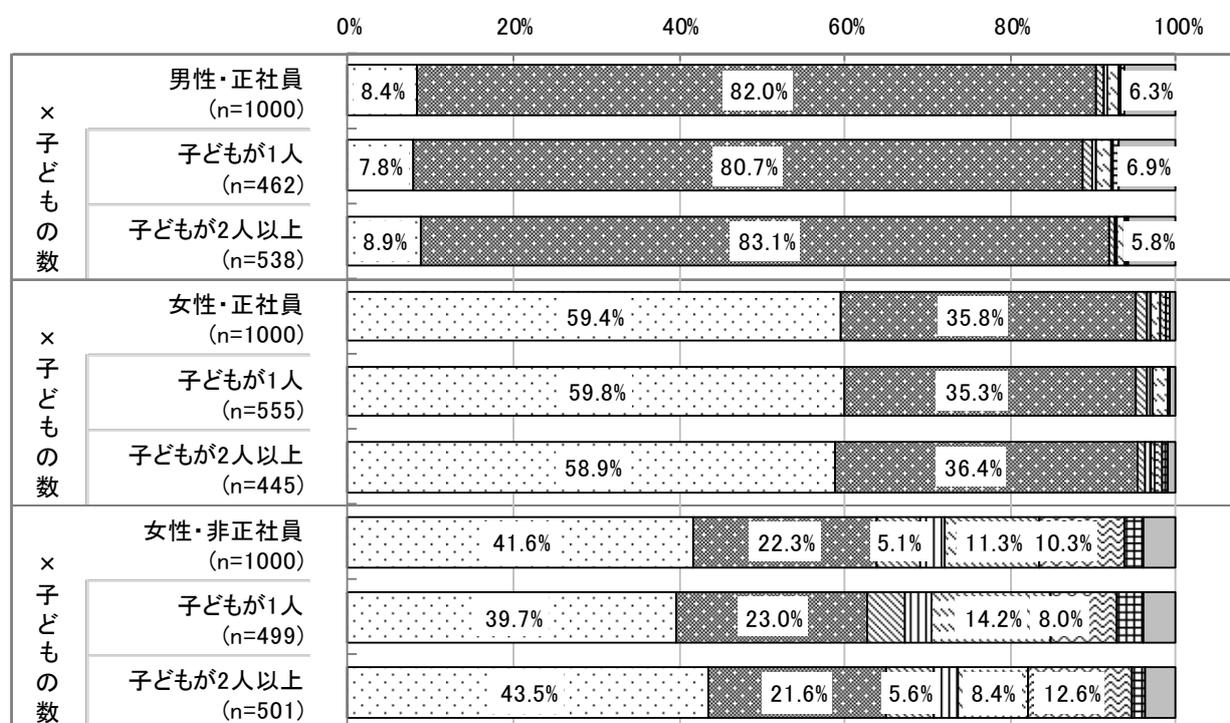
## 2. 末子妊娠判明当時の仕事の状況

### (1) 末子妊娠判明時から現在までの就労継続状況

#### ① 末子妊娠判明時から現在までの就労継続状況（本人）

末子妊娠判明時から現在までの就労継続状況を見ると「末子の妊娠がわかった当時と同じ会社で継続して働いている」のうち、「産前産後休業や育児休業中である」は「男性・正社員」では8.4%、「女性・正社員」では59.4%、「女性・非正社員」では41.6%となっている。「産前産後休業や育児休業中でない」は、「男性・正社員」では82.0%、「女性・正社員」では35.8%、「女性・非正社員」では22.3%となっている。また、「女性・非正社員」では「現在は働いているが、末子の妊娠がわかった当時は働いていなかった」が10.3%となっている。

図表Ⅲ-13 末子妊娠判明時から現在までの就労継続状況（本人）：単数回答（Q11\_1）



- 末子の妊娠がわかった当時と同じ会社で継続して働いていて、産前産後休業や育児休業中である
- 末子の妊娠がわかった当時と同じ会社で継続して働いていて、産前産後休業や育児休業中でない
- ▨ 育児休業等休業から職場に復帰したのち、末子の妊娠がわかった当時の会社を辞めた
- ▧ 育児休業等休業中に、末子の妊娠がわかった当時の会社を辞めた
- ▩ 育児休業等取得する前に、末子の妊娠がわかった当時の会社を辞めた
- ▦ 現在は働いているが、末子の妊娠がわかった当時は働いていなかった
- ▤ 末子の妊娠がわかる以前から現在まで働いていない
- ▥ その他
- ▧ わからない・覚えていない

※上図の就労形態は現在のもの。

数表Ⅲ- 13

	合計	Q11.末子妊娠判明当時から現在までの就労状況 (1)あなた				
		末子の妊娠がわかった当時と同じ会社で継続して働いていて、産前産後休業や育児休業中である	末子の妊娠がわかった当時と同じ会社で継続して働いていて、産前産後休業や育児休業中でない	育児休業等休業から職場に復帰したのち、末子の妊娠がわかった当時の会社を辞めた	育児休業等休業中に、末子の妊娠がわかった当時の会社を辞めた	育児休業等取得する前に、末子の妊娠がわかった当時の会社を辞めた
男性・正社員	1000	8.4	82.0	0.8	0.5	1.3
子どもが1人	462	7.8	80.7	1.1	0.6	1.7
子どもが2人以上	538	8.9	83.1	0.6	0.4	0.9
女性・正社員	1000	59.4	35.8	1.2	0.6	1.2
子どもが1人	555	59.8	35.3	1.4	0.5	1.8
子どもが2人以上	445	58.9	36.4	0.9	0.7	0.4
女性・非正社員	1000	41.6	22.3	5.1	3.1	11.3
子どもが1人	499	39.7	23.0	4.6	3.2	14.2
子どもが2人以上	501	43.5	21.6	5.6	3.0	8.4

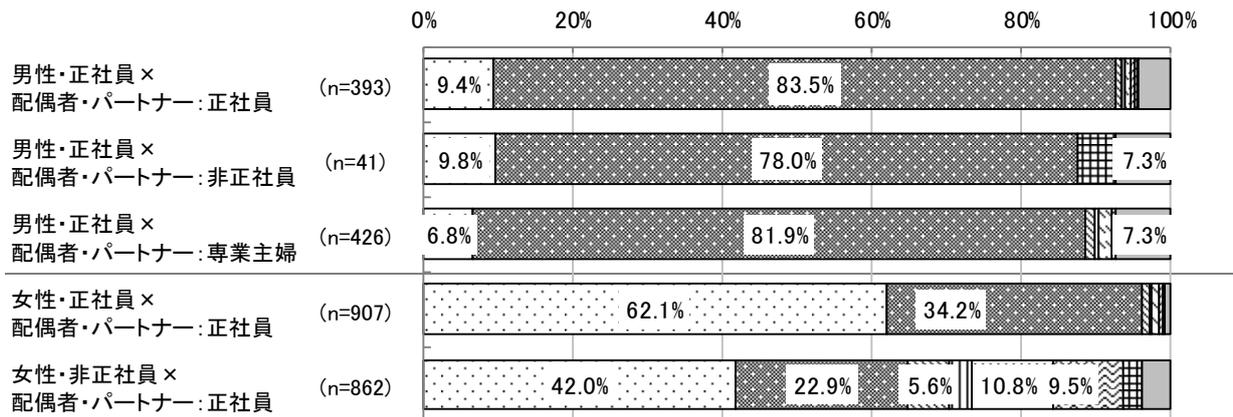
	合計	現在は働いているが、末子の妊娠がわかった当時は働いていなかった	末子の妊娠がわかる以前から現在まで働いていない	その他	わからない・覚えていない
男性・正社員	1000	0.3	0.0	0.4	6.3
子どもが1人	462	0.4	0.0	0.6	6.9
子どもが2人以上	538	0.2	0.0	0.2	5.8
女性・正社員	1000	0.6	0.0	0.4	0.8
子どもが1人	555	0.2	0.0	0.2	0.7
子どもが2人以上	445	1.1	0.0	0.7	0.9
女性・非正社員	1000	10.3	0.0	2.4	3.9
子どもが1人	499	8.0	0.0	3.2	4.0
子どもが2人以上	501	12.6	0.0	1.6	3.8

※上表の就労形態は現在のもの。

② 末子妊娠判明当時から現在までの就労継続状況（本人：夫が正社員）

夫（男性側）が正社員の夫婦である回答者について、女性回答者本人の末子妊娠判明当時から現在までの就労継続状況をみると、「末子の妊娠がわかった当時と同じ会社で継続して働いていて、産前産後休業や育児休業中である」は「女性・正社員」では62.1%、「女性・非正社員」では42.0%となっている。

図表Ⅲ- 14 末子妊娠判明当時から現在までの就労継続状況（本人：夫が正社員）  
：単数回答（Q11\_1）



- 末子の妊娠がわかった当時と同じ会社で継続して働いていて、産前産後休業や育児休業中である
- 末子の妊娠がわかった当時と同じ会社で継続して働いていて、産前産後休業や育児休業中でない
- ▨ 育児休業等休業から職場に復帰したのち、末子の妊娠がわかった当時の会社を辞めた
- ▧ 育児休業等休業中に、末子の妊娠がわかった当時の会社を辞めた
- ▩ 育児休業等を取得する前に、末子の妊娠がわかった当時の会社を辞めた
- 現在は働いているが、末子の妊娠がわかった当時は働いていなかった
- 末子の妊娠がわかる以前から現在まで働いていない
- ▬ その他
- ▭ わからない・覚えていない

※上図の就労形態は現在のもので、現在の配偶者・パートナーの就労形態が、「正社員：正社員・職員」「非正社員：有期契約社員・職員（フルタイム）、有期契約社員・職員（パートタイム）」「専業主婦：無職」と回答したもので集計している。

数表Ⅲ- 14

	合計	Q11.末子妊娠判明当時から現在までの就労状況(1)あなた				
		末子の妊娠がわかった当時と同じ会社で継続して働いていて、産前産後休業や育児休業中である	末子の妊娠がわかった当時と同じ会社で継続して働いていて、産前産後休業や育児休業中ではない	育児休業等休業から職場に復帰したのち、末子の妊娠がわかった当時の会社を辞めた	育児休業等休業中に、末子の妊娠がわかった当時の会社を辞めた	育児休業等を取得する前に、末子の妊娠がわかった当時の会社を辞めた
男性・正社員× 配偶者・パートナー：正社員	393	9.4	83.5	0.8	0.5	0.8
男性・正社員× 配偶者・パートナー：非正社員	41	9.8	78.0	0.0	0.0	0.0
男性・正社員× 配偶者・パートナー：専業主婦	426	6.8	81.9	1.2	0.7	1.6
女性・正社員× 配偶者・パートナー：正社員	907	62.1	34.2	1.0	0.4	0.9
女性・非正社員× 配偶者・パートナー：正社員	862	42.0	22.9	5.6	3.1	10.8

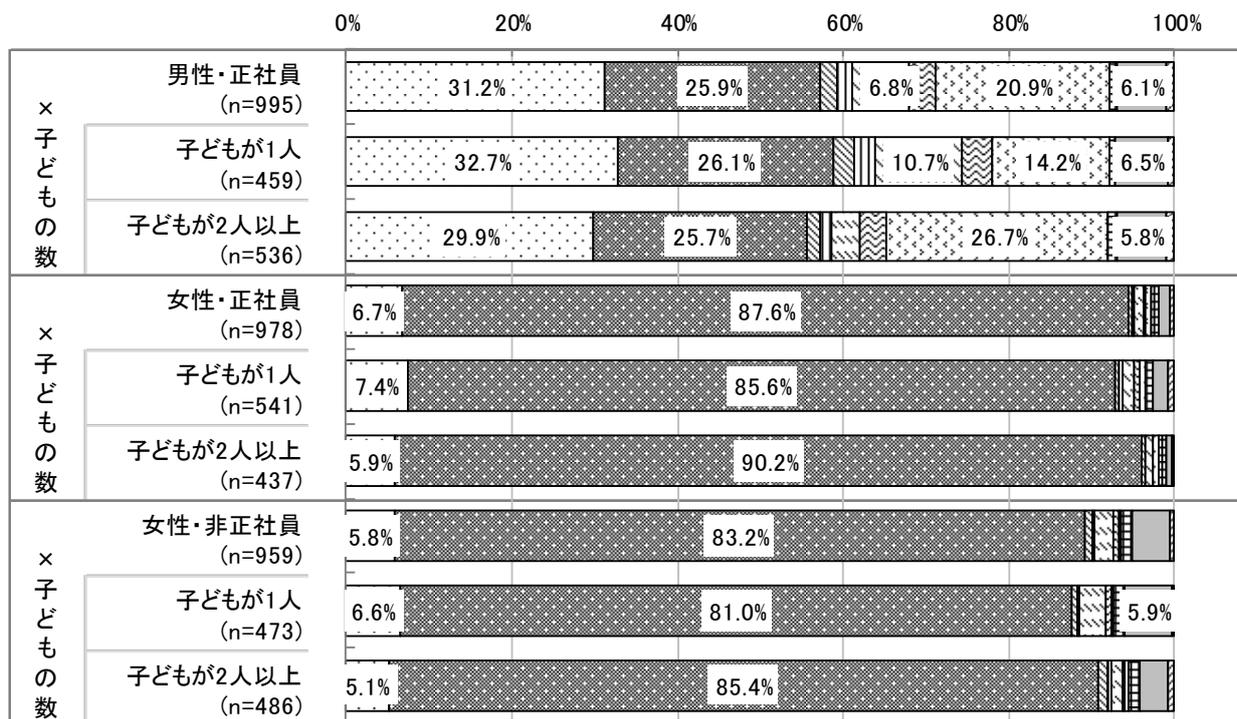
	合計	現在は働いているが、末子の妊娠がわかった当時は働いていなかった	末子の妊娠がわかる以前から現在まで働いていない	その他	わからない・覚えていない
男性・正社員× 配偶者・パートナー：正社員	393	0.3	0.0	0.5	4.3
男性・正社員× 配偶者・パートナー：非正社員	41	0.0	0.0	4.9	7.3
男性・正社員× 配偶者・パートナー：専業主婦	426	0.5	0.0	0.0	7.3
女性・正社員× 配偶者・パートナー：正社員	907	0.4	0.0	0.3	0.7
女性・非正社員× 配偶者・パートナー：正社員	862	9.5	0.0	2.3	3.8

※上表の就労形態は現在のもので、現在の配偶者・パートナーの就労形態が、「正社員：正社員・職員」「非正社員：有期契約社員・職員（フルタイム）、有期契約社員・職員（パートタイム）」「専業主婦：無職」と回答したもので集計している。

### ③ 末子妊娠判明当時から現在までの就労継続状況（配偶者・パートナー）

配偶者・パートナーの末子妊娠判明当時から現在までの就労継続状況を見ると、「男性・正社員」の配偶者・パートナーでは、「末子の妊娠がわかった当時と同じ会社で継続して働いていて、産前産後休業や育児休業中である」が31.2%ともっとも回答割合が高く、次いで、「末子の妊娠がわかった当時と同じ会社で継続して働いていて、産前産後休業や育児休業中でない」が25.9%となっている。また、「末子の妊娠がわかる以前から現在まで働いていない」は20.9%となっている。

図表Ⅲ- 15 末子妊娠判明当時から現在までの就労継続状況（配偶者・パートナー）  
：単数回答（Q11\_2）



- 末子の妊娠がわかった当時と同じ会社で継続して働いていて、産前産後休業や育児休業中である
- 末子の妊娠がわかった当時と同じ会社で継続して働いていて、産前産後休業や育児休業中でない
- ▨ 育児休業等休業から職場に復帰したのち、末子の妊娠がわかった当時の会社を辞めた
- ▧ 育児休業等休業中に、末子の妊娠がわかった当時の会社を辞めた
- ▩ 育児休業等を取得する前に、末子の妊娠がわかった当時の会社を辞めた
- 現在は働いているが、末子の妊娠がわかった当時は働いていなかった
- 末子の妊娠がわかる以前から現在まで働いていない
- ▬ その他
- ▭ わからない・覚えていない
- ▮ 末子の妊娠がわかったときに配偶者・パートナーはいなかった

※上図の就労形態は現在のもの。

※末子妊娠判明当時と現在で、配偶者・パートナーがいると回答したものを集計対象とする。

数表Ⅲ- 15

	合計	Q11.末子妊娠判明当時から現在までの就労状況 (2)配偶者・パートナー				
		末子の妊娠がわかった当時と同じ会社で継続して働いていて、産前産後休業や育児休業中である	末子の妊娠がわかった当時と同じ会社で継続して働いていて、産前産後休業や育児休業中でない	育児休業等休業から職場に復帰したのち、末子の妊娠がわかった当時の会社を辞めた	育児休業等休業中に、末子の妊娠がわかった当時の会社を辞めた	育児休業等取得する前に、末子の妊娠がわかった当時の会社を辞めた
男性・正社員	995	31.2	25.9	2.1	1.8	6.8
子どもが1人	459	32.7	26.1	2.6	2.4	10.7
子どもが2人以上	536	29.9	25.7	1.7	1.3	3.5
女性・正社員	978	6.7	87.6	0.4	0.2	1.2
子どもが1人	541	7.4	85.6	0.4	0.4	1.5
子どもが2人以上	437	5.9	90.2	0.5	0.0	0.9
女性・非正社員	959	5.8	83.2	0.9	0.4	2.2
子どもが1人	473	6.6	81.0	0.6	0.4	3.0
子どもが2人以上	486	5.1	85.4	1.2	0.4	1.4

	合計	現在は働いているが、末子の妊娠がわかった当時は働いていなかった	末子の妊娠がわかる以前から現在まで働いていない	その他	わからない・覚えていない	末子の妊娠がわかったときに配偶者・パートナーはいなかった
男性・正社員	995	3.3	20.9	0.9	6.1	0.9
子どもが1人	459	3.5	14.2	0.7	6.5	0.7
子どもが2人以上	536	3.2	26.7	1.1	5.8	1.1
女性・正社員	978	0.3	0.6	1.0	1.3	0.5
子どもが1人	541	0.6	0.6	1.1	1.8	0.7
子どもが2人以上	437	0.0	0.7	0.9	0.7	0.2
女性・非正社員	959	0.6	0.3	1.4	4.6	0.5
子どもが1人	473	0.8	0.2	1.3	5.9	0.2
子どもが2人以上	486	0.4	0.4	1.4	3.3	0.8

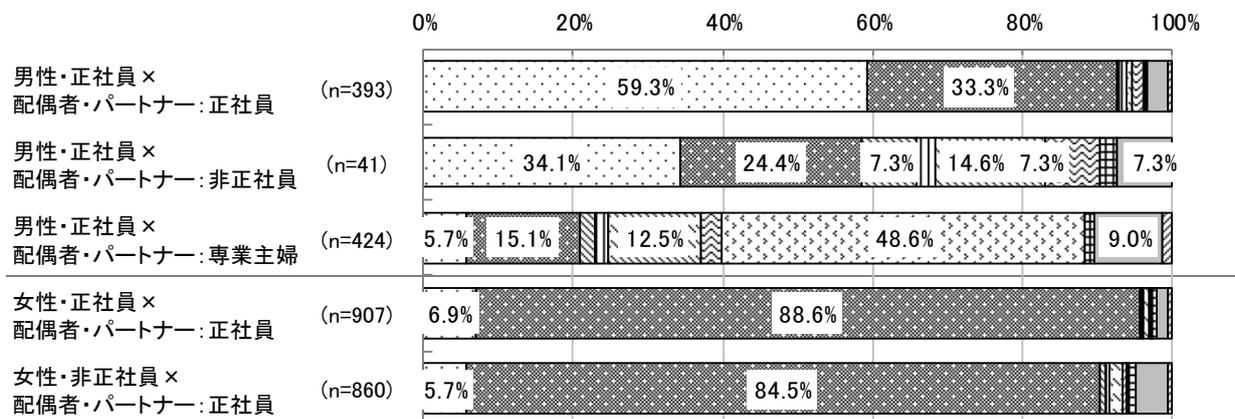
※上表の就労形態は現在のもの。

※末子妊娠判明当時と現在で、配偶者・パートナーがいると回答したものを集計対象とする。

④ 末子妊娠判明当時から現在までの就労継続状況（配偶者・パートナー：夫が正社員）

夫（男性側）が正社員の夫婦である回答者について、男性回答者の配偶者・パートナーの末子妊娠判明当時から現在までの就労継続状況をみると、「男性・正社員×配偶者・パートナー：正社員」では「末子の妊娠がわかった当時と同じ会社で継続して働いていて、産前産後休業や育児休業中である」が59.3%でもっとも回答割合が高く、次いで、「末子の妊娠がわかった当時と同じ会社で継続して働いていて、産前産後休業や育児休業中でない」が33.3%となっている。「男性・正社員×配偶者・パートナー：非正社員」では「末子の妊娠がわかった当時と同じ会社で継続して働いていて、産前産後休業や育児休業中である」が34.1%でもっとも回答割合が高く、次いで、「末子の妊娠がわかった当時と同じ会社で継続して働いていて、産前産後休業や育児休業中でない」が24.4%となっている。

図表Ⅲ- 16 末子妊娠判明当時から現在までの就労継続状況（配偶者・パートナー：夫が正社員）  
：単数回答（Q11\_2）



- 末子の妊娠がわかった当時と同じ会社で継続して働いていて、産前産後休業や育児休業中である
- 末子の妊娠がわかった当時と同じ会社で継続して働いていて、産前産後休業や育児休業中でない
- ▨ 育児休業等休業から職場に復帰したのち、末子の妊娠がわかった当時の会社を辞めた
- ▧ 育児休業等休業中に、末子の妊娠がわかった当時の会社を辞めた
- ▩ 育児休業等を取得する前に、末子の妊娠がわかった当時の会社を辞めた
- 現在は働いているが、末子の妊娠がわかった当時は働いていなかった
- 末子の妊娠がわかる以前から現在まで働いていない
- ▬ その他
- ▭ わからない・覚えていない
- ▮ 末子の妊娠がわかったときに配偶者・パートナーはいなかった

※上図の就労形態は現在のものです。現在の配偶者・パートナーの就労形態が、「正社員：正社員・職員」「非正社員：有期契約社員・職員（フルタイム）、有期契約社員・職員（パートタイム）」「専業主婦：無職」と回答したもので集計しています。

※末子妊娠判明当時から現在まで、配偶者・パートナーがいると回答したものを集計対象とする。

数表Ⅲ- 16

	合計	Q11.末子妊娠判明当時から現在までの就労状況(2)配偶者・パートナー				
		末子の妊娠がわかった当時と同じ会社で継続して働いていて、産前産後休業や育児休業中である	末子の妊娠がわかった当時と同じ会社で継続して働いていて、産前産後休業や育児休業中ではない	育児休業等休業から職場に復帰したのち、末子の妊娠がわかった当時の会社を辞めた	育児休業等休業中に、末子の妊娠がわかった当時の会社を辞めた	育児休業等を取る前に、末子の妊娠がわかった当時の会社を辞めた
男性・正社員× 配偶者・パートナー：正社員	393	59.3	33.3	0.3	1.0	0.8
男性・正社員× 配偶者・パートナー：非正社員	41	34.1	24.4	7.3	2.4	14.6
男性・正社員× 配偶者・パートナー：専業主婦	424	5.7	15.1	2.1	1.7	12.5
女性・正社員× 配偶者・パートナー：正社員	907	6.9	88.6	0.4	0.1	0.9
女性・非正社員× 配偶者・パートナー：正社員	860	5.7	84.5	0.8	0.5	1.9

	合計	現在は働いているが、末子の妊娠がわかった当時は働いていなかった	末子の妊娠がわかる以前から現在まで働いていない	その他	わからない・覚えていない	末子の妊娠がわかったときに配偶者・パートナーはいなかった
男性・正社員× 配偶者・パートナー：正社員	393	1.5	0.3	0.3	2.8	0.5
男性・正社員× 配偶者・パートナー：非正社員	41	7.3	0.0	2.4	7.3	0.0
男性・正社員× 配偶者・パートナー：専業主婦	424	2.8	48.6	1.2	9.0	1.4
女性・正社員× 配偶者・パートナー：正社員	907	0.1	0.1	0.8	1.4	0.6
女性・非正社員× 配偶者・パートナー：正社員	860	0.5	0.1	1.0	4.5	0.5

※上表の就労形態は現在のもので、現在の配偶者・パートナーの就労形態が、「正社員：正社員・職員」「非正社員：有期契約社員・職員（フルタイム）、有期契約社員・職員（パートタイム）」「専業主婦：無職」と回答したもので集計している。

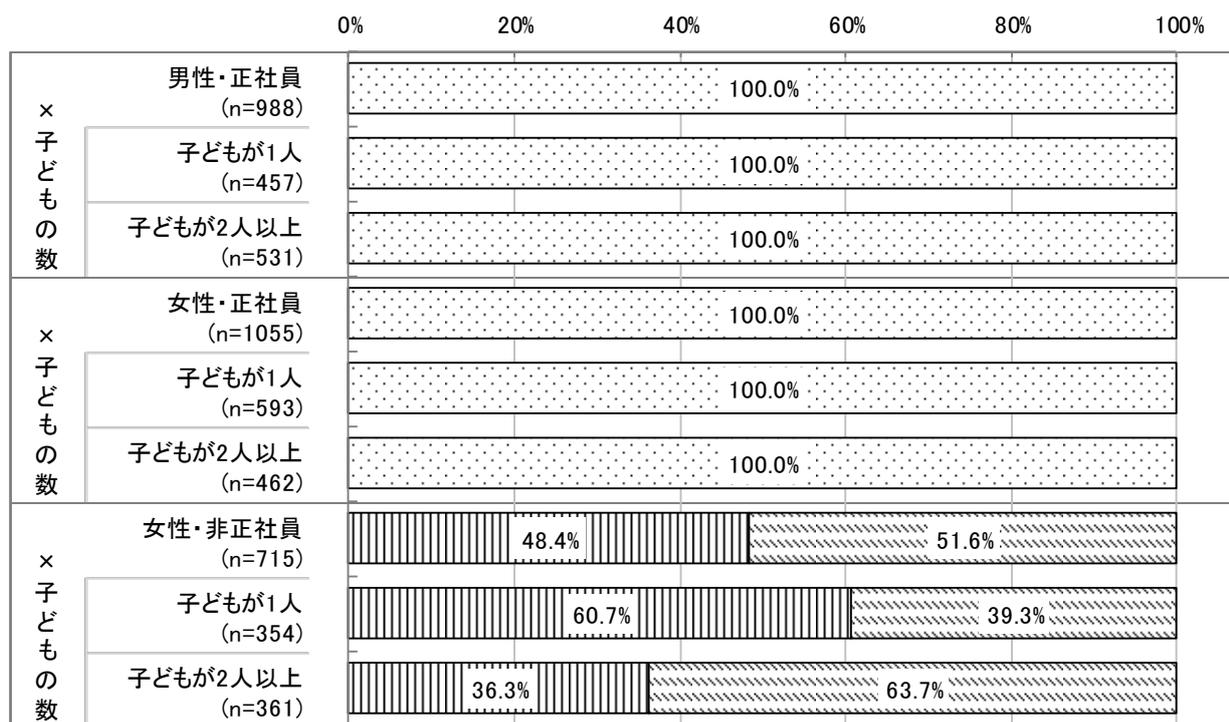
※末子妊娠判明当時と現在で、配偶者・パートナーがいると回答したものを集計対象とする。

(2) 末子妊娠判明当時の就労形態

① 末子妊娠判明当時の就労形態（本人）

本調査では、末子妊娠判明時に正社員であった男性 988 名、末子妊娠判明時に正社員であった女性 1055 名、末子妊娠判明時に非正社員であった女性 715 名より回答が得られた。なお、「女性・非正社員」の内訳は、「有期契約社員・職員（パートタイム）」が 51.6%、「有期契約社員・職員（フルタイム）」が 48.4%となっている。

図表Ⅲ- 17 末子妊娠判明当時の就労形態（本人）：単数回答（Q5\_3）



□ 正社員・職員    ▨ 有期契約社員・職員（フルタイム）    ▩ 有期契約社員・職員（パートタイム）

数表Ⅲ- 17

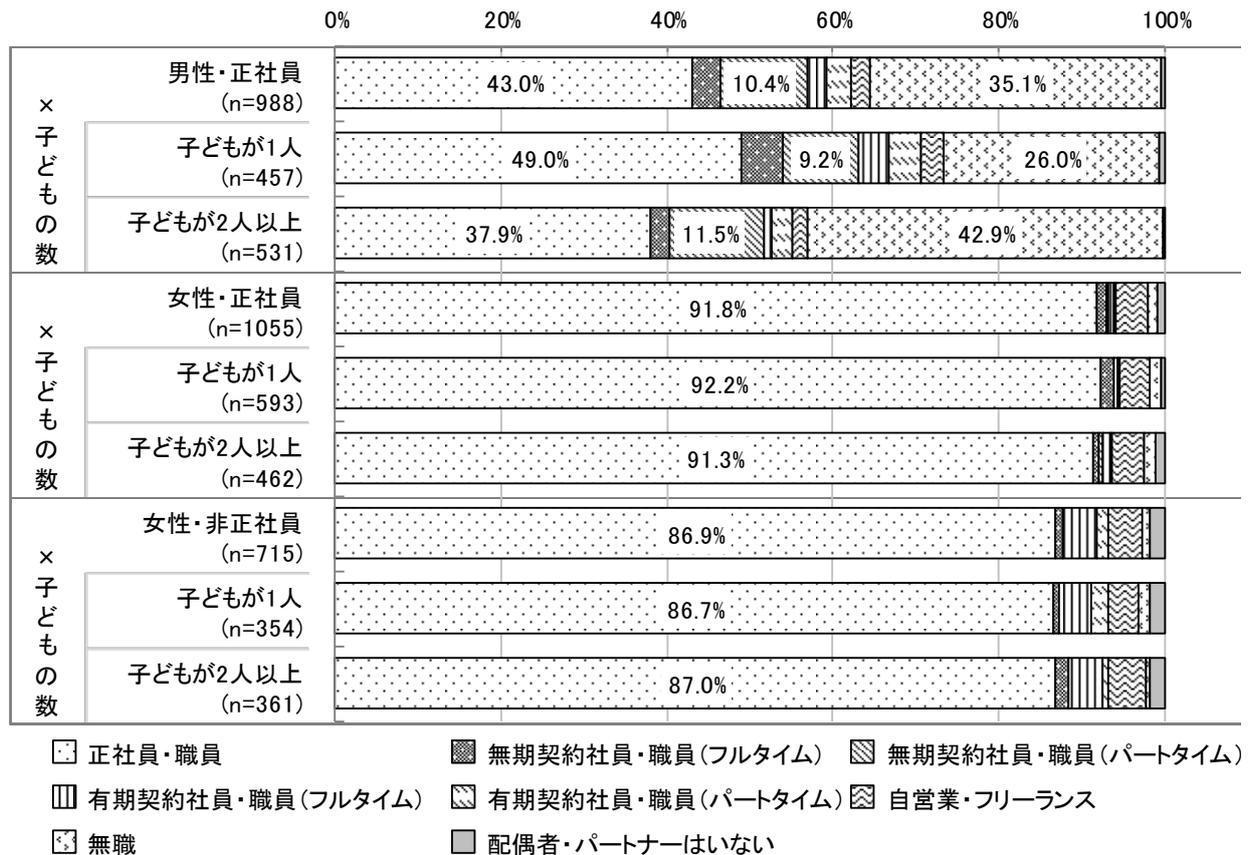
	合計	Q5.末子妊娠判明当時の就労形態 (3)あなた		
		正社員・職員	有期契約社員・職員（フルタイム）	有期契約社員・職員（パートタイム）
男性・正社員	988	100.0	0.0	0.0
子どもが1人	457	100.0	0.0	0.0
子どもが2人以上	531	100.0	0.0	0.0
女性・正社員	1055	100.0	0.0	0.0
子どもが1人	593	100.0	0.0	0.0
子どもが2人以上	462	100.0	0.0	0.0
女性・非正社員	715	0.0	48.4	51.6
子どもが1人	354	0.0	60.7	39.3
子どもが2人以上	361	0.0	36.3	63.7

※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。そのためn数は、回答時現在の就労形態ごとのn数とは異なる。例えば、回答した女性全体のうち、末子妊娠判明時に正社員だった者は1,055人である。また、「女性・非正社員」は「無期契約社員・職員」を含まない。

② 末子妊娠判明当時の就労形態（配偶者・パートナー）

末子妊娠判明当時の配偶者・パートナーの就労形態をみると、「男性・正社員」では、「正社員・職員」が43.0%でもっとも回答割合が高く、次いで「無職」が35.1%となっている。「女性・正社員」では、「正社員・職員」が91.8%でもっとも回答割合が高く、次いで「自営業・フリーランス」が3.8%となっている。「女性・非正社員」では、「正社員・職員」が86.9%でもっとも回答割合が高く、次いで「有期契約社員・職員(フルタイム)」「自営業・フリーランス」が4.1%となっている。

図表Ⅲ- 18 末子妊娠判明当時の就労形態（配偶者・パートナー）：単数回答（Q5\_4）



※上図の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。そのためn数は、回答時現在の就労形態ごとのn数とは異なる。例えば、回答した女性全体のうち、末子妊娠判明時に正社員だった者は1,055人である。また、「女性・非正社員」は「無期契約社員・職員」を含まない。以下同じ。

数表Ⅲ- 18

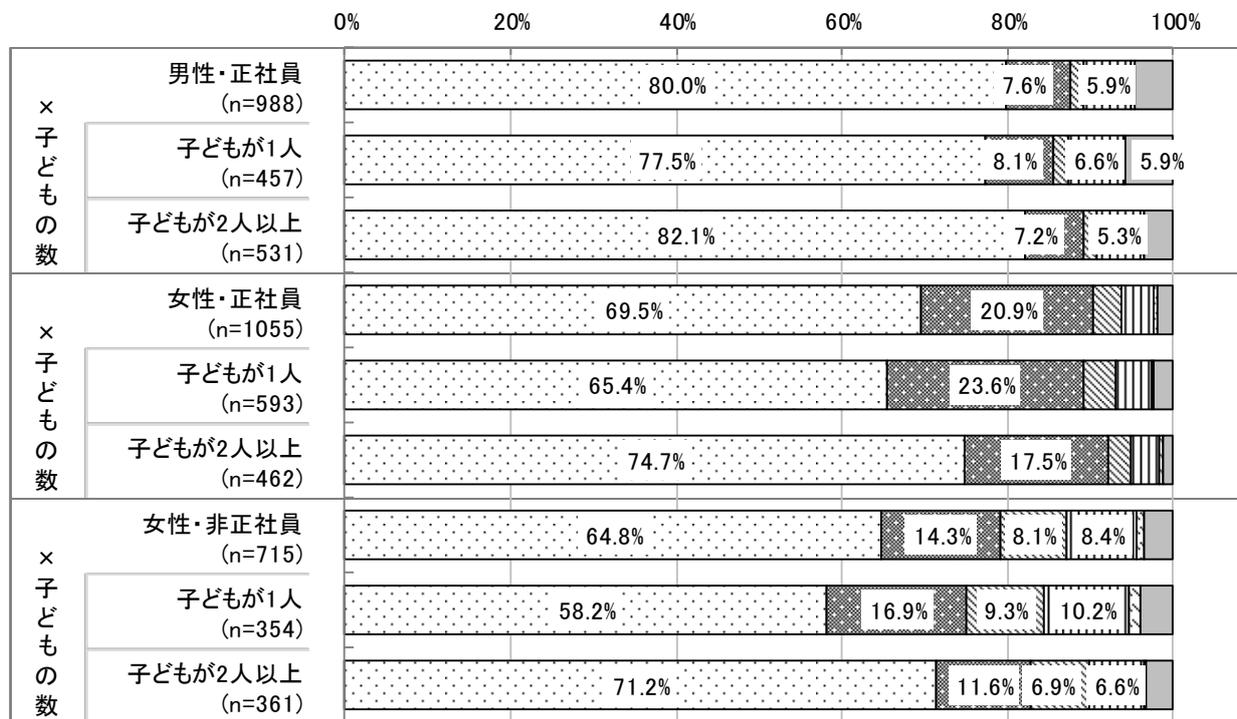
	合計	Q5.末子妊娠判明当時の就労形態 (4)配偶者・パートナー							
		正社員・職員	無期契約社員・職員 (フルタイム)	無期契約社員・職員 (パートタイム)	有期契約社員・職員 (フルタイム)	有期契約社員・職員 (パートタイム)	自営業・フリーランス	無職	配偶者・パートナーはいない
男性・正社員	988	43.0	3.4	10.4	2.2	3.1	2.2	35.1	0.4
子どもが1人	457	49.0	4.8	9.2	3.7	3.9	2.6	26.0	0.7
子どもが2人以上	531	37.9	2.3	11.5	0.9	2.4	1.9	42.9	0.2
女性・正社員	1055	91.8	1.1	0.3	0.7	0.2	3.8	1.3	0.8
子どもが1人	593	92.2	1.5	0.0	0.5	0.2	3.7	1.3	0.5
子どもが2人以上	462	91.3	0.6	0.6	0.9	0.2	3.9	1.3	1.1
女性・非正社員	715	86.9	1.0	0.0	4.1	1.4	4.1	1.0	1.7
子どもが1人	354	86.7	0.6	0.0	4.0	2.0	3.7	1.4	1.7
子どもが2人以上	361	87.0	1.4	0.0	4.2	0.8	4.4	0.6	1.7

※上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。そのためn数は、回答時現在の就労形態ごとのn数とは異なる。例えば、回答した女性全体のうち、末子妊娠判明時に正社員だった者は1,055人である。また、「女性・非正社員」は「無期契約社員・職員」を含まない。以下同じ。

### (3) 末子妊娠判明当時の就労継続希望

末子妊娠判明当時の就労継続希望をみると、「男性・正社員」では、「同じ会社の同じ仕事内容で、就労継続を希望していた」が80.0%でもっとも回答割合が高く、次いで「仕事内容を問わず、同じ会社での就業継続を希望していた」が7.6%となっている。「女性・正社員」では、「同じ会社の同じ仕事内容で、就労継続を希望していた」が69.5%でもっとも回答割合が高く、次いで「仕事内容を問わず、同じ会社での就業継続を希望していた」が20.9%となっている。「女性・非正社員」では、「同じ会社の同じ仕事内容で、就労継続を希望していた」が64.8%でもっとも回答割合が高く、次いで「仕事内容を問わず、同じ会社での就業継続を希望していた」が14.3%となっている。

図表Ⅲ- 19 末子妊娠判明当時の就労継続希望：単数回答（Q12）



- 同じ会社の同じ仕事内容で、就労継続を希望していた
- 仕事内容を問わず、同じ会社での就業継続を希望していた
- ▨ 妊娠・出産を機に退職したのち、妊娠判明当時とは別の会社での再就職を希望していた
- ▩ 特に就業継続について希望はなかった
- ▤ その他
- わからない

※上図の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

数表Ⅲ- 19

	Q12.末子妊娠判明当時の就労継続希望						
	合計	同じ会社の 同じ仕事内 容で、就労継 続を希望して いた	仕事内容を 問わず、同じ 会社での就 業継続を希 望していた	妊娠・出産を 機に退職した のち、妊娠判 明当時とは 別の会社で の再就職を 希望していた	特に就業継 続について希 望はなかった	その他	わからない
男性・正社員	988	80.0	7.6	1.6	5.9	0.3	4.7
子どもが1人	457	77.5	8.1	1.8	6.6	0.2	5.9
子どもが2人以上	531	82.1	7.2	1.5	5.3	0.4	3.6
女性・正社員	1055	69.5	20.9	3.4	3.9	0.4	1.9
子どもが1人	593	65.4	23.6	4.0	4.2	0.3	2.4
子どもが2人以上	462	74.7	17.5	2.6	3.5	0.4	1.3
女性・非正社員	715	64.8	14.3	8.1	8.4	0.8	3.6
子どもが1人	354	58.2	16.9	9.3	10.2	1.4	4.0
子どもが2人以上	361	71.2	11.6	6.9	6.6	0.3	3.3

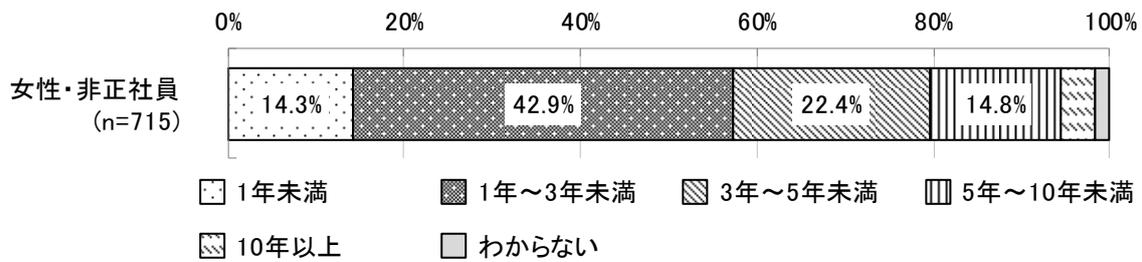
※上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

(4) 末子妊娠判明当時の勤続年数および契約の状況（女性・非正社員）

① 末子妊娠判明当時の勤続年数（女性・非正社員）

「女性・非正社員」の末子妊娠判明当時の勤続年数をみると、「1年～3年未満」が42.9%でもっとも回答割合が高く、次いで「3年～5年未満」が22.4%となっている。

図表Ⅲ- 20 末子妊娠判明当時の勤務先における勤続年数（女性・非正社員）：単数回答（Q13）



数表Ⅲ- 20

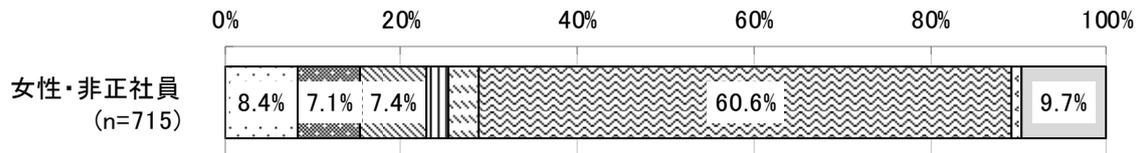
	合計	Q13.末子妊娠判明当時の勤続年数					
		1年未満	1年～3年未満	3年～5年未満	5年～10年未満	10年以上	わからない
女性・非正社員	715	14.3	42.9	22.4	14.8	3.9	1.7

※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

② 末子妊娠判明当時の契約更新の見込み（女性・非正社員）

「女性・非正社員」の末子妊娠判明当時の契約更新の見込みをみると、「特に理由がない限り、希望すればその後も継続更新される見込みだった」が60.6%でもっとも回答割合が高く、次いで「わからない」が9.7%となっている。

図表Ⅲ- 21 末子妊娠判明当時の契約更新の見込み（女性・非正社員）：単数回答（Q14）



- 出産予定日から数えて、3か月以内に契約が終了する見込みだった
- 出産予定日から数えて、半年以内に契約が終了する見込みだった
- 出産予定日から数えて、1年以内に契約が終了する見込みだった
- 出産予定日から数えて、1年6か月以内に契約が終了する見込みだった
- 出産予定日から数えて、1年6か月は契約が継続するが、その後数年以内に契約は終了する見込みだった
- 特に理由がない限り、希望すればその後も継続更新される見込みだった
- その他
- わからない

数表Ⅲ- 21

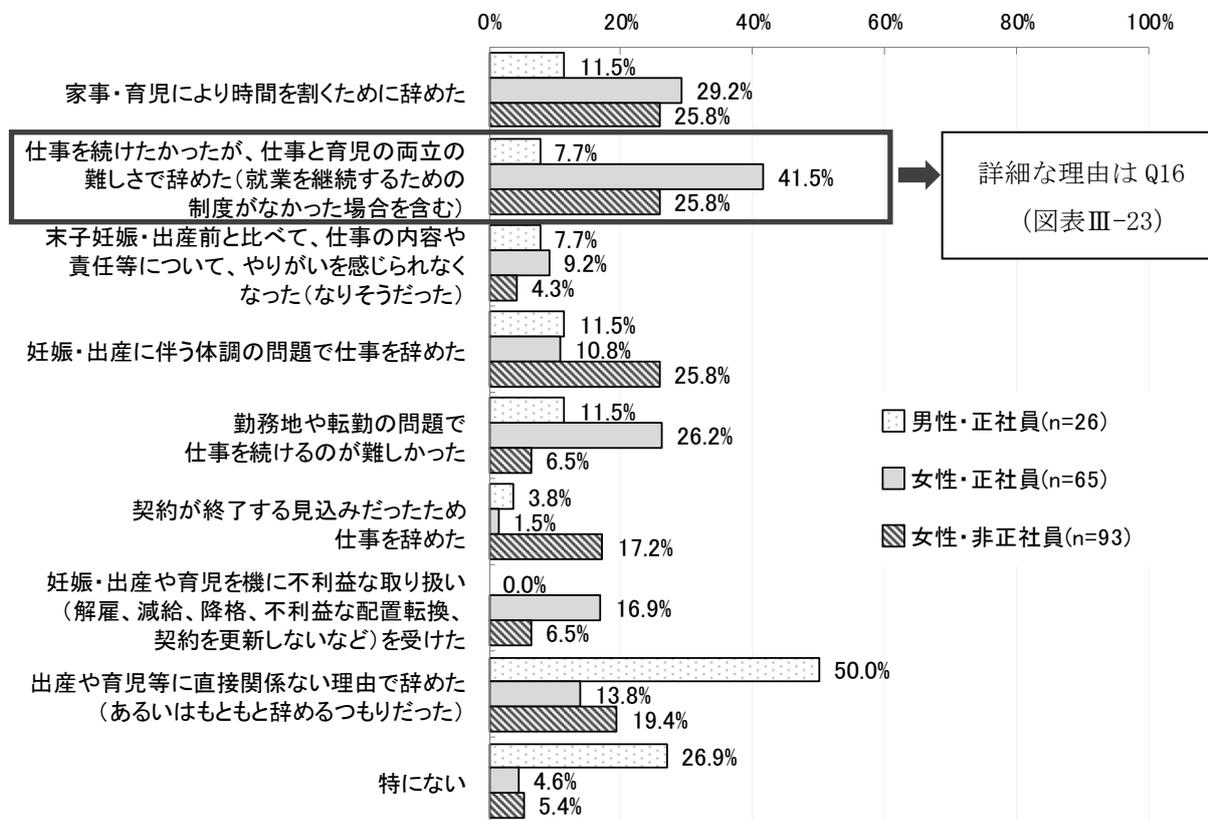
	合計	Q14.末子妊娠判明当時の契約更新の見込み							
		出産予定日から数えて、3か月以内に契約が終了する見込みだった	出産予定日から数えて、半年以内に契約が終了する見込みだった	出産予定日から数えて、1年以内に契約が終了する見込みだった	出産予定日から数えて、1年6か月以内に契約が終了する見込みだった	出産予定日から数えて、1年6か月は契約が継続するが、その後数年以内に契約は終了する見込みだった	特に理由がない限り、希望すればその後も継続更新される見込みだった	その他	わからない
女性・非正社員	715	8.4	7.1	7.4	2.5	3.4	60.6	1.0	9.7

※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

(5) 末子妊娠判明当時の仕事を辞めた理由

Q11\_1にて末子妊娠判明当時の会社を辞めた回答者について、当時の仕事を辞めた理由をみると、「男性・正社員」では、「出産や育児等に直接関係ない理由で辞めた（あるいはもともと辞めるつもりだった）」が50.0%でもっとも回答割合が高く、次いで「特にない」が26.9%となっている。「女性・正社員」では、「仕事を続けたかったが、仕事と育児の両立の難しさで辞めた（就業を継続するための制度がなかった場合を含む）」が41.5%でもっとも回答割合が高く、次いで「家事・育児により時間を割くために辞めた」が29.2%となっている。「女性・非正社員」では、「家事・育児により時間を割くために辞めた」「仕事を続けたかったが、仕事と育児の両立の難しさで辞めた（就業を継続するための制度がなかった場合を含む）」「妊娠・出産に伴う体調の問題で仕事を辞めた」が25.8%でもっとも回答割合が高くなっている。

図表Ⅲ- 22 末子妊娠判明当時の仕事を辞めた理由：複数回答（Q15）



※上図の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※Q11\_1にて「3. 育児休業等休業から職場に復帰したのち、末子の妊娠がわかった当時の会社を辞めた」～「5. 育児休業等を取得する前に、末子の妊娠がわかった当時の会社を辞めた」を選択した回答者を集計対象とする。

数表Ⅲ- 22

	Q15.末子妊娠判明当時の仕事を辞めた理由									
	合計	家事・育児により時間を割くために辞めた	仕事を続けたかったが、仕事と育児の両立の難しさで辞めた(就業を継続するための制度がなかった場合を含む)	末子妊娠・出産前と比べて、仕事の内容や責任等について、やりがいを感じられなくなった(なりそうだった)	妊娠・出産に伴う体調の問題で仕事を辞めた	勤務地や転勤の問題で仕事を続けるのが難しかった	契約が終了する見込みだったため仕事を辞めた	妊娠・出産や育児を機に不利益な取り扱い(解雇、減給、不利益な配置転換、契約を更新しないなど)を受けた	出産や育児等に直接関係ない理由で辞めた(あるいはもともと辞めるつもりだった)	特になし
男性・正社員	26	11.5	7.7	7.7	11.5	11.5	3.8	0.0	50.0	26.9
女性・正社員	65	29.2	41.5	9.2	10.8	26.2	1.5	16.9	13.8	4.6
女性・非正社員	93	25.8	25.8	4.3	25.8	6.5	17.2	6.5	19.4	5.4

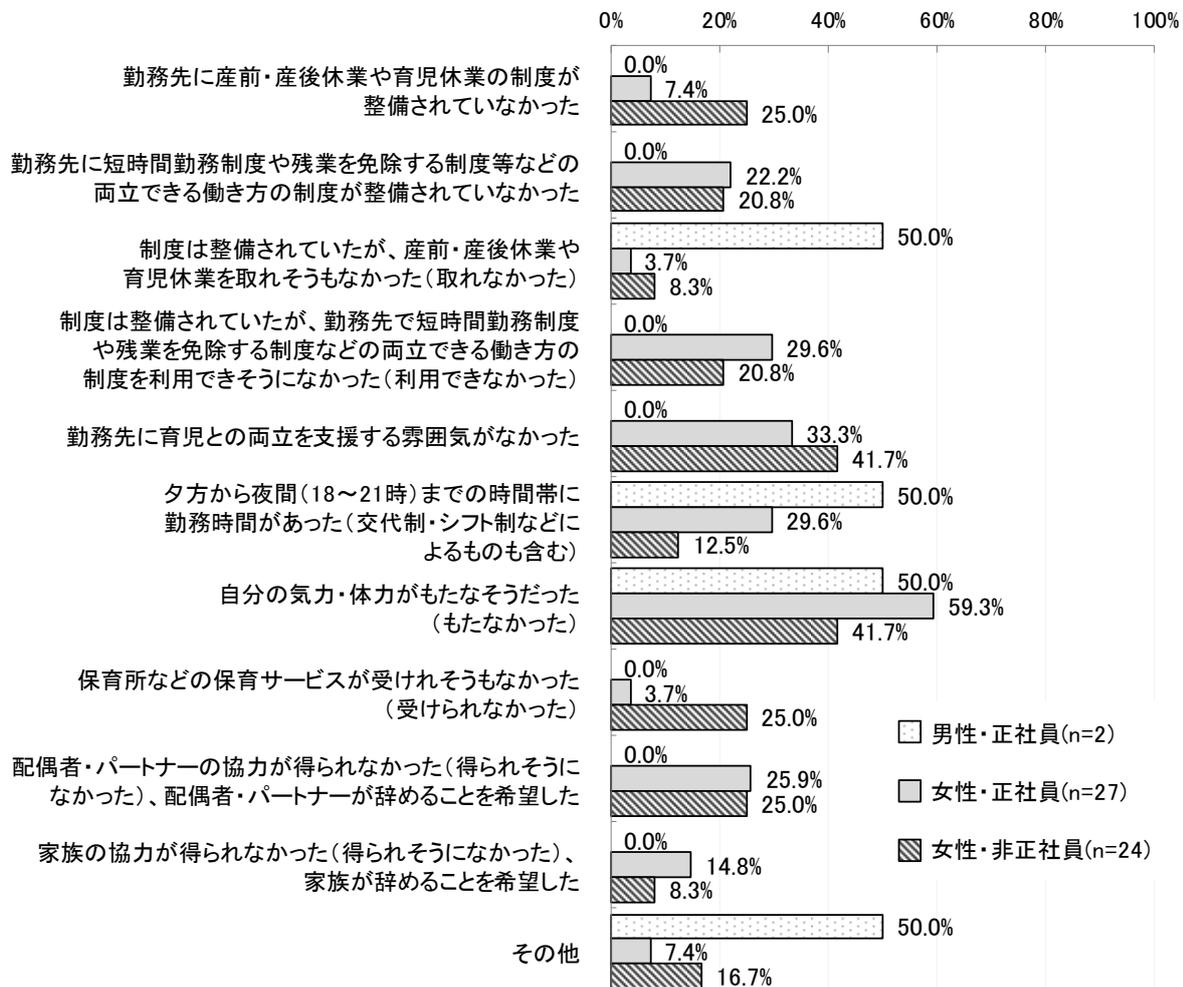
※上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※Q11\_1にて「3. 育児休業等休業から職場に復帰したのち、末子の妊娠がわかった当時の会社を辞めた」～「5. 育児休業等を取得する前に、末子の妊娠がわかった当時の会社を辞めた」を選択した回答者を集計対象とする。

## (6) 仕事と育児の両立の難しさで辞めた理由

Q15にて「仕事と育児の両立の難しさで辞めた」と回答した人について、その詳細な理由をみると、「女性・正社員」では、「自分の気力・体力がもたなそうだった（もたなかった）」が59.3%でもっとも回答割合が高く、次いで「勤務先に育児との両立を支援する雰囲気になかった」が33.3%となっている。「女性・非正社員」では、「勤務先に育児との両立を支援する雰囲気になかった」「自分の気力・体力がもたなそうだった（もたなかった）」が41.7%でもっとも回答割合が高くなっている。

図表Ⅲ- 23 仕事と育児の両立の難しさで辞めた理由：複数回答（Q16）



※上図の就労形態は末子妊娠判明当時のもの

※Q15にて「2. 仕事を続けたかったが仕事と育児の両立の難しさで辞めた（就業を継続するための制度がなかった場合を含む）」を選択した回答者を集計対象とする。

※サンプル数が10未満のものは参考値。

数表Ⅲ- 23

	Q16.仕事と育児の両立の難しさで辞めた理由									
	合計	勤務先に産前・産後休業や育児休業の制度が整備されていなかった	勤務先に短時間勤務制度や残業を免除する制度など、両立できる働き方の制度が整備されていなかった	制度は整備されていたが、産前・産後休業や育児休業を取れそうもなかった(取れなかった)	制度は整備されていたが、勤務先で短時間勤務制度や残業を免除する制度など、両立できる働き方の制度を利用できそうになかった(利用できなかった)	勤務先に育児との両立を支援する雰囲気なかった	夕方から夜間(18～21時)までの時間帯に勤務時間があつた(交代制・シフト制などによるものも含む)	自分の気力・体力がもたなそうだった(もたなかった)	保育所などの保育サービスが受けられなかった(受けられなかった)	配偶者・パートナーの協力が得られなかった(得られなかった)、配偶者・パートナーが辞めることを希望した
男性・正社員	2	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0
女性・正社員	27	7.4	22.2	3.7	29.6	33.3	29.6	59.3	3.7	25.9
女性・非正社員	24	25.0	20.8	8.3	20.8	41.7	12.5	41.7	25.0	25.0

	合計	家族の協力が得られなかった(得られそうになかった)、家族が辞めることを希望した	その他
男性・正社員	2	0.0	50.0
女性・正社員	27	14.8	7.4
女性・非正社員	24	8.3	16.7

※上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※Q15にて「2.仕事を続けたかったが仕事と育児の両立の難しさで辞めた(就業を継続するための制度がなかった場合を含む)」を選択した回答者を集計対象とする。

※サンプル数が10未満のものは参考値。

### 3. 仕事と育児の両立のあり方に関する希望と実際

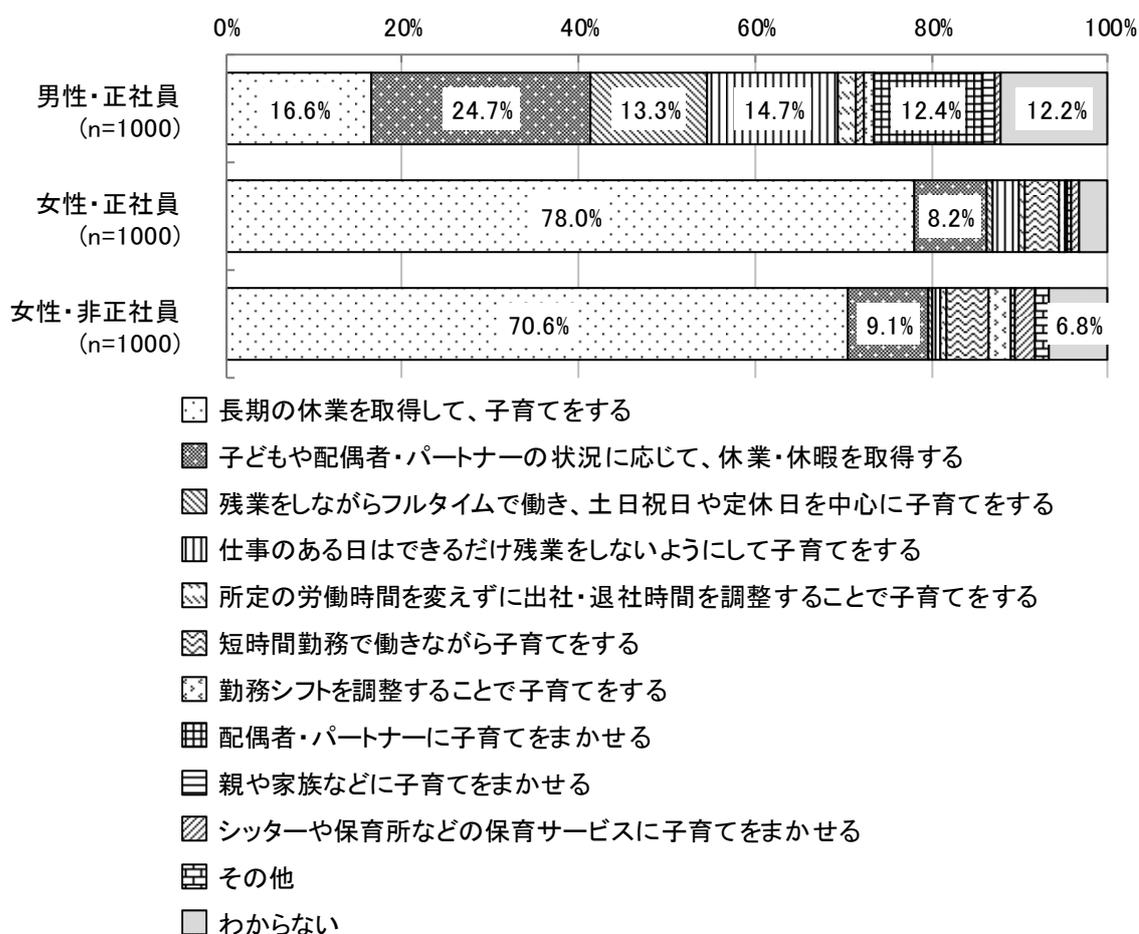
#### (1) 末子の年齢別にみた、仕事と育児の両立のあり方

##### ① 末子が生まれてまもなくの頃

##### 1) 希望する両立のあり方

末子が生まれてまもなくの頃の希望する両立のあり方をみると、「男性・正社員」では、「子どもや配偶者・パートナーの状況に応じて、休業・休暇を取得する」が24.7%でもっとも回答割合が高く、次いで「長期の休業を取得して、子育てをする」が16.6%となっている。「女性・正社員」では、「長期の休業を取得して、子育てをする」が78.0%でもっとも回答割合が高く、次いで「子どもや配偶者・パートナーの状況に応じて、休業・休暇を取得する」が8.2%となっている。「女性・非正社員」では、「長期の休業を取得して、子育てをする」が70.6%でもっとも回答割合が高く、次いで「子どもや配偶者・パートナーの状況に応じて、休業・休暇を取得する」が9.1%となっている。

図表Ⅲ- 24 希望する両立のあり方・末子が生まれてまもなくの頃：単数回答（Q17\_1）



数表Ⅲ- 24

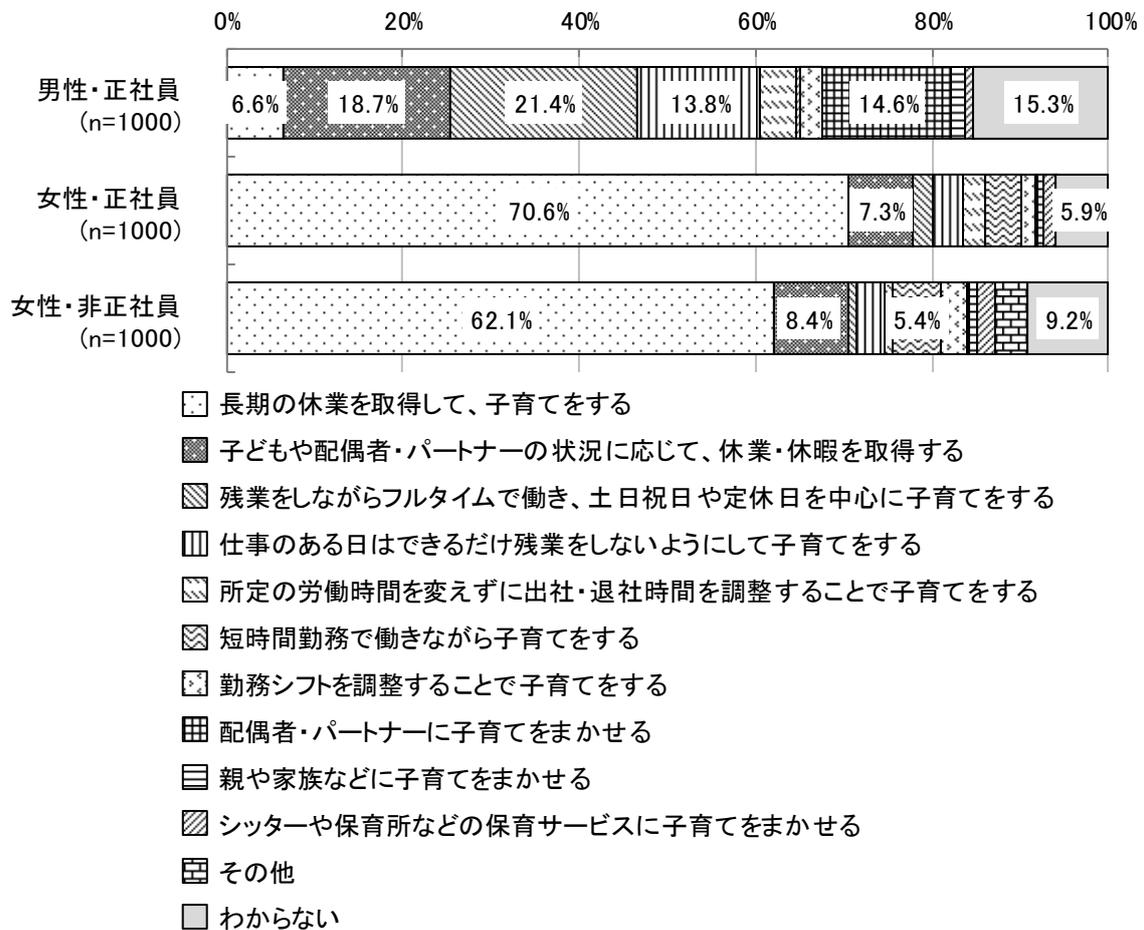
	合計	Q17.仕事と育児の両立のあり方 (1)希望:末子が生まれてまもなくの頃							
		長期の休業を取得して、子育てをする	子どもや配偶者・パートナーの状況に応じて、休業・休暇を取得する	残業をしながらフルタイムで働き、土日祝日や定休日を中心に子育てをする	仕事のある日はできるだけ残業をしないようにして子育てをする	所定の労働時間を変えずに出社・退社時間を調整することで子育てをする	短時間勤務で働きながら子育てをする	勤務シフトを調整することで子育てをする	配偶者・パートナーに子育てをまかせる
男性・正社員	1000	16.6	24.7	13.3	14.7	2.2	0.8	1.2	12.4
女性・正社員	1000	78.0	8.2	0.7	2.9	0.7	3.9	0.8	0.2
女性・非正社員	1000	70.6	9.1	0.3	1.1	0.5	4.9	2.4	0.0

	合計	親や家族などに子育てをまかせる	シッターや保育所などの保育サービスに子育てをまかせる	その他	わからない
男性・正社員	1000	1.2	0.7	0.0	12.2
女性・正社員	1000	0.4	1.0	0.0	3.2
女性・非正社員	1000	0.6	2.3	1.4	6.8

## 2) 実際の両立のあり方

末子が生まれてまもなくの頃の実際の両立のあり方をみると、「男性・正社員」では、「残業をしながらフルタイムで働き、土日祝日や定休日を中心に子育てをする」が21.4%でもっとも回答割合が高く、次いで「子どもや配偶者・パートナーの状況に応じて、休業・休暇を取得する」が18.7%となっている。「女性・正社員」では、「長期の休業を取得して、子育てをする」が70.6%でもっとも回答割合が高く、次いで「子どもや配偶者・パートナーの状況に応じて、休業・休暇を取得する」が7.3%となっている。「女性・非正社員」では、「長期の休業を取得して、子育てをする」が62.1%でもっとも回答割合が高く、次いで「わからない」が9.2%となっている。

図表Ⅲ- 25 実際の両立のあり方・末子が生まれてまもなくの頃：単数回答 (Q17\_7)



数表Ⅲ- 25

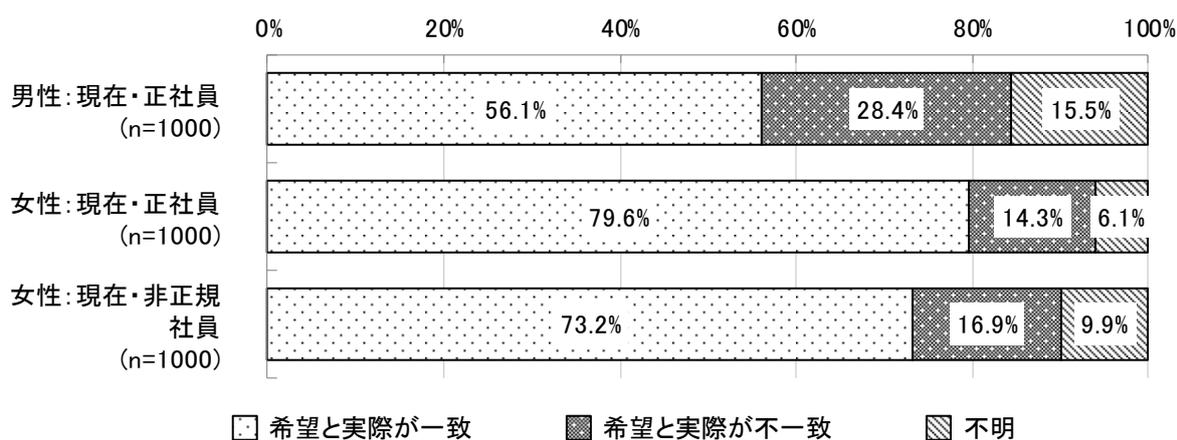
	合計	Q17.仕事と育児の両立のあり方 (7)実際:末子が生まれてまもなくの頃							
		長期の休業を取得して、子育てをする	子どもや配偶者・パートナーの状況に応じて、休業・休暇を取得する	残業をしながらフルタイムで働き、土日祝日や定休日を中心に子育てをする	仕事のある日はできるだけ残業をしないようにして子育てをする	所定の労働時間を変えずに出社・退社時間を調整することで子育てをする	短時間勤務で働きながら子育てをする	勤務シフトを調整することで子育てをする	配偶者・パートナーに子育てをまかせる
男性・正社員	1000	6.6	18.7	21.4	13.8	4.0	0.5	2.6	14.6
女性・正社員	1000	70.6	7.3	2.3	3.3	2.5	4.1	1.7	0.2
女性・非正社員	1000	62.1	8.4	0.9	3.2	0.9	5.4	3.0	0.4

	合計	親や家族などに子育てをまかせる	シッターや保育所などの保育サービスに子育てをまかせる	その他	わからない
男性・正社員	1000	1.6	0.8	0.1	15.3
女性・正社員	1000	0.6	1.4	0.1	5.9
女性・非正社員	1000	0.9	2.0	3.6	9.2

### 3) 両立のあり方希望と実際の一致状況

末子が生まれてまもなくの頃の両立のあり方の希望と実際の一致状況をみると、「男性・正社員」では、「希望と実一致」が56.1%、「希望と実一致が不一致」が28.4%となっている。「女性・正社員」では、「希望と実一致」が79.6%、「希望と実一致が不一致」が14.3%となっている。「女性・非正社員」では、「希望と実一致」が73.2%、「希望と実一致が不一致」が16.9%となっている。

図表Ⅲ- 26 両立のあり方希望と実際の一致状況・末子が生まれてまもなくの頃  
：単数回答 (Q17\_1×Q17\_7)



数表Ⅲ- 26

	合計	Q17.希望と実際の一致状況 (1)末子が生まれてまもなくの頃		
		希望と実一致	希望と実一致が不一致	不明
男性・正社員	1000	56.1	28.4	15.5
女性・正社員	1000	79.6	14.3	6.1
女性・非正社員	1000	73.2	16.9	9.9

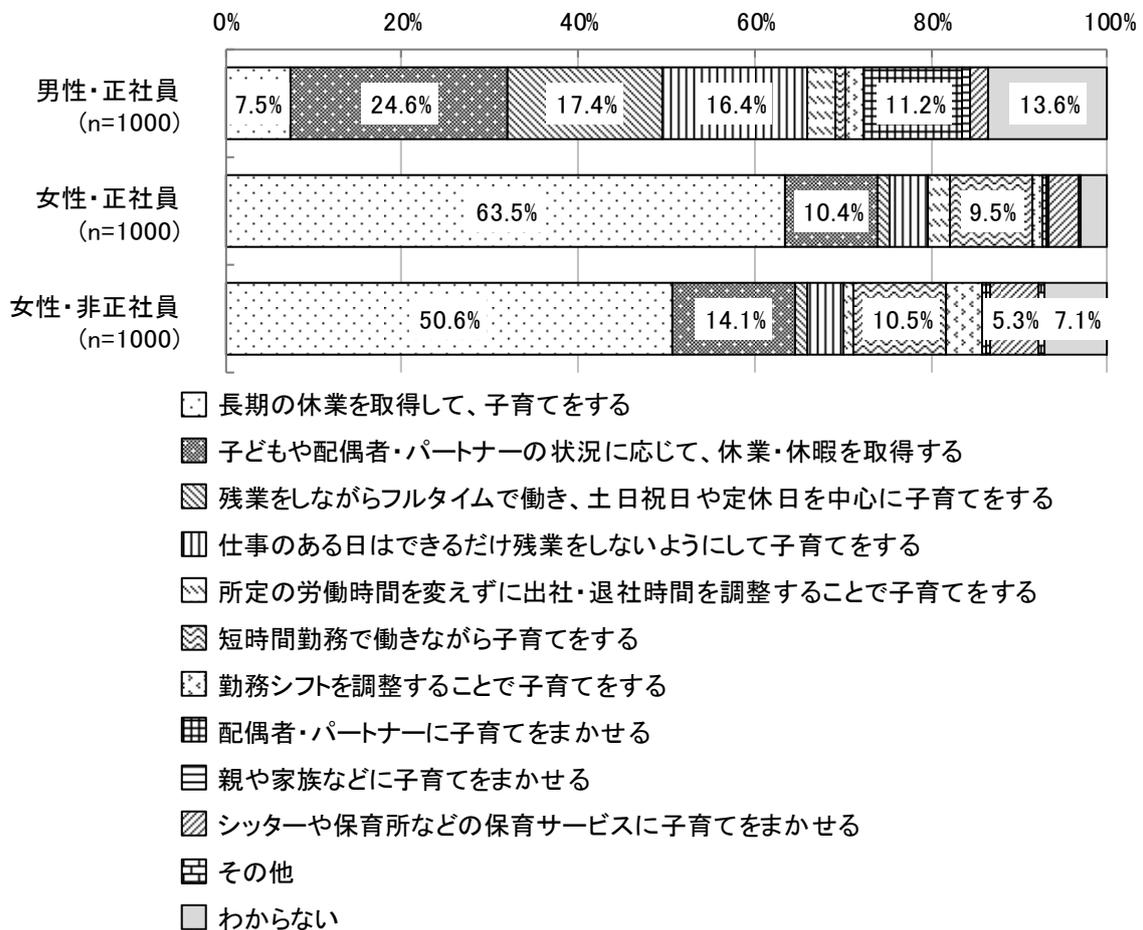
※「不明」は希望または実際のいずれかへの回答が「わからない」である場合。

## ② 末子が1歳になるまで

### 1) 希望する両立のあり方

末子が1歳になるまでの希望する両立のあり方をみると、「男性・正社員」では、「子どもや配偶者・パートナーの状況に応じて、休業・休暇を取得する」が24.6%でもっとも回答割合が高く、次いで「残業をしながらフルタイムで働き、土日祝日や定休日を中心に子育てをする」が17.4%となっている。「女性・正社員」では、「長期の休業を取得して、子育てをする」が63.5%でもっとも回答割合が高く、次いで「子どもや配偶者・パートナーの状況に応じて、休業・休暇を取得する」が10.4%となっている。「女性・非正社員」では、「長期の休業を取得して、子育てをする」が50.6%でもっとも回答割合が高く、次いで「子どもや配偶者・パートナーの状況に応じて、休業・休暇を取得する」が14.1%となっている。

図表Ⅲ- 27 希望する両立のあり方・末子が1歳になるまで：単数回答 (Q17\_2)



数表Ⅲ- 27

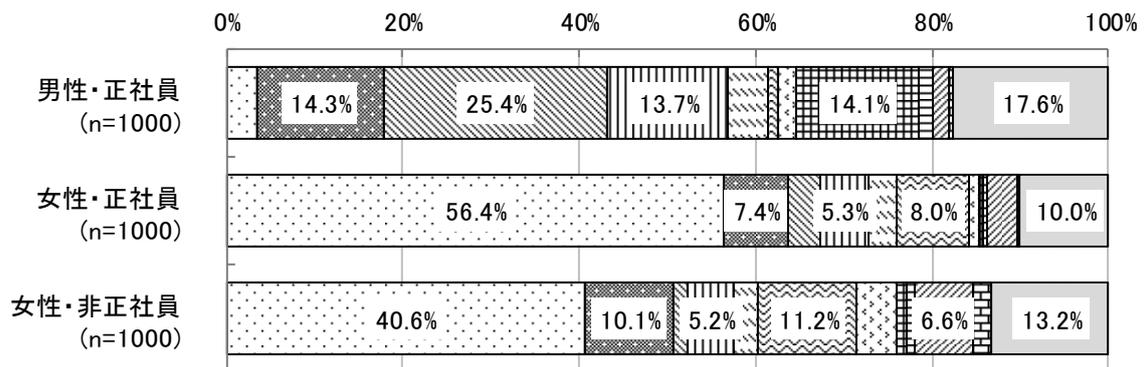
	合計	Q17.仕事と育児の両立のあり方 (2)希望:末子が1歳になるまで							
		長期の休業を取得して、子育てをする	子どもや配偶者・パートナーの状況に応じて、休業・休暇を取得する	残業をしながらフルタイムで働き、土日祝日や定休日を中心に子育てをする	仕事のある日はできるだけ残業をしないようにして子育てをする	所定の労働時間を変えずに出社・退社時間を調整することで子育てをする	短時間勤務で働きながら子育てをする	勤務シフトを調整することで子育てをする	配偶者・パートナーに子育てをまかせる
男性・正社員	1000	7.5	24.6	17.4	16.4	3.2	1.1	2.2	11.2
女性・正社員	1000	63.5	10.4	1.4	4.4	2.4	9.5	1.1	0.3
女性・非正社員	1000	50.6	14.1	1.2	4.1	1.3	10.5	4.0	0.5

	合計	親や家族などに子育てをまかせる	シッターや保育所などの保育サービスに子育てをまかせる	その他	わからない
男性・正社員	1000	0.9	1.9	0.0	13.6
女性・正社員	1000	0.2	3.6	0.1	3.1
女性・非正社員	1000	0.5	5.3	0.8	7.1

## 2) 実際の両立のあり方

末子が1歳になるまでの実際の両立のあり方をみると、「男性・正社員」では、「残業をしながらフルタイムで働き、土日祝日や定休日を中心に子育てをする」が25.4%でもっとも回答割合が高く、次いで「わからない」が17.6%となっている。「女性・正社員」では、「長期の休業を取得して、子育てをする」が56.4%でもっとも回答割合が高く、次いで「わからない」が10.0%となっている。「女性・非正社員」では、「長期の休業を取得して、子育てをする」が40.6%でもっとも回答割合が高く、次いで「わからない」が13.2%となっている。

図表Ⅲ- 28 実際の両立のあり方・末子が1歳になるまで：単数回答（Q17\_8）



- 長期の休業を取得して、子育てをする
- 子どもや配偶者・パートナーの状況に応じて、休業・休暇を取得する
- ▨ 残業をしながらフルタイムで働き、土日祝日や定休日を中心に子育てをする
- ▧ 仕事のある日はできるだけ残業をしないようにして子育てをする
- ▩ 所定の労働時間を変えずに出勤・退社時間を調整することで子育てをする
- 短時間勤務で働きながら子育てをする
- 勤務シフトを調整することで子育てをする
- ▬ 配偶者・パートナーに子育てをまかせる
- ▭ 親や家族などに子育てをまかせる
- ▮ シッターや保育所などの保育サービスに子育てをまかせる
- ▯ その他
- わからない

数表Ⅲ- 28

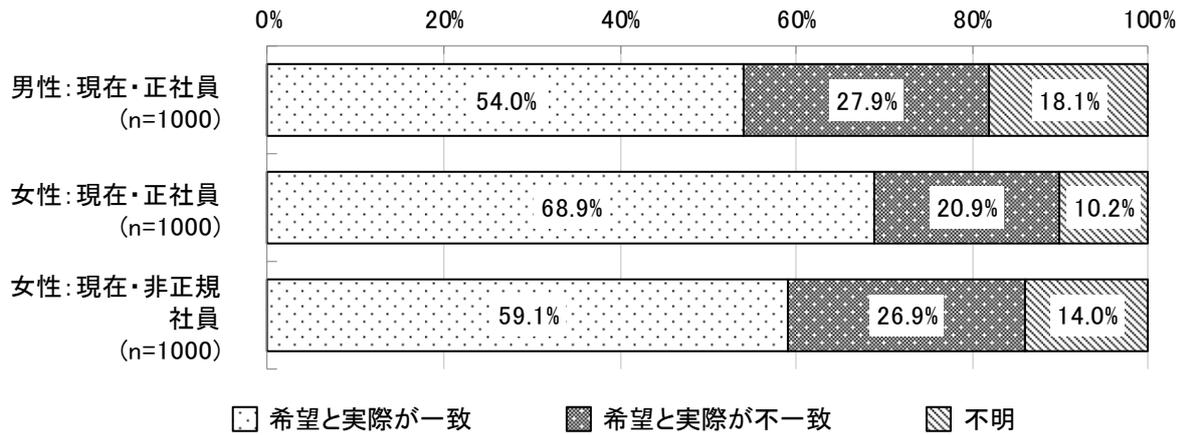
	Q17.仕事と育児の両立のあり方 (8)実際:末子が1歳になるまで								
	合計	長期の休業を取得して、子育てをする	子どもや配偶者・パートナーの状況に応じて、休業・休暇を取得する	残業をしながらフルタイムで働き、土日祝日や定休日を中心に子育てをする	仕事のある日はできるだけ残業をしないようにして子育てをする	所定の労働時間を変えずに出社・退社時間を調整することで子育てをする	短時間勤務で働きながら子育てをする	勤務シフトを調整することで子育てをする	配偶者・パートナーに子育てをまかせる
男性・正社員	1000	3.5	14.3	25.4	13.7	4.6	1.0	2.0	14.1
女性・正社員	1000	56.4	7.4	3.6	5.3	3.4	8.0	1.3	0.5
女性・非正社員	1000	40.6	10.1	1.7	5.2	2.7	11.2	4.6	1.0

	合計	親や家族などに子育てをまかせる	シッターや保育所などの保育サービスに子育てをまかせる	その他	わからない
男性・正社員	1000	1.6	1.8	0.4	17.6
女性・正社員	1000	0.4	3.4	0.3	10.0
女性・非正社員	1000	0.9	6.6	2.2	13.2

### 3) 両立のあり方希望と実際の一致状況

末子が1歳になるまでの両立のあり方の希望と実際の一致状況をみると、「男性・正社員」では、「希望と実一致」が54.0%、「希望と実一致が不一致」が27.9%となっている。「女性・正社員」では、「希望と実一致」が68.9%、「希望と実一致が不一致」が20.9%となっている。「女性・非正社員」では、「希望と実一致」が59.1%、「希望と実一致が不一致」が26.9%となっている。

図表Ⅲ- 29 両立のあり方希望と実際の一致状況・末子が1歳になるまで  
: 単数回答 (Q17\_2×Q17\_8)



数表Ⅲ- 29

	合計	Q17.希望と実際の一致状況(2)末子が1歳になるまで		
		希望と実一致	希望と実一致が不一致	不明
男性・正社員	1000	54.0	27.9	18.1
女性・正社員	1000	68.9	20.9	10.2
女性・非正社員	1000	59.1	26.9	14.0

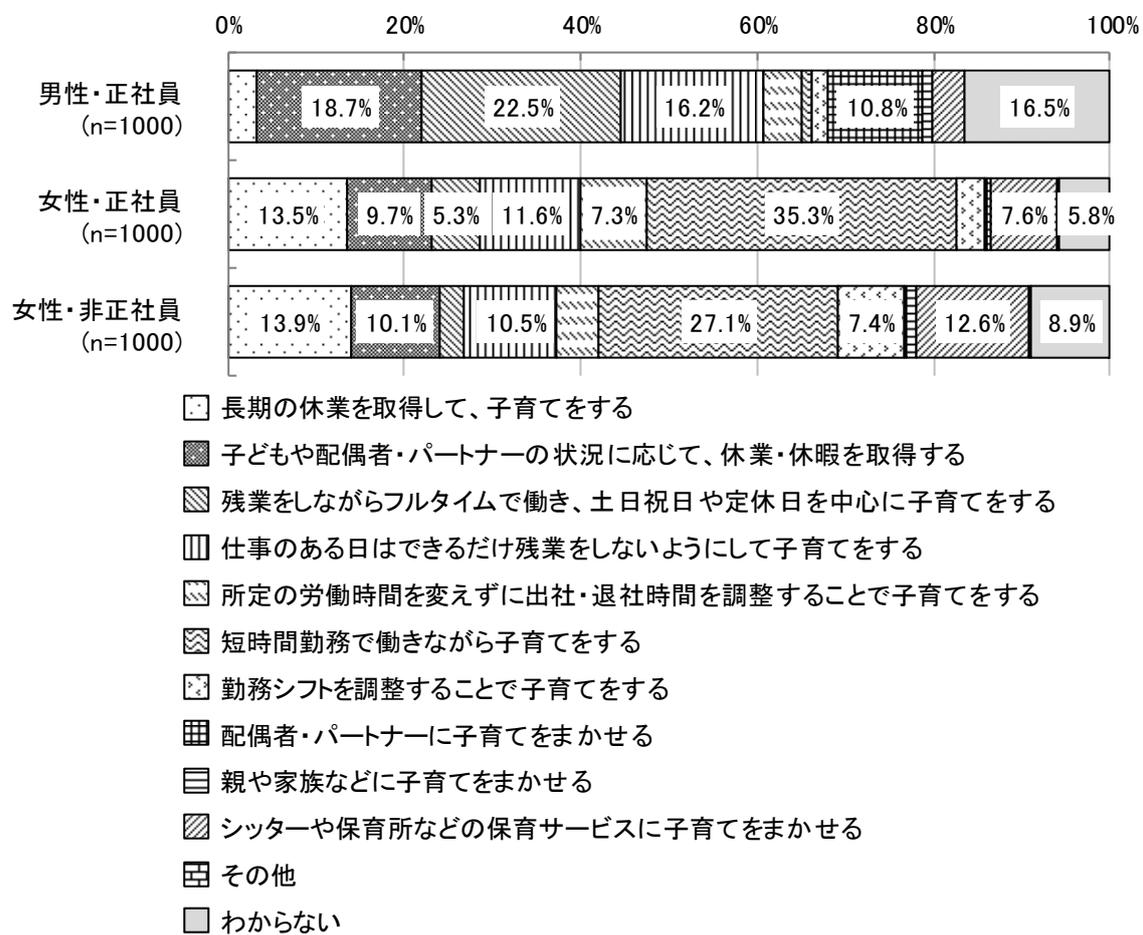
※「不明」は希望または実際のいずれかへの回答が「わからない」である場合。

### ③ 末子が2歳になるまで

#### 1) 希望する両立のあり方

末子が2歳になるまでの希望する両立のあり方をみると、「男性・正社員」では、「残業をしながらフルタイムで働き、土日祝日や定休日を中心に子育てをする」が22.5%でもっとも回答割合が高く、次いで「子どもや配偶者・パートナーの状況に応じて、休業・休暇を取得する」が18.7%となっている。「女性・正社員」では、「短時間勤務で働きながら子育てをする」が35.3%でもっとも回答割合が高く、次いで「長期の休業を取得して、子育てをする」が13.5%となっている。「女性・非正社員」では、「短時間勤務で働きながら子育てをする」が27.1%でもっとも回答割合が高く、次いで「長期の休業を取得して、子育てをする」が13.9%となっている。

図表III-30 希望する両立のあり方・末子が2歳になるまで：単数回答 (Q17\_3)



数表Ⅲ- 30

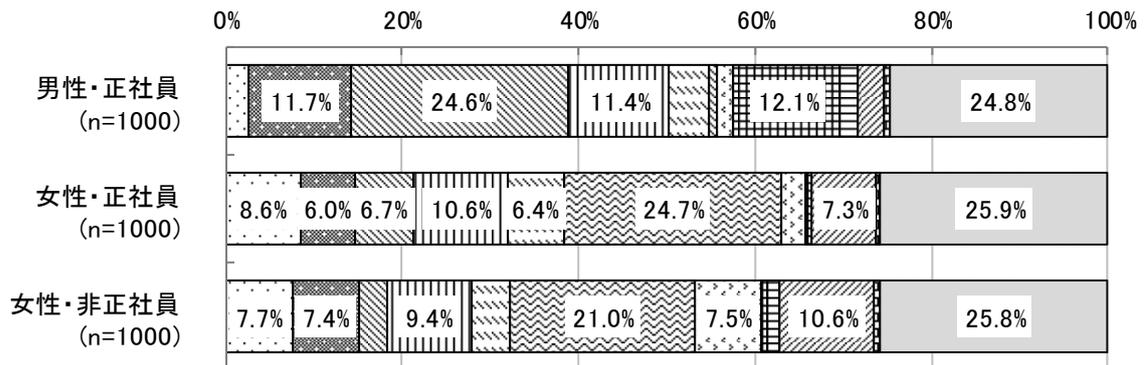
	Q17.仕事と育児の両立のあり方 (3)希望:末子が2歳になるまで								
	合計	長期の休業を取得して、子育てをする	子どもや配偶者・パートナーの状況に応じて、休業・休暇を取得する	残業をしながらフルタイムで働き、土日祝日や定休日を中心に子育てをする	仕事のある日はできるだけ残業をしないようにして子育てをする	所定の労働時間を変えずに出社・退社時間を調整することで子育てをする	短時間勤務で働きながら子育てをする	勤務シフトを調整することで子育てをする	配偶者・パートナーに子育てをまかせる
男性・正社員	1000	3.4	18.7	22.5	16.2	4.3	1.0	1.9	10.8
女性・正社員	1000	13.5	9.7	5.3	11.6	7.3	35.3	3.2	0.2
女性・非正社員	1000	13.9	10.1	2.7	10.5	4.9	27.1	7.4	0.4

	合計	親や家族などに子育てをまかせる	シッターや保育所などの保育サービスに子育てをまかせる	その他	わからない
男性・正社員	1000	1.0	3.7	0.0	16.5
女性・正社員	1000	0.3	7.6	0.2	5.8
女性・非正社員	1000	1.1	12.6	0.4	8.9

## 2) 実際の両立のあり方

末子が2歳になるまでの実際の両立のあり方をみると、「男性・正社員」では、「わからない」が24.8%でもっとも回答割合が高く、次いで「残業をしながらフルタイムで働き、土日祝日や定休日を中心に子育てをする」が24.6%となっている。「女性・正社員」では、「わからない」が25.9%でもっとも回答割合が高く、次いで「短時間勤務で働きながら子育てをする」が24.7%となっている。「女性・非正社員」では、「わからない」が25.8%でもっとも回答割合が高く、次いで「短時間勤務で働きながら子育てをする」が21.0%となっている。

図表Ⅲ- 31 実際の両立のあり方・末子が2歳になるまで：単数回答 (Q17\_9)



- 長期の休業を取得して、子育てをする
- 子どもや配偶者・パートナーの状況に応じて、休業・休暇を取得する
- ▨ 残業をしながらフルタイムで働き、土日祝日や定休日を中心に子育てをする
- ▧ 仕事のある日はできるだけ残業をしないようにして子育てをする
- ▩ 所定の労働時間を変えずに出社・退社時間を調整することで子育てをする
- 短時間勤務で働きながら子育てをする
- 勤務シフトを調整することで子育てをする
- ▬ 配偶者・パートナーに子育てをまかせる
- ▭ 親や家族などに子育てをまかせる
- ▮ シッターや保育所などの保育サービスに子育てをまかせる
- ▯ その他
- わからない

数表Ⅲ- 31

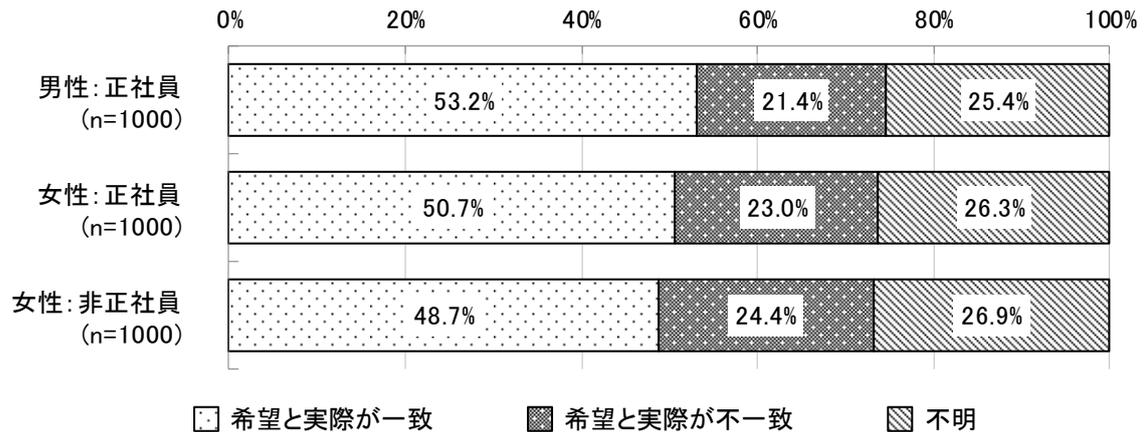
	Q17.仕事と育児の両立のあり方 (9)実際:末子が2歳になるまで								
	合計	長期の休業を取得して、子育てをする	子どもや配偶者・パートナーの状況に応じて、休業・休暇を取得する	残業をしながらフルタイムで働き、土日祝日や定休日を中心に子育てをする	仕事のある日はできるだけ残業をしないようにして子育てをする	所定の労働時間を変えずに出社・退社時間を調整することで子育てをする	短時間勤務で働きながら子育てをする	勤務シフトを調整することで子育てをする	配偶者・パートナーに子育てをまかせる
男性・正社員	1000	2.6	11.7	24.6	11.4	4.4	0.9	2.0	12.1
女性・正社員	1000	8.6	6.0	6.7	10.6	6.4	24.7	2.7	0.2
女性・非正社員	1000	7.7	7.4	3.3	9.4	4.4	21.0	7.5	0.8

	合計	親や家族などに子育てをまかせる	シッターや保育所などの保育サービスに子育てをまかせる	その他	わからない
男性・正社員	1000	2.0	3.0	0.5	24.8
女性・正社員	1000	0.6	7.3	0.3	25.9
女性・非正社員	1000	1.3	10.6	0.8	25.8

### 3) 両立のあり方希望と実際の一致状況

末子が2歳になるまでの両立のあり方の希望と実際の一致状況をみると、「男性・正社員」では、「希望と実一致」が53.2%、「希望と実一致が不一致」が21.4%となっている。「女性・正社員」では、「希望と実一致」が50.7%、「希望と実一致が不一致」が23.0%となっている。「女性・非正社員」では、「希望と実一致」が48.7%、「希望と実一致が不一致」が24.4%となっている。

図表Ⅲ- 32 両立のあり方希望と実際の一致状況・末子が2歳になるまで  
: 単数回答 (Q17\_3×Q17\_9)



数表Ⅲ- 32

	合計	Q17.希望と実際の一致状況 (3)末子が2歳になるまで		
		希望と実一致	希望と実一致が不一致	不明
男性・正社員	1000	53.2	21.4	25.4
女性・正社員	1000	50.7	23.0	26.3
女性・非正社員	1000	48.7	24.4	26.9

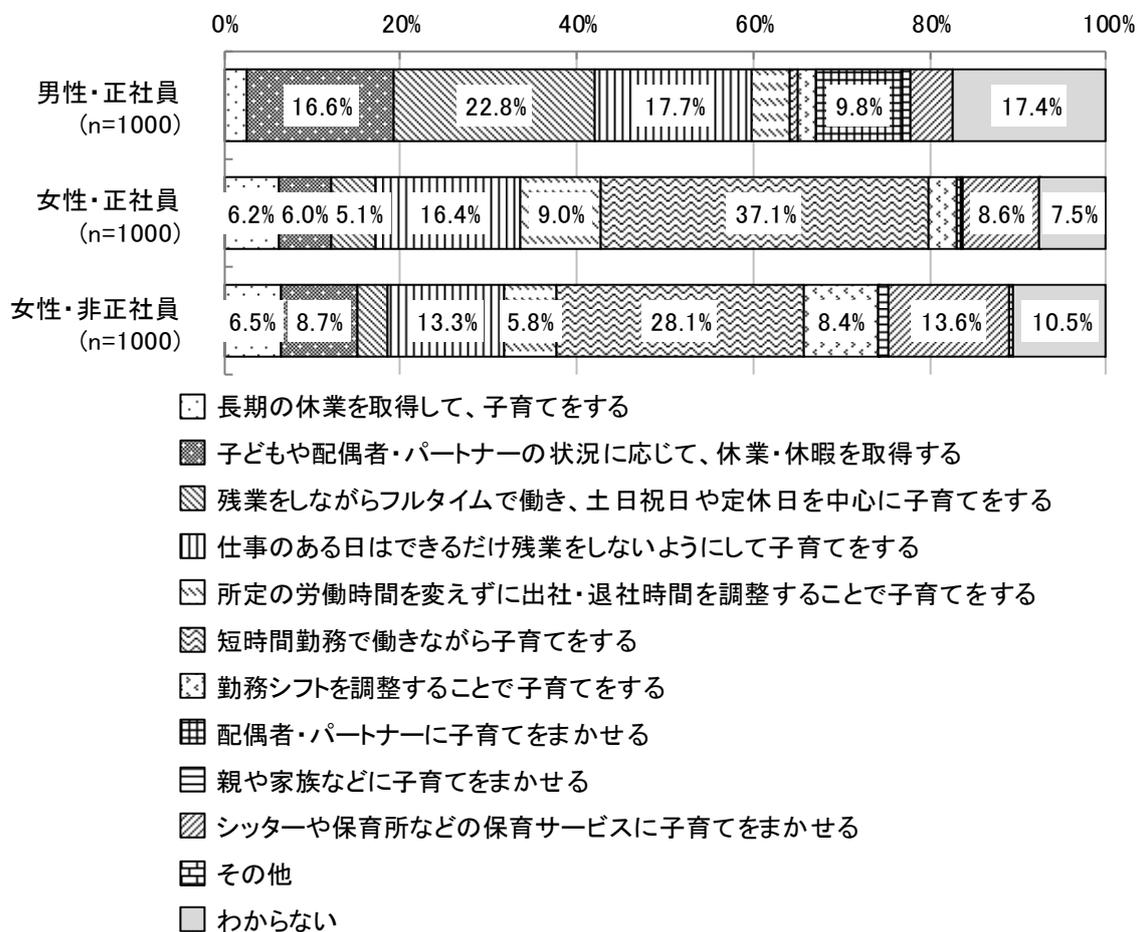
※「不明」は希望または実際のいずれかへの回答が「わからない」である場合。

#### ④ 末子が3歳になるまで

##### 1) 希望する両立のあり方

末子が3歳になるまでの希望する両立のあり方をみると、「男性・正社員」では、「残業をしながらフルタイムで働き、土日祝日や定休日を中心に子育てをする」が22.8%でもっとも回答割合が高く、次いで「仕事のある日はできるだけ残業をしないようにして子育てをする」が17.7%となっている。「女性・正社員」では、「短時間勤務で働きながら子育てをする」が37.1%でもっとも回答割合が高く、次いで「仕事のある日はできるだけ残業をしないようにして子育てをする」が16.4%となっている。「女性・非正社員」では、「短時間勤務で働きながら子育てをする」が28.1%でもっとも回答割合が高く、次いで「シッターや保育所などの保育サービスに子育てをまかせる」が13.6%となっている。

図表III- 33 希望する両立のあり方・末子が3歳になるまで：単数回答 (Q17\_4)



数表Ⅲ- 33

	Q17.仕事と育児の両立のあり方 (4)希望:末子が3歳になるまで								
	合計	長期の休業を取得して、子育てをする	子どもや配偶者・パートナーの状況に応じて、休業・休暇を取得する	残業をしながらフルタイムで働き、土日祝日や定休日を中心に子育てをする	仕事のある日はできるだけ残業をしないようにして子育てをする	所定の労働時間を変えずに出社・退社時間を調整することで子育てをする	短時間勤務で働きながら子育てをする	勤務シフトを調整することで子育てをする	配偶者・パートナーに子育てをまかせる
男性・正社員	1000	2.7	16.6	22.8	17.7	4.3	1.0	1.9	9.8
女性・正社員	1000	6.2	6.0	5.1	16.4	9.0	37.1	3.3	0.3
女性・非正社員	1000	6.5	8.7	3.3	13.3	5.8	28.1	8.4	0.1

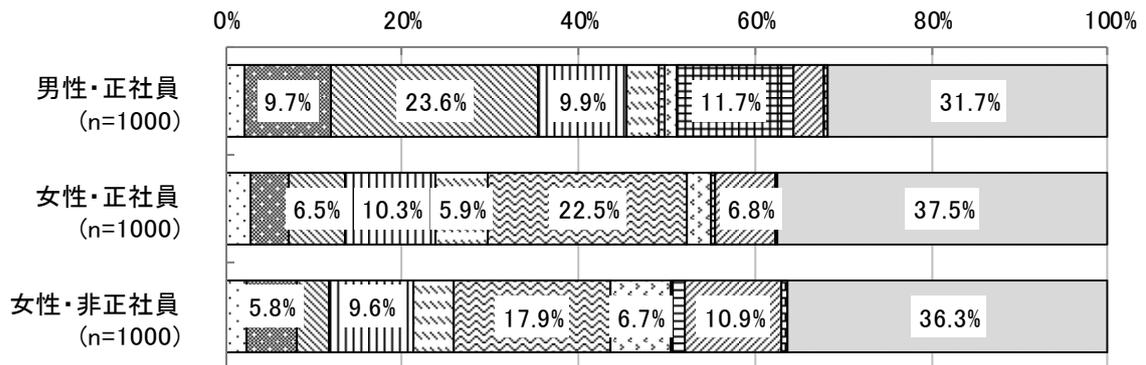
	合計	親や家族などに子育てをまかせる	シッターや保育所などの保育サービスに子育てをまかせる	その他	わからない
男性・正社員	1000	1.1	4.7	0.0	17.4
女性・正社員	1000	0.3	8.6	0.2	7.5
女性・非正社員	1000	1.2	13.6	0.5	10.5

## 2) 実際の両立のあり方

末子が3歳になるまでの実際の両立のあり方をみると、「男性・正社員」では、「わからない」が31.7%でもっとも回答割合が高く、次いで「残業をしながらフルタイムで働き、土日祝日や定休日を中心に子育てをする」が23.6%となっている。「女性・正社員」では、「わからない」が37.5%でもっとも回答割合が高く、次いで「短時間勤務で働きながら子育てをする」が22.5%となっている。

「女性・非正社員」では、「わからない」が36.3%でもっとも回答割合が高く、次いで「短時間勤務で働きながら子育てをする」が17.9%となっている。

図表Ⅲ- 34 実際の両立のあり方・末子が3歳になるまで：単数回答（Q17\_10）



- 長期の休業を取得して、子育てをする
- 子どもや配偶者・パートナーの状況に応じて、休業・休暇を取得する
- ▨ 残業をしながらフルタイムで働き、土日祝日や定休日を中心に子育てをする
- ▤ 仕事のある日はできるだけ残業をしないようにして子育てをする
- ▥ 所定の労働時間を変えずに出社・退社時間を調整することで子育てをする
- ▧ 短時間勤務で働きながら子育てをする
- ▩ 勤務シフトを調整することで子育てをする
- 配偶者・パートナーに子育てをまかせる
- 親や家族などに子育てをまかせる
- ▬ シッターや保育所などの保育サービスに子育てをまかせる
- ▭ その他
- わからない

数表Ⅲ- 34

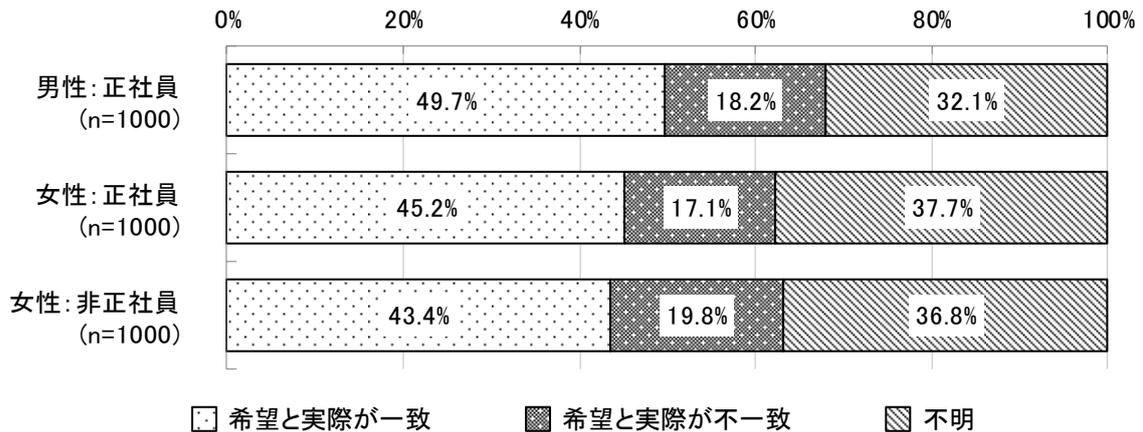
	Q17.仕事と育児の両立のあり方(10)実際:末子が3歳になるまで								
	合計	長期の休業を取得して、子育てをする	子どもや配偶者・パートナーの状況に応じて、休業・休暇を取得する	残業をしながらフルタイムで働き、土日祝日や定休日を中心に子育てをする	仕事のある日はできるだけ残業をしないようにして子育てをする	所定の労働時間を変えずに出社・退社時間を調整することで子育てをする	短時間勤務で働きながら子育てをする	勤務シフトを調整することで子育てをする	配偶者・パートナーに子育てをまかせる
男性・正社員	1000	2.2	9.7	23.6	9.9	3.6	0.8	1.4	11.7
女性・正社員	1000	2.8	4.3	6.5	10.3	5.9	22.5	2.7	0.1
女性・非正社員	1000	2.4	5.8	3.6	9.6	4.4	17.9	6.7	0.4

	合計	親や家族などに子育てをまかせる	シッターや保育所などの保育サービスに子育てをまかせる	その他	わからない
男性・正社員	1000	1.4	3.5	0.5	31.7
女性・正社員	1000	0.4	6.8	0.2	37.5
女性・非正社員	1000	1.3	10.9	0.7	36.3

### 3) 両立のあり方希望と実際の一致状況

末子が3歳になるまでの両立のあり方の希望と実際の一致状況をみると、「男性・正社員」では、「希望と実一致」が49.7%、「希望と実一致が不一致」が18.2%となっている。「女性・正社員」では、「希望と実一致」が45.2%、「希望と実一致が不一致」が17.1%となっている。「女性・非正社員」では、「希望と実一致」が43.4%、「希望と実一致が不一致」が19.8%となっている。

図表Ⅲ- 35 両立のあり方希望と実際の一致状況・末子が3歳になるまで  
：単数回答 (Q17\_4×Q17\_10)



数表Ⅲ- 35

	合計	Q17.希望と実際の一致状況(4)末子が3歳になるまで		
		希望と実一致	希望と実一致が不一致	不明
男性・正社員	1000	49.7	18.2	32.1
女性・正社員	1000	45.2	17.1	37.7
女性・非正社員	1000	43.4	19.8	36.8

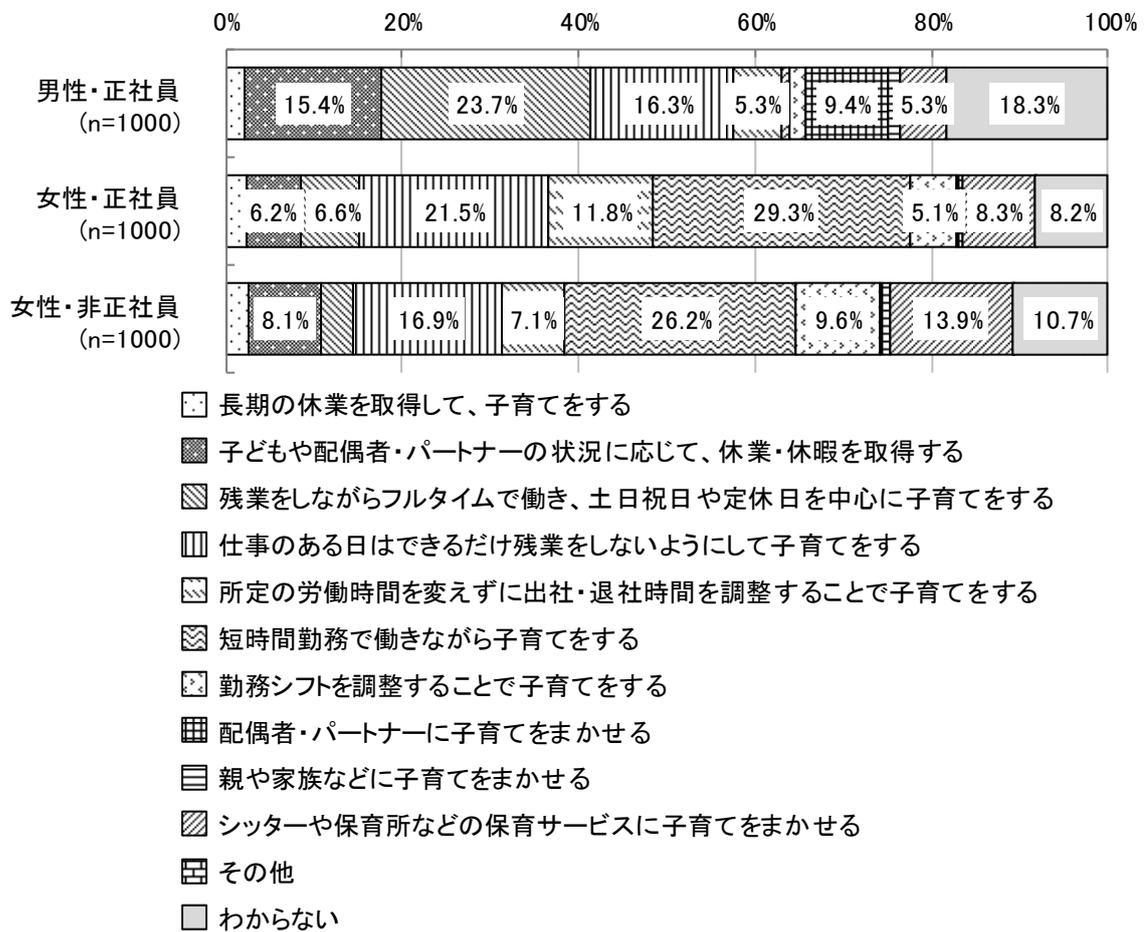
※「不明」は希望または実際のいずれかへの回答が「わからない」である場合。

⑤ 末子が小学校に入学するまで

1) 希望する両立のあり方

末子が小学校に入学するまでの希望する両立のあり方をみると、「男性・正社員」では、「残業をしながらフルタイムで働き、土日祝日や定休日を中心に子育てをする」が23.7%でもっとも回答割合が高く、次いで「わからない」が18.3%となっている。「女性・正社員」では、「短時間勤務で働きながら子育てをする」が29.3%でもっとも回答割合が高く、次いで「仕事のある日はできるだけ残業をしないようにして子育てをする」が21.5%となっている。「女性・非正社員」では、「短時間勤務で働きながら子育てをする」が26.2%でもっとも回答割合が高く、次いで「仕事のある日はできるだけ残業をしないようにして子育てをする」が16.9%となっている。

図表Ⅲ- 36 希望する両立のあり方・末子が小学校に入学するまで：単数回答（Q17\_5）



数表Ⅲ- 36

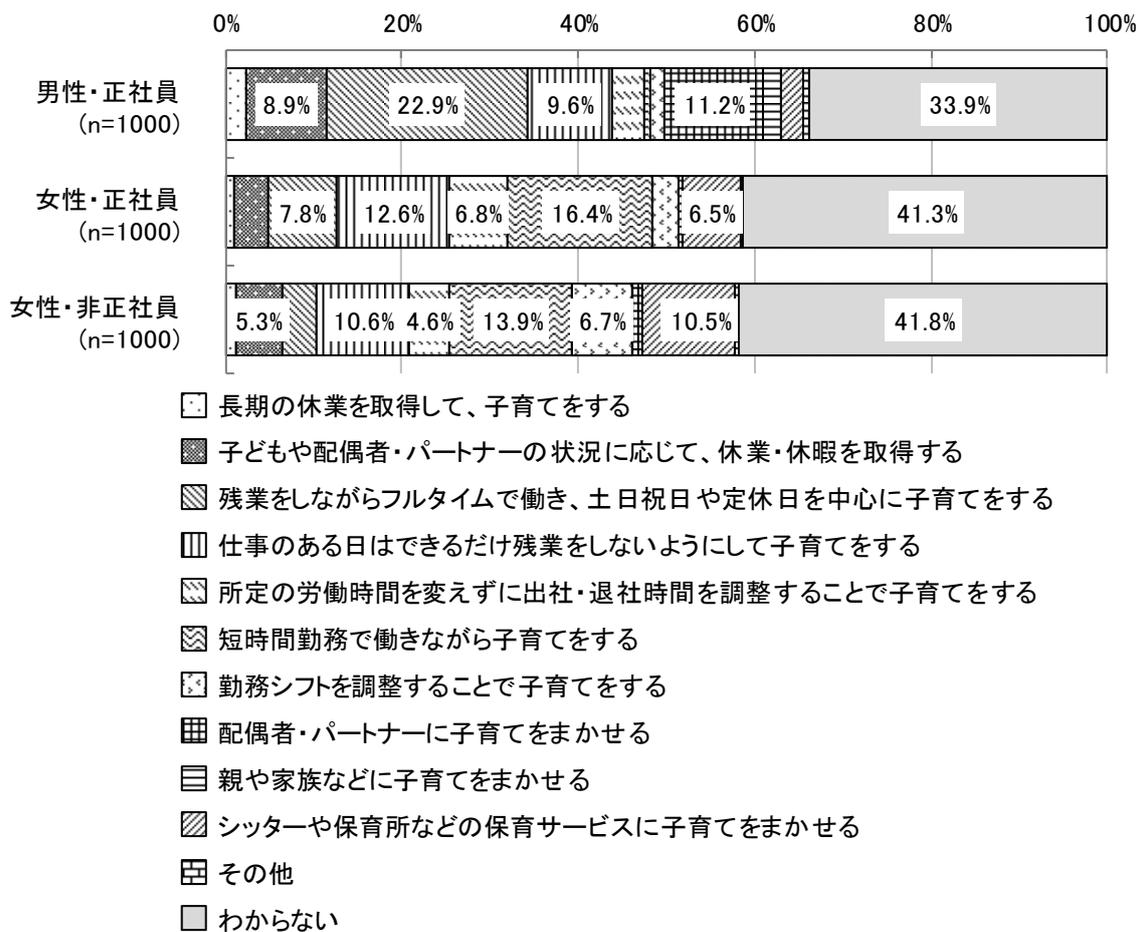
	Q17.仕事と育児の両立のあり方 (5)希望:末子が小学校に入学するまで								
	合計	長期の休業を取得して、子育てをする	子どもや配偶者・パートナーの状況に応じて、休業・休暇を取得する	残業をしながらフルタイムで働き、土日祝日や定休日を中心に子育てをする	仕事のある日はできるだけ残業をしないようにして子育てをする	所定の労働時間を変えずに出社・退社時間を調整することで子育てをする	短時間勤務で働きながら子育てをする	勤務シフトを調整することで子育てをする	配偶者・パートナーに子育てをまかせる
男性・正社員	1000	2.2	15.4	23.7	16.3	5.3	1.1	1.7	9.4
女性・正社員	1000	2.3	6.2	6.6	21.5	11.8	29.3	5.1	0.2
女性・非正社員	1000	2.7	8.1	3.6	16.9	7.1	26.2	9.6	0.3

	合計	親や家族などに子育てをまかせる	シッターや保育所などの保育サービスに子育てをまかせる	その他	わからない
男性・正社員	1000	1.3	5.3	0.0	18.3
女性・正社員	1000	0.4	8.3	0.1	8.2
女性・非正社員	1000	0.7	13.9	0.2	10.7

## 2) 実際の両立のあり方

末子が小学校に入学するまでの実際の両立のあり方をみると、「男性・正社員」では、「わからない」が33.9%でもっとも回答割合が高く、次いで「残業をしながらフルタイムで働き、土日祝日や定休日を中心に子育てをする」が22.9%となっている。「女性・正社員」では、「わからない」が41.3%でもっとも回答割合が高く、次いで「短時間勤務で働きながら子育てをする」が16.4%となっている。「女性・非正社員」では、「わからない」が41.8%でもっとも回答割合が高く、次いで「短時間勤務で働きながら子育てをする」が13.9%となっている。

図表Ⅲ- 37 実際の両立のあり方\_末子が小学校に入学するまで：単数回答 (Q17\_11)



数表Ⅲ- 37

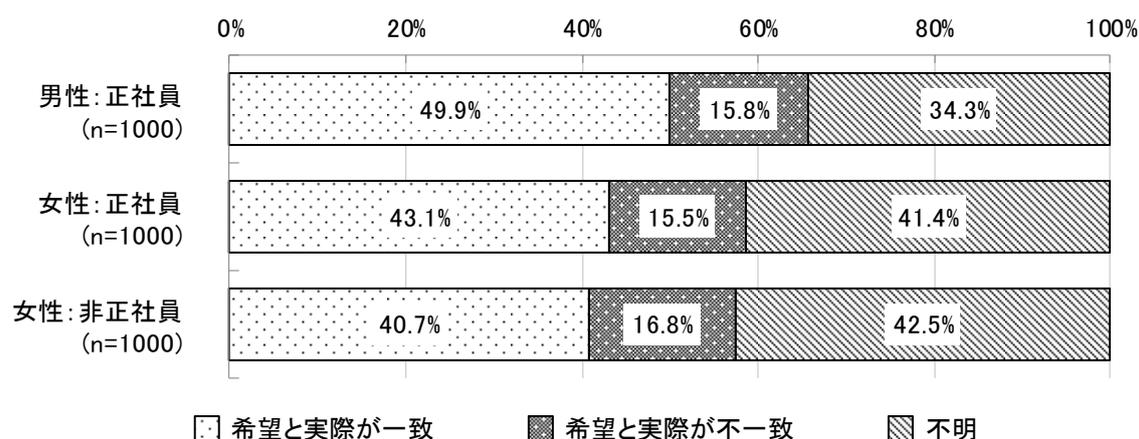
	Q17.仕事と育児の両立のあり方(1)実際:末子が小学校に入学するまで								
	合計	長期の休業を取得して、子育てをする	子どもや配偶者・パートナーの状況に応じて、休業・休暇を取得する	残業をしながらフルタイムで働き、土日祝日や定休日を中心に子育てをする	仕事のある日はできるだけ残業をしないようにして子育てをする	所定の労働時間を変えずに出社・退社時間を調整することで子育てをする	短時間勤務で働きながら子育てをする	勤務シフトを調整することで子育てをする	配偶者・パートナーに子育てをまかせる
男性・正社員	1000	2.5	8.9	22.9	9.6	3.6	0.6	1.6	11.2
女性・正社員	1000	1.0	3.9	7.8	12.6	6.8	16.4	2.8	0.0
女性・非正社員	1000	1.2	5.3	3.8	10.6	4.6	13.9	6.7	0.7

	合計	親や家族などに子育てをまかせる	シッターや保育所などの保育サービスに子育てをまかせる	その他	わからない
男性・正社員	1000	2.0	2.6	0.6	33.9
女性・正社員	1000	0.6	6.5	0.3	41.3
女性・非正社員	1000	0.5	10.5	0.4	41.8

### 3) 両立のあり方希望と実際の一致状況

末子が小学校に入学するまでの両立のあり方の希望と実際の一致状況をみると、「男性・正社員」では、「希望と実一致」が49.9%、「希望と実一致が不一致」が15.8%となっている。「女性・正社員」では、「希望と実一致」が43.1%、「希望と実一致が不一致」が15.5%となっている。「女性・非正社員」では、「希望と実一致」が40.7%、「希望と実一致が不一致」が16.8%となっている。

図表Ⅲ- 38 両立のあり方希望と実際の一致状況\_末子が小学校に入学するまで  
: 単数回答 (Q17\_5×Q17\_11)



数表Ⅲ- 38

	合計	Q17.希望と実際の一致状況 (5)末子が小学校に入学するまで		
		希望と実一致	希望と実一致が不一致	不明
男性・正社員	1000	49.9	15.8	34.3
女性・正社員	1000	43.1	15.5	41.4
女性・非正社員	1000	40.7	16.8	42.5

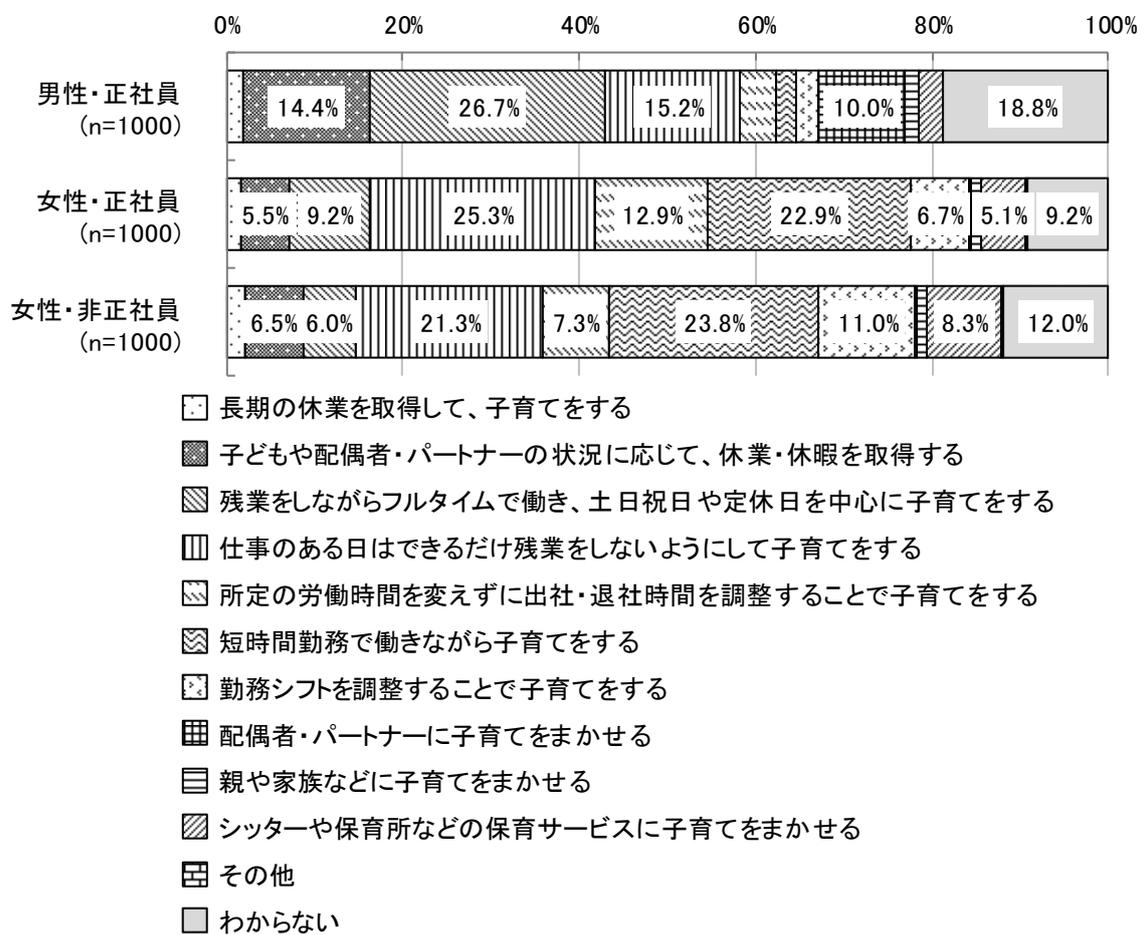
※「不明」は希望または実際のいずれかへの回答が「わからない」である場合。

## ⑥ 末子が小学校低学年の間

### 1) 希望する両立のあり方

末子が小学校低学年の間の希望する両立のあり方をみると、「男性・正社員」では、「残業をしながらフルタイムで働き、土日祝日や定休日を中心に子育てをする」が26.7%でもっとも回答割合が高く、次いで「わからない」が18.8%となっている。「女性・正社員」では、「仕事のある日はできるだけ残業をしないようにして子育てをする」が25.3%でもっとも回答割合が高く、次いで「短時間勤務で働きながら子育てをする」が22.9%となっている。「女性・非正社員」では、「短時間勤務で働きながら子育てをする」が23.8%でもっとも回答割合が高く、次いで「仕事のある日はできるだけ残業をしないようにして子育てをする」が21.3%となっている。

図表Ⅲ- 39 希望する両立のあり方・末子が小学校低学年の間：単数回答 (Q17\_6)



数表Ⅲ- 39

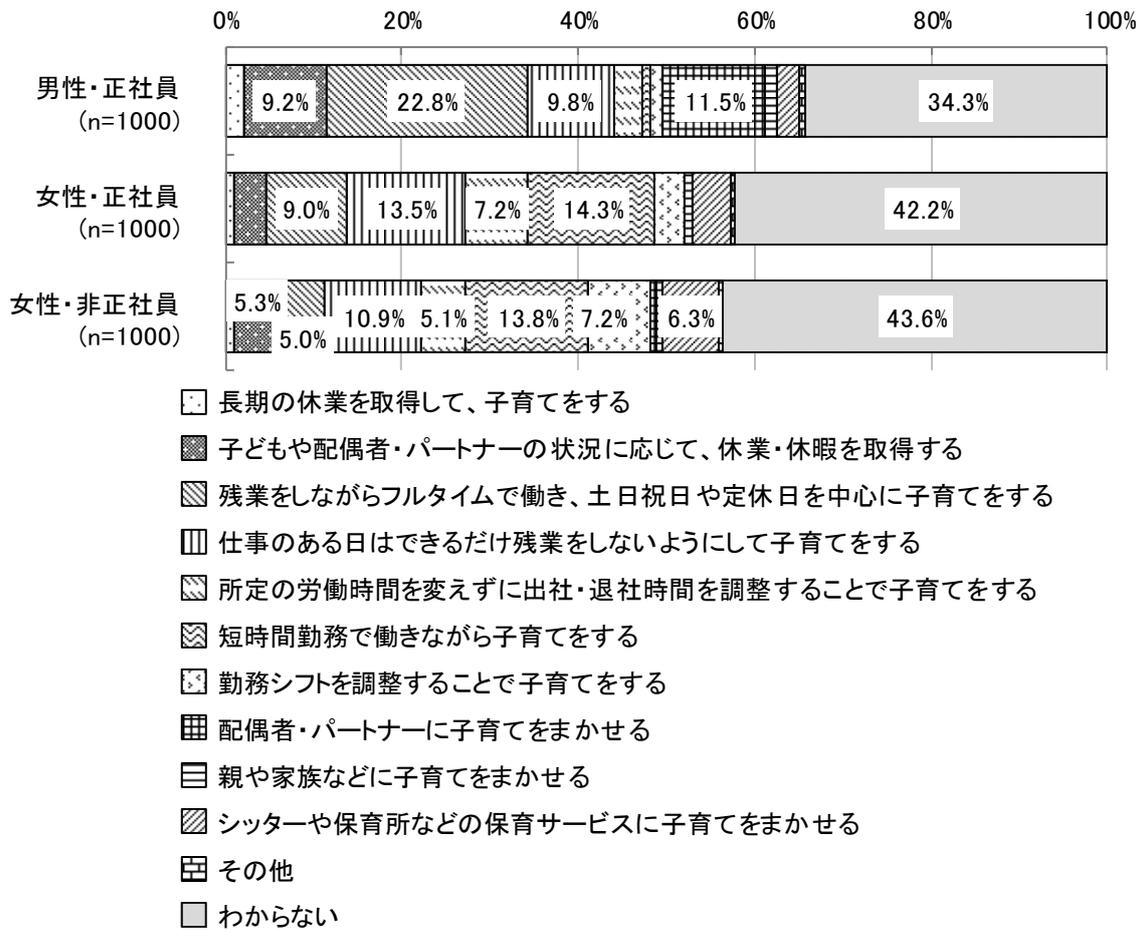
	Q17.仕事と育児の両立のあり方 (6)希望:末子が小学校低学年の間								
	合計	長期の休業を取得して、子育てをする	子どもや配偶者・パートナーの状況に応じて、休業・休暇を取得する	残業をしながらフルタイムで働き、土日祝日や定休日を中心に子育てをする	仕事のある日はできるだけ残業をしないようにして子育てをする	所定の労働時間を変えずに出社・退社時間を調整することで子育てをする	短時間勤務で働きながら子育てをする	勤務シフトを調整することで子育てをする	配偶者・パートナーに子育てをまかせる
男性・正社員	1000	1.9	14.4	26.7	15.2	4.2	2.2	2.4	10.0
女性・正社員	1000	1.7	5.5	9.2	25.3	12.9	22.9	6.7	0.3
女性・非正社員	1000	2.2	6.5	6.0	21.3	7.3	23.8	11.0	0.2

	合計	親や家族などに子育てをまかせる	シッターや保育所などの保育サービスに子育てをまかせる	その他	わからない
男性・正社員	1000	1.4	2.8	0.0	18.8
女性・正社員	1000	1.0	5.1	0.2	9.2
女性・非正社員	1000	1.2	8.3	0.2	12.0

## 2) 実際の両立のあり方

末子が小学校低学年の間の実際の両立のあり方をみると、「男性・正社員」では、「わからない」が34.3%でもっとも回答割合が高く、次いで「残業をしながらフルタイムで働き、土日祝日や定休日を中心に子育てをする」が22.8%となっている。「女性・正社員」では、「わからない」が42.2%でもっとも回答割合が高く、次いで「短時間勤務で働きながら子育てをする」が14.3%となっている。「女性・非正社員」では、「わからない」が43.6%でもっとも回答割合が高く、次いで「短時間勤務で働きながら子育てをする」が13.8%となっている。

図表Ⅲ- 40 実際の両立のあり方・末子が小学校低学年の間：単数回答（Q17\_12）



数表Ⅲ- 40

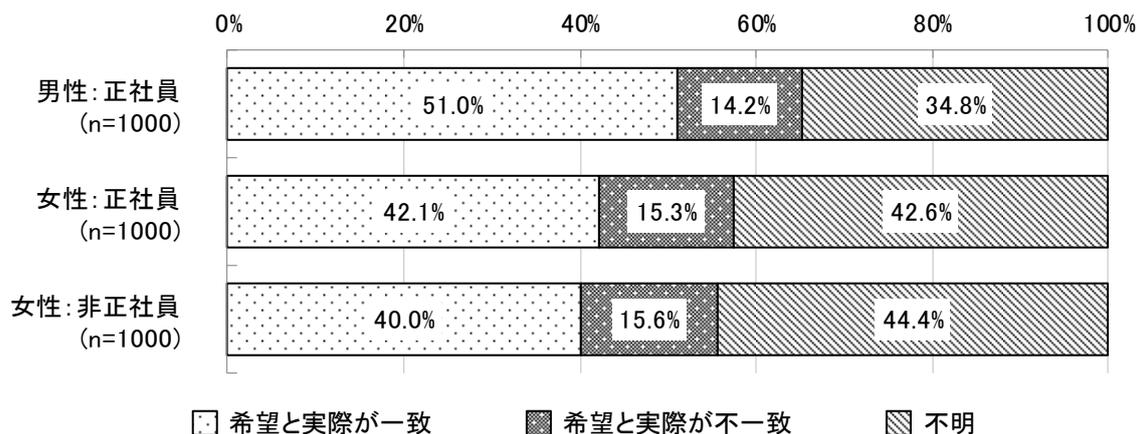
	Q17.仕事と育児の両立のあり方(12)実際:末子が小学校低学年の間								
	合計	長期の休業を取得して、子育てをする	子どもや配偶者・パートナーの状況に応じて、休業・休暇を取得する	残業をしながらフルタイムで働き、土日祝日や定休日を中心に子育てをする	仕事のある日はできるだけ残業をしないようにして子育てをする	所定の労働時間を変えずに出社・退社時間を調整することで子育てをする	短時間勤務で働きながら子育てをする	勤務シフトを調整することで子育てをする	配偶者・パートナーに子育てをまかせる
男性・正社員	1000	2.2	9.2	22.8	9.8	3.3	0.9	1.4	11.5
女性・正社員	1000	1.0	3.7	9.0	13.5	7.2	14.3	3.4	0.0
女性・非正社員	1000	1.0	5.3	5.0	10.9	5.1	13.8	7.2	0.5

	合計	親や家族などに子育てをまかせる	シッターや保育所などの保育サービスに子育てをまかせる	その他	わからない
男性・正社員	1000	1.5	2.5	0.6	34.3
女性・正社員	1000	0.9	4.4	0.4	42.2
女性・非正社員	1000	0.8	6.3	0.5	43.6

### 3) 両立のあり方希望と実際の一致状況

末子が小学校低学年の間の両立のあり方の希望と実際の一致状況をみると、「男性・正社員」では、「希望と実一致」が51.0%、「希望と実一致が不一致」が14.2%となっている。「女性・正社員」では、「希望と実一致」が42.1%、「希望と実一致が不一致」が15.3%となっている。「女性・非正社員」では、「希望と実一致」が40.0%、「希望と実一致が不一致」が15.6%となっている。

図表Ⅲ- 41 両立のあり方希望と実際の一致状況・末子が小学校低学年の間  
：単数回答 (Q17\_6×Q17\_12)



数表Ⅲ- 41

	合計	Q17.希望と実一致状況(6)末子が小学校低学年の間		
		希望と実一致	希望と実一致が不一致	不明
男性・正社員	1000	51.0	14.2	34.8
女性・正社員	1000	42.1	15.3	42.6
女性・非正社員	1000	40.0	15.6	44.4

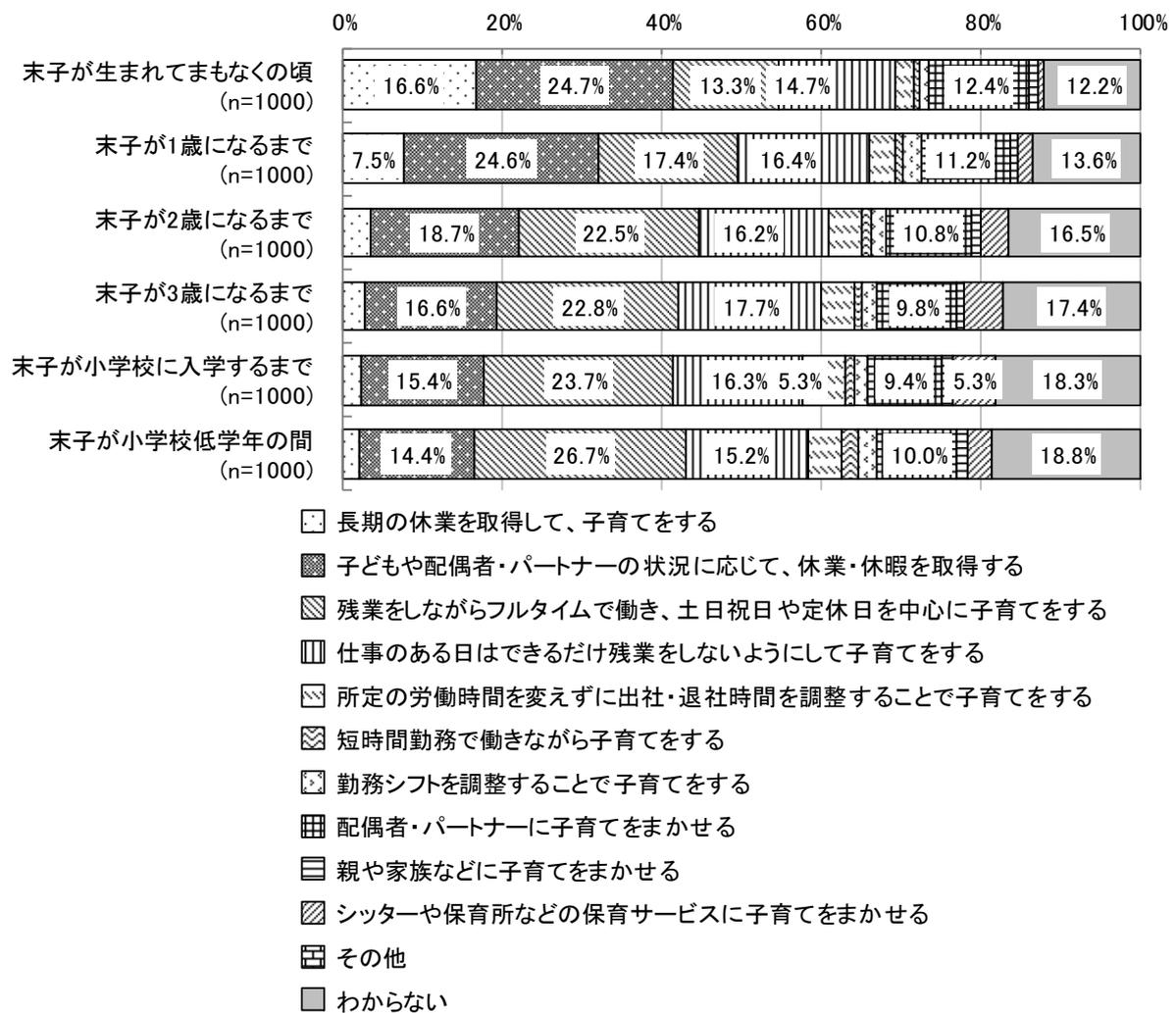
※「不明」は希望または実際のいずれかへの回答が「わからない」である場合。

## ⑦ 通時的にみた、仕事と育児の両立のあり方

### 1-1) 通時的にみた、希望する両立のあり方（男性・正社員）

「男性・正社員」について、仕事と育児の両立のあり方の希望を通時的にみると、「末子が生まれてまもなくの頃」から「末子が1歳になるまで」は「子どもや配偶者・パートナーの状況に応じて、休業・休暇を取得する」がもっとも回答割合が高く、「末子が2歳になるまで」から「末子が小学校低学年の間」は「残業をしながらフルタイムで働き、土日祝日や定休日を中心に子育てをする」がもっとも回答割合が高くなっている。

図表Ⅲ- 42 通時的にみた、希望する両立のあり方（男性・正社員）：単数回答（Q17）



数表Ⅲ- 42

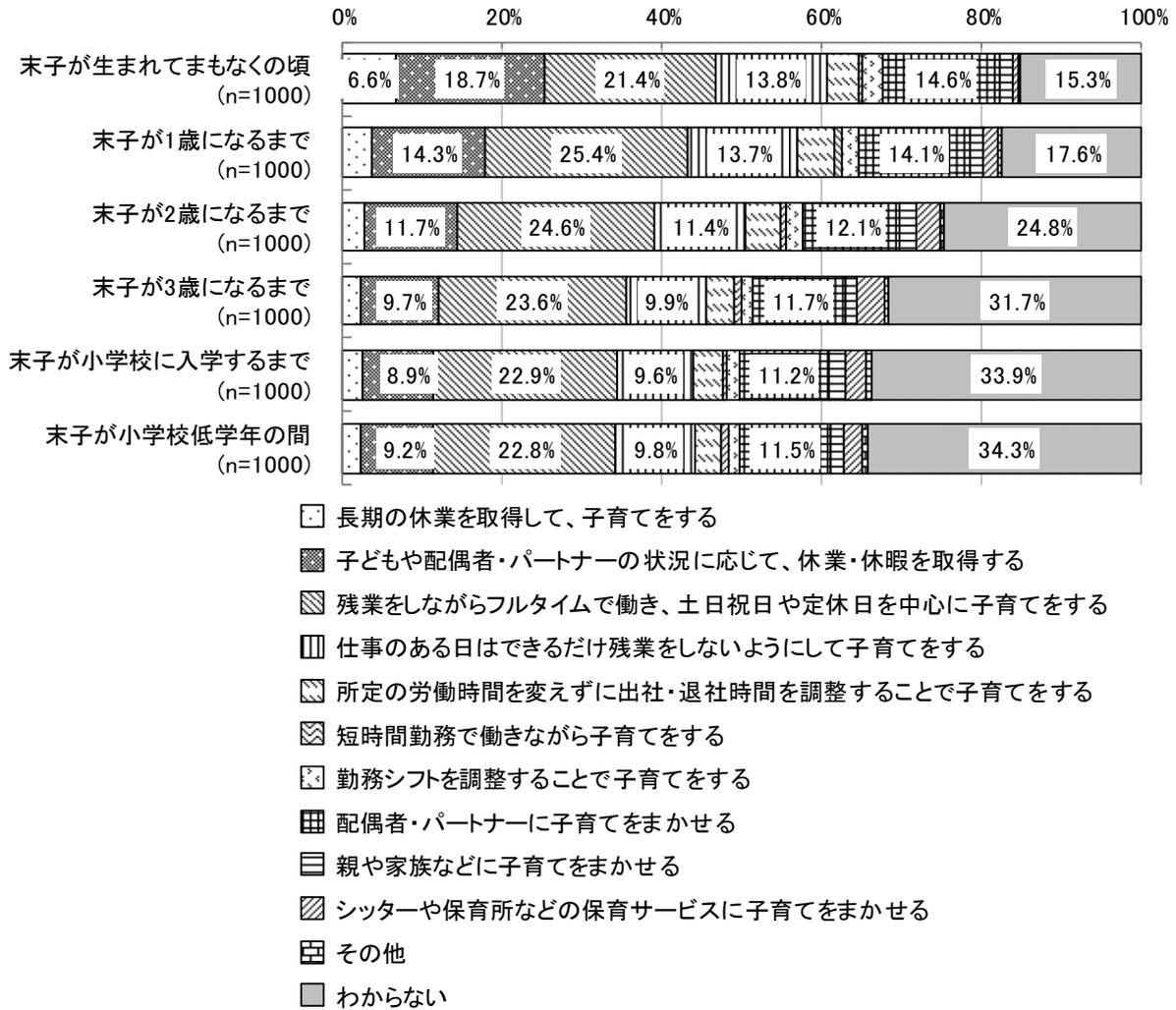
	Q17.仕事と育児の両立のあり方:希望<男性・正社員>						
	合計	長期の休業を取得して、子育てをする	子どもや配偶者・パートナーの状況に応じて、休業・休暇を取得する	残業をしながらフルタイムで働き、土日祝日や定休日を中心に子育てをする	仕事のある日はできるだけ残業をしないようにして子育てをする	所定の労働時間を変えずに出社・退社時間を調整することで子育てをする	短時間勤務で働きながら子育てをする
末子が生まれてまもなくの頃	1000	16.6	24.7	13.3	14.7	2.2	0.8
末子が1歳になるまで	1000	7.5	24.6	17.4	16.4	3.2	1.1
末子が2歳になるまで	1000	3.4	18.7	22.5	16.2	4.3	1.0
末子が3歳になるまで	1000	2.7	16.6	22.8	17.7	4.3	1.0
末子が小学校に入学するまで	1000	2.2	15.4	23.7	16.3	5.3	1.1
末子が小学校低学年の間	1000	1.9	14.4	26.7	15.2	4.2	2.2

	合計	勤務シフトを調整することで子育てをする	配偶者・パートナーに子育てをまかせる	親や家族などに子育てをまかせる	シッターや保育所などの保育サービスに子育てをまかせる	その他	わからない
末子が生まれてまもなくの頃	1000	1.2	12.4	1.2	0.7	0.0	12.2
末子が1歳になるまで	1000	2.2	11.2	0.9	1.9	0.0	13.6
末子が2歳になるまで	1000	1.9	10.8	1.0	3.7	0.0	16.5
末子が3歳になるまで	1000	1.9	9.8	1.1	4.7	0.0	17.4
末子が小学校に入学するまで	1000	1.7	9.4	1.3	5.3	0.0	18.3
末子が小学校低学年の間	1000	2.4	10.0	1.4	2.8	0.0	18.8

1-2) 通時的にみた、実際の両立のあり方 (男性・正社員)

「男性・正社員」について、仕事と育児の両立のあり方の実際を通時的にみると、「わからない」以外の回答では、子どもの年齢にかかわらず、「残業をしながらフルタイムで働き、土日祝日や定休日を中心に子育てをする」の割合が常に2割程度と最も高い割合となっている。

図表Ⅲ- 43 通時的にみた実際の両立のあり方 (男性・正社員) : 単数回答 (Q17)



数表Ⅲ- 43

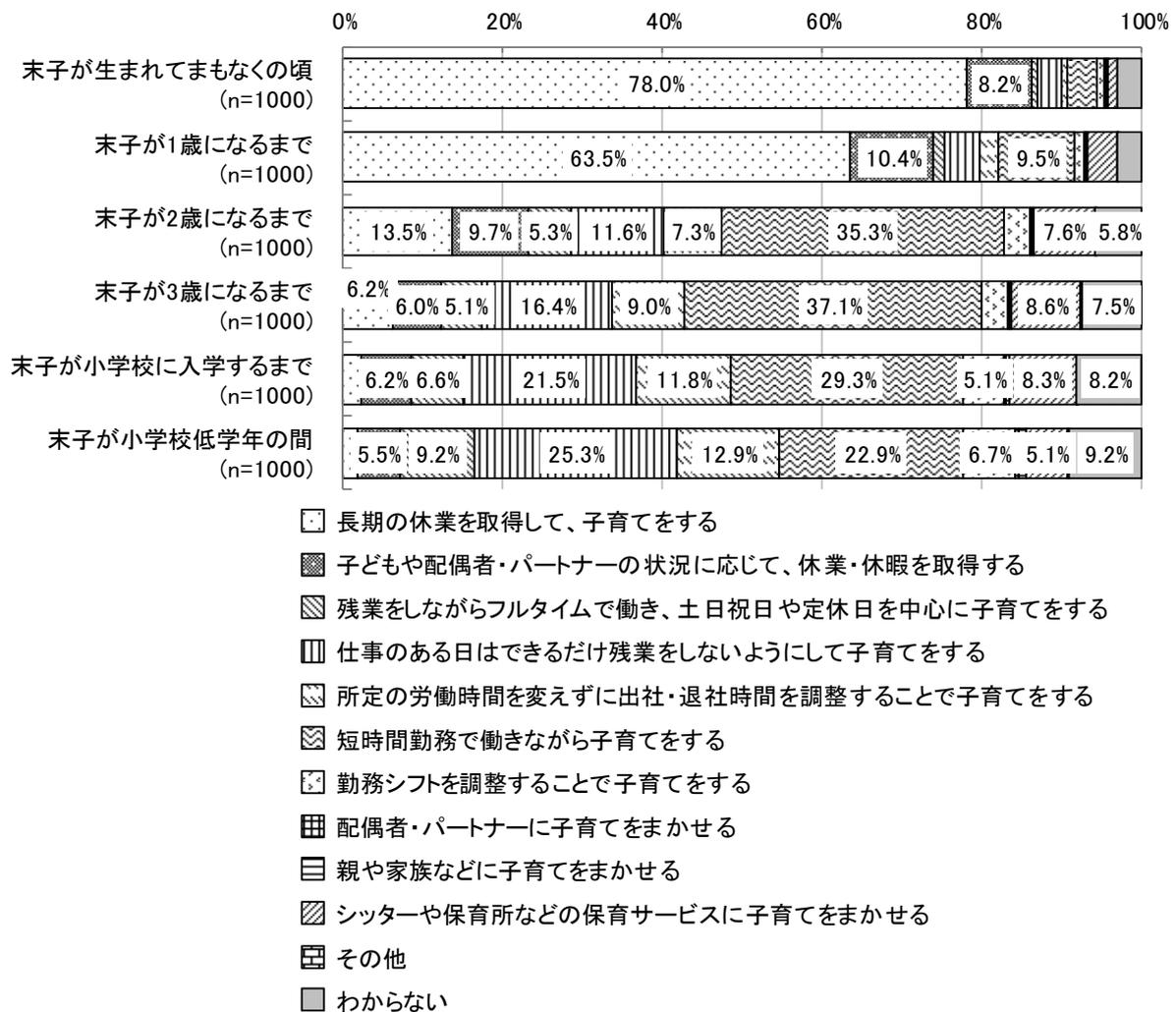
	Q17.仕事と育児の両立のあり方:実際<男性・正社員>						
	合計	長期の休業を取得して、子育てをする	子どもや配偶者・パートナーの状況に応じて、休業・休暇を取得する	残業をしながらフルタイムで働き、土日祝日や定休日を中心に子育てをする	仕事のある日はできるだけ残業をしないようにして子育てをする	所定の労働時間を変えずに出社・退社時間を調整することで子育てをする	短時間勤務で働きながら子育てをする
末子が生まれてまもなくの頃	1000	6.6	18.7	21.4	13.8	4.0	0.5
末子が1歳になるまで	1000	3.5	14.3	25.4	13.7	4.6	1.0
末子が2歳になるまで	1000	2.6	11.7	24.6	11.4	4.4	0.9
末子が3歳になるまで	1000	2.2	9.7	23.6	9.9	3.6	0.8
末子が小学校に入学するまで	1000	2.5	8.9	22.9	9.6	3.6	0.6
末子が小学校低学年の間	1000	2.2	9.2	22.8	9.8	3.3	0.9

	合計	勤務シフトを調整することで子育てをする	配偶者・パートナーに子育てをまかせる	親や家族などに子育てをまかせる	シッターや保育所などの保育サービスに子育てをまかせる	その他	わからない
末子が生まれてまもなくの頃	1000	2.6	14.6	1.6	0.8	0.1	15.3
末子が1歳になるまで	1000	2.0	14.1	1.6	1.8	0.4	17.6
末子が2歳になるまで	1000	2.0	12.1	2.0	3.0	0.5	24.8
末子が3歳になるまで	1000	1.4	11.7	1.4	3.5	0.5	31.7
末子が小学校に入学するまで	1000	1.6	11.2	2.0	2.6	0.6	33.9
末子が小学校低学年の間	1000	1.4	11.5	1.5	2.5	0.6	34.3

2-1) 通時的にみた、希望する両立のあり方（女性・正社員）

「女性・正社員」について、仕事と育児の両立のあり方の希望を通時的にみると、「末子が生まれてまもなくの頃」から「末子が1歳になるまで」は「長期の休業を取得して、子育てをする」がもっとも回答割合が高く、「末子が2歳になるまで」から「末子が小学校に入学するまで」は「短時間勤務で働きながら子育てをする」がもっとも回答割合が高くなっている。「末子が小学校低学年の間」は「仕事のある日はできるだけ残業をしないようにして子育てをする」がもっとも回答割合が高くなっている。

図表Ⅲ- 44 通時的にみた、希望する両立のあり方（女性・正社員）：単数回答（Q17）



数表Ⅲ- 44

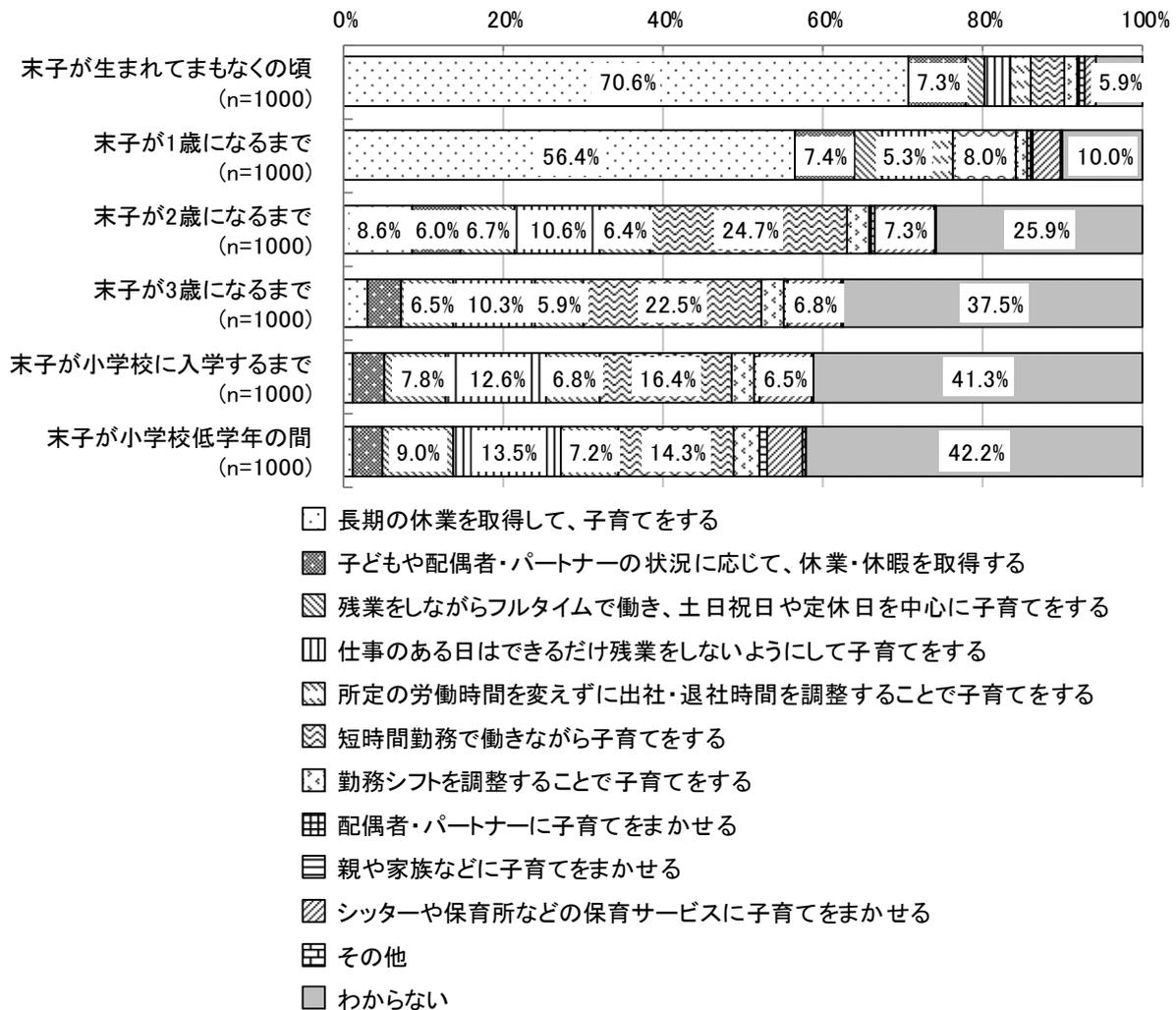
	Q17.仕事と育児の両立のあり方:希望<女性・正社員>						
	合計	長期の休業を取得して、子育てをする	子どもや配偶者・パートナーの状況に応じて、休業・休暇を取得する	残業をしながらフルタイムで働き、土日祝日や定休日を中心に子育てをする	仕事のある日はできるだけ残業をしないようにして子育てをする	所定の労働時間を変えずに出社・退社時間を調整することで子育てをする	短時間勤務で働きながら子育てをする
末子が生まれてまもなくの頃	1000	78.0	8.2	0.7	2.9	0.7	3.9
末子が1歳になるまで	1000	63.5	10.4	1.4	4.4	2.4	9.5
末子が2歳になるまで	1000	13.5	9.7	5.3	11.6	7.3	35.3
末子が3歳になるまで	1000	6.2	6.0	5.1	16.4	9.0	37.1
末子が小学校に入学するまで	1000	2.3	6.2	6.6	21.5	11.8	29.3
末子が小学校低学年の間	1000	1.7	5.5	9.2	25.3	12.9	22.9

	合計	勤務シフトを調整することで子育てをする	配偶者・パートナーに子育てをまかせる	親や家族などに子育てをまかせる	シッターや保育所などの保育サービスに子育てをまかせる	その他	わからない
末子が生まれてまもなくの頃	1000	0.8	0.2	0.4	1.0	0.0	3.2
末子が1歳になるまで	1000	1.1	0.3	0.2	3.6	0.1	3.1
末子が2歳になるまで	1000	3.2	0.2	0.3	7.6	0.2	5.8
末子が3歳になるまで	1000	3.3	0.3	0.3	8.6	0.2	7.5
末子が小学校に入学するまで	1000	5.1	0.2	0.4	8.3	0.1	8.2
末子が小学校低学年の間	1000	6.7	0.3	1.0	5.1	0.2	9.2

2-2) 通時的にみた、実際の両立のあり方（女性・正社員）

「女性・正社員」について、仕事と育児の両立のあり方の実際を通時的にみると、「末子が生まれてまもなくの頃」から「末子が1歳になるまで」は「長期の休業を取得して、子育てをする」がもっとも回答割合が高く、「末子が2歳になるまで」から「末子が小学校低学年の間」は「わからない」以外の回答では、「短時間勤務で働きながら子育てをする」がもっとも回答割合が高くなっている。

図表Ⅲ- 45 通時的にみた、実際の両立のあり方（女性・正社員）：単数回答（Q17）



数表Ⅲ- 45

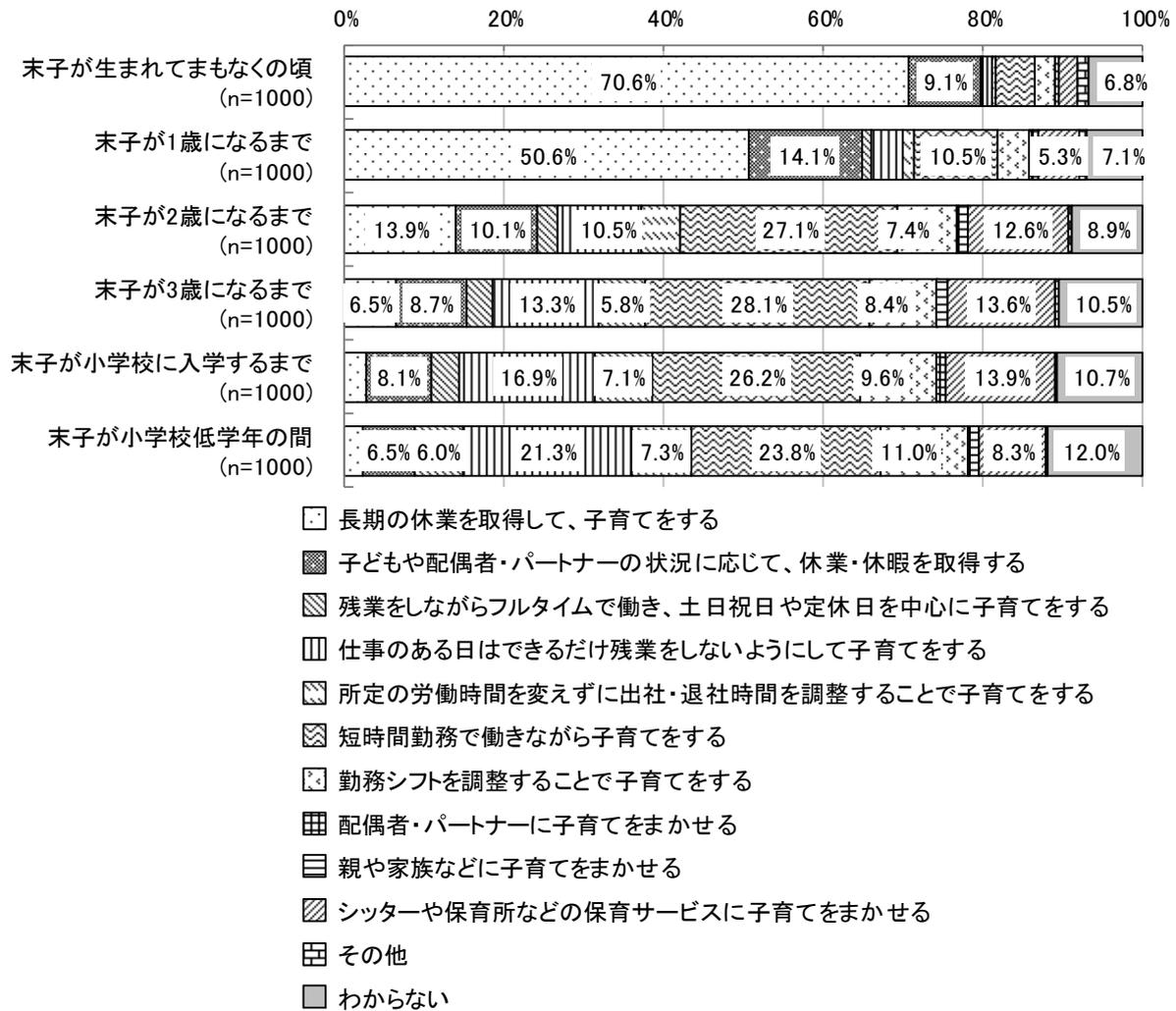
	Q17.仕事と育児の両立のあり方:実際<女性・正社員>						
	合計	長期の休業を取得して、子育てをする	子どもや配偶者・パートナーの状況に応じて、休業・休暇を取得する	残業をしながらフルタイムで働き、土日祝日や定休日を中心に子育てをする	仕事のある日はできるだけ残業をしないようにして子育てをする	所定の労働時間を変えずに出社・退社時間を調整することで子育てをする	短時間勤務で働きながら子育てをする
末子が生まれてまもなくの頃	1000	70.6	7.3	2.3	3.3	2.5	4.1
末子が1歳になるまで	1000	56.4	7.4	3.6	5.3	3.4	8.0
末子が2歳になるまで	1000	8.6	6.0	6.7	10.6	6.4	24.7
末子が3歳になるまで	1000	2.8	4.3	6.5	10.3	5.9	22.5
末子が小学校に入学するまで	1000	1.0	3.9	7.8	12.6	6.8	16.4
末子が小学校低学年の間	1000	1.0	3.7	9.0	13.5	7.2	14.3

	合計	勤務シフトを調整することで子育てをする	配偶者・パートナーに子育てをまかせる	親や家族などに子育てをまかせる	シッターや保育所などの保育サービスに子育てをまかせる	その他	わからない
末子が生まれてまもなくの頃	1000	1.7	0.2	0.6	1.4	0.1	5.9
末子が1歳になるまで	1000	1.3	0.5	0.4	3.4	0.3	10.0
末子が2歳になるまで	1000	2.7	0.2	0.6	7.3	0.3	25.9
末子が3歳になるまで	1000	2.7	0.1	0.4	6.8	0.2	37.5
末子が小学校に入学するまで	1000	2.8	0.0	0.6	6.5	0.3	41.3
末子が小学校低学年の間	1000	3.4	0.0	0.9	4.4	0.4	42.2

### 3-1) 通時的にみた、希望する両立のあり方（女性・非正社員）

「女性・非正社員」について、仕事と育児の両立のあり方の希望を通時的にみると、「末子が生まれてまもなくの頃」から「末子が1歳になるまで」は「長期の休業を取得して、子育てをする」がもっとも回答割合が高く、「末子が2歳になるまで」から「末子が小学校低学年の間」は「短時間勤務で働きながら子育てをする」がもっとも回答割合が高くなっている。

図表Ⅲ- 46 通時的にみた、希望する両立のあり方（女性・非正社員）：単数回答（Q17）



数表Ⅲ- 46

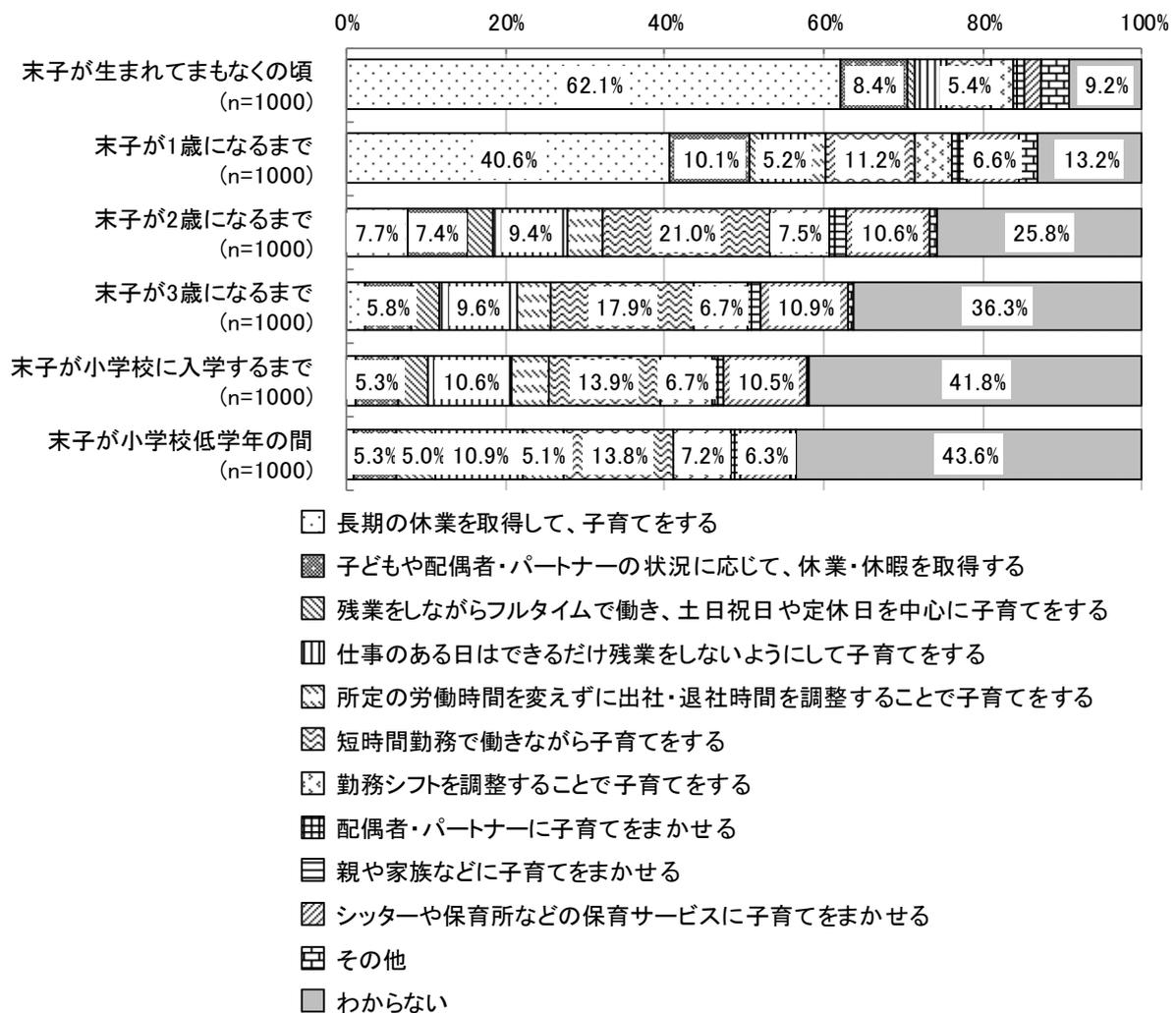
	Q17.仕事と育児の両立のあり方:希望<女性・非正社員>						
	合計	長期の休業を取得して、子育てをする	子どもや配偶者・パートナーの状況に応じて、休業・休暇を取得する	残業をしながらフルタイムで働き、土日祝日や定休日を中心に子育てをする	仕事のある日はできるだけ残業をしないようにして子育てをする	所定の労働時間を変えずに出社・退社時間を調整することで子育てをする	短時間勤務で働きながら子育てをする
末子が生まれてまもなくの頃	1000	70.6	9.1	0.3	1.1	0.5	4.9
末子が1歳になるまで	1000	50.6	14.1	1.2	4.1	1.3	10.5
末子が2歳になるまで	1000	13.9	10.1	2.7	10.5	4.9	27.1
末子が3歳になるまで	1000	6.5	8.7	3.3	13.3	5.8	28.1
末子が小学校に入学するまで	1000	2.7	8.1	3.6	16.9	7.1	26.2
末子が小学校低学年の間	1000	2.2	6.5	6.0	21.3	7.3	23.8

	合計	勤務シフトを調整することで子育てをする	配偶者・パートナーに子育てをまかせる	親や家族などに子育てをまかせる	シッターや保育所などの保育サービスに子育てをまかせる	その他	わからない
末子が生まれてまもなくの頃	1000	2.4	0.0	0.6	2.3	1.4	6.8
末子が1歳になるまで	1000	4.0	0.5	0.5	5.3	0.8	7.1
末子が2歳になるまで	1000	7.4	0.4	1.1	12.6	0.4	8.9
末子が3歳になるまで	1000	8.4	0.1	1.2	13.6	0.5	10.5
末子が小学校に入学するまで	1000	9.6	0.3	0.7	13.9	0.2	10.7
末子が小学校低学年の間	1000	11.0	0.2	1.2	8.3	0.2	12.0

### 3-2) 通時的にみた、実際の両立のあり方（女性・非正社員）

「女性・非正社員」について、仕事と育児の両立のあり方の実際を通時的にみると、「末子が生まれてまもなくの頃」から「末子が1歳になるまで」は「長期の休業を取得して、子育てをする」がもっとも回答割合が高く、「末子が2歳になるまで」から「末子が小学校低学年の間」は「わからない」以外の回答では、「短時間勤務で働きながら子育てをする」がもっとも回答割合が高くなっている。

図表Ⅲ- 47 通時的にみた、実際の両立のあり方（女性・非正社員）：単数回答（Q17）



数表Ⅲ- 47

	Q17.仕事と育児の両立のあり方:実際<女性・非正社員>						
	合計	長期の休業を取得して、子育てをする	子どもや配偶者・パートナーの状況に応じて、休業・休暇を取得する	残業をしながらフルタイムで働き、土日祝日や定休日を中心に子育てをする	仕事のある日はできるだけ残業をしないようにして子育てをする	所定の労働時間を変えずに出社・退社時間を調整することで子育てをする	短時間勤務で働きながら子育てをする
末子が生まれてまもなくの頃	1000	62.1	8.4	0.9	3.2	0.9	5.4
末子が1歳になるまで	1000	40.6	10.1	1.7	5.2	2.7	11.2
末子が2歳になるまで	1000	7.7	7.4	3.3	9.4	4.4	21.0
末子が3歳になるまで	1000	2.4	5.8	3.6	9.6	4.4	17.9
末子が小学校に入学するまで	1000	1.2	5.3	3.8	10.6	4.6	13.9
末子が小学校低学年の間	1000	1.0	5.3	5.0	10.9	5.1	13.8

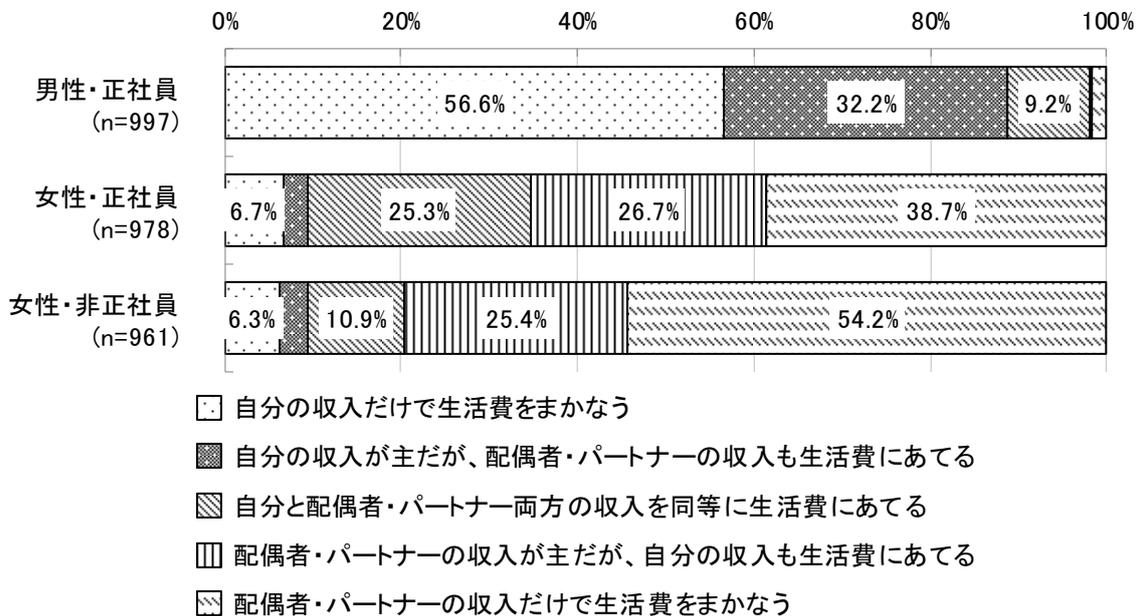
	合計	勤務シフトを調整することで子育てをする	配偶者・パートナーに子育てをまかせる	親や家族などに子育てをまかせる	シッターや保育所などの保育サービスに子育てをまかせる	その他	わからない
末子が生まれてまもなくの頃	1000	3.0	0.4	0.9	2.0	3.6	9.2
末子が1歳になるまで	1000	4.6	1.0	0.9	6.6	2.2	13.2
末子が2歳になるまで	1000	7.5	0.8	1.3	10.6	0.8	25.8
末子が3歳になるまで	1000	6.7	0.4	1.3	10.9	0.7	36.3
末子が小学校に入学するまで	1000	6.7	0.7	0.5	10.5	0.4	41.8
末子が小学校低学年の間	1000	7.2	0.5	0.8	6.3	0.5	43.6

## (2) 家計の経済的な役割分担

### ① 希望の分担

家計の経済的な役割分担の希望をみると、「男性・正社員」では、「自分の収入だけで生活費をまかなう」が56.6%でもっとも回答割合が高く、次いで「自分の収入が主だが、配偶者・パートナーの収入も生活費にあてる」が32.2%となっている。「女性・正社員」では、「配偶者・パートナーの収入だけで生活費をまかなう」が38.7%でもっとも回答割合が高く、次いで「配偶者・パートナーの収入が主だが、自分の収入も生活費にあてる」が26.7%となっている。「女性・非正社員」では、「配偶者・パートナーの収入だけで生活費をまかなう」が54.2%でもっとも回答割合が高く、次いで「配偶者・パートナーの収入が主だが、自分の収入も生活費にあてる」が25.4%となっている。

図表Ⅲ- 48 希望の家計の経済的な役割分担：単数回答（Q18\_1）



数表Ⅲ- 48

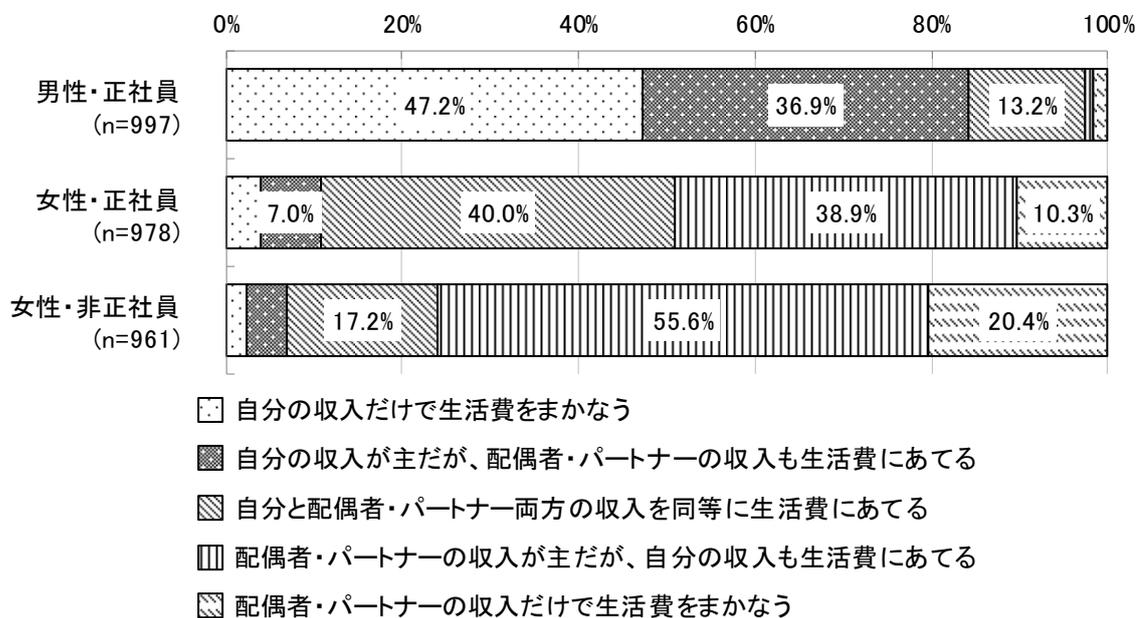
	合計	Q18.家計の経済的な役割分担 (1)希望				
		自分の収入だけで生活費をまかなう	自分の収入が主だが、配偶者・パートナーの収入も生活費にあてる	自分と配偶者・パートナー両方の収入を同等に生活費にあてる	配偶者・パートナーの収入が主だが、自分の収入も生活費にあてる	配偶者・パートナーの収入だけで生活費をまかなう
男性・正社員	997	56.6	32.2	9.2	0.4	1.6
女性・正社員	978	6.7	2.7	25.3	26.7	38.7
女性・非正社員	961	6.3	3.1	10.9	25.4	54.2

※現在、配偶者・パートナーがいると回答したものを集計対象とする。

## ② 実際の分担

家計の経済的な役割分担の実際をみると、「男性・正社員」では、「自分の収入だけで生活費をまかなう」が47.2%でもっとも回答割合が高く、次いで「自分の収入が主だが、配偶者・パートナーの収入も生活費にあてる」が36.9%となっている。「女性・正社員」では、「自分と配偶者・パートナー両方の収入を同等に生活費にあてる」が40.0%でもっとも回答割合が高く、次いで「配偶者・パートナーの収入が主だが、自分の収入も生活費にあてる」が38.9%となっている。「女性・非正社員」では、「配偶者・パートナーの収入が主だが、自分の収入も生活費にあてる」が55.6%でもっとも回答割合が高く、次いで「配偶者・パートナーの収入だけで生活費をまかなう」が20.4%となっている。

図表Ⅲ- 49 実際の家計の経済的な役割分担：単数回答（Q18\_2）



数表Ⅲ- 49

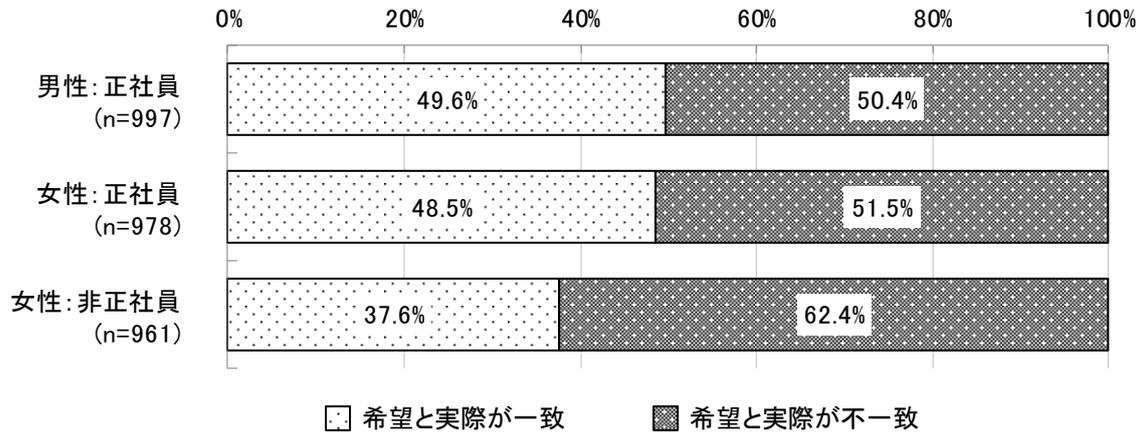
	合計	Q18.家計の経済的な役割分担(2)実際				
		自分の収入だけで生活費をまかなう	自分の収入が主だが、配偶者・パートナーの収入も生活費にあてる	自分と配偶者・パートナー両方の収入を同等に生活費にあてる	配偶者・パートナーの収入が主だが、自分の収入も生活費にあてる	配偶者・パートナーの収入だけで生活費をまかなう
男性・正社員	997	47.2	36.9	13.2	0.9	1.7
女性・正社員	978	3.9	7.0	40.0	38.9	10.3
女性・非正社員	961	2.4	4.5	17.2	55.6	20.4

※現在、配偶者・パートナーがいると回答したものを集計対象とする。

### ③ 家計の経済的な役割分担の希望と実際の一致状況

家計の経済的な役割分担の希望と実際の一致状況をみると、「男性・正社員」では、「希望と实际が一致」が49.6%、「希望と实际が不一致」が50.4%となっている。「女性・正社員」では、「希望と实际が一致」が48.5%、「希望と实际が不一致」が51.5%となっている。「女性・非正社員」では、「希望と实际が一致」が37.6%、「希望と实际が不一致」が62.4%となっている。

図表Ⅲ- 50 家計の経済的な役割分担の希望と実際の一致状況：単数回答（Q18\_1×Q18\_2）



数表Ⅲ- 50

	合計	Q18.家計の経済的な役割分担：希望と实际の一致状況	
		希望と实际が一致	希望と实际が不一致
男性・正社員	997	49.6	50.4
女性・正社員	978	48.5	51.5
女性・非正社員	961	37.6	62.4

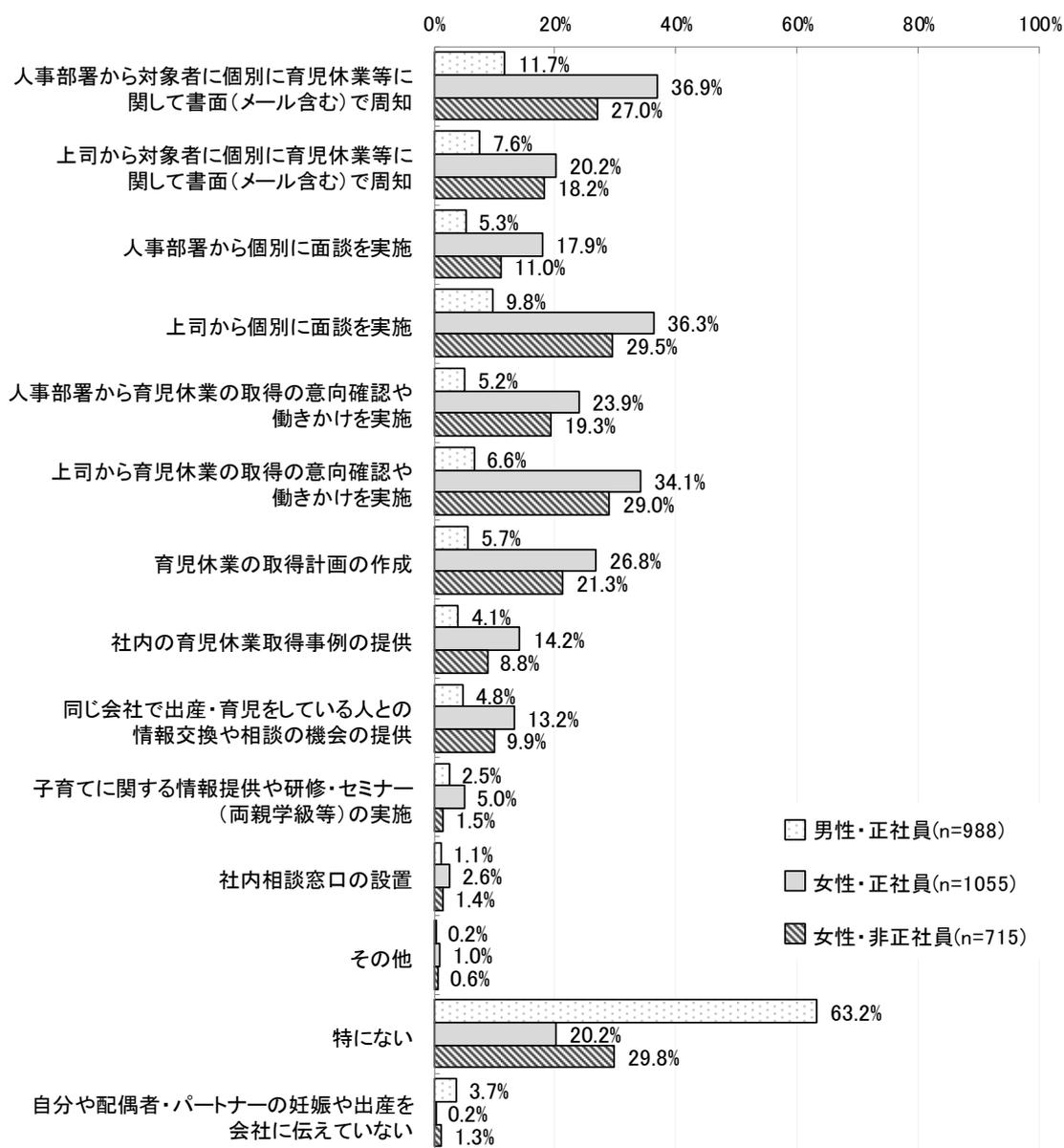
※現在、配偶者・パートナーがいると回答したものを集計対象とする。

#### 4. 育児のための休暇・休業について

##### (1) 妊娠・出産を会社に伝えた際に会社から受けた説明や働きかけ

自分や配偶者・パートナーの妊娠や出産を会社に伝えた際に会社から受けた説明や働きかけ等を見ると、「男性・正社員」では、「特にない」が63.2%でもっとも回答割合が高く、次いで「人事部署から対象者に個別に育児休業等に関して書面（メール含む）で周知」が11.7%となっている。「女性・正社員」では、「人事部署から対象者に個別に育児休業等に関して書面（メール含む）で周知」が36.9%でもっとも回答割合が高く、次いで「上司から個別に面談を実施」が36.3%となっている。「女性・非正社員」では、「特にない」が29.8%でもっとも回答割合が高く、次いで「上司から個別に面談を実施」が29.5%となっている。

図表Ⅲ- 51 妊娠・出産を会社に伝えた際に会社から受けた説明や働きかけ：複数回答（Q19）



※上図の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

数表Ⅲ- 51

	Q19 妊娠・出産を会社に伝えた際に会社から受けた説明や働きかけ								
	合計	人事部署から対象者に個別に育児休業等に関して書面(メール含む)で周知	上司から対象者に個別に育児休業等に関して書面(メール含む)で周知	人事部署から個別に面談を実施	上司から個別に面談を実施	人事部署から育児休業の取得の意向確認や働きかけを実施	上司から育児休業の取得の意向確認や働きかけを実施	育児休業の取得計画の作成	社内の育児休業取得事例の提供
男性・正社員	988	11.7	7.6	5.3	9.8	5.2	6.6	5.7	4.1
女性・正社員	1055	36.9	20.2	17.9	36.3	23.9	34.1	26.8	14.2
女性・非正社員	715	27.0	18.2	11.0	29.5	19.3	29.0	21.3	8.8

	合計	同じ会社で出産・育児をしている人との情報交換や相談の機会の提供	子育てに関する情報提供や研修・セミナー(両親学級等)の実施	社内相談窓口の設置	その他	特になし	自分や配偶者・パートナーの妊娠や出産を会社に伝えていない
男性・正社員	988	4.8	2.5	1.1	0.2	63.2	3.7
女性・正社員	1055	13.2	5.0	2.6	1.0	20.2	0.2
女性・非正社員	715	9.9	1.5	1.4	0.6	29.8	1.3

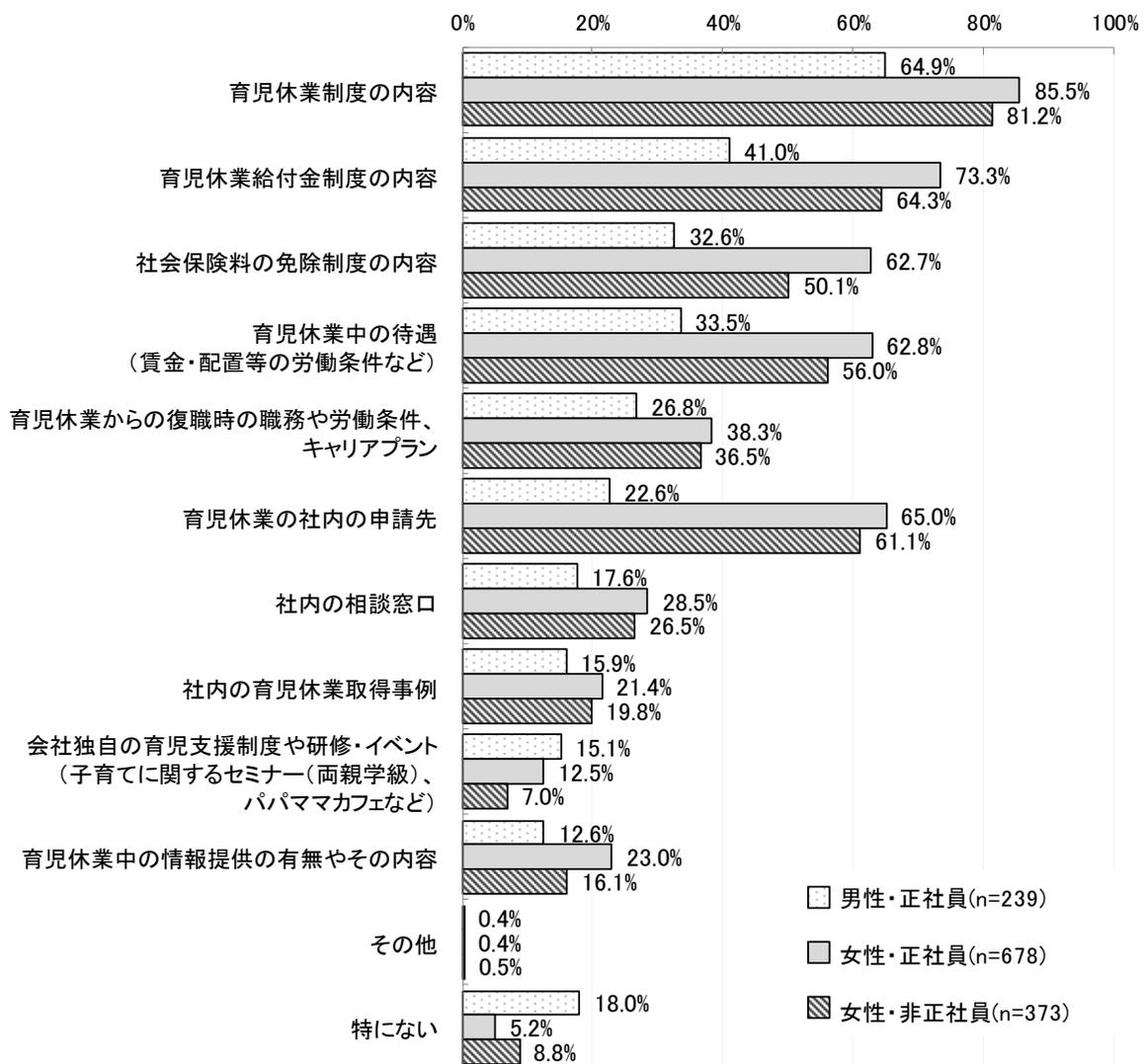
※上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。そのためn数は、回答時現在の就労形態ごとのn数とは異なる。例えば、回答した女性全体のうち、末子妊娠判明時に正社員だった者は1,055人である。また、「女性・非正社員」は「無期契約社員・職員」を含まない。

(2) 書面や面談での制度等に関する会社からの通知

① 書面や面談で実際に通知されたこと

Q19において、会社から書面や個別の面談で実際に通知されたことをみると、「男性・正社員」では、「育児休業制度の内容」が64.9%でもっとも回答割合が高く、次いで「育児休業給付金制度の内容」が41.0%となっている。「女性・正社員」では、「育児休業制度の内容」が85.5%でもっとも回答割合が高く、次いで「育児休業給付金制度の内容」が73.3%となっている。「女性・非正社員」では、「育児休業制度の内容」が81.2%でもっとも回答割合が高く、次いで「育児休業給付金制度の内容」が64.3%となっている。

図表Ⅲ- 52 書面や面談で実際に通知されたこと：複数回答（Q20-1\_1）



※上図の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※Q19にて「1. 人事部署から対象者に個別に育児休業等に関して書面（メール含む）で周知」～「4. 上司から個別に面談を実施」を選択した回答者を集計対象とする。

数表Ⅲ- 52

	Q20-1. 書面や面談で実際に会社から通知されたこと								
	合計	育児休業制度の内容	育児休業給付金制度の内容	社会保険料の免除制度の内容	育児休業中の待遇(賃金・配置等の労働条件など)	育児休業からの復職時の職務や労働条件、キャリアプラン	育児休業の社内の申請先	社内の相談窓口	社内の育児休業取得事例
男性・正社員	239	64.9	41.0	32.6	33.5	26.8	22.6	17.6	15.9
女性・正社員	678	85.5	73.3	62.7	62.8	38.3	65.0	28.5	21.4
女性・非正社員	373	81.2	64.3	50.1	56.0	36.5	61.1	26.5	19.8

	合計	会社独自の育児支援制度や研修・イベント(子育てに関するセミナー(両親学級)、パパママカフェなど)	育児休業中の情報提供の有無やその内容	その他	特になし
男性・正社員	239	15.1	12.6	0.4	18.0
女性・正社員	678	12.5	23.0	0.4	5.2
女性・非正社員	373	7.0	16.1	0.5	8.8

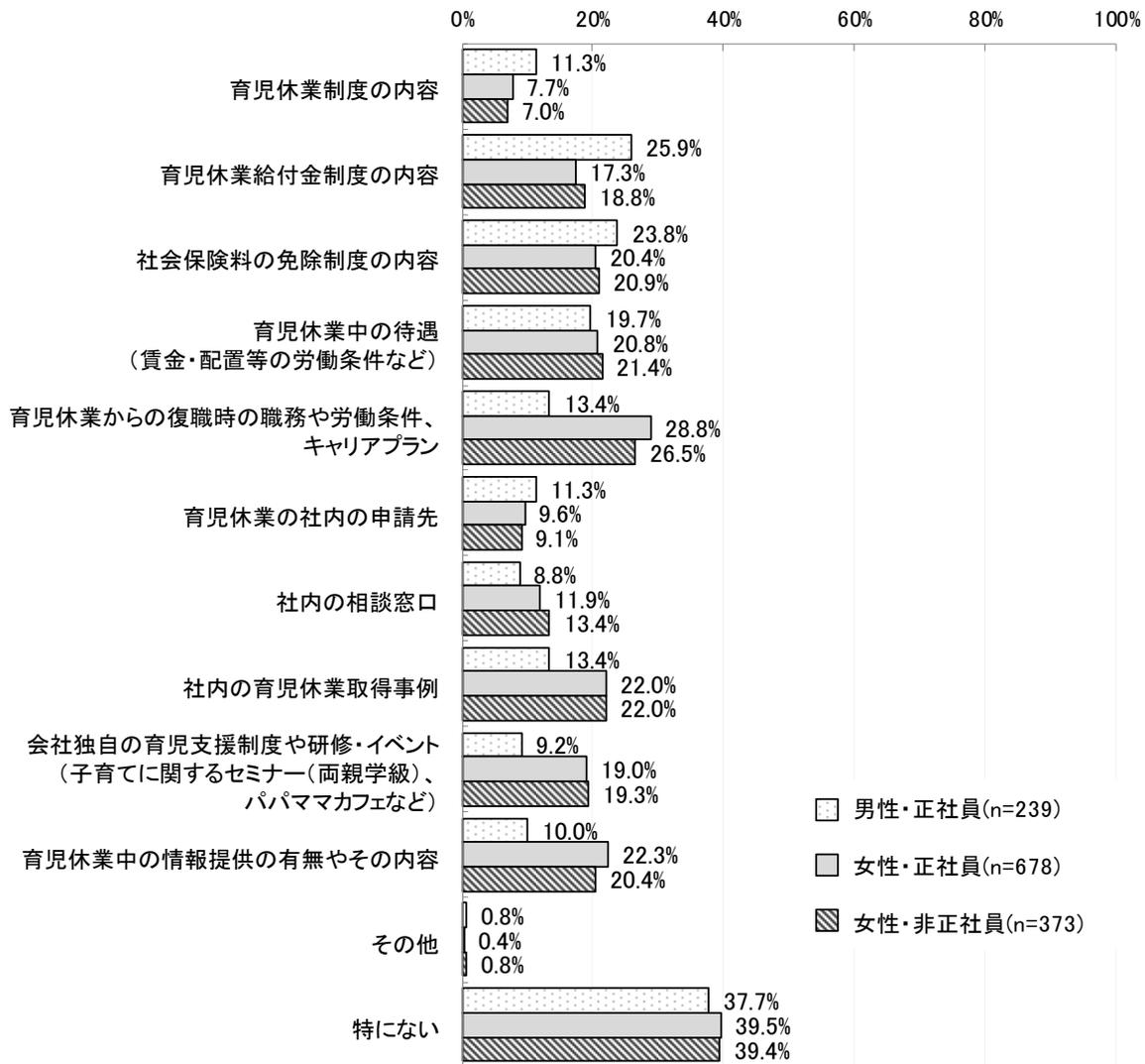
※上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※Q19にて「1. 人事部署から対象者に個別に育児休業等に関して書面(メール含む)で周知」～「4. 上司から個別に面談を実施」を選択した回答者を集計対象とする。

② 書面や面談の際に通知されなかったが、知りたかったこと

Q19において、会社から書面や個別の面談の際に通知されなかったが、知りたかったことをみると、「男性・正社員」では、「特にない」が37.7%でもっとも回答割合が高く、次いで「育児休業給付金制度の内容」が25.9%となっている。「女性・正社員」では、「特にない」が39.5%でもっとも回答割合が高く、次いで「育児休業からの復職時の職務や労働条件、キャリアプラン」が28.8%となっている。「女性・非正社員」では、「特にない」が39.4%でもっとも回答割合が高く、次いで「育児休業からの復職時の職務や労働条件、キャリアプラン」が26.5%となっている。

図表Ⅲ- 53 書面や面談の際に通知されなかったが、知りたかったこと：複数回答（Q20-1\_2）



※上図の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※Q19にて「1. 人事部署から対象者に個別に育児休業等に関して書面（メール含む）で周知」～「4. 上司から個別に面談を実施」を選択した回答者を集計対象とする。

数表Ⅲ- 53

	Q20-1. 書面や面談の際に会社から通知されなかったが知りたかったこと								
	合計	育児休業制度の内容	育児休業給付金制度の内容	社会保険料の免除制度の内容	育児休業中の待遇(賃金・配置等の労働条件など)	育児休業からの復職時の職務や労働条件、キャリアプラン	育児休業の社内の申請先	社内の相談窓口	社内の育児休業取得事例
男性・正社員	239	11.3	25.9	23.8	19.7	13.4	11.3	8.8	13.4
女性・正社員	678	7.7	17.3	20.4	20.8	28.8	9.6	11.9	22.0
女性・非正社員	373	7.0	18.8	20.9	21.4	26.5	9.1	13.4	22.0

	合計	会社独自の育児支援制度や研修・イベント(子育てに関するセミナー(両親学級)、パパママカフェなど)	育児休業中の情報提供の有無やその内容	その他	特になし
男性・正社員	239	9.2	10.0	0.8	37.7
女性・正社員	678	19.0	22.3	0.4	39.5
女性・非正社員	373	19.3	20.4	0.8	39.4

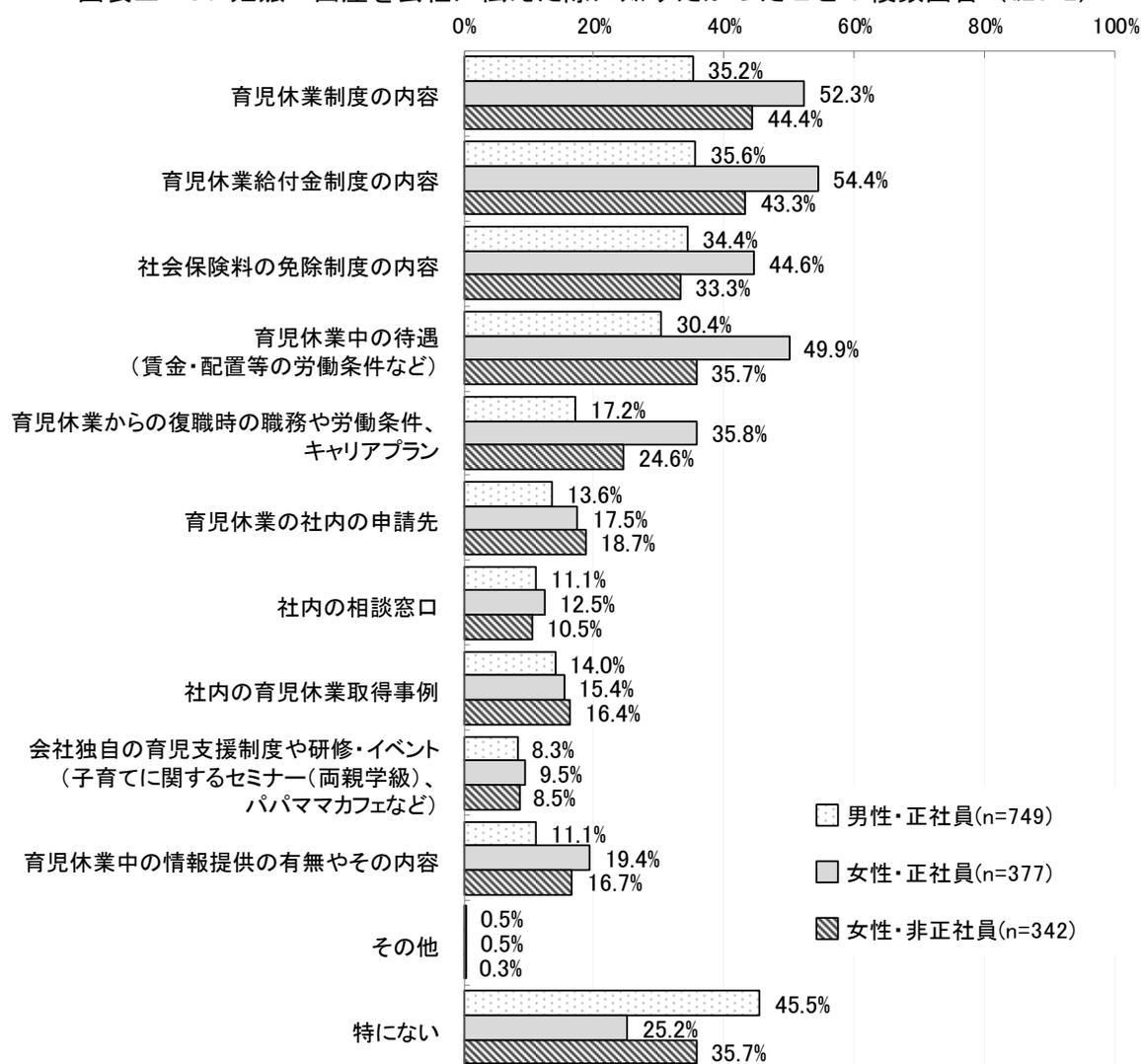
※上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※Q19にて「1. 人事部署から対象者に個別に育児休業等に関して書面(メール含む)で周知」～「4. 上司から個別に面談を実施」を選択した回答者を集計対象とする。

### ③ 妊娠・出産を会社に伝えた際に知りたかったこと

Q19において、妊娠・出産を会社に伝えた際に、会社から書面や個別の面談の実施がなく、知りたかったことをみると、「男性・正社員」では、「特にない」が45.5%でもっとも回答割合が高く、次いで「育児休業給付金制度の内容」が35.6%となっている。「女性・正社員」では、「育児休業給付金制度の内容」が54.4%でもっとも回答割合が高く、次いで「育児休業制度の内容」が52.3%となっている。「女性・非正社員」では、「育児休業制度の内容」が44.4%でもっとも回答割合が高く、次いで「育児休業給付金制度の内容」が43.3%となっている。

図表Ⅲ- 54 妊娠・出産を会社に伝えた際に知りたかったこと：複数回答（Q20-2）



※上図の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※Q19にて「1. 人事部署から対象者に個別に育児休業等に関して書面（メール含む）で周知」～「4. 上司から個別に面談を実施」を選択しなかった回答者を集計対象とする。

数表Ⅲ- 54

	Q20-2. 妊娠・出産を会社に伝えた際に会社から知りたかったこと								
	合計	育児休業制度の内容	育児休業給付金制度の内容	社会保険料の免除制度の内容	育児休業中の待遇(賃金・配置等の労働条件など)	育児休業からの復職時の職務や労働条件、キャリアプラン	育児休業の社内の申請先	社内の相談窓口	社内の育児休業取得事例
男性・正社員	749	35.2	35.6	34.4	30.4	17.2	13.6	11.1	14.0
女性・正社員	377	52.3	54.4	44.6	49.9	35.8	17.5	12.5	15.4
女性・非正社員	342	44.4	43.3	33.3	35.7	24.6	18.7	10.5	16.4

	合計	会社独自の育児支援制度や研修・イベント(子育てに関するセミナー(両親学級)、パパママカフェなど)	育児休業中の情報提供の有無やその内容	その他	特になし
男性・正社員	749	8.3	11.1	0.5	45.5
女性・正社員	377	9.5	19.4	0.5	25.2
女性・非正社員	342	8.5	16.7	0.3	35.7

※上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※Q19にて「1. 人事部署から対象者に個別に育児休業等に関して書面(メール含む)で周知」～「4. 上司から個別に面談を実施」を選択しなかった回答者を集計対象とする。

### (3) 制度の認知状況

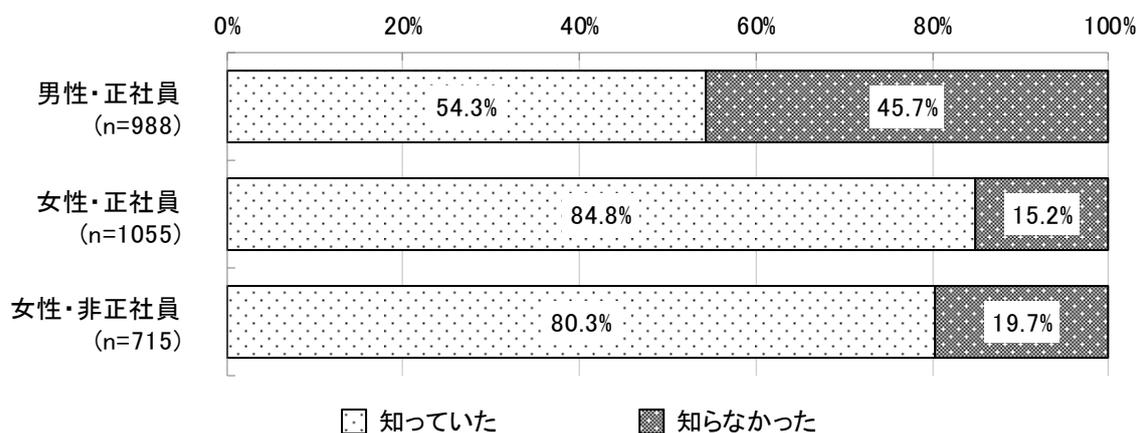
#### ① 制度の認知状況\_育児休業給付金

育児休業給付金(※)の認知状況をみると、「男性・正社員」では、「知っていた」が54.3%、「知らなかった」が45.7%となっている。「女性・正社員」では、「知っていた」が84.8%、「知らなかった」が15.2%となっている。「女性・非正社員」では、「知っていた」が80.3%、「知らなかった」が19.7%となっている。

#### ※育児休業給付金

育児休業を取得した際、要件を満たす場合に支給される給付金。育児休業取得後6か月間は、休業開始前の給与の67%（非課税のため実質は約8割）が給付される。

図表Ⅲ- 55 制度の認知状況\_育児休業給付金：単数回答（Q21\_1）



数表Ⅲ- 55

	合計	Q21.制度認知状況(1)育児休業給付金	
		知っていた	知らなかった
男性・正社員	988	54.3	45.7
女性・正社員	1055	84.8	15.2
女性・非正社員	715	80.3	19.7

※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

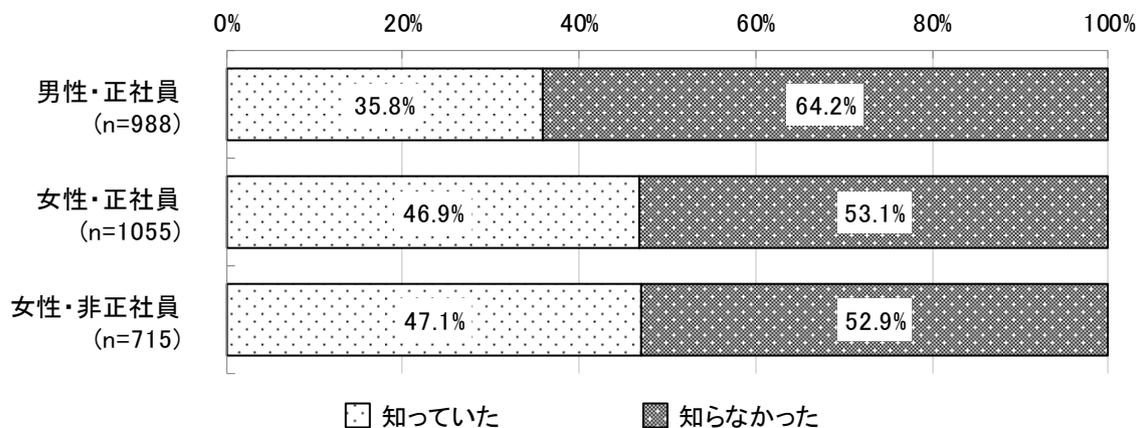
## ② 制度の認知状況\_男性の育児休業の再取得

男性の育児休業の再取得（※）の認知状況をみると、「男性・正社員」では、「知らなかった」が64.2%で、「知っていた」が35.8%となっている。「女性・正社員」では、「知らなかった」が53.1%、「知っていた」が46.9%となっている。「女性・非正社員」では、「知らなかった」が52.9%、「知っていた」が47.1%となっている。

### ※男性の育児休業の再取得

出産後8週間以内までに父親の育児休業が終了している場合、育児休業を再取得することができる。

図表Ⅲ- 56 制度の認知状況\_男性の育児休業の再取得：単数回答（Q21\_2）



数表Ⅲ- 56

	合計	Q21.制度認知状況(2)男性の育児休業の再取得	
		知っていた	知らなかった
男性・正社員	988	35.8	64.2
女性・正社員	1055	46.9	53.1
女性・非正社員	715	47.1	52.9

※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

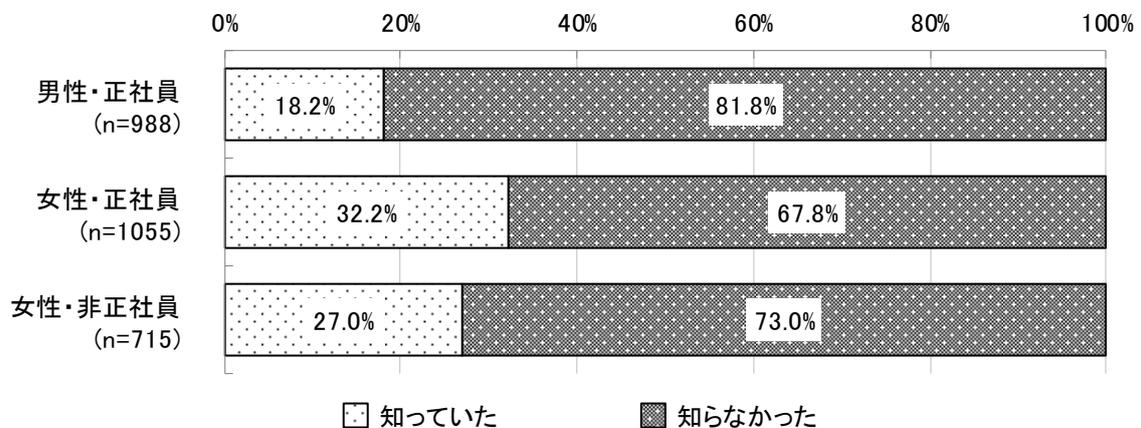
### ③ 制度の認知状況\_パパ・ママ育休プラス

パパ・ママ育休プラス(※)の認知状況をみると、「男性・正社員」では、「知らなかった」が81.8%、「知っていた」が18.2%となっている。「女性・正社員」では、「知らなかった」が67.8%、「知っていた」が32.2%となっている。「女性・非正社員」では、「知らなかった」が73.0%、「知っていた」が27.0%となっている。

#### ※パパ・ママ育休プラス

両親ともに育児休業を取得する場合、育児休業を取得できる子の年齢が、「1歳」から「1歳2か月」になるまでに延長される。

図表Ⅲ- 57 制度の認知状況\_パパ・ママ育休プラス：単数回答 (Q21\_3)



数表Ⅲ- 57

	合計	Q21.制度認知状況 (3)パパ・ママ育休プラス	
		知っていた	知らなかった
男性・正社員	988	18.2	81.8
女性・正社員	1055	32.2	67.8
女性・非正社員	715	27.0	73.0

※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

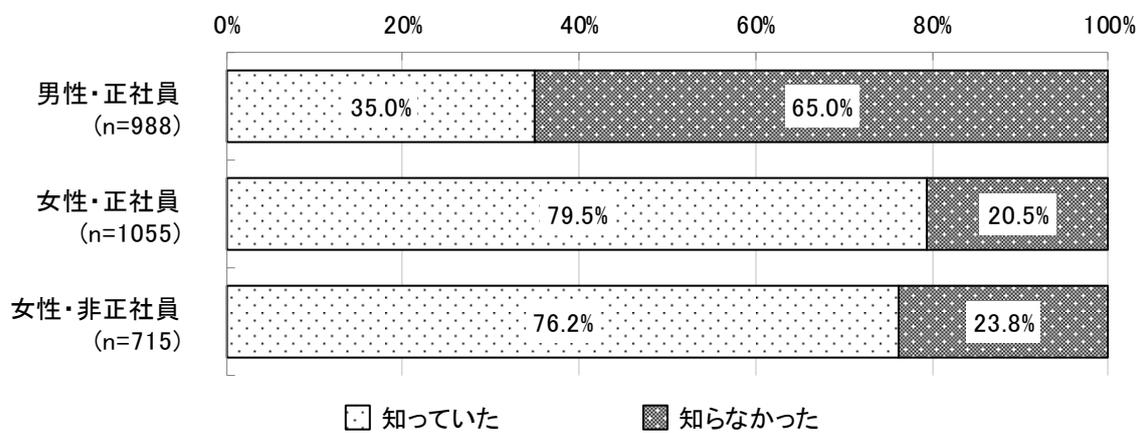
#### ④ 制度の認知状況\_育児休業期間の延長

育児休業期間の延長(※)の認知状況をみると、「男性・正社員」では、「知らなかった」が65.0%、「知っていた」が35.0%となっている。「女性・正社員」では、「知っていた」が79.5%、「知らなかった」が20.5%となっている。「女性・非正社員」では、「知っていた」が76.2%、「知らなかった」が23.8%となっている。

##### ※育児休業期間の延長

1歳になるまで育児休業を取得していたが、保育所等に入れない等の場合に、再度申請することで、育児休業期間を延長できる。平成29年9月以前の法律では1歳6か月になるまで延長が可能だった。現在は子が2歳になるまで延長することができる。

図表Ⅲ- 58 制度の認知状況\_育児休業期間の延長：単数回答 (Q21\_4)



数表Ⅲ- 58

	合計	Q21.制度認知状況 (4)育児休業期間の延長	
		知っていた	知らなかった
男性・正社員	988	35.0	65.0
女性・正社員	1055	79.5	20.5
女性・非正社員	715	76.2	23.8

※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

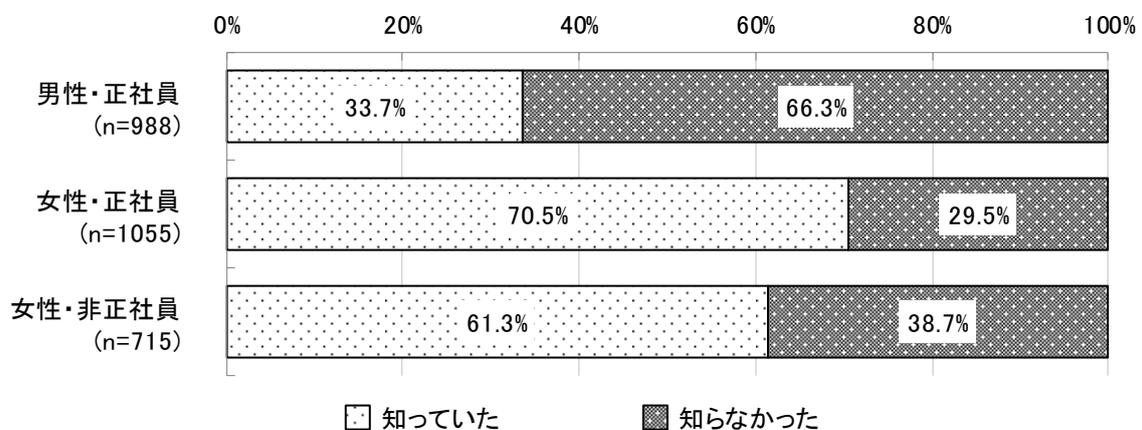
### ⑤ 制度の認知状況\_社会保険料の免除

社会保険料の免除(※)の認知状況をみると、「男性・正社員」では、「知らなかった」が66.3%、「知っていた」が33.7%となっている。「女性・正社員」では、「知っていた」が70.5%、「知らなかった」が29.5%となっている。「女性・非正社員」では、「知っていた」が61.3%、「知らなかった」が38.7%となっている。

#### ※社会保険料の免除

産前産後休業中、育児休業中の健康保険・厚生年金保険の保険料は、会社から年金事務所又は健康保険組合に申出をすることによって、本人負担分と会社負担分がともに免除される。

図表Ⅲ- 59 制度の認知状況\_社会保険料の免除：単数回答 (Q21\_5)



数表Ⅲ- 59

	合計	Q21.制度認知状況 (5)社会保険料の免除	
		知っていた	知らなかった
男性・正社員	988	33.7	66.3
女性・正社員	1055	70.5	29.5
女性・非正社員	715	61.3	38.7

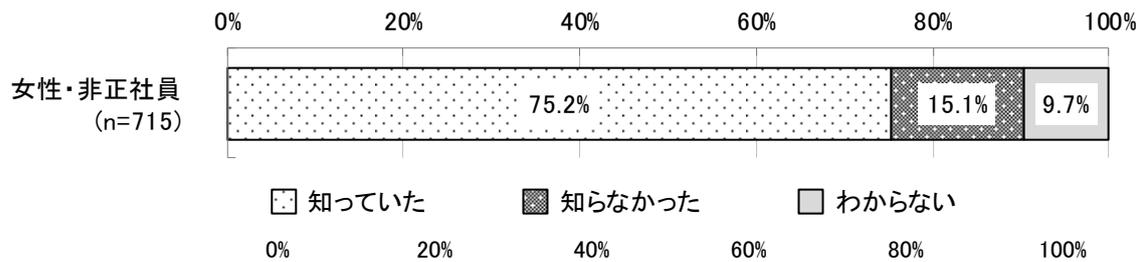
※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

(4) 法律上、制度利用可能であることの認知（女性・非正社員）

① 法律上、制度利用可能であることの認知\_産前・産後休業（女性・非正社員）

「女性・非正社員」に対して、法律上、産前・産後休業を利用可能であることを知っていたかを聞いたところ、「知っていた」が75.2%、「知らなかった」が15.1%、「わからない」が9.7%となっている。

図表Ⅲ- 60 法律上、制度利用可能であることの認知\_産前・産後休業：単数回答（Q22-1\_1）



数表Ⅲ- 60

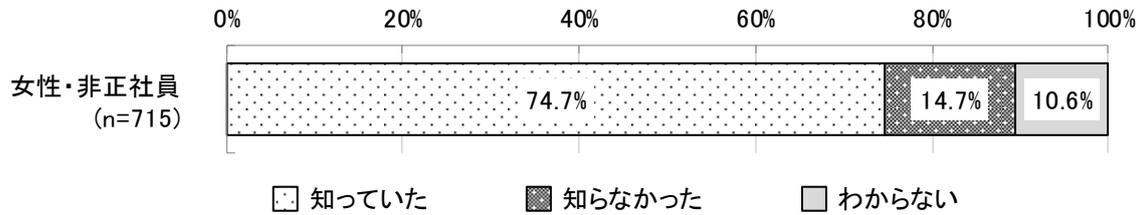
	合計	Q22-1.法律上制度の利用が可能であることの認知(1)産前・産後休業制度		
		知っていた	知らなかった	わからない
女性・非正社員	715	75.2	15.1	9.7

※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

② 法律上、制度利用可能であることの認知\_育児休業（女性・非正社員）

「女性・非正社員」に対して、条件を満たせば法律上、育児休業を利用可能であることを知っていたかを聞いたところ、「知っていた」が74.7%、「知らなかった」が14.7%、「わからない」が10.6%となっている。

図表Ⅲ- 61 法律上、制度利用可能であることの認知\_育児休業：単数回答（Q22-1\_2）



数表Ⅲ- 61

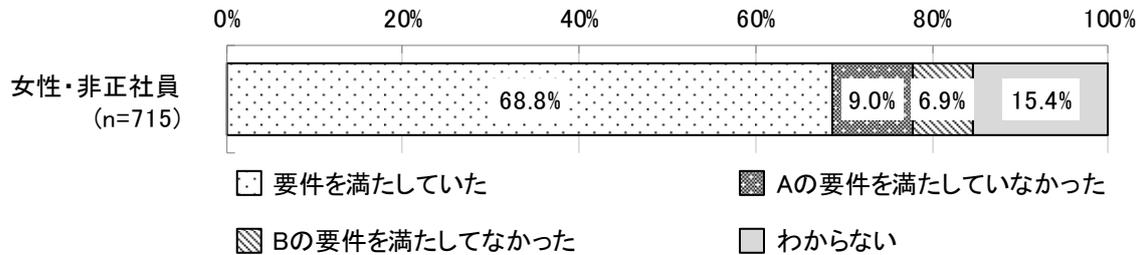
	合計	Q22-1.法律上制度の利用が可能であることの認知(2)育児休業制度		
		知っていた	知らなかった	わからない
女性・非正社員	715	74.7	14.7	10.6

※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

③ 自身が育児休業制度の要件を満たしていたかどうか（女性・非正社員）

「女性・非正社員」に対して、自身が育児休業制度を利用する要件を満たしていたかを聞いたところ、「要件を満たしていた」が68.8%、「わからない」が15.4%、「Aの要件を満たしていなかった」が9.0%、「Bの要件を満たしてなかった」が6.9%となっている。

図表Ⅲ- 62 自身が制度を利用可能な要件を満たしていたか\_育児休業：単数回答（Q22-2）



数表Ⅲ- 62

	合計	Q22-2.育児休業制度の利用可能な要件を満たしていたか			
		要件を満たしていた	Aの要件を満たしていなかった	Bの要件を満たしてなかった	わからない
女性・非正社員	715	68.8	9.0	6.9	15.4

※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※Aの要件：同じ事業主に引き続き雇用された期間が1年以上であること。

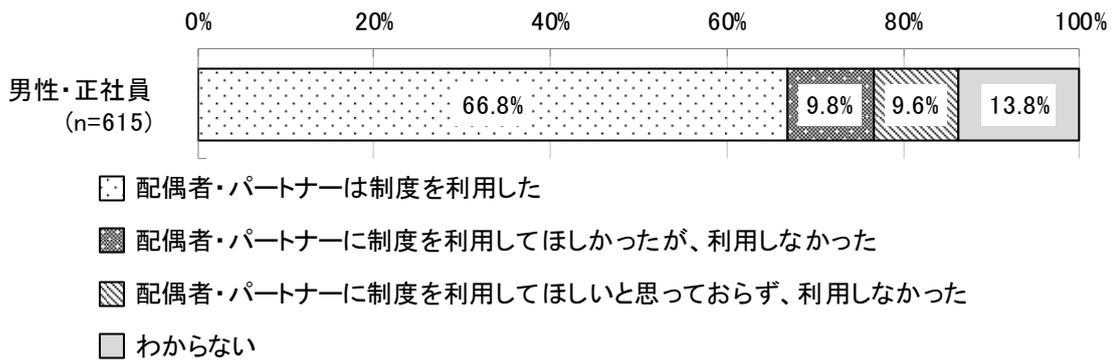
※Bの要件：子が1歳6か月になるまでの間に、その労働契約（労働契約が更新される場合にあつては、更新後のもの）が満了することが明らかでないもの。

(5) 配偶者・パートナーの休暇・休業制度利用状況

① 産前・産後休業制度（男性のみ）

「男性・正社員」について、末子出生時の配偶者・パートナーの産前・産後休業制度の利用状況をみると、「配偶者・パートナーは制度を利用した」が66.8%でもっとも回答割合が高く、次いで「わからない」が13.8%となっている。

図表Ⅲ- 63 配偶者・パートナーの休暇・休業制度利用状況\_産前・産後休業制度  
：単数回答（Q23\_1）



数表Ⅲ- 63

	Q23.配偶者・パートナーの休暇・休業制度利用状況(1)産前・産後休業制度				
	合計	配偶者・パートナーは制度を利用した	配偶者・パートナーに制度を利用してほしかったが、配偶者は制度を利用しなかった	配偶者・パートナーに制度を利用してほしいと思っておらず、配偶者・パートナーも制度を利用しなかった	わからない
男性・正社員	615	66.8	9.8	9.6	13.8

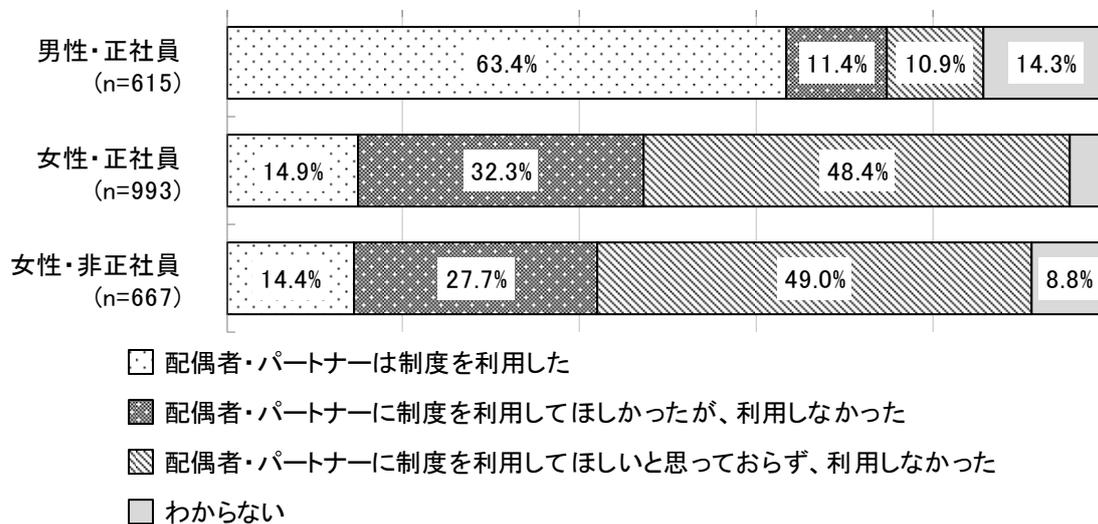
※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※配偶者・パートナーが末子妊娠判明当時に働いていた回答者を集計対象とする。

## ② 育児休業制度

末子出生時の配偶者・パートナーの育児休業制度の利用状況をみると、「男性・正社員」では、「配偶者・パートナーは制度を利用した」が63.4%でもっとも回答割合が高く、次いで「わからない」が14.3%となっている。「女性・正社員」では、「配偶者・パートナーに制度を利用してほしい」と思っておらず、利用しなかった」が48.4%でもっとも回答割合が高く、次いで「配偶者・パートナーに制度を利用してほしかったが、利用しなかった」が32.3%となっている。「女性・非正社員」では、「配偶者・パートナーに制度を利用してほしいと思っておらず、利用しなかった」が49.0%でもっとも回答割合が高く、次いで「配偶者・パートナーに制度を利用してほしかったが、利用しなかった」が27.7%となっている。

図表Ⅲ- 64 配偶者・パートナーの休暇・休業制度利用状況\_育児休業制度：単数回答 (Q23\_2)



数表Ⅲ- 64

	合計	Q23.配偶者・パートナーの休暇・休業制度利用状況 (2)育児休業制度			
		配偶者・パートナーは制度を利用した	配偶者・パートナーに制度を利用してほしかったが、配偶者は制度を利用しなかった	配偶者・パートナーに制度を利用してほしいと思っておらず、配偶者・パートナーも制度を利用しなかった	わからない
男性・正社員	615	63.4	11.4	10.9	14.3
女性・正社員	993	14.9	32.3	48.4	4.3
女性・非正社員	667	14.4	27.7	49.0	8.8

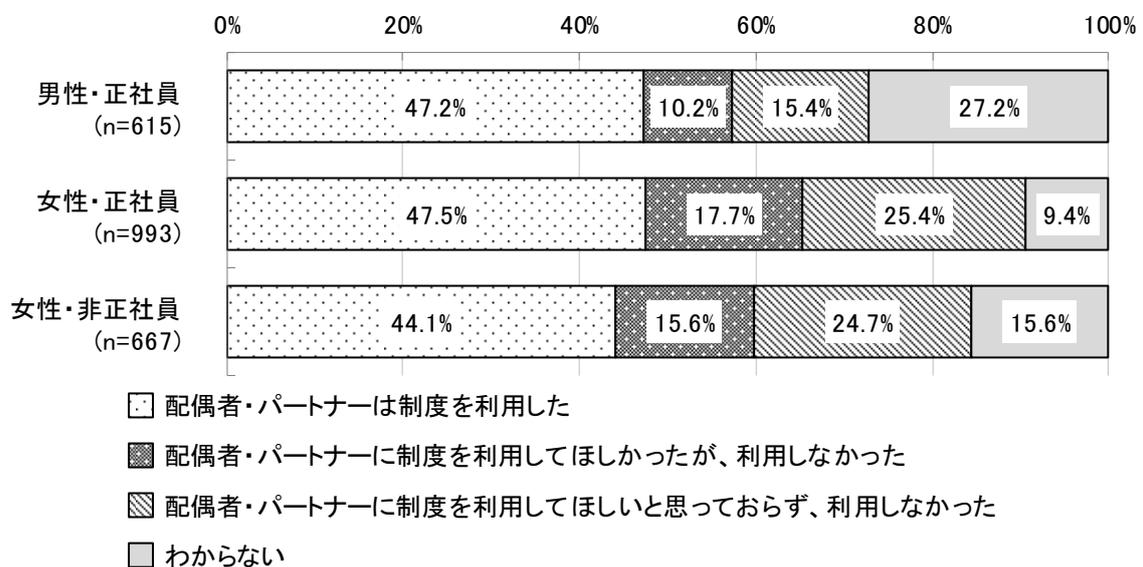
※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※配偶者・パートナーが末子妊娠判明時に働いていた回答者を集計対象とする。

### ③ 年次有給休暇制度（1日単位）

末子出生時の配偶者・パートナーの年次有給休暇制度（1日単位）の利用状況をみると、「男性・正社員」では、「配偶者・パートナーは制度を利用した」が47.2%でもっとも回答割合が高く、次いで「わからない」が27.2%となっている。「女性・正社員」では、「配偶者・パートナーは制度を利用した」が47.5%でもっとも回答割合が高く、次いで「配偶者・パートナーに制度を利用してほしいと思っておらず、利用しなかった」が25.4%となっている。「女性・非正社員」では、「配偶者・パートナーは制度を利用した」が44.1%でもっとも回答割合が高く、次いで「配偶者・パートナーに制度を利用してほしいと思っておらず、利用しなかった」が24.7%となっている。

図表Ⅲ- 65 配偶者・パートナーの休暇・休業制度利用状況\_年次有給休暇制度（1日単位）  
：単数回答（Q23\_3）



数表Ⅲ- 65

	合計	Q23.配偶者・パートナーの休暇・休業制度利用状況(3)年次有給休暇制度(1日単位)			
		配偶者・パートナーは制度を利用した	配偶者・パートナーに制度を利用してほしかったが、配偶者は制度を利用しなかった	配偶者・パートナーに制度を利用してほしいと思っておらず、配偶者・パートナーも制度を利用しなかった	わからない
男性・正社員	615	47.2	10.2	15.4	27.2
女性・正社員	993	47.5	17.7	25.4	9.4
女性・非正社員	667	44.1	15.6	24.7	15.6

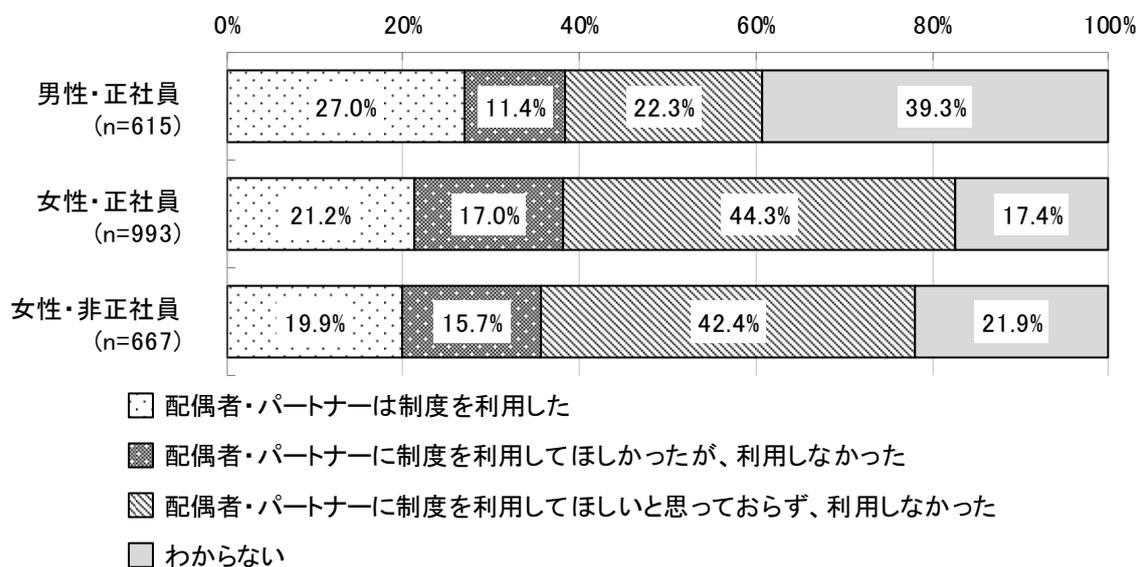
※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※配偶者・パートナーが末子妊娠判明時に働いていた回答者を集計対象とする。

#### ④ 年次有給休暇制度（時間単位）

末子出生時の配偶者・パートナーの年次有給休暇制度（時間単位）の利用状況をみると、「男性・正社員」では、「わからない」が39.3%でもっとも回答割合が高く、次いで「配偶者・パートナーは制度を利用した」が27.0%となっている。「女性・正社員」では、「配偶者・パートナーに制度を利用してほしいと思っておらず、利用しなかった」が44.3%でもっとも回答割合が高く、次いで「配偶者・パートナーは制度を利用した」が21.2%となっている。「女性・非正社員」では、「配偶者・パートナーに制度を利用してほしいと思っておらず、利用しなかった」が42.4%でもっとも回答割合が高く、次いで「わからない」が21.9%となっている。

図表Ⅲ- 66 配偶者・パートナーの休暇・休業制度利用状況\_年次有給休暇制度（時間単位）  
：単数回答（Q23\_4）



数表Ⅲ- 66

	合計	Q23.配偶者・パートナーの休暇・休業制度利用状況(4)年次有給休暇制度(時間単位)			
		配偶者・パートナーは制度を利用した	配偶者・パートナーに制度を利用してほしかったが、配偶者は制度を利用しなかった	配偶者・パートナーに制度を利用してほしいと思っておらず、配偶者・パートナーも制度を利用しなかった	わからない
男性・正社員	615	27.0	11.4	22.3	39.3
女性・正社員	993	21.2	17.0	44.3	17.4
女性・非正社員	667	19.9	15.7	42.4	21.9

※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

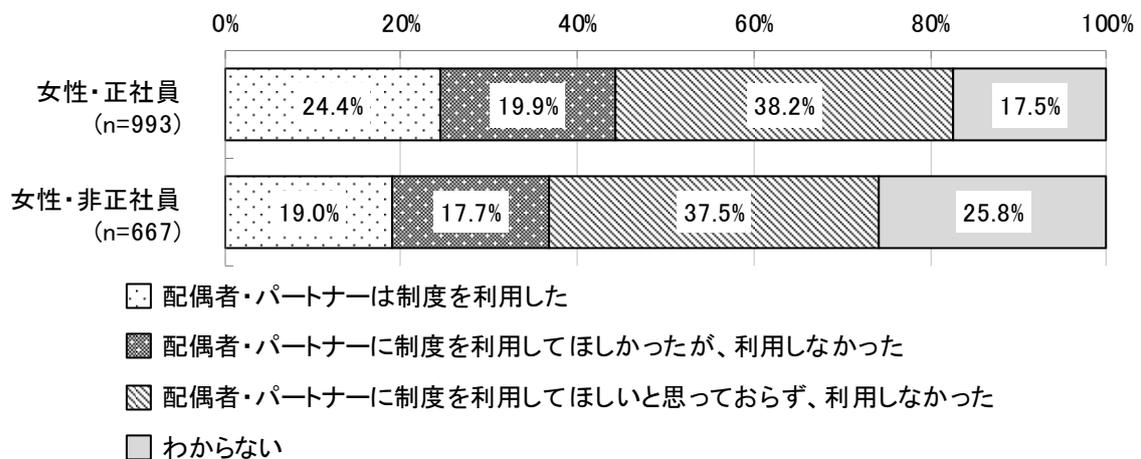
※配偶者・パートナーが末子妊娠判明時に働いていた回答者を集計対象とする。

### ⑤ 配偶者出産休暇制度（女性のみ）

末子出生時の配偶者・パートナーの配偶者出産休暇制度の利用状況をみると、「女性・正社員」では、「配偶者・パートナーに制度を利用してほしいと思っておらず、利用しなかった」が38.2%でもっとも回答割合が高く、次いで「配偶者・パートナーは制度を利用した」が24.4%となっている。

「女性・非正社員」では、「配偶者・パートナーに制度を利用してほしいと思っておらず、利用しなかった」が37.5%でもっとも回答割合が高く、次いで「わからない」が25.8%となっている。

図表Ⅲ- 67 配偶者・パートナーの休暇・休業制度利用状況\_配偶者出産休暇制度  
：単数回答（Q23\_5）



数表Ⅲ- 67

	合計	Q23.配偶者・パートナーの休暇・休業制度利用状況 (5)配偶者出産休暇制度			
		配偶者・パートナーは制度を利用した	配偶者・パートナーに制度を利用してほしかったが、配偶者は制度を利用しなかった	配偶者・パートナーに制度を利用してほしいと思っておらず、配偶者・パートナーも制度を利用しなかった	わからない
女性・正社員	993	24.4	19.9	38.2	17.5
女性・非正社員	667	19.0	17.7	37.5	25.8

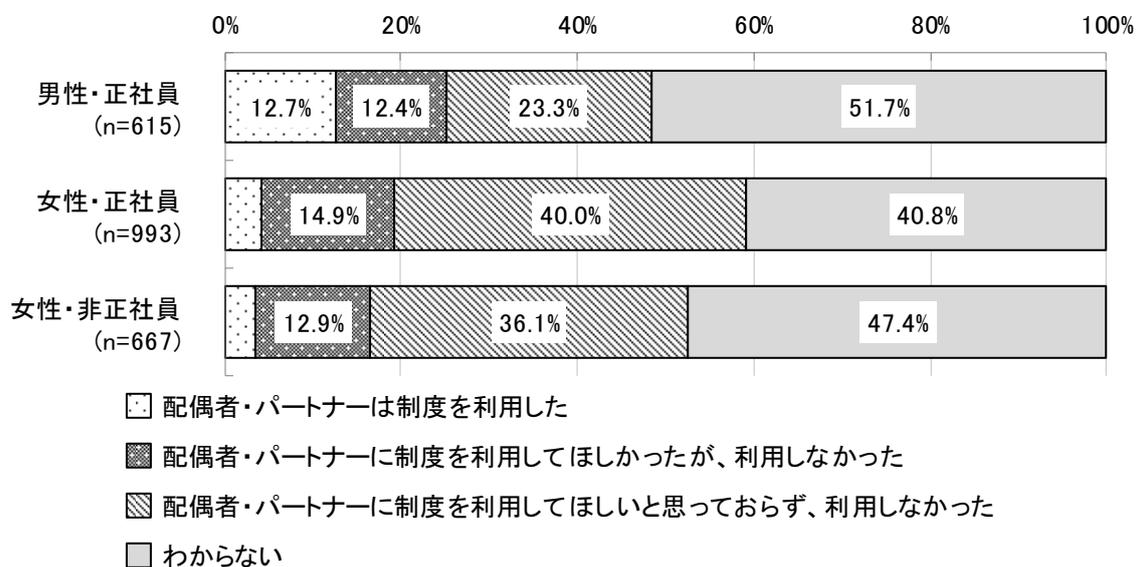
※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※配偶者・パートナーが末子妊娠判明当時に働いていた回答者を集計対象とする。

### ⑥ 失効年次有給休暇制度の積立ての利用

末子出生時の配偶者・パートナーの失効年次有給休暇制度の積立ての利用の利用状況をみると、「男性・正社員」では、「わからない」が51.7%でもっとも回答割合が高く、次いで「配偶者・パートナーに制度を利用してほしいと思っておらず、利用しなかった」が23.3%となっている。「女性・正社員」では、「わからない」が40.8%でもっとも回答割合が高く、次いで「配偶者・パートナーに制度を利用してほしいと思っておらず、利用しなかった」が40.0%となっている。「女性・非正社員」では、「わからない」が47.4%でもっとも回答割合が高く、次いで「配偶者・パートナーに制度を利用してほしいと思っておらず、利用しなかった」が36.1%となっている。

図表Ⅲ- 68 配偶者・パートナーの休暇・休業制度利用状況\_失効年次有給休暇制度の積立ての利用：単数回答（Q23\_6）



数表Ⅲ- 68

	Q23.配偶者・パートナーの休暇・休業制度利用状況(6)失効年次有給休暇制度の積立ての利用				
	合計	配偶者・パートナーは制度を利用した	配偶者・パートナーに制度を利用してほしかったが、配偶者は制度を利用しなかった	配偶者・パートナーに制度を利用してほしいと思っておらず、配偶者・パートナーも制度を利用しなかった	わからない
男性・正社員	615	12.7	12.4	23.3	51.7
女性・正社員	993	4.3	14.9	40.0	40.8
女性・非正社員	667	3.6	12.9	36.1	47.4

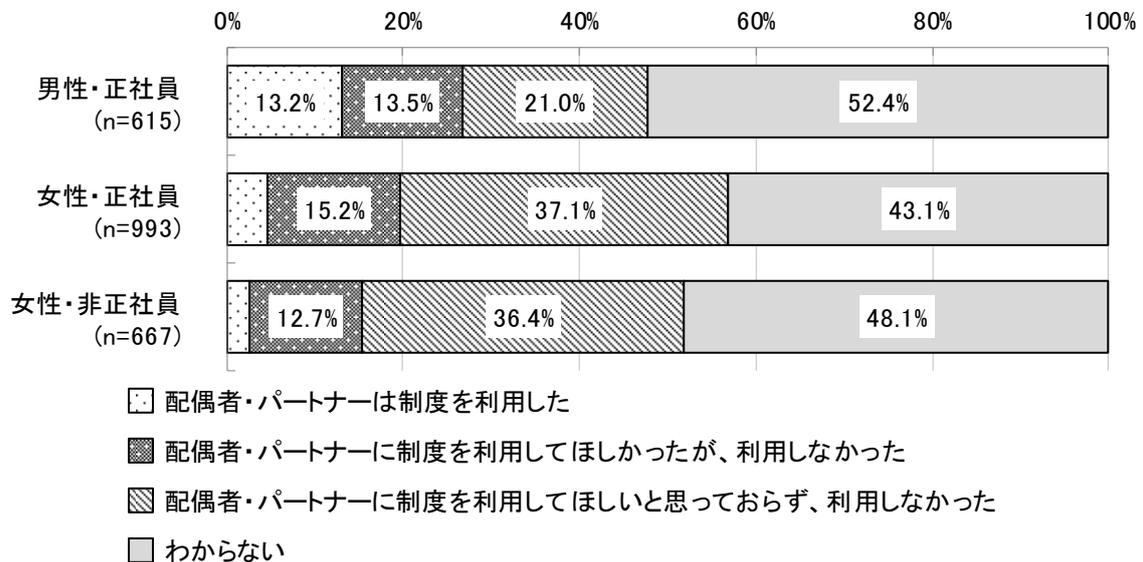
※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※配偶者・パートナーが末子妊娠判明時に働いていた回答者を集計対象とする。

⑦ 配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く育児目的休暇制度

末子出生時の配偶者・パートナーの配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く育児目的休暇制度の利用状況を見ると、「男性・正社員」では、「わからない」が 52.4%でもっとも回答割合が高く、次いで「配偶者・パートナーに制度を利用してほしいと思っておらず、利用しなかった」が 21.0%となっている。「女性・正社員」では、「わからない」が 43.1%でもっとも回答割合が高く、次いで「配偶者・パートナーに制度を利用してほしいと思っておらず、利用しなかった」が 37.1%となっている。「女性・非正社員」では、「わからない」が 48.1%でもっとも回答割合が高く、次いで「配偶者・パートナーに制度を利用してほしいと思っておらず、利用しなかった」が 36.4%となっている。

図表Ⅲ- 69 配偶者・パートナーの休暇・休業制度利用状況\_配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く育児目的休暇制度：単数回答（Q23\_7）



数表Ⅲ- 69

	Q23.配偶者・パートナーの休暇・休業制度利用状況(7) 配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く育児目的休暇制度				
	合計	配偶者・パートナーは制度を利用した	配偶者・パートナーに制度を利用してほしかったが、配偶者は制度を利用しなかった	配偶者・パートナーに制度を利用してほしいと思っておらず、配偶者・パートナーも制度を利用しなかった	わからない
男性・正社員	615	13.2	13.5	21.0	52.4
女性・正社員	993	4.6	15.2	37.1	43.1
女性・非正社員	667	2.7	12.7	36.4	48.1

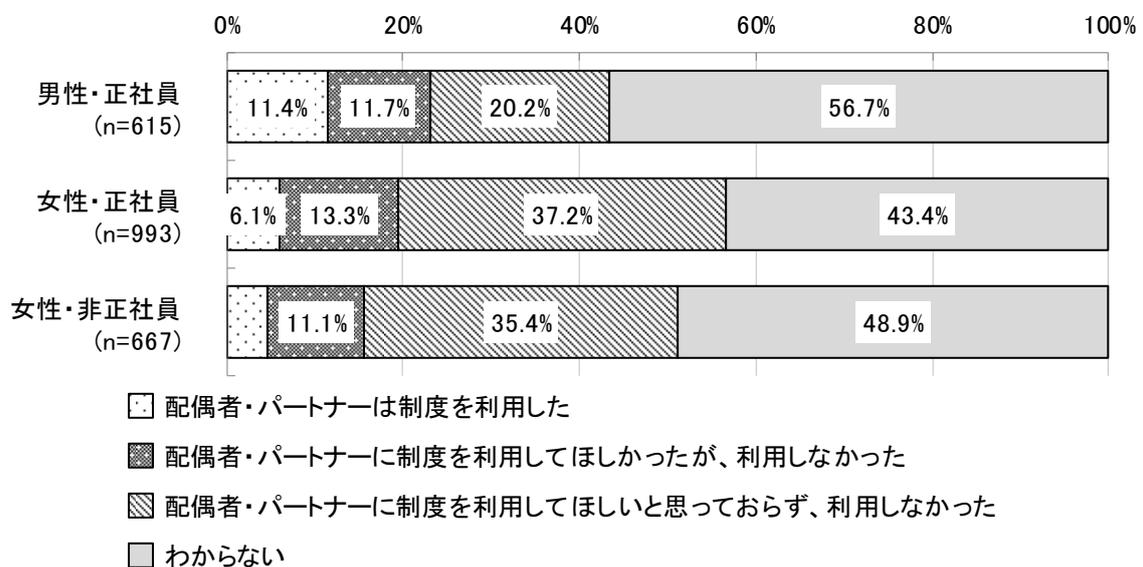
※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※配偶者・パートナーが末子妊娠判明時に働いていた回答者を集計対象とする。

⑧ その他の休暇・休業制度（育児目的以外）

末子出生時の配偶者・パートナーのその他の休暇・休業制度（育児目的以外）の利用状況をみると、「男性・正社員」では、「わからない」が56.7%でもっとも回答割合が高く、次いで「配偶者・パートナーに制度を利用してほしいと思っておらず、利用しなかった」が20.2%となっている。「女性・正社員」では、「わからない」が43.4%でもっとも回答割合が高く、次いで「配偶者・パートナーに制度を利用してほしいと思っておらず、利用しなかった」が37.2%となっている。「女性・非正社員」では、「わからない」が48.9%でもっとも回答割合が高く、次いで「配偶者・パートナーに制度を利用してほしいと思っておらず、利用しなかった」が35.4%となっている。

図表Ⅲ- 70 配偶者・パートナーの休暇・休業制度利用状況\_その他の休暇・休業制度（育児目的以外）：単数回答（Q23\_8）



数表Ⅲ- 70

	Q23.配偶者・パートナーの休暇・休業制度利用状況(8)その他の休暇・休業制度(育児目的以外)				
	合計	配偶者・パートナーは制度を利用した	配偶者・パートナーに制度を利用してほしかったが、配偶者は制度を利用しなかった	配偶者・パートナーに制度を利用してほしいと思っておらず、配偶者・パートナーも制度を利用しなかった	わからない
男性・正社員	615	11.4	11.7	20.2	56.7
女性・正社員	993	6.1	13.3	37.2	43.4
女性・非正社員	667	4.6	11.1	35.4	48.9

※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※配偶者・パートナーが末子妊娠判明時に働いていた回答者を集計対象とする。

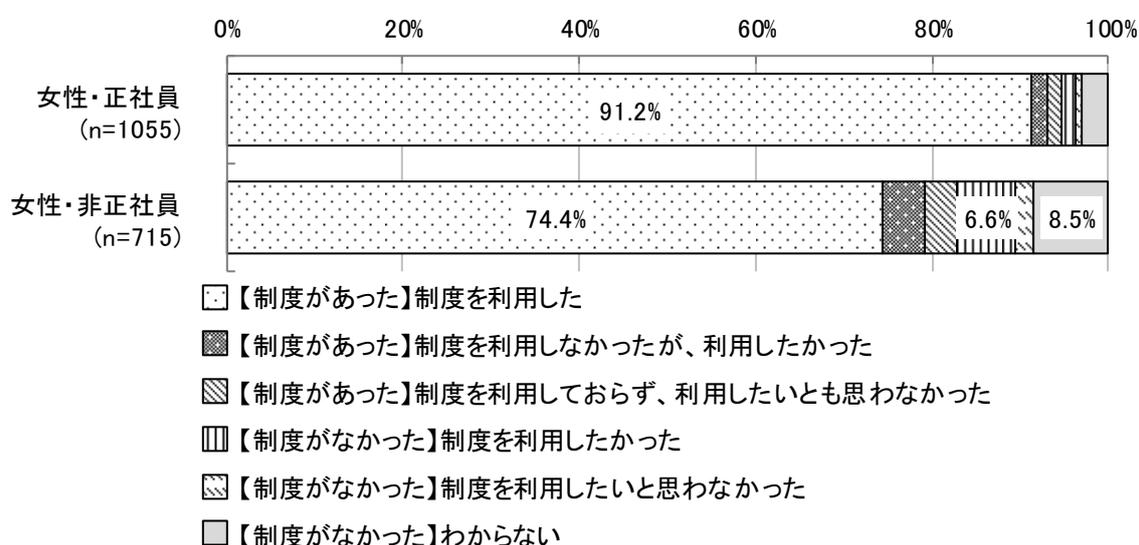
## (6) 労働者本人の休暇・休業制度別利用状況

以下、制度別利用状況（Q24-1）は、その後の設問である制度取得時期（Q25）で、いずれかの制度の取得時期が誤回答だと思われるような場合にはその回答を無効とし、対象の制度についての回答は「無回答」として集計している。

### ① 産前・産後休業制度（女性のみ）

産前・産後休業制度の利用状況をみると、「女性・正社員」では、「制度を利用した」が91.2%でもっとも回答割合が高く、次いで「わからない」が3.0%となっている。「女性・非正社員」では、「制度を利用した」が74.4%でもっとも回答割合が高く、次いで「わからない」が8.5%となっている。

図表Ⅲ- 71 制度別利用状況\_産前・産後休業制度：単数回答（Q24-1\_1）



数表Ⅲ- 71

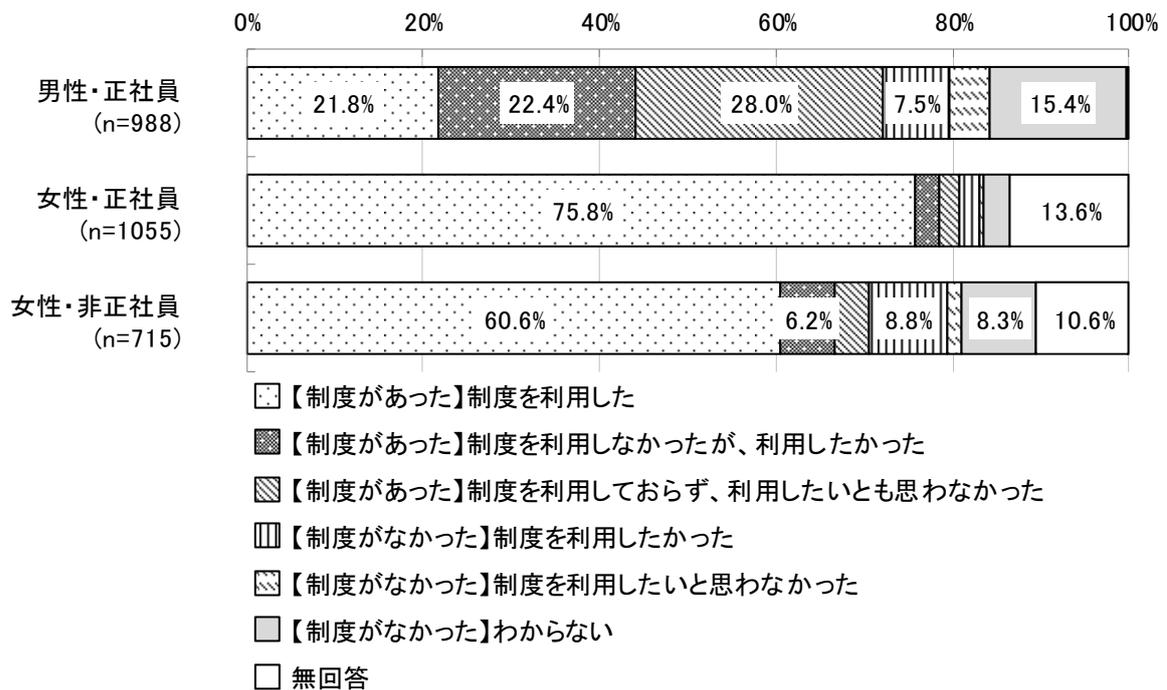
	合計	Q24-1.休暇・休業制度の利用状況(1)産前・産後休業制度					
		【制度があった】			【制度がなかった】		
		制度を利用した	制度を利用しなかったが、利用したかった	制度を利用しておらず、利用したいと思わなかった	制度を利用したかった	制度を利用したいと思わなかった	わからない
女性・正社員	1055	91.2	1.9	1.6	1.6	0.7	3.0
女性・非正社員	715	74.4	4.8	3.8	6.6	2.0	8.5

※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

## ② 育児休業制度

育児休業制度の利用状況をみると、「男性・正社員」では、「制度を利用しておらず、利用したいと思わなかった」が28.0%でもっとも回答割合が高く、次いで「制度を利用しなかったが、利用したかった」が22.4%となっている。「女性・正社員」では、「制度を利用した」が75.8%でもっとも回答割合が高く、次いで「わからない」が2.8%となっている。「女性・非正社員」では、「制度を利用した」が60.6%でもっとも回答割合が高く、次いで「制度を利用したかった」が8.8%となっている。

図表Ⅲ- 72 制度別利用状況\_育児休業制度：単数回答（Q24-1\_2）



数表Ⅲ- 72

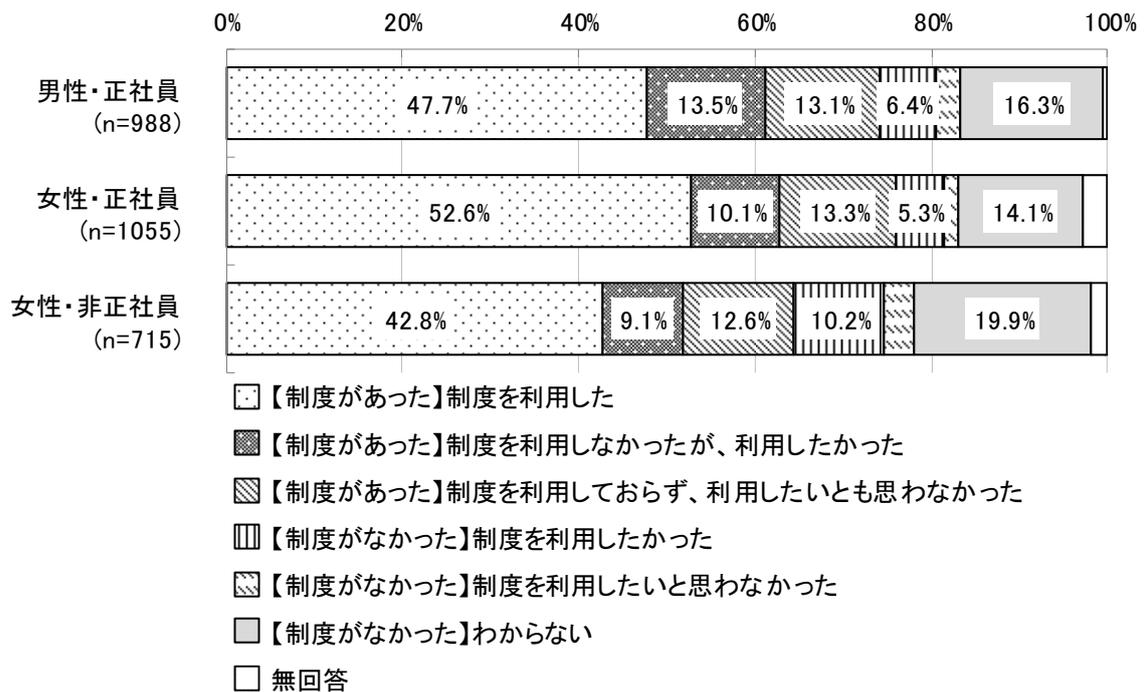
	Q24-1.休暇・休業制度の利用状況 (2)育児休業制度							無回答
	合計	【制度があった】			【制度がなかった】			
		制度を利用した	制度を利用しなかったが、利用したかった	制度を利用しておらず、利用したいと思わなかった	制度を利用したかった	制度を利用したいと思わなかった	わからない	
男性・正社員	988	21.8	22.4	28.0	7.5	4.6	15.4	0.4
女性・正社員	1055	75.8	2.7	2.2	2.2	0.6	2.8	13.6
女性・非正社員	715	60.6	6.2	3.8	8.8	1.8	8.3	10.6

※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

### ③ 年次有給休暇制度（1日単位）

年次有給休暇制度（1日単位）の利用状況をみると、「男性・正社員」では、「制度を利用した」が47.7%でもっとも回答割合が高く、次いで「わからない」が16.3%となっている。「女性・正社員」では、「制度を利用した」が52.6%でもっとも回答割合が高く、次いで「わからない」が14.1%となっている。「女性・非正社員」では、「制度を利用した」が42.8%でもっとも回答割合が高く、次いで「わからない」が19.9%となっている。

図表Ⅲ- 73 制度別利用状況\_年次有給休暇制度（1日単位）：単数回答（Q24-1\_3）



数表Ⅲ- 73

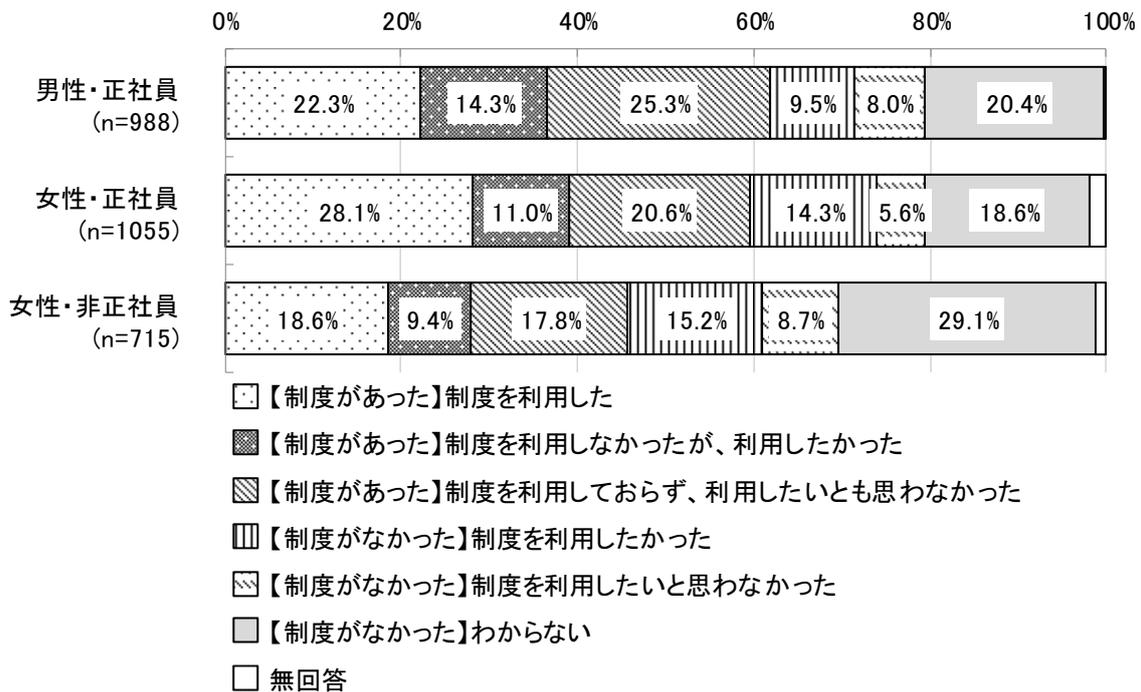
	Q24-1.休暇・休業制度の利用状況 (3)年次有給休暇制度(1日単位)							無回答
	【制度があった】			【制度がなかった】			無回答	
	制度を利用した	制度を利用しなかったが、利用したかった	制度を利用しておらず、利用したいと思わなかった	制度を利用したかった	制度を利用したいと思わなかった	わからない		
男性・正社員	988	47.7	13.5	13.1	6.4	2.6	16.3	0.5
女性・正社員	1055	52.6	10.1	13.3	5.3	1.7	14.1	2.8
女性・非正社員	715	42.8	9.1	12.6	10.2	3.5	19.9	2.0

※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

#### ④ 年次有給休暇制度（時間単位）

年次有給休暇制度（時間単位）の利用状況をみると、「男性・正社員」では、「制度を利用しておらず、利用したいと思わなかった」が25.3%でもっとも回答割合が高く、次いで「制度を利用した」が22.3%となっている。「女性・正社員」では、「制度を利用した」が28.1%でもっとも回答割合が高く、次いで「制度を利用しておらず、利用したいと思わなかった」が20.6%となっている。「女性・非正社員」では、「わからない」が29.1%でもっとも回答割合が高く、次いで「制度を利用した」が18.6%となっている。

図表Ⅲ- 74 制度別利用状況\_年次有給休暇（時間単位）：単数回答（Q24-1\_4）



数表Ⅲ- 74

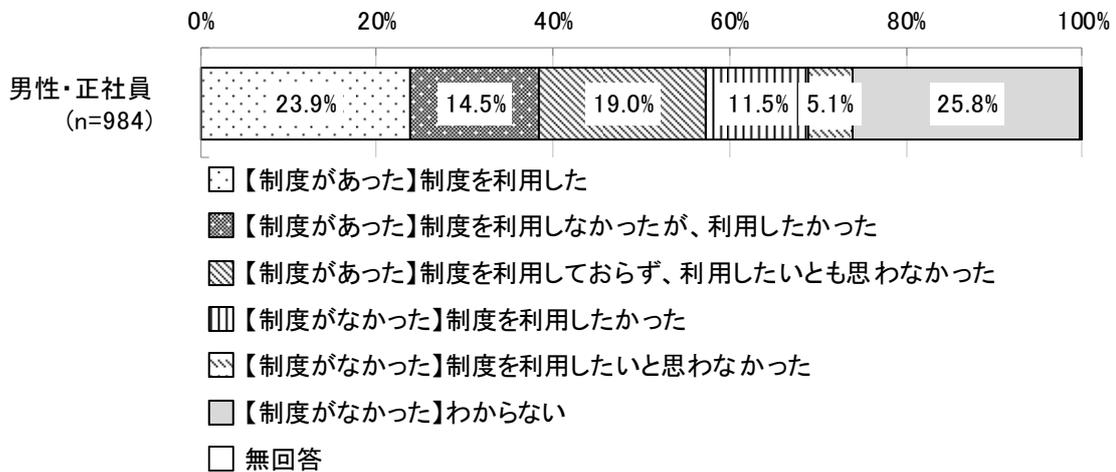
	合計	Q24-1.休暇・休業制度の利用状況(4)年次有給休暇制度(時間単位)						無回答
		【制度があった】			【制度がなかった】			
		制度を利用した	制度を利用しなかったが、利用したかった	制度を利用しておらず、利用したいと思わなかった	制度を利用したかった	制度を利用したいと思わなかった	わからない	
男性・正社員	988	22.3	14.3	25.3	9.5	8.0	20.4	0.2
女性・正社員	1055	28.1	11.0	20.6	14.3	5.6	18.6	1.9
女性・非正社員	715	18.6	9.4	17.8	15.2	8.7	29.1	1.3

※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

⑤ 配偶者出産休暇制度（男性のみ）

「男性・正社員」について、配偶者出産休暇制度の利用状況を見ると、「わからない」が25.8%でもっとも回答割合が高く、次いで「制度を利用した」が23.9%となっている。

図表Ⅲ- 75 制度別利用状況\_配偶者出産休暇制度：単数回答（Q24-1\_5）



数表Ⅲ- 75

	合計	Q24-1.休暇・休業制度の利用状況 (5)配偶者出産休暇制度						無回答
		【制度があった】			【制度がなかった】			
		制度を利用した	制度を利用しなかったが、利用したかった	制度を利用しておらず、利用したいと思わなかった	制度を利用したかった	制度を利用したいと思わなかった	わからない	
男性・正社員	984	23.9	14.5	19.0	11.5	5.1	25.8	0.2

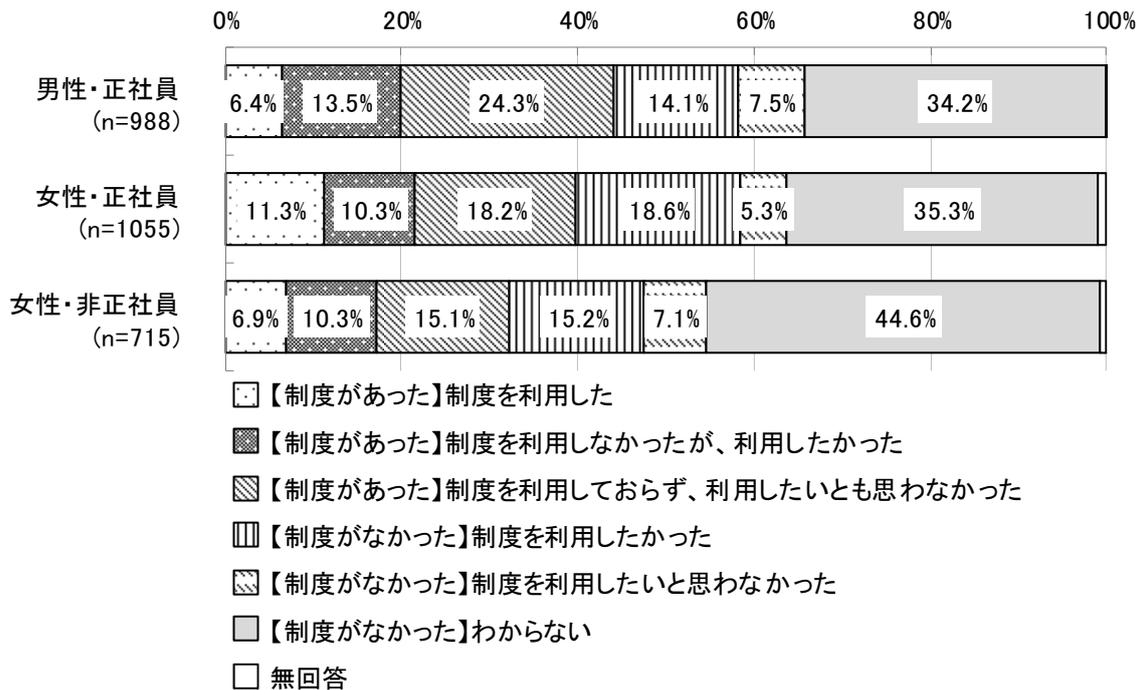
※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※末子妊娠判明時に配偶者・パートナーがいると回答したものを集計対象とする。

### ⑥ 失効年次有給休暇制度の積立ての利用

失効年次有給休暇制度の積立ての利用状況をみると、「男性・正社員」では、「わからない」が34.2%でもっとも回答割合が高く、次いで「制度を利用しておらず、利用したいと思わなかった」が24.3%となっている。「女性・正社員」では、「わからない」が35.3%でもっとも回答割合が高く、次いで「制度を利用したかった」が18.6%となっている。「女性・非正社員」では、「わからない」が44.6%でもっとも回答割合が高く、次いで「制度を利用したかった」が15.2%となっている。

図表Ⅲ- 76 制度別利用状況\_失効年次有給休暇制度の積立ての利用：単数回答（Q24-1\_6）



数表Ⅲ- 76

	合計	Q24-1.休暇・休業制度の利用状況 (6)失効年次有給休暇制度の積立ての利用						無回答
		【制度があった】			【制度がなかった】			
		制度を利用した	制度を利用しなかったが、利用したかった	制度を利用しておらず、利用したいと思わなかった	制度を利用したかった	制度を利用したいと思わなかった	わからない	
男性・正社員	988	6.4	13.5	24.3	14.1	7.5	34.2	0.1
女性・正社員	1055	11.3	10.3	18.2	18.6	5.3	35.3	1.0
女性・非正社員	715	6.9	10.3	15.1	15.2	7.1	44.6	0.7

※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

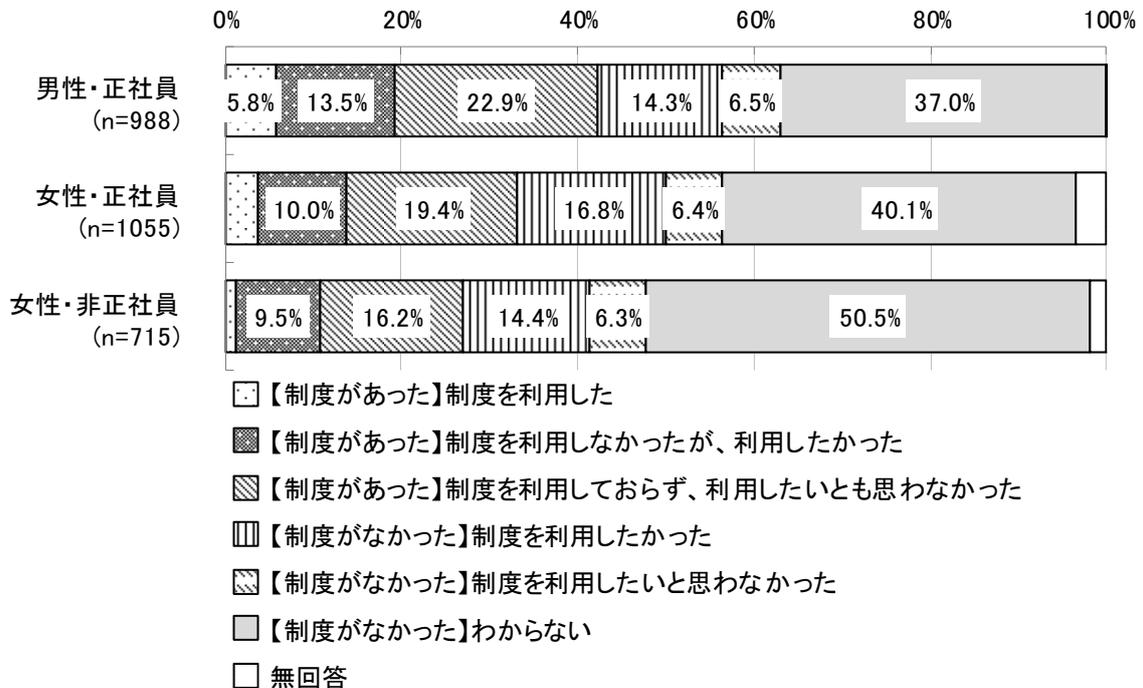
⑦ 配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度

配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度（※）の利用状況をみると、「男性・正社員」では、「わからない」が37.0%でもっとも回答割合が高く、次いで「制度を利用しておらず、利用したいと思わなかった」が22.9%となっている。「女性・正社員」では、「わからない」が40.1%でもっとも回答割合が高く、次いで「制度を利用しておらず、利用したいと思わなかった」が19.4%となっている。「女性・非正社員」では、「わからない」が50.5%でもっとも回答割合が高く、次いで「制度を利用しておらず、利用したいと思わなかった」が16.2%となっている。

※育児目的休暇制度

育児目的休暇とは、育児・介護休業法第24条に基づき、会社が独自に設ける、育児に関する目的で利用できる休暇制度のことで、配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用も含まれる。

図表Ⅲ- 77 制度別利用状況\_配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度：単数回答（Q24-1\_7）



数表Ⅲ- 77

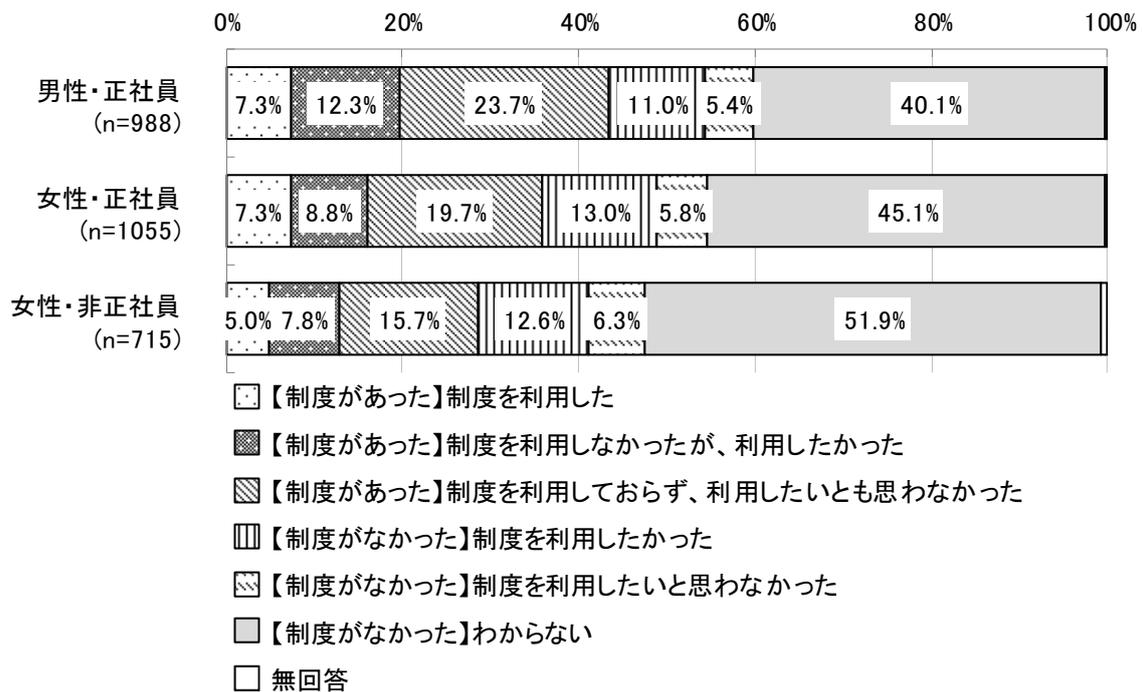
	合計	Q24-1.休暇・休業制度の利用状況 (7) 配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度						無回答
		【制度があった】			【制度がなかった】			
		制度を利用した	制度を利用しなかったが、利用したかった	制度を利用しておらず、利用したいと思わなかった	制度を利用したかった	制度を利用したいと思わなかった	わからない	
男性・正社員	988	5.8	13.5	22.9	14.3	6.5	37.0	0.1
女性・正社員	1055	3.8	10.0	19.4	16.8	6.4	40.1	3.4
女性・非正社員	715	1.3	9.5	16.2	14.4	6.3	50.5	1.8

※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

⑧ その他の休暇・休業制度（育児目的以外）

その他の休暇・休業制度（育児目的以外）の利用状況を見ると、「男性・正社員」では、「わからない」が40.1%でもっとも回答割合が高く、次いで「制度を利用しておらず、利用したいとも思わなかった」が23.7%となっている。「女性・正社員」では、「わからない」が45.1%でもっとも回答割合が高く、次いで「制度を利用しておらず、利用したいとも思わなかった」が19.7%となっている。「女性・非正社員」では、「わからない」が51.9%でもっとも回答割合が高く、次いで「制度を利用しておらず、利用したいとも思わなかった」が15.7%となっている。

図表Ⅲ- 78 制度別利用状況\_その他の休暇・休業制度（育児目的以外）：単数回答（Q24-1\_8）



数表Ⅲ- 78

	合計	Q24-1.休暇・休業制度の利用状況 (8)その他の休暇・休業制度(育児目的以外)						無回答
		【制度があった】			【制度がなかった】			
		制度を利用した	制度を利用しなかったが、利用したかった	制度を利用しておらず、利用したいとも思わなかった	制度を利用したかった	制度を利用したいと思わなかった	わからない	
男性・正社員	988	7.3	12.3	23.7	11.0	5.4	40.1	0.2
女性・正社員	1055	7.3	8.8	19.7	13.0	5.8	45.1	0.3
女性・非正社員	715	5.0	7.8	15.7	12.6	6.3	51.9	0.7

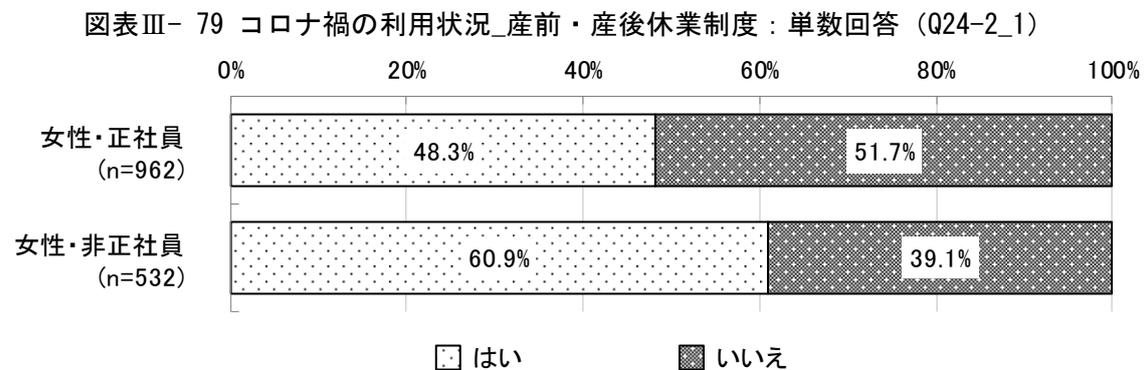
※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

## (7) コロナ禍の制度利用状況

以下、コロナ禍の制度利用状況（Q24-2）は、それぞれの制度について、Q24-1にて「制度を利用した」と回答した回答者を集計対象とする。また、いずれかの制度の取得時期（Q25）が誤回答だと思われるような場合には、対象の制度についての回答を無効とし、集計対象から除いている。

### ① 産前・産後休業制度（女性のみ）

コロナ禍の産前・産後休業制度の利用状況をみると、「女性・正社員」では、「いいえ」が51.7%、「はい」が48.3%となっている。「女性・非正社員」では、「はい」が60.9%、「いいえ」が39.1%となっている。



数表Ⅲ- 79

	合計	Q24-2.コロナ禍の利用状況(1)産前・産後休業制度	
		はい	いいえ
女性・正社員	962	48.3	51.7
女性・非正社員	532	60.9	39.1

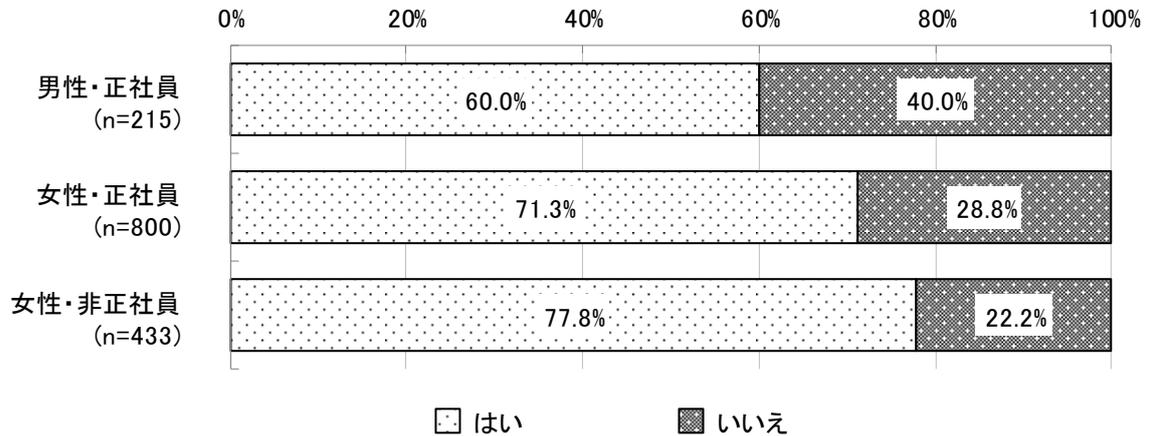
※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※Q24-1\_1にて「1.制度を利用した」を選択した回答者を集計対象とする。

## ② 育児休業制度

コロナ禍の育児休業制度の利用状況を見ると、「男性・正社員」では、「はい」が60.0%、「いいえ」が40.0%となっている。「女性・正社員」では、「はい」が71.3%、「いいえ」が28.8%となっている。「女性・非正社員」では、「はい」が77.8%、「いいえ」が22.2%となっている。

図表Ⅲ- 80 コロナ禍の利用状況\_育児休業制度：単数回答（Q24-2\_2）



数表Ⅲ- 80

	合計	Q24-2.コロナ禍の利用状況(2)育児休業制度	
		はい	いいえ
男性・正社員	215	60.0	40.0
女性・正社員	800	71.3	28.8
女性・非正社員	433	77.8	22.2

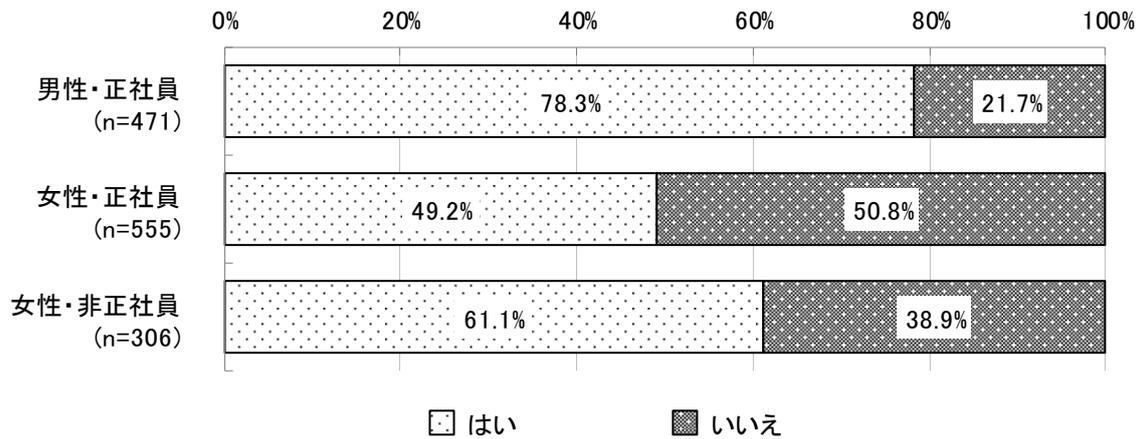
※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※Q24-1\_2にて「1.制度を利用した」を選択した回答者を集計対象とする。

### ③ 年次有給休暇制度（1日単位）

コロナ禍の年次有給休暇制度（1日単位）の利用状況をみると、「男性・正社員」では、「はい」が78.3%、「いいえ」が21.7%となっている。「女性・正社員」では、「いいえ」が50.8%、「はい」が49.2%となっている。「女性・非正社員」では、「はい」が61.1%、「いいえ」が38.9%となっている。

図表Ⅲ- 81 コロナ禍の利用状況\_年次有給休暇制度（1日単位）：単数回答（Q24-2\_3）



数表Ⅲ- 81

	合計	Q24-2.コロナ禍の利用状況(3)年次有給休暇制度(1日単位)	
		はい	いいえ
男性・正社員	471	78.3	21.7
女性・正社員	555	49.2	50.8
女性・非正社員	306	61.1	38.9

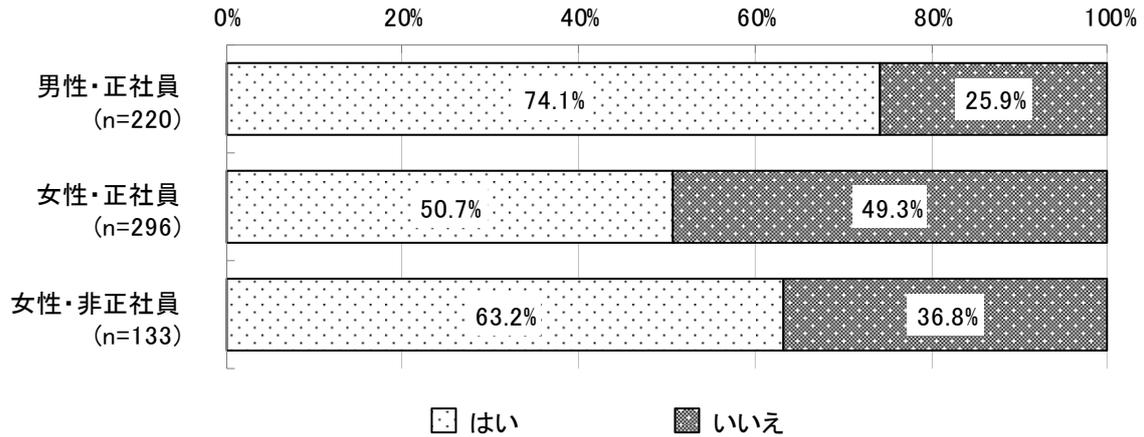
※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※Q24-1\_3にて「1.制度を利用した」を選択した回答者を集計対象とする。

#### ④ 年次有給休暇制度（時間単位）

コロナ禍の年次有給休暇制度（時間単位）の利用状況をみると、「男性・正社員」では、「はい」が74.1%、「いいえ」が25.9%となっている。「女性・正社員」では、「はい」が50.7%、「いいえ」が49.3%となっている。「女性・非正社員」では、「はい」が63.2%、「いいえ」が36.8%となっている。

図表Ⅲ- 82 コロナ禍の利用状況\_年次有給休暇制度（時間単位）：単数回答（Q24-2\_4）



数表Ⅲ- 82

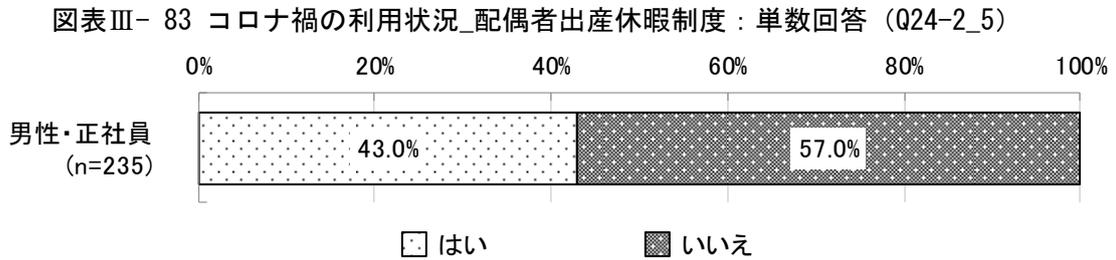
	合計	Q24-2.コロナ禍の利用状況(4)年次有給休暇制度(時間単位)	
		はい	いいえ
男性・正社員	220	74.1	25.9
女性・正社員	296	50.7	49.3
女性・非正社員	133	63.2	36.8

※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※Q24-1\_4にて「1.制度を利用した」を選択した回答者を集計対象とする。

⑤ 配偶者出産休暇制度（男性のみ）

「男性・正社員」について、コロナ禍の配偶者出産休暇制度の利用状況をみると、「いいえ」が57.0%、「はい」が43.0%となっている。



数表Ⅲ- 83

	合計	Q24-2.コロナ禍の利用状況(5)配偶者出産休暇制度	
		はい	いいえ
男性・正社員	235	43.0	57.0

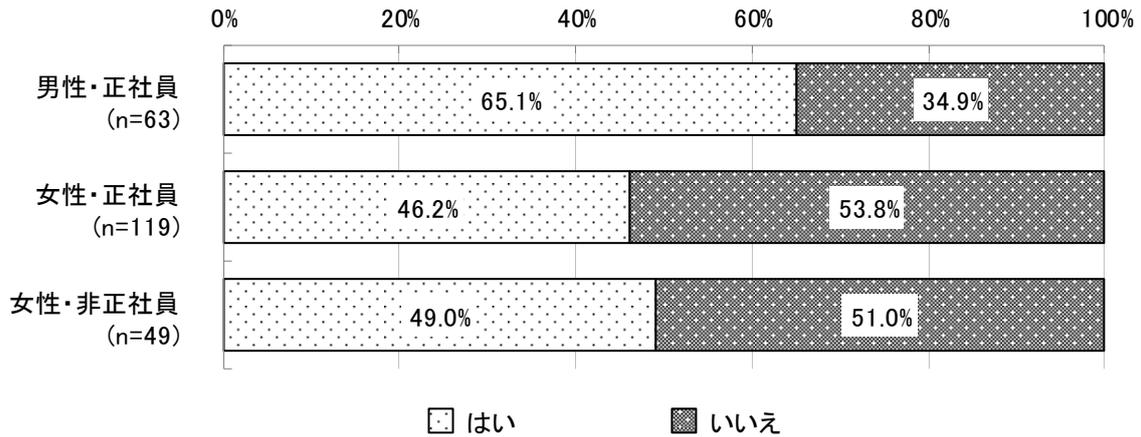
※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※Q24-1\_5にて「1.制度を利用した」を選択した回答者を集計対象とする。

### ⑥ 失効年次有給休暇制度の積立ての利用

コロナ禍の失効年次有給休暇制度の積立ての利用の利用状況をみると、「男性・正社員」では、「はい」が65.1%、「いいえ」が34.9%となっている。「女性・正社員」では、「いいえ」が53.8%、「はい」が46.2%となっている。「女性・非正社員」では、「いいえ」が51.0%、「はい」が49.0%となっている。

図表Ⅲ- 84 コロナ禍の利用状況\_失効年次有給休暇制度の積立ての利用：単数回答（Q24-2\_6）



数表Ⅲ- 84

	合計	Q24-2.コロナ禍の利用状況(6)失効年次有給休暇制度の積立ての利用	
		はい	いいえ
男性・正社員	63	65.1	34.9
女性・正社員	119	46.2	53.8
女性・非正社員	49	49.0	51.0

※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※Q24-1\_6にて「1.制度を利用した」を選択した回答者を集計対象とする。

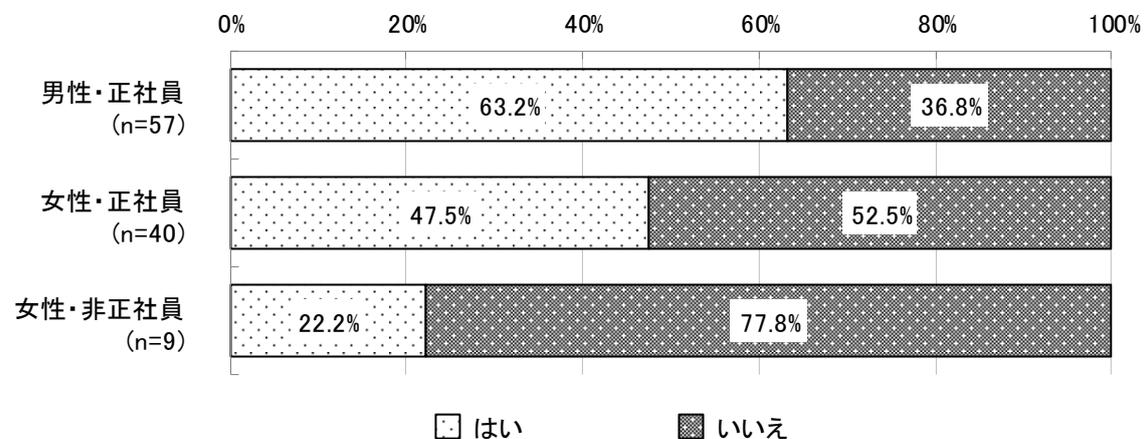
⑦ 配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度

コロナ禍の配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度（※）の利用状況をみると、「男性・正社員」では、「はい」が63.2%、「いいえ」が36.8%となっている。「女性・正社員」では、「いいえ」が52.5%、「はい」が47.5%となっている。「女性・非正社員」では、「いいえ」が77.8%、「はい」が22.2%となっている。

※育児目的休暇制度

育児目的休暇とは、育児・介護休業法第24条に基づき、会社が独自に設ける、育児に関する目的で利用できる休暇制度のことで、配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用も含まれる。

図表Ⅲ- 85 コロナ禍の利用状況\_配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度：単数回答（Q24-2\_7）



数表Ⅲ- 85

	合計	Q24-2.コロナ禍の利用状況(7)配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度	
		はい	いいえ
男性・正社員	57	63.2	36.8
女性・正社員	40	47.5	52.5
女性・非正社員	9	22.2	77.8

※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

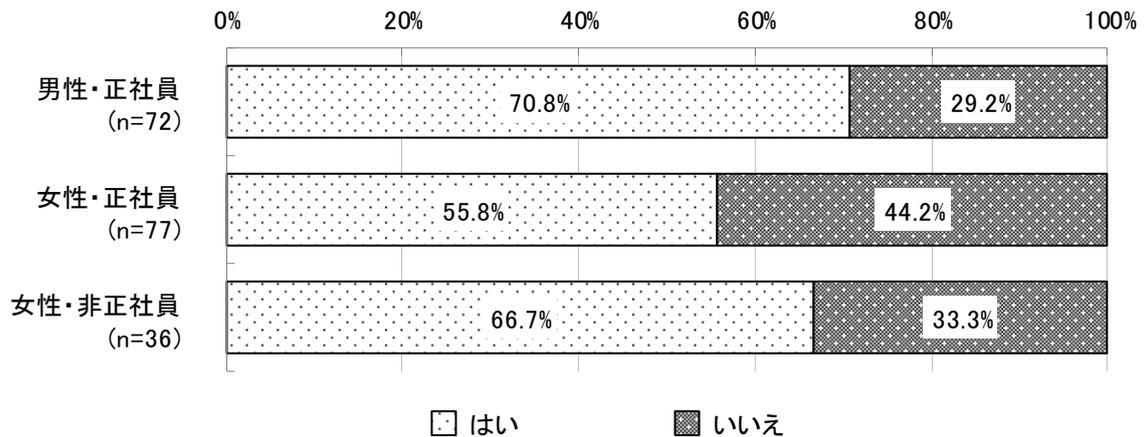
※Q24-1\_7にて「1.制度を利用した」を選択した回答者を集計対象とする。

※サンプル数が10未満のものは参考値。

⑧ その他の休暇・休業制度（育児目的以外）

コロナ禍のその他の休暇・休業制度（育児目的以外）の利用状況をみると、「男性・正社員」では、「はい」が70.8%、「いいえ」が29.2%となっている。「女性・正社員」では、「はい」が55.8%、「いいえ」が44.2%となっている。「女性・非正社員」では、「はい」が66.7%、「いいえ」が33.3%となっている。

図表Ⅲ- 86 コロナ禍の利用状況\_その他の休暇・休業制度（育児目的以外）  
: 単数回答 (Q24-2\_8)



数表Ⅲ- 86

	合計	Q24-2.コロナ禍の利用状況(8)その他の休暇・休業制度(育児目的以外)	
		はい	いいえ
男性・正社員	72	70.8	29.2
女性・正社員	77	55.8	44.2
女性・非正社員	36	66.7	33.3

※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※Q24-1\_8にて「1.制度を利用した」を選択した回答者を集計対象とする。

## (8) 利用した休暇・休業制度の取得時期

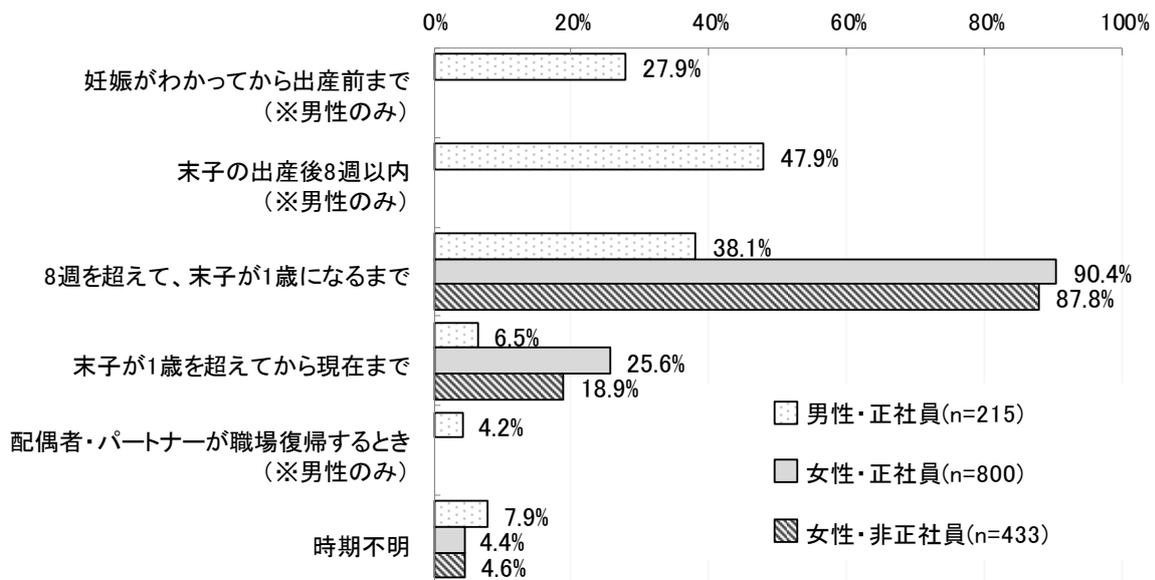
以下、取得時期（Q25）は、それぞれの制度について、Q24-1にて「制度を利用した」と回答した回答者を集計対象とする。また、いずれかの制度の取得時期が誤回答だと思われるような場合には、すべての制度についての回答を無効とし、集計対象から除いている。

なお、「取得時期不明」は、Q25の選択肢の通りであり、制度を取得したものの、取得時期は覚えていないなど、取得時期がわからない場合を示す。

### ① 育児休業制度

育児休業制度の取得時期をみると、「男性・正社員」では、「末子の出産後8週以内」が47.9%でもっとも回答割合が高くなっている。「女性・正社員」では、「8週を超えて、末子が1歳になるまで」が90.4%でもっとも回答割合が高くなっている。「女性・非正社員」では、「8週を超えて、末子が1歳になるまで」が87.8%でもっとも回答割合が高くなっている。

図表Ⅲ- 87 利用した休暇・休業制度の取得時期\_育児休業制度：複数回答（Q25\_2）



数表Ⅲ- 87

	合計	Q25.休暇・休業制度の取得時期(2)育児休業制度					
		妊娠がわかってから出産前まで	末子の出産後8週以内	8週を超えて、末子が1歳になるまで	末子が1歳を超えてから現在まで	配偶者・パートナーが職場復帰するとき	時期不明
男性・正社員	215	27.9	47.9	38.1	6.5	4.2	7.9
女性・正社員	800			90.4	25.6		4.4
女性・非正社員	433			87.8	18.9		4.6

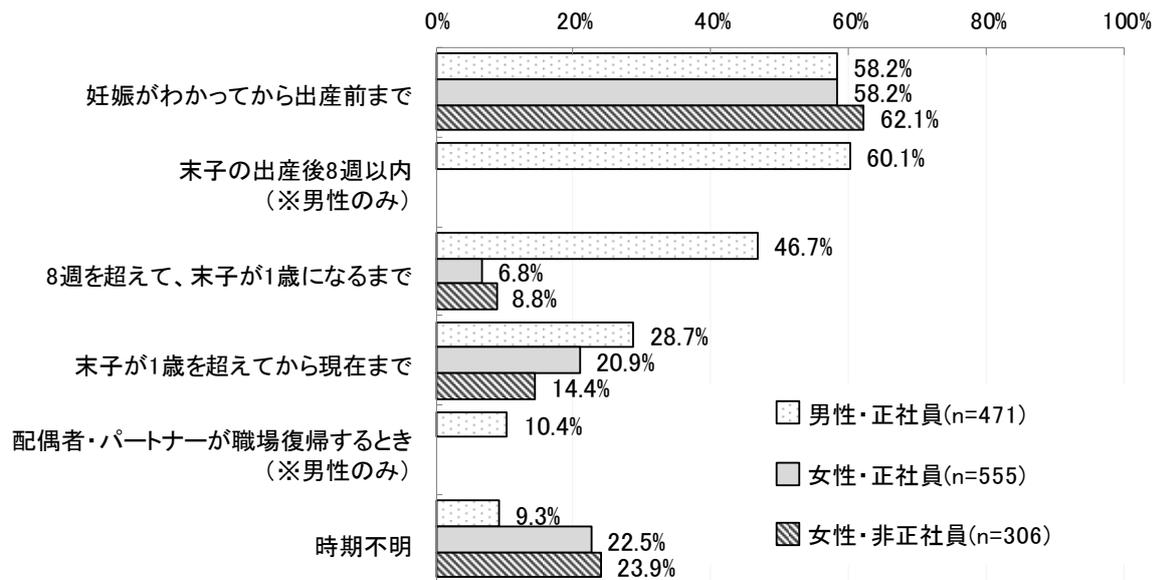
※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※Q24-1\_2にて「1.制度を利用した」を選択した回答者を集計対象とする。

## ② 年次有給休暇制度（1日単位）

年次有給休暇制度（1日単位）の取得時期をみると、「男性・正社員」では、「末子の出産後8週以内」が60.1%でもっとも回答割合が高くなっている。「女性・正社員」では、「妊娠がわかってから出産前まで」が58.2%でもっとも回答割合が高くなっている。「女性・非正社員」では、「妊娠がわかってから出産前まで」が62.1%でもっとも回答割合が高くなっている。

図表Ⅲ- 88 利用した休暇・休業制度の取得時期\_年次有給休暇制度（1日単位）：複数回答（Q25\_3）



数表Ⅲ- 88

	合計	Q25.休暇・休業制度の取得時期 (3)年次有給休暇制度(1日単位)					
		妊娠がわかってから出産前まで	末子の出産後8週以内	8週を超えて、末子が1歳になるまで	末子が1歳を超えてから現在まで	配偶者・パートナーが職場復帰するとき	時期不明
男性・正社員	471	58.2	60.1	46.7	28.7	10.4	9.3
女性・正社員	555	58.2		6.8	20.9		22.5
女性・非正社員	306	62.1		8.8	14.4		23.9

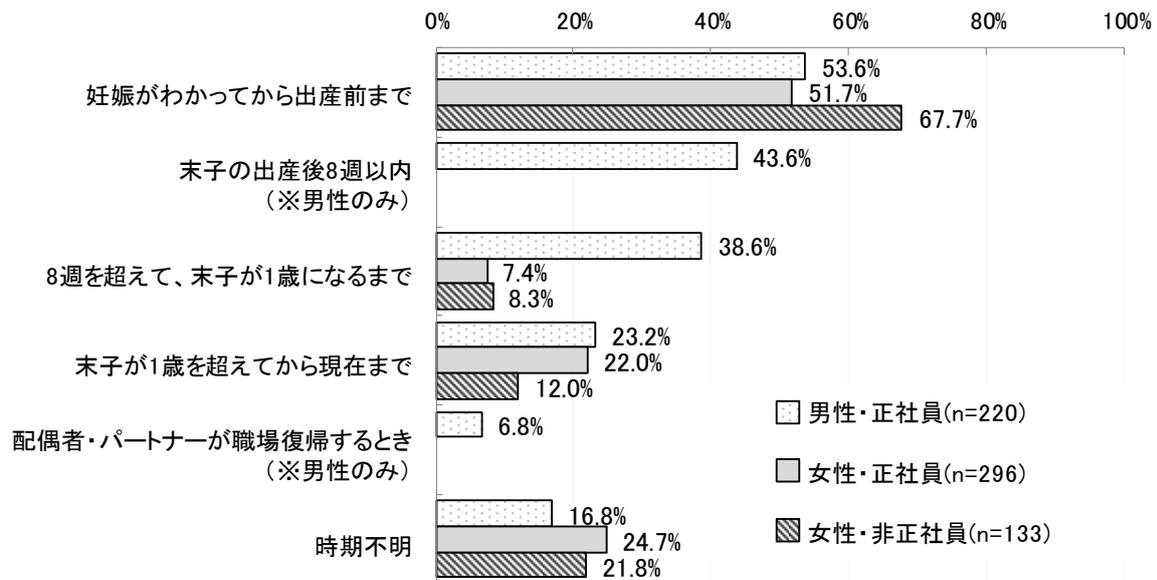
※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※Q24-1\_3にて「1.制度を利用した」を選択した回答者を集計対象とする。

### ③ 年次有給休暇制度（時間単位）

年次有給休暇制度（時間単位）の取得時期をみると、「男性・正社員」では、「妊娠がわかってから出産前まで」が53.6%でもっとも回答割合が高くなっている。「女性・正社員」では、「妊娠がわかってから出産前まで」が51.7%でもっとも回答割合が高くなっている。「女性・非正社員」では、「妊娠がわかってから出産前まで」が67.7%でもっとも回答割合が高くなっている。

図表Ⅲ- 89 利用した休暇・休業制度の取得時期\_年次有給休暇制度（時間単位）：複数回答（Q25\_4）



数表Ⅲ- 89

	合計	Q25.休暇・休業制度の取得時期(4)年次有給休暇制度(時間単位)					
		妊娠がわかってから出産前まで	末子の出産後8週以内	8週を超えて、末子が1歳になるまで	末子が1歳を超えてから現在まで	配偶者・パートナーが職場復帰するとき	時期不明
男性・正社員	220	53.6	43.6	38.6	23.2	6.8	16.8
女性・正社員	296	51.7		7.4	22.0		24.7
女性・非正社員	133	67.7		8.3	12.0		21.8

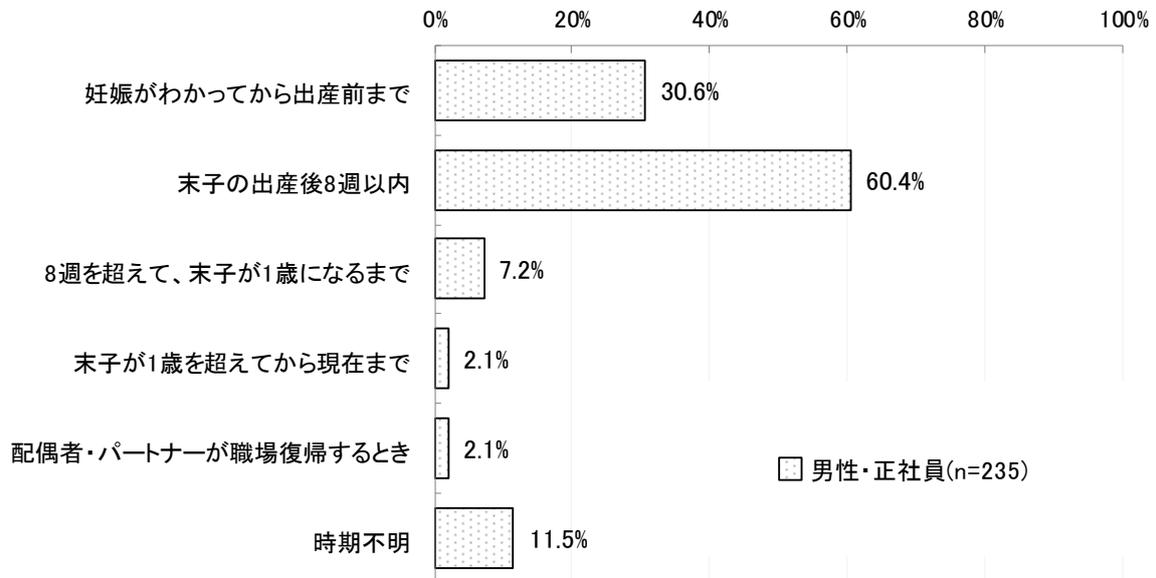
※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※Q24-1\_4にて「1.制度を利用した」を選択した回答者を集計対象とする。

#### ④ 配偶者出産休暇制度（男性のみ）

「男性・正社員」について、配偶者出産休暇制度の取得時期をみると、「末子の出産後8週以内」が60.4%でもっとも回答割合が高く、次いで「妊娠がわかってから出産前まで」が30.6%となっている。

図表Ⅲ- 90 利用した休暇・休業制度の取得時期\_配偶者出産休暇制度：複数回答（Q25\_5）



数表Ⅲ- 90

	合計	Q25.休暇・休業制度の取得時期 (5)配偶者出産休暇制度					
		妊娠がわかってから出産前まで	末子の出産後8週以内	8週を超えて、末子が1歳になるまで	末子が1歳を超えてから現在まで	配偶者・パートナーが職場復帰するとき	時期不明
男性・正社員	235	30.6	60.4	7.2	2.1	2.1	11.5

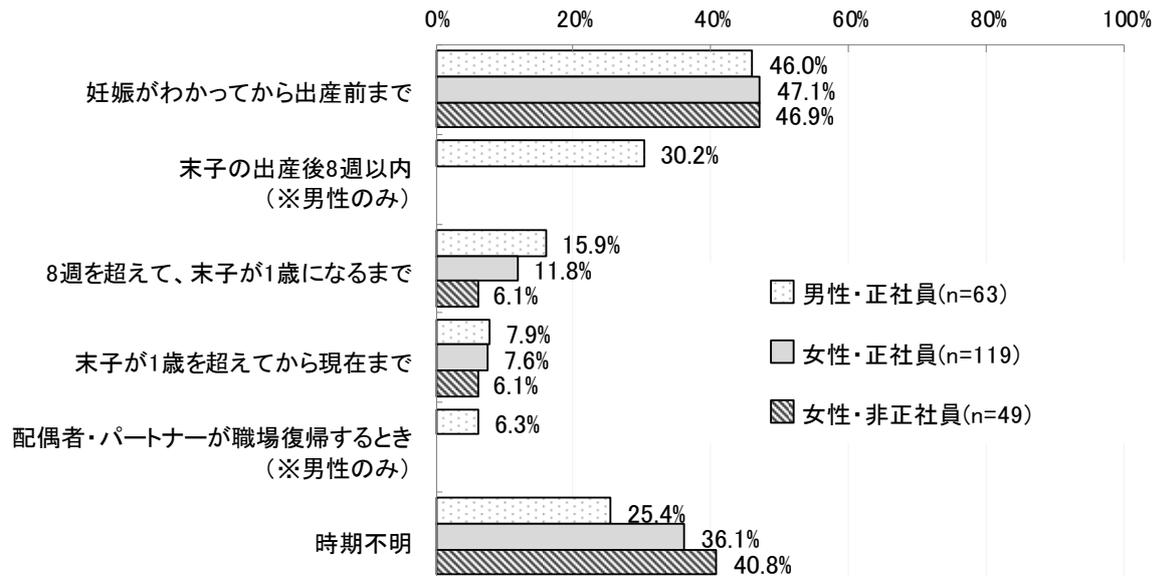
※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※Q24-1\_5にて「1.制度を利用した」を選択した回答者を集計対象とする。

### ⑤ 失効年次有給休暇制度の積立ての利用

失効年次有給休暇制度の積立ての利用の取得時期をみると、「男性・正社員」では、「妊娠がわかってから出産前まで」が46.0%で回答割合がもっとも高い。「女性・正社員」では、「妊娠がわかってから出産前まで」が47.1%で回答割合がもっとも高い。「女性・非正社員」では、「妊娠がわかってから出産前まで」が46.9%で回答割合がもっとも高い。

図表Ⅲ- 91 利用した休暇・休業制度の取得時期\_失効年次有給休暇制度の積立ての利用  
: 複数回答 (Q25\_6)



数表Ⅲ- 91

	合計	Q25.休暇・休業制度の取得時期 (6)失効年次有給休暇制度の積立ての利用					
		妊娠がわかってから出産前まで	末子の出産後8週以内	8週を超えて、末子が1歳になるまで	末子が1歳を超えてから現在まで	配偶者・パートナーが職場復帰するとき	時期不明
男性・正社員	63	46.0	30.2	15.9	7.9	6.3	25.4
女性・正社員	119	47.1		11.8	7.6		36.1
女性・非正社員	49	46.9		6.1	6.1		40.8

※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※Q24-1\_6にて「1.制度を利用した」を選択した回答者を集計対象とする。

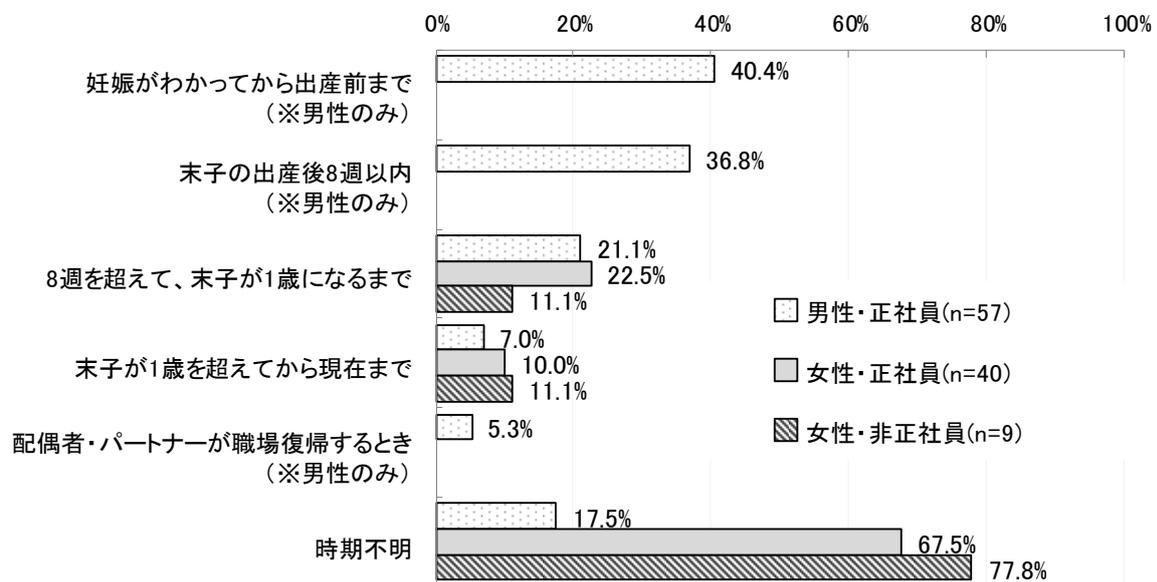
⑥ 配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度

配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度（※）の取得時期をみると、「男性・正社員」では、「妊娠がわかってから出産前まで」が40.4%で回答割合がもっとも高い。「女性・正社員」では、「時期不明」が67.5%で回答割合がもっとも高い。「女性・非正社員」では、「時期不明」が77.8%で回答割合がもっとも高い。

※育児目的休暇制度

育児目的休暇とは、育児・介護休業法第24条に基づき、会社が独自に設ける、育児に関する目的で利用できる休暇制度のことで、配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用も含まれる。

図表Ⅲ- 92 利用した休暇・休業制度の取得時期\_配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度：複数回答（Q25\_7）



数表Ⅲ- 92

	合計	Q25.休暇・休業制度の取得時期(7) 配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度					時期不明
		妊娠がわかってから出産前まで	末子の出産後8週以内	8週を超えて、末子が1歳になるまで	末子が1歳を超えてから現在まで	配偶者・パートナーが職場復帰するとき	
男性・正社員	57	40.4	36.8	21.1	7.0	5.3	17.5
女性・正社員	40			22.5	10.0		67.5
女性・非正社員	9			11.1	11.1		77.8

※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

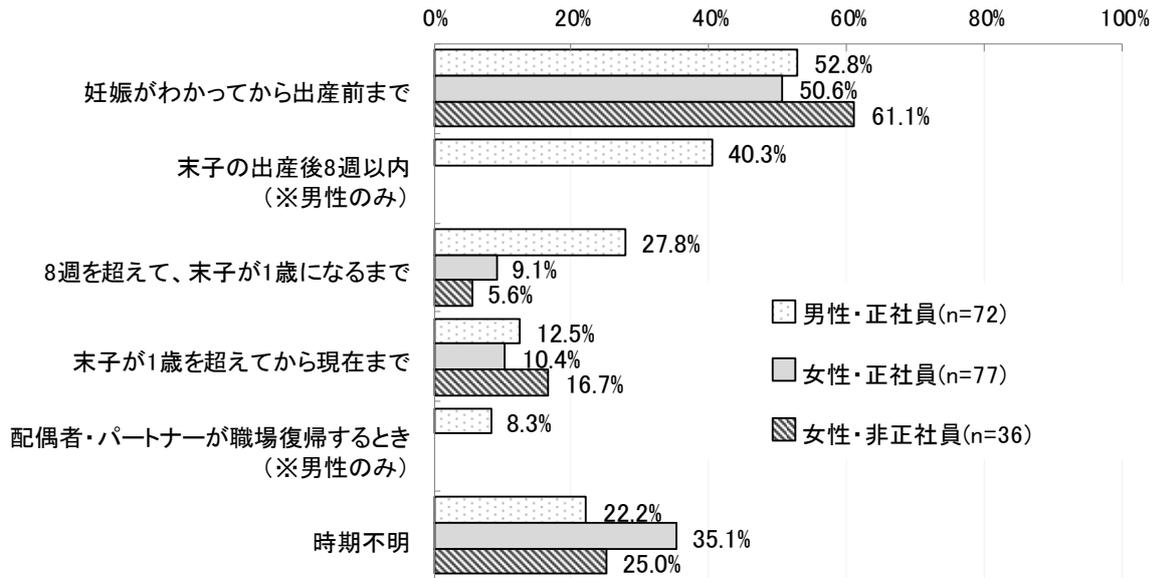
※Q24-1\_7にて「1.制度を利用した」を選択した回答者を集計対象とする。

※サンプル数が10未満のものは参考値。

⑦ その他の休暇・休業制度（育児目的以外）

その他の休暇・休業制度（育児目的以外）の取得時期をみると、「男性・正社員」では、「妊娠がわかってから出産前まで」が 52.8%でもっとも回答割合が高い。「女性・正社員」では、「妊娠がわかってから出産前まで」が 50.6%でもっとも回答割合が高い。「女性・非正社員」では、「妊娠がわかってから出産前まで」が 61.1%でもっとも回答割合が高い。

図表Ⅲ- 93 利用した休暇・休業制度の取得時期\_その他の休暇・休業制度（育児目的以外）  
：複数回答（Q25\_8）



数表Ⅲ- 93

	合計	Q25.休暇・休業制度の取得時期(8)その他の休暇・休業制度(育児目的以外)					
		妊娠がわかってから出産前まで	末子の出産後8週以内	8週を超えて、末子が1歳になるまで	末子が1歳を超えてから現在まで	配偶者・パートナーが職場復帰するとき	時期不明
男性・正社員	72	52.8	40.3	27.8	12.5	8.3	22.2
女性・正社員	77	50.6		9.1	10.4		35.1
女性・非正社員	36	61.1		5.6	16.7		25.0

※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※Q24-1\_8にて「1.制度を利用した」を選択した回答者を集計対象とする。

### (9) 末子の妊娠がわかってから出産前までの休暇・休業取得期間

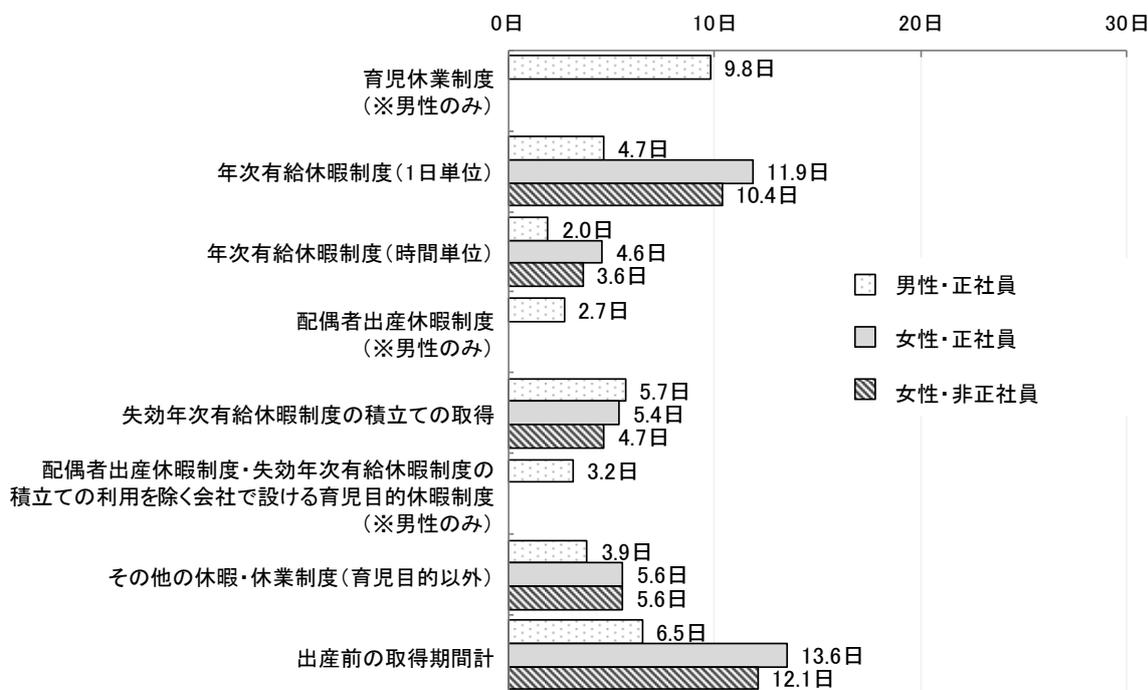
以下、取得期間（Q26）は、Q25にて各時期への取得があった回答者を集計対象とする。Q25の集計時に誤回答と判断した回答者については、Q26への回答内容についても誤回答としている。

また、取得期間について、いずれかの制度の取得期間が誤回答だと判断した場合には、対象の制度についての回答を誤回答とし、集計対象から除いている。

なお、本調査では、取得期間を月数および日数にて聴取している。集計に際し、1ヶ月を30.4日とし、日数にて集計している。

末子の妊娠がわかってから出産前までの休暇・休業制度別の取得期間の平均をみると、「出産前の取得期間計」は、「男性・正社員」では6.5日、「女性・正社員」では13.6日、「女性・非正社員」では12.1日となっている。

図表Ⅲ-94 末子の妊娠わかってから出産前までの制度別平均取得期間：数量回答（Q26）



※上図の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※各サンプル数は数表Ⅲ-94に記載。

※サンプル数が10未満のものは参考値。

数表Ⅲ- 94

	Q26.実際の取得期間_末子の妊娠がわかってから出産するまでの間							
	育児休業制度	年次有給休暇制度 (1日単位)	年次有給休暇制度 (時間単位)	配偶者出産休暇制度 (※男性のみ)	失効年次有給休暇制度の積立 ての取得	配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立 ての利用を除く会社で設ける 育児目的休暇制度	その他の 休暇・休業 制度(育児 目的以外)	出産前の 取得期間 計
男性・正社員	21	217	79	43	12	6	19	254
	9.8	4.7	2.0	2.7	5.7	3.2	3.9	6.5
女性・正社員		232	106		26		21	258
		11.9	4.6		5.4		5.6	13.6
女性・非正社員		153	66		15		14	163
		10.4	3.6		4.7		5.6	12.1

※上段はサンプル数、下段は平均日数。

※上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※出産前の取得期間計はいずれかの制度を出産前に取得した回答者を集計対象とする。

※サンプル数が10未満のものは参考値。

## (10) 末子出産後の制度別取得期間

以下、取得期間（Q26）は、Q25にて各時期への取得があった回答者を集計対象とする。Q25の集計時に誤回答と判断した回答者については、Q26への回答内容についても誤回答としている。

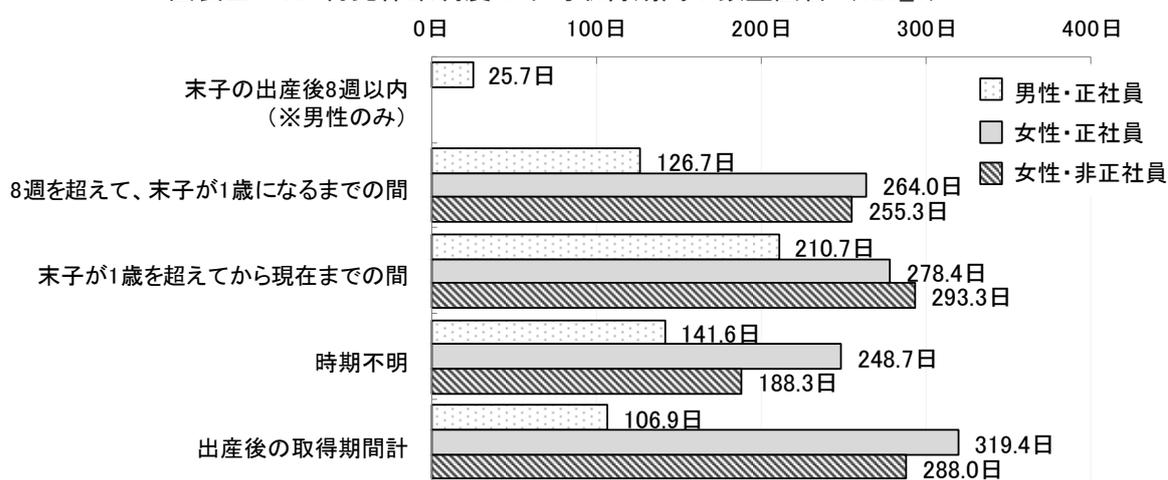
また、取得期間について、いずれかの制度の取得期間が誤回答だと判断した場合には、対象の制度についての回答を誤回答とし、集計対象から除いている。

なお、本調査では、取得期間を月数および日数で聴取している。集計に際し、1ヶ月を30.4日とし、日数にて集計している。

### ① 育児休業制度

育児休業制度の平均取得期間をみると、「出産後の取得期間計」の平均は「男性・正社員」では106.9日、「女性・正社員」では319.4日、「女性・非正社員」では288.0日となっている。

図表Ⅲ- 95 育児休業制度の平均取得期間：数量回答（Q26\_1）



数表Ⅲ- 95

	Q26.実際の取得期間(1)育児休業制度				
	末子の出産後8週以内	8週を超えて、末子が1歳になるまでの間	末子が1歳を超えてから現在までの間	時期不明	出産後の取得期間計
男性・正社員	90	77	14	17	163
	25.7	126.7	210.7	141.6	106.9
女性・正社員		707	203	33	787
		264.0	278.4	248.7	319.4
女性・非正社員		378	81	19	430
		255.3	293.3	188.3	288.0

※上表の上段はサンプル数、下段は平均日数。

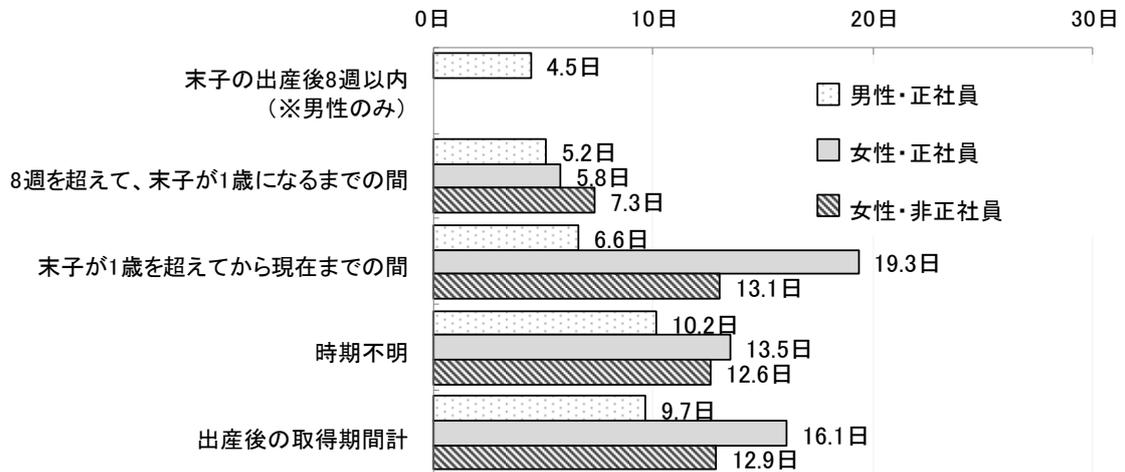
※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※出産後の取得期間計はいずれかの期間（取得時期不明含む）で該当制度を取得した回答者を集計対象とする。

② 年次有給休暇制度（1日単位）

年次有給休暇制度（1日単位）の平均取得期間をみると、「出産後の取得期間計」の平均は「男性・正社員」では9.7日、「女性・正社員」では16.1日、「女性・非正社員」では12.9日となっている。

図表Ⅲ- 96 年次有給休暇制度（1日単位）の平均取得期間：数量回答（Q26\_2）



数表Ⅲ- 96

	Q26.実際の取得期間(2)年次有給休暇制度(1日単位)				
	末子の出産後8週以内	8週を超えて、末子が1歳になるまでの間	末子が1歳を超えてから現在までの間	時期不明	出産後の取得期間計
男性・正社員	261 4.5	191 5.2	130 6.6	40 10.2	354 9.7
女性・正社員		15 5.8	100 19.3	117 13.5	224 16.1
女性・非正社員		19 7.3	41 13.1	69 12.6	120 12.9

※上段はサンプル数、下段は平均日数。

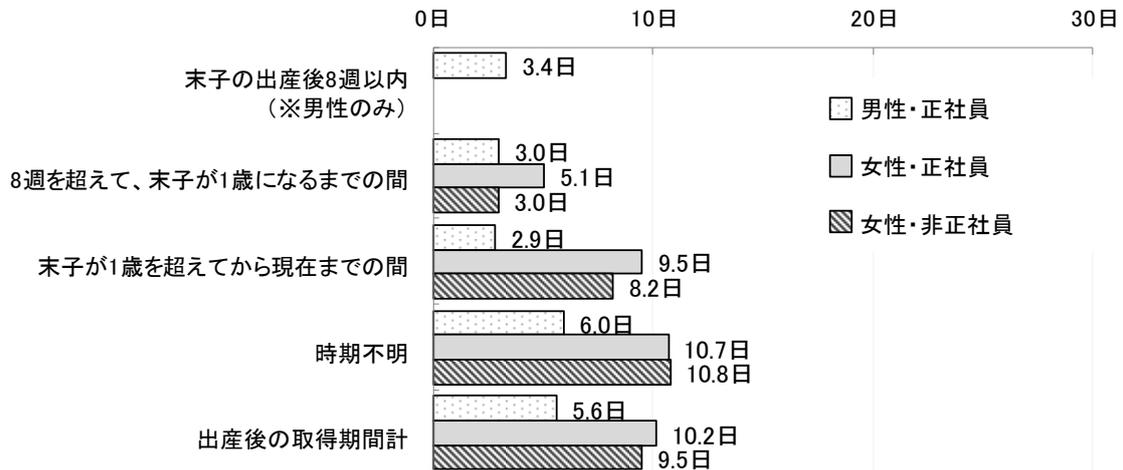
※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※出産後の取得期間計はいずれかの期間（取得時期不明含む）で該当制度を取得した回答者を集計対象とする。

### ③ 年次有給休暇制度（時間単位）

年次有給休暇制度（時間単位）の平均取得期間をみると、「出産後の取得期間計」の平均は「男性・正社員」では5.6日、「女性・正社員」では10.2日、「女性・非正社員」では9.5日となっている。

図表Ⅲ- 97 年次有給休暇制度（時間単位）の平均取得期間：数量回答（Q26\_3）



数表Ⅲ- 97

	Q26.実際の取得期間(3)年次有給休暇制度(時間単位)				
	末子の出産後8週以内	8週を超えて、末子が1歳になるまでの間	末子が1歳を超えてから現在までの間	時期不明	出産後の取得期間計
男性・正社員	86	73	46	35	151
女性・正社員		12	56	69	131
女性・非正社員		7	16	29	49
		3.0	8.2	10.8	9.5

※上段はサンプル数、下段は平均日数。

※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

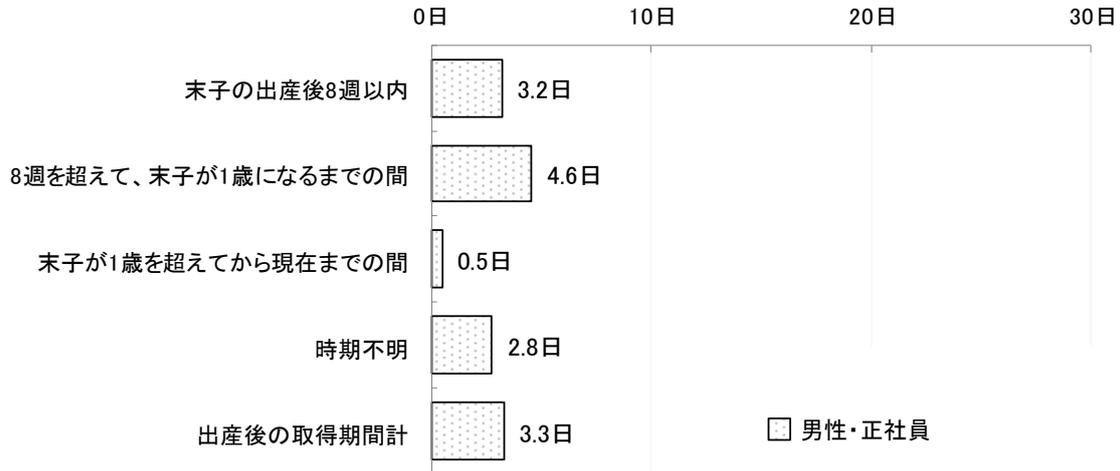
※出産後の取得期間計はいずれかの期間（取得時期不明含む）で該当制度を取得した回答者を集計対象とする。

※サンプル数が10未満のものは参考値。

#### ④ 配偶者出産休暇制度（男性のみ）

「男性・正社員」が取得した配偶者出産休暇制度の平均取得期間は、「8週を超えて、末子が1歳になるまでの間」が4.6日でもっとも多くなっている。「出産後の取得期間計」の平均は、3.3日となっている。

図表Ⅲ- 98 配偶者出産休暇制度の平均取得期間：数量回答（Q26\_4）



数表Ⅲ- 98

	Q26.実際の取得期間(4)配偶者出産休暇制度				
	末子の出産後8週以内	8週を超えて、末子が1歳になるまでの間	末子が1歳を超えてから現在までの間	時期不明	出産後の取得期間計
男性・正社員	126	7	2	19	149
	3.2	4.6	0.5	2.8	3.3

※上段はサンプル数、下段は平均日数。

※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

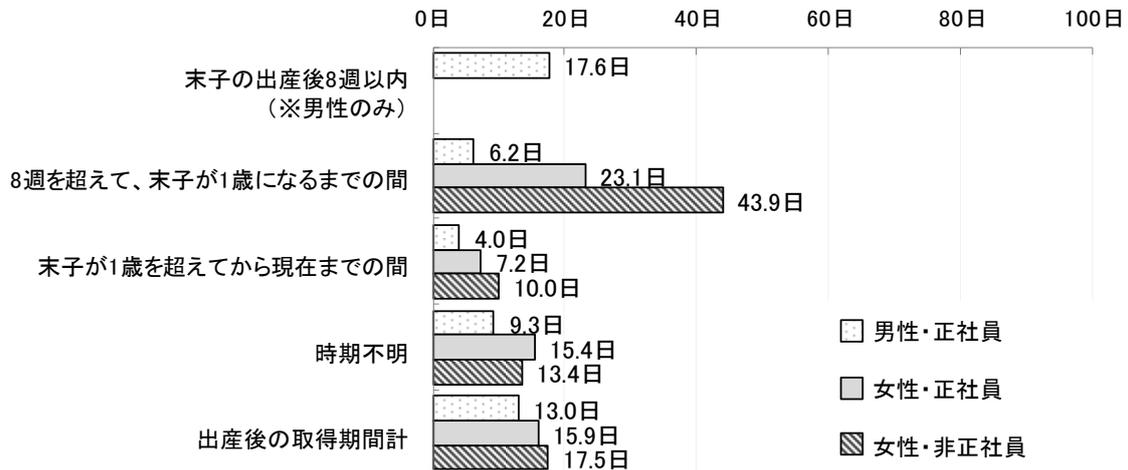
※出産後の取得期間計はいずれかの期間（取得時期不明含む）で該当制度を取得した回答者を集計対象とする。

※サンプル数が10未満のものは参考値。

### ⑤ 失効年次有給休暇制度の積立ての利用

失効年次有給休暇制度の積立ての利用の平均取得期間をみると、「出産後の取得期間計」の平均は「男性・正社員」では13.0日、「女性・正社員」では15.9日、「女性・非正社員」では17.5日となっている。

図表Ⅲ- 99 失効年次有給休暇制度の積立ての利用の平均取得期間：数量回答（Q26\_5）



数表Ⅲ- 99

	Q26.実際の取得期間(5)失効年次有給休暇制度の積立ての利用				
	末子の出産後8週以内	8週を超えて、末子が1歳になるまでの間	末子が1歳を超えてから現在までの間	時期不明	出産後の取得期間計
男性・正社員	15	6	4	15	35
女性・正社員	17.6	6.2	4.0	9.3	13.0
女性・非正社員	-	8	6	42	55
	-	23.1	7.2	15.4	15.9
	-	3	2	16	21
	-	43.9	10.0	13.4	17.5

※上段はサンプル数、下段は平均日数。

※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※出産後の取得期間計はいずれかの期間（取得時期不明含む）で該当制度を取得した回答者を集計対象とする。

※サンプル数が10未満のものは参考値。

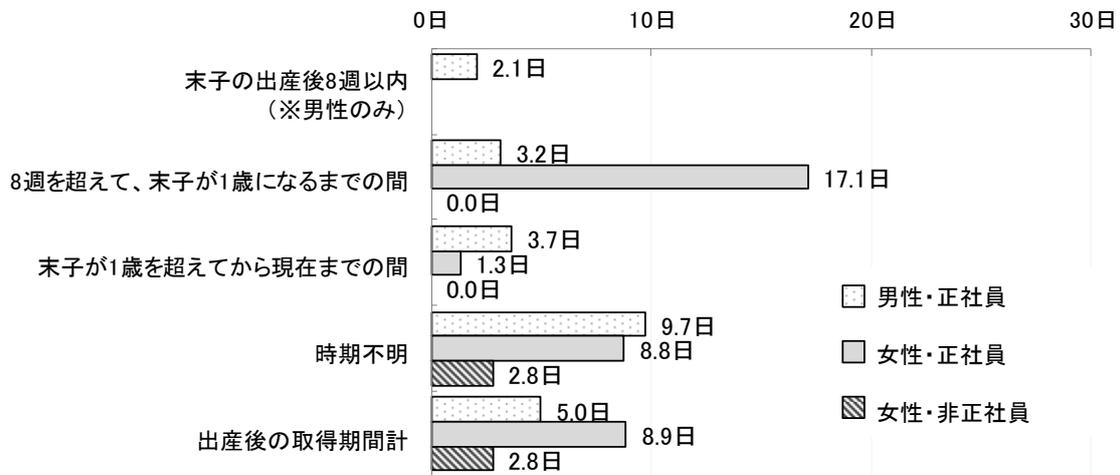
⑥ 配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度

配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度（※）の平均取得期間をみると、「出産後の取得期間計」の平均は「男性・正社員」では5.0日、「女性・正社員」では8.9日、「女性・非正社員」では2.8日となっている。

※育児目的休暇制度

育児目的休暇とは、育児・介護休業法第24条に基づき、会社が独自に設ける、育児に関する目的で利用できる休暇制度のことで、配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用も含まれる。

図表Ⅲ- 100 配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度の平均取得期間：数量回答（Q26\_6）



数表Ⅲ- 100

	Q26.実際の取得期間(6) 配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度				
	末子の出産後8週以内	8週を超えて、末子が1歳になるまでの間	末子が1歳を超えてから現在までの間	時期不明	出産後の取得期間計
男性・正社員	13	6	3	8	27
	2.1	3.2	3.7	9.7	5.0
女性・正社員		3	3	24	30
		17.1	1.3	8.8	8.9
女性・非正社員		0	0	5	5
		0.0	0.0	2.8	2.8

※上段はサンプル数、下段は平均日数。

※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

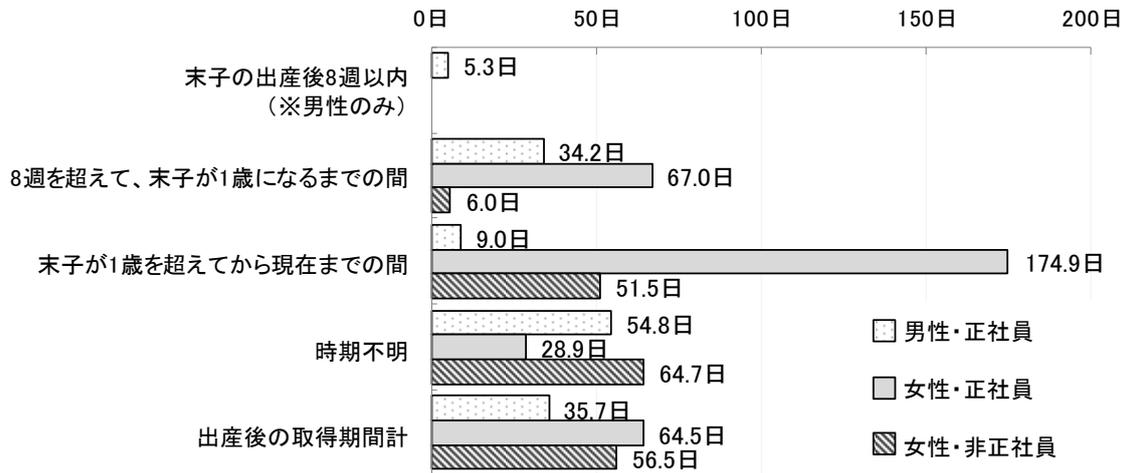
※出産後の取得期間計はいずれかの期間（取得時期不明含む）で該当制度を取得した回答者を集計対象とする。

※サンプル数が10未満のものは参考値。

⑦ その他の休暇・休業制度（育児目的以外）

その他の休暇・休業制度（育児目的以外）の平均取得期間をみると、「出産後の取得期間計」の平均は、「男性・正社員」で35.7日、「女性・正社員」で64.5日、「女性・非正社員」で56.5日となっている。

図表Ⅲ- 101 その他の休暇・休業制度（育児目的以外）の平均取得期間：数量回答（Q26\_7）



数表Ⅲ- 101

	Q26.実際の取得期間(7)その他の休暇・休業制度(育児目的以外)				
	末子の出産後8週以内	8週を超えて、末子が1歳になるまでの間	末子が1歳を超えてから現在までの間	時期不明	出産後の取得期間計
男性・正社員	27	19	9	16	49
	5.3	34.2	9.0	54.8	35.7
女性・正社員		5	8	27	39
		67.0	174.9	28.9	64.5
女性・非正社員		2	6	9	16
		6.0	51.5	64.7	56.5

※上段はサンプル数、下段は平均日数。

※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

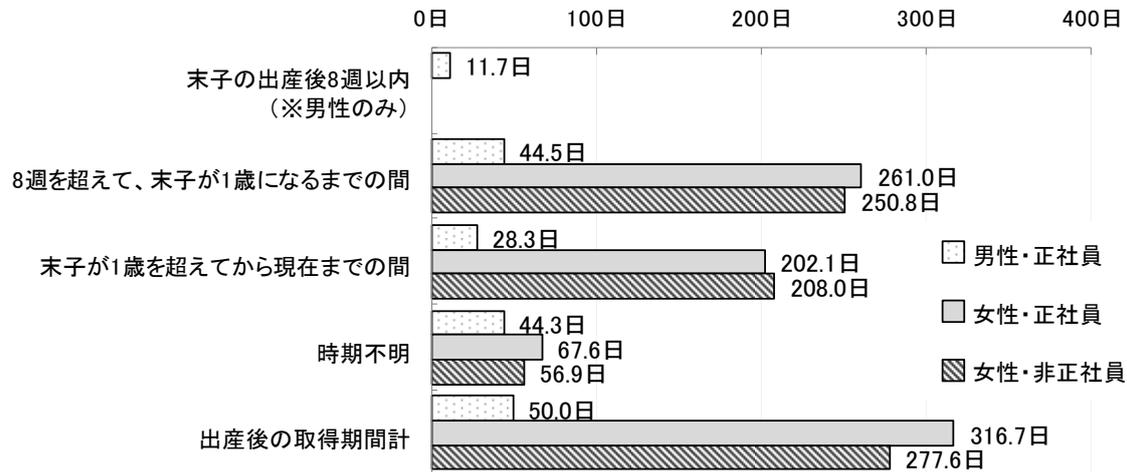
※出産後の取得期間計はいずれかの期間（取得時期不明含む）で該当制度を取得した回答者を集計対象とする。

※サンプル数が10未満のものは参考値。

⑧ 末子の育児のために取得した休暇・休業制度の合計期間

取得した制度にかかわらず、末子の育児のために取得した休暇・休業制度をすべて合わせた取得期間の平均をみると、「出産後の取得期間計」の平均は、「男性・正社員」で50.0日、「女性・正社員」で316.7日、「女性・非正社員」で277.6日となっている。

図表Ⅲ- 102 末子の育児のために取得した休暇・休業制度の合計期間：数量回答（Q26）



数表Ⅲ- 102

	Q26.実際の取得期間(合計)				
	末子の出産後8週以内	8週を超えて、末子が1歳になるまでの間	末子が1歳を超えてから現在までの間	時期不明	出産後の取得期間計
男性・正社員	392	263	143	94	490
	11.7	44.5	28.3	44.3	50.0
女性・正社員		718	299	180	821
		261.0	202.1	67.6	316.7
女性・非正社員		386	119	98	458
		250.8	208.0	56.9	277.6

※上段はサンプル数、下段は平均日数。

※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

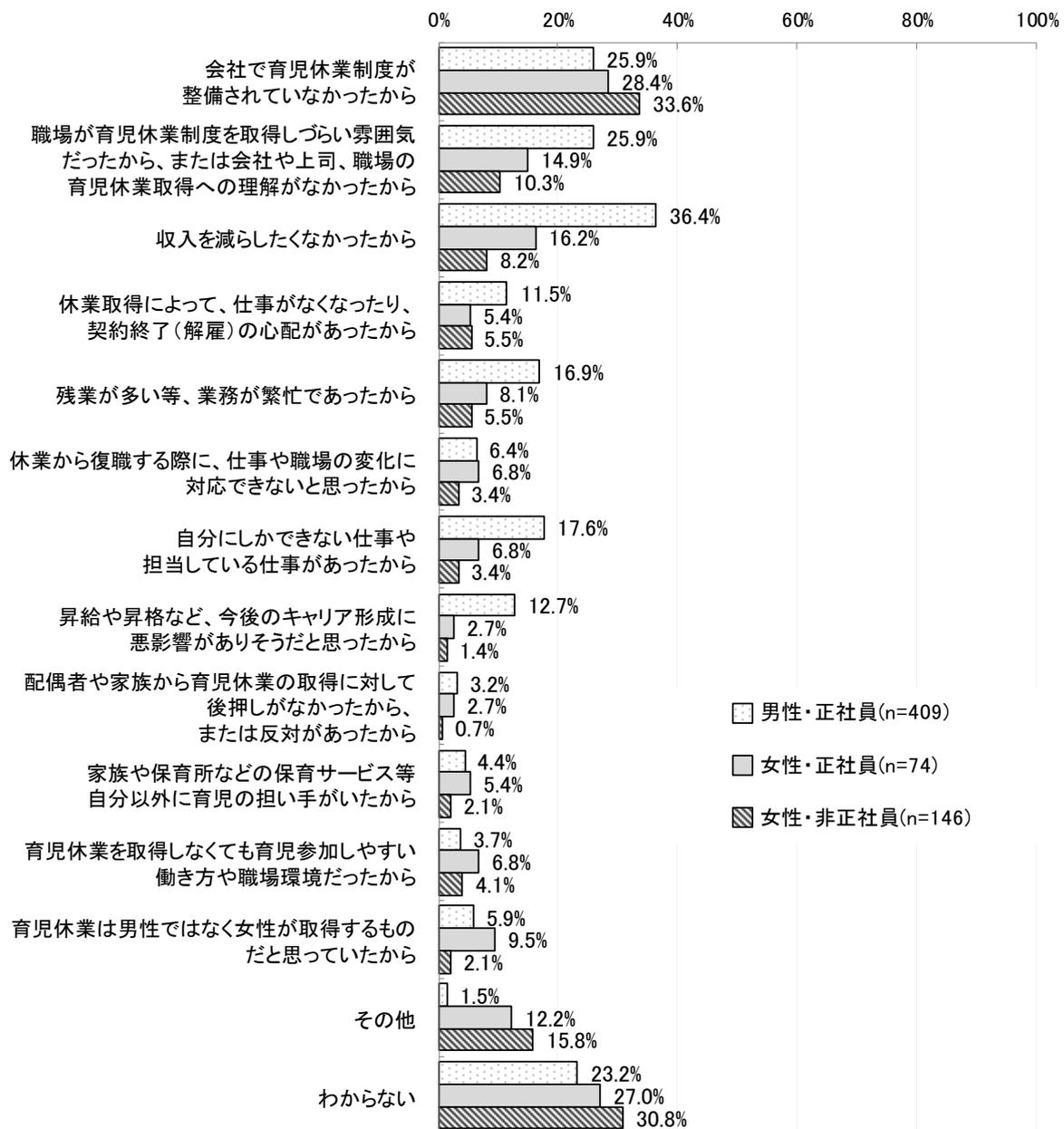
※各時期にいずれかの休暇・休業制度を取得した回答者を集計対象とする。

※出産後の取得期間計はいずれかの期間（取得時期不明含む）にいずれかの休暇・休業制度を取得した回答者を集計対象とする。

(11) いずれの休暇・休業制度も利用しなかった理由

末子の育児のための休暇・休業制度の中で、いずれの休暇・休業制度も利用しなかった回答者について、その理由をみると、「男性・正社員」では、「収入を減らしたくなかったから」が36.4%でもっとも回答割合が高く、次いで「会社で育児休業制度が整備されていなかったから」「職場が育児休業制度を取得しづらい雰囲気だったから、または会社や上司、職場の育児休業取得への理解がなかったから」が25.9%となっている。「女性・正社員」では、「会社で育児休業制度が整備されていなかったから」が28.4%でもっとも回答割合が高く、次いで「わからない」が27.0%となっている。「女性・非正社員」では、「会社で育児休業制度が整備されていなかったから」が33.6%でもっとも回答割合が高く、次いで「わからない」が30.8%となっている。

図表Ⅲ- 103 いずれの休暇・休業制度も利用しなかった理由：複数回答（Q27-1）



※上図の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

数表Ⅲ- 103

	Q27-1.いずれの休暇・休業も利用しなかった理由								
	合計	会社で育児休業制度が整備されていなかったから	職場が育児休業制度を取得しづらい雰囲気だったから、または会社や上司、職場の育児休業取得への理解がなかったから	収入を減らしたくなかったから	休業取得によって、仕事がなくなったり、契約終了(解雇)の心配があったから	残業が多い等、業務が繁忙であったから	休業から復職する際に、仕事や職場の変化に対応できないと思ったから	自分にしかできない仕事や担当している仕事があったから	昇給や昇格など、今後のキャリア形成に悪影響がありそうだと思ったから
男性・正社員	409	25.9	25.9	36.4	11.5	16.9	6.4	17.6	12.7
女性・正社員	74	28.4	14.9	16.2	5.4	8.1	6.8	6.8	2.7
女性・非正社員	146	33.6	10.3	8.2	5.5	5.5	3.4	3.4	1.4

	合計	配偶者や家族から育児休業の取得に対して後押しがなかったから、または反対があったから	家族や保育所などの保育サービス等自分以外に育児の担い手がいたから	育児休業を取得しなくても育児参加しやすい働き方や職場環境だったから	育児休業は男性ではなく女性が取得するものだと思っていたから	その他	わからない
男性・正社員	409	3.2	4.4	3.7	5.9	1.5	23.2
女性・正社員	74	2.7	5.4	6.8	9.5	12.2	27.0
女性・非正社員	146	0.7	2.1	4.1	2.1	15.8	30.8

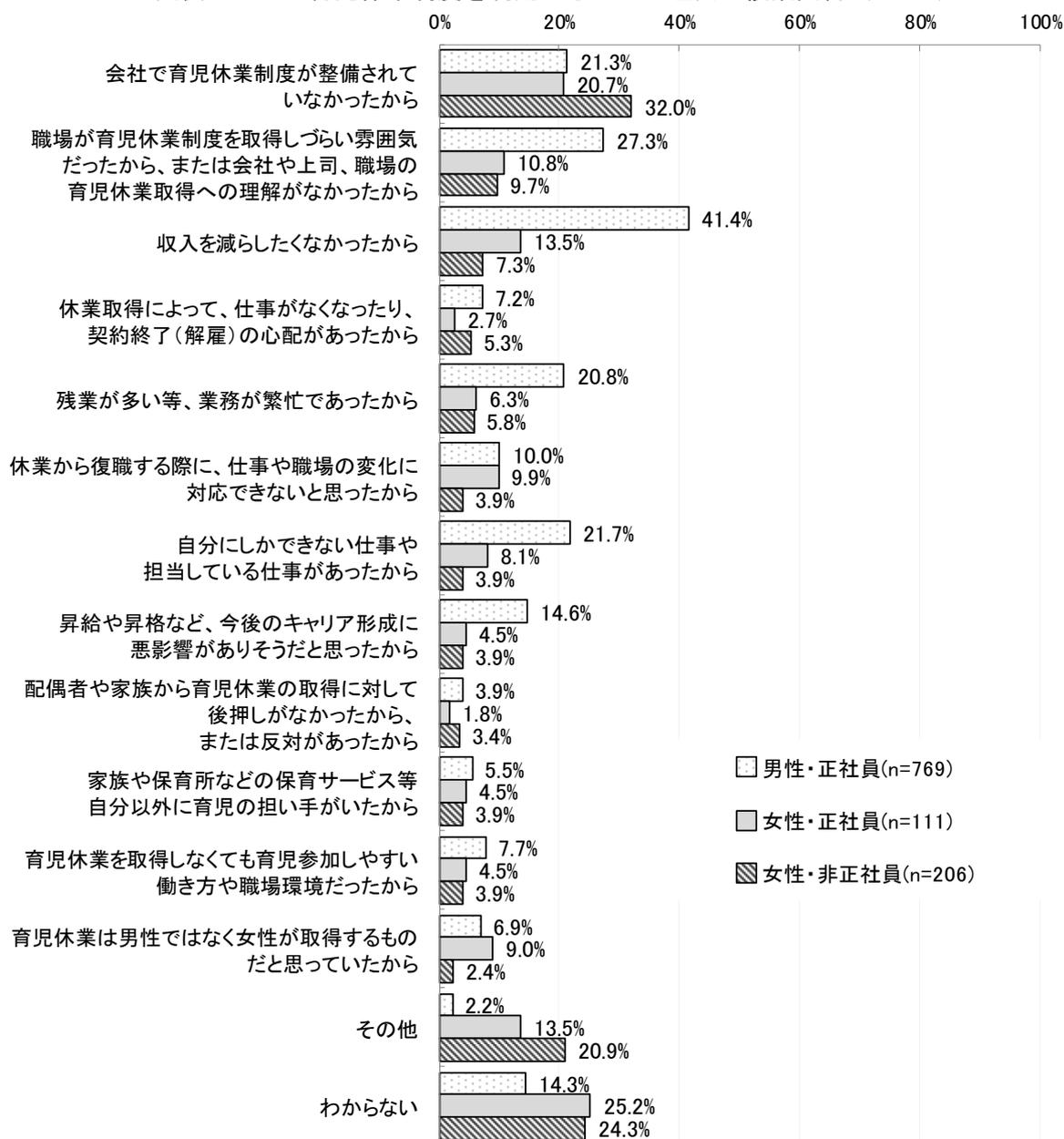
※上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※末子の育児のための休暇・休業制度いずれか（Q24-1\_1～8）において、「1. 制度を利用した」をひとつも選択しなかった回答者を集計対象とする。

## (12) 育児休業制度を利用しなかった理由

末子の育児のための休暇・休業制度のなかで育児休業制度を利用しなかった回答者について、育児休業制度を利用しなかった理由をみると、「男性・正社員」では、「収入を減らしたくなかったから」が41.4%でもっとも回答割合が高く、次いで「職場が育児休業制度を取得しづらい雰囲気だったから、または会社や上司、職場の育児休業取得への理解がなかったから」が27.3%となっている。「女性・正社員」では、「わからない」が25.2%でもっとも回答割合が高く、次いで「会社で育児休業制度が整備されていなかったから」が20.7%となっている。「女性・非正社員」では、「会社で育児休業制度が整備されていなかったから」が32.0%でもっとも回答割合が高く、次いで「わからない」が24.3%となっている。

図表Ⅲ- 104 育児休業制度を利用しなかった理由：複数回答（Q27-2）



※上図の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

数表Ⅲ- 104

	Q27-2.育児休業制度を利用しなかった理由									
	合計	会社で育児休業制度が整備されていなかったから	職場が育児休業制度を取得しづらい雰囲気だったから、または会社や上司、職場の育児休業取得への理解がなかったから	収入を減らしたくなかったから	休業取得によって、仕事がなくなったり、契約終了(解雇)の心配があったから	残業が多い等、業務が繁忙であったから	休業から復職する際に、仕事や職場の変化に対応できないと思ったから	自分にしかできない仕事や担当している仕事があったから	昇給や昇格など、今後のキャリア形成に悪影響がありそうだと思ったから	
男性・正社員	769	21.3	27.3	41.4	7.2	20.8	10.0	21.7	14.6	
女性・正社員	111	20.7	10.8	13.5	2.7	6.3	9.9	8.1	4.5	
女性・非正社員	206	32.0	9.7	7.3	5.3	5.8	3.9	3.9	3.9	

	合計	配偶者や家族から育児休業の取得に対して後押しがなかったから、または反対があったから	家族や保育所などの保育サービス等自分以外に育児の担い手がいたから	育児休業を取得しなくても育児参加しやすい働き方や職場環境だったから	育児休業は男性ではなく女性が取得するものだと思っていたから	その他	わからない
男性・正社員	769	3.9	5.5	7.7	6.9	2.2	14.3
女性・正社員	111	1.8	4.5	4.5	9.0	13.5	25.2
女性・非正社員	206	3.4	3.9	3.9	2.4	20.9	24.3

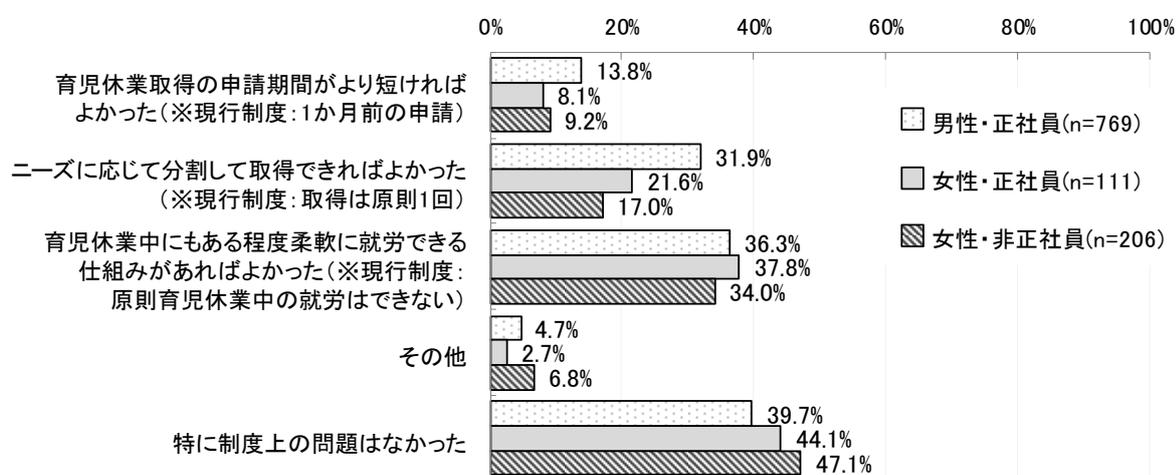
※上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※末子の育児のための休暇・休業制度のうち育児休業(Q24-1\_2)において、「1. 制度を利用した」を選択しなかった回答者を集計対象とする。

(13) どのような制度であれば育児休業を取得できたか（育児休業を取得しなかった場合）

育児休業を取得しなかった回答者について、どのような制度であれば育児休業を取得できたかをみると、「男性・正社員」では、「特に制度上の問題はなかった」が39.7%でもっとも回答割合が高く、次いで「育児休業中にもある程度柔軟に就労できる仕組みがあればよかった」が36.3%となっている。「女性・正社員」では、「特に制度上の問題はなかった」が44.1%でもっとも回答割合が高く、次いで「育児休業中にもある程度柔軟に就労できる仕組みがあればよかった」が37.8%となっている。「女性・非正社員」では、「特に制度上の問題はなかった」が47.1%でもっとも回答割合が高く、次いで「育児休業中にもある程度柔軟に就労できる仕組みがあればよかった」が34.0%となっている。

図表Ⅲ- 105 どのような制度であれば育児休業を取得できたか：複数回答（Q28）



数表Ⅲ- 105

	Q28.どのような制度であれば育児休業を取得できたか					
	合計	育児休業取得の申請期間がより短ければよかった(※現行制度:1か月前の申請)	ニーズに応じて分割して取得できればよかった(※現行制度:取得は原則1回)	育児休業中にもある程度柔軟に就労できる仕組みがあればよかった(※現行制度:原則育児休業中の就労はできない)	その他	特に制度上の問題はなかった
男性・正社員	769	13.8	31.9	36.3	4.7	39.7
女性・正社員	111	8.1	21.6	37.8	2.7	44.1
女性・非正社員	206	9.2	17.0	34.0	6.8	47.1

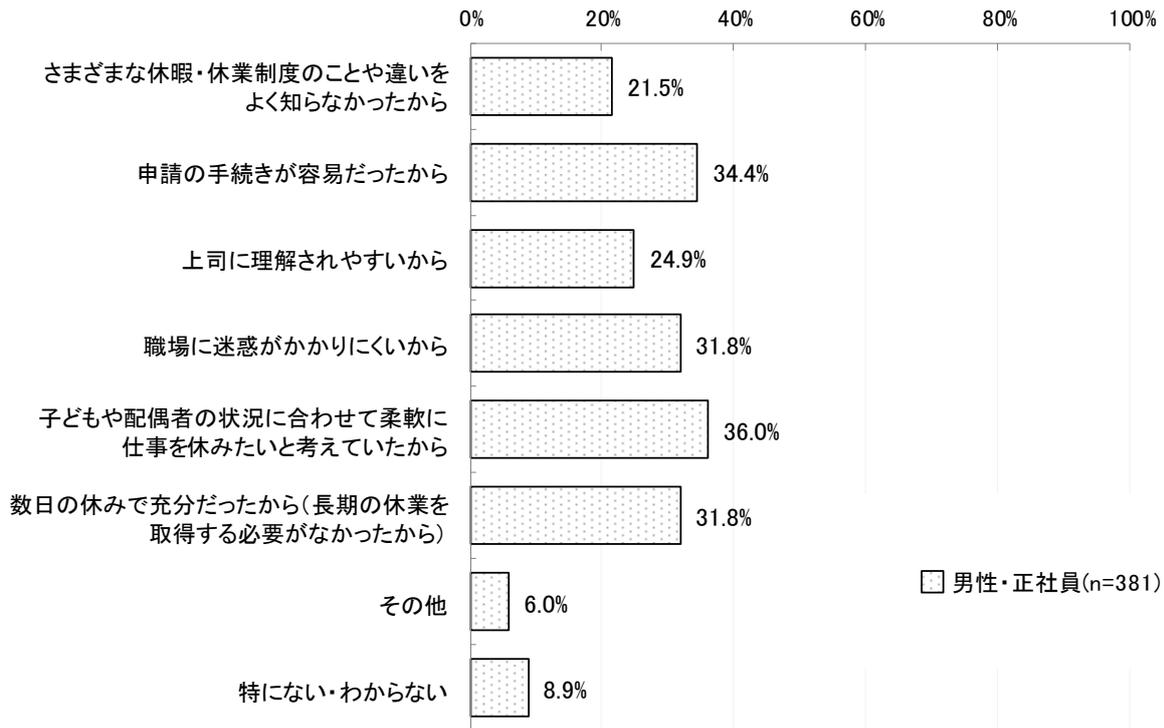
※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※末子の育児のための休暇・休業制度のうち育児休業（Q24-1\_2）において、「1. 制度を利用した」を選択しなかった回答者を集計対象とする。

(14) 育児休業以外の休暇を取得した理由

末子の産後8週までの間に育児休業を取得せずに、育児休業以外の休暇を取得した理由をみると、「男性・正社員」では、「子どもや配偶者の状況に合わせて柔軟に仕事を休みたいと考えていたから」が36.0%でもっとも回答割合が高く、次いで「申請の手続きが容易だったから」が34.4%となっている。

図表Ⅲ- 106 育児休業以外の休暇を取得した理由：複数回答（Q29）



数表Ⅲ- 106

	合計	Q29.育児休業以外の休暇を取得した理由							
		さまざまな休暇・休業制度のことや違いをよく知らなかったから	申請の手続きが容易だったから	上司に理解されやすいから	職場に迷惑がかかりにくいから	子どもや配偶者の状況に合わせて柔軟に仕事を休みたいと考えていたから	数日の休みで充分だったから(長期の休業を取得する必要がなかったから)	その他	特にない・わからない
男性・正社員	381	21.5	34.4	24.9	31.8	36.0	31.8	6.0	8.9

※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

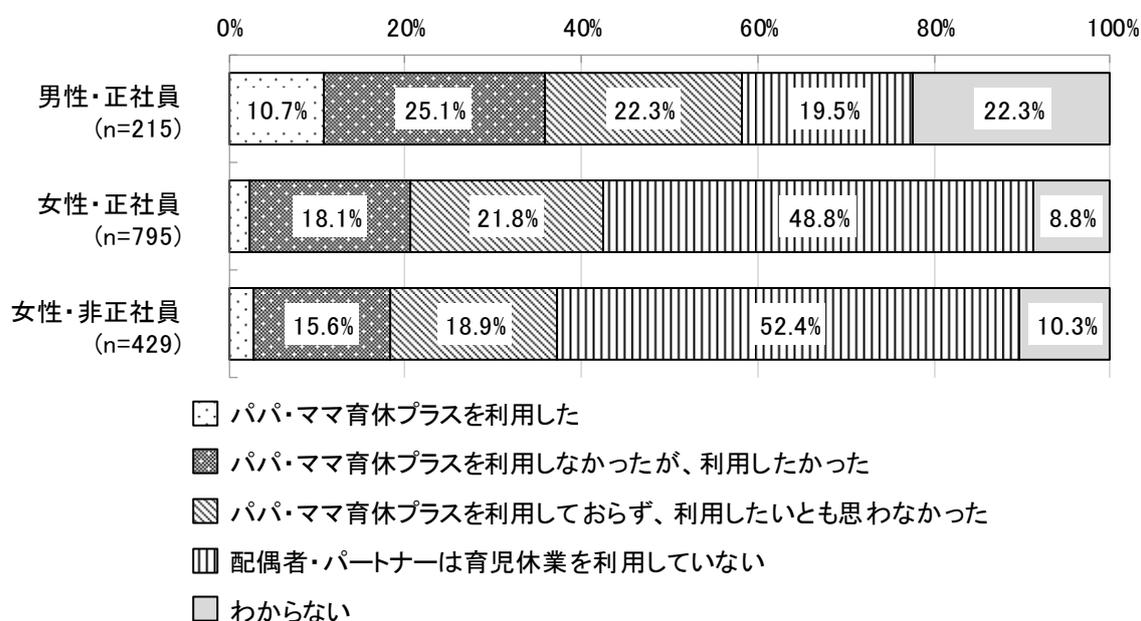
※育児休業取得時期（Q25\_2）において「1. 妊娠がわかってから出産前まで」「2. 末子の出産後8週以内」を選択しなかった、かつ、育児休業以外の休暇取得時期（Q25\_3～8）において「1. 妊娠がわかってから出産前まで」「2. 末子の出産後8週以内」を選択した回答者を集計対象とする。

(15) パパ・ママ育休プラスの利用状況

① パパ・ママ育休プラスの利用状況

育児休業の取得者について、パパ・ママ育休プラスの利用状況をみると、「男性・正社員」では、「パパ・ママ育休プラスを利用しなかったが、利用したかった」が25.1%でもっとも回答割合が高く、次いで「パパ・ママ育休プラスを利用しておらず、利用したいと思わなかった」「わからない」が22.3%となっている。「女性・正社員」では、「配偶者・パートナーは育児休業を利用していない」が48.8%でもっとも回答割合が高く、次いで「パパ・ママ育休プラスを利用しておらず、利用したいと思わなかった」が21.8%となっている。「女性・非正社員」では、「配偶者・パートナーは育児休業を利用していない」が52.4%でもっとも回答割合が高く、次いで「パパ・ママ育休プラスを利用しておらず、利用したいと思わなかった」が18.9%となっている。

図表Ⅲ- 107 パパ・ママ育休プラスの利用状況：単数回答（Q30）



数表Ⅲ- 107

	合計	Q30.パパ・ママ育休プラスの利用状況				
		パパ・ママ育休プラスを利用した	パパ・ママ育休プラスを利用しなかったが、利用したかった	パパ・ママ育休プラスを利用しておらず、利用したいと思わなかった	配偶者・パートナーは育児休業を利用していない	わからない
男性・正社員	215	10.7	25.1	22.3	19.5	22.3
女性・正社員	795	2.5	18.1	21.8	48.8	8.8
女性・非正社員	429	2.8	15.6	18.9	52.4	10.3

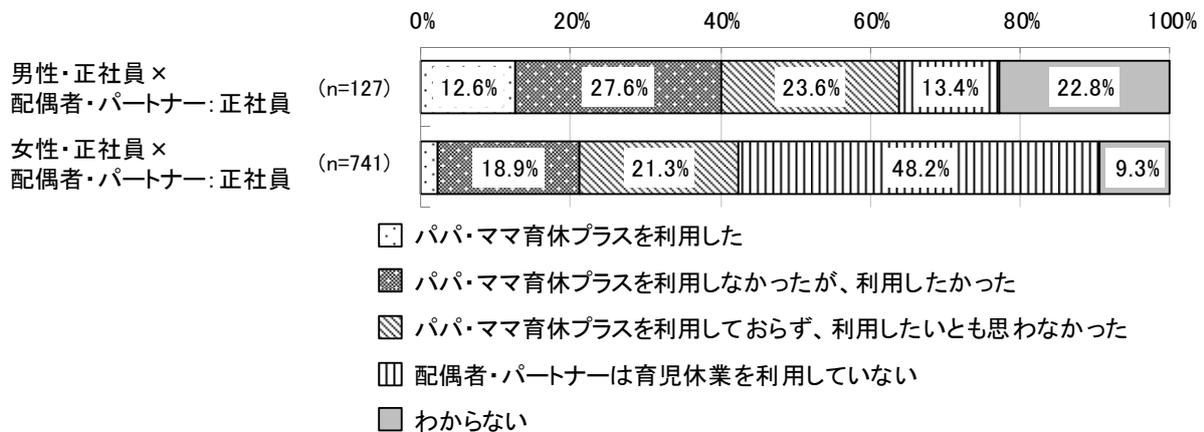
※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※育児休業を取得し、かつ、末子妊娠判明当時に配偶者・パートナーがいる回答者を集計対象とする。

## ② パパ・ママ育休プラスの利用状況（夫婦とも正社員）

夫婦とも正社員である回答者について、パパ・ママ育休プラスの利用状況をみると、「男性・正社員×配偶者・パートナー：正社員」では、「パパ・ママ育休プラスを利用しなかったが、利用したかった」が27.6%でもっとも回答割合が高く、次いで「パパ・ママ育休プラスを利用しておらず、利用したいと思わなかった」が23.6%となっている。「女性・正社員×配偶者・パートナー：正社員」では、「配偶者・パートナーは育児休業を利用していない」が48.2%でもっとも回答割合が高く、次いで「パパ・ママ育休プラスを利用しておらず、利用したいと思わなかった」が21.3%となっている。

図表Ⅲ- 108 パパ・ママ育休プラスの利用状況（夫婦とも正社員）：単数回答（Q30）



数表Ⅲ- 108

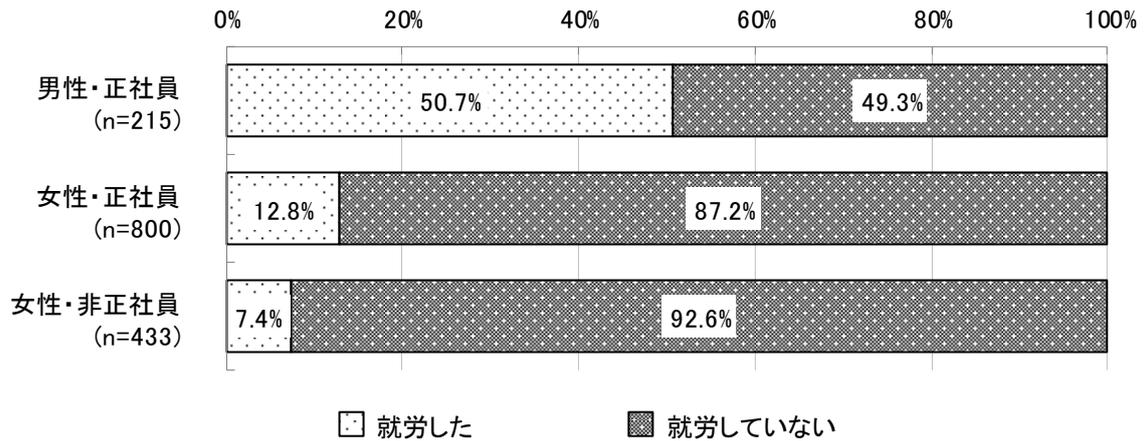
	合計	Q30.パパ・ママ育休プラスの利用状況(夫婦とも正社員)				
		パパ・ママ育休プラスを利用した	パパ・ママ育休プラスを利用しなかったが、利用したかった	パパ・ママ育休プラスを利用しておらず、利用したいと思わなかった	配偶者・パートナーは育児休業を利用していない	わからない
男性・正社員× 配偶者・パートナー：正社員	127	12.6	27.6	23.6	13.4	22.8
女性・正社員× 配偶者・パートナー：正社員	741	2.3	18.9	21.3	48.2	9.3

※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。  
 ※育児休業を取得した回答者を集計対象とする。

(16) 育児休業制度の取得期間中の就労状況

育児休業の取得者について、育児休業制度の取得期間中の就労状況をみると、「男性・正社員」では「就労した」が50.7%で、「就労していない」が49.3%となっている。「女性・正社員」では、「就労していない」が87.2%で、「就労した」が12.8%となっている。「女性・非正社員」では、「就労していない」が92.6%で「就労した」が7.4%となっている。

図表Ⅲ- 109 育児休業制度の取得期間中の就労状況：単数回答（Q31）



数表Ⅲ- 109

	合計	Q31.育児休業制度の取得期間中の就労状況	
		就労した	就労していない
男性・正社員	215	50.7	49.3
女性・正社員	800	12.8	87.2
女性・非正社員	433	7.4	92.6

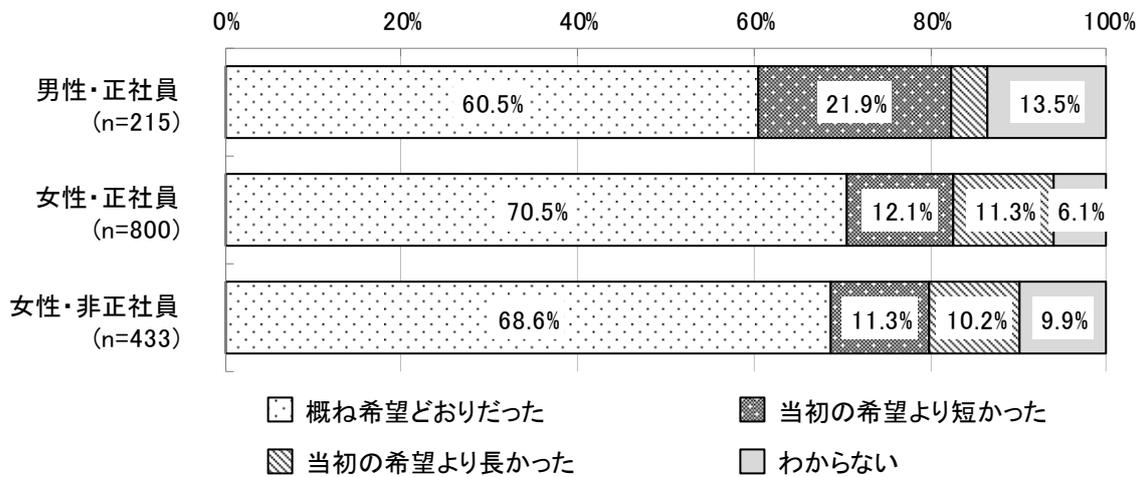
※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※育児休業を取得した（Q24-1\_2にて「1.制度を利用した」を選択した）と回答した回答者を集計対象とする。

### (17) 育児休業期間の希望合致度

育児休業の取得者について、休業の期間が希望とどの程度合致しているかをみると、「男性・正社員」では、「概ね希望どおりだった」が60.5%でもっとも回答割合が高く、次いで「当初の希望より短かった」が21.9%となっている。「女性・正社員」では、「概ね希望どおりだった」が70.5%でもっとも回答割合が高く、次いで「当初の希望より短かった」が12.1%となっている。「女性・非正社員」では、「概ね希望どおりだった」が68.6%でもっとも回答割合が高く、次いで「当初の希望より短かった」が11.3%となっている。

図表Ⅲ- 110 育児休業期間の希望合致度：単数回答（Q32）



数表Ⅲ- 110

	合計	Q32.育児休業期間の希望合致度			
		概ね希望どおりだった	当初の希望より短かった	当初の希望より長かった	わからない
男性・正社員	215	60.5	21.9	4.2	13.5
女性・正社員	800	70.5	12.1	11.3	6.1
女性・非正社員	433	68.6	11.3	10.2	9.9

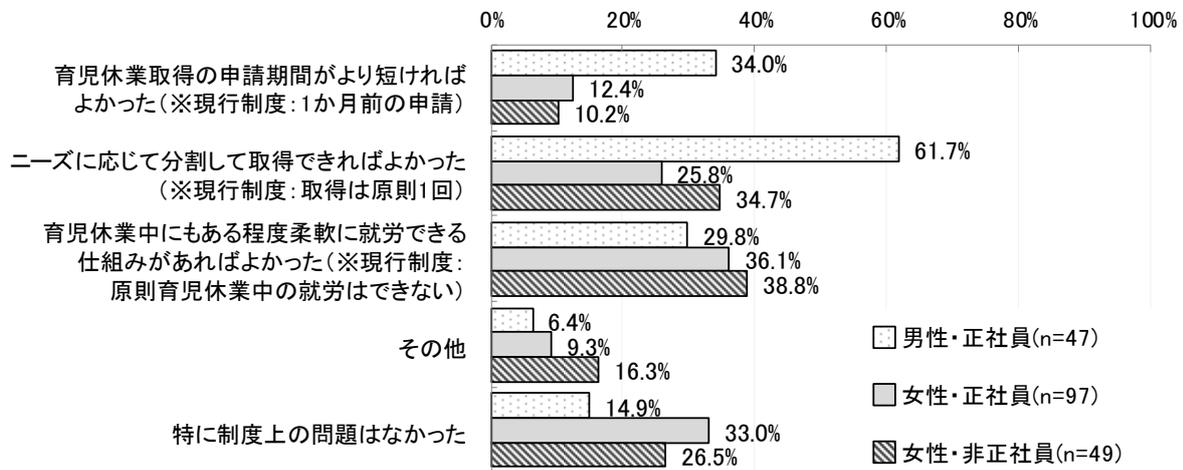
※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※育児休業を取得した（Q24-1\_2にて「1.制度を利用した」を選択した）と回答した回答者を集計対象とする。

(18) どのような制度であれば育児休業を希望通りに取得できたか（育児休業期間が希望より短かった場合）

Q32にて、育児休業期間が当初の希望よりも短かったと回答した回答者について、どのような制度であれば希望通りに取得できたかをみると、「男性・正社員」では、「ニーズに応じて分割して取得できればよかった」が61.7%でもっとも回答割合が高く、次いで「育児休業取得の申請期間がより短ければよかった」が34.0%となっている。「女性・正社員」では、「育児休業中にもある程度柔軟に就労できる仕組みがあればよかった」が36.1%でもっとも回答割合が高く、次いで「特に制度上の問題はなかった」が33.0%となっている。「女性・非正社員」では、「育児休業中にもある程度柔軟に就労できる仕組みがあればよかった」が38.8%でもっとも回答割合が高く、次いで「ニーズに応じて分割して取得できればよかった」が34.7%となっている。

図表Ⅲ- 111 どのような制度であれば育児休業を希望通りに取得できたか：複数回答（Q33）



数表Ⅲ- 111

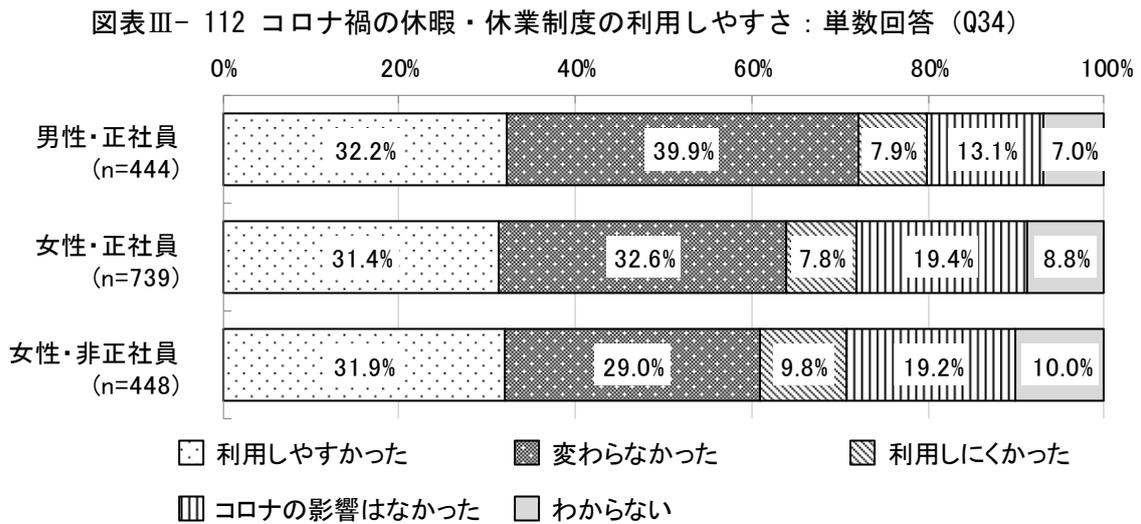
	合計	Q33.どのような制度であれば育児休業を希望通りに取得できたか				
		育児休業取得の申請期間がより短ければよかった(※現行制度:1か月前の申請)	ニーズに応じて分割して取得できればよかった(※現行制度:取得は原則1回)	育児休業中にもある程度柔軟に就労できる仕組みがあればよかった(※現行制度:原則育児休業中の就労はできない)	その他	特に制度上の問題はなかった
男性・正社員	47	34.0	61.7	29.8	6.4	14.9
女性・正社員	97	12.4	25.8	36.1	9.3	33.0
女性・非正社員	49	10.2	34.7	38.8	16.3	26.5

※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※Q32にて「2. 当初の希望より短かった」を選択した回答者を集計対象とする。

(19) コロナ禍の休暇・休業制度の利用しやすさ

末子の育児のために休暇・休業制度をコロナ禍（概ね2020年2月以降）に取得した回答者について、コロナ禍の休暇・休業制度の利用しやすさをみると、「男性・正社員」では、「変わらなかった」が39.9%でもっとも回答割合が高く、次いで「利用しやすかった」が32.2%となっている。「女性・正社員」では、「変わらなかった」が32.6%でもっとも回答割合が高く、次いで「利用しやすかった」が31.4%となっている。「女性・非正社員」では、「利用しやすかった」が31.9%でもっとも回答割合が高く、次いで「変わらなかった」が29.0%となっている。



数表Ⅲ-112

	合計	Q34.コロナ禍の休暇・休業制度の利用しやすさ				
		利用しやすかった	変わらなかった	利用しにくかった	コロナの影響はなかった	わからない
男性・正社員	444	32.2	39.9	7.9	13.1	7.0
女性・正社員	739	31.4	32.6	7.8	19.4	8.8
女性・非正社員	448	31.9	29.0	9.8	19.2	10.0

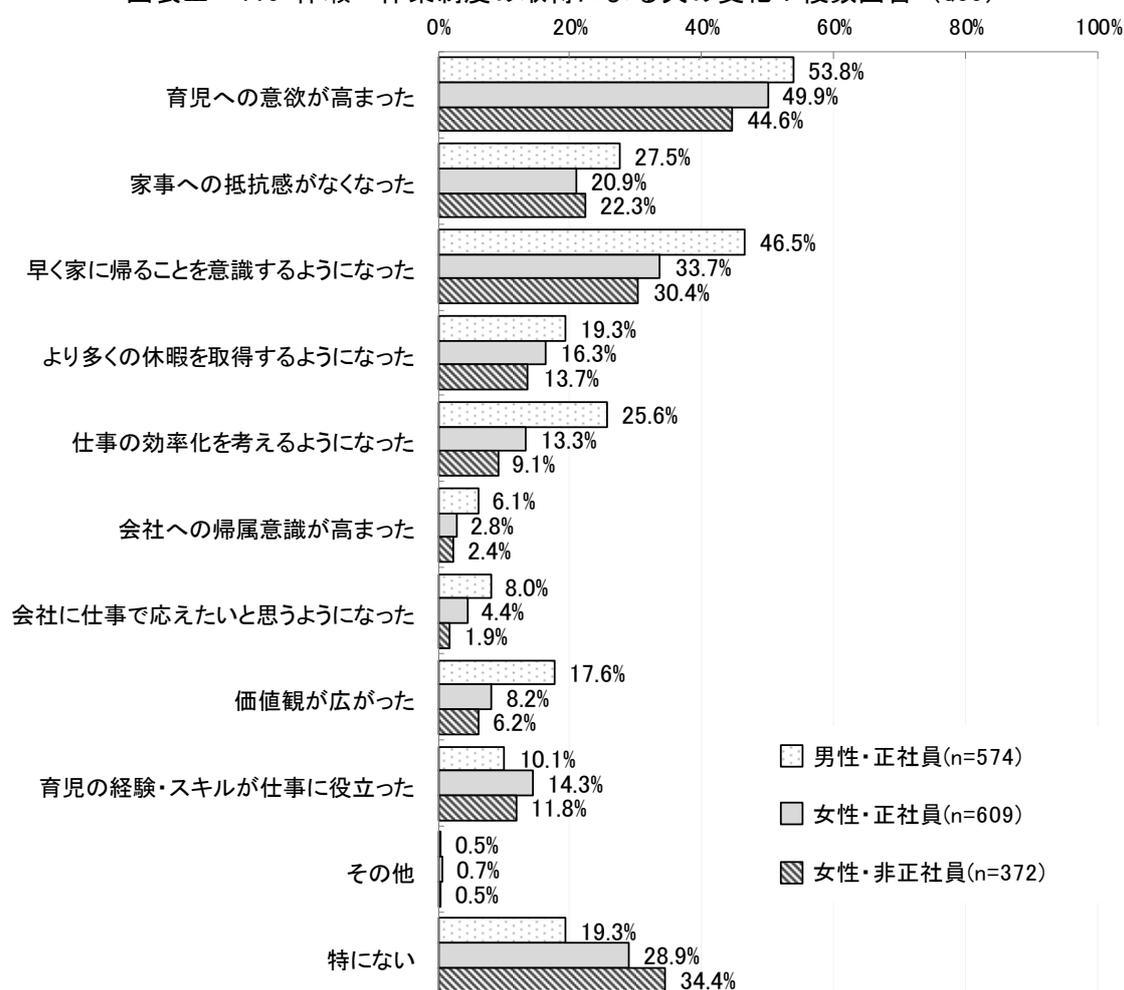
※上図、上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※末子の育児のための休暇・休業のいずれかをコロナ禍に利用したか（Q24-2\_1～8）で「1.はい」を選択した回答者を集計対象とする。

## (20) 妊娠・出産や育児のために休暇・休業制度を取得したことによる夫の変化

末子の妊娠・出産や育児のために休暇・休業制度を取得したことによる夫（男性回答者本人及び女性回答者の配偶者・パートナー）の変化をみると、「男性・正社員」（回答者本人）では、「育児への意欲が高まった」が53.8%でもっとも回答割合が高く、次いで「早く家に帰ることを意識するようになった」が46.5%となっている。「女性・正社員」（回答者の配偶者・パートナー）では、「育児への意欲が高まった」が49.9%でもっとも回答割合が高く、次いで「早く家に帰ることを意識するようになった」が33.7%となっている。「女性・非正社員」（回答者の配偶者・パートナー）では、「育児への意欲が高まった」が44.6%でもっとも回答割合が高く、次いで「特にない」が34.4%となっている。

図表Ⅲ- 113 休暇・休業制度の取得による夫の変化：複数回答（Q35）



※上図の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

数表Ⅲ- 113

	Q35.休暇・休業制度の取得による夫の変化								
	合計	育児への意欲が高まった	家事への抵抗感がなくなった	早く家に帰ることを意識するようになった	より多くの休暇を取得するようになった	仕事の効率化を考えるようになった	会社への帰属意識が高まった	会社に仕事で応えたいと思うようになった	価値観が広がった
男性・正社員	574	53.8	27.5	46.5	19.3	25.6	6.1	8.0	17.6
女性・正社員	609	49.9	20.9	33.7	16.3	13.3	2.8	4.4	8.2
女性・非正社員	372	44.6	22.3	30.4	13.7	9.1	2.4	1.9	6.2

	合計	育児の経験・スキルが仕事に役立った	その他	特にない
男性・正社員	574	10.1	0.5	19.3
女性・正社員	609	14.3	0.7	28.9
女性・非正社員	372	11.8	0.5	34.4

※上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※男性は、末子の育児のための休暇・休業制度のいずれかを取得した回答者（Q24-1）、女性は、配偶者・パートナーが末子の育児のための休暇・休業制度のいずれかを取得した回答者（Q23）を集計対象とする。

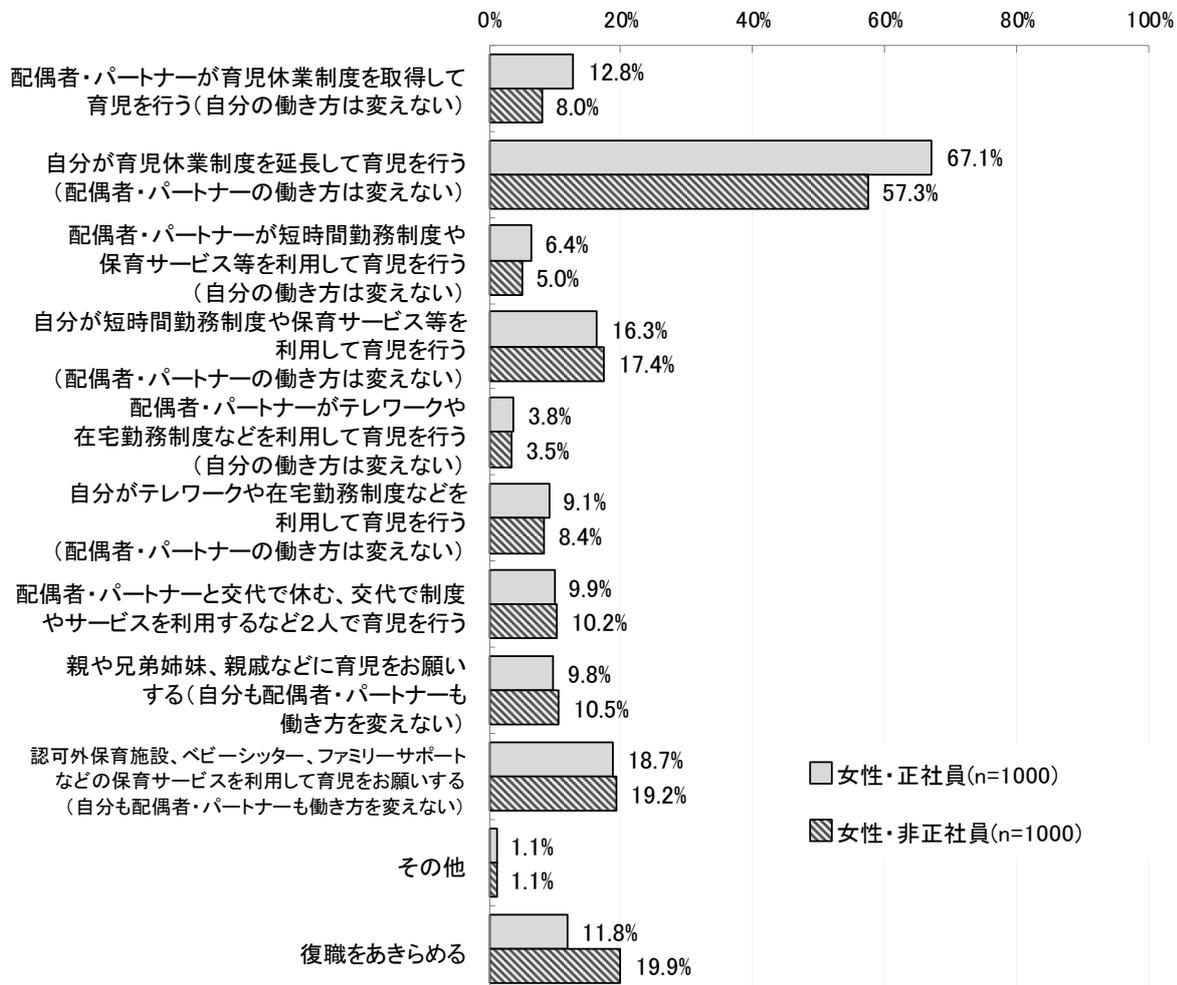
※男性回答者は本人が感じる変化について、女性回答者は配偶者・パートナーに対して感じる変化について回答。

(21) 復職のタイミングで保育所入園が未定の場合の対応

① 復職のタイミングで保育所入園が未定の場合の対応（本人、女性回答者のみ）

末子が1歳前後の時、女性回答者が復職するタイミングにもかかわらず、保育所入園が未定の場合の対応について、女性回答者に聞いてみると、「女性・正社員」では、「自分が育児休業制度を延長して育児を行う（配偶者・パートナーの働き方は変えない）」が67.1%でもっとも回答割合が高く、次いで「認可外保育施設、ベビーシッター、ファミリーサポートなどの保育サービスを利用して育児をお願いする（自分も配偶者・パートナーも働き方を変えない）」が18.7%となっている。「女性・非正社員」では、「自分が育児休業制度を延長して育児を行う（配偶者・パートナーの働き方を変えない）」が57.3%でもっとも回答割合が高く、次いで「復職をあきらめる」が19.9%となっている。

図表Ⅲ- 114 復職のタイミングで保育所入園が未定の場合の対応（本人）：複数回答（Q36-1）



数表Ⅲ- 114

	Q36-1.復職のタイミングで保育所入園が未定の場合の対応(本人)						
	合計	配偶者・パートナーが育児休業制度を取得して育児を行う。(自分の働き方は変えない)	自分が育児休業制度を延長して育児を行う。(配偶者・パートナーの働き方は変えない)	配偶者・パートナーが短時間勤務制度や保育サービス等を利用して育児を行う。(自分の働き方は変えない)	自分が短時間勤務制度や保育サービス等を利用して育児を行う。(配偶者・パートナーの働き方は変えない)	配偶者・パートナーがテレワークや在宅勤務制度などを利用して育児を行う。(自分の働き方は変えない)	自分がテレワークや在宅勤務制度などを利用して育児を行う。(配偶者・パートナーの働き方は変えない)
女性・正社員	1000	12.8	67.1	6.4	16.3	3.8	9.1
女性・非正社員	1000	8.0	57.3	5.0	17.4	3.5	8.4

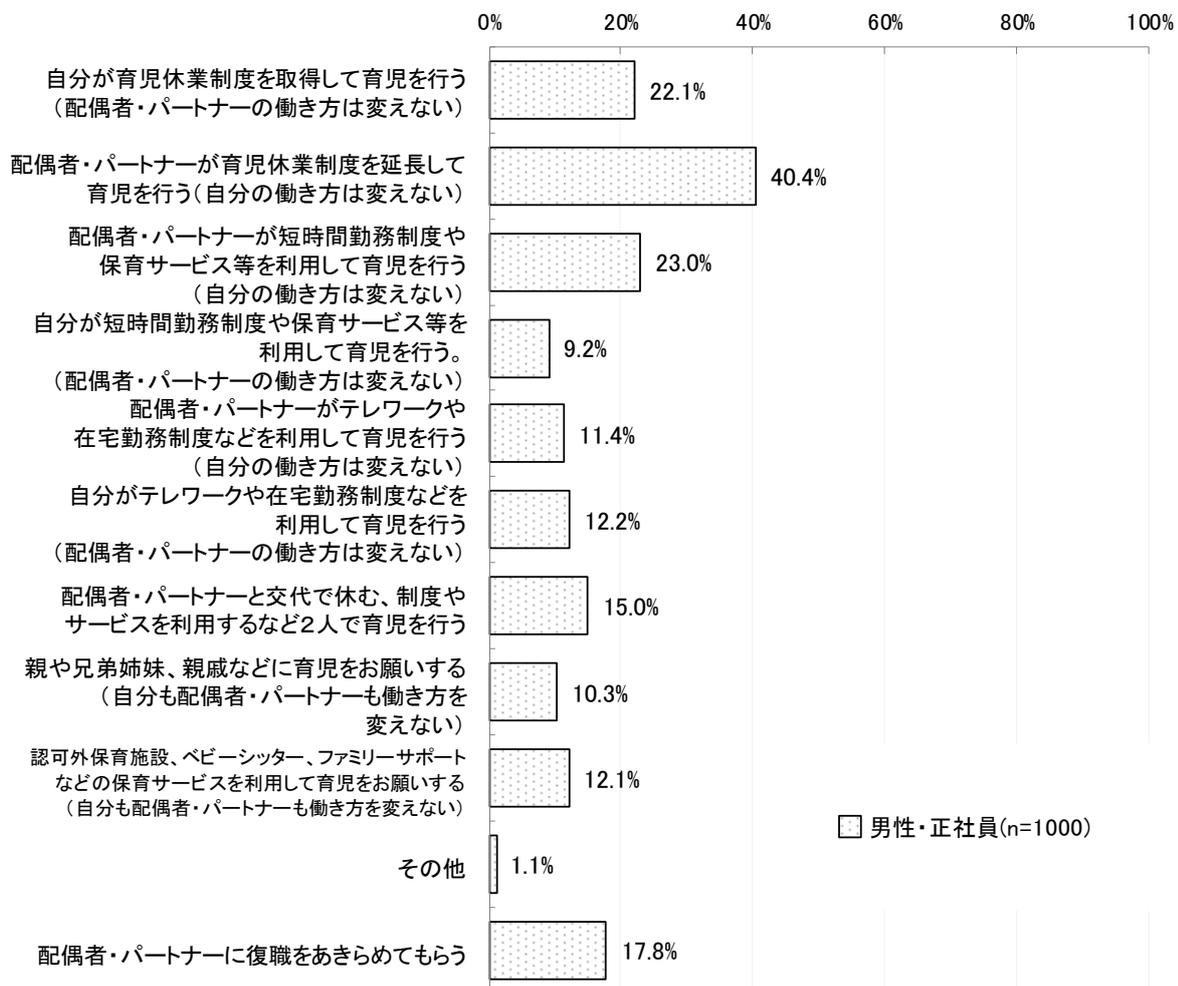
	合計	配偶者・パートナーと交代で休む、交代で制度やサービスを利用するなど2人で育児を行う。	親や兄弟姉妹、親戚などに育児をお願いする。(自分も配偶者・パートナーも働き方を変えない)	認可外保育施設、ベビーシッター、ファミリーサポートなどの保育サービスを利用して育児をお願いする。(自分も配偶者・パートナーも働き方を変えない)	その他	復職をあきらめる
女性・正社員	1000	9.9	9.8	18.7	1.1	11.8
女性・非正社員	1000	10.2	10.5	19.2	1.1	19.9

② 復職のタイミングで保育所入園が未定の場合の対応（配偶者・パートナー、男性回答者のみ）

末子が1歳前後の時、配偶者・パートナーが復職するタイミングにもかかわらず、保育所入園が未定の場合の対応について、男性回答者に聞いてみると、「男性・正社員」では、「配偶者・パートナーが育児休業制度を延長して育児を行う（自分の働き方は変えない）」が40.4%でもっとも回答割合が高く、次いで「配偶者・パートナーが短時間勤務制度や保育サービス等を利用して育児を行う（自分の働き方は変えない）」が23.0%となっている。

図表Ⅲ- 115 復職のタイミングで保育所入園が未定の場合の対応（配偶者・パートナー）

: 複数回答 (Q36-2)



数表Ⅲ- 115

		Q36-2.復職のタイミングで保育所入園が未定の場合の対応(配偶者・パートナー)					
合計		自分が育児休業制度を取得して育児を行う。(配偶者・パートナーの働き方は変えない)	配偶者・パートナーが育児休業制度を延長して育児を行う。(自分の働き方は変えない)	配偶者・パートナーが短時間勤務制度や保育サービス等を利用して育児を行う。(自分の働き方は変えない)	自分が短時間勤務制度や保育サービス等を利用して育児を行う。(配偶者・パートナーの働き方は変えない)	配偶者・パートナーがテレワークや在宅勤務制度などを利用して育児を行う。(自分の働き方は変えない)	自分がテレワークや在宅勤務制度などを利用して育児を行う。(配偶者・パートナーの働き方は変えない)
男性・正社員	1000	22.1	40.4	23.0	9.2	11.4	12.2

		配偶者・パートナーと交代で休む、制度やサービスを利用するなど2人で育児を行う。	親や兄弟姉妹、親戚などに育児をお願いする。(自分も配偶者・パートナーも働き方を変えない)	認可外保育施設、ベビーシッター、ファミリーサポートなどの保育サービスを利用して育児をお願いする。(自分も配偶者・パートナーも働き方を変えない)	その他	配偶者・パートナーに復職をあきらめてもらう
男性・正社員	1000	15.0	10.3	12.1	1.1	17.8

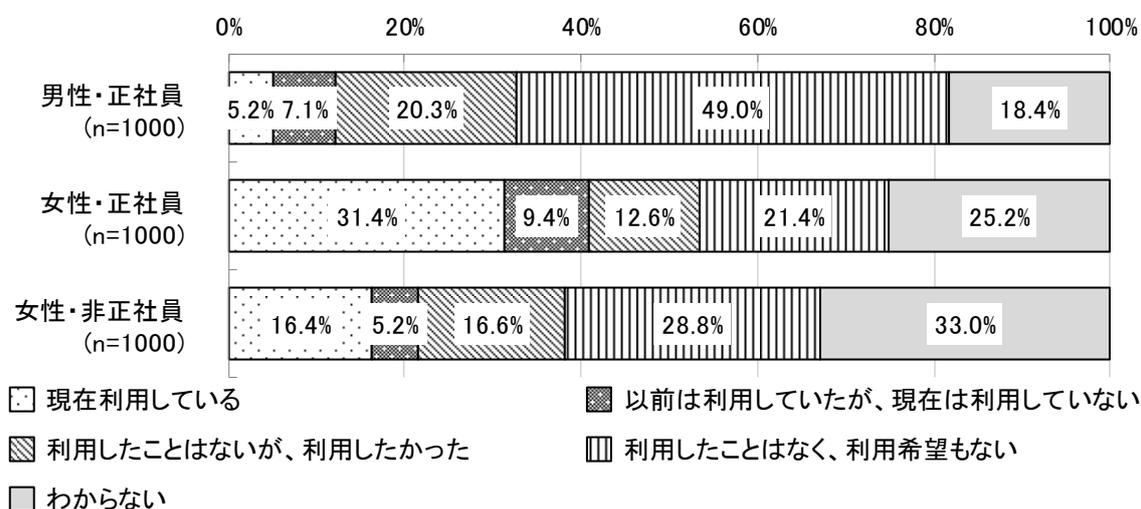
5. 両立支援制度（短時間勤務制度、所定外労働の免除制度）の利用状況・現在の働き方

(1) 両立支援制度（短時間勤務制度、所定外労働の免除制度）の利用状況

① 両立支援制度の利用状況\_短時間勤務制度

短時間勤務制度の利用状況をみると、「男性・正社員」では、「利用したことはなく、利用希望もない」が 49.0%でもっとも回答割合が高く、次いで「利用したことはないが、利用したかった」が 20.3%となっている。「女性・正社員」では、「現在利用している」が 31.4%でもっとも回答割合が高く、次いで「わからない」が 25.2%となっている。「女性・非正社員」では、「わからない」が 33.0%でもっとも回答割合が高く、次いで「利用したことはなく、利用希望もない」が 28.8%となっている。

図表Ⅲ- 116 両立支援制度の利用状況\_短時間勤務制度：単数回答（Q37\_1）



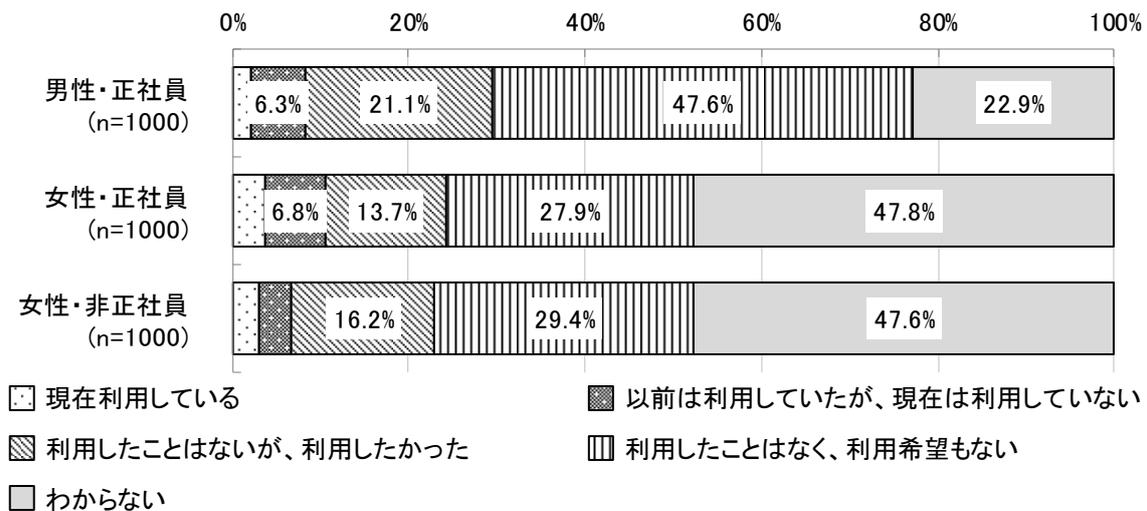
数表Ⅲ- 116

	合計	Q37.両立支援制度の利用状況(1)短時間勤務制度				
		現在利用している	以前は利用していたが、現在は利用していない	利用したことはないが、利用したかった	利用したことはなく、利用希望もない	わからない
男性・正社員	1000	5.2	7.1	20.3	49.0	18.4
女性・正社員	1000	31.4	9.4	12.6	21.4	25.2
女性・非正社員	1000	16.4	5.2	16.6	28.8	33.0

## ② 両立支援制度の利用状況\_所定外労働の免除制度

所定外労働の免除制度の利用状況をみると、「男性・正社員」では、「利用したことはなく、利用希望もない」が47.6%でもっとも回答割合が高く、次いで「わからない」が22.9%となっている。「女性・正社員」では、「わからない」が47.8%でもっとも回答割合が高く、次いで「利用したことはなく、利用希望もない」が27.9%となっている。「女性・非正社員」では、「わからない」が47.6%でもっとも回答割合が高く、次いで「利用したことはなく、利用希望もない」が29.4%となっている。

図表Ⅲ- 117 両立支援制度の利用状況\_所定外労働の免除制度：単数回答（Q37\_2）



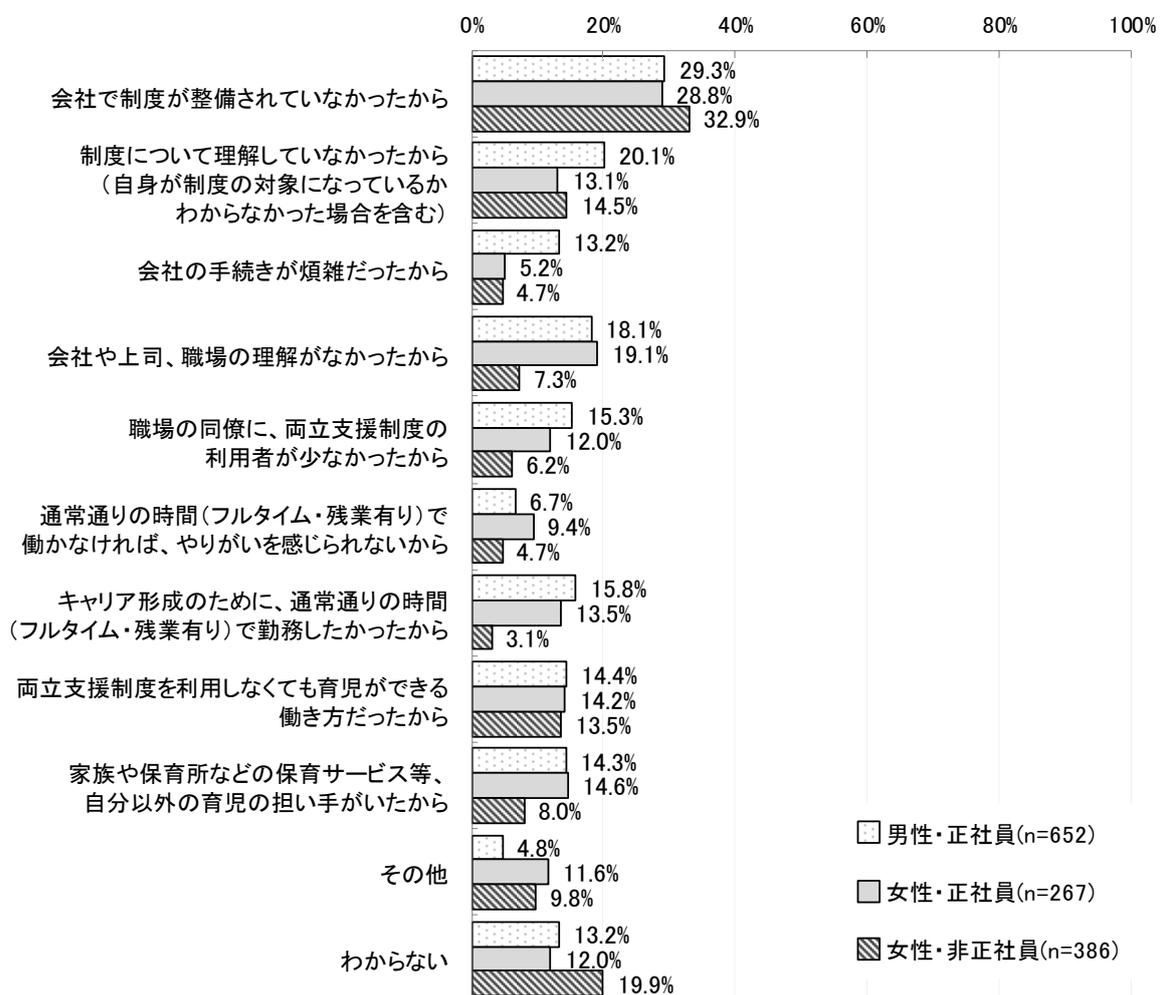
数表Ⅲ- 117

	合計	Q37.両立支援制度の利用状況(2)所定外労働の免除制度				
		現在利用している	以前は利用していたが、現在は利用していない	利用したことはなく、利用したかった	利用したことはなく、利用希望もない	わからない
男性・正社員	1000	2.1	6.3	21.1	47.6	22.9
女性・正社員	1000	3.8	6.8	13.7	27.9	47.8
女性・非正社員	1000	3.0	3.8	16.2	29.4	47.6

## (2) 両立支援制度を利用していない（したことがない）理由

両立支援制度を現在も以前も利用したことがない回答者について、その理由をみると、「男性・正社員」では、「会社で制度が整備されていなかったから」が29.3%でもっとも回答割合が高く、次いで「制度について理解していなかったから（自身が制度の対象になっているかわからなかった場合を含む）」が20.1%となっている。「女性・正社員」では、「会社で制度が整備されていなかったから」が28.8%でもっとも回答割合が高く、次いで「会社や上司、職場の理解がなかったから」が19.1%となっている。「女性・非正社員」では、「会社で制度が整備されていなかったから」が32.9%でもっとも回答割合が高く、次いで「わからない」が19.9%となっている。

図表Ⅲ- 118 両立支援制度を利用していない（したことがない）理由：複数回答（Q39）



※短時間勤務（Q37\_1）および所定外労働の免除（Q37\_2）のいずれについても「3. 利用したことはないが、利用したかった」「4. 利用したことはなく、利用希望もない」と回答した回答者を集計対象とする。

数表Ⅲ- 118

	Q39.両立支援制度を利用していない(したことがない)理由							
	合計	会社で制度が整備されていなかったから	制度について理解していなかったから(自身が制度の対象になっているかわからなかった場合を含む)	会社の手続きが煩雑だったから	会社や上司、職場の理解がなかったから	職場の同僚に、両立支援制度の利用者が少なかったから	通常通りの時間(フルタイム・残業有り)で働かなければ、やりがいを感じられなかったから	キャリア形成のために、通常通りの時間(フルタイム・残業有り)で勤務したかったから
男性・正社員	652	29.3	20.1	13.2	18.1	15.3	6.7	15.8
女性・正社員	267	28.8	13.1	5.2	19.1	12.0	9.4	13.5
女性・非正社員	386	32.9	14.5	4.7	7.3	6.2	4.7	3.1

	合計	両立支援制度を利用しなくても育児ができる働き方だったから	家族や保育所などの保育サービス等、自分以外の育児の担い手がいたから	その他	わからない
男性・正社員	652	14.4	14.3	4.8	13.2
女性・正社員	267	14.2	14.6	11.6	12.0
女性・非正社員	386	13.5	8.0	9.8	19.9

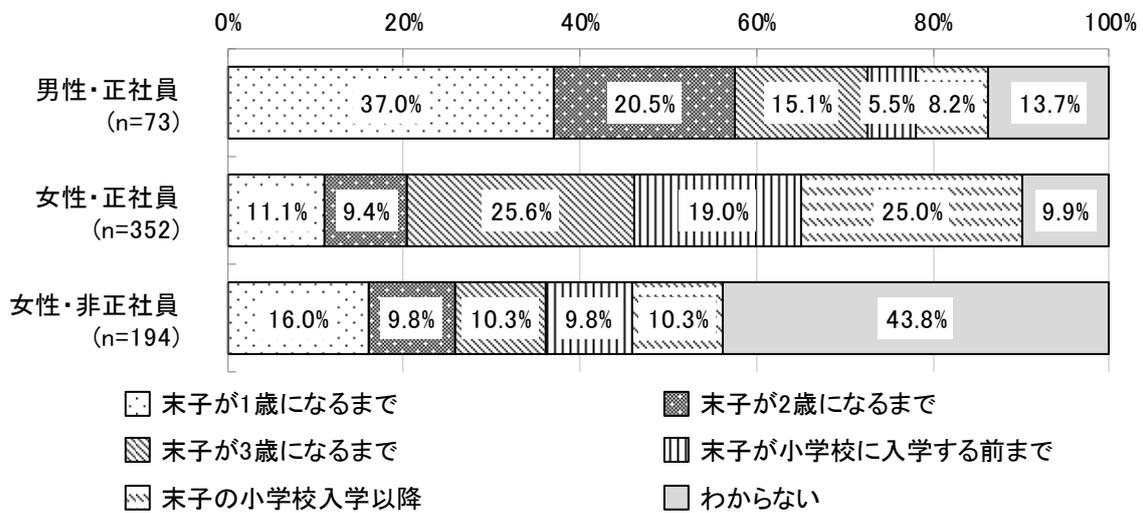
※短時間勤務 (Q37\_1) および所定労働の免除 (Q37\_2) のいずれについても「3. 利用したことはないが、利用したかった」「4. 利用したことはなく、利用希望もない」と回答した回答者を集計対象とする。

### (3) 両立支援制度の利用期間

#### ① 会社で利用可能な最長期間

現在利用している両立支援制度（所定外免除制度または短時間勤務制度）について、会社で利用可能な最長期間をみると、「男性・正社員」では、「末子が1歳になるまで」が37.0%でもっとも回答割合が高く、次いで「末子が2歳になるまで」が20.5%となっている。「女性・正社員」では、「末子が3歳になるまで」が25.6%でもっとも回答割合が高く、次いで「末子の小学校入学以降」が25.0%となっている。「女性・非正社員」では、「わからない」が43.8%でもっとも回答割合が高く、次いで「末子が1歳になるまで」が16.0%となっている。

図表Ⅲ- 119 両立支援制度の利用期間\_会社で利用可能な最長期間：単数回答（Q38\_1）



数表Ⅲ- 119

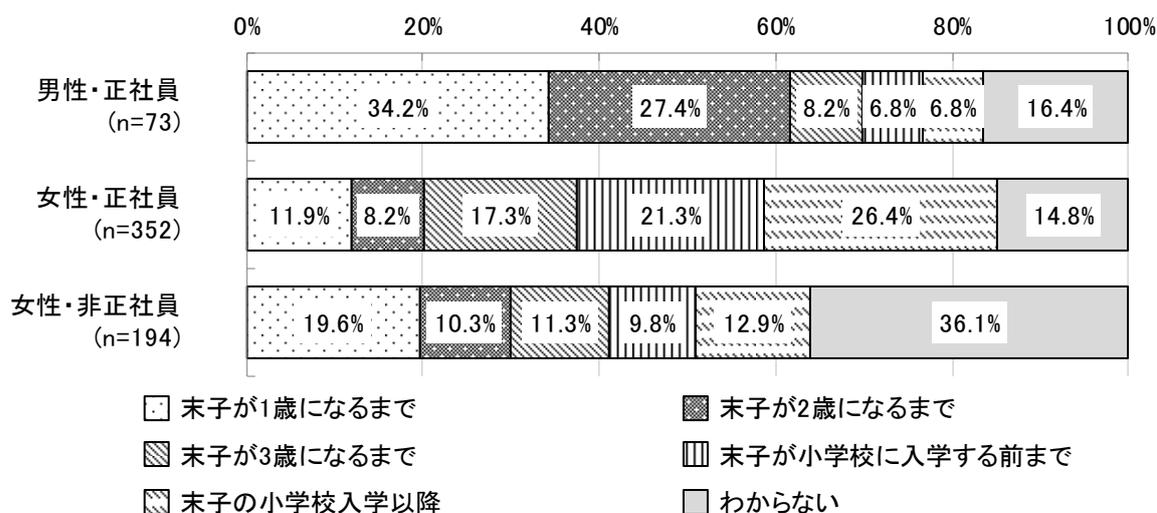
	合計	Q38.両立支援制度の利用期間(1)会社で利用可能な最長期間					
		末子が1歳になるまで	末子が2歳になるまで	末子が3歳になるまで	末子が小学校に入学する前まで	末子の小学校入学以降	わからない
男性・正社員	73	37.0	20.5	15.1	5.5	8.2	13.7
女性・正社員	352	11.1	9.4	25.6	19.0	25.0	9.9
女性・非正社員	194	16.0	9.8	10.3	9.8	10.3	43.8

※短時間勤務（Q37\_1）および所定外労働の免除（Q37\_2）のいずれかについて「1.現在利用している」と回答した回答者を集計対象とする。

## ② 希望した利用期間

現在利用している両立支援制度（所定外免除制度または短時間勤務制度）について、希望した利用期間をみると、「男性・正社員」では、「末子が1歳になるまで」が34.2%でもっとも回答割合が高く、次いで「末子が2歳になるまで」が27.4%となっている。「女性・正社員」では、「末子の小学校入学以降」が26.4%でもっとも回答割合が高く、次いで「末子が小学校に入学する前まで」が21.3%となっている。「女性・非正社員」では、「わからない」が36.1%でもっとも回答割合が高く、次いで「末子が1歳になるまで」が19.6%となっている。

図表Ⅲ- 120 両立支援制度の利用期間\_希望した利用期間：単数回答（Q38\_2）



数表Ⅲ- 120

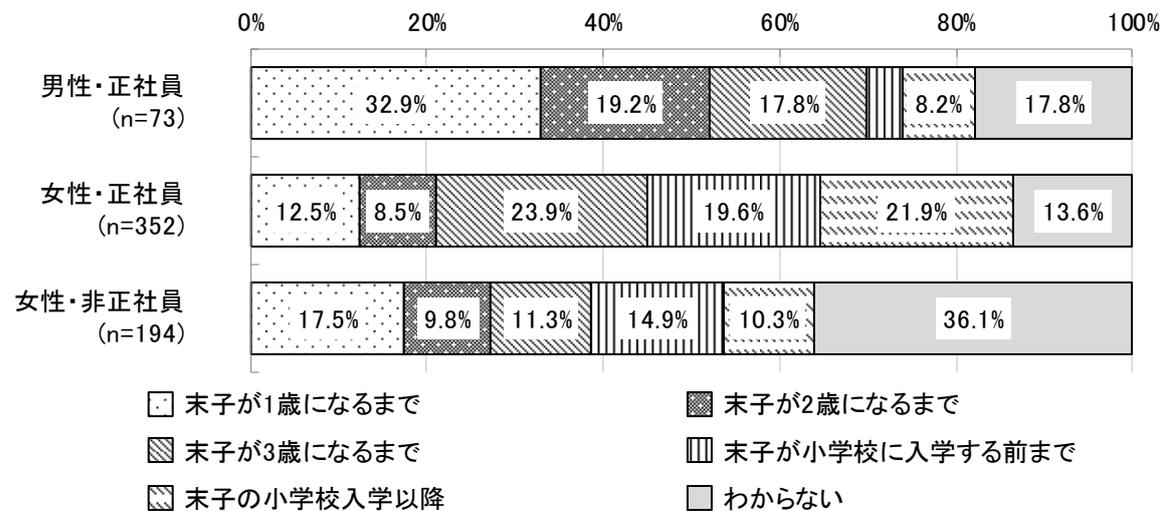
	合計	Q38.両立支援制度の利用期間(2)希望した利用期間					
		末子が1歳になるまで	末子が2歳になるまで	末子が3歳になるまで	末子が小学校に入学する前まで	末子の小学校入学以降	わからない
男性・正社員	73	34.2	27.4	8.2	6.8	6.8	16.4
女性・正社員	352	11.9	8.2	17.3	21.3	26.4	14.8
女性・非正社員	194	19.6	10.3	11.3	9.8	12.9	36.1

※短時間勤務（Q37\_1）および所定外労働の免除（Q37\_2）のいずれかについて「1.現在利用している」と回答した回答者を集計対象とする。

### ③ 実際に利用しそうな期間

現在利用している両立支援制度（所定外免除制度または短時間勤務制度）について、実際に利用しそうな期間をみると、「男性・正社員」では、「末子が1歳になるまで」が32.9%でもっとも回答割合が高く、次いで「末子が2歳になるまで」が19.2%となっている。「女性・正社員」では、「末子が3歳になるまで」が23.9%でもっとも回答割合が高く、次いで「末子の小学校入学以降」が21.9%となっている。「女性・非正社員」では、「わからない」が36.1%でもっとも回答割合が高く、次いで「末子が1歳になるまで」が17.5%となっている。

図表Ⅲ- 121 両立支援制度の利用期間\_実際に利用しそうな期間：単数回答（Q38\_3）



数表Ⅲ- 121

	合計	Q38.両立支援制度の利用期間(3)実際に利用しそうな期間					
		末子が1歳になるまで	末子が2歳になるまで	末子が3歳になるまで	末子が小学校に入学する前まで	末子の小学校入学以降	わからない
男性・正社員	73	32.9	19.2	17.8	4.1	8.2	17.8
女性・正社員	352	12.5	8.5	23.9	19.6	21.9	13.6
女性・非正社員	194	17.5	9.8	11.3	14.9	10.3	36.1

※短時間勤務（Q37\_1）および所定外労働の免除（Q37\_2）のいずれかについて「1.現在利用している」と回答した回答者を集計対象とする。

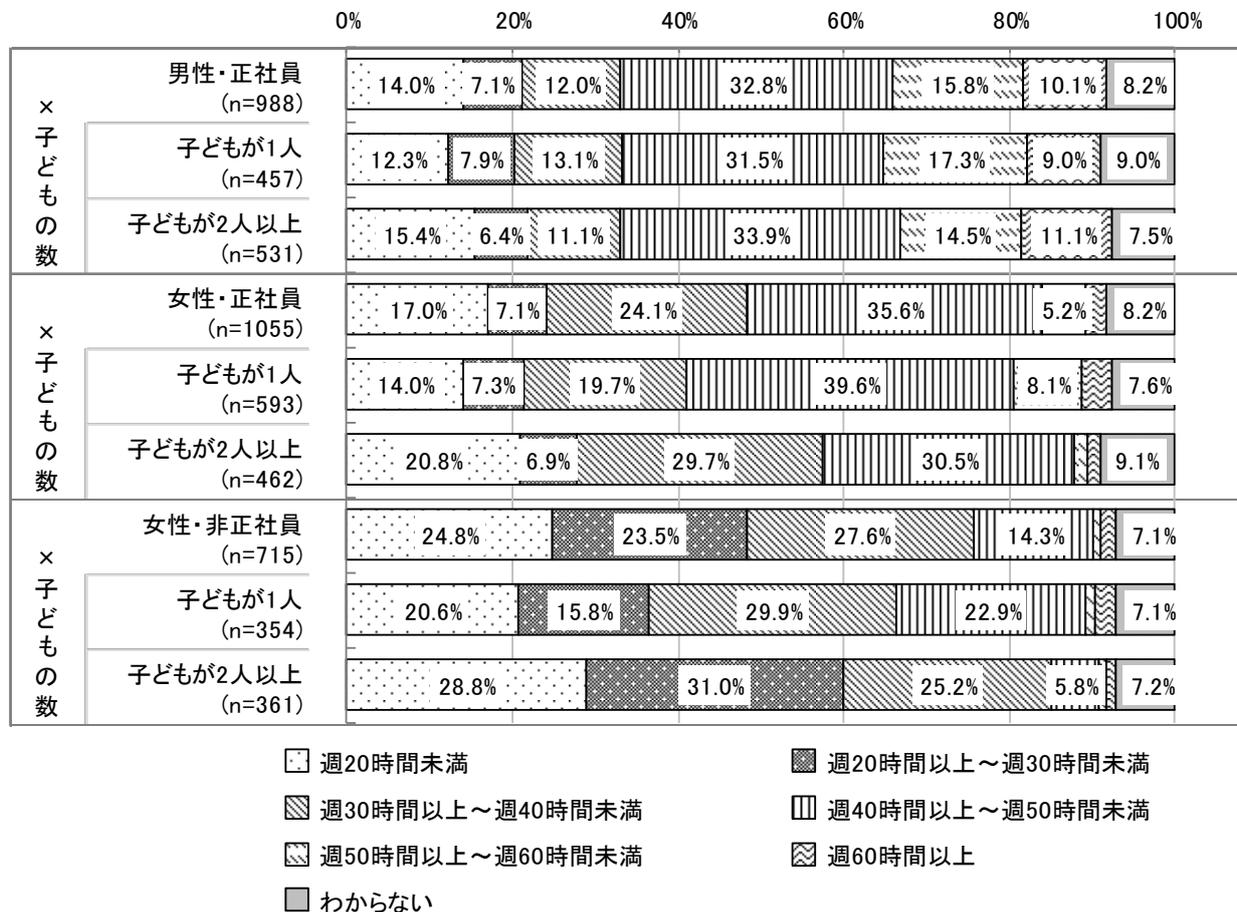
(4) 週あたり実労働時間

① 末子妊娠判明当時の週あたり実労働時間

1) 本人

末子妊娠判明当時の週あたり実労働時間について、本人をみると、「男性・正社員」では、「週40時間以上～週50時間未満」が32.8%でもっとも回答割合が高く、次いで「週50時間以上～週60時間未満」が15.8%となっている。「女性・正社員」では、「週40時間以上～週50時間未満」が35.6%でもっとも回答割合が高く、次いで「週30時間以上～週40時間未満」が24.1%となっている。「女性・非正社員」では、「週30時間以上～週40時間未満」が27.6%でもっとも回答割合が高く、次いで「週20時間未満」が24.8%となっている。

図表Ⅲ- 122 末子妊娠判明当時の週あたり実労働時間（本人）：単数回答（Q40\_1）



※上図の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。そのためn数は、回答時現在の就労形態ごとのn数とは異なる。例えば、回答した女性全体のうち、末子妊娠判明時に正社員だった者は1,055人である。また、「女性・非正社員」は「無期契約社員・職員」を含まない。

数表Ⅲ- 122

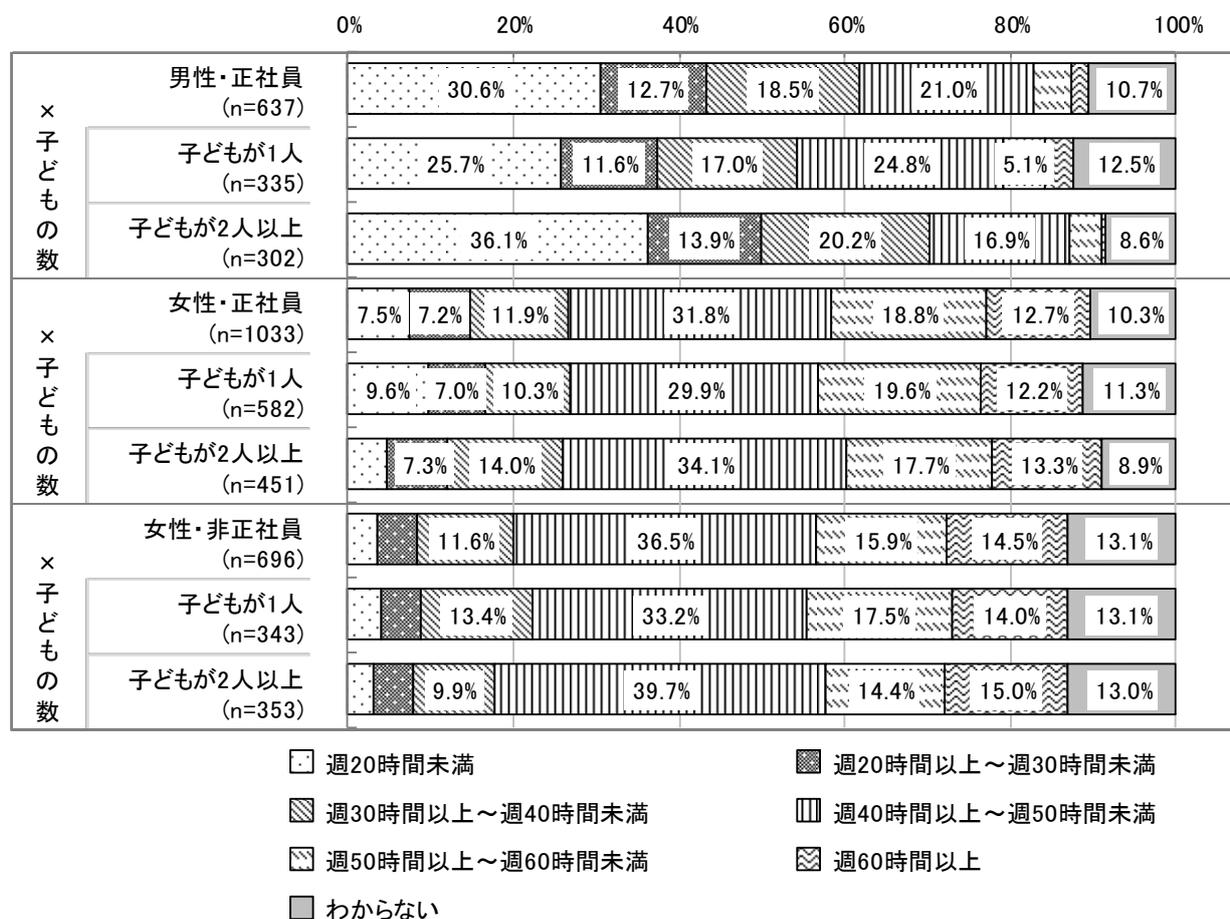
	合計	Q40.末子妊娠判明当時の週あたりの実労働時間(1)あなた						
		週 20 時間未満	週 20 時間以上～週 30 時間未満	週 30 時間以上～週 40 時間未満	週 40 時間以上～週 50 時間未満	週 50 時間以上～週 60 時間未満	週 60 時間以上	わからない
男性・正社員	988	14.0	7.1	12.0	32.8	15.8	10.1	8.2
子どもが 1 人	457	12.3	7.9	13.1	31.5	17.3	9.0	9.0
子どもが 2 人以上	531	15.4	6.4	11.1	33.9	14.5	11.1	7.5
女性・正社員	1055	17.0	7.1	24.1	35.6	5.2	2.7	8.2
子どもが 1 人	593	14.0	7.3	19.7	39.6	8.1	3.7	7.6
子どもが 2 人以上	462	20.8	6.9	29.7	30.5	1.5	1.5	9.1
女性・非正社員	715	24.8	23.5	27.6	14.3	1.0	1.8	7.1
子どもが 1 人	354	20.6	15.8	29.9	22.9	1.1	2.5	7.1
子どもが 2 人以上	361	28.8	31.0	25.2	5.8	0.8	1.1	7.2

※上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。そのため n 数は、回答時現在の就労形態ごとの n 数とは異なる。例えば、回答した女性全体のうち、末子妊娠判明当時に正社員だった者は 1,055 人である。また、「女性・非正社員」は「無期契約社員・職員」を含まない。

## 2) 配偶者・パートナー

末子妊娠判明当時の週あたり実労働時間について、配偶者・パートナーをみると、「男性・正社員」では、「週20時間未満」が30.6%でもっとも回答割合が高く、次いで「週40時間以上～週50時間未満」が21.0%となっている。「女性・正社員」では、「週40時間以上～週50時間未満」が31.8%でもっとも回答割合が高く、次いで「週50時間以上～週60時間未満」が18.8%となっている。「女性・非正社員」では、「週40時間以上～週50時間未満」が36.5%でもっとも回答割合が高く、次いで「週50時間以上～週60時間未満」が15.9%となっている。

図表Ⅲ- 123 末子妊娠判明当時の週あたり実労働時間（配偶者・パートナー）  
：単数回答（Q40\_2）



※上図の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※配偶者・パートナーが末子妊娠判明当時働いている（Q5\_4=1～6）回答者を集計対象とする。

数表Ⅲ- 123

	合計	Q40.末子妊娠判明当時の週あたりの実労働時間(2)配偶者・パートナー						
		週 20 時間未満	週 20 時間以上～週 30 時間未満	週 30 時間以上～週 40 時間未満	週 40 時間以上～週 50 時間未満	週 50 時間以上～週 60 時間未満	週 60 時間以上	わからない
男性・正社員	637	30.6	12.7	18.5	21.0	4.6	1.9	10.7
子どもが 1 人	335	25.7	11.6	17.0	24.8	5.1	3.3	12.5
子どもが 2 人以上	302	36.1	13.9	20.2	16.9	4.0	0.3	8.6
女性・正社員	1033	7.5	7.2	11.9	31.8	18.8	12.7	10.3
子どもが 1 人	582	9.6	7.0	10.3	29.9	19.6	12.2	11.3
子どもが 2 人以上	451	4.7	7.3	14.0	34.1	17.7	13.3	8.9
女性・非正社員	696	3.6	4.7	11.6	36.5	15.9	14.5	13.1
子どもが 1 人	343	4.1	4.7	13.4	33.2	17.5	14.0	13.1
子どもが 2 人以上	353	3.1	4.8	9.9	39.7	14.4	15.0	13.0

※上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

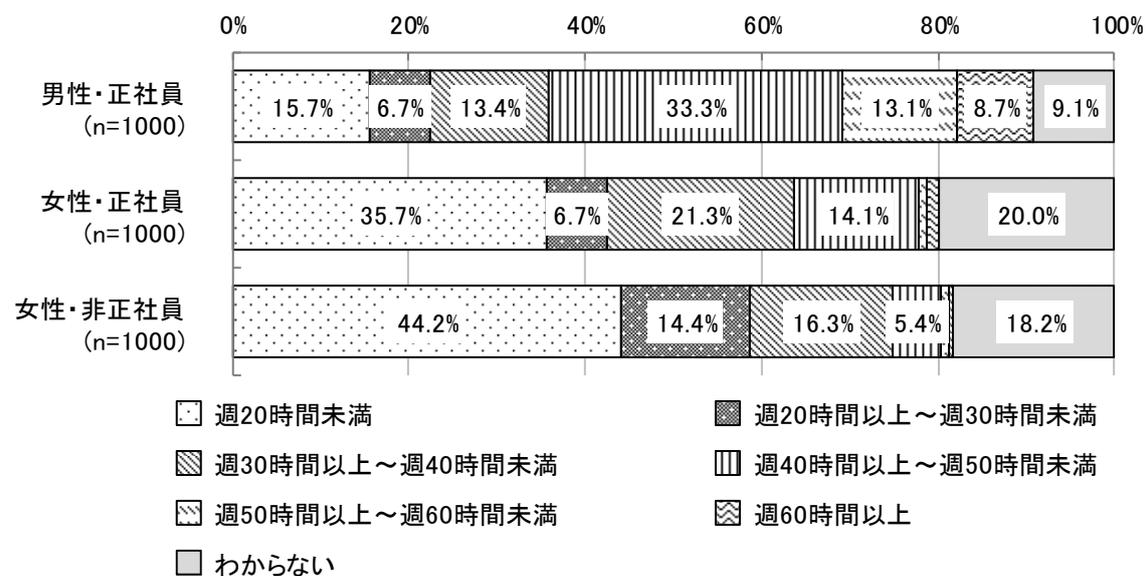
※配偶者・パートナーが末子妊娠判明当時働いている (Q5\_4=1～6) 回答者を集計対象とする。

## ② 現在の週あたり実労働時間

### 1) 本人

現在の週あたり実労働時間について、本人をみると、「男性・正社員」では、「週 40 時間以上～週 50 時間未満」が 33.3%でもっとも回答割合が高く、次いで「週 20 時間未満」が 15.7%となっている。「女性・正社員」では、「週 20 時間未満」が 35.7%でもっとも回答割合が高く、次いで「週 30 時間以上～週 40 時間未満」が 21.3%となっている。「女性・非正社員」では、「週 20 時間未満」が 44.2%でもっとも回答割合が高く、次いで「わからない」が 18.2%となっている。

図表Ⅲ- 124 現在の週あたり実労働時間（本人）：単数回答（Q40\_3）



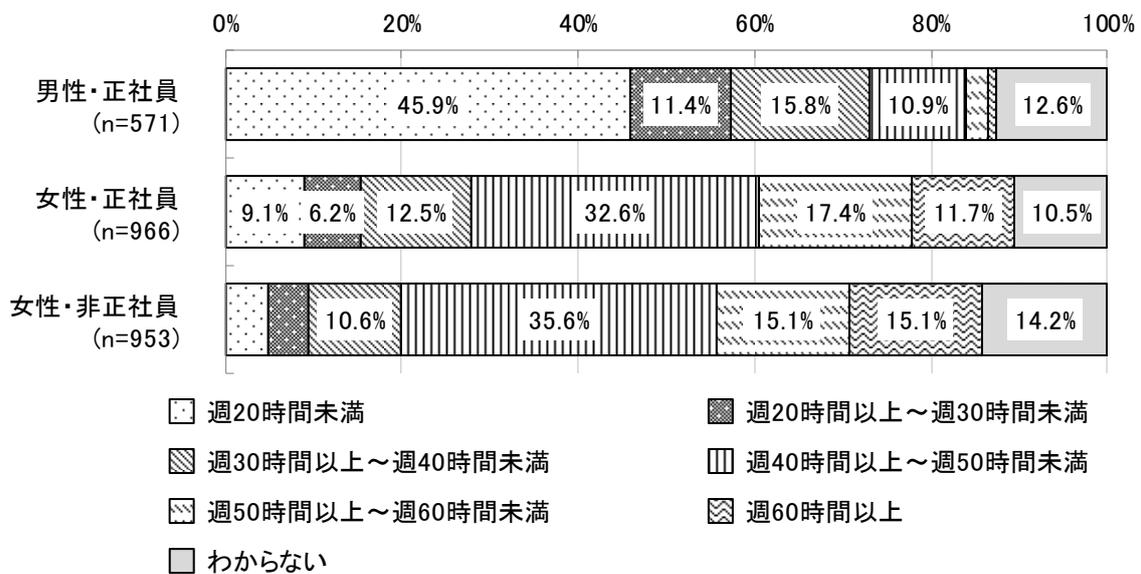
数表Ⅲ- 124

	合計	Q40.現在の週あたりの実労働時間 (3)あなた						
		週 20 時間未満	週 20 時間以上～週 30 時間未満	週 30 時間以上～週 40 時間未満	週 40 時間以上～週 50 時間未満	週 50 時間以上～週 60 時間未満	週 60 時間以上	わからない
男性・正社員	1000	15.7	6.7	13.4	33.3	13.1	8.7	9.1
女性・正社員	1000	35.7	6.7	21.3	14.1	0.9	1.3	20.0
女性・非正社員	1000	44.2	14.4	16.3	5.4	1.0	0.5	18.2

## 2) 配偶者・パートナー

現在の週あたり実労働時間について、配偶者・パートナーをみると、「男性・正社員」では、「週 20 時間未満」が 45.9%でもっとも回答割合が高く、次いで「週 30 時間以上～週 40 時間未満」が 15.8%となっている。「女性・正社員」では、「週 40 時間以上～週 50 時間未満」が 32.6%でもっとも回答割合が高く、次いで「週 50 時間以上～週 60 時間未満」が 17.4%となっている。「女性・非正社員」では、「週 40 時間以上～週 50 時間未満」が 35.6%でもっとも回答割合が高く、次いで「週 50 時間以上～週 60 時間未満」「週 60 時間以上」が 15.1%となっている。

図表Ⅲ- 125 現在の週あたり実労働時間（配偶者・パートナー）：単数回答（Q40\_4）



数表Ⅲ- 125

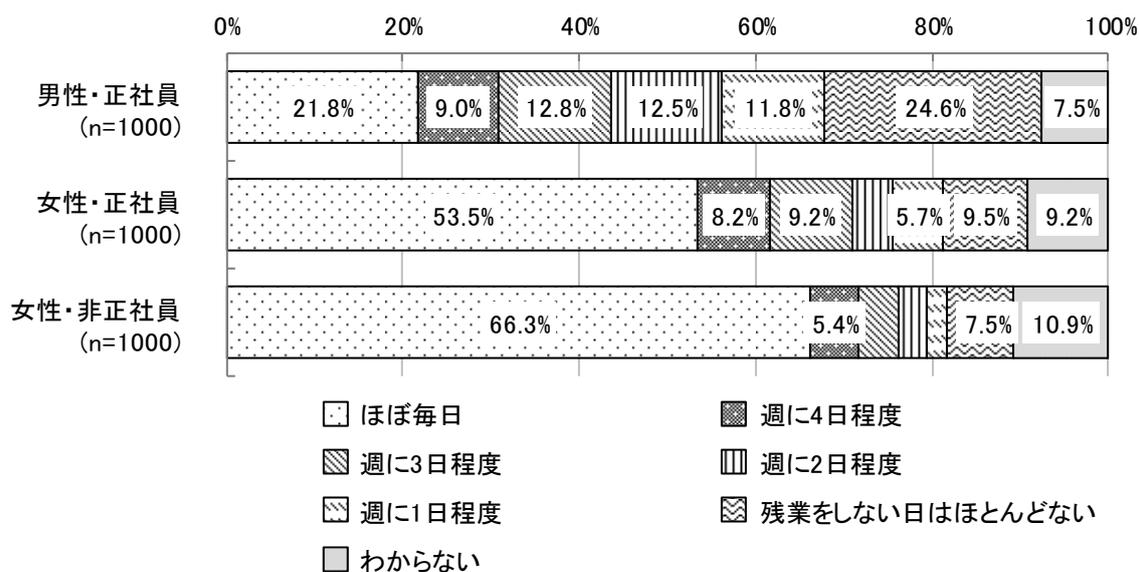
	合計	Q40.現在の週あたりの実労働時間 (4)配偶者・パートナー						
		週 20 時間未満	週 20 時間以上～週 30 時間未満	週 30 時間以上～週 40 時間未満	週 40 時間以上～週 50 時間未満	週 50 時間以上～週 60 時間未満	週 60 時間以上	わからない
男性・正社員	571	45.9	11.4	15.8	10.9	2.6	0.9	12.6
女性・正社員	966	9.1	6.2	12.5	32.6	17.4	11.7	10.5
女性・非正社員	953	4.9	4.5	10.6	35.6	15.1	15.1	14.2

※配偶者・パートナーが現在働いている（Q5\_2=1～6）回答者を集計対象とする。

### (5) 現在の定時退社の頻度

現在の定時退社の頻度をみると、「男性・正社員」では、「残業をしない日はほとんどない」が24.6%でもっとも回答割合が高く、次いで「ほぼ毎日」が21.8%となっている。「女性・正社員」では、「ほぼ毎日」が53.5%でもっとも回答割合が高く、次いで「残業をしない日はほとんどない」が9.5%となっている。「女性・非正社員」では、「ほぼ毎日」が66.3%でもっとも回答割合が高く、次いで「わからない」が10.9%となっている。

図表Ⅲ- 126 現在の定時退社の頻度：単数回答（Q41）



数表Ⅲ- 126

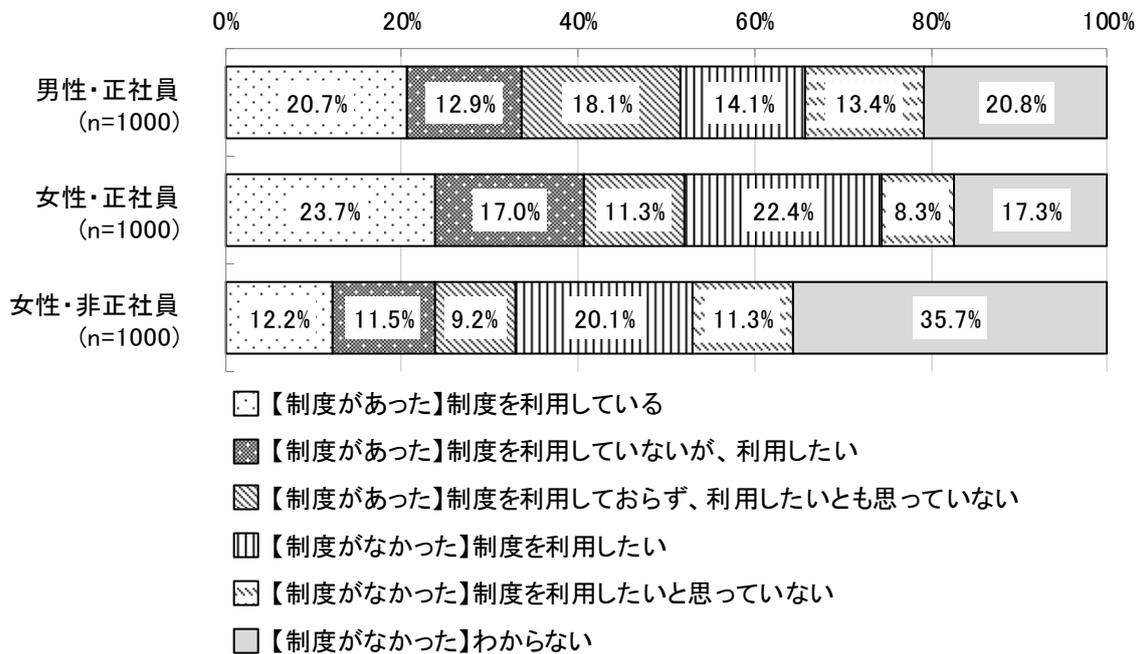
	合計	Q41.定時退社の頻度						
		ほぼ毎日	週に4日程度	週に3日程度	週に2日程度	週に1日程度	残業をしない日はほとんどない	わからない
男性・正社員	1000	21.8	9.0	12.8	12.5	11.8	24.6	7.5
女性・正社員	1000	53.5	8.2	9.2	4.7	5.7	9.5	9.2
女性・非正社員	1000	66.3	5.4	4.6	3.2	2.1	7.5	10.9

(6) 柔軟な働き方を可能にする制度の利用状況

① 始業・終業時刻の繰り上げ・繰り下げ

始業・終業時刻の繰り上げ・繰り下げをみると、「男性・正社員」では、「わからない」が 20.8%でもっとも回答割合が高く、次いで「制度を利用している」が 20.7%となっている。「女性・正社員」では、「制度を利用している」が 23.7%でもっとも回答割合が高く、次いで「制度を利用したい」が 22.4%となっている。「女性・非正社員」では、「わからない」が 35.7%でもっとも回答割合が高く、次いで「制度を利用したい」が 20.1%となっている。

図表Ⅲ- 127 柔軟な働き方を可能にする制度の利用状況\_始業・終業時刻の繰り上げ・繰り下げ：単数回答 (Q42\_1)



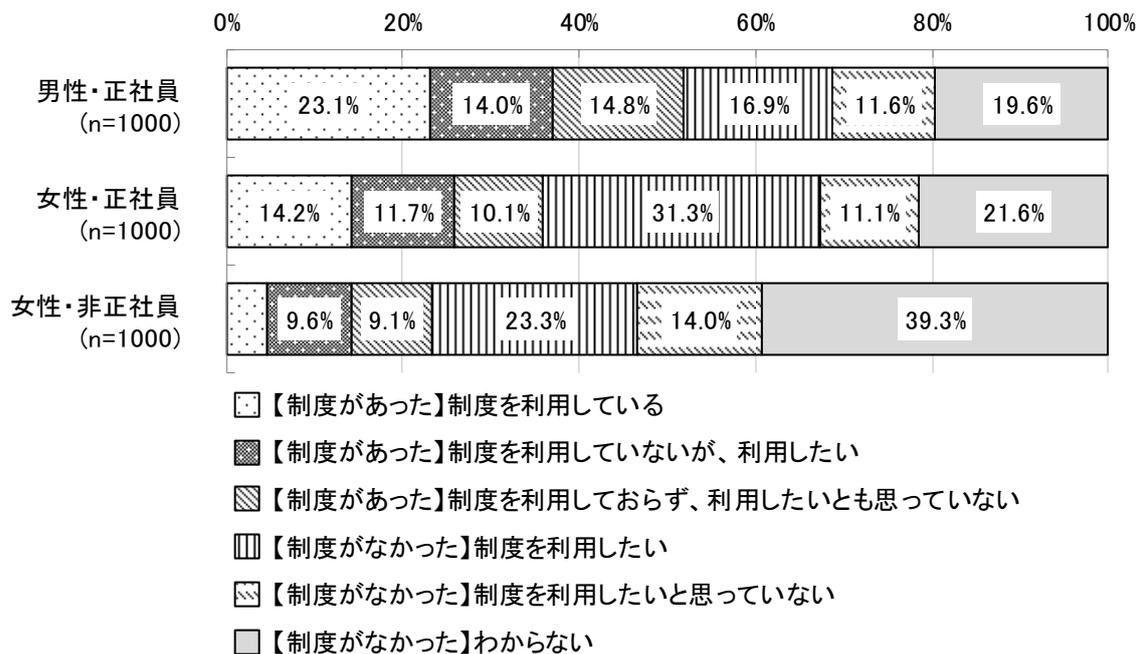
数表Ⅲ- 127

	合計	Q42.柔軟な働き方を可能にする制度の利用状況 (1)始業・終業時刻の繰り上げ・繰り下げ					
		【制度があった】			【制度がなかった】		
		制度を利用している	制度を利用していないが、利用したい	制度を利用しておらず、利用したいとも思っていない	制度を利用したい	制度を利用したいと思っていない	わからない
男性・正社員	1000	20.7	12.9	18.1	14.1	13.4	20.8
女性・正社員	1000	23.7	17.0	11.3	22.4	8.3	17.3
女性・非正社員	1000	12.2	11.5	9.2	20.1	11.3	35.7

## ② フレックスタイム制

フレックスタイム制をみると、「男性・正社員」では、「制度を利用している」が 23.1%でもっとも回答割合が高く、次いで「わからない」が 19.6%となっている。「女性・正社員」では、「制度を利用したい」が 31.3%でもっとも回答割合が高く、次いで「わからない」が 21.6%となっている。「女性・非正社員」では、「わからない」が 39.3%でもっとも回答割合が高く、次いで「制度を利用したい」が 23.3%となっている。

図表Ⅲ- 128 柔軟な働き方を可能にする制度の利用状況\_フレックスタイム制  
: 単数回答 (Q42\_2)



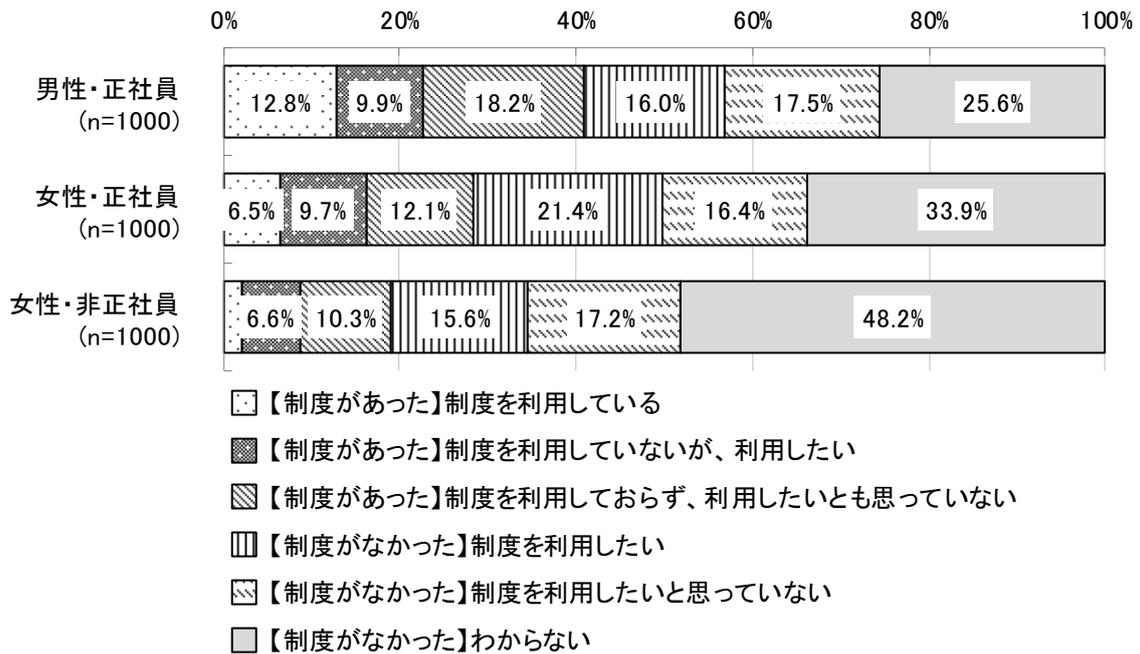
数表Ⅲ- 128

	合計	Q42.柔軟な働き方を可能にする制度の利用状況 (2)フレックスタイム制					
		【制度があった】			【制度がなかった】		
		制度を利用している	制度を利用していないが、利用したい	制度を利用しておらず、利用したいとも思っていない	制度を利用したい	制度を利用したいと思っていない	わからない
男性・正社員	1000	23.1	14.0	14.8	16.9	11.6	19.6
女性・正社員	1000	14.2	11.7	10.1	31.3	11.1	21.6
女性・非正社員	1000	4.7	9.6	9.1	23.3	14.0	39.3

### ③ 裁量労働制（みなし労働時間）

裁量労働制（みなし労働時間）をみると、「男性・正社員」では、「わからない」が25.6%でもっとも回答割合が高く、次いで「制度を利用しておらず、利用したいとも思っていない」が18.2%となっている。「女性・正社員」では、「わからない」が33.9%でもっとも回答割合が高く、次いで「制度を利用したい」が21.4%となっている。「女性・非正社員」では、「わからない」が48.2%でもっとも回答割合が高く、次いで「制度を利用したいと思っていない」が17.2%となっている。

図表Ⅲ- 129 柔軟な働き方を可能にする制度の利用状況\_裁量労働制（みなし労働時間）  
：単数回答（Q42\_3）



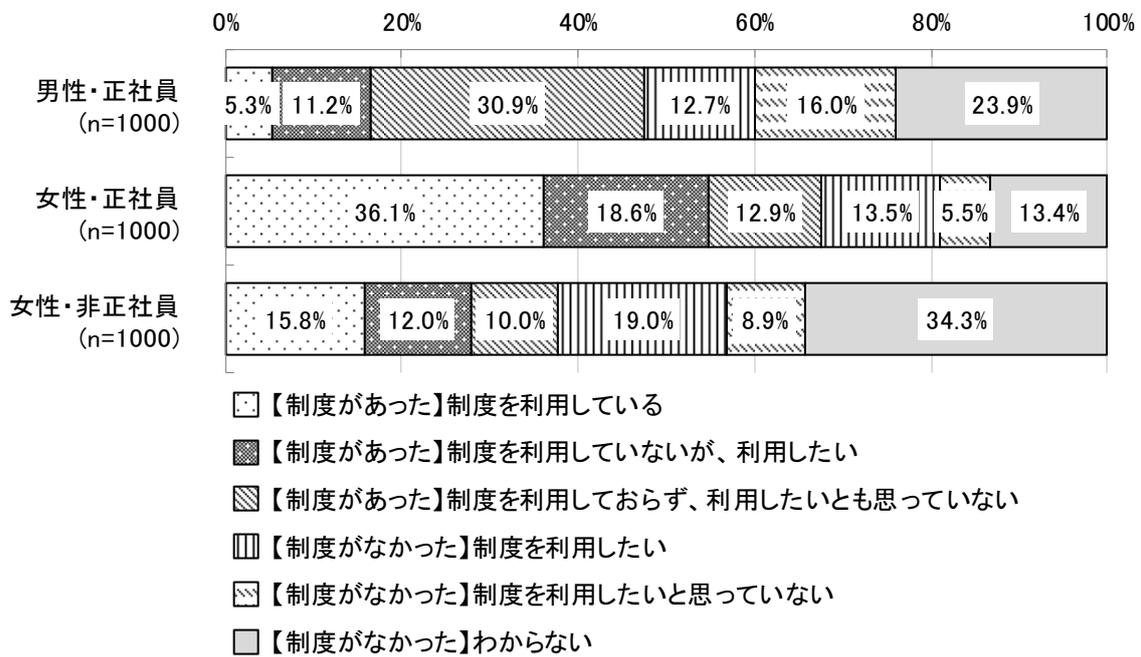
数表Ⅲ- 129

	合計	Q42.柔軟な働き方を可能にする制度の利用状況 (3)裁量労働制(みなし労働時間)					
		【制度があった】			【制度がなかった】		
		制度を利用している	制度を利用していないが、利用したい	制度を利用しておらず、利用したいとも思っていない	制度を利用したい	制度を利用したいと思っていない	わからない
男性・正社員	1000	12.8	9.9	18.2	16.0	17.5	25.6
女性・正社員	1000	6.5	9.7	12.1	21.4	16.4	33.9
女性・非正社員	1000	2.1	6.6	10.3	15.6	17.2	48.2

④ 短時間勤務制度、短日勤務制度（短時間正社員制度を含む）

短時間勤務制度、短日勤務制度（短時間正社員制度を含む）をみると、「男性・正社員」では、「制度を利用しておらず、利用したいとも思っていない」が 30.9%でもっとも回答割合が高く、次いで「わからない」が 23.9%となっている。「女性・正社員」では、「制度を利用している」が 36.1%でもっとも回答割合が高く、次いで「制度を利用していないが、利用したい」が 18.6%となっている。「女性・非正社員」では、「わからない」が 34.3%でもっとも回答割合が高く、次いで「制度を利用していないが、利用したい」が 19.0%となっている。

図表Ⅲ- 130 柔軟な働き方を可能にする制度の利用状況\_短時間勤務制度、短日勤務制度（短時間正社員制度を含む）：単数回答（Q42\_4）



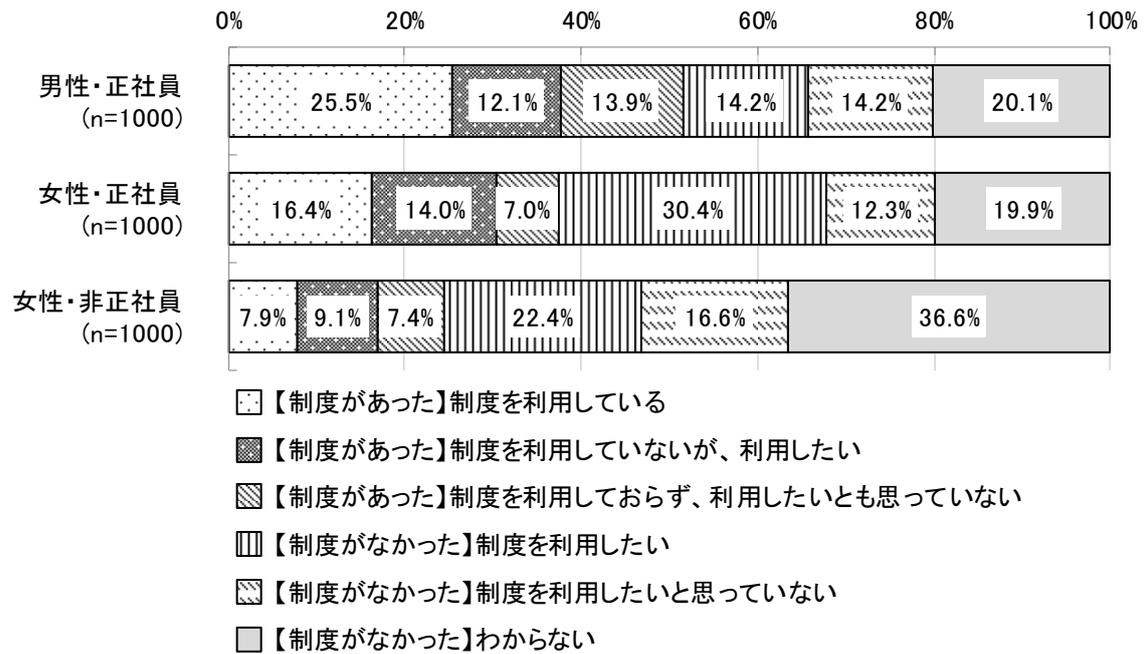
数表Ⅲ- 130

	合計	Q42.柔軟な働き方を可能にする制度の利用状況(4)短時間勤務制度、短日勤務制度					
		【制度があった】			【制度がなかった】		
		制度を利用している	制度を利用していないが、利用したい	制度を利用しておらず、利用したいとも思っていない	制度を利用したい	制度を利用したいと思っていない	わからない
男性・正社員	1000	5.3	11.2	30.9	12.7	16.0	23.9
女性・正社員	1000	36.1	18.6	12.9	13.5	5.5	13.4
女性・非正社員	1000	15.8	12.0	10.0	19.0	8.9	34.3

### ⑤ 在宅勤務制度

在宅勤務制度をみると、「男性・正社員」では、「制度を利用している」が 25.5%でもっとも回答割合が高く、次いで「わからない」が 20.1%となっている。「女性・正社員」では、「制度を利用したい」が 30.4%でもっとも回答割合が高く、次いで「わからない」が 19.9%となっている。「女性・非正社員」では、「わからない」が 36.6%でもっとも回答割合が高く、次いで「制度を利用したい」が 22.4%となっている。

図表Ⅲ- 131 柔軟な働き方を可能にする制度の利用状況\_在宅勤務制度：単数回答（Q42\_5）



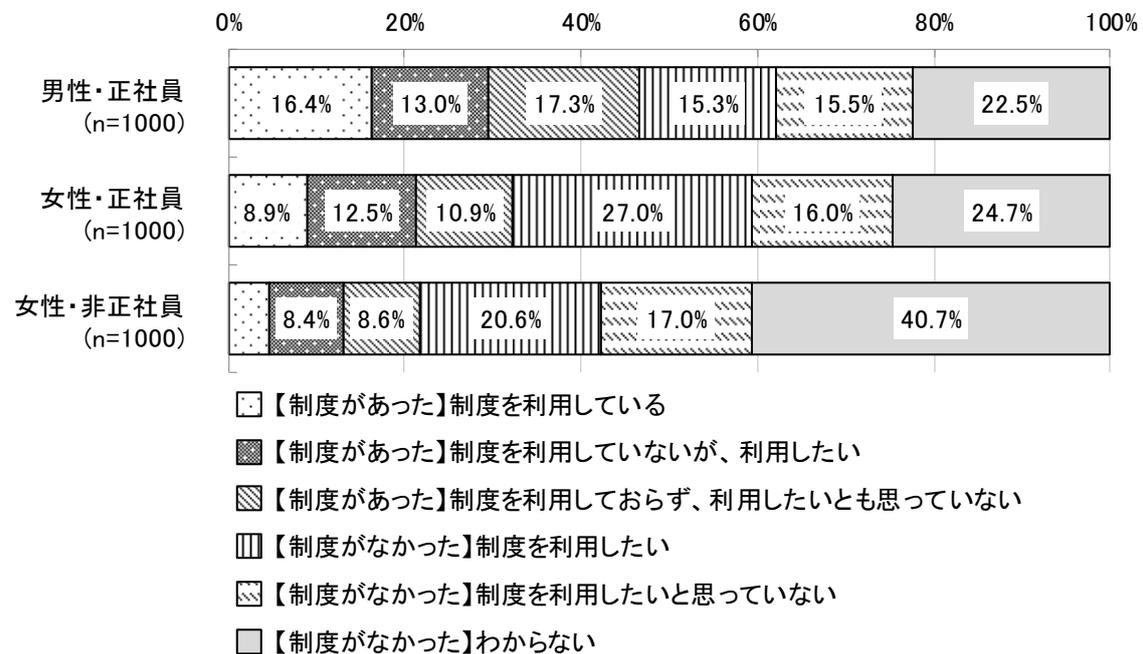
数表Ⅲ- 131

	合計	Q42.柔軟な働き方を可能にする制度の利用状況 (5)在宅勤務制度					
		【制度があった】			【制度がなかった】		
		制度を利用している	制度を利用していないが、利用したい	制度を利用しておらず、利用したいとも思っていない	制度を利用したい	制度を利用したいと思っていない	わからない
男性・正社員	1000	25.5	12.1	13.9	14.2	14.2	20.1
女性・正社員	1000	16.4	14.0	7.0	30.4	12.3	19.9
女性・非正社員	1000	7.9	9.1	7.4	22.4	16.6	36.6

⑥ テレワーク、サテライトオフィス、コワーキングスペース、シェアオフィス等

テレワーク、サテライトオフィス、コワーキングスペース、シェアオフィス等をみると、「男性・正社員」では、「わからない」が 22.5%でもっとも回答割合が高く、次いで「制度を利用しておらず、利用したいとも思っていない」が 17.3%となっている。「女性・正社員」では、「制度を利用したい」が 27.0%でもっとも回答割合が高く、次いで「わからない」が 24.7%となっている。「女性・非正社員」では、「わからない」が 40.7%でもっとも回答割合が高く、次いで「制度を利用したい」が 20.6%となっている。

図表Ⅲ- 132 柔軟な働き方を可能にする制度の利用状況\_テレワーク、サテライトオフィス、コワーキングスペース、シェアオフィス等：単数回答 (Q42\_6)



数表Ⅲ- 132

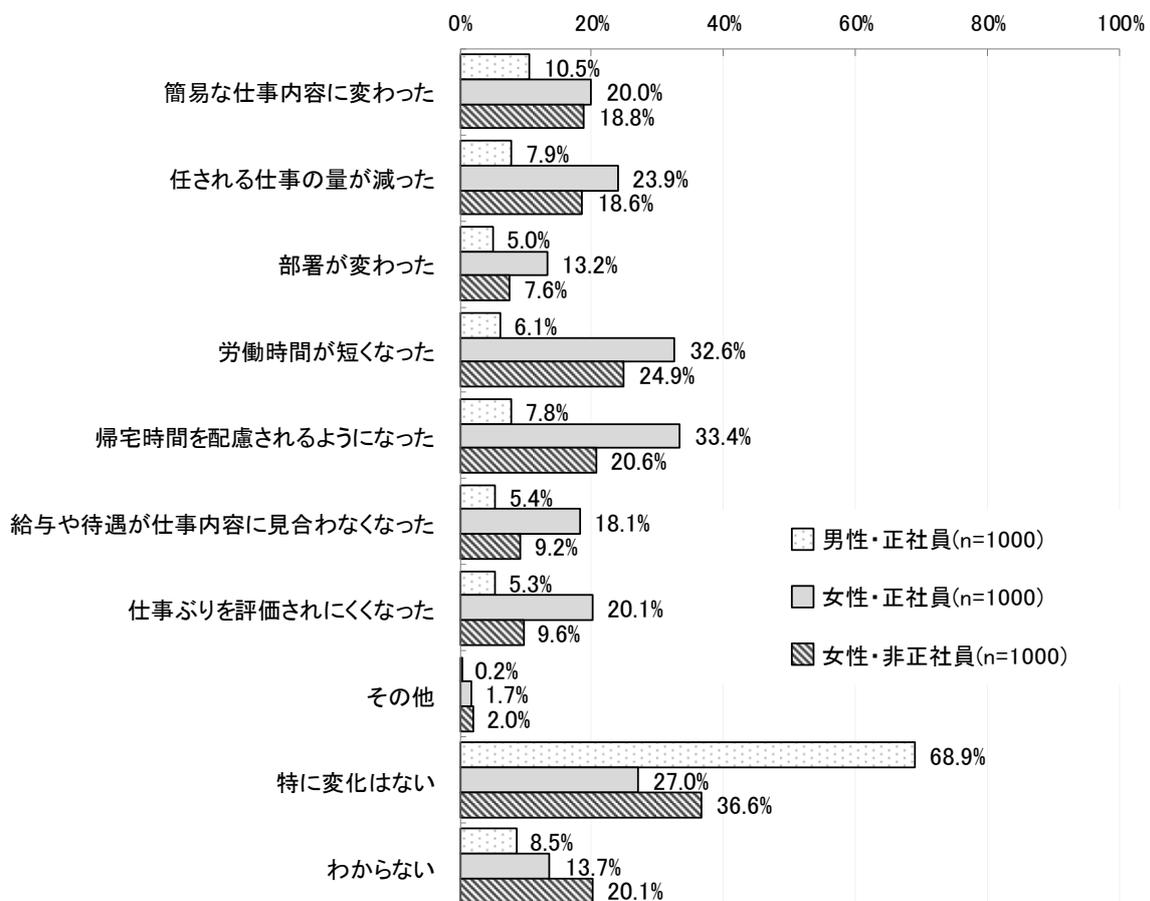
	合計	Q42.柔軟な働き方を可能にする制度の利用状況 (6)テレワーク(5は除く)、サテライトオフィス、コワーキングスペース、シェアオフィス等					
		【制度があった】			【制度がなかった】		
		制度を利用している	制度を利用していないが、利用したい	制度を利用しておらず、利用したいとも思っていない	制度を利用したい	制度を利用したいと思っていない	わからない
男性・正社員	1000	16.4	13.0	17.3	15.3	15.5	22.5
女性・正社員	1000	8.9	12.5	10.9	27.0	16.0	24.7
女性・非正社員	1000	4.7	8.4	8.6	20.6	17.0	40.7

## (7) 末子の妊娠・出産前との仕事の変化

### ① 働き方の変化

末子の妊娠・出産前との働き方の変化をみると、「男性・正社員」では、「特に変化はない」が68.9%でもっとも回答割合が高く、次いで「簡易な仕事内容に変わった」が10.5%となっている。「女性・正社員」では、「帰宅時間を配慮されるようになった」が33.4%でもっとも回答割合が高く、次いで「労働時間が短くなった」が32.6%となっている。「女性・非正社員」では、「特に変化はない」が36.6%でもっとも回答割合が高く、「労働時間が短くなった」が24.9%となっている。

図表Ⅲ- 133 末子の妊娠・出産前との働き方の変化：複数回答（Q46\_1）



数表Ⅲ- 133

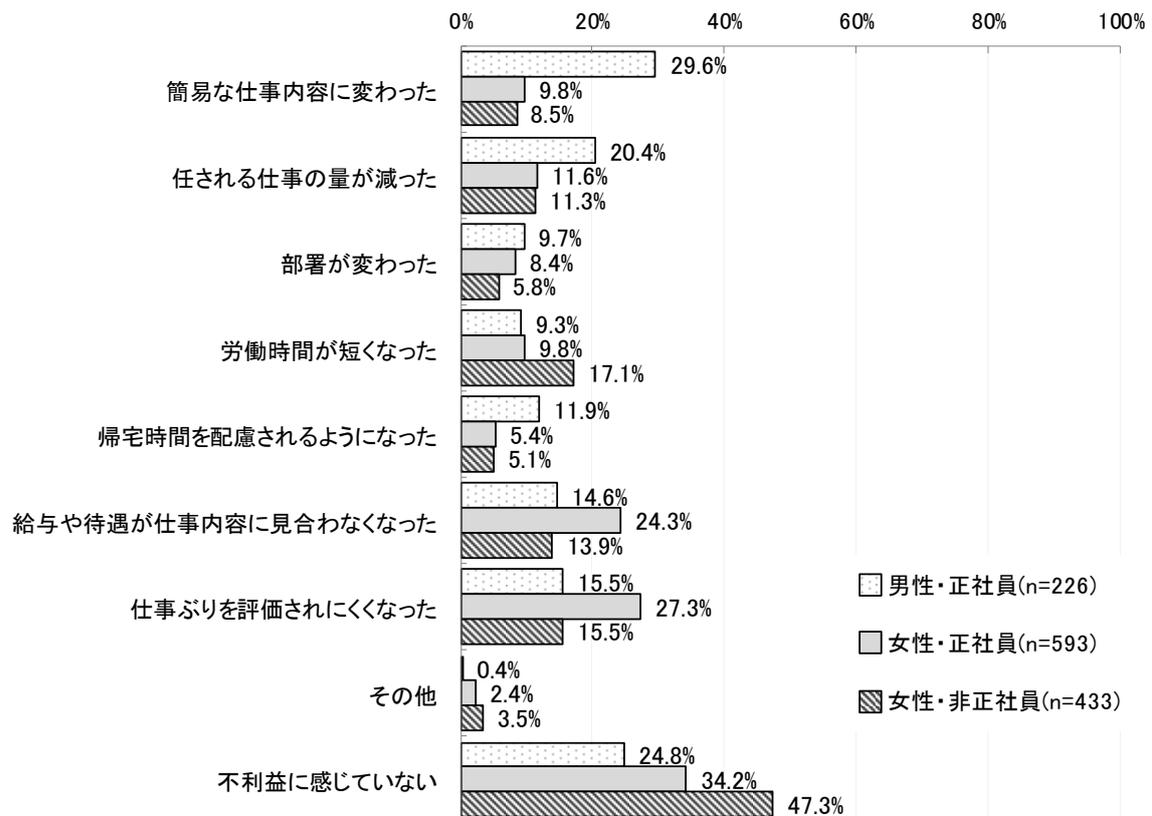
	合計	Q46.末子の妊娠・出産前との仕事の変化(1)働き方の変化						
		簡易な仕事 内容に変わ った	任される仕 事の量が減 った	部署が変わ った	労働時間が 短くなった	帰宅時間を 配慮される ようになった	給与や待遇 が仕事内容 に見合わな くなった	仕事を 評価されに くなくなった
男性・正社員	1000	10.5	7.9	5.0	6.1	7.8	5.4	5.3
女性・正社員	1000	20.0	23.9	13.2	32.6	33.4	18.1	20.1
女性・非正社員	1000	18.8	18.6	7.6	24.9	20.6	9.2	9.6

		その他	特に変化は ない	わからない
男性・正社員	1000	0.2	68.9	8.5
女性・正社員	1000	1.7	27.0	13.7
女性・非正社員	1000	2.0	36.6	20.1

## ② 末子の妊娠・出産前との働き方の変化のうち、不利益に感じるもの

末子の妊娠・出産前との働き方で変化があった回答者について、それぞれの変化が不利益に感じる割合をみると、「男性・正社員」では、「簡易な仕事内容が変わった」が29.6%でもっとも回答割合が高くなっている。「女性・正社員」では、「不利益に感じていない」を除いて「仕事ぶりを評価されにくくなった」が27.3%で回答割合が高くなっている。「女性・非正社員」では、「不利益に感じていない」を除いて「労働時間が短くなった」が17.1%で回答割合が高くなっている。

図表Ⅲ- 134 末子の妊娠・出産前との働き方の変化のうち、不利益に感じるもの  
：複数回答（Q46\_2）



※末子の妊娠・出産前との働き方の変化（Q46-1）で「1.簡易な仕事内容が変わった」～「8.その他」のいずれかを選択した回答者を集計対象とする。

数表Ⅲ- 134

	合計	Q46.末子の妊娠・出産前との仕事の変化(2)変化のうち不利益に感じるもの						
		簡易な仕事 内容に変わ った	任される仕 事の量が減 った	部署が変わ った	労働時間が 短くなった	帰宅時間を 配慮される ようになった	給与や待遇 が仕事内容 に見合わな くなった	仕事ぶりを 評価されに くなくなった
男性・正社員	226	29.6	20.4	9.7	9.3	11.9	14.6	15.5
女性・正社員	593	9.8	11.6	8.4	9.8	5.4	24.3	27.3
女性・非正社員	433	8.5	11.3	5.8	17.1	5.1	13.9	15.5

		その他	不利益に感 じていない
男性・正社員	226	0.4	24.8
女性・正社員	593	2.4	34.2
女性・非正社員	433	3.5	47.3

※末子の妊娠・出産前との働き方の変化(Q46-1)で「1.簡易な仕事内容に変わった」～「8.その他」のいずれかを選択した回答者を集計対象とする。

## 6. 育児参加の状況

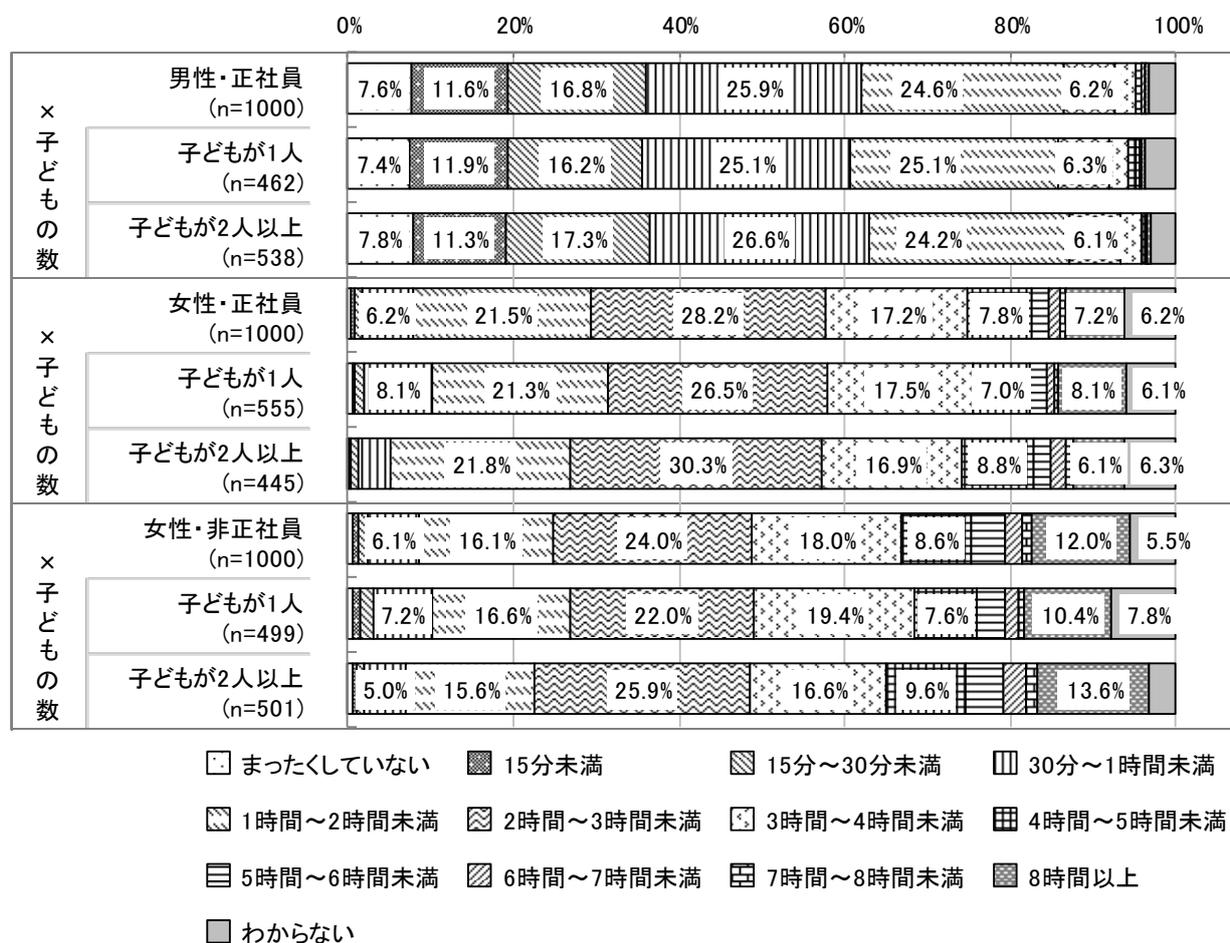
### (1) 現在の生活時間

※現在のふだんの仕事のある日における、家事や育児に費やす時間数。

#### ① 家事時間

家事時間をみると、「男性・正社員」では、「30分～1時間未満」が25.9%でもっとも回答割合が高く、次いで「1時間～2時間未満」が24.6%となっている。「女性・正社員」では、「2時間～3時間未満」が28.2%でもっとも回答割合が高く、次いで「1時間～2時間未満」が21.5%となっている。「女性・非正社員」では、「2時間～3時間未満」が24.0%でもっとも回答割合が高く、次いで「3時間～4時間未満」が18.0%となっている。

図表Ⅲ- 135 現在の生活時間\_家事：単数回答（Q44\_1）



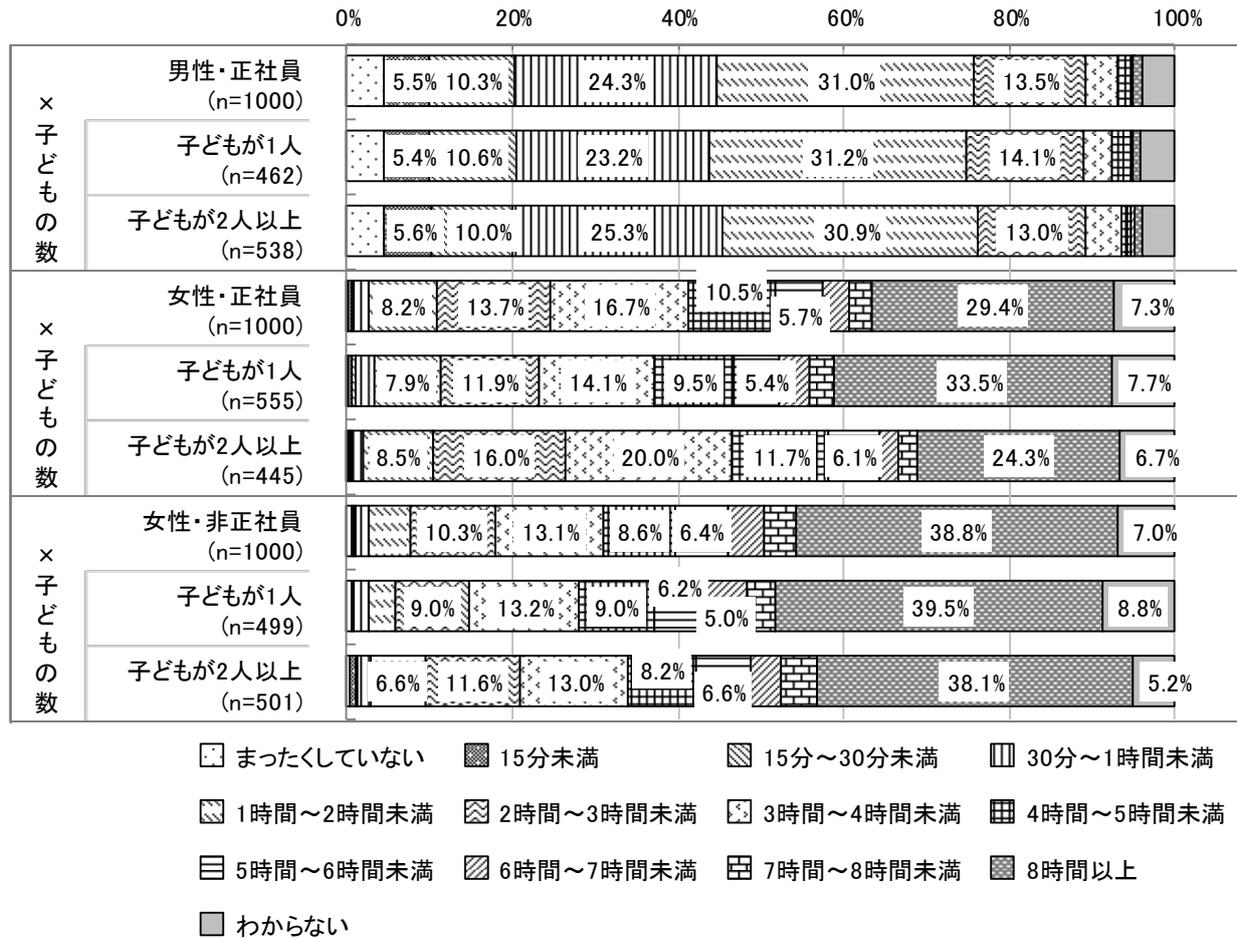
数表Ⅲ- 135

	合計	Q44.現在の生活時間(1)家事												
		まったく していない	15分 未満	15分 ～30 分未 満	30分 ～1時 間未 満	1時間 ～2時 間未 満	2時間 ～3時 間未 満	3時間 ～4時 間未 満	4時間 ～5時 間未 満	5時間 ～6時 間未 満	6時間 ～7時 間未 満	7時間 ～8時 間未 満	8時間 以上	わから ない
男性・正社員	1000	7.6	11.6	16.8	25.9	24.6	6.2	2.4	0.6	0.2	0.3	0.1	0.4	3.3
子どもが1人	462	7.4	11.9	16.2	25.1	25.1	6.3	2.2	0.9	0.4	0.4	0.0	0.4	3.7
子どもが2人以上	538	7.8	11.3	17.3	26.6	24.2	6.1	2.6	0.4	0.0	0.2	0.2	0.4	3.0
女性・正社員	1000	0.4	0.3	1.0	6.2	21.5	28.2	17.2	7.8	2.0	1.3	0.7	7.2	6.2
子どもが1人	555	0.5	0.4	1.1	8.1	21.3	26.5	17.5	7.0	2.0	0.9	0.5	8.1	6.1
子どもが2人以上	445	0.2	0.2	0.9	3.8	21.8	30.3	16.9	8.8	2.0	1.8	0.9	6.1	6.3
女性・非正社員	1000	0.6	0.6	1.3	6.1	16.1	24.0	18.0	8.6	4.0	2.1	1.1	12.0	5.5
子どもが1人	499	0.6	0.8	1.6	7.2	16.6	22.0	19.4	7.6	3.4	1.6	0.8	10.4	7.8
子どもが2人以上	501	0.6	0.4	1.0	5.0	15.6	25.9	16.6	9.6	4.6	2.6	1.4	13.6	3.2

## ② 育児時間

育児時間をみると、「男性・正社員」では、「1時間～2時間未満」が31.0%でもっとも回答割合が高く、次いで「30分～1時間未満」が24.3%となっている。「女性・正社員」では、「8時間以上」が29.4%でもっとも回答割合が高く、次いで「3時間～4時間未満」が16.7%となっている。「女性・非正社員」では、「8時間以上」が38.8%でもっとも回答割合が高く、次いで「3時間～4時間未満」が13.1%となっている。

図表Ⅲ- 136 現在の生活時間\_育児：単数回答（Q44\_2）



数表Ⅲ- 136

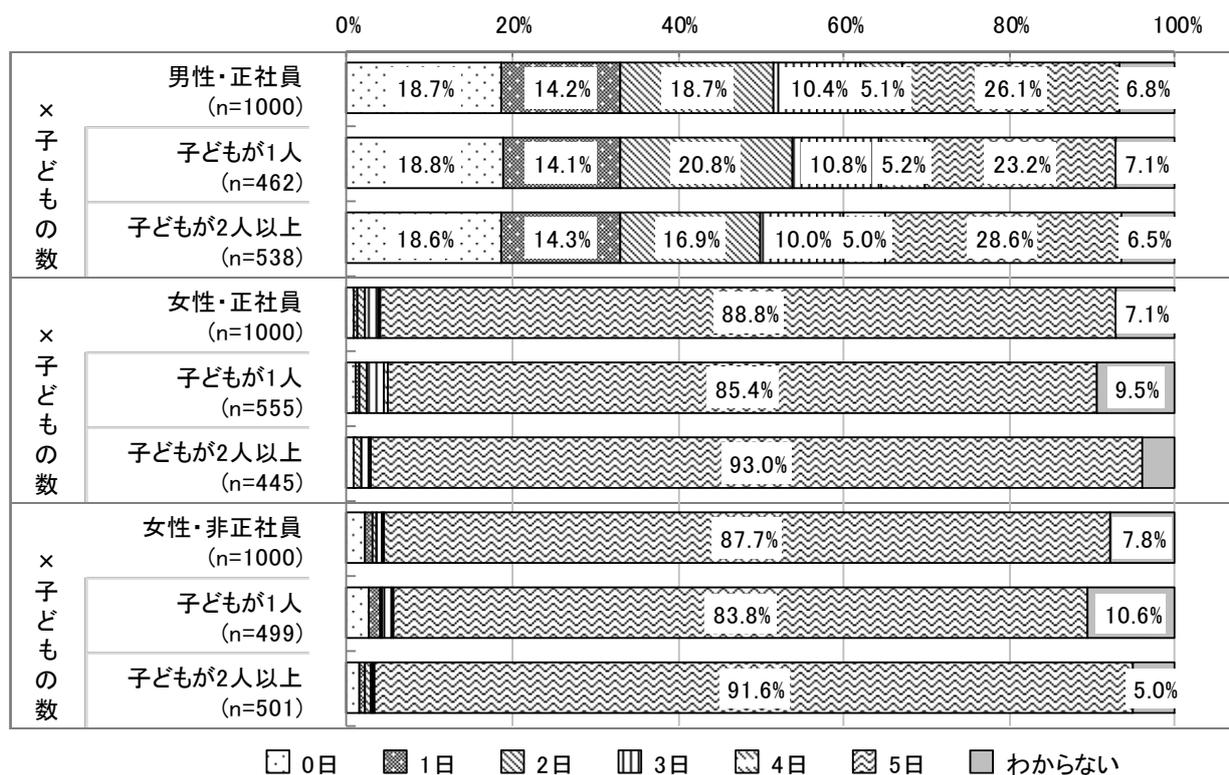
	合計	Q44.現在の生活時間(2)育児													
		まったく していない	15分 未満	15分 ～30 分未 満	30分 ～1時 間未 満	1時間 ～2時 間未 満	2時間 ～3時 間未 満	3時間 ～4時 間未 満	4時間 ～5時 間未 満	5時間 ～6時 間未 満	6時間 ～7時 間未 満	7時間 ～8時 間未 満	8時間 以上	わから ない	
男性・正社員	1000	4.5	5.5	10.3	24.3	31.0	13.5	3.9	1.0	0.6	0.3	0.1	1.0	4.0	
子どもが1人	462	4.5	5.4	10.6	23.2	31.2	14.1	3.5	1.3	0.9	0.0	0.2	1.1	4.1	
子どもが2人以上	538	4.5	5.6	10.0	25.3	30.9	13.0	4.3	0.7	0.4	0.6	0.0	0.9	3.9	
女性・正社員	1000	0.2	0.3	0.3	1.9	8.2	13.7	16.7	10.5	5.7	3.1	2.7	29.4	7.3	
子どもが1人	555	0.2	0.4	0.4	2.3	7.9	11.9	14.1	9.5	5.4	3.8	2.9	33.5	7.7	
子どもが2人以上	445	0.2	0.2	0.2	1.3	8.5	16.0	20.0	11.7	6.1	2.2	2.5	24.3	6.7	
女性・非正社員	1000	0.5	0.3	0.2	1.7	4.9	10.3	13.1	8.6	6.4	4.3	3.9	38.8	7.0	
子どもが1人	499	0.6	0.0	0.2	1.8	3.2	9.0	13.2	9.0	6.2	5.0	3.4	39.5	8.8	
子どもが2人以上	501	0.4	0.6	0.2	1.6	6.6	11.6	13.0	8.2	6.6	3.6	4.4	38.1	5.2	

(2) 育児内容別、仕事のある5日間で育児を行った頻度

① 食事をさせる

「食事をさせる」の頻度をみると、「男性・正社員」では、「5日」が26.1%でもっとも回答割合が高く、次いで「0日」「2日」が18.7%となっている。「女性・正社員」では、「5日」が88.8%でもっとも回答割合が高く、次いで「わからない」が7.1%となっている。「女性・非正社員」では、「5日」が87.7%でもっとも回答割合が高く、次いで「わからない」が7.8%となっている。

図表Ⅲ- 137 育児内容別、5日間で行った頻度\_食事をさせる：単数回答 (Q45\_1)



数表Ⅲ- 137

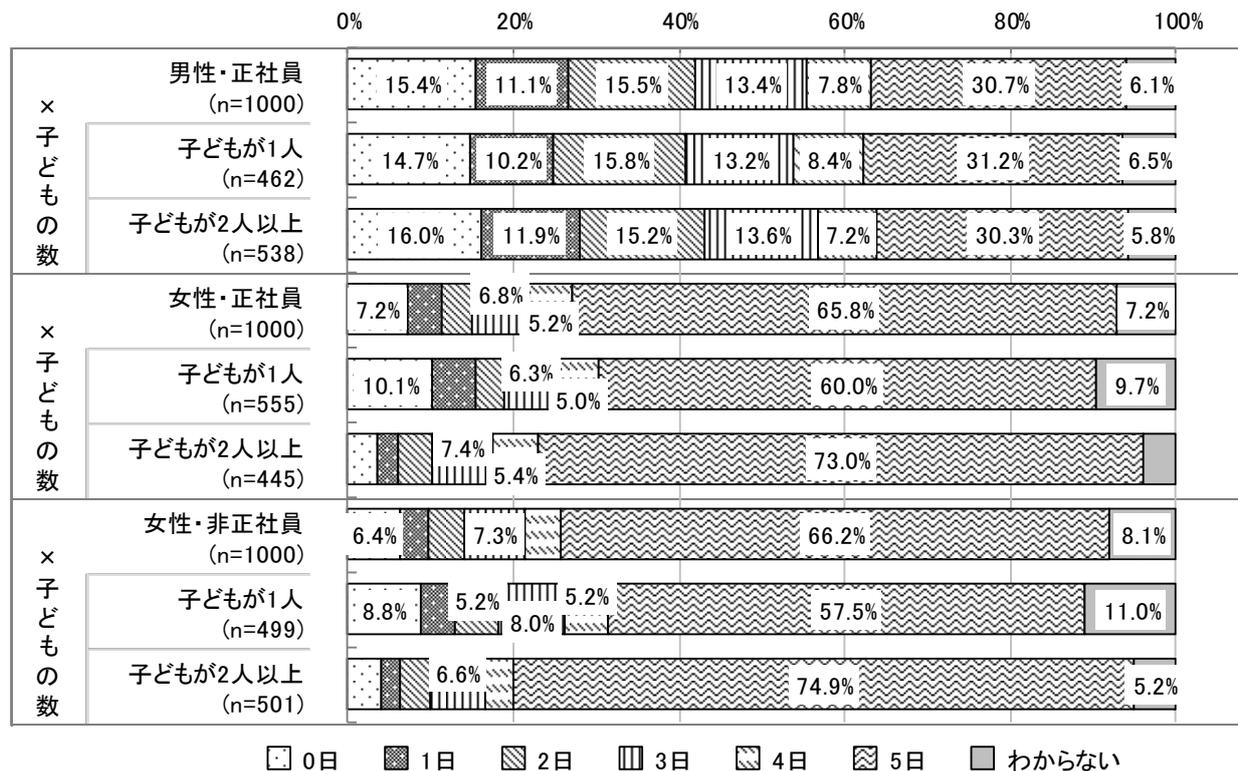
	合計	Q45.仕事のある5日間で育児を行った日数(1)食事をさせる						
		0日	1日	2日	3日	4日	5日	わからない
男性・正社員	1000	18.7	14.2	18.7	10.4	5.1	26.1	6.8
子どもが1人	462	18.8	14.1	20.8	10.8	5.2	23.2	7.1
子どもが2人以上	538	18.6	14.3	16.9	10.0	5.0	28.6	6.5
女性・正社員	1000	0.9	0.4	0.9	1.5	0.4	88.8	7.1
子どもが1人	555	1.1	0.5	0.9	2.0	0.5	85.4	9.5
子どもが2人以上	445	0.7	0.2	0.9	0.9	0.2	93.0	4.0
女性・非正社員	1000	2.1	1.0	0.4	0.7	0.3	87.7	7.8
子どもが1人	499	2.6	1.4	0.2	1.2	0.2	83.8	10.6
子どもが2人以上	501	1.6	0.6	0.6	0.2	0.4	91.6	5.0

※回答日から数えて仕事のあった直近の5日間における、当該育児を行った頻度（日数）。

## ② 風呂に入れる

「風呂に入れる」の頻度をみると、「男性・正社員」では、「5日」が30.7%でもっとも回答割合が高く、次いで「2日」が15.5%となっている。「女性・正社員」では、「5日」が65.8%でもっとも回答割合が高く、次いで「0日」「わからない」が7.2%となっている。「女性・非正社員」では、「5日」が66.2%でもっとも回答割合が高く、次いで「わからない」が8.1%となっている。

図表Ⅲ- 138 育児内容別、5日間で行った頻度\_風呂に入れる：単数回答 (Q45\_2)



数表Ⅲ- 138

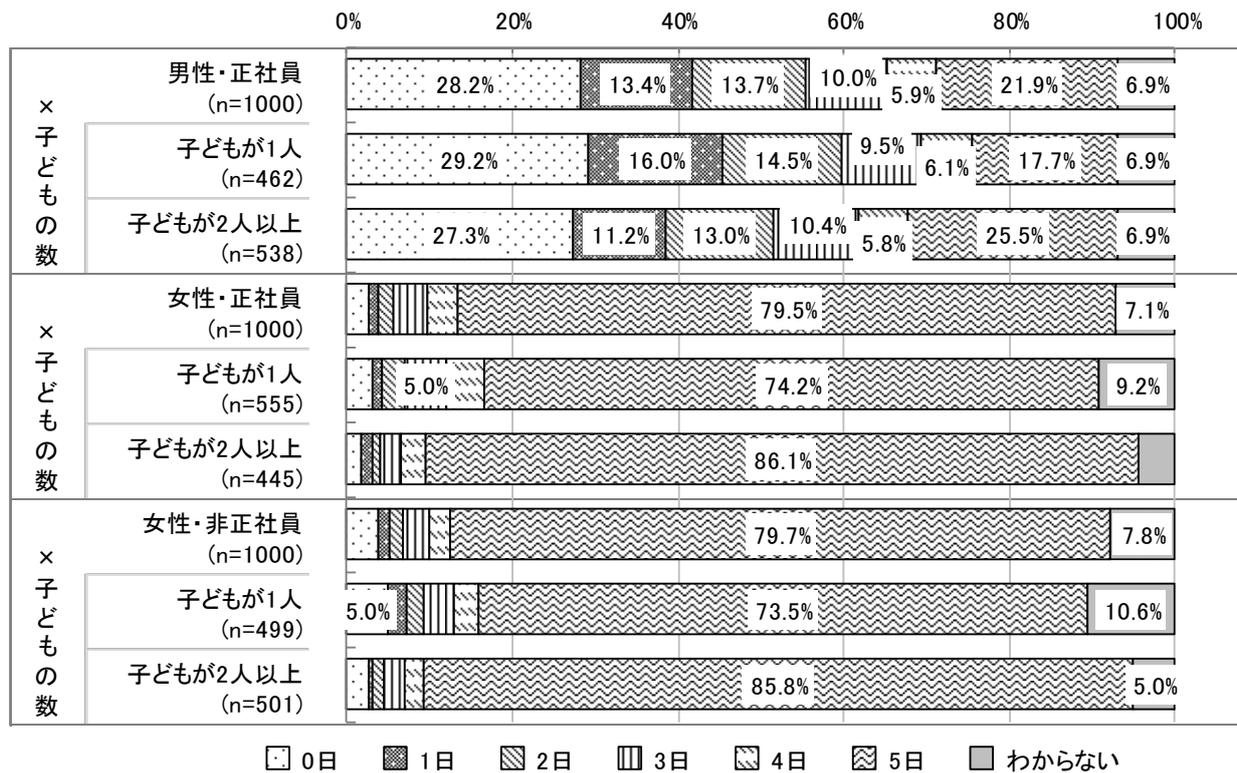
	合計	Q45.仕事のある5日間での育児を行った日数(2)風呂に入れる						
		0日	1日	2日	3日	4日	5日	わからない
男性・正社員	1000	15.4	11.1	15.5	13.4	7.8	30.7	6.1
子どもが1人	462	14.7	10.2	15.8	13.2	8.4	31.2	6.5
子どもが2人以上	538	16.0	11.9	15.2	13.6	7.2	30.3	5.8
女性・正社員	1000	7.2	4.1	3.7	6.8	5.2	65.8	7.2
子どもが1人	555	10.1	5.4	3.4	6.3	5.0	60.0	9.7
子どもが2人以上	445	3.6	2.5	4.0	7.4	5.4	73.0	4.0
女性・非正社員	1000	6.4	3.2	4.5	7.3	4.3	66.2	8.1
子どもが1人	499	8.8	4.2	5.2	8.0	5.2	57.5	11.0
子どもが2人以上	501	4.0	2.2	3.8	6.6	3.4	74.9	5.2

※回答日から数えて仕事のあった直近の5日間における、当該育児を行った頻度（日数）。

### ③ 寝かしつける

「寝かしつける」の頻度をみると、「男性・正社員」では、「0日」が28.2%でもっとも回答割合が高く、次いで「5日」が21.9%となっている。「女性・正社員」では、「5日」が79.5%でもっとも回答割合が高く、次いで「わからない」が7.1%となっている。「女性・非正社員」では、「5日」が79.7%でもっとも回答割合が高く、次いで「わからない」が7.8%となっている。

図表Ⅲ- 139 育児内容別、5日間で行った頻度\_寝かしつける：単数回答 (Q45\_3)



数表Ⅲ- 139

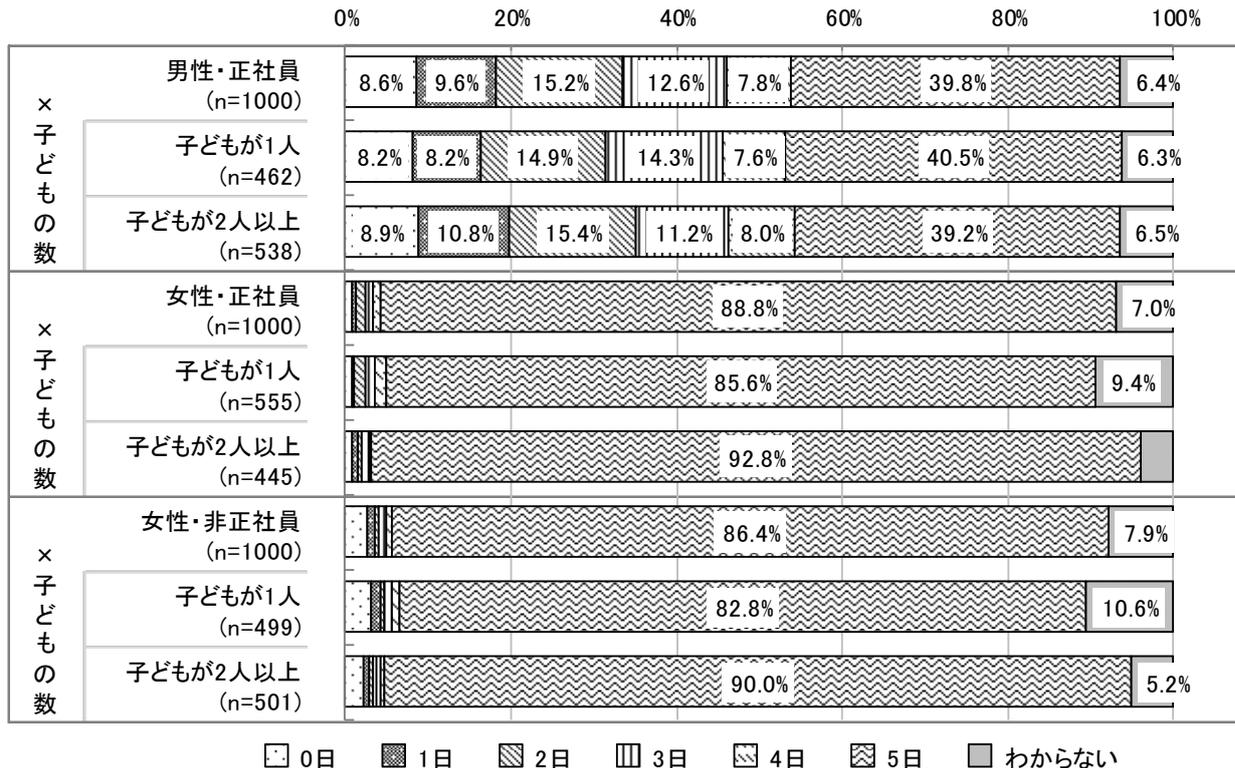
	合計	Q45.仕事のある5日間での育児を行った日数(3)寝かしつける						
		0日	1日	2日	3日	4日	5日	わからない
男性・正社員	1000	28.2	13.4	13.7	10.0	5.9	21.9	6.9
子どもが1人	462	29.2	16.0	14.5	9.5	6.1	17.7	6.9
子どもが2人以上	538	27.3	11.2	13.0	10.4	5.8	25.5	6.9
女性・正社員	1000	2.6	1.2	1.9	3.9	3.8	79.5	7.1
子どもが1人	555	3.2	1.1	2.7	5.0	4.5	74.2	9.2
子どもが2人以上	445	1.8	1.3	0.9	2.5	2.9	86.1	4.5
女性・非正社員	1000	3.8	1.4	1.6	3.2	2.5	79.7	7.8
子どもが1人	499	5.0	2.2	2.0	3.8	2.8	73.5	10.6
子どもが2人以上	501	2.6	0.6	1.2	2.6	2.2	85.8	5.0

※回答日から数えて仕事のあった直近の5日間における、当該育児を行った頻度（日数）。

#### ④ おむつの交換やトイレの助け

「おむつの交換やトイレの助け」の頻度をみると、「男性・正社員」では、「5日」が39.8%でもっとも回答割合が高く、次いで「2日」が15.2%となっている。「女性・正社員」では、「5日」が88.8%でもっとも回答割合が高く、次いで「わからない」が7.0%となっている。「女性・非正社員」では、「5日」が86.4%でもっとも回答割合が高く、次いで「わからない」が7.9%となっている。

図表Ⅲ- 140 育児内容別、5日間で行った頻度\_おむつの交換やトイレの助け  
: 単数回答 (Q45\_4)



数表Ⅲ- 140

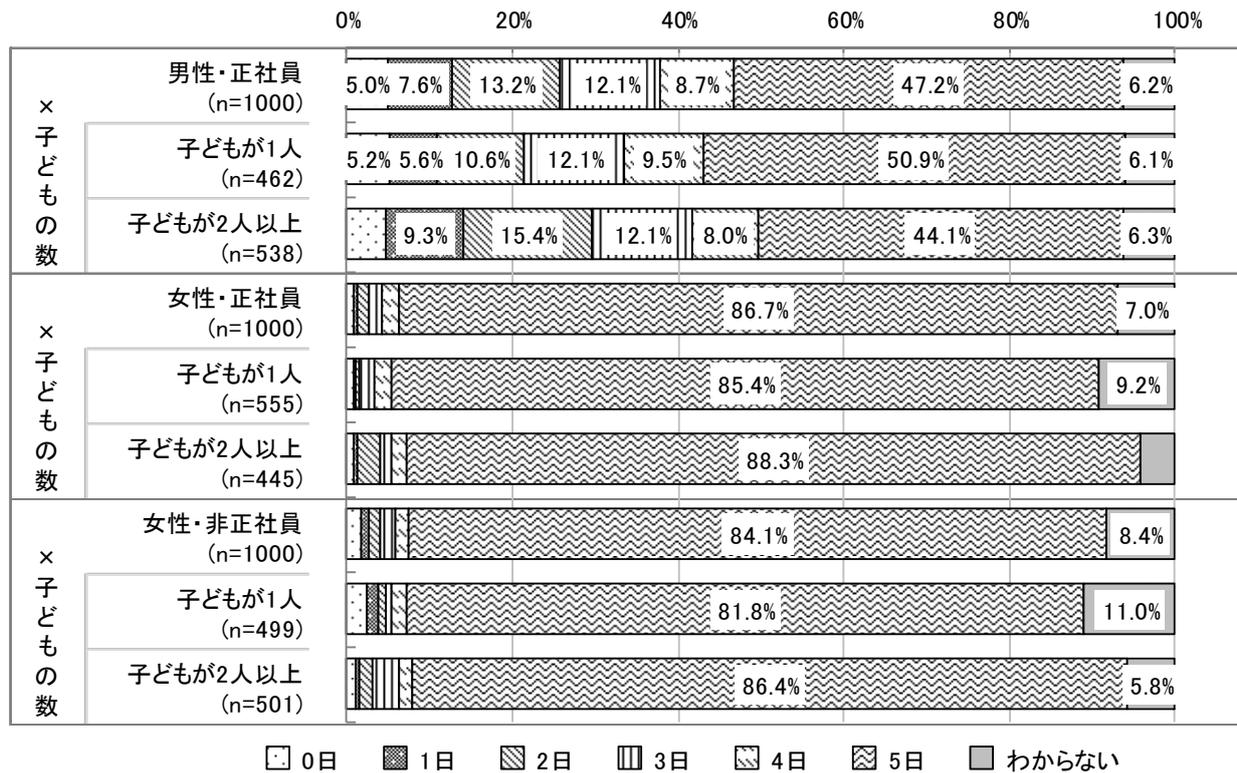
	合計	Q45.仕事のある5日間での育児を行った日数(4)おむつの交換やトイレの助け						
		0日	1日	2日	3日	4日	5日	わからない
男性・正社員	1000	8.6	9.6	15.2	12.6	7.8	39.8	6.4
子どもが1人	462	8.2	8.2	14.9	14.3	7.6	40.5	6.3
子どもが2人以上	538	8.9	10.8	15.4	11.2	8.0	39.2	6.5
女性・正社員	1000	0.8	0.5	1.0	1.0	0.9	88.8	7.0
子どもが1人	555	0.9	0.2	1.4	1.1	1.4	85.6	9.4
子どもが2人以上	445	0.7	0.9	0.4	0.9	0.2	92.8	4.0
女性・非正社員	1000	2.7	0.8	0.6	0.8	0.8	86.4	7.9
子どもが1人	499	3.2	1.0	0.6	0.8	1.0	82.8	10.6
子どもが2人以上	501	2.2	0.6	0.6	0.8	0.6	90.0	5.2

※回答日から数えて仕事のあった直近の5日間における、当該育児を行った頻度(日数)。

⑤ 遊ぶ

「遊ぶ」の頻度をみると、「男性・正社員」では、「5日」が47.2%でもっとも回答割合が高く、次いで「2日」が13.2%となっている。「女性・正社員」では、「5日」が86.7%でもっとも回答割合が高く、次いで「わからない」が7.0%となっている。「女性・非正社員」では、「5日」が84.1%でもっとも回答割合が高く、次いで「わからない」が8.4%となっている。

図表Ⅲ- 141 育児内容別、5日間で行った頻度\_遊ぶ：単数回答（Q45\_5）



数表Ⅲ- 141

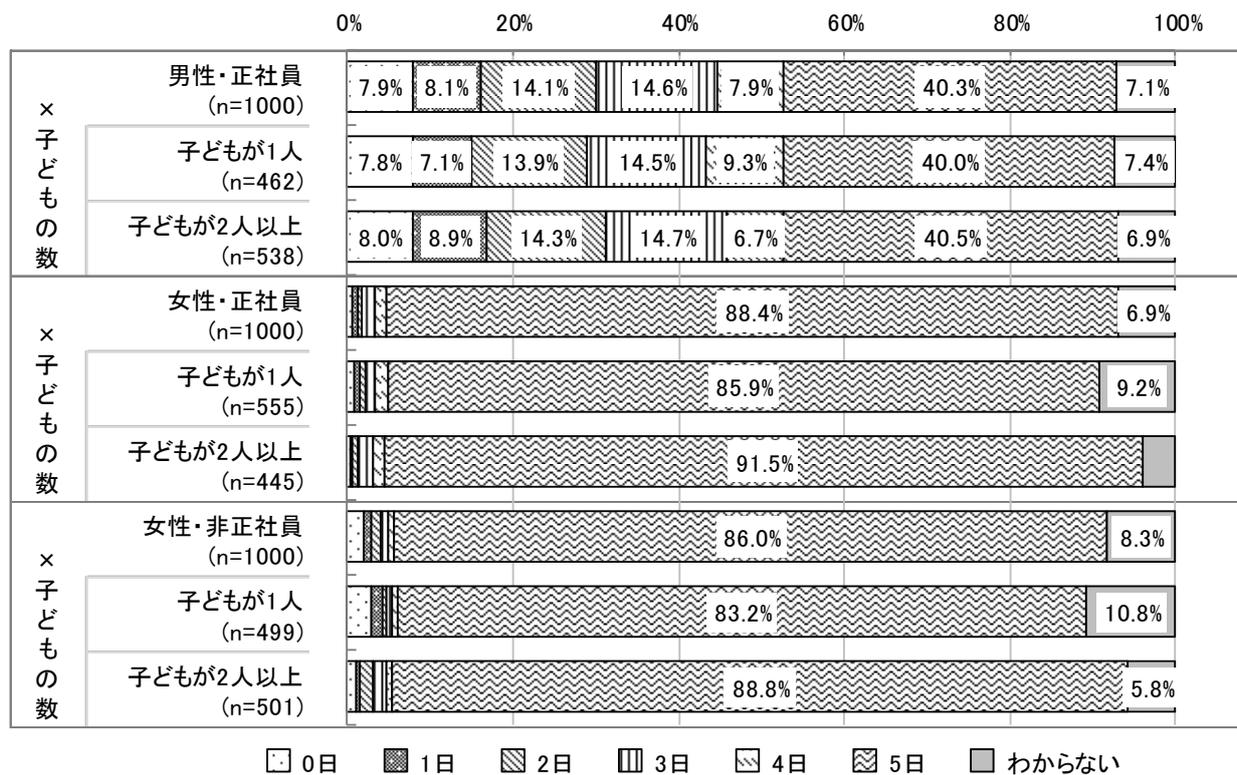
	合計	Q45.仕事のある5日間での育児を行った日数(5)遊ぶ						
		0日	1日	2日	3日	4日	5日	わからない
男性・正社員	1000	5.0	7.6	13.2	12.1	8.7	47.2	6.2
子どもが1人	462	5.2	5.6	10.6	12.1	9.5	50.9	6.1
子どもが2人以上	538	4.8	9.3	15.4	12.1	8.0	44.1	6.3
女性・正社員	1000	0.8	0.4	1.5	1.6	2.0	86.7	7.0
子どもが1人	555	0.7	0.4	0.5	1.8	2.0	85.4	9.2
子どもが2人以上	445	0.9	0.4	2.7	1.3	2.0	88.3	4.3
女性・非正社員	1000	1.7	1.0	1.3	1.8	1.7	84.1	8.4
子どもが1人	499	2.4	1.4	1.0	0.6	1.8	81.8	11.0
子どもが2人以上	501	1.0	0.6	1.6	3.0	1.6	86.4	5.8

※回答日から数えて仕事のあった直近の5日間における、当該育児を行った頻度（日数）。

⑥ 泣いたときや機嫌の悪い時にあやす

「泣いたときや機嫌の悪い時にあやす」の頻度をみると、「男性・正社員」では、「5日」が40.3%でもっとも回答割合が高く、次いで「3日」が14.6%となっている。「女性・正社員」では、「5日」が88.4%でもっとも回答割合が高く、次いで「わからない」が6.9%となっている。「女性・非正社員」では、「5日」が86.0%でもっとも回答割合が高く、次いで「わからない」が8.3%となっている。

図表Ⅲ- 142 育児内容別、5日間で行った頻度\_泣いたときや機嫌の悪い時にあやす  
: 単数回答 (Q45\_6)



数表Ⅲ- 142

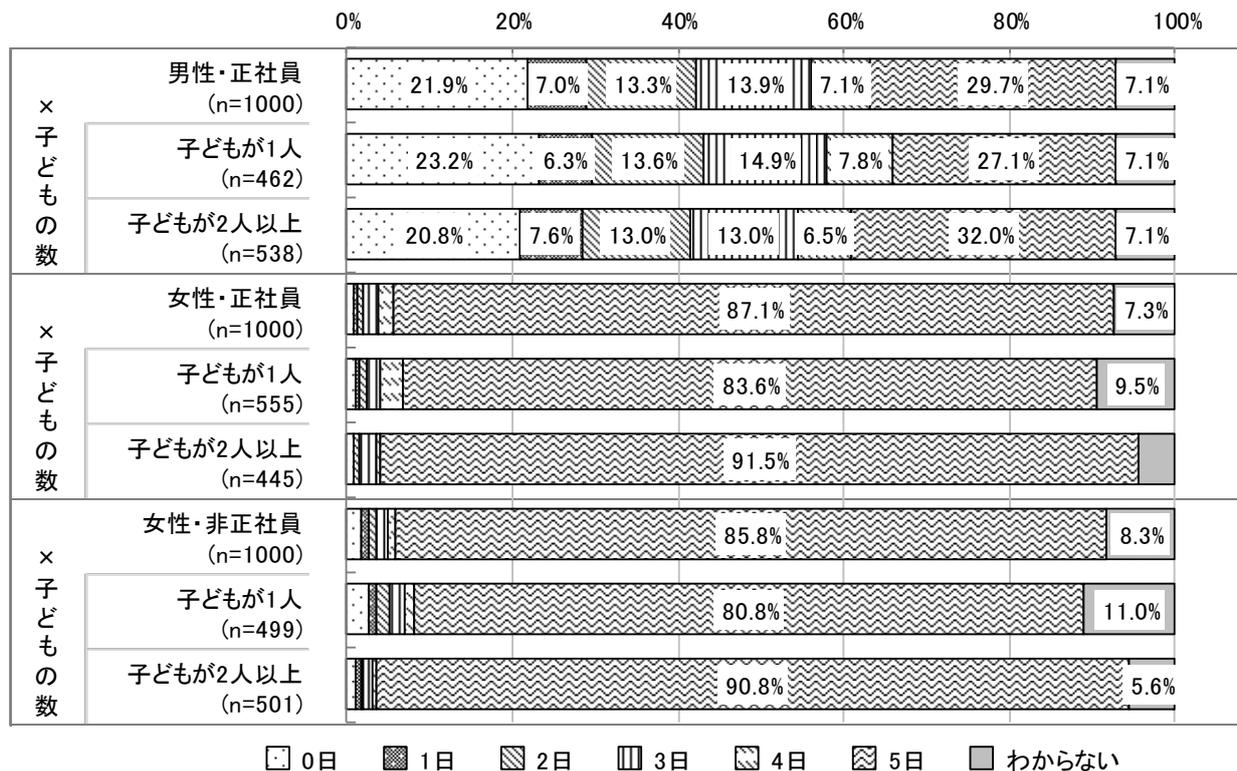
	合計	Q45.仕事のある5日間での育児を行った日数(6)泣いたときや機嫌の悪い時にあやす						
		0日	1日	2日	3日	4日	5日	わからない
男性・正社員	1000	7.9	8.1	14.1	14.6	7.9	40.3	7.1
子どもが1人	462	7.8	7.1	13.9	14.5	9.3	40.0	7.4
子どもが2人以上	538	8.0	8.9	14.3	14.7	6.7	40.5	6.9
女性・正社員	1000	0.6	0.6	0.6	1.5	1.4	88.4	6.9
子どもが1人	555	0.7	0.9	0.5	1.3	1.4	85.9	9.2
子どもが2人以上	445	0.4	0.2	0.7	1.8	1.3	91.5	4.0
女性・非正社員	1000	1.9	1.0	1.1	1.0	0.7	86.0	8.3
子どもが1人	499	2.8	1.4	0.6	0.6	0.6	83.2	10.8
子どもが2人以上	501	1.0	0.6	1.6	1.4	0.8	88.8	5.8

※回答日から数えて仕事のあった直近の5日間における、当該育児を行った頻度(日数)。

⑦ 寝支度

「寝支度」の頻度をみると、「男性・正社員」では、「5日」が29.7%でもっとも回答割合が高く、次いで「0日」が21.9%となっている。「女性・正社員」では、「5日」が87.1%でもっとも回答割合が高く、次いで「わからない」が7.3%となっている。「女性・非正社員」では、「5日」が85.8%でもっとも回答割合が高く、次いで「わからない」が8.3%となっている。

図表Ⅲ- 143 育児内容別、5日間で行った頻度\_寝支度：単数回答（Q45\_7）



数表Ⅲ- 143

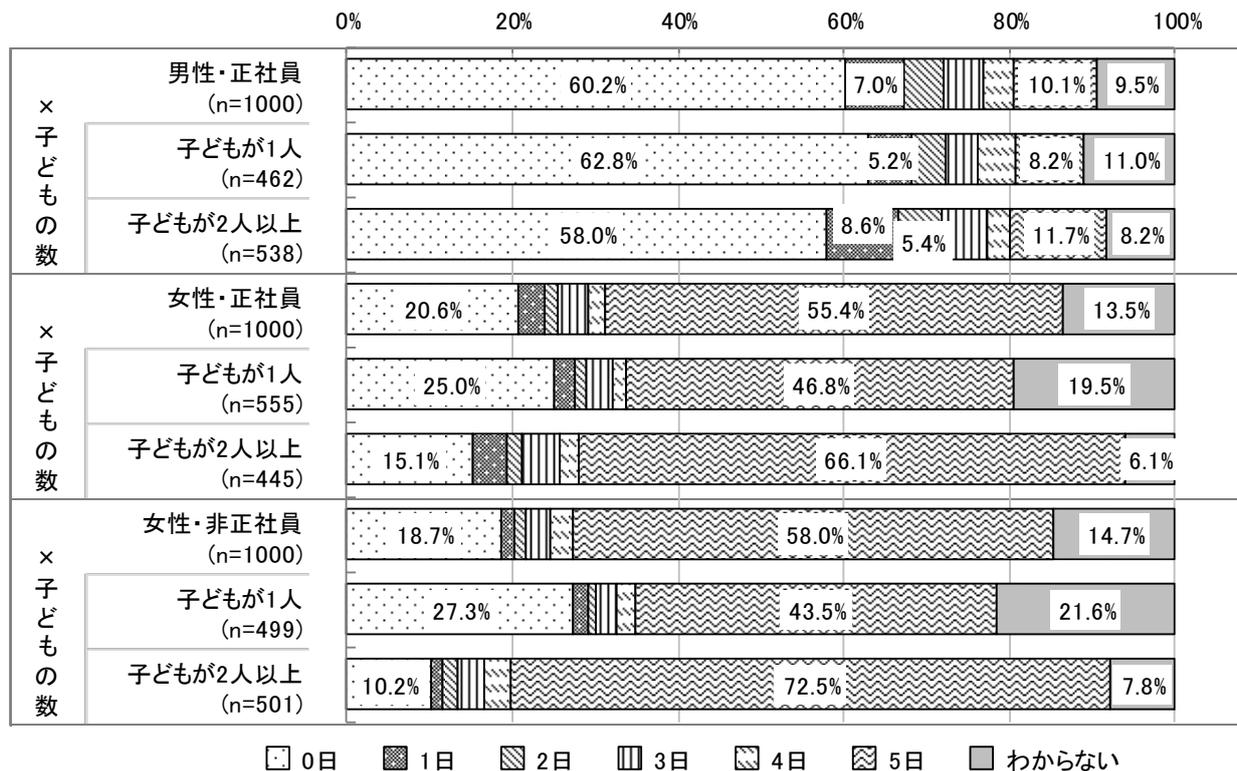
	合計	Q45.仕事のある5日間での育児を行った日数(7)寝支度						
		0日	1日	2日	3日	4日	5日	わからない
男性・正社員	1000	21.9	7.0	13.3	13.9	7.1	29.7	7.1
子どもが1人	462	23.2	6.3	13.6	14.9	7.8	27.1	7.1
子どもが2人以上	538	20.8	7.6	13.0	13.0	6.5	32.0	7.1
女性・正社員	1000	0.9	0.3	0.8	1.8	1.8	87.1	7.3
子どもが1人	555	1.1	0.5	0.9	1.4	2.9	83.6	9.5
子どもが2人以上	445	0.7	0.0	0.7	2.2	0.4	91.5	4.5
女性・非正社員	1000	1.8	0.9	0.9	1.4	0.9	85.8	8.3
子どもが1人	499	2.6	1.0	1.6	1.8	1.2	80.8	11.0
子どもが2人以上	501	1.0	0.8	0.2	1.0	0.6	90.8	5.6

※回答日から数えて仕事のあった直近の5日間における、当該育児を行った頻度（日数）。

⑧ 保育所等への送り

「保育所等への送り」の頻度をみると、「男性・正社員」では、「0日」が60.2%でもっとも回答割合が高く、次いで「5日」が10.1%となっている。「女性・正社員」では、「5日」が55.4%でもっとも回答割合が高く、次いで「0日」が20.6%となっている。「女性・非正社員」では、「5日」が58.0%でもっとも回答割合が高く、次いで「0日」が18.7%となっている。

図表Ⅲ- 144 育児内容別、5日間でいった頻度\_保育所等への送り：単数回答（Q45\_8）



数表Ⅲ- 144

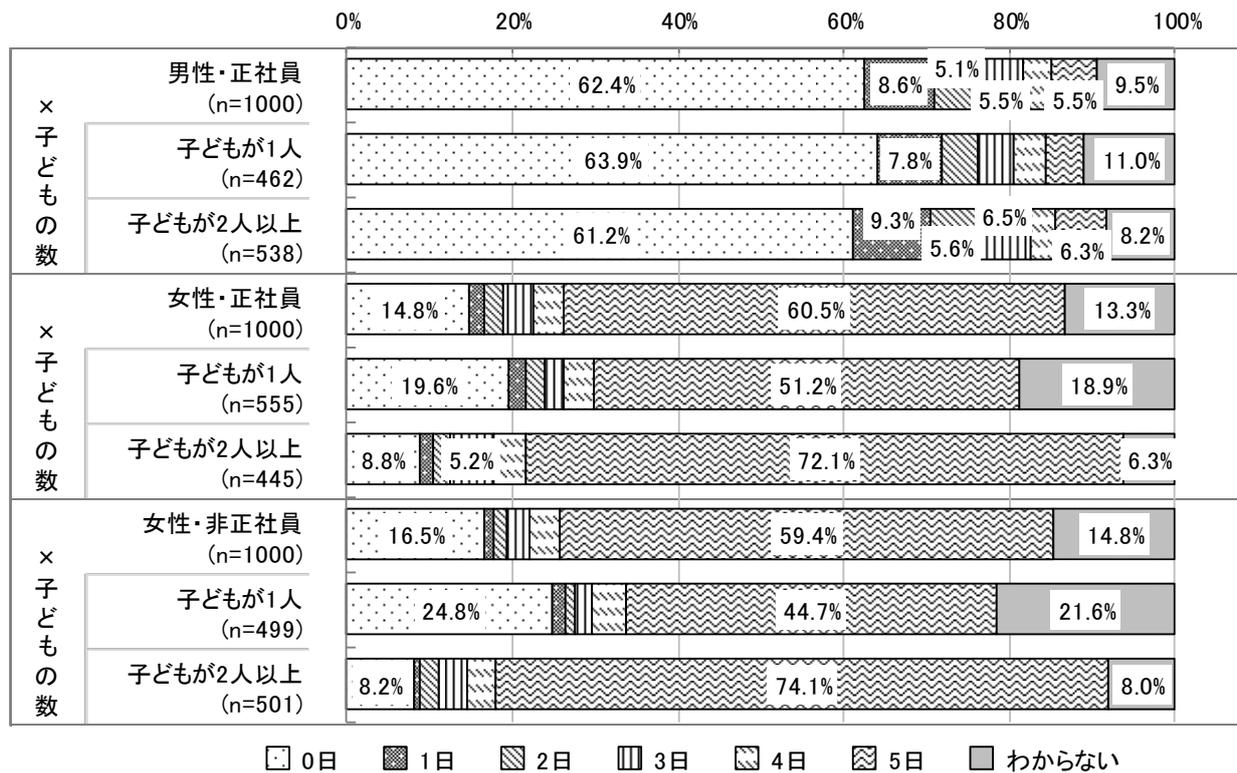
	合計	Q45.仕事のある5日間での子育てを行った日数(8)保育所等への送り						
		0日	1日	2日	3日	4日	5日	わからない
男性・正社員	1000	60.2	7.0	4.8	4.8	3.6	10.1	9.5
子どもが1人	462	62.8	5.2	4.1	4.1	4.5	8.2	11.0
子どもが2人以上	538	58.0	8.6	5.4	5.4	2.8	11.7	8.2
女性・正社員	1000	20.6	3.3	1.6	3.7	1.9	55.4	13.5
子どもが1人	555	25.0	2.5	1.4	3.1	1.6	46.8	19.5
子どもが2人以上	445	15.1	4.3	1.8	4.5	2.2	66.1	6.1
女性・非正社員	1000	18.7	1.6	1.4	2.8	2.8	58.0	14.7
子どもが1人	499	27.3	1.8	1.0	2.4	2.4	43.5	21.6
子どもが2人以上	501	10.2	1.4	1.8	3.2	3.2	72.5	7.8

※回答日から数えて仕事のあった直近の5日間における、当該育児を行った頻度（日数）。

⑨ 保育所等への迎え

「保育所等への迎え」の頻度をみると、「男性・正社員」では、「0日」が62.4%でもっとも回答割合が高く、次いで「わからない」が9.5%となっている。「女性・正社員」では、「5日」が60.5%でもっとも回答割合が高く、次いで「0日」が14.8%となっている。「女性・非正社員」では、「5日」59.4%でもっとも回答割合が高く、次いで「0日」が16.5%となっている。

図表Ⅲ- 145 育児内容別、5日間で行った頻度\_保育所等への迎え：単数回答（Q45\_9）



数表Ⅲ- 145

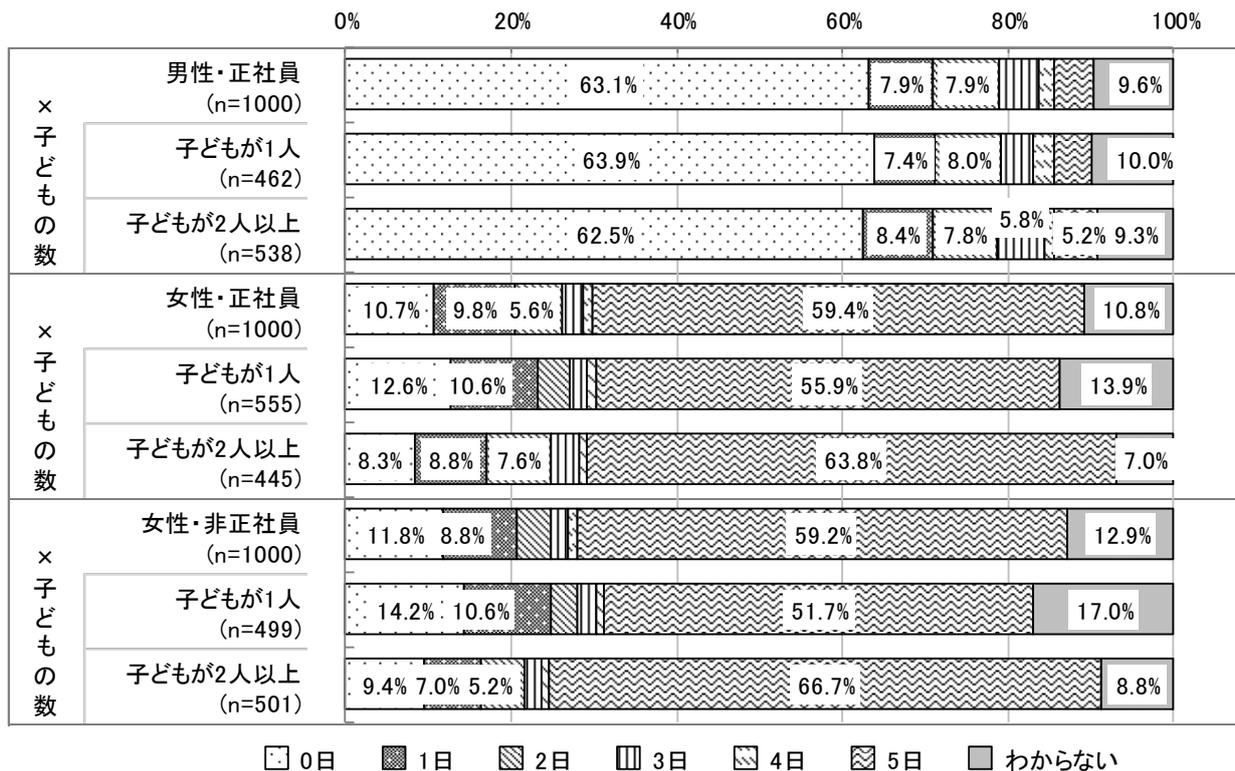
	合計	Q45.仕事のある5日間での育児を行った日数(9)保育所等への迎え						
		0日	1日	2日	3日	4日	5日	わからない
男性・正社員	1000	62.4	8.6	5.1	5.5	3.4	5.5	9.5
子どもが1人	462	63.9	7.8	4.5	4.3	3.9	4.5	11.0
子どもが2人以上	538	61.2	9.3	5.6	6.5	3.0	6.3	8.2
女性・正社員	1000	14.8	1.8	2.2	3.6	3.8	60.5	13.3
子どもが1人	555	19.6	2.0	2.3	2.3	3.6	51.2	18.9
子どもが2人以上	445	8.8	1.6	2.0	5.2	4.0	72.1	6.3
女性・非正社員	1000	16.5	1.1	1.8	2.7	3.7	59.4	14.8
子どもが1人	499	24.8	1.6	1.2	2.0	4.0	44.7	21.6
子どもが2人以上	501	8.2	0.6	2.4	3.4	3.4	74.1	8.0

※回答日から数えて仕事のあった直近の5日間における、当該育児を行った頻度（日数）。

### ⑩ 育児に関する予定の管理

「育児に関する予定の管理」の頻度をみると、「男性・正社員」では、「0日」が63.1%でもっとも回答割合が高く、次いで「わからない」が9.6%となっている。「女性・正社員」では、「5日」が59.4%でもっとも回答割合が高く、次いで「わからない」が10.8%となっている。「女性・非正社員」では、「5日」が59.2%でもっとも回答割合が高く、次いで「わからない」が12.9%となっている。

図表Ⅲ- 146 育児内容別、5日間で行った頻度\_育児に関する予定の管理：単数回答（Q45\_10）



数表Ⅲ- 146

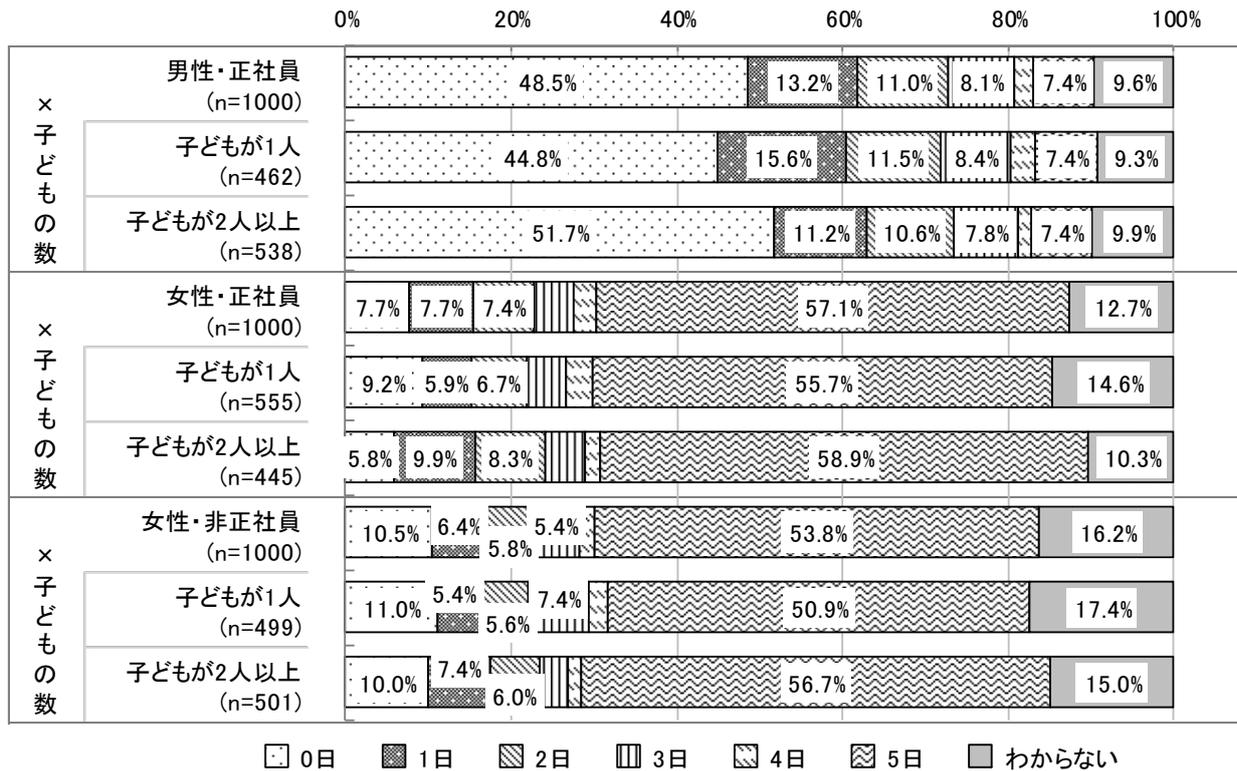
	合計	Q45.仕事のある5日間での子育てを行った日数(10)育児に関する予定の管理						
		0日	1日	2日	3日	4日	5日	わからない
男性・正社員	1000	63.1	7.9	7.9	4.9	1.7	4.9	9.6
子どもが1人	462	63.9	7.4	8.0	3.9	2.4	4.5	10.0
子どもが2人以上	538	62.5	8.4	7.8	5.8	1.1	5.2	9.3
女性・正社員	1000	10.7	9.8	5.6	2.6	1.1	59.4	10.8
子どもが1人	555	12.6	10.6	4.0	2.0	1.1	55.9	13.9
子どもが2人以上	445	8.3	8.8	7.6	3.4	1.1	63.8	7.0
女性・非正社員	1000	11.8	8.8	4.2	2.1	1.0	59.2	12.9
子どもが1人	499	14.2	10.6	3.2	2.2	1.0	51.7	17.0
子どもが2人以上	501	9.4	7.0	5.2	2.0	1.0	66.7	8.8

※回答日から数えて仕事のあった直近の5日間における、当該育児を行った頻度（日数）。

⑪ 育児に関する情報収集

「育児に関する情報収集」の頻度をみると、「男性・正社員」では、「0日」が48.5%でもっとも回答割合が高く、次いで「1日」が13.2%となっている。「女性・正社員」では、「5日」が57.1%でもっとも回答割合が高く、次いで「わからない」が12.7%となっている。「女性・非正社員」では、「5日」が53.8%でもっとも回答割合が高く、次いで「わからない」が16.2%となっている。

図表Ⅲ- 147 育児内容別、5日間で行った頻度\_育児に関する情報収集：単数回答（Q45\_11）



数表Ⅲ- 147

	合計	Q45.仕事のある5日間での育児を行った日数(1)育児に関する情報収集						
		0日	1日	2日	3日	4日	5日	わからない
男性・正社員	1000	48.5	13.2	11.0	8.1	2.2	7.4	9.6
子どもが1人	462	44.8	15.6	11.5	8.4	3.0	7.4	9.3
子どもが2人以上	538	51.7	11.2	10.6	7.8	1.5	7.4	9.9
女性・正社員	1000	7.7	7.7	7.4	4.8	2.6	57.1	12.7
子どもが1人	555	9.2	5.9	6.7	4.7	3.2	55.7	14.6
子どもが2人以上	445	5.8	9.9	8.3	4.9	1.8	58.9	10.3
女性・非正社員	1000	10.5	6.4	5.8	5.4	1.9	53.8	16.2
子どもが1人	499	11.0	5.4	5.6	7.4	2.2	50.9	17.4
子どもが2人以上	501	10.0	7.4	6.0	3.4	1.6	56.7	15.0

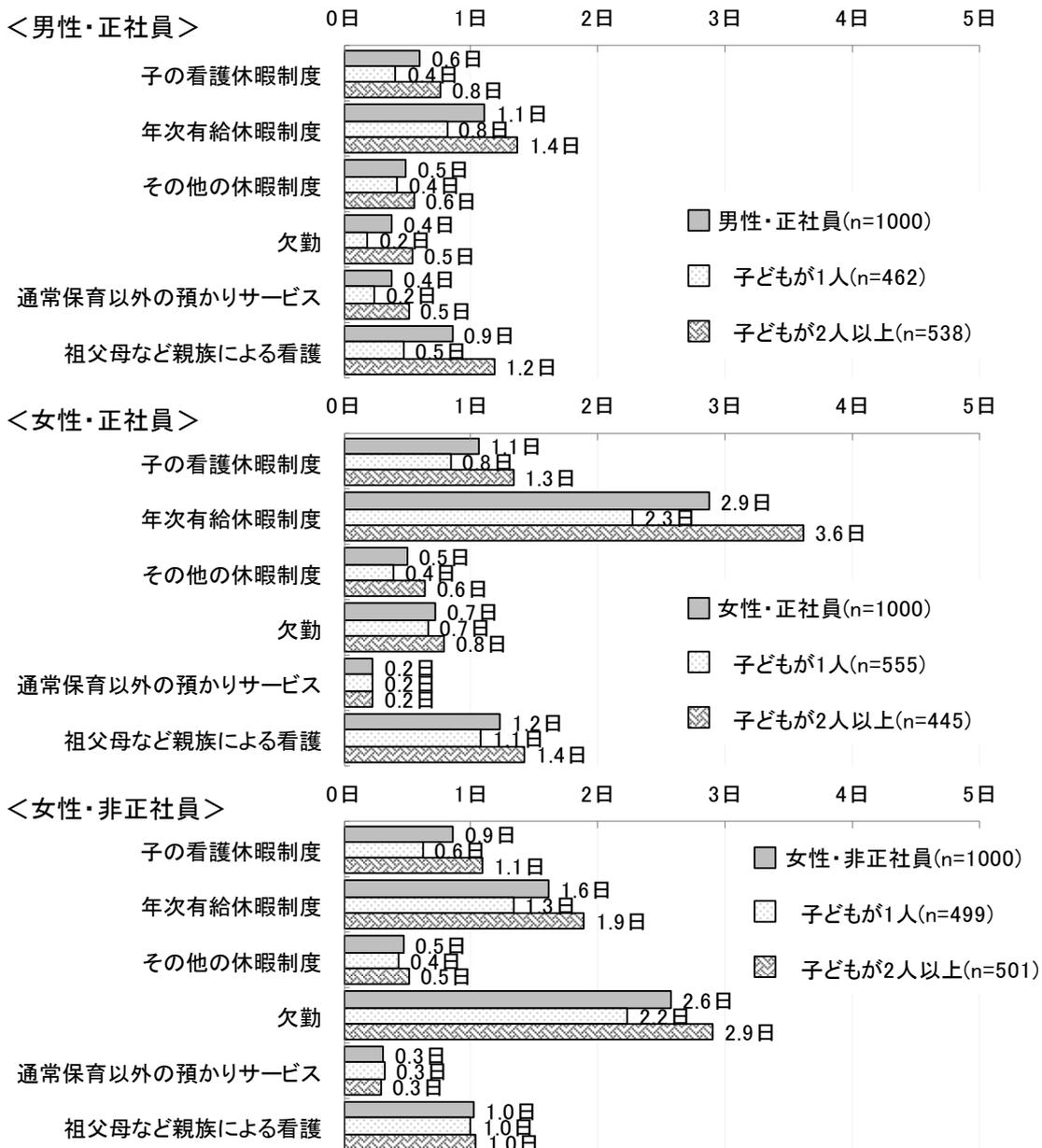
※回答日から数えて仕事のあった直近の5日間における、当該育児を行った頻度（日数）。

(3) この1年間に、子どもの病気や、感染予防で自宅待機する子どものために利用した制度等の日数

① 子どもの病気のために利用した制度等の日数

この1年間に子どもの病気のために利用した制度等の日数の平均を制度別にみると、「男性・正社員」では、「年次有給休暇制度」が1.1日でもっとも平均日数が多く、次いで「祖父母など親族による看護」が0.9日となっている。「女性・正社員」では、「年次有給休暇制度」が2.9日でもっとも平均日数が多く、次いで「祖父母など親族による看護」が1.2日となっている。「女性・非正社員」では、「欠勤」が2.6日でもっとも平均日数が多く、次いで「年次有給休暇制度」が1.6日となっている。

図表Ⅲ- 148 この1年間に子どもの病気のために利用した制度別平均利用日数：数量回答 (Q47\_1)



数表Ⅲ- 148

	合計	Q47_1.子どもの病気のために利用した制度等の日数(平均)					
		子の看護休暇制度	年次有給休暇制度	その他の休暇制度	欠勤	通常保育以外の預かりサービス	祖父母など親族による看護
男性・正社員	1000	0.60	1.11	0.49	0.38	0.38	0.85
子どもが1人	462	0.41	0.81	0.42	0.19	0.24	0.47
子どもが2人以上	538	0.76	1.37	0.55	0.54	0.51	1.18
女性・正社員	1000	1.06	2.87	0.50	0.72	0.23	1.23
子どもが1人	555	0.84	2.27	0.39	0.66	0.23	1.08
子どもが2人以上	445	1.33	3.61	0.64	0.79	0.23	1.42
女性・非正社員	1000	0.86	1.61	0.47	2.57	0.31	1.02
子どもが1人	499	0.62	1.33	0.43	2.23	0.32	1.00
子どもが2人以上	501	1.09	1.89	0.51	2.90	0.29	1.04

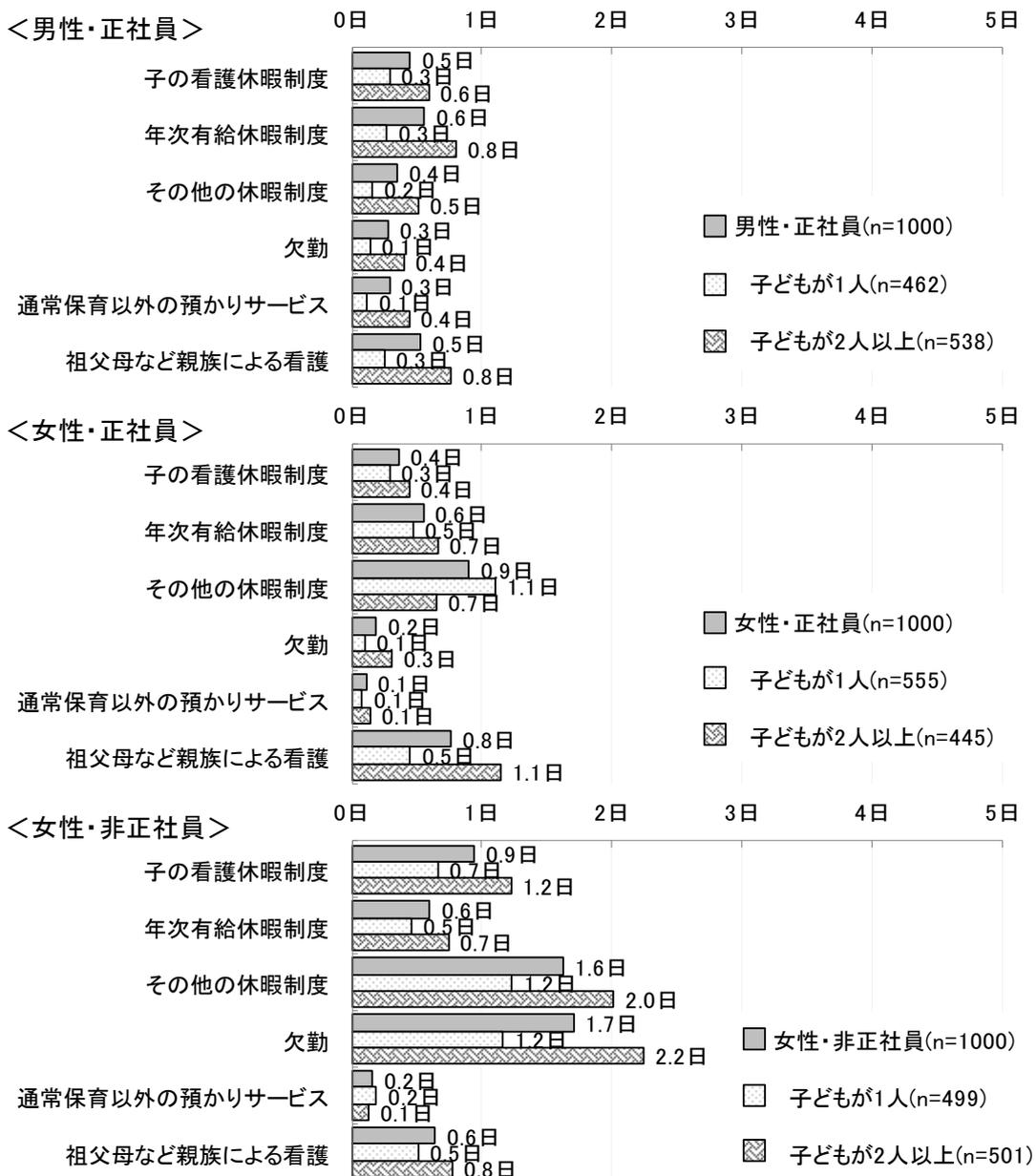
※上表は、平均日数。

※本調査では、半日や時間単位で利用した場合は合算して繰り上げた日数換算で聴き取りしている。

## ② 自宅待機の子どものために利用した制度等の日数

この1年間に感染予防の観点から自宅待機をしている子どものために利用した制度等の日数の平均を制度別にみると、「男性・正社員」では、「年次有給休暇制度」が0.6日でもっとも平均日数が多く、次いで「子の看護休暇制度」「祖父母など親族による看護」が0.5日となっている。「女性・正社員」では、「その他の休暇制度」が0.9日でもっとも平均日数が多く、次いで「祖父母など親族による看護」が0.8日となっている。「女性・非正社員」では、「欠勤」が1.7日でもっとも平均日数が多く、次いで「その他の休暇制度」が1.6日となっている。

図表Ⅲ- 149 この1年間に自宅待機の子どものために利用した制度別平均利用日数  
：数量回答 (Q47\_2)



数表Ⅲ- 149

	合計	Q47.2.自宅待機の子どものために利用した制度等の日数(平均)					
		子の看護休暇制度	年次有給休暇制度	その他の休暇制度	欠勤	通常保育以外の預かりサービス	祖父母など親族による看護
男性・正社員	1000	0.45	0.56	0.35	0.28	0.29	0.53
子どもが1人	462	0.29	0.27	0.16	0.14	0.12	0.25
子どもが2人以上	538	0.59	0.80	0.51	0.40	0.44	0.76
女性・正社員	1000	0.36	0.55	0.90	0.19	0.11	0.76
子どもが1人	555	0.29	0.47	1.10	0.10	0.08	0.45
子どもが2人以上	445	0.44	0.66	0.65	0.31	0.14	1.14
女性・非正社員	1000	0.94	0.60	1.62	1.70	0.16	0.64
子どもが1人	499	0.66	0.46	1.23	1.16	0.19	0.51
子どもが2人以上	501	1.22	0.74	2.01	2.24	0.13	0.77

※上表は、平均日数。

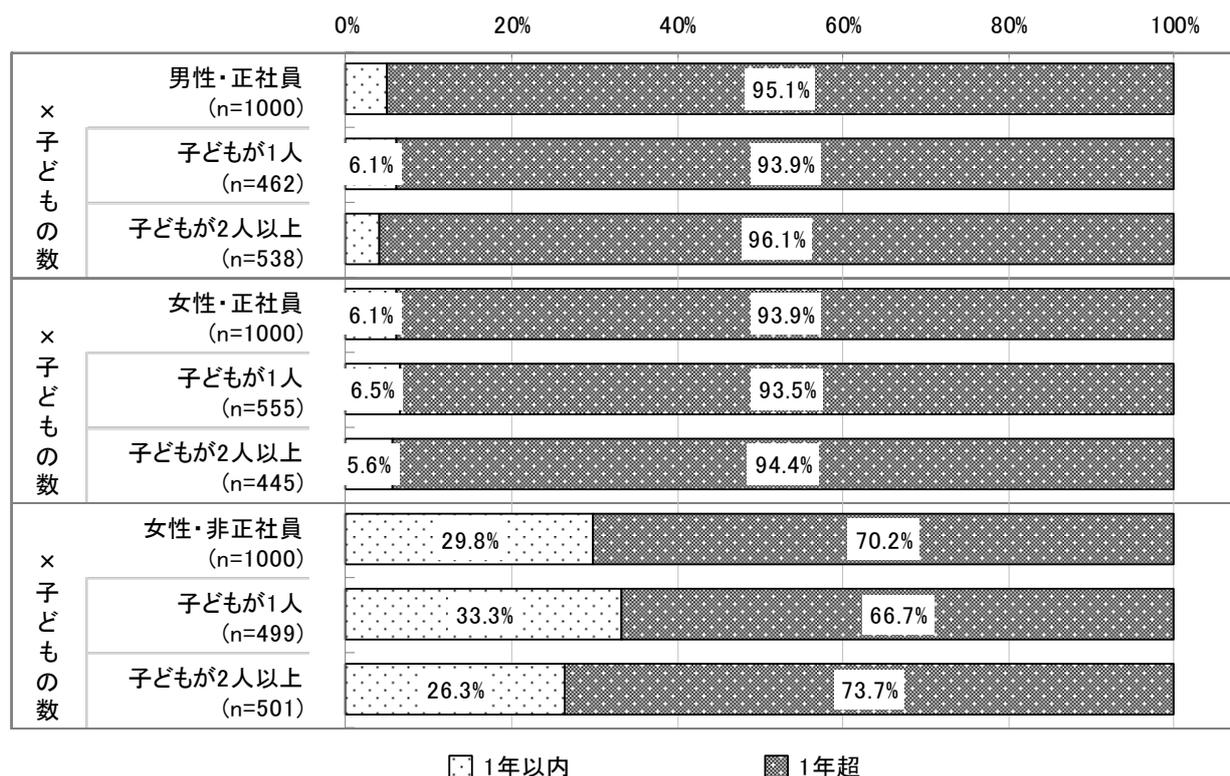
※本調査では、半日や時間単位で利用した場合は合算して繰り上げた日数換算で聴き取りしている。

(4) 入社後半年以内で、子どもの病気のために利用した制度等の日数

① 現在の勤続年数

現在の勤続年数について把握すると、「男性・正社員」では、「1年超」が95.1%、「1年以内」が4.9%となっている。「女性・正社員」では、「1年超」が93.9%、「1年以内」が6.1%となっている。「女性・非正社員」では、「1年超」が70.2%、「1年以内」が29.8%となっている。

図表Ⅲ- 150 現在の勤続年数：単数回答（Q48-1）



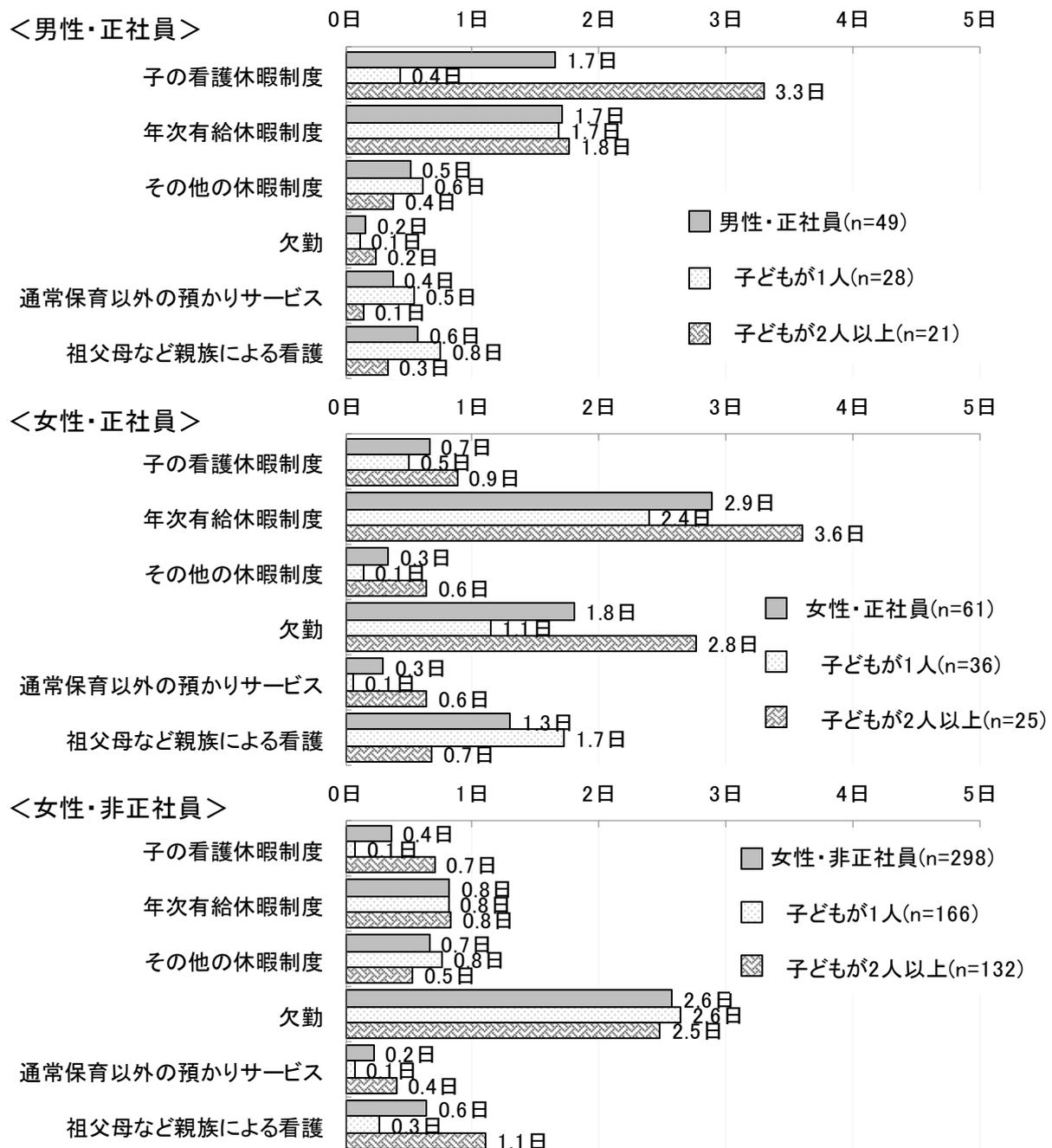
数表Ⅲ- 150

	合計	Q48-1.現在の勤続年数	
		1年以内	1年超
男性・正社員	1000	4.9	95.1
子どもが1人	462	6.1	93.9
子どもが2人以上	538	3.9	96.1
女性・正社員	1000	6.1	93.9
子どもが1人	555	6.5	93.5
子どもが2人以上	445	5.6	94.4
女性・非正社員	1000	29.8	70.2
子どもが1人	499	33.3	66.7
子どもが2人以上	501	26.3	73.7

## ② 入社半年以内で子どもの病気のために利用した制度等の日数

① (Q48-1) で現在の勤務先における勤続年数が1年以内の回答者について、入社半年以内で子どもの病気のために利用した制度等の日数の平均を制度別にみると、「男性・正社員」では、「子の看護休暇制度」「年次有給休暇制度」が1.7日でもっとも平均日数が多く、次いで「祖父母など親族による看護」が0.6日となっている。「女性・正社員」では、「年次有給休暇制度」が2.9日でもっとも平均日数が多く、次いで「欠勤」が1.8日となっている。「女性・非正社員」では、「欠勤」が2.6日でもっとも平均日数が多く、次いで「年次有給休暇制度」が0.8日となっている。

図表Ⅲ- 151 入社後半年以内の制度別平均利用日数：数量回答 (Q48-2)



※現在の勤務先の継続年数 (Q48-1) で「1.1年以内」を選択した回答者を集計対象とする。

数表Ⅲ- 151

	合計	Q48-2.入社後半年以内の利用日数(平均)					
		子の看護休暇制度	年次有給休暇制度	その他の休暇制度	欠勤	通常保育以外の預かりサービス	祖父母など親族による看護
男性・正社員	49	1.65	1.71	0.51	0.16	0.37	0.57
子どもが1人	28	0.43	1.68	0.61	0.11	0.54	0.75
子どもが2人以上	21	3.29	1.76	0.38	0.24	0.14	0.33
女性・正社員	61	0.66	2.89	0.34	1.80	0.30	1.30
子どもが1人	36	0.50	2.39	0.14	1.14	0.06	1.72
子どもが2人以上	25	0.88	3.60	0.64	2.76	0.64	0.68
女性・非正社員	298	0.36	0.82	0.66	2.57	0.22	0.64
子どもが1人	166	0.08	0.81	0.76	2.64	0.07	0.27
子どもが2人以上	132	0.70	0.83	0.53	2.48	0.40	1.10

※上表は、平均日数。

※本調査では、半日や時間単位で利用した場合は合算して繰り上げた日数換算で聴き取りしている。

※現在の勤務先の継続年数（Q48-1）で「1.1年以内」を選択した回答者を集計対象とする。

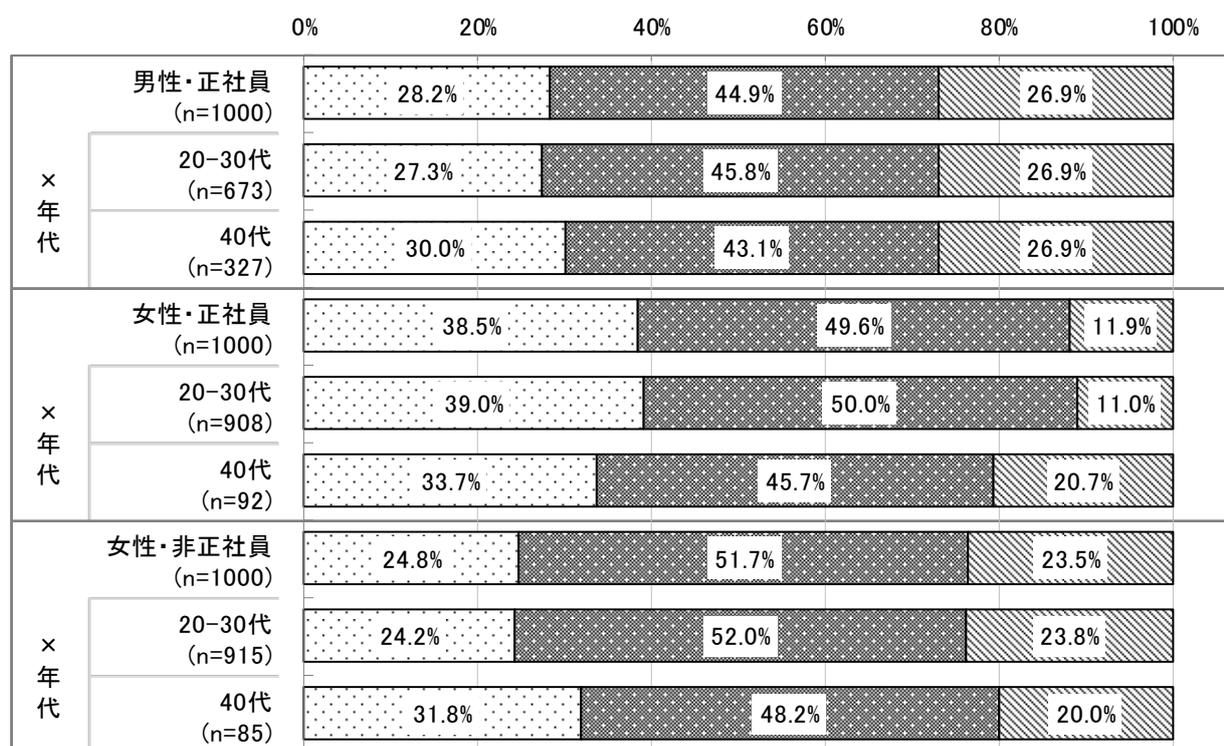
## 7. 介護について

### (1) 仕事と介護に関する認知

#### ① 介護休業

介護休業の認知状況をみると、「男性・正社員」では、「聞いたことはあるが、どのようなものか内容は知らない」が44.9%でもっとも回答割合が高く、次いで「聞いたことがあり、どのようなものか内容も知っている」が28.2%となっている。「女性・正社員」では、「聞いたことはあるが、どのようなものか内容は知らない」が49.6%でもっとも回答割合が高く、次いで「聞いたことがあり、どのようなものか内容も知っている」が38.5%となっている。「女性・非正社員」では、「聞いたことはあるが、どのようなものか内容は知らない」が51.7%でもっとも回答割合が高く、次いで「聞いたことがあり、どのようなものか内容も知っている」が24.8%となっている。

図表Ⅲ- 152 仕事と介護に関する認知\_介護休業：単数回答（Q43\_1）



- 聞いたことがあり、どのようなものか内容も知っている
- 聞いたことはあるが、どのようなものか内容は知らない
- ▨ はじめて聞いた

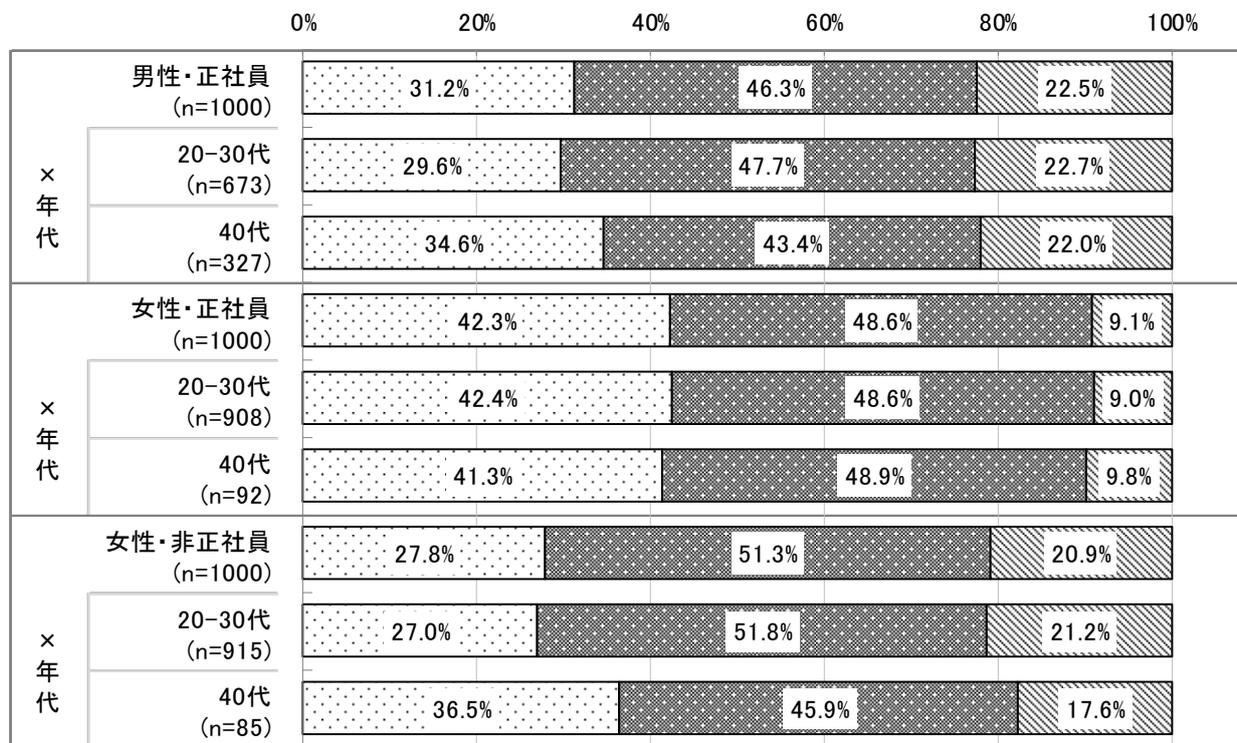
数表Ⅲ- 152

	合計	Q43.仕事と介護の両立に関する制度や施設の認知状況 (1)介護休業		
		聞いたことがあり、 どのようなものか 内容も知っている	聞いたことはある が、どのようなも のか内容は知らない	はじめて聞いた
男性・正社員	1000	28.2	44.9	26.9
20-30代	673	27.3	45.8	26.9
40代	327	30.0	43.1	26.9
女性・正社員	1000	38.5	49.6	11.9
20-30代	908	39.0	50.0	11.0
40代	92	33.7	45.7	20.7
女性・非正社員	1000	24.8	51.7	23.5
20-30代	915	24.2	52.0	23.8
40代	85	31.8	48.2	20.0

## ② 介護休暇

介護休暇の認知状況をみると、「男性・正社員」では、「聞いたことはあるが、どのようなものか内容は知らない」が46.3%でもっとも回答割合が高く、次いで「聞いたことがあり、どのようなものか内容も知っている」が31.2%となっている。「女性・正社員」では、「聞いたことはあるが、どのようなものか内容は知らない」が48.6%でもっとも回答割合が高く、次いで「聞いたことがあり、どのようなものか内容も知っている」が42.3%となっている。「女性・非正社員」では、「聞いたことはあるが、どのようなものか内容は知らない」が51.3%でもっとも回答割合が高く、次いで「聞いたことがあり、どのようなものか内容も知っている」が27.8%となっている。

図表Ⅲ- 153 仕事と介護に関する認知\_介護休暇：単数回答（Q43\_2）



- 聞いたことがあり、どのようなものか内容も知っている
- 聞いたことはあるが、どのようなものか内容は知らない
- ▨ はじめて聞いた

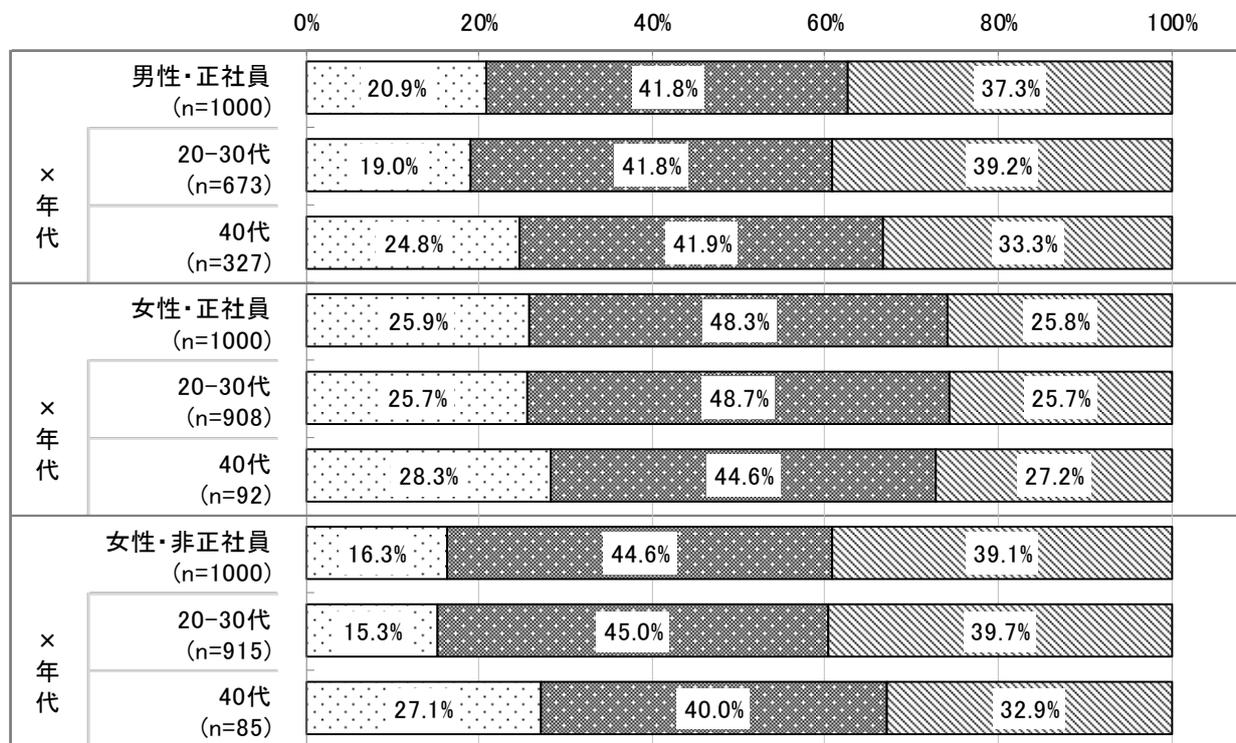
数表Ⅲ- 153

	合計	Q43.仕事と介護の両立に関する制度や施設の認知状況 (2)介護休暇		
		聞いたことがあり、 どのようなものか 内容も知っている	聞いたことはある が、どのようなも のか内容は知らない	はじめて聞いた
男性・正社員	1000	31.2	46.3	22.5
20-30代	673	29.6	47.7	22.7
40代	327	34.6	43.4	22.0
女性・正社員	1000	42.3	48.6	9.1
20-30代	908	42.4	48.6	9.0
40代	92	41.3	48.9	9.8
女性・非正社員	1000	27.8	51.3	20.9
20-30代	915	27.0	51.8	21.2
40代	85	36.5	45.9	17.6

### ③ 介護休業給付

介護休業給付の認知状況をみると、「男性・正社員」では、「聞いたことはあるが、どのようなものか内容は知らない」が41.8%でもっとも回答割合が高く、次いで「はじめて聞いた」が37.3%となっている。「女性・正社員」では、「聞いたことはあるが、どのようなものか内容は知らない」が48.3%でもっとも回答割合が高く、次いで「聞いたことがあり、どのようなものか内容も知っている」が25.9%となっている。「女性・非正社員」では、「聞いたことはあるが、どのようなものか内容は知らない」が44.6%でもっとも回答割合が高く、次いで「はじめて聞いた」が39.1%となっている。

図表Ⅲ- 154 仕事と介護に関する認知\_介護休業給付：単数回答（Q43\_3）



- 聞いたことがあり、どのようなものか内容も知っている
- 聞いたことはあるが、どのようなものか内容は知らない
- ▨ はじめて聞いた

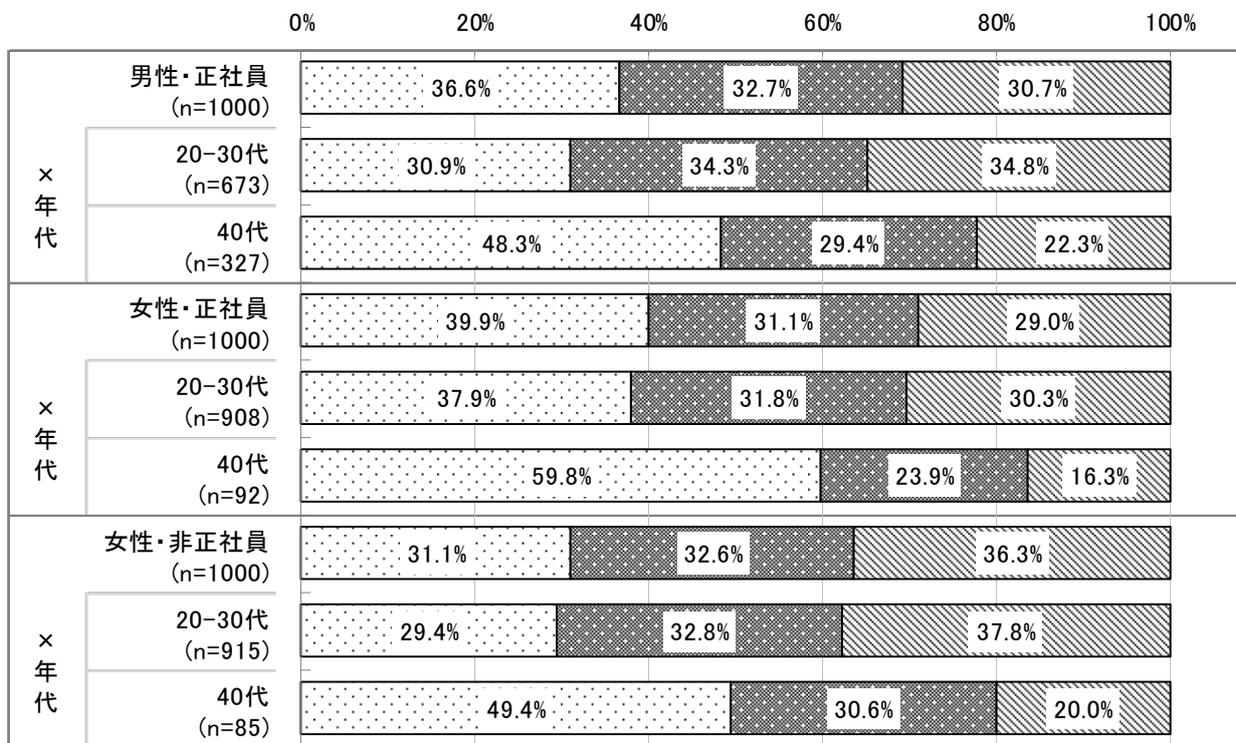
数表Ⅲ- 154

	合計	Q43.仕事と介護の両立に関する制度や施設の認知状況 (3)介護休業給付		
		聞いたことがあり、 どのようなものか 内容も知っている	聞いたことはある が、どのようなも のか内容は知らない	はじめて聞いた
男性・正社員	1000	20.9	41.8	37.3
20-30代	673	19.0	41.8	39.2
40代	327	24.8	41.9	33.3
女性・正社員	1000	25.9	48.3	25.8
20-30代	908	25.7	48.7	25.7
40代	92	28.3	44.6	27.2
女性・非正社員	1000	16.3	44.6	39.1
20-30代	915	15.3	45.0	39.7
40代	85	27.1	40.0	32.9

#### ④ 40歳から介護保険に加入すること

40歳から介護保険に加入することの認知状況をみると、「男性・正社員」では、「聞いたことがあり、どのようなものか内容も知っている」が36.6%でもっとも回答割合が高く、次いで「聞いたことはあるが、どのようなものか内容は知らない」が32.7%となっている。「女性・正社員」では、「聞いたことがあり、どのようなものか内容も知っている」が39.9%でもっとも回答割合が高く、次いで「聞いたことはあるが、どのようなものか内容は知らない」が31.1%となっている。「女性・非正社員」では、「はじめて聞いた」が36.3%でもっとも回答割合が高く、次いで「聞いたことはあるが、どのようなものか内容は知らない」が32.6%となっている。

図表Ⅲ- 155 仕事と介護に関する認知\_40歳から介護保険に加入すること：単数回答（Q43\_4）



- 聞いたことがあり、どのようなものか内容も知っている
- 聞いたことはあるが、どのようなものか内容は知らない
- ▨ はじめて聞いた

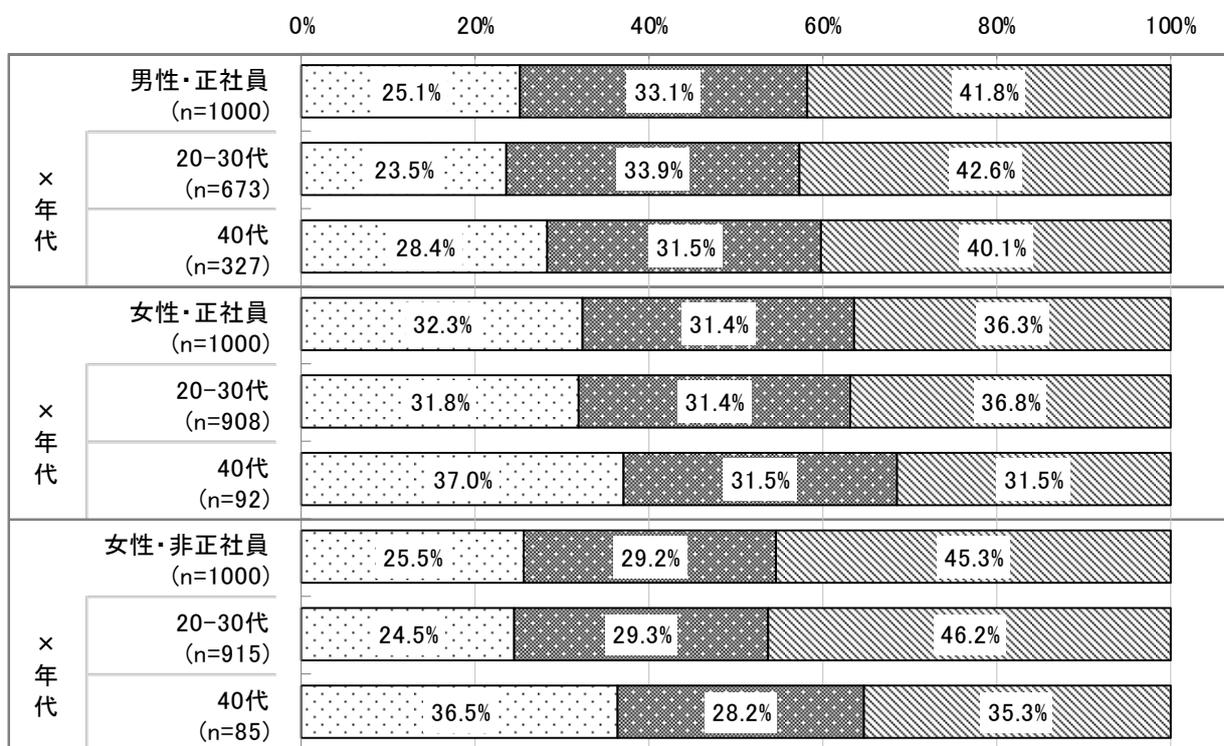
数表Ⅲ- 155

	合計	Q43.仕事と介護の両立に関する制度や施設の認知状況 (4)40歳から介護保険に加入すること		
		聞いたことがあり、 どのようなものか 内容も知っている	聞いたことはある が、どのようなも のか内容は知らない	はじめて聞いた
男性・正社員	1000	36.6	32.7	30.7
20-30代	673	30.9	34.3	34.8
40代	327	48.3	29.4	22.3
女性・正社員	1000	39.9	31.1	29.0
20-30代	908	37.9	31.8	30.3
40代	92	59.8	23.9	16.3
女性・非正社員	1000	31.1	32.6	36.3
20-30代	915	29.4	32.8	37.8
40代	85	49.4	30.6	20.0

### ⑤ 65歳から介護保険の認定が受けられること

65歳から介護保険の認定が受けられることの認知状況をみると、「男性・正社員」では、「はじめて聞いた」が41.8%でもっとも回答割合が高く、次いで「聞いたことはあるが、どのようなものか内容は知らない」が33.1%となっている。「女性・正社員」では、「はじめて聞いた」が36.3%でもっとも回答割合が高く、次いで「聞いたことがあり、どのようなものか内容も知っている」が32.3%となっている。「女性・非正社員」では、「はじめて聞いた」が45.3%でもっとも回答割合が高く、次いで「聞いたことはあるが、どのようなものか内容は知らない」が29.2%となっている。

図表Ⅲ- 156 仕事と介護に関する認知\_65歳から介護保険の認定が受けられること  
: 単数回答 (Q43\_5)



- はじめて聞いた
- 聞いたことはあるが、どのようなものか内容は知らない
- ▨ 聞いたことがあり、どのようなものか内容も知っている

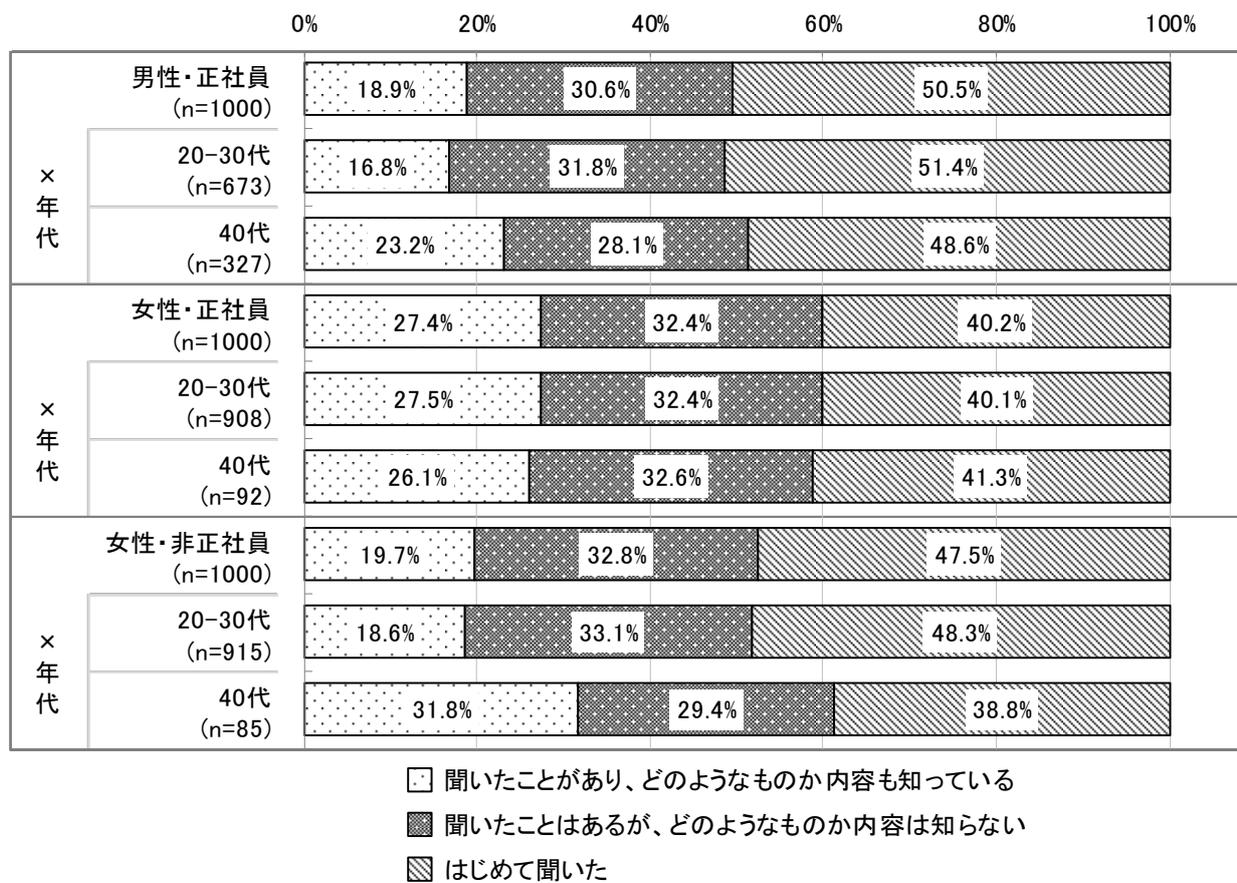
数表Ⅲ- 156

	合計	Q43.仕事と介護の両立に関する制度や施設の認知状況 (5)65歳から介護保険の認定が受けられ、介護保険による 介護サービスが受けられること		
		聞いたことがあり、 どのようなものか 内容も知っている	聞いたことはある が、どのようなも のか内容は知らない	はじめて聞いた
男性・正社員	1000	25.1	33.1	41.8
20-30代	673	23.5	33.9	42.6
40代	327	28.4	31.5	40.1
女性・正社員	1000	32.3	31.4	36.3
20-30代	908	31.8	31.4	36.8
40代	92	37.0	31.5	31.5
女性・非正社員	1000	25.5	29.2	45.3
20-30代	915	24.5	29.3	46.2
40代	85	36.5	28.2	35.3

## ⑥ 地域包括支援センター

地域包括支援センターの認知状況をみると、「男性・正社員」では、「はじめて聞いた」が50.5%でもっとも回答割合が高く、次いで「聞いたことはあるが、どのようなものか内容は知らない」が30.6%となっている。「女性・正社員」では、「はじめて聞いた」が40.2%でもっとも回答割合が高く、次いで「聞いたことはあるが、どのようなものか内容は知らない」が32.4%となっている。「女性・非正社員」では、「はじめて聞いた」が47.5%でもっとも回答割合が高く、次いで「聞いたことはあるが、どのようなものか内容は知らない」が32.8%となっている。

図表Ⅲ- 157 仕事と介護に関する認知\_地域包括支援センター：単数回答（Q43\_6）



数表Ⅲ- 157

	合計	Q43.仕事と介護の両立に関する制度や施設の認知状況 (6)地域包括支援センター		
		聞いたことがあり、 どのようなものか 内容も知っている	聞いたことはある が、どのようなも のか内容は知らない	はじめて聞いた
男性・正社員	1000	18.9	30.6	50.5
20-30代	673	16.8	31.8	51.4
40代	327	23.2	28.1	48.6
女性・正社員	1000	27.4	32.4	40.2
20-30代	908	27.5	32.4	40.1
40代	92	26.1	32.6	41.3
女性・非正社員	1000	19.7	32.8	47.5
20-30代	915	18.6	33.1	48.3
40代	85	31.8	29.4	38.8

8. クロス集計分析

(1) 有期契約労働者と休暇・休業制度の関係（女性・非正社員）

① 末子妊娠判明当時の勤務先における勤続年数×育児休業制度の利用状況

「【制度があった】制度を利用しなかったが、利用したかった」をみると、「1年未満」が全体と比べて高くなっている。

図表Ⅲ- 158 末子妊娠判明当時の勤務先における勤続年数×育児休業制度の利用状況  
：単数回答（Q13×Q24-1\_2）

		合計	1年未満	1年～3年未満	3年～5年未満	5年～10年未満	10年以上	わからない
全体		715 100.0	102 14.3	307 42.9	160 22.4	106 14.8	28 3.9	12 1.7
利用状況 （1） （2）休暇・育児休業制度の	【制度があった】制度を利用した	433 100.0	43 9.9	196 45.3	110 25.4	64 14.8	18 4.2	2 0.5
	【制度があった】制度を利用しなかったが、利用したかった	44 100.0	16 36.4	14 31.8	8 18.2	4 9.1	1 2.3	1 2.3
	【制度があった】制度を利用しておらず、利用したいと思わなかった	27 100.0	6 22.2	11 40.7	5 18.5	5 18.5	0 0.0	0 0.0
	【制度がなかった】制度を利用したかった	63 100.0	13 20.6	25 39.7	15 23.8	7 11.1	3 4.8	0 0.0
	【制度がなかった】制度を利用したいと思わなかった	13 100.0	4 30.8	5 38.5	1 7.7	1 7.7	0 0.0	2 15.4
	【制度がなかった】わからない	59 100.0	17 28.8	23 39.0	5 8.5	6 10.2	1 1.7	7 11.9

※上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

② 末子妊娠判明当時の契約更新の見込み×育児休業制度の利用状況

集計結果は以下の通り。

図表Ⅲ- 159 末子妊娠判明当時の契約更新の見込み×育児休業制度の利用状況  
：単数回答（Q14×Q24-1\_2）

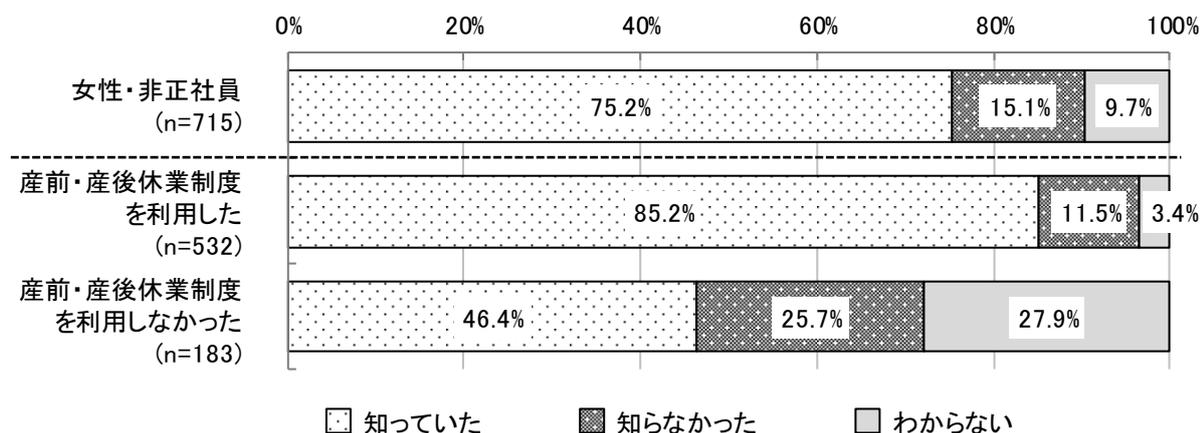
		合計	出産予定日から数えて、3か月以内に契約が終了する見込みだった	出産予定日から数えて、半年以内に契約が終了する見込みだった	出産予定日から数えて、1年以内に契約が終了する見込みだった	出産予定日から数えて、1年6か月以内に契約が終了する見込みだった	出産予定日から数えて、1年6か月は契約が継続するが、その後数年以内に契約は終了する見込みだった	特に理由がない限り、希望すればその後継続更新される見込みだった	その他	わからない
全体		715 100.0	60 8.4	51 7.1	53 7.4	18 2.5	24 3.4	433 60.6	7 1.0	69 9.7
利用状況 （1） （2）休暇・育児休業制度の	【制度があった】制度を利用した	433 100.0	29 6.7	33 7.6	31 7.2	14 3.2	20 4.6	287 66.3	4 0.9	15 3.5
	【制度があった】制度を利用しなかったが、利用したかった	44 100.0	8 18.2	4 9.1	2 4.5	0 0.0	0 0.0	24 54.5	0 0.0	6 13.6
	【制度があった】制度を利用しておらず、利用したいと思わなかった	27 100.0	4 14.8	2 7.4	4 14.8	0 0.0	2 7.4	12 44.4	0 0.0	3 11.1
	【制度がなかった】制度を利用したかった	63 100.0	7 11.1	8 12.7	2 3.2	1 1.6	0 0.0	32 50.8	3 4.8	10 15.9
	【制度がなかった】制度を利用したいと思わなかった	13 100.0	2 15.4	0 0.0	2 15.4	0 0.0	0 0.0	6 46.2	0 0.0	3 23.1
	【制度がなかった】わからない	59 100.0	7 11.9	1 1.7	3 5.1	2 3.4	0 0.0	23 39.0	0 0.0	23 39.0

※上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

③ 法律上、制度利用可能であることの認知\_産前・産後休業制度×産前・産後休業制度の利用状況

「産前・産後休業制度を利用しなかった」をみると、「産前・産後休業制度を利用した」と比べて、産前・産後休業制度の認知度が低い。

図表Ⅲ- 160 法律上、制度利用可能であることの認知\_産前・産後休業制度×産前・産後休業制度の利用状況：単数回答（Q22-1\_1×Q24-1\_1）

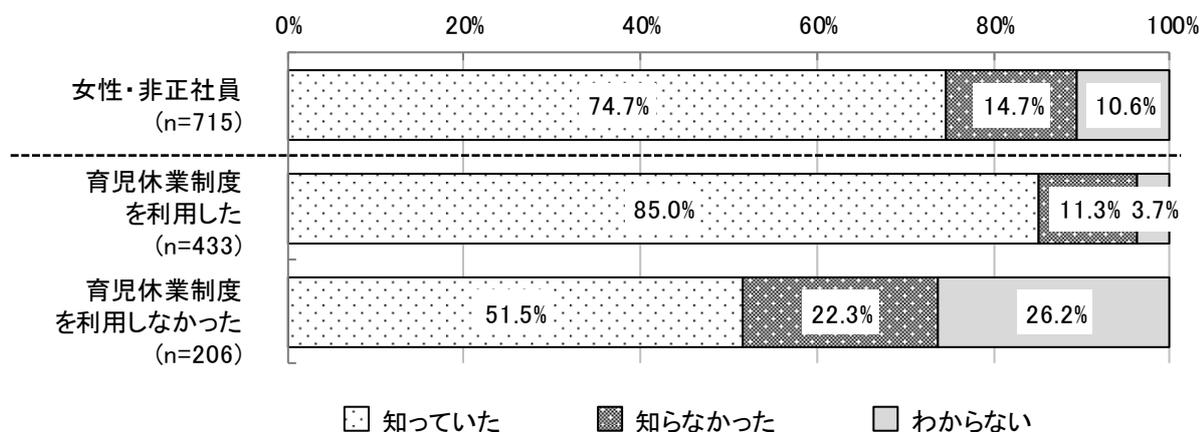


※上図の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。  
 ※Q24-1 に無回答者はいない。

④ 法律上、制度利用可能であることの認知\_育児休業制度×育児休業制度の利用状況

「育児休業制度を利用しなかった」をみると、「育児休業制度を利用した」と比べて、育児休業制度の認知度が低い。

図表Ⅲ- 161 法律上、制度利用可能であることの認知\_育児休業制度×育児休業制度の利用状況：単数回答（Q22-1\_2×Q24-1\_2）



※上図の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。  
 ※「育児休業制度を利用した」「育児休業制度を利用しなかった」は、Q24-1（無回答者=76）を除いて集計しているため、合計しても n=715 とならない。

⑤ 末子の年齢別にみた、仕事と育児の両立のあり方の「希望と実際（見込み）」

末子の年齢別における仕事と育児の両立について、“実際－希望”をみると、男性・正社員では「末子が生まれてまもなくの頃」に「長期の休業を取得して、子育てをする」ことができていない、「末子が1歳になるまで」に「子どもや配偶者・パートナーの状況に応じて、休業・休暇を取得する」ことができていない状況がうかがえる。

女性・正社員では、「末子が小学校低学年の間」に「仕事のある日はできるだけ残業をしないようにして子育てをする」ことができていない、「末子が2歳になるまで」「末子が3歳になるまで」「末子が小学校に入学するまで」に「短時間勤務で働きながら子育てをする」ことができていない状況がうかがえる。

女性・非正社員では、「末子が1歳になるまで」に「長期の休業を取得して、子育てをする」ことができていない、「末子が小学校低学年の間」に「仕事のある日はできるだけ残業をしないようにして子育てをする」ことができていない、「末子が3歳になるまで」「末子が小学校に入学するまで」「末子が小学校低学年の間」に「短時間勤務で働きながら子育てをする」ことができていない状況がうかがえる。

図表Ⅲ- 162 末子の年齢別にみた、仕事と育児の両立のあり方の「希望と実際（見込み）」  
：単数回答（Q17\_実際－希望）

	合計	長期の休業を取得して、子育てをする	子どもや配偶者・パートナーの状況に応じて、休業・休暇を取得する	残業をしながらフルタイムで働き、土日祝日や定休日を中心に子育てをする	仕事のある日はできるだけ残業をしないようにして子育てをする	所定の労働時間を変えずに出社・退社時間を調整することで子育てをする	短時間勤務で働きながら子育てをする	勤務シフトを調整することで子育てをする	配偶者・パートナーに子育てをまかせる	親や家族などに子育てをまかせる	シッターや保育所などの保育サービスに子育てをまかせる	その他	わからない	
男性・正社員	末子が生まれてまもなくの頃	1000	-10.0	-6.0	8.1	-0.9	1.8	-0.3	1.4	2.2	0.4	0.1	0.1	3.1
	末子が1歳になるまで	1000	-4.0	-10.3	8.0	-2.7	1.4	-0.1	-0.2	2.9	0.7	-0.1	0.4	4.0
	末子が2歳になるまで	1000	-0.8	-7.0	2.1	-4.8	0.1	-0.1	0.1	1.3	1.0	-0.7	0.5	8.3
	末子が3歳になるまで	1000	-0.5	-6.9	0.8	-7.8	-0.7	-0.2	-0.5	1.9	0.3	-1.2	0.5	14.3
	末子が小学校に入学するまで	1000	0.3	-6.5	-0.8	-6.7	-1.7	-0.5	-0.1	1.8	0.7	-2.7	0.6	15.6
	末子が小学校低学年の間	1000	0.3	-5.2	-3.9	-5.4	-0.9	-1.3	-1.0	1.5	0.1	-0.3	0.6	15.5
女性・正社員	末子が生まれてまもなくの頃	1000	-7.4	-0.9	1.6	0.4	1.8	0.2	0.9	0.0	0.2	0.4	0.1	2.7
	末子が1歳になるまで	1000	-7.1	-3.0	2.2	0.9	1.0	-1.5	0.2	0.2	0.2	-0.2	0.2	6.9
	末子が2歳になるまで	1000	-4.9	-3.7	1.4	-1.0	-0.9	-10.6	-0.5	0.0	0.3	-0.3	0.1	20.1
	末子が3歳になるまで	1000	-3.4	-1.7	1.4	-6.1	-3.1	-14.6	-0.6	-0.2	0.1	-1.8	0.0	30.0
	末子が小学校に入学するまで	1000	-1.3	-2.3	1.2	-8.9	-5.0	-12.9	-2.3	-0.2	0.2	-1.8	0.2	33.1
	末子が小学校低学年の間	1000	-0.7	-1.8	-0.2	-11.8	-5.7	-8.6	-3.3	-0.3	-0.1	-0.7	0.2	33.0
女性・非正社員	末子が生まれてまもなくの頃	1000	-8.5	-0.7	0.6	2.1	0.4	0.5	0.6	0.4	0.3	-0.3	2.2	2.4
	末子が1歳になるまで	1000	-10.0	-4.0	0.5	1.1	1.4	0.7	0.6	0.5	0.4	1.3	1.4	6.1
	末子が2歳になるまで	1000	-6.2	-2.7	0.6	-1.1	-0.5	-6.1	0.1	0.4	0.2	-2.0	0.4	16.9
	末子が3歳になるまで	1000	-4.1	-2.9	0.3	-3.7	-1.4	-10.2	-1.7	0.3	0.1	-2.7	0.2	25.8
	末子が小学校に入学するまで	1000	-1.5	-2.8	0.2	-6.3	-2.5	-12.3	-2.9	0.4	-0.2	-3.4	0.2	31.1
	末子が小学校低学年の間	1000	-1.2	-1.2	-1.0	-10.4	-2.2	-10.0	-3.8	0.3	-0.4	-2.0	0.3	31.6

※希望と実際の詳細は P66～77 参照。

## (2) 家計の経済的な役割分担と両立の関係

### ① 家計の経済的な役割分担の希望と実際

家計の経済的な分担の“実際”をみると、男性・正社員は「自分の収入だけで生活費をまかなう」(47.2%)、女性・正社員は「自分と配偶者・パートナー両方の収入を同等に生活費にあてる」(40.0%)、「配偶者・パートナーの収入が主だが、自分の収入も生活費にあてる」(38.9%)、女性・非正社員は「配偶者・パートナーの収入が主だが、自分の収入も生活費にあてる」(55.6%)の回答割合が高い。

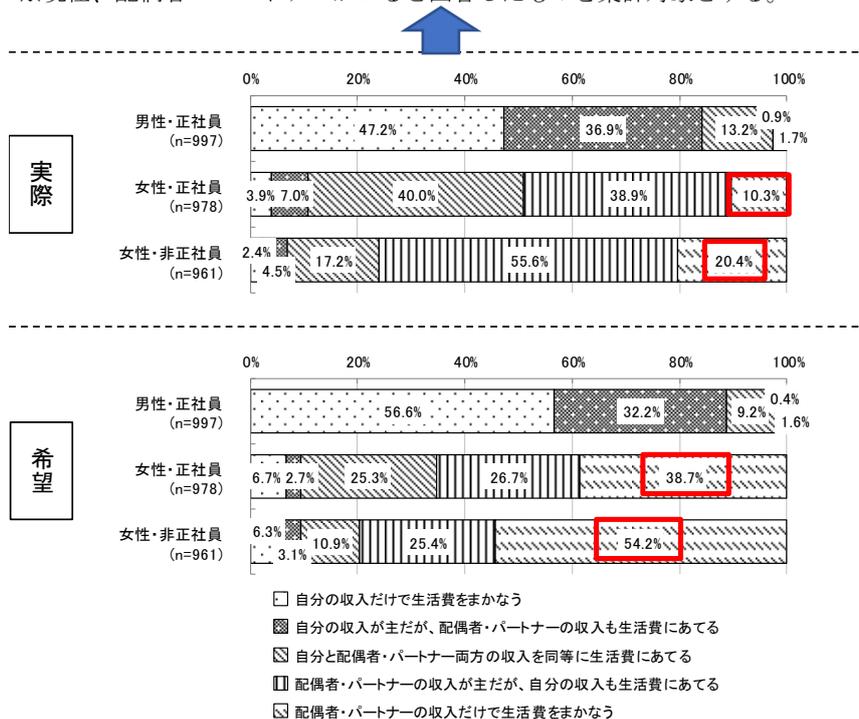
“希望”をみると、男性・正社員は「自分の収入だけで生活費をまかなう」(56.6%)、女性・正社員は、「配偶者・パートナーの収入だけで生活費をまかなう」(38.7%)、女性・非正社員は「配偶者・パートナーの収入だけで生活費をまかなう」(54.2%)の回答割合が高い。

“実際と希望の差”をみると、女性・正社員、女性・非正社員において、「配偶者・パートナーの収入だけで生活費をまかなう」が、それぞれ-28.4、-33.8ポイントとなっており、実際と希望で大きなギャップがあることがうかがえる。

図表Ⅲ- 163 家計の経済的な役割分担の希望と実際：単数回答 (Q18\_2 (実際) - Q18\_1 (希望))

		合計	自分の収入だけで生活費をまかなう	自分の収入が主だが、配偶者・パートナーの収入も生活費にあてる	自分と配偶者・パートナー両方の収入を同等に生活費にあてる	配偶者・パートナーの収入が主だが、自分の収入も生活費にあてる	配偶者・パートナーの収入だけで生活費をまかなう
現在	男性・正社員	997	-9.4	4.7	4.0	0.5	0.1
	女性・正社員	978	-2.8	4.3	14.7	12.2	-28.4
	女性・非正社員	961	-3.9	1.4	6.3	30.2	-33.8

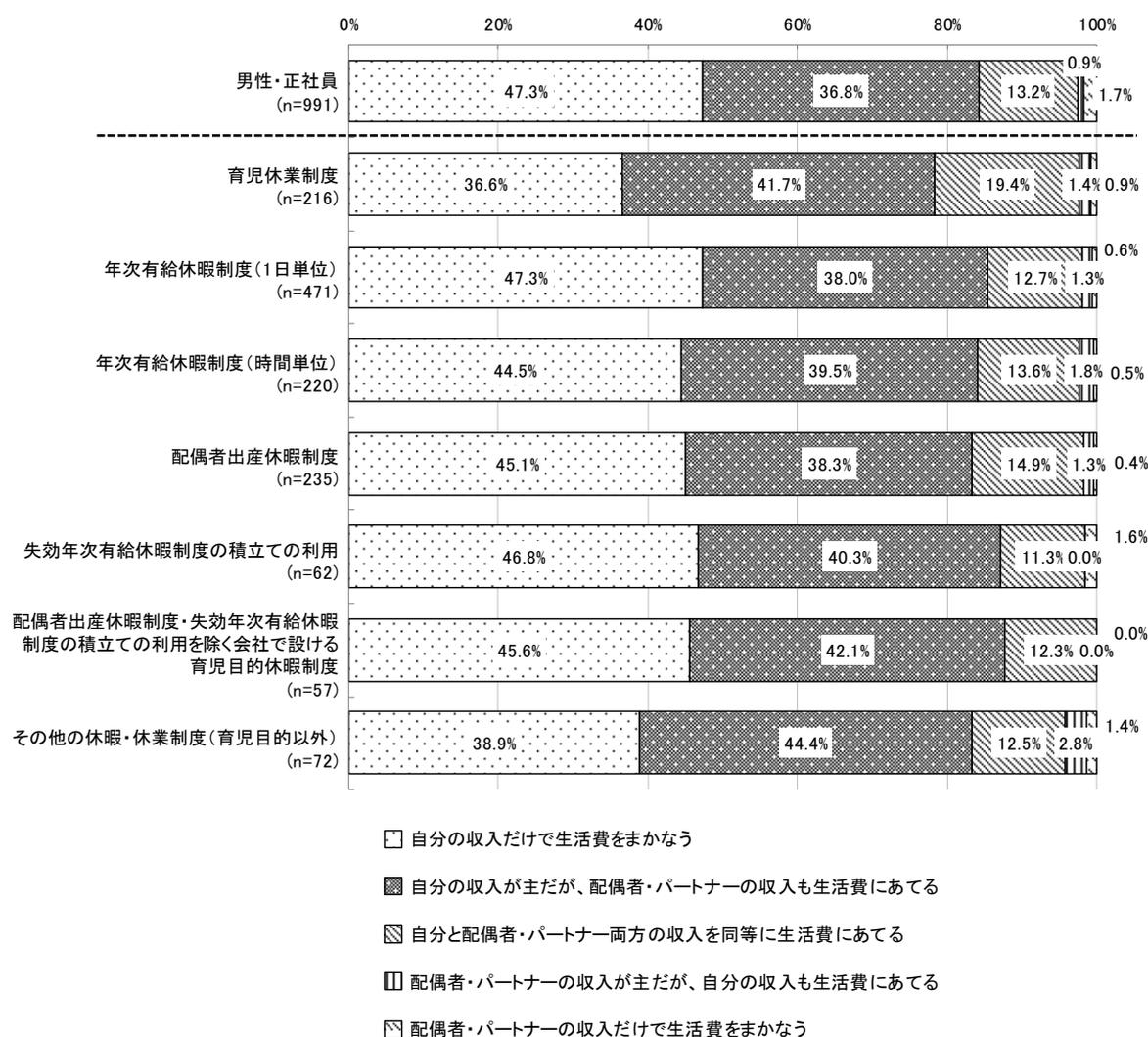
※現在、配偶者・パートナーがいると回答したものを集計対象とする。



② 実際の家計の経済的な役割分担×労働者本人の休暇・休業制度別利用状況（男性・正社員）

利用した休暇・休業制度のうち「育児休業制度」をみると、「自分の収入だけで生活費をまかなう」の回答割合が全体や他の休暇・休業制度と比べて少し低い。

図表Ⅲ- 164 実際の家計の経済的な役割分担×労働者本人の休暇・休業制度別利用状況：単数回答（Q18\_2×Q24-1）

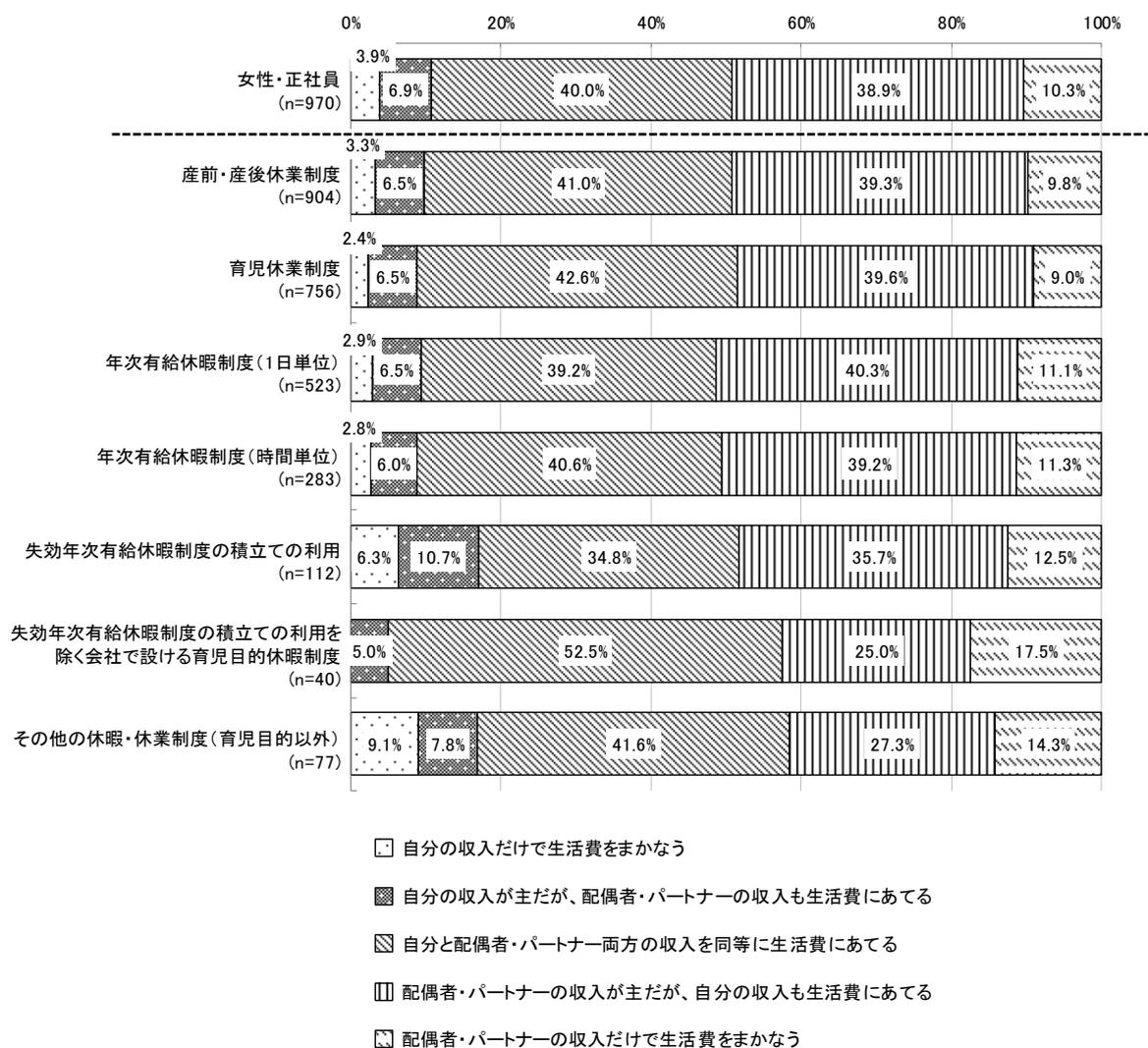


※Q18-2の回答者(Q5\_2=1~7)かつQ24-1の回答者(Q5\_3=1~5)を集計対象とする。

③ 実際の家計の経済的な役割分担×労働者本人の休暇・休業制度別利用状況（女性・正社員）

集計結果は以下の通り。

図表Ⅲ- 165 実際の家計の経済的な役割分担×労働者本人の休暇・休業制度別利用状況：単数回答（Q18\_2×Q24-1）

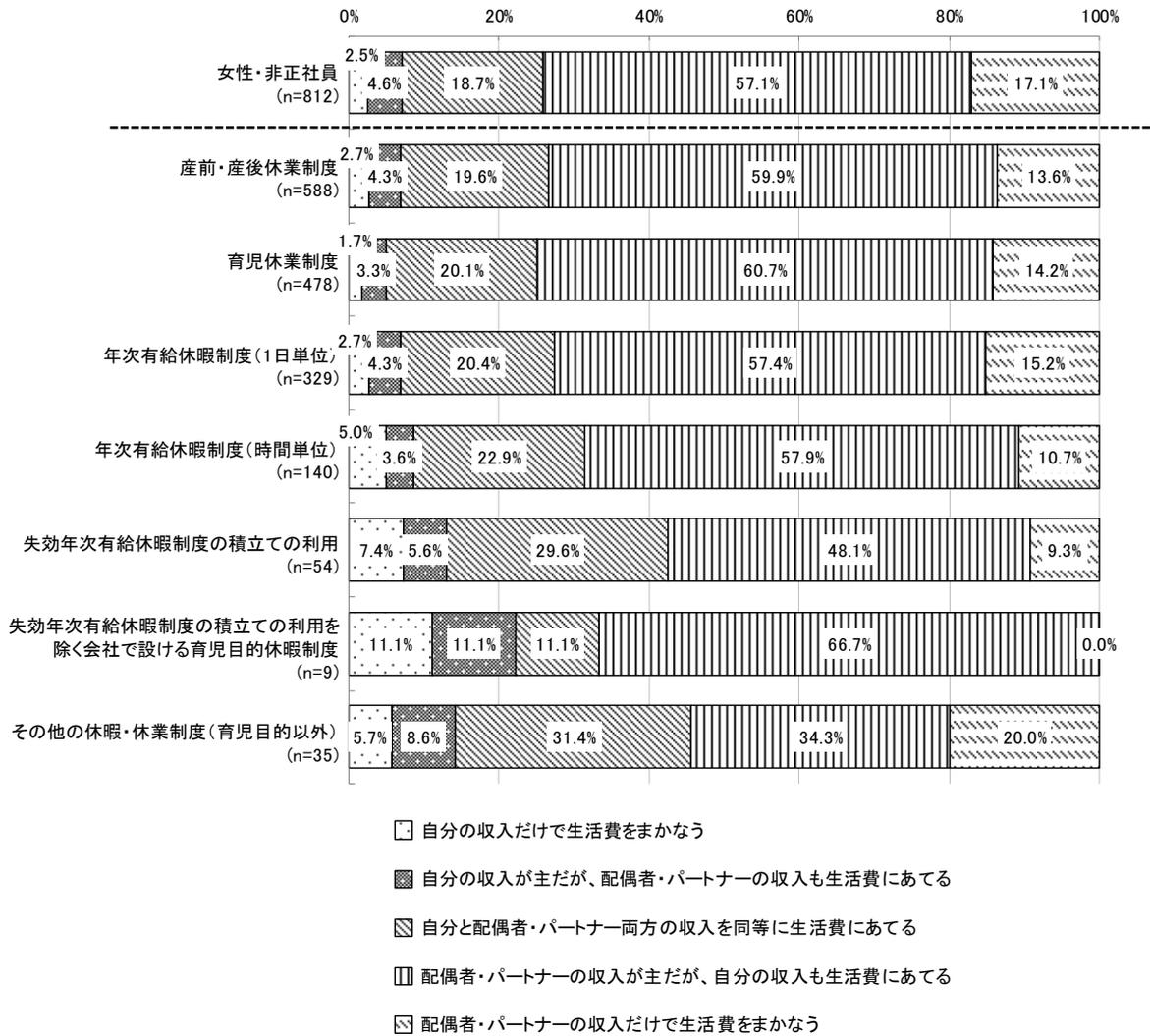


※Q18-2 の回答者(Q5\_2=1~7)かつ Q24-1 の回答者 (Q5\_3=1~5) を集計対象とする。

④ 実際の家計の経済的な役割分担×労働者本人の休暇・休業制度別利用状況（女性・非正社員）

集計結果は以下の通り。

図表Ⅲ- 166 実際の家計の経済的な役割分担×労働者本人の休暇・休業制度別利用状況  
：単数回答（Q18\_2×Q24-1）



※Q18-2の回答者(Q5\_2=1~7)かつQ24-1の回答者(Q5\_3=1~5)を集計対象とする。  
※サンプル数が10未満のものは参考値。

⑤ 実際の家計の経済的な役割分担×休暇・休業を取得しなかった理由（男性・正社員）

集計結果は以下の通り。

図表Ⅲ- 167 実際の家計の経済的な役割分担×休暇・休業を取得しなかった理由  
：単数回答（Q18\_2×Q27-1）

	合計	自分の収入だけで生活費をまかなう	自分の収入が主だが、配偶者・パートナーの収入も生活費にあてる	自分と配偶者・パートナー両方の収入を同等に生活費にあてる	配偶者・パートナーの収入が主だが、自分の収入も生活費にあてる	配偶者・パートナーの収入だけで生活費をまかなう
全体	410	201	145	47	3	14
	100.0	49.0	35.4	11.5	0.7	3.4
Q27-1 いずれの休暇・休業も取得しなかった理由	会社で育児休業制度が整備されていなかったから	105	43	46	13	2
		100.0	41.0	43.8	12.4	1.9
	職場が育児休業制度を取得しづらい雰囲気だったから、または会社や上司、職場の育児休業取得への理解がなかったから	105	53	36	13	1
		100.0	50.5	34.3	12.4	1.0
	収入を減らしたくなかったから	148	72	57	16	1
		100.0	48.6	38.5	10.8	0.7
	休業取得によって、仕事がなくなったり、契約終了（解雇）の心配があったから	46	22	18	6	0
		100.0	47.8	39.1	13.0	0.0
	残業が多い等、業務が繁忙であったから	68	29	29	10	0
		100.0	42.6	42.6	14.7	0.0
	休業から復職する際に、仕事や職場の変化に対応できないと思ったから	26	9	10	6	0
		100.0	34.6	38.5	23.1	0.0
	自分にしかできない仕事や担当している仕事があったから	72	36	22	11	0
		100.0	50.0	30.6	15.3	0.0
	昇給や昇格など、今後のキャリア形成に悪影響がありそうだったから	53	23	17	11	0
		100.0	43.4	32.1	20.8	0.0
	配偶者や家族から育児休業の取得に対して後押しがなかったから、または反対があったから	13	6	5	2	0
	100.0	46.2	38.5	15.4	0.0	
家族や保育所などの保育サービス等自分以外に育児の担い手がいたから	18	8	7	2	0	
	100.0	44.4	38.9	11.1	0.0	
育児休業を取得しなくても育児参加しやすい働き方や職場環境だったから	15	8	5	2	0	
	100.0	53.3	33.3	13.3	0.0	
育児休業は男性ではなく女性が取得するものだと思っていたから	24	10	11	2	0	
	100.0	41.7	45.8	8.3	0.0	
その他	6	4	1	1	0	
	100.0	66.7	16.7	16.7	0.0	
わからない	97	49	25	14	1	
	100.0	50.5	25.8	14.4	1.0	

※サンプル数が10未満のものは参考値。

⑥ 実際の家計の経済的な役割分担×育児休業制度を取得しなかった理由（男性・正社員）

集計結果は以下の通り。

図表Ⅲ- 168 実際の家計の経済的な役割分担×育児休業制度を取得しなかった理由  
：単数回答（Q18\_2×Q27-2）

	合計	自分の収入だけで生活費をまかなう	自分の収入が主だが、配偶者・パートナーの収入も生活費にあてる	自分と配偶者・パートナー両方の収入を同等に生活費にあてる	配偶者・パートナーの収入が主だが、自分の収入も生活費にあてる	配偶者・パートナーの収入だけで生活費をまかなう
全体	771	388	274	88	6	15
	100.0	50.3	35.5	11.4	0.8	1.9
Q27-2 育児休業制度を取得しなかった理由	会社で育児休業制度が整備されていなかったから	164	73	70	19	1
		100.0	44.5	42.7	11.6	0.6
	職場が育児休業制度を取得しづらい雰囲気だったから、または会社や上司、職場の育児休業取得への理解がなかったから	209	100	75	28	3
		100.0	47.8	35.9	13.4	1.4
	収入を減らしたくなかったから	318	160	121	32	2
		100.0	50.3	38.1	10.1	0.6
	休業取得によって、仕事がなくなったり、契約終了(解雇)の心配があったから	55	24	22	9	0
		100.0	43.6	40.0	16.4	0.0
	残業が多い等、業務が繁忙であったから	160	76	57	26	0
		100.0	47.5	35.6	16.3	0.0
	休業から復職する際に、仕事や職場の変化に対応できないと思ったから	77	37	29	10	0
		100.0	48.1	37.7	13.0	0.0
	自分にしかできない仕事や担当している仕事があったから	166	81	62	22	0
		100.0	48.8	37.3	13.3	0.0
	昇給や昇格など、今後のキャリア形成に悪影響がありそうだと思ったから	113	56	39	16	0
	100.0	49.6	34.5	14.2	0.0	
配偶者や家族から育児休業の取得に対して後押しがなかったから、または反対があったから	30	19	4	7	0	
	100.0	63.3	13.3	23.3	0.0	
家族や保育所などの保育サービス等自分以外に育児の担い手がいたから	42	21	13	7	0	
	100.0	50.0	31.0	16.7	0.0	
育児休業を取得しなくても育児参加しやすい働き方や職場環境だったから	59	30	19	10	0	
	100.0	50.8	32.2	16.9	0.0	
育児休業は男性ではなく女性が取得するものだと思っていたから	53	20	23	10	0	
	100.0	37.7	43.4	18.9	0.0	
その他	17	13	4	0	0	
	100.0	76.5	23.5	0.0	0.0	
わからない	111	63	24	15	1	
	100.0	56.8	21.6	13.5	0.9	

⑦ 実際の家計の経済的な役割分担×仕事のある5日間で育児を行った頻度（男性・正社員）

「0日」をみると、「5日」と比べて「自分の収入だけで生活費をまかなう」の回答割合が高い傾向がみられる。

図表Ⅲ- 169 実際の家計の経済的な役割分担×仕事のある5日間で育児を行った頻度  
：単数回答（Q18\_2×Q45）

(1) 食事をさせる

		合計	自分の収入だけで生活費をまかなう	自分の収入が主だが、配偶者・パートナーの収入も生活費にあてる	自分と配偶者・パートナー両方の収入を同等に生活費にあてる	配偶者・パートナーの収入が主だが、自分の収入も生活費にあてる	配偶者・パートナーの収入だけで生活費をまかなう
全体		997	471	368	132	9	17
		100.0	47.2	36.9	13.2	0.9	1.7
をQ 行4 つ5 た・ 日仕 数事 の ある （1 ）5 日食 間を でさ せ育 児	0日	187	98	63	22	1	3
		100.0	52.4	33.7	11.8	0.5	1.6
	1日	141	78	51	11	0	1
		100.0	55.3	36.2	7.8	0.0	0.7
	2日	187	86	71	27	2	1
		100.0	46.0	38.0	14.4	1.1	0.5
	3日	104	50	36	15	0	3
		100.0	48.1	34.6	14.4	0.0	2.9
4日	49	21	20	5	2	1	
	100.0	42.9	40.8	10.2	4.1	2.0	
5日	261	105	106	44	4	2	
	100.0	40.2	40.6	16.9	1.5	0.8	
わからない	68	33	21	8	0	6	
	100.0	48.5	30.9	11.8	0.0	8.8	

(2) 風呂に入れる

		合計	自分の収入だけで生活費をまかなう	自分の収入が主だが、配偶者・パートナーの収入も生活費にあてる	自分と配偶者・パートナー両方の収入を同等に生活費にあてる	配偶者・パートナーの収入が主だが、自分の収入も生活費にあてる	配偶者・パートナーの収入だけで生活費をまかなう
全体		997	471	368	132	9	17
		100.0	47.2	36.9	13.2	0.9	1.7
をQ 行4 つ5 た・ 日仕 数事 の ある （2 ）5 日風 呂間 で入 れ育 児	0日	154	82	47	23	1	1
		100.0	53.2	30.5	14.9	0.6	0.6
	1日	111	53	44	9	1	4
		100.0	47.7	39.6	8.1	0.9	3.6
	2日	155	81	57	16	1	0
		100.0	52.3	36.8	10.3	0.6	0.0
	3日	133	64	46	18	2	3
		100.0	48.1	34.6	13.5	1.5	2.3
4日	76	33	29	13	1	0	
	100.0	43.4	38.2	17.1	1.3	0.0	
5日	307	128	129	44	3	3	
	100.0	41.7	42.0	14.3	1.0	1.0	
わからない	61	30	16	9	0	6	
	100.0	49.2	26.2	14.8	0.0	9.8	

(3) 寝かしつける

		合計	自分の収入だけで生活費をまかなう	自分の収入が主だが、配偶者・パートナーの収入も生活費にあてる	自分と配偶者・パートナー両方の収入を同等に生活費にあてる	配偶者・パートナーの収入が主だが、自分の収入も生活費にあてる	配偶者・パートナーの収入だけで生活費をまかなう
全体		997	471	368	132	9	17
		100.0	47.2	36.9	13.2	0.9	1.7
をQ 行4 つ5 た・ 日仕 数事 の (ある 3)5 寝日 か間 し つ 育 児	0日	282	142	91	45	1	3
		100.0	50.4	32.3	16.0	0.4	1.1
	1日	134	70	48	13	0	3
		100.0	52.2	35.8	9.7	0.0	2.2
	2日	136	65	58	10	1	2
		100.0	47.8	42.6	7.4	0.7	1.5
	3日	100	42	38	17	2	1
		100.0	42.0	38.0	17.0	2.0	1.0
4日	57	26	25	5	1	0	
	100.0	45.6	43.9	8.8	1.8	0.0	
5日	219	90	90	33	4	2	
	100.0	41.1	41.1	15.1	1.8	0.9	
わからない	69	36	18	9	0	6	
	100.0	52.2	26.1	13.0	0.0	8.7	

(4) おむつの交換やトイレの助け

		合計	自分の収入だけで生活費をまかなう	自分の収入が主だが、配偶者・パートナーの収入も生活費にあてる	自分と配偶者・パートナー両方の収入を同等に生活費にあてる	配偶者・パートナーの収入が主だが、自分の収入も生活費にあてる	配偶者・パートナーの収入だけで生活費をまかなう
全体		997	471	368	132	9	17
		100.0	47.2	36.9	13.2	0.9	1.7
をQ 行4 つ5 た・ 日仕 数事 の (ある 4)5 おむ つ の 交 換 育 児	0日	86	47	29	8	0	2
		100.0	54.7	33.7	9.3	0.0	2.3
	1日	96	52	32	8	0	4
		100.0	54.2	33.3	8.3	0.0	4.2
	2日	152	76	55	19	2	0
		100.0	50.0	36.2	12.5	1.3	0.0
	3日	125	52	56	15	1	1
		100.0	41.6	44.8	12.0	0.8	0.8
4日	77	42	22	12	0	1	
	100.0	54.5	28.6	15.6	0.0	1.3	
5日	397	168	157	63	6	3	
	100.0	42.3	39.5	15.9	1.5	0.8	
わからない	64	34	17	7	0	6	
	100.0	53.1	26.6	10.9	0.0	9.4	

(5) 遊ぶ

		合計	自分の収入 だけで生活 費をまかな う	自分の収入 が主だが、 配偶者・ パートナ ーの収入も生 活費にあて る	自分と配偶 者・パート ナー両方の 収入を同等 に生活費に あてる	配偶者・ パートナ ーの収入が主 だが、自分 の収入も生 活費にあて る	配偶者・ パートナ ーの収入だけ で生活費を まかなう
全体		997	471	368	132	9	17
		100.0	47.2	36.9	13.2	0.9	1.7
Q 4 を5 行 つ た 事 の 数 あ る (5 日 間 で の 遊 ぶ の 育 児	0日	50	24	16	8	0	2
		100.0	48.0	32.0	16.0	0.0	4.0
	1日	76	41	26	6	1	2
		100.0	53.9	34.2	7.9	1.3	2.6
	2日	132	81	39	9	1	2
		100.0	61.4	29.5	6.8	0.8	1.5
	3日	121	44	55	21	1	0
		100.0	36.4	45.5	17.4	0.8	0.0
4日	85	43	29	11	1	1	
	100.0	50.6	34.1	12.9	1.2	1.2	
5日	471	205	187	70	5	4	
	100.0	43.5	39.7	14.9	1.1	0.8	
わからない	62	33	16	7	0	6	
	100.0	53.2	25.8	11.3	0.0	9.7	

(6) 泣いたときや機嫌の悪い時にあやす

		合計	自分の収入 だけで生活 費をまかな う	自分の収入 が主だが、 配偶者・ パートナ ーの収入も生 活費にあて る	自分と配偶 者・パート ナー両方の 収入を同等 に生活費に あてる	配偶者・ パートナ ーの収入が主 だが、自分 の収入も生 活費にあて る	配偶者・ パートナ ーの収入だけ で生活費を まかなう
全体		997	471	368	132	9	17
		100.0	47.2	36.9	13.2	0.9	1.7
をQ 行4 つ5 機 嫌 日 仕 の 数 の 悪 い あ る 時 に あ や す た の 育 児	0日	79	43	23	10	1	2
		100.0	54.4	29.1	12.7	1.3	2.5
	1日	81	46	28	6	0	1
		100.0	56.8	34.6	7.4	0.0	1.2
	2日	141	83	41	14	1	2
		100.0	58.9	29.1	9.9	0.7	1.4
	3日	145	62	62	16	3	2
		100.0	42.8	42.8	11.0	2.1	1.4
4日	77	34	33	9	0	1	
	100.0	44.2	42.9	11.7	0.0	1.3	
5日	403	167	159	70	4	3	
	100.0	41.4	39.5	17.4	1.0	0.7	
わからない	71	36	22	7	0	6	
	100.0	50.7	31.0	9.9	0.0	8.5	

(7) 寝支度

		合計	自分の収入 だけで生活 費をまかな う	自分の収入 が主だが、 配偶者・ パートナ ーの収入も生 活費にあて る	自分と配偶 者・パート ナー両方の 収入を同等 に生活費に あてる	配偶者・ パートナ ーの収入が主 だが、自分 の収入も生 活費にあて る	配偶者・ パートナ ーの収入だけ で生活費を まかなう
全体		997	471	368	132	9	17
		100.0	47.2	36.9	13.2	0.9	1.7
Q45 を行った日数 (7)寝支度 の育児	0日	219	125	62	29	1	2
		100.0	57.1	28.3	13.2	0.5	0.9
	1日	70	32	29	8	0	1
		100.0	45.7	41.4	11.4	0.0	1.4
	2日	132	61	54	15	1	1
		100.0	46.2	40.9	11.4	0.8	0.8
	3日	139	58	59	19	0	3
		100.0	41.7	42.4	13.7	0.0	2.2
4日	69	30	29	7	1	2	
	100.0	43.5	42.0	10.1	1.4	2.9	
5日	297	129	116	45	5	2	
	100.0	43.4	39.1	15.2	1.7	0.7	
わからない	71	36	19	9	1	6	
	100.0	50.7	26.8	12.7	1.4	8.5	

(8) 保育所等への送り

		合計	自分の収入 だけで生活 費をまかな う	自分の収入 が主だが、 配偶者・ パートナ ーの収入も生 活費にあて る	自分と配偶 者・パート ナー両方の 収入を同等 に生活費に あてる	配偶者・ パートナ ーの収入が主 だが、自分 の収入も生 活費にあて る	配偶者・ パートナ ーの収入だけ で生活費を まかなう
全体		997	471	368	132	9	17
		100.0	47.2	36.9	13.2	0.9	1.7
Q45 送った日数 のある (8)保育所 等への 育児	0日	601	318	198	74	5	6
		100.0	52.9	32.9	12.3	0.8	1.0
	1日	69	21	38	9	1	0
		100.0	30.4	55.1	13.0	1.4	0.0
	2日	48	16	25	6	0	1
		100.0	33.3	52.1	12.5	0.0	2.1
	3日	48	24	17	6	0	1
		100.0	50.0	35.4	12.5	0.0	2.1
4日	35	10	17	5	1	2	
	100.0	28.6	48.6	14.3	2.9	5.7	
5日	101	33	42	23	2	1	
	100.0	32.7	41.6	22.8	2.0	1.0	
わからない	95	49	31	9	0	6	
	100.0	51.6	32.6	9.5	0.0	6.3	

(9) 保育所等への迎え

		合計	自分の収入だけで生活費をまかなう	自分の収入が主だが、配偶者・パートナーの収入も生活費にあてる	自分と配偶者・パートナー両方の収入を同等に生活費にあてる	配偶者・パートナーの収入が主だが、自分の収入も生活費にあてる	配偶者・パートナーの収入だけで生活費をまかなう
全体		997	471	368	132	9	17
		100.0	47.2	36.9	13.2	0.9	1.7
Q4 を行った 日数の ある 5日間 の 保育所 への 迎え	0日	623	330	209	72	6	6
		100.0	53.0	33.5	11.6	1.0	1.0
	1日	85	27	46	12	0	0
		100.0	31.8	54.1	14.1	0.0	0.0
	2日	51	22	24	4	0	1
		100.0	43.1	47.1	7.8	0.0	2.0
	3日	55	17	22	13	1	2
		100.0	30.9	40.0	23.6	1.8	3.6
4日	33	8	15	9	0	1	
	100.0	24.2	45.5	27.3	0.0	3.0	
5日	55	18	21	13	2	1	
	100.0	32.7	38.2	23.6	3.6	1.8	
わからない	95	49	31	9	0	6	
	100.0	51.6	32.6	9.5	0.0	6.3	

(10) 育児に関する予定の管理

		合計	自分の収入だけで生活費をまかなう	自分の収入が主だが、配偶者・パートナーの収入も生活費にあてる	自分と配偶者・パートナー両方の収入を同等に生活費にあてる	配偶者・パートナーの収入が主だが、自分の収入も生活費にあてる	配偶者・パートナーの収入だけで生活費をまかなう
全体		997	471	368	132	9	17
		100.0	47.2	36.9	13.2	0.9	1.7
Q4 を行った 日数の ある 5日間 の 育児 に関する 予定の 管理	0日	630	327	210	83	5	5
		100.0	51.9	33.3	13.2	0.8	0.8
	1日	78	30	38	9	1	0
		100.0	38.5	48.7	11.5	1.3	0.0
	2日	79	29	36	10	2	2
		100.0	36.7	45.6	12.7	2.5	2.5
	3日	49	17	21	7	1	3
		100.0	34.7	42.9	14.3	2.0	6.1
4日	16	5	9	2	0	0	
	100.0	31.3	56.3	12.5	0.0	0.0	
5日	49	15	21	11	0	2	
	100.0	30.6	42.9	22.4	0.0	4.1	
わからない	96	48	33	10	0	5	
	100.0	50.0	34.4	10.4	0.0	5.2	

(11) 育児に関する情報収集

		合計	自分の収入だけで生活費をまかなう	自分の収入が主だが、配偶者・パートナーの収入も生活費にあてる	自分と配偶者・パートナー両方の収入を同等に生活費にあてる	配偶者・パートナーの収入が主だが、自分の収入も生活費にあてる	配偶者・パートナーの収入だけで生活費をまかなう
全体		997	471	368	132	9	17
		100.0	47.2	36.9	13.2	0.9	1.7
をQ 行4 つ5 た・ 日仕 仕事 の 報1 ある 集5 育日 間 に 関 する 育 児	0日	484	260	150	64	5	5
		100.0	53.7	31.0	13.2	1.0	1.0
	1日	131	57	59	14	0	1
		100.0	43.5	45.0	10.7	0.0	0.8
	2日	110	45	51	12	2	0
		100.0	40.9	46.4	10.9	1.8	0.0
	3日	81	32	33	10	2	4
		100.0	39.5	40.7	12.3	2.5	4.9
4日	21	7	12	2	0	0	
	100.0	33.3	57.1	9.5	0.0	0.0	
5日	74	24	30	19	0	1	
	100.0	32.4	40.5	25.7	0.0	1.4	
わからない	96	46	33	11	0	6	
	100.0	47.9	34.4	11.5	0.0	6.3	

⑧ 実際の家計の経済的な役割分担×復職のタイミングで保育所入園が未定の場合の対応（配偶者・パートナー）（男性・正社員）

集計結果は以下の通り。

図表Ⅲ-170 実際の家計の経済的な役割分担×復職のタイミングで保育所入園が未定の場合の対応（配偶者・パートナー）：単数回答（Q18\_2×Q36-2）

		合計	自分の収入だけで生活費をまかなう	自分の収入が主だが、配偶者・パートナーの収入も生活費にあてる	自分と配偶者・パートナー両方の収入を同等に生活費にあてる	配偶者・パートナーの収入が主だが、自分の収入も生活費にあてる	配偶者・パートナーの収入だけで生活費をまかなう
全体		997	471	368	132	9	17
		100.0	47.2	36.9	13.2	0.9	1.7
Q36-2 復職タイミングで保育所入園が未定の場合の対応（配偶者・パートナー）	自分が育児休業制度を取得して育児を行う。（配偶者・パートナーの働き方は変えない）	221	96	86	35	4	0
		100.0	43.4	38.9	15.8	1.8	0.0
	配偶者・パートナーが育児休業制度を延長して育児を行う。（自分の働き方は変えない）	403	150	186	62	3	2
		100.0	37.2	46.2	15.4	0.7	0.5
	配偶者・パートナーが短時間勤務制度や保育サービス等を利用して育児を行う。（自分の働き方は変えない）	230	100	96	25	4	5
		100.0	43.5	41.7	10.9	1.7	2.2
	自分が短時間勤務制度や保育サービス等を利用して育児を行う。（配偶者・パートナーの働き方は変えない）	90	39	35	14	0	2
		100.0	43.3	38.9	15.6	0.0	2.2
	配偶者・パートナーがテレワークや在宅勤務制度などを利用して育児を行う。（自分の働き方は変えない）	114	60	36	14	1	3
		100.0	52.6	31.6	12.3	0.9	2.6
	自分がテレワークや在宅勤務制度などを利用して育児を行う。（配偶者・パートナーの働き方は変えない）	122	63	37	19	2	1
		100.0	51.6	30.3	15.6	1.6	0.8
	配偶者・パートナーと交代で休む、制度やサービスを利用するなど2人で育児を行う。	150	63	59	24	2	2
		100.0	42.0	39.3	16.0	1.3	1.3
親や兄弟姉妹、親戚などに育児をお願いする。（自分も配偶者・パートナーも働き方を変えない）	103	43	40	17	2	1	
	100.0	41.7	38.8	16.5	1.9	1.0	
認可外保育施設、ベビーシッター、ファミリーサポートなどの保育サービスを利用して育児をお願いする。（自分も配偶者・パートナーも働き方を変えない）	121	58	47	15	0	1	
	100.0	47.9	38.8	12.4	0.0	0.8	
その他	11	6	4	1	0	0	
	100.0	54.5	36.4	9.1	0.0	0.0	
配偶者・パートナーに復職をあきらめてもらう	178	123	32	14	0	9	
	100.0	69.1	18.0	7.9	0.0	5.1	

(3) 妊娠・出産を会社に伝えた際に会社から受けた休暇・休業制度の説明や働きかけ

① 妊娠・出産を会社に伝えた際に会社から受けた説明や働きかけ×利用した休暇・休業制度（男性・正社員）

集計結果は以下の通り。

図表Ⅲ- 171 妊娠・出産を会社に伝えた際に会社から受けた説明や働きかけ×利用した休暇・休業制度：複数回答（Q19×Q24-1）

		合計	人事部署から対象者に個別に育児休業等に関して書面（メール含む）で周知	上司から対象者に個別に育児休業等に関して書面（メール含む）で周知	人事部署から個別に面談を実施	上司から個別に面談を実施	人事部署から育児休業の取得の意向確認や働きかけを実施	上司から育児休業の取得の意向確認や働きかけを実施	育児休業の取得計画の作成
全体		988	116	75	52	97	51	65	56
		100.0	11.7	7.6	5.3	9.8	5.2	6.6	5.7
Q24-1 状況へ利用した休業制度の利用	育児休業制度	215	56	30	25	33	18	24	31
		100.0	26.0	14.0	11.6	15.3	8.4	11.2	14.4
	年次有給休暇制度（1日単位）	471	62	30	24	55	32	38	33
		100.0	13.2	6.4	5.1	11.7	6.8	8.1	7.0
	年次有給休暇制度（時間単位）	220	35	15	15	29	18	17	13
		100.0	15.9	6.8	6.8	13.2	8.2	7.7	5.9
	配偶者出産休暇制度（※男性のみ）	235	34	19	15	34	20	22	18
		100.0	14.5	8.1	6.4	14.5	8.5	9.4	7.7
失効年次有給休暇制度の積立ての利用	63	18	6	11	16	6	6	6	
	100.0	28.6	9.5	17.5	25.4	9.5	9.5	9.5	
配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度	57	15	6	9	11	6	9	5	
	100.0	26.3	10.5	15.8	19.3	10.5	15.8	8.8	
その他の休暇・休業制度（育児目的以外）	72	15	5	5	12	8	7	5	
	100.0	20.8	6.9	6.9	16.7	11.1	9.7	6.9	

		合計	社内の育児休業取得事例の提供	同じ会社で出産・育児をしている人との情報交換や相談の機会を提供	子育てに関する情報提供や研修・セミナー（両親学級等）の実施	社内相談窓口の設置	その他	特になし	自分や配偶者・パートナーの妊娠や出産を会社に伝えていない
全体		988	41	47	25	11	2	624	37
		100.0	4.1	4.8	2.5	1.1	0.2	63.2	3.7
Q24-1 状況へ利用した休業制度の利用	育児休業制度	215	17	21	12	4	1	86	1
		100.0	7.9	9.8	5.6	1.9	0.5	40.0	0.5
	年次有給休暇制度（1日単位）	471	23	22	16	8	2	293	7
		100.0	4.9	4.7	3.4	1.7	0.4	62.2	1.5
	年次有給休暇制度（時間単位）	220	10	14	7	6	1	129	1
		100.0	4.5	6.4	3.2	2.7	0.5	58.6	0.5
	配偶者出産休暇制度（※男性のみ）	235	12	12	9	4	1	131	5
		100.0	5.1	5.1	3.8	1.7	0.4	55.7	2.1
失効年次有給休暇制度の積立ての利用	63	5	5	2	1	0	24	0	
	100.0	7.9	7.9	3.2	1.6	0.0	38.1	0.0	
配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度	57	5	4	3	2	0	22	1	
	100.0	8.8	7.0	5.3	3.5	0.0	38.6	1.8	
その他の休暇・休業制度（育児目的以外）	72	5	5	3	2	1	34	0	
	100.0	6.9	6.9	4.2	2.8	1.4	47.2	0.0	

※上表の就労形態は未子妊娠判明当時のもの。

② 妊娠・出産を会社に伝えた際に会社から受けた説明や働きかけ×取得した休暇・休業制度の合計期間（男性・正社員）

集計結果は以下の通り。

図表Ⅲ- 172 妊娠・出産を会社に伝えた際に会社から受けた説明や働きかけ×取得した休暇・休業制度の合計期間：複数回答（Q19×Q26）

	合計	人事部署から対象者に個別に育児休業等に関して書面（メール含む）で周知	上司から対象者に個別に育児休業等に関して書面（メール含む）で周知	人事部署から個別に面談を実施	上司から個別に面談を実施	人事部署から育児休業の取得の意向確認や働きかけを実施	上司から育児休業の取得の意向確認や働きかけを実施	育児休業の取得計画の作成
全体	527 100.0	74 14.0	40 7.6	32 6.1	60 11.4	34 6.5	47 8.9	40 7.6
Q26 実際の取得期間の合計	5日未満	101 100.0	12 11.9	4 4.0	3 3.0	4 4.0	3 3.0	5 5.0
	5日～2週間未満	163 100.0	17 10.4	10 6.1	6 3.7	19 11.7	14 8.6	11 6.7
	2週間～1か月未満	106 100.0	11 10.4	8 7.5	7 6.6	9 8.5	3 2.8	8 7.5
	1か月～3か月未満	104 100.0	21 20.2	10 9.6	7 6.7	17 16.3	7 6.7	15 14.4
	3か月～6か月未満	12 100.0	4 33.3	2 16.7	3 25.0	5 41.7	1 8.3	4 33.3
	6か月～8か月未満	11 100.0	3 27.3	2 18.2	2 18.2	3 27.3	2 18.2	2 18.2
	8か月～10か月未満	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0
	10か月～12か月未満	14 100.0	2 14.3	1 7.1	1 7.1	1 7.1	0 0.0	0 0.0
	12か月～18か月未満	8 100.0	2 25.0	1 12.5	2 25.0	1 12.5	1 12.5	1 12.5
	18か月～24か月未満	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	24か月～36か月未満	4 100.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	2 50.0	0 0.0
	36か月以上	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0

	合計	社内の育児休業取得事例の提供	同じ会社で出産・育児をしている人との情報交換や相談の機会の提供	子育てに関する情報提供や研修・セミナー（両親学級等）の実施	社内相談窓口の設置	その他	特になし	自分や配偶者・パートナーの妊娠や出産を会社に伝えていない
全体	527 100.0	27 5.1	29 5.5	16 3.0	8 1.5	1 0.2	324 61.5	9 1.7
Q26 実際の取得期間の合計	5日未満	101 100.0	3 3.0	3 3.0	1 1.0	0 0.0	72 71.3	5 5.0
	5日～2週間未満	163 100.0	5 3.1	3 1.8	4 2.5	2 1.2	107 65.6	2 1.2
	2週間～1か月未満	106 100.0	4 3.8	5 4.7	4 3.8	1 0.9	73 68.9	1 0.9
	1か月～3か月未満	104 100.0	10 9.6	14 13.5	4 3.8	2 1.9	44 42.3	0 0.0
	3か月～6か月未満	12 100.0	2 16.7	1 8.3	0 0.0	1 8.3	4 33.3	0 0.0
	6か月～8か月未満	11 100.0	2 18.2	2 18.2	2 18.2	1 9.1	8 72.7	0 0.0
	8か月～10か月未満	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	10か月～12か月未満	14 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 7.1	11 78.6	0 0.0
	12か月～18か月未満	8 100.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 25.0	1 12.5
	18か月～24か月未満	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	24か月～36か月未満	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0
	36か月以上	2 100.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 50.0	1 50.0

※上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※サンプル数が10未満のものは参考値。

③ 妊娠・出産を会社に伝えた際に会社から受けた説明や働きかけ×利用した休暇・休業制度（女性・正社員）

集計結果は以下の通り。

図表Ⅲ- 173 妊娠・出産を会社に伝えた際に会社から受けた説明や働きかけ×利用した休暇・休業制度：複数回答（Q19×Q24-1）

	合計	人事部署から対象者に個別に育児休業等に関して書面(メール含む)で周知	上司から対象者に個別に育児休業等に関して書面(メール含む)で周知	人事部署から個別に面談を実施	上司から個別に面談を実施	人事部署から育児休業の取得の意向確認や働きかけを実施	上司から育児休業の取得の意向確認や働きかけを実施	育児休業の取得計画の作成	
全体	1055 100.0	389 36.9	213 20.2	189 17.9	383 36.3	252 23.9	360 34.1	283 26.8	
状況・休暇・休業制度の利用	産前・産後休業制度(※女性のみ)	962 100.0	378 39.3	202 21.0	180 18.7	365 37.9	241 25.1	348 36.2	276 28.7
	育児休業制度	800 100.0	323 40.4	165 20.6	153 19.1	305 38.1	214 26.8	300 37.5	234 29.3
	年次有給休暇制度(1日単位)	555 100.0	241 43.4	126 22.7	118 21.3	236 42.5	152 27.4	204 36.8	182 32.8
	年次有給休暇制度(時間単位)	296 100.0	132 44.6	81 27.4	67 22.6	123 41.6	82 27.7	104 35.1	109 36.8
	失効年次有給休暇制度の積立ての利用	119 100.0	55 46.2	40 33.6	27 22.7	44 37.0	26 21.8	33 27.7	39 32.8
	失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度	40 100.0	21 52.5	9 22.5	7 17.5	11 27.5	8 20.0	9 22.5	9 22.5
	その他の休暇・休業制度(育児目的以外)	77 100.0	32 41.6	21 27.3	16 20.8	30 39.0	15 19.5	24 31.2	25 32.5

	合計	社内の育児休業取得事例の提供	同じ会社で出産・育児をしている人との情報交換や相談の機会提供	子育てに関する情報提供や研修・セミナー(両親学級等)の実施	社内相談窓口の設置	その他	特になし	自分や配偶者・パートナーの妊娠や出産を会社に伝えていない	
全体	1055 100.0	150 14.2	139 13.2	53 5.0	27 2.6	11 1.0	213 20.2	2 0.2	
状況・休暇・休業制度の利用	産前・産後休業制度(※女性のみ)	962 100.0	144 15.0	135 14.0	50 5.2	26 2.7	9 0.9	168 17.5	0 0.0
	育児休業制度	800 100.0	117 14.6	113 14.1	40 5.0	21 2.6	7 0.9	128 16.0	0 0.0
	年次有給休暇制度(1日単位)	555 100.0	99 17.8	84 15.1	35 6.3	19 3.4	6 1.1	83 15.0	0 0.0
	年次有給休暇制度(時間単位)	296 100.0	73 24.7	56 18.9	25 8.4	16 5.4	4 1.4	45 15.2	0 0.0
	失効年次有給休暇制度の積立ての利用	119 100.0	24 20.2	17 14.3	7 5.9	1 0.8	1 0.8	26 21.8	0 0.0
	失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度	40 100.0	6 15.0	8 20.0	3 7.5	0 0.0	0 0.0	7 17.5	0 0.0
	その他の休暇・休業制度(育児目的以外)	77 100.0	16 20.8	14 18.2	3 3.9	1 1.3	0 0.0	13 16.9	0 0.0

※上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

④ 妊娠・出産を会社に伝えた際に会社から受けた説明や働きかけ×取得した休暇・休業制度の合計期間（女性・正社員）

集計結果は以下の通り。

図表Ⅲ- 174 妊娠・出産を会社に伝えた際に会社から受けた説明や働きかけ×取得した休暇・休業制度の合計期間：複数回答（Q19×Q26）

	合計	人事部署から対象者に個別に育児休業等に関して書面（メール含む）で周知	上司から対象者に個別に育児休業等に関して書面（メール含む）で周知	人事部署から個別に面談を実施	上司から個別に面談を実施	人事部署から育児休業の取得の意向確認や働きかけを実施	上司から育児休業の取得の意向確認や働きかけを実施	育児休業の取得計画の作成	
全体	864 100.0	344 39.8	181 20.9	163 18.9	333 38.5	224 25.9	321 37.2	250 28.9	
Q26・実際の取得期間の合計	5日未満	11 100.0	5 45.5	5 45.5	0 0.0	4 36.4	2 18.2	3 27.3	5 45.5
	5日～2週間未満	23 100.0	13 56.5	4 17.4	2 8.7	11 47.8	6 26.1	7 30.4	6 26.1
	2週間～1か月未満	24 100.0	8 33.3	5 20.8	8 33.3	10 41.7	4 16.7	9 37.5	4 16.7
	1か月～3か月未満	66 100.0	22 33.3	10 15.2	9 13.6	23 34.8	12 18.2	19 28.8	11 16.7
	3か月～6か月未満	63 100.0	18 28.6	8 12.7	6 9.5	23 36.5	9 14.3	19 30.2	14 22.2
	6か月～8か月未満	57 100.0	28 49.1	16 28.1	16 28.1	27 47.4	19 33.3	17 29.8	12 21.1
	8か月～10か月未満	100 100.0	39 39.0	23 23.0	19 19.0	40 40.0	29 29.0	46 46.0	37 37.0
	10か月～12か月未満	344 100.0	131 38.1	77 22.4	70 20.3	122 35.5	95 27.6	138 40.1	100 29.1
	12か月～18か月未満	103 100.0	50 48.5	17 16.5	16 15.5	41 39.8	26 25.2	38 36.9	36 35.0
	18か月～24か月未満	26 100.0	11 42.3	3 11.5	4 15.4	10 38.5	8 30.8	6 23.1	8 30.8
	24か月～36か月未満	47 100.0	19 40.4	13 27.7	13 27.7	22 46.8	14 29.8	19 40.4	17 36.2
	36か月以上	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

	合計	社内の育児休業取得事例の提供	同じ会社で出産・育児をしている人との情報交換や相談の提供の機会	子育てに関する情報提供や研修・セミナー（両親学級等）の実施	社内相談窓口の設置	その他	特になし	自分や配偶者・パートナーの妊娠や出産を会社に伝えていない	
全体	864 100.0	129 14.9	122 14.1	46 5.3	25 2.9	8 0.9	143 16.6	0 0.0	
Q26・実際の取得期間の合計	5日未満	11 100.0	4 36.4	1 9.1	1 9.1	1 9.1	0 0.0	2 18.2	0 0.0
	5日～2週間未満	23 100.0	3 13.0	5 21.7	2 8.7	2 8.7	1 4.3	2 8.7	0 0.0
	2週間～1か月未満	24 100.0	2 8.3	3 12.5	2 8.3	1 4.2	0 0.0	4 16.7	0 0.0
	1か月～3か月未満	66 100.0	10 15.2	9 13.6	3 4.5	1 1.5	1 1.5	16 24.2	0 0.0
	3か月～6か月未満	63 100.0	8 12.7	7 11.1	2 3.2	1 1.6	1 1.6	19 30.2	0 0.0
	6か月～8か月未満	57 100.0	10 17.5	7 12.3	2 3.5	0 0.0	0 0.0	5 8.8	0 0.0
	8か月～10か月未満	100 100.0	18 18.0	16 16.0	2 2.0	4 4.0	1 1.0	9 9.0	0 0.0
	10か月～12か月未満	344 100.0	45 13.1	45 13.1	24 7.0	10 2.9	1 0.3	56 16.3	0 0.0
	12か月～18か月未満	103 100.0	19 18.4	17 16.5	5 4.9	2 1.9	2 1.9	17 16.5	0 0.0
	18か月～24か月未満	26 100.0	3 11.5	5 19.2	2 7.7	0 0.0	1 3.8	5 19.2	0 0.0
	24か月～36か月未満	47 100.0	7 14.9	7 14.9	1 2.1	3 6.4	0 0.0	8 17.0	0 0.0
	36か月以上	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

※上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

⑤ 妊娠・出産を会社に伝えた際に会社から受けた説明や働きかけ×利用した休暇・休業制度（女性・非正社員）

集計結果は以下の通り。

図表Ⅲ- 175 妊娠・出産を会社に伝えた際に会社から受けた説明や働きかけ×利用した休暇・休業制度：複数回答（Q19×Q24-1）

	合計	人事部署から対象者に個別に育児休業等に関して書面（メール含む）で周知	上司から対象者に個別に育児休業等に関して書面（メール含む）で周知	人事部署から個別に面談を実施	上司から個別に面談を実施	人事部署から育児休業の取得の意向確認や働きかけを実施	上司から育児休業の取得の意向確認や働きかけを実施	育児休業の取得計画の作成
全体	715	193	130	79	211	138	207	152
	100.0	27.0	18.2	11.0	29.5	19.3	29.0	21.3
状況へ休暇・休業制度の利用	産前・産後休業制度（※女性のみ）	532	187	126	69	186	133	142
		100.0	35.2	23.7	13.0	35.0	25.0	26.7
	育児休業制度	433	153	108	57	155	112	126
		100.0	35.3	24.9	13.2	35.8	25.9	29.1
	年次有給休暇制度（1日単位）	306	106	79	46	127	85	83
		100.0	34.6	25.8	15.0	41.5	27.8	27.1
	年次有給休暇制度（時間単位）	133	44	29	20	61	40	33
		100.0	33.1	21.8	15.0	45.9	30.1	24.8
失効年次有給休暇制度の積立ての利用	49	13	17	9	15	12	15	
	100.0	26.5	34.7	18.4	30.6	24.5	30.6	
失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度	9	3	4	2	3	4	4	
	100.0	33.3	44.4	22.2	33.3	44.4	44.4	
その他の休暇・休業制度（育児目的以外）	36	11	11	7	14	14	12	
	100.0	30.6	30.6	19.4	38.9	38.9	33.3	

	合計	社内の育児休業取得事例の提供	同じ会社で出産・育児をしている人との情報交換や相談の機会の提供	子育てに関する情報提供や研修・セミナー（両親学級等）の実施	社内相談窓口の設置	その他	特になし	自分や配偶者・パートナーの妊娠や出産を会社に伝えていない	
全体	715	63	71	11	10	4	213	9	
	100.0	8.8	9.9	1.5	1.4	0.6	29.8	1.3	
状況へ休暇・休業制度の利用	産前・産後休業制度（※女性のみ）	532	57	62	8	9	2	95	5
		100.0	10.7	11.7	1.5	1.7	0.4	17.9	0.9
	育児休業制度	433	46	49	6	6	2	71	4
		100.0	10.6	11.3	1.4	1.4	0.5	16.4	0.9
	年次有給休暇制度（1日単位）	306	35	48	5	6	0	46	2
		100.0	11.4	15.7	1.6	2.0	0.0	15.0	0.7
	年次有給休暇制度（時間単位）	133	18	32	5	4	0	14	1
		100.0	13.5	24.1	3.8	3.0	0.0	10.5	0.8
失効年次有給休暇制度の積立ての利用	49	10	7	0	1	0	4	1	
	100.0	20.4	14.3	0.0	2.0	0.0	8.2	2.0	
失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度	9	3	1	0	0	0	0	0	
	100.0	33.3	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
その他の休暇・休業制度（育児目的以外）	36	7	7	4	3	0	3	0	
	100.0	19.4	19.4	11.1	8.3	0.0	8.3	0.0	

※上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※サンプル数が10未満のものは参考値。

⑥ 妊娠・出産を会社に伝えた際に会社から受けた説明や働きかけ×取得した休暇・休業制度の合計期間（女性・非正社員）

集計結果は以下の通り。

図表Ⅲ- 176 妊娠・出産を会社に伝えた際に会社から受けた説明や働きかけ×取得した休暇・休業制度の合計期間：複数回答（Q19×Q26）

	合計	人事部署から対象者に個別に育児休業等に関して書面（メール含む）で周知	上司から対象者に個別に育児休業等に関して書面（メール含む）で周知	人事部署から個別に面談を実施	上司から個別に面談を実施	人事部署から育児休業の取得の意向確認や働きかけを実施	上司から育児休業の取得の意向確認や働きかけを実施	育児休業の取得計画の作成	
全体	482 100.0	167 34.6	115 23.9	67 13.9	173 35.9	121 25.1	186 38.6	134 27.8	
Q26 実際の取得期間の合計	5日未満	8 100.0	3 37.5	1 12.5	1 12.5	3 37.5	0 0.0	3 37.5	2 25.0
	5日～2週間未満	20 100.0	6 30.0	2 10.0	4 20.0	8 40.0	5 25.0	5 25.0	2 10.0
	2週間～1か月未満	13 100.0	3 23.1	3 23.1	3 23.1	3 23.1	1 7.7	2 15.4	3 23.1
	1か月～3か月未満	44 100.0	15 34.1	13 29.5	4 9.1	15 34.1	7 15.9	13 29.5	10 22.7
	3か月～6か月未満	36 100.0	15 41.7	11 30.6	5 13.9	16 44.4	12 33.3	15 41.7	11 30.6
	6か月～8か月未満	41 100.0	16 39.0	8 19.5	7 17.1	15 36.6	10 24.4	15 36.6	14 34.1
	8か月～10か月未満	55 100.0	17 30.9	9 16.4	1 1.8	20 36.4	13 23.6	25 45.5	11 20.0
	10か月～12か月未満	196 100.0	69 35.2	51 26.0	31 15.8	67 34.2	54 27.6	75 38.3	57 29.1
	12か月～18か月未満	44 100.0	16 36.4	12 27.3	8 18.2	18 40.9	11 25.0	20 45.5	15 34.1
	18か月～24か月未満	13 100.0	3 23.1	1 7.7	2 15.4	5 38.5	3 23.1	6 46.2	2 15.4
	24か月～36か月未満	11 100.0	4 36.4	4 36.4	1 9.1	3 27.3	4 36.4	6 54.5	6 54.5
	36か月以上	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0

	合計	社内の育児休業取得事例の提供	同じ会社で出産・育児をしている人との情報交換や相談の機会の提供	子育てに関する情報提供や研修・セミナー（両親学級等）の実施	社内相談窓口の設置	その他	特になし	自分や配偶者・パートナーの妊娠や出産を会社に伝えていない	
全体	482 100.0	54 11.2	59 12.2	8 1.7	6 1.2	2 0.4	82 17.0	4 0.8	
Q26 実際の取得期間の合計	5日未満	8 100.0	2 25.0	3 37.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 25.0	0 0.0
	5日～2週間未満	20 100.0	4 20.0	4 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 20.0	0 0.0
	2週間～1か月未満	13 100.0	2 15.4	2 15.4	1 7.7	0 0.0	1 7.7	2 15.4	0 0.0
	1か月～3か月未満	44 100.0	4 9.1	6 13.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	8 18.2	0 0.0
	3か月～6か月未満	36 100.0	6 16.7	4 11.1	0 0.0	1 2.8	0 0.0	7 19.4	0 0.0
	6か月～8か月未満	41 100.0	2 4.9	2 4.9	2 4.9	0 0.0	0 0.0	7 17.1	0 0.0
	8か月～10か月未満	55 100.0	5 9.1	11 20.0	1 1.8	0 0.0	0 0.0	7 12.7	1 1.8
	10か月～12か月未満	196 100.0	14 7.1	19 9.7	2 1.0	2 1.0	1 0.5	35 17.9	2 1.0
	12か月～18か月未満	44 100.0	8 18.2	6 13.6	4 4.5	2 4.5	0 0.0	8 18.2	0 0.0
	18か月～24か月未満	13 100.0	1 7.7	1 7.7	0 0.0	1 7.7	0 0.0	1 7.7	0 0.0
	24か月～36か月未満	11 100.0	5 45.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1	1 9.1
	36か月以上	1 100.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

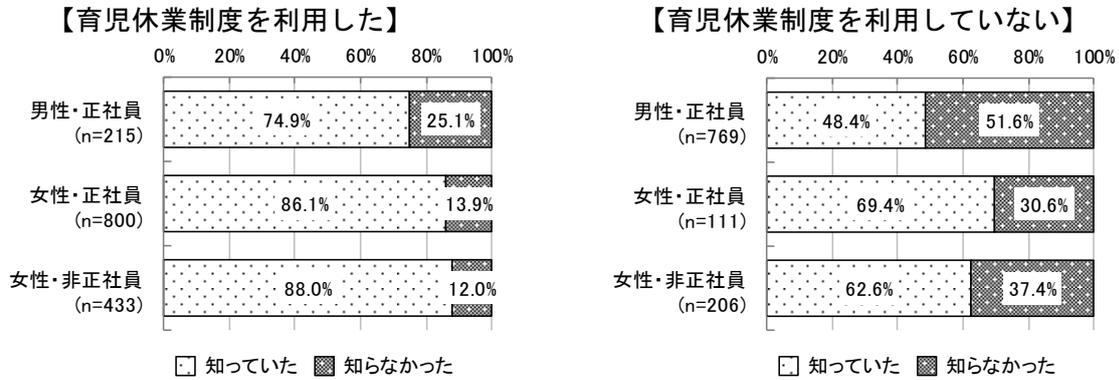
※上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※サンプル数が10未満のものは参考値。

(4) 育児休業制度を利用した人の育児休業給付金の認知状況

育児休業制度を利用した人の育児休業給付金の認知状況をみると、男性は女性より認知度が低い。

図表Ⅲ- 177 育児休業制度の認知状況\_育児休業給付金×育児休業制度  
: 単数回答 (Q21\_1×Q24-1\_2)



※上図の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

(5) 現在の定時退社の頻度と利用した休暇・休業制度 (男性・正社員)

① 現在の定時退社の頻度×利用した休暇・休業制度

集計結果は以下の通り。

図表Ⅲ- 178 現在の定時退社の頻度×利用した休暇・休業制度  
: 単数回答 (Q41×Q24-1)

		合計	ほぼ毎日	週に4日程度	週に3日程度	週に2日程度	週に1日程度	残業をしない日はほとんどない	わからない
全体		1000	218	90	128	125	118	246	75
		100.0	21.8	9.0	12.8	12.5	11.8	24.6	7.5
状況・休暇・休業制度の利用した業種	育児休業制度	217	52	22	31	36	24	43	9
		100.0	24.0	10.1	14.3	16.6	11.1	19.8	4.1
	年次有給休暇制度(1日単位)	472	107	46	65	63	62	119	10
		100.0	22.7	9.7	13.8	13.3	13.1	25.2	2.1
	年次有給休暇制度(時間単位)	220	55	17	30	33	25	56	4
		100.0	25.0	7.7	13.6	15.0	11.4	25.5	1.8
	配偶者出産休暇制度(※男性のみ)	235	52	26	25	37	32	57	6
		100.0	22.1	11.1	10.6	15.7	13.6	24.3	2.6
制度の利用	失効年次有給休暇制度の積立ての利用	63	22	4	9	9	5	12	2
		100.0	34.9	6.3	14.3	14.3	7.9	19.0	3.2
	配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度	57	18	4	2	13	8	9	3
		100.0	31.6	7.0	3.5	22.8	14.0	15.8	5.3
	72	24	4	9	12	6	14	3	
	100.0	33.3	5.6	12.5	16.7	8.3	19.4	4.2	

※現在の就労形態で集計している。

② 現在の定時退社の頻度×利用した休暇・休業制度の取得時期\_末子の出産後8週以内  
集計結果は以下の通り。

図表Ⅲ- 179 現在の定時退社の頻度  
×利用した休暇・休業制度の取得時期\_末子の出産後8週以内  
：単数回答（Q41×Q25\_末子の出産後8週以内）

		合計	ほぼ毎日	週に4日程度	週に3日程度	週に2日程度	週に1日程度	残業をしない日はほとんどない	わからない
全体		572	128	59	77	80	76	137	15
度Q 取2 得5 状 況 取 得 時 期 (2 週 以 内) 別 の 子 休 暇 出 産 休 業 後 8 制	育児休業制度	104	19	13	20	17	12	18	5
	年次有給休暇制度(1日単位)	284	45	27	42	38	47	82	3
	年次有給休暇制度(時間単位)	96	12	9	18	17	12	28	0
	配偶者出産休暇制度(※男性のみ)	142	28	16	17	18	20	41	2
	失効年次有給休暇制度の積立ての利用	19	7	3	2	4	0	3	0
	配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度	19	5	2	0	4	4	3	1
	その他の休暇・休業制度(育児目的以外)	28	7	3	4	6	1	6	1
		100.0	25.0	10.7	14.3	21.4	3.6	21.4	3.6
		100.0	22.4	10.3	13.5	14.0	13.3	24.0	2.6

※現在の就労形態で集計している。

(6) 男性の家事・育児への参加と利用した休暇・休業制度（男性・正社員）

① 現在の生活時間\_家事×利用した休暇・休業制度

集計結果は以下の通り。

図表Ⅲ- 180 現在の生活時間\_家事×利用した休暇・休業制度  
：単数回答（Q44\_1×Q24-1）

		合計	まったくしていない	15分未満	15分～30分未満	30分～1時間未満	1時間～2時間未満	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満
全体		1000	76	116	168	259	246	62	24
		100.0	7.6	11.6	16.8	25.9	24.6	6.2	2.4
Q24-1 状況へ休暇・休業制度の利用	育児休業制度	217	15	18	27	55	70	18	8
		100.0	6.9	8.3	12.4	25.3	32.3	8.3	3.7
	年次有給休暇制度(1日単位)	472	23	59	82	142	117	33	8
		100.0	4.9	12.5	17.4	30.1	24.8	7.0	1.7
	年次有給休暇制度(時間単位)	220	13	17	36	73	62	11	6
		100.0	5.9	7.7	16.4	33.2	28.2	5.0	2.7
	配偶者出産休暇制度(※男性のみ)	235	12	26	39	67	65	17	5
		100.0	5.1	11.1	16.6	28.5	27.7	7.2	2.1
失効年次有給休暇制度の積立ての利用	63	6	6	9	10	20	9	1	
	100.0	9.5	9.5	14.3	15.9	31.7	14.3	1.6	
配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度	57	4	5	4	17	17	6	2	
	100.0	7.0	8.8	7.0	29.8	29.8	10.5	3.5	
その他の休暇・休業制度(育児目的以外)	72	6	4	12	18	23	6	2	
	100.0	8.3	5.6	16.7	25.0	31.9	8.3	2.8	

		合計	4時間～5時間未満	5時間～6時間未満	6時間～7時間未満	7時間～8時間未満	8時間以上	わからない
全体		1000	6	2	3	1	4	33
		100.0	0.6	0.2	0.3	0.1	0.4	3.3
Q24-1 状況へ休暇・休業制度の利用	育児休業制度	217	2	0	1	1	1	1
		100.0	0.9	0.0	0.5	0.5	0.5	0.5
	年次有給休暇制度(1日単位)	472	3	1	0	1	2	1
		100.0	0.6	0.2	0.0	0.2	0.4	0.2
	年次有給休暇制度(時間単位)	220	1	0	0	0	1	0
		100.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0
	配偶者出産休暇制度(※男性のみ)	235	2	0	0	1	1	0
		100.0	0.9	0.0	0.0	0.4	0.4	0.0
失効年次有給休暇制度の積立ての利用	63	0	0	0	0	2	0	
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.2	0.0	
配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度	57	0	1	0	0	1	0	
	100.0	0.0	1.8	0.0	0.0	1.8	0.0	
その他の休暇・休業制度(育児目的以外)	72	0	0	0	0	1	0	
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	

※現在の就労形態で集計している。

② 現在の生活時間\_家事×利用した休暇・休業制度の取得時期\_末子の出産後8週以内

集計結果は以下の通り。

図表Ⅲ- 181 現在の生活時間\_家事  
×利用した休暇・休業制度の取得時期\_末子の出産後8週以内  
: 単数回答 (Q44\_1×Q25\_末子の出産後8週以内)

		合計	まったくしていない	15分未満	15分～30分未満	30分～1時間未満	1時間～2時間未満	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満
全体		572	32	64	96	162	153	41	12
		100.0	5.6	11.2	16.8	28.3	26.7	7.2	2.1
度Q 取2 得5 状・ 況取 得時 (2期 別) 末の 子休 暇出 産休 後業 8制	育児休業制度	104	4	7	16	23	35	13	4
		100.0	3.8	6.7	15.4	22.1	33.7	12.5	3.8
	年次有給休暇制度(1日単位)	284	16	39	58	79	66	18	4
		100.0	5.6	13.7	20.4	27.8	23.2	6.3	1.4
	年次有給休暇制度(時間単位)	96	7	5	20	28	26	6	3
		100.0	7.3	5.2	20.8	29.2	27.1	6.3	3.1
	配偶者出産休暇制度(※男性のみ)	142	4	18	26	40	40	9	2
		100.0	2.8	12.7	18.3	28.2	28.2	6.3	1.4
失効年次有給休暇制度の積立ての利用	19	1	0	2	3	9	2	1	
	100.0	5.3	0.0	10.5	15.8	47.4	10.5	5.3	
配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度	19	0	1	2	5	8	0	2	
	100.0	0.0	5.3	10.5	26.3	42.1	0.0	10.5	
その他の休暇・休業制度(育児目的以外)	28	2	1	9	5	8	1	1	
	100.0	7.1	3.6	32.1	17.9	28.6	3.6	3.6	

		合計	4時間～5時間未満	5時間～6時間未満	6時間～7時間未満	7時間～8時間未満	8時間以上	わからない
全体		572	4	1	1	1	3	2
		100.0	0.7	0.2	0.2	0.2	0.5	0.3
度Q 取2 得5 状・ 況取 得時 (2期 別) 末の 子休 暇出 産休 後業 8制	育児休業制度	104	0	0	0	0	1	1
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	1.0
	年次有給休暇制度(1日単位)	284	1	1	0	1	1	0
		100.0	0.4	0.4	0.0	0.4	0.4	0.0
	年次有給休暇制度(時間単位)	96	0	0	0	0	1	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0
	配偶者出産休暇制度(※男性のみ)	142	1	0	0	1	1	0
		100.0	0.7	0.0	0.0	0.7	0.7	0.0
失効年次有給休暇制度の積立ての利用	19	0	0	0	0	1	0	
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3	0.0	
配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度	19	0	0	0	0	1	0	
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3	0.0	
その他の休暇・休業制度(育児目的以外)	28	0	0	0	0	1	0	
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.6	0.0	

※現在の就労形態で集計している。

③ 現在の生活時間\_育児×利用した休暇・休業制度

集計結果は以下の通り。

図表Ⅲ- 182 現在の生活時間\_育児×利用した休暇・休業制度  
：単数回答（Q44\_2×Q24-1）

		合計	まったくしていない	15分未満	15分～30分未満	30分～1時間未満	1時間～2時間未満	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満
全体		1000 100.0	45 4.5	55 5.5	103 10.3	243 24.3	310 31.0	135 13.5	39 3.9
Q 2 4 1 状 へ 利 用 し た 業 制 度 の 利 用	育児休業制度	217 100.0	11 5.1	8 3.7	17 7.8	45 20.7	74 34.1	41 18.9	9 4.1
	年次有給休暇制度(1日単位)	472 100.0	14 3.0	27 5.7	48 10.2	113 23.9	162 34.3	70 14.8	21 4.4
	年次有給休暇制度(時間単位)	220 100.0	7 3.2	7 3.2	21 9.5	51 23.2	78 35.5	41 18.6	9 4.1
	配偶者出産休暇制度(※男性のみ)	235 100.0	5 2.1	13 5.5	25 10.6	57 24.3	86 36.6	34 14.5	7 3.0
	失効年次有給休暇制度の積立ての利用	63 100.0	3 4.8	2 3.2	7 11.1	14 22.2	23 36.5	10 15.9	0 0.0
	配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度	57 100.0	3 5.3	1 1.8	6 10.5	10 17.5	23 40.4	8 14.0	2 3.5
	その他の休暇・休業制度(育児目的以外)	72 100.0	3 4.2	1 1.4	5 6.9	14 19.4	28 38.9	15 20.8	3 4.2

		合計	4時間～5時間未満	5時間～6時間未満	6時間～7時間未満	7時間～8時間未満	8時間以上	わからない
全体		1000 100.0	10 1.0	6 0.6	3 0.3	1 0.1	10 1.0	40 4.0
Q 2 4 1 状 へ 利 用 し た 業 制 度 の 利 用	育児休業制度	217 100.0	3 1.4	0 0.0	1 0.5	1 0.5	4 1.8	3 1.4
	年次有給休暇制度(1日単位)	472 100.0	7 1.5	1 0.2	1 0.2	0 0.0	5 1.1	3 0.6
	年次有給休暇制度(時間単位)	220 100.0	3 1.4	0 0.0	0 0.0	1 0.5	2 0.9	0 0.0
	配偶者出産休暇制度(※男性のみ)	235 100.0	3 1.3	0 0.0	1 0.4	1 0.4	3 1.3	0 0.0
	失効年次有給休暇制度の積立ての利用	63 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.6	3 4.8	0 0.0
	配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度	57 100.0	0 0.0	1 1.8	0 0.0	1 1.8	2 3.5	0 0.0
	その他の休暇・休業制度(育児目的以外)	72 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.4	2 2.8	0 0.0

※現在の就労形態で集計している。

④ 現在の生活時間\_育児×利用した休暇・休業制度の取得時期\_末子の出産後8週以内

集計結果は以下の通り。

図表Ⅲ- 183 現在の生活時間\_育児  
×利用した休暇・休業制度の取得時期\_末子の出産後8週以内  
：単数回答（Q44\_2×Q25\_末子の出産後8週以内）

		合計	まったくしていない	15分未満	15分～30分未満	30分～1時間未満	1時間～2時間未満	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満
全体		572	17	30	59	137	197	86	24
		100.0	3.0	5.2	10.3	24.0	34.4	15.0	4.2
度Q 取2 得5 状況 取得 時期 (2期別) 末子の 休暇・ 産休業 後8制	育児休業制度	104	2	2	8	22	38	21	4
		100.0	1.9	1.9	7.7	21.2	36.5	20.2	3.8
	年次有給休暇制度(1日単位)	284	8	18	31	67	103	36	14
		100.0	2.8	6.3	10.9	23.6	36.3	12.7	4.9
	年次有給休暇制度(時間単位)	96	1	2	12	25	36	13	5
		100.0	1.0	2.1	12.5	26.0	37.5	13.5	5.2
	配偶者出産休暇制度(※男性のみ)	142	1	10	16	42	50	16	3
		100.0	0.7	7.0	11.3	29.6	35.2	11.3	2.1
失効年次有給休暇制度の積立ての利用	19	0	0	2	6	5	3	0	
	100.0	0.0	0.0	10.5	31.6	26.3	15.8	0.0	
配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度	19	0	1	2	4	6	3	1	
	100.0	0.0	5.3	10.5	21.1	31.6	15.8	5.3	
その他の休暇・休業制度(育児目的以外)	28	0	1	3	7	10	2	3	
	100.0	0.0	3.6	10.7	25.0	35.7	7.1	10.7	

		合計	4時間～5時間未満	5時間～6時間未満	6時間～7時間未満	7時間～8時間未満	8時間以上	わからない
全体		572	8	1	1	1	6	5
		100.0	1.4	0.2	0.2	0.2	1.0	0.9
度Q 取2 得5 状況 取得 時期 (2期別) 末子の 休暇・ 産休業 後8制	育児休業制度	104	1	0	0	0	3	3
		100.0	1.0	0.0	0.0	0.0	2.9	2.9
	年次有給休暇制度(1日単位)	284	2	1	1	0	2	1
		100.0	0.7	0.4	0.4	0.0	0.7	0.4
	年次有給休暇制度(時間単位)	96	0	0	0	0	2	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1	0.0
	配偶者出産休暇制度(※男性のみ)	142	1	0	1	0	2	0
		100.0	0.7	0.0	0.7	0.0	1.4	0.0
失効年次有給休暇制度の積立ての利用	19	0	0	0	1	2	0	
	100.0	0.0	0.0	0.0	5.3	10.5	0.0	
配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度	19	0	0	0	0	2	0	
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.5	0.0	
その他の休暇・休業制度(育児目的以外)	28	0	0	0	0	2	0	
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0	

※現在の就労形態で集計している。

(7) 男性が仕事のある5日間で育児を行った頻度と利用した休暇・休業制度（男性・正社員）

① 食事をさせる×利用した休暇・休業制度

集計結果は以下の通り。

図表Ⅲ- 184 食事をさせる×利用した休暇・休業制度：単数回答（Q45\_1×Q24-1）

		合計	0日	1日	2日	3日	4日	5日	わからない
全体		1000 100.0	187 18.7	142 14.2	187 18.7	104 10.4	51 5.1	261 26.1	68 6.8
状況へ利用した休業制度の利用	育児休業制度	217 100.0	36 16.6	30 13.8	33 15.2	23 10.6	17 7.8	71 32.7	7 3.2
	年次有給休暇制度(1日単位)	472 100.0	84 17.8	73 15.5	81 17.2	52 11.0	29 6.1	145 30.7	8 1.7
	年次有給休暇制度(時間単位)	220 100.0	36 16.4	39 17.7	33 15.0	21 9.5	16 7.3	70 31.8	5 2.3
	配偶者出産休暇制度(※男性のみ)	235 100.0	53 22.6	35 14.9	35 14.9	29 12.3	16 6.8	65 27.7	2 0.9
	失効年次有給休暇制度の積立ての利用	63 100.0	8 12.7	9 14.3	10 15.9	6 9.5	7 11.1	21 33.3	2 3.2
	配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度	57 100.0	9 15.8	6 10.5	6 10.5	8 14.0	5 8.8	21 36.8	2 3.5
	その他の休暇・休業制度(育児目的以外)	72 100.0	9 12.5	8 11.1	9 12.5	11 15.3	9 12.5	24 33.3	2 2.8

※現在の就労形態で集計している。

② 食事をさせる×利用した休暇・休業制度の取得時期\_末子の出産後8週以内

集計結果は以下の通り。

図表Ⅲ- 185 食事をさせる×利用した休暇・休業制度の取得時期\_末子の出産後8週以内：単数回答（Q45\_1×Q25\_末子の出産後8週以内）

		合計	0日	1日	2日	3日	4日	5日	わからない
全体		572 100.0	109 19.1	85 14.9	96 16.8	64 11.2	33 5.8	174 30.4	11 1.9
取得状況(2期以内)末子の出産後8週以内	育児休業制度	104 100.0	15 14.4	15 14.4	20 19.2	9 8.7	7 6.7	35 33.7	3 2.9
	年次有給休暇制度(1日単位)	284 100.0	57 20.1	40 14.1	60 21.1	32 11.3	14 4.9	78 27.5	3 1.1
	年次有給休暇制度(時間単位)	96 100.0	14 14.6	21 21.9	20 20.8	7 7.3	7 7.3	27 28.1	0 0.0
	配偶者出産休暇制度(※男性のみ)	142 100.0	34 23.9	21 14.8	22 15.5	19 13.4	8 5.6	38 26.8	0 0.0
	失効年次有給休暇制度の積立ての利用	19 100.0	1 5.3	2 10.5	5 26.3	1 5.3	4 21.1	6 31.6	0 0.0
	配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度	19 100.0	3 15.8	1 5.3	4 21.1	3 15.8	0 0.0	8 42.1	0 0.0
	その他の休暇・休業制度(育児目的以外)	28 100.0	5 17.9	1 3.6	6 21.4	1 3.6	4 14.3	11 39.3	0 0.0

※現在の就労形態で集計している。

### ③ 風呂に入れる×利用した休暇・休業制度

集計結果は以下の通り。

図表Ⅲ- 186 風呂に入れる×利用した休暇・休業制度：単数回答（Q45\_2×Q24-1）

		合計	0日	1日	2日	3日	4日	5日	わからない
全体		1000	154	111	155	134	78	307	61
		100.0	15.4	11.1	15.5	13.4	7.8	30.7	6.1
Q 2 4   状況へ 休暇・ 休業 制度の 利用	育児休業制度	217	28	29	33	33	17	71	6
		100.0	12.9	13.4	15.2	15.2	7.8	32.7	2.8
	年次有給休暇制度(1日単位)	472	75	47	74	73	39	157	7
		100.0	15.9	10.0	15.7	15.5	8.3	33.3	1.5
	年次有給休暇制度(時間単位)	220	35	21	38	33	18	71	4
		100.0	15.9	9.5	17.3	15.0	8.2	32.3	1.8
	配偶者出産休暇制度(※男性のみ)	235	38	24	35	27	23	86	2
		100.0	16.2	10.2	14.9	11.5	9.8	36.6	0.9
失効年次有給休暇制度の積立ての利用	63	6	6	11	11	9	18	2	
	100.0	9.5	9.5	17.5	17.5	14.3	28.6	3.2	
配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度	57	4	9	7	9	7	19	2	
	100.0	7.0	15.8	12.3	15.8	12.3	33.3	3.5	
その他の休暇・休業制度(育児目的以外)	72	10	7	10	15	6	22	2	
	100.0	13.9	9.7	13.9	20.8	8.3	30.6	2.8	

※現在の就労形態で集計している。

### ④ 風呂に入れる×利用した休暇・休業制度の取得時期\_末子の出産後8週以内

集計結果は以下の通り。

図表Ⅲ- 187 風呂に入れる×利用した休暇・休業制度の取得時期\_末子の出産後8週以内  
：単数回答（Q45\_2×Q25\_末子の出産後8週以内）

		合計	0日	1日	2日	3日	4日	5日	わからない
全体		572	90	61	92	82	49	188	10
		100.0	15.7	10.7	16.1	14.3	8.6	32.9	1.7
度Q 取2 得5 状況 取得 時期 (2 週以 内) 末 子 休 暇 ・ 産 後 8 週 以 内	育児休業制度	104	12	14	16	15	10	34	3
		100.0	11.5	13.5	15.4	14.4	9.6	32.7	2.9
	年次有給休暇制度(1日単位)	284	52	22	50	45	26	86	3
		100.0	18.3	7.7	17.6	15.8	9.2	30.3	1.1
	年次有給休暇制度(時間単位)	96	17	6	20	15	11	27	0
		100.0	17.7	6.3	20.8	15.6	11.5	28.1	0.0
	配偶者出産休暇制度(※男性のみ)	142	27	10	27	15	13	50	0
		100.0	19.0	7.0	19.0	10.6	9.2	35.2	0.0
失効年次有給休暇制度の積立ての利用	19	2	3	4	2	4	4	0	
	100.0	10.5	15.8	21.1	10.5	21.1	21.1	0.0	
配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度	19	0	1	4	3	1	10	0	
	100.0	0.0	5.3	21.1	15.8	5.3	52.6	0.0	
その他の休暇・休業制度(育児目的以外)	28	3	1	8	4	2	10	0	
	100.0	10.7	3.6	28.6	14.3	7.1	35.7	0.0	

※現在の就労形態で集計している。

⑤ 寝かしつける×利用した休暇・休業制度

集計結果は以下の通り。

図表Ⅲ- 188 寝かしつける×利用した休暇・休業制度：単数回答（Q45\_3×Q24-1）

		合計	0日	1日	2日	3日	4日	5日	わからない
全体		1000	282	134	137	100	59	219	69
		100.0	28.2	13.4	13.7	10.0	5.9	21.9	6.9
状況へ 利用した 休業制度 の 利用	育児休業制度	217	57	28	33	28	16	49	6
		100.0	26.3	12.9	15.2	12.9	7.4	22.6	2.8
	年次有給休暇制度(1日単位)	472	137	66	58	46	33	122	10
		100.0	29.0	14.0	12.3	9.7	7.0	25.8	2.1
	年次有給休暇制度(時間単位)	220	58	33	32	17	16	59	5
		100.0	26.4	15.0	14.5	7.7	7.3	26.8	2.3
	配偶者出産休暇制度(※男性のみ)	235	64	36	30	21	16	65	3
		100.0	27.2	15.3	12.8	8.9	6.8	27.7	1.3
失効年次有給休暇制度の積立ての利用	63	10	6	10	6	11	17	3	
	100.0	15.9	9.5	15.9	9.5	17.5	27.0	4.8	
配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度	57	11	6	8	9	5	16	2	
	100.0	19.3	10.5	14.0	15.8	8.8	28.1	3.5	
その他の休暇・休業制度(育児目的以外)	72	14	8	10	9	6	23	2	
	100.0	19.4	11.1	13.9	12.5	8.3	31.9	2.8	

※現在の就労形態で集計している。

⑥ 寝かしつける×利用した休暇・休業制度の取得時期\_末子の出産後8週以内

集計結果は以下の通り。

図表Ⅲ- 189 寝かしつける×利用した休暇・休業制度の取得時期\_末子の出産後8週以内  
：単数回答（Q45\_3×Q25\_末子の出産後8週以内）

		合計	0日	1日	2日	3日	4日	5日	わからない
全体		572	166	81	73	57	40	142	13
		100.0	29.0	14.2	12.8	10.0	7.0	24.8	2.3
取得時期 (2週間以内) 末子の 休業 産後 8週 以内	育児休業制度	104	27	12	17	15	4	26	3
		100.0	26.0	11.5	16.3	14.4	3.8	25.0	2.9
	年次有給休暇制度(1日単位)	284	88	42	34	33	18	63	6
		100.0	31.0	14.8	12.0	11.6	6.3	22.2	2.1
	年次有給休暇制度(時間単位)	96	26	14	18	7	9	22	0
		100.0	27.1	14.6	18.8	7.3	9.4	22.9	0.0
	配偶者出産休暇制度(※男性のみ)	142	43	21	17	13	11	36	1
		100.0	30.3	14.8	12.0	9.2	7.7	25.4	0.7
失効年次有給休暇制度の積立ての利用	19	2	1	5	2	4	5	0	
	100.0	10.5	5.3	26.3	10.5	21.1	26.3	0.0	
配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度	19	2	2	3	3	1	8	0	
	100.0	10.5	10.5	15.8	15.8	5.3	42.1	0.0	
その他の休暇・休業制度(育児目的以外)	28	4	4	3	4	3	10	0	
	100.0	14.3	14.3	10.7	14.3	10.7	35.7	0.0	

※現在の就労形態で集計している。

⑦ おむつの交換やトイレの助け×利用した休暇・休業制度

集計結果は以下の通り。

図表Ⅲ- 190 おむつの交換やトイレの助け×利用した休暇・休業制度  
：単数回答 (Q45\_4×Q24-1)

		合計	0日	1日	2日	3日	4日	5日	わからない
全体		1000 100.0	86 8.6	96 9.6	152 15.2	126 12.6	78 7.8	398 39.8	64 6.4
状況へ休暇・休業制度の利用	育児休業制度	217 100.0	8 3.7	21 9.7	33 15.2	33 15.2	16 7.4	100 46.1	6 2.8
	年次有給休暇制度(1日単位)	472 100.0	32 6.8	41 8.7	67 14.2	59 12.5	37 7.8	229 48.5	7 1.5
	年次有給休暇制度(時間単位)	220 100.0	16 7.3	19 8.6	26 11.8	28 12.7	17 7.7	109 49.5	5 2.3
	配偶者出産休暇制度(※男性のみ)	235 100.0	15 6.4	26 11.1	29 12.3	30 12.8	19 8.1	113 48.1	3 1.3
	失効年次有給休暇制度の積立ての利用	63 100.0	2 3.2	8 12.7	8 12.7	8 12.7	4 6.3	30 47.6	3 4.8
	配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度	57 100.0	6 10.5	7 12.3	2 3.5	7 12.3	1 1.8	32 56.1	2 3.5
	その他の休暇・休業制度(育児目的以外)	72 100.0	2 2.8	8 11.1	9 12.5	10 13.9	5 6.9	36 50.0	2 2.8

※現在の就労形態で集計している。

⑧ おむつの交換やトイレの助け×利用した休暇・休業制度の取得時期\_末子の出産後8週以内

集計結果は以下の通り。

図表Ⅲ- 191 おむつの交換やトイレの助け  
×利用した休暇・休業制度の取得時期\_末子の出産後8週以内  
：単数回答 (Q45\_4×Q25\_末子の出産後8週以内)

		合計	0日	1日	2日	3日	4日	5日	わからない
全体		572 100.0	39 6.8	50 8.7	84 14.7	77 13.5	44 7.7	268 46.9	10 1.7
取得時期(2週以内)末子の出産後休業8制	育児休業制度	104 100.0	2 1.9	9 8.7	17 16.3	18 17.3	6 5.8	50 48.1	2 1.9
	年次有給休暇制度(1日単位)	284 100.0	20 7.0	26 9.2	47 16.5	35 12.3	22 7.7	131 46.1	3 1.1
	年次有給休暇制度(時間単位)	96 100.0	6 6.3	7 7.3	17 17.7	15 15.6	6 6.3	45 46.9	0 0.0
	配偶者出産休暇制度(※男性のみ)	142 100.0	9 6.3	17 12.0	18 12.7	17 12.0	12 8.5	68 47.9	1 0.7
	失効年次有給休暇制度の積立ての利用	19 100.0	0 0.0	1 5.3	3 15.8	3 15.8	2 10.5	10 52.6	0 0.0
	配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度	19 100.0	1 5.3	1 5.3	2 10.5	3 15.8	0 0.0	12 63.2	0 0.0
	その他の休暇・休業制度(育児目的以外)	28 100.0	0 0.0	2 7.1	4 14.3	6 21.4	2 7.1	14 50.0	0 0.0

※現在の就労形態で集計している。

⑨ 遊ぶ×利用した休暇・休業制度

集計結果は以下の通り。

図表Ⅲ- 192 遊ぶ×利用した休暇・休業制度：単数回答（Q45\_5×Q24-1）

		合計	0日	1日	2日	3日	4日	5日	わからない
全体		1000	50	76	132	121	87	472	62
		100.0	5.0	7.6	13.2	12.1	8.7	47.2	6.2
状況へ 利用した 休業制度の 利用	育児休業制度	217	9	13	30	30	23	106	6
		100.0	4.1	6.0	13.8	13.8	10.6	48.8	2.8
	年次有給休暇制度(1日単位)	472	21	31	60	57	38	260	5
		100.0	4.4	6.6	12.7	12.1	8.1	55.1	1.1
	年次有給休暇制度(時間単位)	220	11	20	21	26	16	123	3
		100.0	5.0	9.1	9.5	11.8	7.3	55.9	1.4
	配偶者出産休暇制度(※男性のみ)	235	11	16	29	27	19	131	2
		100.0	4.7	6.8	12.3	11.5	8.1	55.7	0.9
失効年次有給休暇制度の積立ての利用	63	2	4	11	8	5	31	2	
	100.0	3.2	6.3	17.5	12.7	7.9	49.2	3.2	
配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度	57	4	4	7	6	3	31	2	
	100.0	7.0	7.0	12.3	10.5	5.3	54.4	3.5	
その他の休暇・休業制度(育児目的以外)	72	2	8	10	7	8	35	2	
	100.0	2.8	11.1	13.9	9.7	11.1	48.6	2.8	

※現在の就労形態で集計している。

⑩ 遊ぶ×利用した休暇・休業制度の取得時期\_末子の出産後8週以内

集計結果は以下の通り。

図表Ⅲ- 193 遊ぶ×利用した休暇・休業制度の取得時期\_末子の出産後8週以内  
：単数回答（Q45\_5×Q25\_末子の出産後8週以内）

		合計	0日	1日	2日	3日	4日	5日	わからない
全体		572	26	40	75	69	48	306	8
		100.0	4.5	7.0	13.1	12.1	8.4	53.5	1.4
取得時期 (2期別) 末子の 休暇・ 産後 休業 8制	育児休業制度	104	3	5	12	15	11	56	2
		100.0	2.9	4.8	11.5	14.4	10.6	53.8	1.9
	年次有給休暇制度(1日単位)	284	14	16	36	36	22	158	2
		100.0	4.9	5.6	12.7	12.7	7.7	55.6	0.7
	年次有給休暇制度(時間単位)	96	4	4	10	16	8	54	0
		100.0	4.2	4.2	10.4	16.7	8.3	56.3	0.0
	配偶者出産休暇制度(※男性のみ)	142	5	7	16	16	11	87	0
		100.0	3.5	4.9	11.3	11.3	7.7	61.3	0.0
失効年次有給休暇制度の積立ての利用	19	0	1	3	5	1	9	0	
	100.0	0.0	5.3	15.8	26.3	5.3	47.4	0.0	
配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度	19	1	0	3	2	0	13	0	
	100.0	5.3	0.0	15.8	10.5	0.0	68.4	0.0	
その他の休暇・休業制度(育児目的以外)	28	0	2	5	3	4	14	0	
	100.0	0.0	7.1	17.9	10.7	14.3	50.0	0.0	

※現在の就労形態で集計している。

⑪ 泣いたときや機嫌の悪い時にあやす×利用した休暇・休業制度

集計結果は以下の通り。

図表Ⅲ- 194 泣いたときや機嫌の悪い時にあやす×利用した休暇・休業制度  
：単数回答 (Q45\_6×Q24-1)

		合計	0日	1日	2日	3日	4日	5日	わからない
全体		1000 100.0	79 7.9	81 8.1	141 14.1	146 14.6	79 7.9	403 40.3	71 7.1
状況へ休暇・休業制度の利用	育児休業制度	217 100.0	10 4.6	16 7.4	26 12.0	30 13.8	24 11.1	103 47.5	8 3.7
	年次有給休暇制度(1日単位)	472 100.0	34 7.2	37 7.8	62 13.1	63 13.3	42 8.9	223 47.2	11 2.3
	年次有給休暇制度(時間単位)	220 100.0	17 7.7	19 8.6	25 11.4	35 15.9	17 7.7	102 46.4	5 2.3
	配偶者出産休暇制度(※男性のみ)	235 100.0	15 6.4	21 8.9	27 11.5	35 14.9	15 6.4	117 49.8	5 2.1
	失効年次有給休暇制度の積立ての利用	63 100.0	3 4.8	4 6.3	10 15.9	12 19.0	5 7.9	27 42.9	2 3.2
	配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度	57 100.0	3 5.3	5 8.8	5 8.8	9 15.8	3 5.3	30 52.6	2 3.5
	その他の休暇・休業制度(育児目的以外)	72 100.0	2 2.8	7 9.7	11 15.3	14 19.4	3 4.2	33 45.8	2 2.8

※現在の就労形態で集計している。

⑫ 泣いたときや機嫌の悪い時にあやす×利用した休暇・休業制度の取得時期\_末子の出産後8週以内

集計結果は以下の通り。

図表Ⅲ- 195 泣いたときや機嫌の悪い時にあやす×利用した休暇・休業制度の取得時期\_末子の出産後8週以内  
：単数回答 (Q45\_6×Q25\_末子の出産後8週以内)

		合計	0日	1日	2日	3日	4日	5日	わからない
全体		572 100.0	39 6.8	46 8.0	78 13.6	78 13.6	51 8.9	265 46.3	15 2.6
状況取得時期(2週以内)末子の出産後休業8週以内	育児休業制度	104 100.0	3 2.9	7 6.7	10 9.6	18 17.3	12 11.5	50 48.1	4 3.8
	年次有給休暇制度(1日単位)	284 100.0	23 8.1	19 6.7	43 15.1	40 14.1	24 8.5	129 45.4	6 2.1
	年次有給休暇制度(時間単位)	96 100.0	5 5.2	7 7.3	15 15.6	20 20.8	7 7.3	41 42.7	1 1.0
	配偶者出産休暇制度(※男性のみ)	142 100.0	9 6.3	9 6.3	18 12.7	22 15.5	7 4.9	75 52.8	2 1.4
	失効年次有給休暇制度の積立ての利用	19 100.0	0 0.0	1 5.3	4 21.1	4 21.1	2 10.5	8 42.1	0 0.0
	配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度	19 100.0	0 0.0	1 5.3	3 15.8	2 10.5	0 0.0	13 68.4	0 0.0
	その他の休暇・休業制度(育児目的以外)	28 100.0	0 0.0	1 3.6	5 17.9	6 21.4	2 7.1	14 50.0	0 0.0

※現在の就労形態で集計している。

⑬ 寝支度×利用した休暇・休業制度

集計結果は以下の通り。

図表Ⅲ- 196 寝支度×利用した休暇・休業制度：単数回答（Q45\_7×Q24-1）

		合計	0日	1日	2日	3日	4日	5日	わからない
全体		1000	219	70	133	139	71	297	71
		100.0	21.9	7.0	13.3	13.9	7.1	29.7	7.1
状況へ利用した休業制度の利用	育児休業制度	217	42	15	30	34	21	66	9
		100.0	19.4	6.9	13.8	15.7	9.7	30.4	4.1
	年次有給休暇制度(1日単位)	472	106	34	63	61	32	164	12
		100.0	22.5	7.2	13.3	12.9	6.8	34.7	2.5
	年次有給休暇制度(時間単位)	220	47	19	24	25	15	86	4
		100.0	21.4	8.6	10.9	11.4	6.8	39.1	1.8
	配偶者出産休暇制度(※男性のみ)	235	56	16	34	28	19	80	2
		100.0	23.8	6.8	14.5	11.9	8.1	34.0	0.9
失効年次有給休暇制度の積立ての利用	63	8	4	8	13	8	20	2	
	100.0	12.7	6.3	12.7	20.6	12.7	31.7	3.2	
配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度	57	9	4	6	8	6	21	3	
	100.0	15.8	7.0	10.5	14.0	10.5	36.8	5.3	
その他の休暇・休業制度(育児目的以外)	72	8	5	7	16	5	29	2	
	100.0	11.1	6.9	9.7	22.2	6.9	40.3	2.8	

※現在の就労形態で集計している。

⑭ 寝支度×利用した休暇・休業制度の取得時期\_末子の出産後8週以内

集計結果は以下の通り。

図表Ⅲ- 197 寝支度×利用した休暇・休業制度の取得時期\_末子の出産後8週以内  
：単数回答（Q45\_7×Q25\_末子の出産後8週以内）

		合計	0日	1日	2日	3日	4日	5日	わからない
全体		572	132	38	77	77	42	190	16
		100.0	23.1	6.6	13.5	13.5	7.3	33.2	2.8
取得時期(2期別)末子の出産後8週以内	育児休業制度	104	18	4	17	16	8	36	5
		100.0	17.3	3.8	16.3	15.4	7.7	34.6	4.8
	年次有給休暇制度(1日単位)	284	73	16	43	37	20	88	7
		100.0	25.7	5.6	15.1	13.0	7.0	31.0	2.5
	年次有給休暇制度(時間単位)	96	20	6	17	11	9	33	0
		100.0	20.8	6.3	17.7	11.5	9.4	34.4	0.0
	配偶者出産休暇制度(※男性のみ)	142	40	8	20	13	10	51	0
		100.0	28.2	5.6	14.1	9.2	7.0	35.9	0.0
失効年次有給休暇制度の積立ての利用	19	2	0	3	5	4	5	0	
	100.0	10.5	0.0	15.8	26.3	21.1	26.3	0.0	
配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度	19	2	1	4	2	2	7	1	
	100.0	10.5	5.3	21.1	10.5	10.5	36.8	5.3	
その他の休暇・休業制度(育児目的以外)	28	5	0	4	6	2	11	0	
	100.0	17.9	0.0	14.3	21.4	7.1	39.3	0.0	

※現在の就労形態で集計している。

⑮ 保育所等への送り×利用した休暇・休業制度

集計結果は以下の通り。

図表Ⅲ- 198 保育所等への送り×利用した休暇・休業制度：単数回答（Q45\_8×Q24-1）

		合計	0日	1日	2日	3日	4日	5日	わからない
全体		1000	602	70	48	48	36	101	95
		100.0	60.2	7.0	4.8	4.8	3.6	10.1	9.5
状況へ 利用した 制度の 利用	育児休業制度	217	111	27	12	16	9	27	15
		100.0	51.2	12.4	5.5	7.4	4.1	12.4	6.9
	年次有給休暇制度(1日単位)	472	305	37	19	18	17	49	27
		100.0	64.6	7.8	4.0	3.8	3.6	10.4	5.7
	年次有給休暇制度(時間単位)	220	134	12	13	12	7	29	13
		100.0	60.9	5.5	5.9	5.5	3.2	13.2	5.9
	配偶者出産休暇制度(※男性のみ)	235	156	17	5	8	8	30	11
		100.0	66.4	7.2	2.1	3.4	3.4	12.8	4.7
失効年次有給休暇制度の積立ての利用	63	30	8	3	8	3	8	3	
	100.0	47.6	12.7	4.8	12.7	4.8	12.7	4.8	
配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度	57	26	9	3	5	1	10	3	
	100.0	45.6	15.8	5.3	8.8	1.8	17.5	5.3	
その他の休暇・休業制度(育児目的以外)	72	33	7	6	7	4	12	3	
	100.0	45.8	9.7	8.3	9.7	5.6	16.7	4.2	

※現在の就労形態で集計している。

⑯ 保育所等への送り×利用した休暇・休業制度の取得時期\_末子の出産後8週以内

集計結果は以下の通り。

図表Ⅲ- 199 保育所等への送り×利用した休暇・休業制度の取得時期\_末子の出産後8週以内  
：単数回答（Q45\_8×Q25\_末子の出産後8週以内）

		合計	0日	1日	2日	3日	4日	5日	わからない
全体		572	357	48	24	28	20	63	32
		100.0	62.4	8.4	4.2	4.9	3.5	11.0	5.6
取得時期 (2期別) 末子の 休暇・ 産後休業 8制	育児休業制度	104	59	12	6	5	2	12	8
		100.0	56.7	11.5	5.8	4.8	1.9	11.5	7.7
	年次有給休暇制度(1日単位)	284	190	22	10	11	6	27	18
		100.0	66.9	7.7	3.5	3.9	2.1	9.5	6.3
	年次有給休暇制度(時間単位)	96	65	5	6	6	1	8	5
		100.0	67.7	5.2	6.3	6.3	1.0	8.3	5.2
	配偶者出産休暇制度(※男性のみ)	142	102	8	2	3	6	15	6
		100.0	71.8	5.6	1.4	2.1	4.2	10.6	4.2
失効年次有給休暇制度の積立ての利用	19	6	2	3	4	1	2	1	
	100.0	31.6	10.5	15.8	21.1	5.3	10.5	5.3	
配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度	19	7	2	3	1	1	4	1	
	100.0	36.8	10.5	15.8	5.3	5.3	21.1	5.3	
その他の休暇・休業制度(育児目的以外)	28	13	3	2	2	2	5	1	
	100.0	46.4	10.7	7.1	7.1	7.1	17.9	3.6	

※現在の就労形態で集計している。

⑰ 保育所等への迎え×利用した休暇・休業制度

集計結果は以下の通り。

図表Ⅲ- 200 保育所等への迎え×利用した休暇・休業制度：単数回答（Q45\_9×Q24-1）

		合計	0日	1日	2日	3日	4日	5日	わからない
全体		1000	62.4	8.6	5.1	5.5	3.4	5.5	9.5
状況・休暇・休業制度の利用	育児休業制度	217	53.5	11.1	6.0	8.8	5.5	8.3	6.9
	年次有給休暇制度(1日単位)	472	67.4	10.0	4.2	4.9	2.1	5.7	5.7
	年次有給休暇制度(時間単位)	220	60.9	8.6	6.4	8.2	1.4	8.6	5.9
	配偶者出産休暇制度(※男性のみ)	235	68.5	9.4	2.1	6.0	3.4	6.0	4.7
	失効年次有給休暇制度の積立ての利用	63	31	5	5	8	3	8	3
	配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度	57	28	6	3	7	3	7	3
	その他の休暇・休業制度(育児目的以外)	72	36	9	5	10	3	6	3
		100.0	50.0	12.5	6.9	13.9	4.2	8.3	4.2

※現在の就労形態で集計している。

⑱ 保育所等への迎え×利用した休暇・休業制度の取得時期\_末子の出産後8週以内

集計結果は以下の通り。

図表Ⅲ- 201 保育所等への迎え×利用した休暇・休業制度の取得時期\_末子の出産後8週以内：単数回答（Q45\_9×Q25\_末子の出産後8週以内）

		合計	0日	1日	2日	3日	4日	5日	わからない
全体		572	64.7	10.3	4.5	5.4	3.5	5.9	5.6
取得時期(2週間以内)	育児休業制度	104	53.8	14.4	4.8	6.7	4.8	7.7	7.7
	年次有給休暇制度(1日単位)	284	71.5	9.9	3.9	3.9	0.0	4.6	6.3
	年次有給休暇制度(時間単位)	96	66.7	9.4	5.2	7.3	1.0	5.2	5.2
	配偶者出産休暇制度(※男性のみ)	142	75.4	7.0	2.1	4.2	3.5	3.5	4.2
	失効年次有給休暇制度の積立ての利用	19	7	1	5	2	2	1	1
	配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度	19	9	1	3	2	1	2	1
	その他の休暇・休業制度(育児目的以外)	28	16	4	3	1	2	1	1
		100.0	57.1	14.3	10.7	3.6	7.1	3.6	3.6

※現在の就労形態で集計している。

⑲ 育児に関する予定の管理×利用した休暇・休業制度

集計結果は以下の通り。

図表Ⅲ- 202 育児に関する予定の管理×利用した休暇・休業制度：単数回答（Q45\_10×Q24-1）

		合計	0日	1日	2日	3日	4日	5日	わからない
全体		1000	631	79	79	49	17	49	96
		100.0	63.1	7.9	7.9	4.9	1.7	4.9	9.6
状況・休暇・休業制度の利用	育児休業制度	217	113	27	26	14	4	17	16
		100.0	52.1	12.4	12.0	6.5	1.8	7.8	7.4
	年次有給休暇制度(1日単位)	472	330	43	38	12	6	23	20
		100.0	69.9	9.1	8.1	2.5	1.3	4.9	4.2
	年次有給休暇制度(時間単位)	220	141	19	21	8	2	17	12
		100.0	64.1	8.6	9.5	3.6	0.9	7.7	5.5
	配偶者出産休暇制度(※男性のみ)	235	163	20	15	10	2	15	10
		100.0	69.4	8.5	6.4	4.3	0.9	6.4	4.3
失効年次有給休暇制度の積立ての利用	63	26	8	8	6	3	9	3	
	100.0	41.3	12.7	12.7	9.5	4.8	14.3	4.8	
配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度	57	27	5	7	6	1	8	3	
	100.0	47.4	8.8	12.3	10.5	1.8	14.0	5.3	
その他の休暇・休業制度(育児目的以外)	72	35	7	10	7	1	8	4	
	100.0	48.6	9.7	13.9	9.7	1.4	11.1	5.6	

※現在の就労形態で集計している。

⑳ 育児に関する予定の管理×利用した休暇・休業制度の取得時期\_末子の出産後8週以内

集計結果は以下の通り。

図表Ⅲ- 203 育児に関する予定の管理  
×利用した休暇・休業制度の取得時期\_末子の出産後8週以内  
：単数回答（Q45\_10×Q25\_末子の出産後8週以内）

		合計	0日	1日	2日	3日	4日	5日	わからない
全体		572	386	51	47	21	10	28	29
		100.0	67.5	8.9	8.2	3.7	1.7	4.9	5.1
取得時期(2期別)末子の出産後8週以内	育児休業制度	104	51	17	12	6	1	8	9
		100.0	49.0	16.3	11.5	5.8	1.0	7.7	8.7
	年次有給休暇制度(1日単位)	284	214	25	22	3	1	10	9
		100.0	75.4	8.8	7.7	1.1	0.4	3.5	3.2
	年次有給休暇制度(時間単位)	96	67	9	9	1	1	6	3
		100.0	69.8	9.4	9.4	1.0	1.0	6.3	3.1
	配偶者出産休暇制度(※男性のみ)	142	108	9	11	3	1	5	5
		100.0	76.1	6.3	7.7	2.1	0.7	3.5	3.5
失効年次有給休暇制度の積立ての利用	19	7	2	5	2	2	1	0	
	100.0	36.8	10.5	26.3	10.5	10.5	5.3	0.0	
配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度	19	10	1	4	0	1	2	1	
	100.0	52.6	5.3	21.1	0.0	5.3	10.5	5.3	
その他の休暇・休業制度(育児目的以外)	28	17	2	4	2	0	2	1	
	100.0	60.7	7.1	14.3	7.1	0.0	7.1	3.6	

※現在の就労形態で集計している。

㉑ 育児に関する情報収集×利用した休暇・休業制度

集計結果は以下の通り。

図表Ⅲ- 204 育児に関する情報収集×利用した休暇・休業制度：単数回答（Q45\_11×Q24-1）

		合計	0日	1日	2日	3日	4日	5日	わからない
全体		1000	485	132	110	81	22	74	96
		100.0	48.5	13.2	11.0	8.1	2.2	7.4	9.6
状況・休暇・休業制度の利用	育児休業制度	217	85	41	25	25	4	20	17
		100.0	39.2	18.9	11.5	11.5	1.8	9.2	7.8
	年次有給休暇制度(1日単位)	472	245	75	49	42	7	34	20
		100.0	51.9	15.9	10.4	8.9	1.5	7.2	4.2
	年次有給休暇制度(時間単位)	220	101	30	26	26	3	21	13
		100.0	45.9	13.6	11.8	11.8	1.4	9.5	5.9
	配偶者出産休暇制度(※男性のみ)	235	122	39	16	21	4	22	11
		100.0	51.9	16.6	6.8	8.9	1.7	9.4	4.7
失効年次有給休暇制度の積立ての利用	63	22	9	9	11	2	8	2	
	100.0	34.9	14.3	14.3	17.5	3.2	12.7	3.2	
配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度	57	24	5	6	11	1	7	3	
	100.0	42.1	8.8	10.5	19.3	1.8	12.3	5.3	
その他の休暇・休業制度(育児目的以外)	72	25	8	14	13	0	8	4	
	100.0	34.7	11.1	19.4	18.1	0.0	11.1	5.6	

※現在の就労形態で集計している。

㉒ 育児に関する情報収集×利用した休暇・休業制度の取得時期\_末子の出産後8週以内

集計結果は以下の通り。

図表Ⅲ- 205 育児に関する情報収集  
×利用した休暇・休業制度の取得時期\_末子の出産後8週以内  
：単数回答（Q45\_11×Q25\_末子の出産後8週以内）

		合計	0日	1日	2日	3日	4日	5日	わからない
全体		572	291	89	62	50	10	40	30
		100.0	50.9	15.6	10.8	8.7	1.7	7.0	5.2
取得時期(2期別)末子の出産後8週以内	育児休業制度	104	36	20	14	11	1	13	9
		100.0	34.6	19.2	13.5	10.6	1.0	12.5	8.7
	年次有給休暇制度(1日単位)	284	154	40	35	25	2	17	11
		100.0	54.2	14.1	12.3	8.8	0.7	6.0	3.9
	年次有給休暇制度(時間単位)	96	44	14	16	10	0	9	3
		100.0	45.8	14.6	16.7	10.4	0.0	9.4	3.1
	配偶者出産休暇制度(※男性のみ)	142	82	20	12	11	3	10	4
		100.0	57.7	14.1	8.5	7.7	2.1	7.0	2.8
失効年次有給休暇制度の積立ての利用	19	6	2	3	7	0	1	0	
	100.0	31.6	10.5	15.8	36.8	0.0	5.3	0.0	
配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度	19	8	1	2	4	0	3	1	
	100.0	42.1	5.3	10.5	21.1	0.0	15.8	5.3	
その他の休暇・休業制度(育児目的以外)	28	13	2	5	4	0	3	1	
	100.0	46.4	7.1	17.9	14.3	0.0	10.7	3.6	

※現在の就労形態で集計している。

(8) 取得した休暇・休業制度別による夫の変化（男性・正社員）

① 休暇・休業制度の取得による夫の変化×利用した休暇・休業制度

集計結果は以下の通り。

図表Ⅲ- 206 休暇・休業制度の取得による夫の変化  
×利用した休暇・休業制度：複数回答（Q35×Q24-1）

	合計	育児への意欲が高まった	家事への抵抗感がなくなった	早く家に帰ることを意識するようになった	より多くの休暇を取得するようになった	仕事の効率化を考えるようになった	会社への帰属意識が高まった	会社に仕事で応えたいと思うようになった	
全体	574	309	158	267	111	147	35	46	
	100.0	53.8	27.5	46.5	19.3	25.6	6.1	8.0	
状況・休暇・休業制度の利用	育児休業制度	215	134	69	92	39	49	19	22
		100.0	62.3	32.1	42.8	18.1	22.8	8.8	10.2
	年次有給休暇制度(1日単位)	471	258	129	227	98	130	25	36
		100.0	54.8	27.4	48.2	20.8	27.6	5.3	7.6
	年次有給休暇制度(時間単位)	220	125	74	116	55	63	16	17
		100.0	56.8	33.6	52.7	25.0	28.6	7.3	7.7
	配偶者出産休暇制度(※男性のみ)	235	133	68	112	45	62	8	12
		100.0	56.6	28.9	47.7	19.1	26.4	3.4	5.1
	失効年次有給休暇制度の積立ての利用	63	39	23	28	16	12	8	9
		100.0	61.9	36.5	44.4	25.4	19.0	12.7	14.3
配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度	57	39	24	22	19	13	6	7	
	100.0	68.4	42.1	38.6	33.3	22.8	10.5	12.3	
その他の休暇・休業制度(育児目的以外)	72	49	23	36	18	18	5	11	
	100.0	68.1	31.9	50.0	25.0	25.0	6.9	15.3	

	合計	価値観が広がった	育児の経験・スキルが仕事に役立った	その他	特にない	
全体	574	101	58	3	111	
	100.0	17.6	10.1	0.5	19.3	
状況・休暇・休業制度の利用	育児休業制度	215	46	29	0	28
		100.0	21.4	13.5	0.0	13.0
	年次有給休暇制度(1日単位)	471	85	51	3	91
		100.0	18.0	10.8	0.6	19.3
	年次有給休暇制度(時間単位)	220	47	27	0	38
		100.0	21.4	12.3	0.0	17.3
	配偶者出産休暇制度(※男性のみ)	235	42	19	0	44
		100.0	17.9	8.1	0.0	18.7
	失効年次有給休暇制度の積立ての利用	63	10	8	0	9
		100.0	15.9	12.7	0.0	14.3
配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度	57	12	8	1	7	
	100.0	21.1	14.0	1.8	12.3	
その他の休暇・休業制度(育児目的以外)	72	16	10	1	7	
	100.0	22.2	13.9	1.4	9.7	

※上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

② 休暇・休業制度の取得による夫の変化×利用した休暇・休業制度の組み合わせ別

集計結果は以下の通り。

図表Ⅲ- 207 休暇・休業制度の取得による夫の変化  
×利用した休暇・休業制度の組み合わせ別：複数回答（Q35×Q24-1：組み合わせ別）

		合計	育児への意欲が高まった	家事への抵抗感がなくなった	早く家に帰ることを意識するようになった	より多くの休暇を取得するようになった	仕事の効率化を考えたようになった	会社への帰属意識が高まった	会社に仕事で応えたいと思うようになった
全体		574	309	158	267	111	147	35	46
		100.0	53.8	27.5	46.5	19.3	25.6	6.1	8.0
休暇・休業取得パターン	①育児休業制度のみ	41	23	8	13	4	4	6	6
		100.0	56.1	19.5	31.7	9.8	9.8	14.6	14.6
	②育児休業制度＋年次有給休暇制度(1日・時間単位)	68	43	22	25	10	21	6	10
		100.0	63.2	32.4	36.8	14.7	30.9	8.8	14.7
	③育児休業制度＋配偶者出産休暇制度＋他(年次有給休暇制度含む)	98	63	35	51	22	24	6	6
		100.0	64.3	35.7	52.0	22.4	24.5	6.1	6.1
	④年次有給休暇制度(1日・時間単位)のみ	186	83	47	97	41	52	11	12
	100.0	44.6	25.3	52.2	22.0	28.0	5.9	6.5	
⑤年次有給休暇制度(1日・時間単位)＋配偶者出産休暇制度＋他(育児休業制度除く)	112	63	27	52	21	31	2	5	
	100.0	56.3	24.1	46.4	18.8	27.7	1.8	4.5	
⑥配偶者出産休暇制度のみ	21	4	4	7	2	5	0	1	
	100.0	19.0	19.0	33.3	9.5	23.8	0.0	4.8	
⑦上記以外の制度の組合せ	48	30	15	22	11	10	4	6	
	100.0	62.5	31.3	45.8	22.9	20.8	8.3	12.5	

		合計	価値観が広がった	育児の経験・スキルが仕事に役立った	その他	特にない
全体		574	101	58	3	111
		100.0	17.6	10.1	0.5	19.3
休暇・休業取得パターン	①育児休業制度のみ	41	7	5	0	7
		100.0	17.1	12.2	0.0	17.1
	②育児休業制度＋年次有給休暇制度(1日・時間単位)	68	15	10	0	8
		100.0	22.1	14.7	0.0	11.8
	③育児休業制度＋配偶者出産休暇制度＋他(年次有給休暇制度含む)	98	22	13	0	12
		100.0	22.4	13.3	0.0	12.2
	④年次有給休暇制度(1日・時間単位)のみ	186	28	18	1	48
	100.0	15.1	9.7	0.5	25.8	
⑤年次有給休暇制度(1日・時間単位)＋配偶者出産休暇制度＋他(育児休業制度除く)	112	18	6	0	23	
	100.0	16.1	5.4	0.0	20.5	
⑥配偶者出産休暇制度のみ	21	2	0	0	9	
	100.0	9.5	0.0	0.0	42.9	
⑦上記以外の制度の組合せ	48	9	6	2	4	
	100.0	18.8	12.5	4.2	8.3	

※上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

③ 休暇・休業制度の取得による夫の変化×利用した休暇・休業制度の取得時期\_末子の出産後8週以内

集計結果は以下の通り。

図表Ⅲ- 208 休暇・休業制度の取得による夫の変化  
×利用した休暇・休業制度の取得時期\_末子の出産後8週以内  
：複数回答（Q35×Q25\_末子の出産後8週以内）

		合計	育児への意欲が高まった	家事への抵抗感がなくなった	早く家に帰ることを意識するようになった	より多くの休暇を取得するようになった	仕事の効率化を考えるようになった	会社への帰属意識が高まった
全体		569 100.0	306 53.8	157 27.6	265 46.6	110 19.3	146 25.7	35 6.2
度Q 取2 得5 状 況 取 得 時 期 (2 期 別 末 子 休 暇 出 産 休 業 後 8 制 度 以 内)	育児休業制度	103 100.0	67 65.0	37 35.9	53 51.5	25 24.3	28 27.2	12 11.7
	年次有給休暇制度(1日単位)	283 100.0	153 54.1	73 25.8	142 50.2	68 24.0	85 30.0	13 4.6
	年次有給休暇制度(時間単位)	96 100.0	54 56.3	34 35.4	54 56.3	33 34.4	35 36.5	10 10.4
	配偶者出産休暇制度(※男性のみ)	142 100.0	76 53.5	34 23.9	67 47.2	31 21.8	40 28.2	4 2.8
	失効年次有給休暇制度の積立ての利用	19 100.0	12 63.2	11 57.9	7 36.8	4 21.1	4 21.1	2 10.5
	配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度	19 100.0	14 73.7	10 52.6	10 52.6	11 57.9	7 36.8	3 15.8
	その他の休暇・休業制度(育児目的以外)	28 100.0	18 64.3	8 28.6	16 57.1	10 35.7	7 25.0	1 3.6

		合計	会社に仕事で応えたいと思うようになった	価値観が広がった	育児の経験・スキルが仕事に役立った	その他	特になし
全体		569 100.0	45 7.9	100 17.6	58 10.2	3 0.5	111 19.5
度Q 取2 得5 状 況 取 得 時 期 (2 期 別 末 子 休 暇 出 産 休 業 後 8 制 度 以 内)	育児休業制度	103 100.0	13 12.6	29 28.2	19 18.4	0 0.0	7 6.8
	年次有給休暇制度(1日単位)	283 100.0	25 8.8	57 20.1	32 11.3	3 1.1	55 19.4
	年次有給休暇制度(時間単位)	96 100.0	8 8.3	18 18.8	17 17.7	0 0.0	17 17.7
	配偶者出産休暇制度(※男性のみ)	142 100.0	6 4.2	25 17.6	10 7.0	0 0.0	31 21.8
	失効年次有給休暇制度の積立ての利用	19 100.0	2 10.5	2 10.5	2 10.5	0 0.0	2 10.5
	配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用を除く会社で設ける育児目的休暇制度	19 100.0	4 21.1	6 31.6	5 26.3	0 0.0	2 10.5
	その他の休暇・休業制度(育児目的以外)	28 100.0	3 10.7	7 25.0	6 21.4	1 3.6	2 7.1

※上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※Q25=いずれか回答者（Q24=いずれか1）を集計対象とする。

④ 休暇・休業制度の取得による夫の変化×取得した休暇・休業制度の合計期間

休暇・休業制度の取得期間が長くなるにつれて、「育児への意欲が高まった」の回答割合が高まる傾向となっている。

図表Ⅲ- 209 休暇・休業制度の取得による夫の変化  
× 取得した休暇・休業制度の合計期間：複数回答（Q35×Q26）

		合計	育児への意欲が高まった	家事への抵抗感がなくなった	早く家に帰ることを意識するようになった	より多くの休暇を取得するようになった	仕事の効率化を考えるようになった	会社への帰属意識が高まった	会社に仕事で応えたいと思うようになった
全体		527	282	144	254	104	141	32	43
		100.0	53.5	27.3	48.2	19.7	26.8	6.1	8.2
Q26 期間の合計の分布	3日以内	73	28	17	25	12	24	2	2
		100.0	38.4	23.3	34.2	16.4	32.9	2.7	2.7
	4日～7日以内	110	54	20	53	15	22	3	4
		100.0	49.1	18.2	48.2	13.6	20.0	2.7	3.6
	8日～1か月以内	196	104	49	102	40	54	11	17
	100.0	53.1	25.0	52.0	20.4	27.6	5.6	8.7	
	148	96	58	74	37	41	16	20	
	100.0	64.9	39.2	50.0	25.0	27.7	10.8	13.5	

		合計	価値観が広がった	育児の経験・スキルが仕事に役立った	その他	特にない
全体		527	97	56	3	104
		100.0	18.4	10.6	0.6	19.7
Q26 期間の合計の分布	3日以内	73	12	3	0	28
		100.0	16.4	4.1	0.0	38.4
	4日～7日以内	110	17	7	0	26
		100.0	15.5	6.4	0.0	23.6
	8日～1か月以内	196	33	20	3	33
	100.0	16.8	10.2	1.5	16.8	
	148	35	26	0	17	
	100.0	23.6	17.6	0.0	11.5	

※上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※Q26=いずれか回答者（Q24=いずれか1）を集計対象とする。

(9) 育児休業制度の取得期間と就労について

① 実際の取得期間\_育児休業制度×育児休業制度の取得期間中の就労状況（男性・正社員）

集計結果は以下の通り。

図表Ⅲ- 210 実際の取得期間\_育児休業制度  
× 育児休業制度の取得期間中の就労状況：単数回答（Q26\_1×Q31）

		合計	5日未満	5日～2週間未満	2週間～1か月未満	1か月～3か月未満	3か月～6か月未満	6か月～8か月未満	8か月～10か月未満
全体		173	33	30	15	48	9	10	3
		100.0	19.1	17.3	8.7	27.7	5.2	5.8	1.7
就労状況 （就労した・就労していない）	就労した	78	18	12	6	16	6	4	1
	就労していない	95	15	18	9	32	3	6	2
		100.0	15.8	18.9	9.5	33.7	3.2	6.3	2.1

		合計	10か月～12か月未満	12か月～18か月未満	18か月～24か月未満	24か月～36か月未満	36か月以上
全体		173	11	8	0	6	0
		100.0	6.4	4.6	0.0	3.5	0.0
就労状況 （就労した・就労していない）	就労した	78	8	3	0	4	0
	就労していない	95	3	5	0	2	0
		100.0	3.2	5.3	0.0	2.1	0.0

※上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※Q26\_1. 育児休業制度の取得期間回答者を集計対象とする。

② 実際の取得期間\_育児休業制度×育児休業制度の取得期間中の就労状況（女性・正社員）

集計結果は以下の通り。

図表Ⅲ- 211 実際の取得期間\_育児休業制度  
× 育児休業制度の取得期間中の就労状況：単数回答（Q26\_1×Q31）

		合計	5日未満	5日～2週間未満	2週間～1か月未満	1か月～3か月未満	3か月～6か月未満	6か月～8か月未満	8か月～10か月未満
全体		787	3	4	1	55	53	60	114
		100.0	0.4	0.5	0.1	7.0	6.7	7.6	14.5
就労状況 （就労した・就労していない）	就労した	101	1	0	0	10	11	14	22
	就労していない	686	2	4	1	45	42	46	92
		100.0	0.3	0.6	0.1	6.6	6.1	6.7	13.4

		合計	10か月～12か月未満	12か月～18か月未満	18か月～24か月未満	24か月～36か月未満	36か月以上
全体		787	334	93	25	45	0
		100.0	42.4	11.8	3.2	5.7	0.0
就労状況 （就労した・就労していない）	就労した	101	30	9	3	1	0
	就労していない	686	304	84	22	44	0
		100.0	44.3	12.2	3.2	6.4	0.0

※上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※Q26\_1. 育児休業制度の取得期間回答者を集計対象とする。

③ 実際の取得期間\_育児休業制度×育児休業制度の取得期間中の就労状況（女性・非正社員）

集計結果は以下の通り。

図表Ⅲ- 212 実際の取得期間\_育児休業制度  
× 育児休業制度の取得期間中の就労状況：単数回答（Q26\_1×Q31）

		合計	5日未満	5日～2週間未満	2週間～1か月未満	1か月～3か月未満	3か月～6か月未満	6か月～8か月未満	8か月～10か月未満
全体		430	0	1	1	38	32	40	61
		100.0	0.0	0.2	0.2	8.8	7.4	9.3	14.2
状況 就労中 就労していない	就労した	31	0	0	0	3	6	4	3
	就労していない	399	0	1	1	35	26	36	58
		100.0	0.0	0.3	0.3	8.8	6.5	9.0	14.5

		合計	10か月～12か月未満	12か月～18か月未満	18か月～24か月未満	24か月～36か月未満	36か月以上
全体		430	193	39	14	11	0
		100.0	44.9	9.1	3.3	2.6	0.0
状況 就労中 就労していない	就労した	31	10	1	1	3	0
	就労していない	399	183	38	13	8	0
		100.0	45.9	9.5	3.3	2.0	0.0

※上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※Q26\_1. 育児休業制度の取得期間回答者を集計対象とする。

(10) 育児休業制度の取得期間と育児休業期間の希望合致度について

① 実際の取得期間\_育児休業制度×育児休業期間の希望合致度（男性・正社員）

集計結果は以下の通り。

図表Ⅲ- 213 実際の取得期間\_育児休業制度  
× 育児休業期間の希望合致度：単数回答（Q26\_1×Q32）

		合計	5日未満	5日～2週間未満	2週間～1か月未満	1か月～3か月未満	3か月～6か月未満	6か月～8か月未満	8か月～10か月未満
全体		173	33	30	15	48	9	10	3
		100.0	19.1	17.3	8.7	27.7	5.2	5.8	1.7
合致度 概ね希望どおりだった 当初の希望より短かった 当初の希望より長かった わからない	概ね希望どおりだった	108	18	20	9	30	8	6	1
	当初の希望より短かった	33	9	7	3	9	1	2	0
	当初の希望より長かった	7	1	0	1	3	0	1	1
	わからない	25	5	3	2	6	0	1	1
		100.0	20.0	12.0	8.0	24.0	0.0	4.0	4.0

		合計	10か月～12か月未満	12か月～18か月未満	18か月～24か月未満	24か月～36か月未満	36か月以上
全体		173	11	8	0	6	0
		100.0	6.4	4.6	0.0	3.5	0.0
合致度 概ね希望どおりだった 当初の希望より短かった 当初の希望より長かった わからない	概ね希望どおりだった	108	5	8	0	3	0
	当初の希望より短かった	33	0	0	0	2	0
	当初の希望より長かった	7	0	0	0	0	0
	わからない	25	6	0	0	1	0
		100.0	24.0	0.0	0.0	4.0	0.0

※上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※Q26\_1. 育児休業制度の取得期間回答者を集計対象とする。

※サンプル数が10未満のものは参考値。

② 実際の取得期間\_育児休業制度×育児休業期間の希望合致度（女性・正社員）

集計結果は以下の通り。

図表Ⅲ- 214 実際の取得期間\_育児休業制度  
× 育児休業期間の希望合致度：単数回答（Q26\_1×Q32）

		合計	5日未満	5日～2週間未満	2週間～1か月未満	1か月～3か月未満	3か月～6か月未満	6か月～8か月未満	8か月～10か月未満
全体		787 100.0	3 0.4	4 0.5	1 0.1	55 7.0	53 6.7	60 7.6	114 14.5
度Q の3 取2 合得・ 致期育 度の休 間児 の休 業 希望制	概ね希望どおりだった	555 100.0	2 0.4	1 0.2	1 0.2	41 7.4	35 6.3	38 6.8	76 13.7
	当初の希望より短かった	93 100.0	1 1.1	0 0.0	0 0.0	1 1.1	13 14.0	16 17.2	21 22.6
	当初の希望より長かった	90 100.0	0 0.0	1 1.1	0 0.0	5 5.6	3 3.3	4 4.4	13 14.4
	わからない	49 100.0	0 0.0	2 4.1	0 0.0	8 16.3	2 4.1	2 4.1	4 8.2

		合計	10か月～12か月未満	12か月～18か月未満	18か月～24か月未満	24か月～36か月未満	36か月以上
全体		787 100.0	334 42.4	93 11.8	25 3.2	45 5.7	0 0.0
度Q の3 取2 合得・ 致期育 度の休 間児 の休 業 希望制	概ね希望どおりだった	555 100.0	250 45.0	64 11.5	14 2.5	33 5.9	0 0.0
	当初の希望より短かった	93 100.0	33 35.5	4 4.3	1 1.1	3 3.2	0 0.0
	当初の希望より長かった	90 100.0	27 30.0	22 24.4	8 8.9	7 7.8	0 0.0
	わからない	49 100.0	24 49.0	3 6.1	2 4.1	2 4.1	0 0.0

※上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※Q26\_1. 育児休業制度の取得期間回答者を集計対象とする。

③ 実際の取得期間\_育児休業制度×育児休業期間の希望合致度（女性・非正社員）

集計結果は以下の通り。

図表Ⅲ- 215 実際の取得期間\_育児休業制度  
× 育児休業期間の希望合致度：単数回答（Q26\_1×Q32）

		合計	5日未満	5日～2週間未満	2週間～1か月未満	1か月～3か月未満	3か月～6か月未満	6か月～8か月未満	8か月～10か月未満
全体		430 100.0	0 0.0	1 0.2	1 0.2	38 8.8	32 7.4	40 9.3	61 14.2
度Q の3 取2 合得・ 致期育 度の休 間児 の休 業 希望制	概ね希望どおりだった	294 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	23 7.8	19 6.5	24 8.2	33 11.2
	当初の希望より短かった	49 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 12.2	7 14.3	10 20.4	18 36.7
	当初の希望より長かった	44 100.0	0 0.0	0 0.0	1 2.3	4 9.1	3 6.8	2 4.5	3 6.8
	わからない	43 100.0	0 0.0	1 2.3	0 0.0	5 11.6	3 7.0	4 9.3	7 16.3

		合計	10か月～12か月未満	12か月～18か月未満	18か月～24か月未満	24か月～36か月未満	36か月以上
全体		430 100.0	193 44.9	39 9.1	14 3.3	11 2.6	0 0.0
度Q の3 取2 合得・ 致期育 度の休 間児 の休 業 希望制	概ね希望どおりだった	294 100.0	155 52.7	24 8.2	9 3.1	7 2.4	0 0.0
	当初の希望より短かった	49 100.0	7 14.3	0 0.0	1 2.0	0 0.0	0 0.0
	当初の希望より長かった	44 100.0	15 34.1	11 25.0	2 4.5	3 6.8	0 0.0
	わからない	43 100.0	16 37.2	4 9.3	2 4.7	1 2.3	0 0.0

※上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※Q26\_1. 育児休業制度の取得期間回答者を集計対象とする。

(11) 休暇・休業制度を利用しなかった理由と育児休業の制度に望むこと（男性・正社員）

① いずれの休暇・休業制度も利用しなかった理由×どのような制度であれば育児休業を取得できたか

「育児休業取得の申請期間がより短ければよかった」をみると、「職場が育児休業制度を取得しづらい雰囲気だったから、または会社や上司、職場の育児休業取得への理解がなかったから」が67.3%でもっとも高い。

図表Ⅲ- 216 いずれの休暇・休業制度も利用しなかった理由×どのような制度であれば育児休業を取得できたか：複数回答（Q27-1×Q28）

		合計	会社で育児休業制度が整備されていなかったから	職場が育児休業制度を取得しづらい雰囲気だったから、または会社や上司、職場の育児休業取得への理解がなかったから	収入を減らしたくないから	休業取得によって、仕事がなくなったり、契約終了（解雇）の心配があったから	残業が多い等、業務が繁忙であったから	休業から復職する際に、仕事や職場の変化に対応できないと思ったから	自分にしかできない仕事や担当している仕事があったから
全体		409	106	106	149	47	69	26	72
		100.0	25.9	25.9	36.4	11.5	16.9	6.4	17.6
Q28 であれば、 育児休業を 取得できたか	育児休業取得の申請期間がより短ければよかった（※現行制度：1か月前の申請）	55	32	37	24	13	23	11	14
		100.0	58.2	67.3	43.6	23.6	41.8	20.0	25.5
	ニーズに応じて分割して取得できればよかった（※現行制度：取得は原則1回）	113	38	59	58	27	35	15	28
		100.0	33.6	52.2	51.3	23.9	31.0	13.3	24.8
	育児休業中にもある程度柔軟に就労できる仕組みがあればよかった（※現行制度：原則育児休業中の就労はできない）	125	59	64	64	30	34	19	31
		100.0	47.2	51.2	51.2	24.0	27.2	15.2	24.8
	その他	11	4	4	8	0	2	2	3
	100.0	36.4	36.4	72.7	0.0	18.2	18.2	27.3	
特に制度上の問題はなかった	192	22	9	45	5	15	2	24	
	100.0	11.5	4.7	23.4	2.6	7.8	1.0	12.5	

		合計	昇給や昇格など、今後のキャリア形成に悪影響がありそうだったから	配偶者や家族から育児休業の取得に対して後押しがなかったから、または反対があったから	家族や保育所などの保育サービス等自分以外に育児の担い手がいたから	育児休業を取得しなくても育児参加しやすい働き方や職場環境だったから	育児休業は男性ではなく女性が取得するものだと思っていたから	その他	わからない
全体		409	52	13	18	15	24	6	95
		100.0	12.7	3.2	4.4	3.7	5.9	1.5	23.2
Q28 であれば、 育児休業を 取得できたか	育児休業取得の申請期間がより短ければよかった（※現行制度：1か月前の申請）	55	16	4	3	3	3	1	2
		100.0	29.1	7.3	5.5	5.5	5.5	1.8	3.6
	ニーズに応じて分割して取得できればよかった（※現行制度：取得は原則1回）	113	30	8	5	2	9	1	2
		100.0	26.5	7.1	4.4	1.8	8.0	0.9	1.8
	育児休業中にもある程度柔軟に就労できる仕組みがあればよかった（※現行制度：原則育児休業中の就労はできない）	125	33	5	7	7	9	0	1
		100.0	26.4	4.0	5.6	5.6	7.2	0.0	0.8
	その他	11	3	1	0	1	1	1	1
	100.0	27.3	9.1	0.0	9.1	9.1	9.1	9.1	
特に制度上の問題はなかった	192	7	1	9	7	11	3	89	
	100.0	3.6	0.5	4.7	3.6	5.7	1.6	46.4	

※上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

※サンプル数が10未満のものは参考値。

② 育児休業制度を利用しなかった理由×どのような制度であれば育児休業を取得できたか

「育児休業取得の申請期間がより短ければよかった」をみると、「職場が育児休業制度を取得しづらい雰囲気だったから、または会社や上司、職場の育児休業取得への理解がなかったから」が58.5%でもっとも高い。

図表Ⅲ- 217 育児休業制度を利用しなかった理由  
×どのような制度であれば育児休業を取得できたか：複数回答（Q27-2×Q28）

		合計	会社で育児休業制度が整備されていなかったから	職場が育児休業制度を取得しづらい雰囲気だったから、または会社や上司、職場の育児休業取得への理解がなかったから	収入を減らしたくなかったから	休業取得によって、仕事が終わらなかったり、契約終了(解雇)の心配があったから	残業が多い等、業務が繁忙であったから	休業から復職する際に、仕事や職場の変化に対応できないと思ったから	自分にしかできない仕事や担当している仕事があったから
全体		769	164	210	318	55	160	77	167
		100.0	21.3	27.3	41.4	7.2	20.8	10.0	21.7
Q28 であれば育児休業を取得できたか	育児休業取得の申請期間がより短ければよかった(※現行制度:1か月前の申請)	106	41	62	44	20	41	25	29
		100.0	38.7	58.5	41.5	18.9	38.7	23.6	27.4
	ニーズに応じて分割して取得できればよかった(※現行制度:取得は原則1回)	245	69	106	118	32	73	37	68
		100.0	28.2	43.3	48.2	13.1	29.8	15.1	27.8
	育児休業中にもある程度柔軟に就労できる仕組みがあればよかった(※現行制度:原則育児休業中の就労はできない)	279	92	128	139	34	91	44	82
		100.0	33.0	45.9	49.8	12.2	32.6	15.8	29.4
その他	36	7	14	24	2	6	6	10	
	100.0	19.4	38.9	66.7	5.6	16.7	16.7	27.8	
特に制度上の問題はなかった	305	29	22	94	6	32	11	47	
	100.0	9.5	7.2	30.8	2.0	10.5	3.6	15.4	

		合計	昇給や昇格など、今後のキャリア形成に悪影響がありそうだったから	配偶者や家族から育児休業の取得に対して後押しがなかったから、または反対があったから	家族や保育所などの保育サービス等自分以外に育児の担い手がいたから	育児休業を取得しなくても育児参加しやすい働き方や職場環境だったから	育児休業は男性ではなく女性が取得するものだと思っていたから	その他	わからない
全体		769	112	30	42	59	53	17	110
		100.0	14.6	3.9	5.5	7.7	6.9	2.2	14.3
Q28 であれば育児休業を取得できたか	育児休業取得の申請期間がより短ければよかった(※現行制度:1か月前の申請)	106	30	12	6	6	10	2	2
		100.0	28.3	11.3	5.7	5.7	9.4	1.9	1.9
	ニーズに応じて分割して取得できればよかった(※現行制度:取得は原則1回)	245	51	19	14	20	26	3	5
		100.0	20.8	7.8	5.7	8.2	10.6	1.2	2.0
	育児休業中にもある程度柔軟に就労できる仕組みがあればよかった(※現行制度:原則育児休業中の就労はできない)	279	64	16	18	19	26	2	2
		100.0	22.9	5.7	6.5	6.8	9.3	0.7	0.7
その他	36	14	2	1	1	2	1	2	
	100.0	38.9	5.6	2.8	2.8	5.6	2.8	5.6	
特に制度上の問題はなかった	305	19	2	18	27	16	11	101	
	100.0	6.2	0.7	5.9	8.9	5.2	3.6	33.1	

※上表の就労形態は末子妊娠判明当時のもの。

## 〈参考資料〉労働者アンケート調査票

同意し、アンケート開始

**Q1**  
**必須** あなたの性別は次のうちどれですか。

- 1.男性
- 2.女性

次へ

**Q2**  
**必須** あなたの年齢は次のうちどれですか。

- 10代
- 20代
- 30代
- 40代
- 50代以上

次へ

**Q3**  
**必須** あなたには、小学校就学前のお子さんがいらっしゃいますか。  
また、何人いらっしゃいますか。

- 1.子どもが1人いる
- 2.子どもが2人いる
- 3.子どもが3人いる
- 4.子どもが4人いる
- 5.子どもが5人以上いる
- 6.子どもはいない

次へ

**Q4**  
**必須** 一番下のお子さんの生年月をお答えください。  
(半角数字でご記入ください)

西暦  年  月

**Q5 必須** あなたと配偶者・パートナーの『現在』及び『未子の妊娠がわかった当時』の就労形態はつぎのうちどれですか。

※アルバイト、パート、契約社員の方は、会社との契約期間が「有期か無期か」、働く時間が「フルタイムかパートタイムか」を合わせてお答えください。  
 同じ会社で就労を続けている場合でも、契約更新を毎年行っているような場合は、「有期契約」を選んでください。  
 ※派遣社員の方は、「有期契約社員・職員（フルタイム）」または「有期契約社員・職員（パートタイム）」を選んでください。  
 ※この設問は、それぞれ縦方向（↓）にお答えください。

	現在		未子の妊娠がわかった当時	
	1. あなた	2. 配偶者・パートナー	3. あなた	4. 配偶者・パートナー
	↓	↓	↓	↓
1. 正社員・職員	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2. 無期契約社員・職員（フルタイム）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3. 無期契約社員・職員（パートタイム）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4. 有期契約社員・職員（フルタイム）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5. 有期契約社員・職員（パートタイム）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6. 自営業・フリーランス	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7. 無職	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8. 配偶者・パートナーはいない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ

**Q6**  
必須

あなたの勤務先の主な業種は次のうちどれですか。

- |                                      |  |
|--------------------------------------|--|
| <input type="radio"/> 1.官公庁・公務員      | <input type="radio"/> 9.小売業、卸売業                    |
| <input type="radio"/> 2.農林水産業        | <input type="radio"/> 10.金融業、保険業                   |
| <input type="radio"/> 3.鉱業、採石業、砂利採取業 | <input type="radio"/> 11.不動産業、物品賃貸業                |
| <input type="radio"/> 4.建設業          | <input type="radio"/> 12.宿泊業、飲食サービス業               |
| <input type="radio"/> 5.製造業          | <input type="radio"/> 13.教育、学習支援業                  |
| <input type="radio"/> 6.電気・ガス熱供給・水道業 | <input type="radio"/> 14.医療、福祉                     |
| <input type="radio"/> 7.情報通信業        | <input type="radio"/> 15.その他サービス業                  |
| <input type="radio"/> 8.運輸業・郵便業      | <input type="radio"/> 16.その他： <input type="text"/> |

次へ

**Q7**  
必須

あなたの居住地として、あてはまるものを1つ選んでください。

選択してください ▼

次へ

**Q8**  
必須

現在、同居している家族として、あてはまるものをすべて選んでください。  
(いくつでも)

- 1.配偶者・パートナー
- 2.子ども
- 3.自分の父親
- 4.自分の母親
- 5.配偶者の父親
- 6.配偶者の母親
- 7.祖父母
- 8.姉妹兄弟
- 9.その他：
- 10.同居者はいない

次へ

**Q9 必須** あなたの昨年度1年間の年収（税金や保険料が差し引かれる前の総支給額）として、あてはまるものを1つ選んでください。

- 収入なし
- 100万円未満
- 100万円～150万円未満
- 150万円～300万円未満
- 300万円～500万円未満
- 500万円～700万円未満
- 700万円～1,000万円未満
- 1,000万円～1,300万円未満
- 1,300万円以上
- わからない

次へ

**Q10 必須** あなたが現在勤めている会社の従業員数はどのくらいですか。また、現在勤務している事業所（本社、支社、工場、営業所等）の従業員数はどのくらいですか。

※この設問は、それぞれ縦方向（↓）にお答えください。

	1. 会社の従業員数	2. 事業所の従業員数
	↓	↓
10人以下	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
11～50人以下	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
51～100人以下	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
101～300人以下	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
301～500人以下	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
501～1,000人以下	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
1,001人以上	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
わからない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ

■ここからは一番下のお子さん（以下、「末子」と呼びます）の妊娠・出産、育児と仕事の両立についてお伺いします。

**Q11 必須** 末子の妊娠がわかった当時から現在までの就業状況として、あてはまるものをそれぞれ1つずつ選んでください。

※産後休業や育児休業中の方も、働いているものとしてお答えください。  
※この設問は、それぞれ縦方向（↓）にお答えください。

	1. あなた ↓	2. 配偶者・パートナー ↓
[末子の妊娠がわかった当時の会社で就労継続] 末子の妊娠がわかった当時と同じ会社で継続して働いている		
1. 上記のうち、産前産後休業や育児休業中である	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2. 上記のうち、産前産後休業や育児休業中でない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[末子の妊娠がわかった当時の会社を辞めた]		
3. 育児休業等休業から職場に復帰したのち、末子の妊娠がわかった当時の会社を辞めた	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4. 育児休業等休業中に、末子の妊娠がわかった当時の会社を辞めた	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5. 育児休業等を取得する前に、末子の妊娠がわかった当時の会社を辞めた	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
[その他の状況]		
6. 現在は働いているが、末子の妊娠がわかった当時は働いていなかった	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7. 末子の妊娠がわかる以前から現在まで働いていない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8. その他	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	<input type="text"/>	<input type="text"/>
9. わからない・覚えていない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
10. 末子の妊娠がわかったときに配偶者・パートナーはいなかった	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ

**Q12 必須** 末子の妊娠がわかった当時、あなたは、末子が生まれてからも就業を継続したいと考えていましたか。  
あてはまるものを1つ選んでください。

- 1. 同じ会社の同じ仕事内容で、就労継続を希望していた
- 2. 仕事内容を問わず、同じ会社での就業継続を希望していた
- 3. 妊娠・出産を機に退職したのち、妊娠判明当時とは別の会社での再就職を希望していた
- 4. 特に就業継続について希望はなかった
- 5. その他：
- 6. わからない

次へ

**Q13 必須** ■未子の妊娠がわかったときに、有期契約社員・職員（フルタイム、パートタイム）として働いていた方にお伺いします■

当時の勤務先における勤続年数はどれくらいでしたか。

- 1年未満
- 1年～3年未満
- 3年～5年未満
- 5年～10年未満
- 10年以上
- わからない

次へ

**Q14 必須** ■未子の妊娠がわかったときに、有期契約社員・職員（フルタイム、パートタイム）として働いていた方にお伺いします■

未子の出産予定日から数えて、雇用契約の継続・更新はどのような見込みでしたか。妊娠がわかったことによる影響を含めずにお答えください。

- 1. 出産予定日から数えて、3か月以内に契約が終了する見込みだった
- 2. 出産予定日から数えて、半年以内に契約が終了する見込みだった
- 3. 出産予定日から数えて、1年以内に契約が終了する見込みだった
- 4. 出産予定日から数えて、1年6か月以内に契約が終了する見込みだった
- 5. 出産予定日から数えて、1年6か月は契約が継続するが、その後数年以内に契約は終了する見込みだった
- 6. 特に理由がない限り、希望すればその後も継続更新される見込みだった
- 7. その他：
- 8. わからない

次へ

**Q15 必須** あなたが、未子の妊娠がわかった当時の会社や仕事を辞めた理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。（いくつでも）

- 1. 家事・育児により時間を割くために辞めた
- 2. 仕事を続けたかったが、仕事と育児の両立の難しさで辞めた（就業を継続するための制度がなかった場合を含む）
- 3. 未子妊娠・出産前と比べて、仕事の内容や責任等について、やりがいを感じられなくなった（なりそうだった）
- 4. 妊娠・出産に伴う体調の問題で仕事を辞めた
- 5. 勤務地や転勤の問題で仕事を続けるのが難しかった
- 6. 契約が終了する見込みだったため仕事を辞めた
- 7. 妊娠・出産や育児を機に不利益な取り扱い（解雇、減給、降格、不利益な配置転換、契約を更新しないなど）を受けた
- 8. 出産や育児等に直接関係ない理由で辞めた（あるいはもともと辞めるつもりだった）
- 9. 特にない

次へ

**Q16** 前問にて「仕事を続けたかったが、仕事と育児の両立の難しさで辞めた」とお答えになりましたが、その具体的な理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。(いくつでも)

- 1.勤務先に産前・産後休業や育児休業の制度が整備されていなかった
- 2.勤務先に短時間勤務制度や残業を免除する制度等などの両立できる働き方の制度が整備されていなかった
- 3.制度は整備されていたが、産前・産後休業や育児休業を取れそうもなかった（取れなかった）
- 4.制度は整備されていたが、勤務先で短時間勤務制度や残業を免除する制度などの両立できる働き方の制度を利用できそうになかった（利用できなかった）
- 5.勤務先に育児との両立を支援する雰囲気なかった
- 6.夕方から夜間（18～21時）までの時間帯に勤務時間があつた（交代制・シフト制などによるものも含む）
- 7.自分の気力・体力がもたなそうだった（もたなかった）
- 8.保育所などの保育サービスが受けられそうもなかった（受けられなかった）
- 9.配偶者・パートナーの協力が得られなかった（得られそうになかった）、配偶者・パートナーが辞めることを希望した
- 10.家族の協力が得られなかった（得られそうになかった）、家族が辞めることを希望した
- 11.その他：

次へ

**Q17 必須** 次の各時期に、どのように仕事と育児を両立したいと思いますか（思っていましたか）。また、実際にはどのように両立をしましたか（どのように両立することになりそうですか）。それぞれあてはまるものをひとつずつ選んでください。

※この設問は、それぞれ横方向（→）にお答えください。



1. 長期的休業を取得して、子育てをする	2. 子どもも配偶者・パートナーの状況に応じて、休業・休暇を取得する	3. 残業をしながらフルタイムで働き、土日祝日や定休日を中心に子育てをする	4. 仕事のある日はできるだけ残業をしないようにして子育てをする	5. 所定の労働時間を変えずに出勤・退社時間を調整することで子育てをする	6. 短時間勤務で働きながら子育てをする	7. 勤務シフトを調整することで子育てをする	8. 配偶者・パートナーに子育てをまかせる	9. 親や家族などにより子育てをまかせる	10. シッターや保育所などの保育サービスに子育てをまかせる	11. その他	12. わからない
----------------------	------------------------------------	---------------------------------------	----------------------------------	--------------------------------------	----------------------	------------------------	-----------------------	----------------------	--------------------------------	---------	-----------

希望													
1. 未子が生まれてまもなくの頃	→	<input type="radio"/>											
2. 未子が1歳になるまで	→	<input type="radio"/>											
3. 未子が2歳になるまで	→	<input type="radio"/>											
4. 未子が3歳になるまで	→	<input type="radio"/>											
5. 未子が小学校に入学するまで	→	<input type="radio"/>											
6. 未子が小学校就学年の間	→	<input type="radio"/>											



1. 長期的休業を取得して、子育てをする	2. 子どもも配偶者・パートナーの状況に応じて、休業・休暇を取得する	3. 残業をしながらフルタイムで働き、土日祝日や定休日を中心に子育てをする	4. 仕事のある日はできるだけ残業をしないようにして子育てをする	5. 所定の労働時間を変えずに出勤・退社時間を調整することで子育てをする	6. 短時間勤務で働きながら子育てをする	7. 勤務シフトを調整することで子育てをする	8. 配偶者・パートナーに子育てをまかせる	9. 親や家族などにより子育てをまかせる	10. シッターや保育所などの保育サービスに子育てをまかせる	11. その他	12. わからない
----------------------	------------------------------------	---------------------------------------	----------------------------------	--------------------------------------	----------------------	------------------------	-----------------------	----------------------	--------------------------------	---------	-----------

実際													
7. 未子が生まれてまもなくの頃	→	<input type="radio"/>											
8. 未子が1歳になるまで	→	<input type="radio"/>											
9. 未子が2歳になるまで	→	<input type="radio"/>											
10. 未子が3歳になるまで	→	<input type="radio"/>											
11. 未子が小学校に入学するまで	→	<input type="radio"/>											
12. 未子が小学校就学年の間	→	<input type="radio"/>											

**Q18**  
**必須**

あなたは、家計の経済的な役割分担について、配偶者・パートナーとどのように分担したいと考えますか。  
また、実際にはどのように分担していますか。  
希望と現実について、それぞれあてはまるものをひとつ選んでください。

※生活費：住宅費・食費・光熱費等、日々の生活に必要な支出  
※この設問は、それぞれ縦方向（↓）にお答えください。



	1. 希望 ↓	2. 現実 ↓
1. 自分の収入だけで生活費をまかなう	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2. 自分の収入が主だが、配偶者・パートナーの収入も生活費にあてる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3. 自分と配偶者・パートナー両方の収入を同等に生活費にあてる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4. 配偶者・パートナーの収入が主だが、自分の収入も生活費にあてる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5. 配偶者・パートナーの収入だけで生活費をまかなう	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ

**Q19**  
**必須**

あなたが、自分や配偶者・パートナーの妊娠や出産を会社に伝えた際に、会社から次のような説明や働きかけ・取組等がありましたか。  
あなたが会社で受けた説明や働きかけとしてあてはまるものをすべて選んでください。  
(いくつでも)

- 1. 人事部署から対象者に個別に育児休業等に関して書面（メール含む）で周知
- 2. 上司から対象者に個別に育児休業等に関して書面（メール含む）で周知
- 3. 人事部署から個別に面談を実施
- 4. 上司から個別に面談を実施
- 5. 人事部署から育児休業の取得の意向確認や働きかけを実施
- 6. 上司から育児休業の取得の意向確認や働きかけを実施
- 7. 育児休業の取得計画の作成
- 8. 社内の育児休業取得事例の提供
- 9. 同じ会社で出産・育児をしている人との情報交換や相談の機会の提供
- 10. 子育てに関する情報提供や研修・セミナー（両親学級等）の実施
- 11. 社内相談窓口の設置
- 12. その他：
- 13. 特にない
- 14. 自分や配偶者・パートナーの妊娠や出産を会社に伝えていない

次へ

**Q20-1**  
**必須**

その際に会社から通知されたこととして、あてはまるものをすべて選んでください。  
また、会社から通知されなかったが、知りたかったことについてあてはまるものをすべて選んでください。

※項目2は、項目1で回答されていないものの中からお選びください。

	1. 通知されたこと ↓	2. 知りたかったこと ↓
1. 育児休業制度の内容	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. 育児休業給付金制度の内容	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3. 社会保険料の免除制度の内容	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4. 育児休業中の待遇（賃金・配置等の労働条件など）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5. 育児休業からの復職時の職務や労働条件、キャリアプラン	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6. 育児休業の社内の申請先	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	1. 通知されたこと ↓	2. 知りたかったこと ↓
7. 社内の相談窓口	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8. 社内の育児休業取得事例	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9. 会社独自の育児支援制度や研修・イベント （子育てに関するセミナー（両親学級）、パパママカフェなど）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10. 育児休業中の情報提供の有無やその内容	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
11. その他	<input type="checkbox"/> <input type="text"/>	<input type="checkbox"/> <input type="text"/>
12. 特にない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

次へ

**Q20-2** 自分や配偶者・パートナーが妊娠・出産した際に知りたかったことについてあてはまるものすべてを選んでください。  
**必須** (いくつでも)

知りたかったこと

- 1. 育児休業制度の内容
- 2. 育児休業給付金制度の内容
- 3. 社会保険料の免除制度の内容
- 4. 育児休業中の待遇（賃金・配置等の労働条件など）
- 5. 育児休業からの復職時の職務や労働条件、キャリアプラン
- 6. 育児休業の社内の申請先
- 7. 社内の相談窓口
- 8. 社内の育児休業取得事例
- 9. 会社独自の育児支援制度や研修・イベント（子育てに関するセミナー（両親学級）、パパママカフェなど）
- 10. 育児休業中の情報提供の有無やその内容
- 11. その他：
- 12. 特にない

次へ

**Q21** あなたは、末子の妊娠がわかった当時、育児休業制度に関する次のようなことをご存じでしたか。  
**必須**

※この設問は、それぞれ横方向（→）にお答えください。

	1. 知っていた	2. 知らなかった
<b>育児休業給付金</b> 1. 育児休業を取得した際、要件を満たす場合に支給される給付金。育児休業取得後6か月間は、休業開始前の給与の67%（非課税のため実質は約8割）が給付される	→ <input type="radio"/>	<input type="radio"/>
<b>男性の育児休業の再取得</b> 2. 出産後8週間以内までに父親の育児休業が修了している場合、子が1歳2か月に達するまでの間に育児休業を再取得することができる	→ <input type="radio"/>	<input type="radio"/>
<b>パパ・ママ育休プラス</b> 3. 両親ともに育児休業を取得する場合、育児休業を取得できる子の年齢が、「1歳」から「1歳2か月」になるまでに延長される	→ <input type="radio"/>	<input type="radio"/>
<b>育児休業期間の延長</b> 4. 1歳になるまで育児休業を取得していたが、保育所等に入れない等の場合に、再度申請することで、育児休業期間を延長できる。平成29年9月以前の法律では1歳6か月になるまで延長が可能だった。現在は子が2歳になるまで延長することができる	→ <input type="radio"/>	<input type="radio"/>
<b>社会保険料の免除</b> 5. 産前産後休業中、育児休業中の健康保険・厚生年金保険の保険料は、会社から年金事務所又は健康保険組合に申出をすることによって、本人負担分と会社負担分がともに免除される	→ <input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ

**Q22-1**  
**必須**

あなたは、有期契約労働者であってもご自身が産前・産後休業や育児休業制度を法律上利用することが可能かどうか、ご存じでしたか。  
また、育児休業制度を利用する要件を満たしていましたか。

- ※有期契約労働者でも産前・産後休業を取得することが可能です。
- ※有期契約労働者でも要件を満たしている場合、育児休業を取得することが可能です。
- ※この設問は、それぞれ横方向（→）にお答えください。

有期契約労働者であっても、法律上、制度を利用可能か知っていましたか。

		制度を利用可能か知っていたか		
		1. 知っていた	2. 知らなかった	3. わからない
1. 産前・産後休業制度	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2. 育児休業制度	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

**Q22-2**  
**必須**

下記の制度を利用するための要件を満たしていましたか（利用可能でしたか）。

【要件】

A：同じ事業主に引き続き雇用された期間が1年以上であること

B：子が1歳6か月になるまでの間に、その労働契約（労働契約が更新される場合にあっては、更新後のもの）が満了することが明らかでないもの

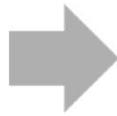
		利用可能であったか			
		1. 要件を満たしていた	2. Aの要件を満たしていなかった	3. Bの要件を満たしてなかった	4. わからない
1. 育児休業制度	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ

**Q23**  
**必須**

末子出生時、あなたの配偶者・パートナーは次の休暇・休業制度を利用しましたか。  
配偶者・パートナーが制度を利用していない場合、あなたが配偶者・パートナーに利用してほしいか  
どうかお答えください。

- ※配偶者・パートナーの勤め先における休暇・休業制度の有無にかかわらずお答えください。
- ※現在取得中のものや、今後取得を予定しているものも含めてお答えください。
- ※この設問は、それぞれ横方向（→）にお答えください。

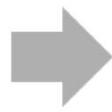


	1. 配偶者・パートナーは制度を利用した	2. 配偶者・パートナーに制度を利用してほしかったが、配偶者は制度を利用しなかった	3. 配偶者・パートナーに制度を利用してほしいと思っておりますが、配偶者・パートナーも制度を利用しなかった	4. わからない
1. 産前・産後休業制度 →	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2. 育児休業制度 →	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3. 年次有給休暇制度（1日単位） →	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4. 年次有給休暇制度（時間単位） →	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5. 配偶者出産休暇制度 →	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6. 失効年次有給休暇制度の積立ての利用 ※失効年次有給休暇を積立・保存し、特別有給休暇として付与する制度です →	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用以外の、 会社で設ける育児目的休暇制度 ※育児目的休暇とは、育児・介護休業法第24条に基づき、会社が独自に設ける、 7. 育児に関する目的で利用できる休暇制度のことです。 → 配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用も 育児目的休暇の一例です。 なお、制度を設けることは企業の義務とはなっていません	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8. その他の休暇・休業制度（育児目的以外） →	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ

**Q24-1 必須** 末子出生時、あなたは次の休暇・休業制度を利用しましたか。  
また、利用しなかった制度について、会社に制度があったかどうか、ご自身が利用を希望していたかどうか、あてはまるものを選んでください。

※現在取得中のものを含めてお答えください。  
※この設問は、それぞれ横方向（→）にお答えください。



	【制度があった】			【制度がなかった】		
	1. 制度を利用した	2. 制度を利用しなかったが、利用したかった	3. 制度を利用しておらず、利用したいとも思わなかった	4. 制度を利用したかった	5. 制度を利用したいと思わなかった	6. わからない
1. 産前・産後休業制度 →	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2. 育児休業制度 →	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3. 年次有給休暇制度（1日単位） →	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4. 年次有給休暇制度（時間単位） →	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5. 配偶者出産休暇制度 →	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6. 失効年次有給休暇制度の積立ての利用 ※失効年次有給休暇を積立・保存し、特別有給休暇として付与する制度です →	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用以外の、 会社で設ける育児目的休暇制度 ※育児目的休暇とは、育児・介護休業法第24条に基づき、会社が独自に設ける、 7. 育児に関する目的で利用できる休暇制度のことです。 配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用も 育児目的休暇の一例です。 なお、制度を設けることは企業の義務とはなっていません →	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8. その他の休暇・休業制度（育児目的以外） →	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ

**Q24-2 必須** また、前問で「制度を利用した」とお答えの項目について、コロナ禍（概ね2020年2月以降）に利用したかどうかお答えください。

※この設問は、それぞれ横方向（→）にお答えください。

	コロナ禍 （概ね2020 年2月以 降）の利用 状況	
	1. はい	2. いいえ
1. 産前・産後休業制度	→ <input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2. 育児休業制度	→ <input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3. 年次有給休暇制度（1日単位）	→ <input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4. 年次有給休暇制度（時間単位）	→ <input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5. 配偶者出産休暇制度	→ <input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6. 失効年次有給休暇制度の積立ての利用 ※失効年次有給休暇を積立・保存し、特別有給休暇として付与する制度です	→ <input type="radio"/>	<input type="radio"/>
配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用以外の、 会社で設ける育児目的休暇制度 ※育児目的休暇とは、育児・介護休業法第24条に基づき、会社が独自に設ける、 7. 育児に関する目的で利用できる休暇制度のことです。 配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用も 育児目的休暇の一例です。 なお、制度を設けることは企業の義務とはなっていません	→ <input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8. その他の休暇・休業制度（育児目的以外）	→ <input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ

**Q25**  
**必須**

未子出生時、あなたが妊娠・出産や育児のために利用した休暇・休業制度は、次のどの時期に取得しましたか。  
あてはまるものをそれぞれすべて選んでください。

※取得を開始した時期ではなく、休業中だった時期および休暇を取得して仕事を休んだことのある時期をお答えください。

(例：妊娠中から産後8週まで休んだ場合は「妊娠がわかってから出産前まで」「未子の産後8週以内」の時期の欄を回答してください)

※まだ子どもが該当する年齢に達していない場合、その時期についてお答えいただく必要はありません。

※この設問は、それぞれ横方向 (→) にお答えください。



	妊娠がわかってから出産前まで	未子の産後8週以内	8週を超えて、未子が1歳になるまで	未子が1歳を超えてから現在まで	配偶者・パートナーが職場復帰するとき	時期不明
1. 産前・産後休業制度 →	<input type="checkbox"/>					
2. 育児休業制度 →	<input type="checkbox"/>					
3. 年次有給休暇制度 (1日単位) →	<input type="checkbox"/>					
4. 年次有給休暇制度 (時間単位) →	<input type="checkbox"/>					
5. 配偶者出産休暇制度 →	<input type="checkbox"/>					
6. 失効年次有給休暇制度の積立ての利用 ※失効年次有給休暇を積立・保存し、特別有給休暇として付与する制度です →	<input type="checkbox"/>					
配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用以外の、 会社で設ける育児目的休暇制度 ※育児目的休暇とは、育児・介護休業法第24条に基づき、会社が独自に設ける、 7. 育児に関する目的で利用できる休暇制度のことです。 配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用も 育児目的休暇の一例です。 なお、制度を設けることは企業の義務とはなっていません →	<input type="checkbox"/>					
8. その他の休暇・休業制度 (育児目的以外) →	<input type="checkbox"/>					

次へ

**Q26 必須** 末子の出産や育児のために実際に利用された休暇や休業の期間をご記入ください。  
(半角数字でご記入ください)

※取得期間は以下の項目それぞれの時期ごとにご記入ください。  
たとえば、「末子の出産後8週以内（最大2ヵ月）」について回答できる最大の取得期間は2ヵ月となります。

※整数でお答えください。  
※1ヵ月を30日としてお答えください。  
日数の欄にご記入いただける最大値は29日までとなります。

- 【育児休業制度】末子の出産後8週以内（最大2ヵ月）：  ヵ月  日
- 【育児休業制度】8週を超えて、末子が1歳になるまでの間（最大10ヵ月）：  ヵ月  日
- 【育児休業制度】末子が1歳を超えてから現在までの間（最大24ヵ月）：  ヵ月  日
- 【育児休業制度】末子の妊娠がわかってから出産するまでの間：  ヵ月  日
- 【育児休業制度】配偶者・パートナーが職場復帰するとき：  ヵ月  日
- 【育児休業制度】時期不明：  ヵ月  日
- 【年次有給休暇制度（1日単位）】末子の出産後8週以内（最大2ヵ月）：  ヵ月  日
- 【年次有給休暇制度（1日単位）】8週を超えて、末子が1歳になるまでの間（最大10ヵ月）：  ヵ月  日
- 【年次有給休暇制度（1日単位）】末子が1歳を超えてから現在までの間（最大24ヵ月）：  ヵ月  日
- 【年次有給休暇制度（1日単位）】末子の妊娠がわかってから出産するまでの間：  ヵ月  日
- 【年次有給休暇制度（1日単位）】配偶者・パートナーが職場復帰するとき：  ヵ月  日
- 【年次有給休暇制度（1日単位）】時期不明：  ヵ月  日
- 【年次有給休暇制度（時間単位）】末子の出産後8週以内（最大2ヵ月）：  ヵ月  日
- 【年次有給休暇制度（時間単位）】8週を超えて、末子が1歳になるまでの間（最大10ヵ月）：  ヵ月  日
- 【年次有給休暇制度（時間単位）】末子が1歳を超えてから現在までの間（最大24ヵ月）：  ヵ月  日
- 【年次有給休暇制度（時間単位）】末子の妊娠がわかってから出産するまでの間：  ヵ月  日
- 【年次有給休暇制度（時間単位）】配偶者・パートナーが職場復帰するとき：  ヵ月  日
- 【年次有給休暇制度（時間単位）】時期不明：  ヵ月  日
- 【配偶者出産休暇制度】末子の出産後8週以内（最大2ヵ月）：  ヵ月  日
- 【配偶者出産休暇制度】8週を超えて、末子が1歳になるまでの間（最大10ヵ月）：  ヵ月  日
- 【配偶者出産休暇制度】末子が1歳を超えてから現在までの間（最大24ヵ月）：  ヵ月  日
- 【配偶者出産休暇制度】末子の妊娠がわかってから出産するまでの間：  ヵ月  日
- 【配偶者出産休暇制度】配偶者・パートナーが職場復帰するとき：  ヵ月  日
- 【配偶者出産休暇制度】時期不明：  ヵ月  日
- 【失効年次有給休暇制度の積立ての利用】  
※失効年次有給休暇を積立・保存し、特別有給休暇として付与する制度です  ヵ月  日  
末子の出産後8週以内（最大2ヵ月）：
- 【失効年次有給休暇制度の積立ての利用】  
※失効年次有給休暇を積立・保存し、特別有給休暇として付与する制度です  ヵ月  日  
8週を超えて、末子が1歳になるまでの間（最大10ヵ月）：
- 【失効年次有給休暇制度の積立ての利用】  
※失効年次有給休暇を積立・保存し、特別有給休暇として付与する制度です  ヵ月  日  
末子が1歳を超えてから現在までの間（最大24ヵ月）：
- 【失効年次有給休暇制度の積立ての利用】  
※失効年次有給休暇を積立・保存し、特別有給休暇として付与する制度です  ヵ月  日  
末子の妊娠がわかってから出産するまでの間：
- 【失効年次有給休暇制度の積立ての利用】  
※失効年次有給休暇を積立・保存し、特別有給休暇として付与する制度です  ヵ月  日  
配偶者・パートナーが職場復帰するとき：  
 ヵ月  日

【失効年次有給休暇制度の積立ての利用】

※失効年次有給休暇を積立・保存し、特別有給休暇として付与する制度です  
時期不明：

【配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用以外の、会社で設ける育児目的休暇制度】

※育児目的休暇とは、育児・介護休業法第24条に基づき、会社が独自に設ける、育児に関する目的で利用できる休暇制度のことです。  
配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用も育児目的休暇の一例です。  
なお、制度を設けることは企業の義務とはなっていません

 カ月  日

末子の出産後8週以内（最大2カ月）：

【配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用以外の、会社で設ける育児目的休暇制度】

※育児目的休暇とは、育児・介護休業法第24条に基づき、会社が独自に設ける、育児に関する目的で利用できる休暇制度のことです。  
配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用も育児目的休暇の一例です。  
なお、制度を設けることは企業の義務とはなっていません

 カ月  日

8週を超えて、末子が1歳になるまでの間（最大10カ月）：

【配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用以外の、会社で設ける育児目的休暇制度】

※育児目的休暇とは、育児・介護休業法第24条に基づき、会社が独自に設ける、育児に関する目的で利用できる休暇制度のことです。  
配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用も育児目的休暇の一例です。  
なお、制度を設けることは企業の義務とはなっていません

 カ月  日

末子が1歳を超えてから現在までの間（最大24カ月）：

【配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用以外の、会社で設ける育児目的休暇制度】

※育児目的休暇とは、育児・介護休業法第24条に基づき、会社が独自に設ける、育児に関する目的で利用できる休暇制度のことです。  
配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用も育児目的休暇の一例です。  
なお、制度を設けることは企業の義務とはなっていません

 カ月  日

末子の妊娠がわかってから出産するまでの間：

【配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用以外の、会社で設ける育児目的休暇制度】

※育児目的休暇とは、育児・介護休業法第24条に基づき、会社が独自に設ける、育児に関する目的で利用できる休暇制度のことです。  
配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用も育児目的休暇の一例です。  
なお、制度を設けることは企業の義務とはなっていません

 カ月  日

配偶者・パートナーが職場復帰するとき：

【配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用以外の、会社で設ける育児目的休暇制度】

※育児目的休暇とは、育児・介護休業法第24条に基づき、会社が独自に設ける、育児に関する目的で利用できる休暇制度のことです。  
配偶者出産休暇制度・失効年次有給休暇制度の積立ての利用も育児目的休暇の一例です。  
なお、制度を設けることは企業の義務とはなっていません

 カ月  日

時期不明：

【その他の休暇・休業制度（育児目的以外）】末子の出産後8週以内（最大2カ月）： カ月  日

【その他の休暇・休業制度（育児目的以外）】8週を超えて、末子が1歳になるまでの間（最大10カ月）： カ月  日

【その他の休暇・休業制度（育児目的以外）】末子が1歳を超えてから現在までの間（最大24カ月）： カ月  日

【その他の休暇・休業制度（育児目的以外）】末子の妊娠がわかってから出産するまでの間： カ月  日

【その他の休暇・休業制度（育児目的以外）】配偶者・パートナーが職場復帰するとき： カ月  日

【その他の休暇・休業制度（育児目的以外）】時期不明： カ月  日

次へ

**Q27-1** 末子の育児に関して、休暇・休業を取得しなかった理由は何ですか。  
**必須** あてはまるものをすべて選んでください。  
(いくつでも)

- 1.会社で育児休業制度が整備されていなかったから
- 2.職場が育児休業制度を取得しづらい雰囲気だったから、または会社や上司、職場の育児休業取得への理解がなかったから
- 3.収入を減らしたくなかったから
- 4.休業取得によって、仕事がなくなったり、契約終了（解雇）の心配があったから
- 5.残業が多い等、業務が繁忙であったから
- 6.休業から復職する際に、仕事や職場の変化に対応できないと思ったから
- 7.自分にしかできない仕事や担当している仕事があったから
- 8.昇給や昇格など、今後のキャリア形成に悪影響がありそうだったから
- 9.配偶者や家族から育児休業の取得に対して後押しがなかったから、または反対があったから
- 10.家族や保育所などの保育サービス等自分以外に育児の担い手がいたから
- 11.育児休業を取得しなくても育児参加しやすい働き方や職場環境だったから
- 12.育児休業は男性ではなく女性が取得するものだと思っていたから
- 13.その他：
- 14.わからない

次へ

**Q27-2** 末子の育児に関して、育児休業制度を取得しなかった理由は何ですか。  
**必須** あてはまるものをすべて選んでください。  
(いくつでも)

- 1.会社で育児休業制度が整備されていなかったから
- 2.職場が育児休業制度を取得しづらい雰囲気だったから、または会社や上司、職場の育児休業取得への理解がなかったから
- 3.収入を減らしたくなかったから
- 4.休業取得によって、仕事がなくなったり、契約終了（解雇）の心配があったから
- 5.残業が多い等、業務が繁忙であったから
- 6.休業から復職する際に、仕事や職場の変化に対応できないと思ったから
- 7.自分にしかできない仕事や担当している仕事があったから
- 8.昇給や昇格など、今後のキャリア形成に悪影響がありそうだったから
- 9.配偶者や家族から育児休業の取得に対して後押しがなかったから、または反対があったから
- 10.家族や保育所などの保育サービス等自分以外に育児の担い手がいたから
- 11.育児休業を取得しなくても育児参加しやすい働き方や職場環境だったから
- 12.育児休業は男性ではなく女性が取得するものだと思っていたから
- 13.その他：
- 14.わからない

次へ

**Q28** どのような制度であれば、あなたは育児休業を取得できましたか。  
**必須** あてはまるものをすべて選んでください。  
(いくつでも)

- 1.育児休業取得の申請期間がより短ければよかった (※現行制度：1か月前の申請)
- 2.ニーズに応じて分割して取得できればよかった (※現行制度：取得は原則1回)
- 3.育児休業中にもある程度柔軟に就労できる仕組みがあればよかった (※現行制度：原則育児休業中の就労はできない)
- 4.その他：
- 5.特に制度上の問題はなかった

次へ

**Q29** あなたは末子が生まれて8週間の間に育児休業を取得していない一方、育児休業以外の休暇を利用したとお答えになりました。  
**必須** 末子が生まれて8週間の間に育児休業を取得せず、育児休業以外の休暇を取得した理由は何ですか。  
あてはまるものをすべて選んでください。  
(いくつでも)

- 1.さまざまな休暇・休業制度のことや違いをよく知らなかったから
- 2.申請の手続きが容易だったから
- 3.上司に理解されやすいから
- 4.職場に迷惑がかかりにくいから
- 5.子どもや配偶者の状況に合わせて柔軟に仕事を休みたいと考えていたから
- 6.数日の休みで充分だったから (長期の休業を取得する必要がなかったから)
- 7.その他：
- 8.特にない・わからない

次へ

**Q30** ■ 育児休業制度を利用した方にお伺いします ■  
**必須**

パパ・ママ育休プラスとよばれる制度では、父母共に育児休業を取得した場合、通常は子が1歳までのところ、子が1歳2か月に達するまで育児休業を取得することが可能です。  
末子のために育児休業の取得に際し、パパ・ママ育休プラスの利用を希望していましたか。  
また、実際にパパ・ママ育休プラスを利用しましたか。

父母ともに育児休業を取得した

- 1.パパ・ママ育休プラスを利用した
- 2.パパ・ママ育休プラスを利用しなかったが、利用したかった
- 3.パパ・ママ育休プラスを利用しておらず、利用したいと思わなかった

父母ともに育児休業を取得しなかった

- 4.配偶者・パートナーは育児休業を利用していない
- 5.わからない

次へ

**Q31**  
**必須**

あなたは、育児休業制度の取得期間中に就労しましたか。

- 1.就労した
- 2.就労していない

次へ

**Q32**  
**必須**

あなたが、取得した育児休業制度は、当初に希望した期間どおりでしたか。

- 1.概ね希望どおりだった
- 2.当初の希望より短かった
- 3.当初の希望より長かった
- 4.わからない

次へ

**Q33**  
**必須**

あなたが、希望どおりに育児休業制度を取得するためには、どのような制度であればよかったですか。  
あてはまるものをすべて選んでください。  
(いくつでも)

- 1.育児休業取得の申請期間がより短ければよかった（※現行制度：1か月前の申請）
- 2.コースに応じて分割して取得できればよかった（※現行制度：取得は原則1回）
- 3.育児休業中にもある程度柔軟に就労できる仕組みがあればよかった（※現行制度：原則育児休業中の就労はできない）
- 4.その他：
- 5.特に制度上の問題はなかった

次へ

**Q34**  
**必須**

コロナ禍（概ね2020年2月以降）の休暇・休業制度の利用は、しやすかったですか。

- 1.利用しやすかった
- 2.変わらなかった
- 3.利用しにくかった
- 4.コロナの影響はなかった
- 5.わからない

次へ

**Q35**  
**必須**

夫が妊娠・出産や育児のために休暇・休業制度を取得したことによる夫自身の変化として、あてはまるものをすべて選んでください。  
(いくつでも)

※男性はあなたが休暇・休業制度を取得したことで感じる変化についてお答えください。  
※女性は配偶者が休暇・休業制度を取得したことで感じる配偶者の変化についてお答えください。

- |   |  |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 1. 育児への意欲が高まった         | <input type="checkbox"/> 7. 会社に仕事で応えたいと思うようになった        |
| <input type="checkbox"/> 2. 家事への抵抗感がなくなった       | <input type="checkbox"/> 8. 価値観が広がった                   |
| <input type="checkbox"/> 3. 早く家に帰ることを意識するようになった | <input type="checkbox"/> 9. 育児の経験・スキルが仕事に役立った          |
| <input type="checkbox"/> 4. より多くの休暇を取得するようになった  | <input type="checkbox"/> 10. その他: <input type="text"/> |
| <input type="checkbox"/> 5. 仕事の効率化を考えるようになった    | <input type="checkbox"/> 11. 特にない                      |
| <input type="checkbox"/> 6. 会社への帰属意識が高まった       |  |

次へ

**Q36-1**  
**必須**

末子が1歳前後の時、あなたが育児休業から復職するタイミングにもかかわらず、まだ保育所への入園が決まっていなかった場合はどのように対応することが望ましいと考えますか。  
(いくつでも)

1. 配偶者・パートナーが育児休業制度を取得して育児を行う。(自分の働き方は変えない)
2. 自分が育児休業制度を延長して育児を行う。(配偶者・パートナーの働き方は変えない)
3. 配偶者・パートナーが短時間勤務制度や保育サービス等を利用して育児を行う。(自分の働き方は変えない)
4. 自分が短時間勤務制度や保育サービス等を利用して育児を行う。(配偶者・パートナーの働き方は変えない)
5. 配偶者・パートナーがテレワークや在宅勤務制度などを利用して育児を行う。(自分の働き方は変えない)
6. 自分がテレワークや在宅勤務制度などを利用して育児を行う。(配偶者・パートナーの働き方は変えない)
7. 配偶者・パートナーと交代で休む、交代で制度やサービスを利用するなど2人で育児を行う
8. 親や兄弟姉妹、親戚などに育児をお願いする。(自分も配偶者・パートナーも働き方を変えない)
9. 認可外保育施設、ベビーシッター、ファミリーサポートなどの保育サービスを利用して育児をお願いする。(自分も配偶者・パートナーも働き方を変えない)
10. その他:
11. 復職をあきらめる

次へ

**Q36-2** 末子が1歳前後の時、配偶者・パートナーが育児休業から復職するタイミングにもかかわらず、  
**必須** まだ保育所への入園が決まっていなかった場合はどのように対応することが望ましいと考えますか。  
 (いくつでも)

- 1.自分が育児休業制度を取得して育児を行う。(配偶者・パートナーの働き方は変えない)
- 2.配偶者・パートナーが育児休業制度を延長して育児を行う。(自分の働き方は変えない)
- 3.配偶者・パートナーが短時間勤務制度や保育サービス等を利用して育児を行う。(自分の働き方は変えない)
- 4.自分が短時間勤務制度や保育サービス等を利用して育児を行う。(配偶者・パートナーの働き方は変えない)
- 5.配偶者・パートナーがテレワークや在宅勤務制度などを利用して育児を行う。(自分の働き方は変えない)
- 6.自分がテレワークや在宅勤務制度などを利用して育児を行う。(配偶者・パートナーの働き方は変えない)
- 7.配偶者・パートナーと交代で休む、制度やサービスを利用するなど2人で育児を行う
- 8.親や兄弟姉妹、親戚などに育児をお願いする。(自分も配偶者・パートナーも働き方を変えない)
- 9.認可外保育施設、ベビーシッター、ファミリーサポートなどの保育サービスを利用して育児をお願いする。  
(自分も配偶者・パートナーも働き方を変えない)
- 10.その他：
- 11.配偶者・パートナーに復職をあきらめてもらう

次へ

**Q37** 末子が生まれた後、両立支援制度を利用しましたか。  
**必須** なお、現在「短時間勤務制度」を利用している方は、「所定外労働の免除」については「現在利用している」以外をお選びください。

※この設問は、それぞれ横方向(→)にお答えください。

		1. 現在 利用 している	2. 以前は 利用 していたが、 現在は 利用 して いない	3. 利用 した こと はないが、 利用 した かった	4. 利用 した こと はなく、 利用 希望 もない	5. わ か ら な い
1. 短時間勤務制度	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2. 所定外労働の免除	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ

Q38  
必須

■ 短時間勤務制度や所定外労働時間の免除など制度の利用期間についてお伺いします ■

現在利用している短時間勤務制度または所定外労働時間の免除について、(1) 会社の規則上、利用可能な最長期間、(2) 末子の育児について当初希望していた利用期間、(3) 末子の育児のために実際に利用しそうな期間をそれぞれお答えください。

※この設問は、それぞれ横方向(→)にお答えください。

		1. 末子が1歳になるまで	2. 末子が2歳になるまで	3. 末子が3歳になるまで	4. 末子が小学校に入学する前まで	5. 末子の小学校入学以降	6. わからない
(1). 会社で利用可能な最長期間	→	<input type="radio"/>					
(2). 希望した利用期間	→	<input type="radio"/>					
(3). 実際に利用しそうな期間	→	<input type="radio"/>					

次へ

Q39  
必須

あなたは「短時間勤務」や「所定外労働の免除」の制度をいずれも利用したことがない(利用していない)とお答えになりましたが、制度を利用しなかった(利用しない)理由として、あてはまるものをすべて選んでください。  
(いくつでも)

- 1. 会社で制度が整備されていなかったから
- 2. 制度について理解していなかったから(自身が制度の対象になっているかわからなかった場合を含む)
- 3. 会社の手続きが煩雑だったから
- 4. 会社や上司、職場の理解がなかったから
- 5. 職場の同僚に、両立支援制度の利用者が少なかったから
- 6. 通常通りの時間(フルタイム・残業有り)で働かなければ、やりがいを感じられないから
- 7. キャリア形成のために、通常通りの時間(フルタイム・残業有り)で勤務したかったから
- 8. 両立支援制度を利用しなくても育児ができる働き方だったから
- 9. 家族や保育所などの保育サービス等、自分以外の育児の担い手がいたから
- 10. その他:
- 11. わからない

次へ

**Q40**  
**必須**

末子の妊娠がわかった当時、および現在の1週間あたりの実労働時間（残業時間を含む）として、あてはまるものをそれぞれ1つずつ選んでください。

※残業代の支払いとは関係なく、裁量労働の方や管理職の方も実際に働いた時間をお答えください。

※複数のお仕事をされていた場合には、すべてのお仕事を含めた時間でお答えください。

※この設問は、それぞれ縦方向（↓）にお答えください。

	末子の妊娠がわかった当時		現在	
	1. あなた	2. 配偶者・パートナー	3. あなた	4. 配偶者・パートナー
	↓	↓	↓	↓
週20時間未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
週20時間以上～週30時間未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
週30時間以上～週40時間未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
週40時間以上～週50時間未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
週50時間以上～週60時間未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
週60時間以上	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
わからない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ

**Q41**  
**必須**

あなたは、ふだん残業をせずに定時退社してそのまま帰宅する日は週に何日程度ありますか。もっとも近いものをひとつ選んでください。

- ほぼ毎日
- 週に4日程度
- 週に3日程度
- 週に2日程度
- 週に1日程度
- 残業をしない日はほとんどない
- わからない

次へ

**Q42**  
**必須**

あなたは現在、以下のような柔軟な働き方を可能にする制度を利用していますか。利用状況として、あてはまるものをそれぞれひとつずつ選んでください。

※この設問は、それぞれ横方向（→）にお答えください。

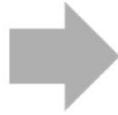
	【制度があった】			【制度がなかった】		
	1. 制度を利用している	2. 制度を利用していないが、利用したい	3. 制度を利用しておらず、利用したいとも思っていない	4. 制度を利用したい	5. 制度を利用したいと思っていない	6. わからない
1. 始業・終業時刻の繰り上げ・繰り下げ →	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2. フレックスタイム制 →	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3. 裁量労働制（みなし労働時間） →	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4. 短時間勤務制度、短日勤務制度（短時間正社員制度を含む） →	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5. 在宅勤務制度 →	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6. テレワーク（5は除く）、サテライトオフィス、コワーキングスペース、シェアオフィス等 →	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ

**Q43**  
**必須**

仕事と介護の両立について、次のような制度や施設のことを知っていますか。

※この設問は、それぞれ横方向（→）にお答えください。



		1. 聞いたことがあり、どのようなものか内容も知っている	2. 聞いたことはあるが、どのようなものか内容は知らない	3. はじめて聞いた
介護休業	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
介護休暇	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
介護休業給付	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
40歳から介護保険に加入すること	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
65歳から介護保険の認定が受けられ、介護保険による介護サービスが受けられること ※40歳から65歳であっても、加齢が原因とされる病気（特定疾病）により介護が必要と認定されれば介護保険サービスが受けられます	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
地域包括支援センター	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ

**Q44**  
**必須**

現在のふだんの仕事のある日における、家事や育児に費やす時間をお答えください。  
それぞれあてはまるものをひとつずつ選んでください。

※この設問は、それぞれ縦方向（↓）にお答えください。

	1. 家事 ↓	2. 育児 ↓
まったくしていない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
15分未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
15分～30分未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
30分～1時間未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
1時間～2時間未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2時間～3時間未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3時間～4時間未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4時間～5時間未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5時間～6時間未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6時間～7時間未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7時間～8時間未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8時間以上	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
わからない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ

**Q45**  
**必須**

直近で仕事をした5日間のうち、以下のそれぞれの育児を行ったことがある日数は、何日ありますか。

※休日出勤等、本来は休みの日であっても、実際に仕事をした日も含めてお考えください。  
※それぞれの育児について、1日のうち1度でも行っていれば、1日行ったものとしてカウントしてください。

※この設問は、それぞれ横方向（→）にお答えください。

		0日	1日	2日	3日	4日	5日	わからない
								
1. 食事をさせる	→	<input type="radio"/>						
2. 風呂に入れる	→	<input type="radio"/>						
3. 寝かしつける	→	<input type="radio"/>						
4. おむつの交換やトイレの助け	→	<input type="radio"/>						
5. 遊ぶ	→	<input type="radio"/>						
6. 泣いたときや機嫌の悪い時にあやす	→	<input type="radio"/>						
7. 寝支度	→	<input type="radio"/>						
8. 保育所等への送り	→	<input type="radio"/>						
9. 保育所等への迎え	→	<input type="radio"/>						
10. 育児に関する予定の管理（予防接種、保育所の行事など）	→	<input type="radio"/>						
11. 育児に関する情報収集	→	<input type="radio"/>						

次へ

**Q46**  
**必須**

あなたは、末子の妊娠・出産、休業取得等を理由として仕事内容や配置、勤務時間など働き方が変わったことはありますか。  
末子の妊娠・出産、休業取得以前と比べた変化として、あてはまるものをすべて選んでください。  
また、変化のうち、ご自身の本意に反する不利益な変更だったと感じるものを選んでください。

※項目2は、項目1で回答されたものの中からお選びください。



	1. 働き方等 の変化	2. 変化のうち 不利益に 感じるもの
1. 簡易な仕事内容に変わった	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. 任される仕事の量が減った	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3. 部署が変わった	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4. 労働時間が短くなった	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5. 帰宅時間を配慮されるようになった	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6. 給与や待遇が仕事内容に見合わなくなった	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7. 仕事ぶりを評価されにくくなった	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8. その他： <input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9. 特に変化はない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10. わからない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

次へ

**Q47**  
**必須**

あなたがこの1年間に「お子様の病気」または「感染症予防の観点から自宅待機をしているお子様」のために、何らかの休業・休暇制度を利用したり、祖父母など親族のかたにお子さんを看護してもらったことがありましたか。  
ある場合は、それぞれ何日あったかを、おおよそで結構ですので、お答えください。  
半日や時間単位で利用した場合は、合算して繰り上げた日数換算でお答えください。  
(半角数字でご記入ください)

※予防接種や健康診断で休んだ場合も含めてお答えください。  
※利用がない場合は「0」とご記入ください。

【子どもの病気のため】 子の看護休暇制度  日間

【子どもの病気のため】 年次有給休暇制度  日間

【子どもの病気のため】 その他の休暇制度  日間

【子どもの病気のため】 欠勤  日間

【子どもの病気のため】  
通常保育以外の預かりサービス（病児・病後児保育、ベビーシッター等）  日間

【子どもの病気のため】 祖父母など親族による看護  日間

【感染症予防の観点から自宅待機をしている子どものため】 子の看護休暇制度  日間

【感染症予防の観点から自宅待機をしている子どものため】 年次有給休暇制度  日間

【感染症予防の観点から自宅待機をしている子どものため】 その他の休暇制度  日間

【感染症予防の観点から自宅待機をしている子どものため】 欠勤  日間

【感染症予防の観点から自宅待機をしている子どものため】  
通常保育以外の預かりサービス（病児・病後児保育、ベビーシッター等）  日間

【感染症予防の観点から自宅待機をしている子どものため】 祖父母など親族による看護  日間

次へ

**Q48-1**  
**必須**

今の勤務先での勤続年数をお答えください。

1年以内

1年超

次へ

Q48-2 ■前問で「1年以内」と回答した人は、入社後半年以内の利用状況について、それぞれ日数をお  
必須 答えください■

今の勤務先で勤続1年以内の人にお尋ねします。  
入社して半年以内で、お子様の病気により何らかの休業・休暇制度を利用したり、祖父母など親族のかたにお子さんを看護してもらったことがありましたか。  
ある場合は、それぞれ何日あったかを、おおよそで結構ですので、お答えください。  
半日や時間単位で利用した場合は、合算して繰り上げた日数換算でお答えください。  
(半角数字でご記入ください)

※予防接種や健康診断で休んだ場合も含めてお答えください。  
※利用がない場合は「0」とご記入ください。

- |                                       |                      |    |
|---------------------------------------|----------------------|----|
| 子の看護休暇制度                              | <input type="text"/> | 日間 |
| 年次有給休暇制度                              | <input type="text"/> | 日間 |
| その他の休暇制度                              | <input type="text"/> | 日間 |
| 欠勤                                    | <input type="text"/> | 日間 |
| 通常保育以外の預かりサービス<br>(病児・病後児保育、ベビーシッター等) | <input type="text"/> | 日間 |
| 祖父母など親族による看護                          | <input type="text"/> | 日間 |

次へ

アンケートにご回答いただき、ありがとうございました。

---

〈令和3年3月〉

厚生労働省委託事業

令和2年度 仕事と育児等の両立に関する実態把握のための調査研究事業

仕事と育児等の両立支援に関するアンケート調査報告書

〈労働者調査〉

株式会社日本能率協会総合研究所

〒105-0011 東京都港区芝公園3-1-22 日本能率協会ビル5階

☎03-3578-7500

---